

本資料のうち、枠囲みの内容は営業秘密又は防護上の観点から公開できません。

東海第二発電所 工事計画審査資料	
資料番号	補足-310 改4
提出年月日	平成30年7月13日

東海第二発電所

工事計画に係る説明資料

(その他発電用原子炉の付属施設のうち浸水防護設備)

(抜粋資料)

1.1 機能喪失高さについて

1.1.1 概要

本資料は、原子炉の高温停止、低温停止及びその維持に必要な設備、放射性物質の閉じ込め機能及びその維持に必要な設備並びに使用済燃料プールの冷却機能及び使用済燃料プールへの給水機能を維持するために必要な設備として抽出された溢水防護対象設備、また、溢水評価対象として抽出された重大事故等対処設備について、溢水影響により要求される機能を損なうおそれのある高さ（以下「機能喪失高さ」という。）を明確にする。また、抽出された防護対象設備及び重大事故等対処設備が設置される溢水防護区画を明確にする。

1.1.2 機能喪失高さの考え方

各機器の機能喪失高さの考え方を第 1.1-1 表に示し、期機能機能喪失高さのイメージ図を第 1.1-1 図に示す。また、各機能喪失高さと溢水水位に関する裕度の考え方を第 1.1-2 図に示す。

1.1.3 溢水防護対象設備及び重大事故等対処設備リストの整理

各機器の機能喪失高さの考え方を第 1.1-1 表に示し、期機能機能喪失高さのイメージ図を第 1.1-1 図に示す。また、各機能喪失高さと溢水水位に関する裕度の考え方を第 1.1-2 図に示す。

抽出された溢水防護対象設備及び重大事故等対処設備の設置高さ、機能喪失高さ並びに溢水防護区画について、第 1.1-2 表及び第 1.1-3 表に示す。

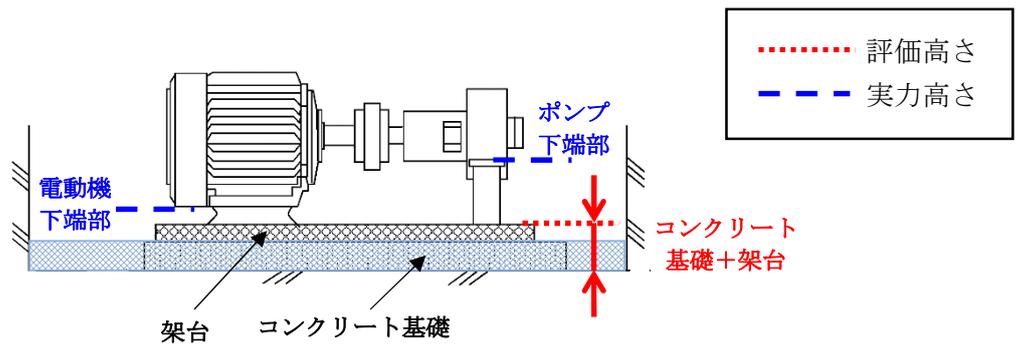
機能喪失高さの記載において、溢水影響を受けない静的機器のうちポンベについては、没水により機能喪失しないことから、機能喪失高さは「－」と記載する。

第 1.1-1 表 溢水による各設備の機能喪失高さの考え方

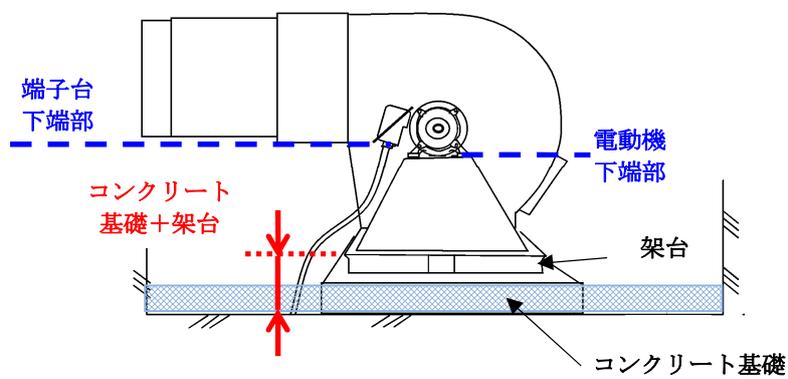
機器	機能喪失高さ	
	実力高さ	評価高さ
弁	①電動弁：弁駆動装置下部 ②空気作動弁，各付属品のうち，最低高さの付属品の下端部	・電動弁，空気作動弁とも <u>弁配管の中心高さ</u>
ダンパ 及び ダクト	・各付属品のうち，最低高さの付属品の下端部	・ダンパ，ダクトとも <u>中心高さ（配管ダクトの場合）</u> ・ダンパ，ダクトの下端高さ
ポンプ	①ポンプ又はモータのいずれか低い方 の下端 ②モータは下端部	・ポンプ，モータの <u>基礎+架台高さ</u> のいずれか低い箇所
ファン	・モータ下端部又は吸込み口高さの低い方	・ファン又はモータの <u>基礎+架台高さ</u> のいずれか低い箇所の高さ
計器	—	・計器類は計器本体又は伝送器の下端部のいずれか低い方 ・計器ラックは <u>床面高さ</u>
電源・盤	・端子台等最下部	・ <u>床面高さ</u>
車両 (移動式)	—	・車両のマフラー，バッテリーあるいはラジエータ等の電気品の下端部*

*：車体の沈み込みも考慮する。

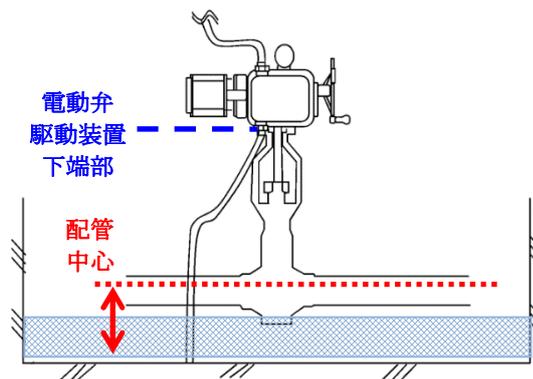
補 足：評価においては，ゆらぎと水上高さを考慮して，機能喪失高さを一律 200 mm 下げ
没水評価を実施する。（第 1.1-2 図参照）



ポンプにおける機能喪失高さ（例）

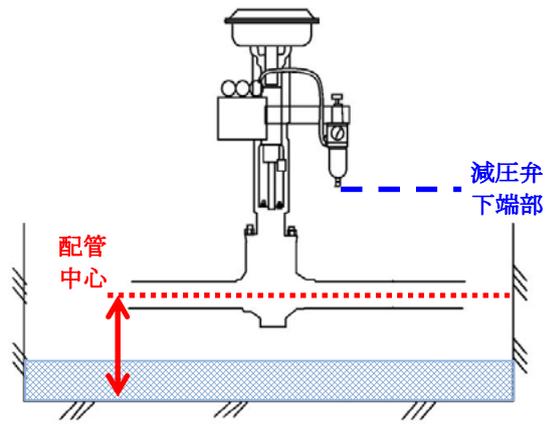


ファンにおける機能喪失高さ（例）

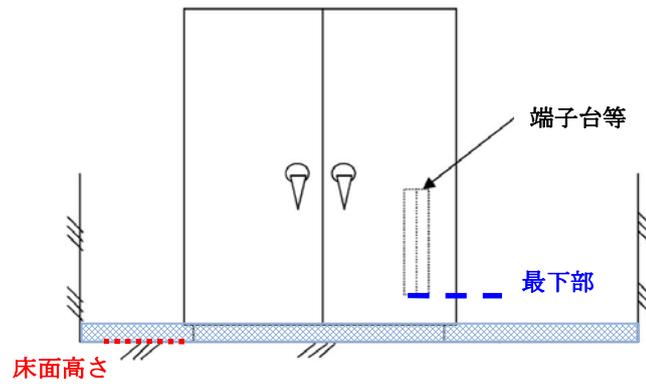


電動弁における機能喪失高さ（例）

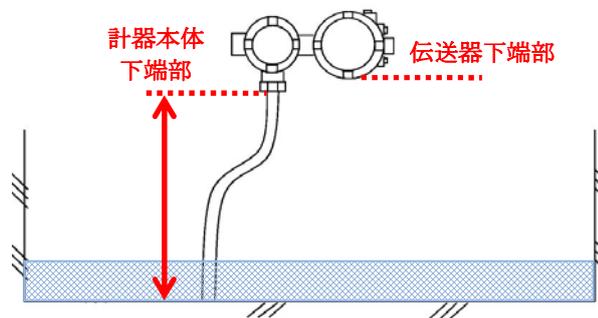
第 1.1-1 図 機能喪失高さに関する「評価高さ」と「実力高さ」の関係（1 / 3）



空気作動弁における機能喪失高さ（例）

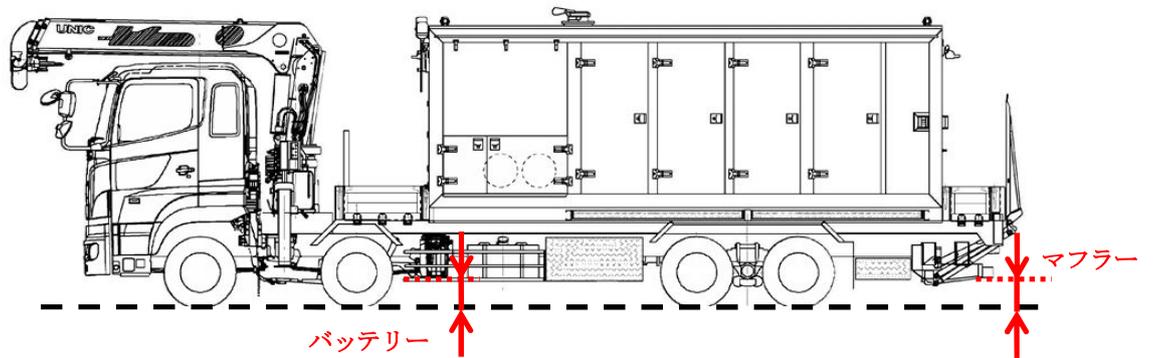


電源・盤における機能喪失高さ（例）



計器における機能喪失高さ（例）

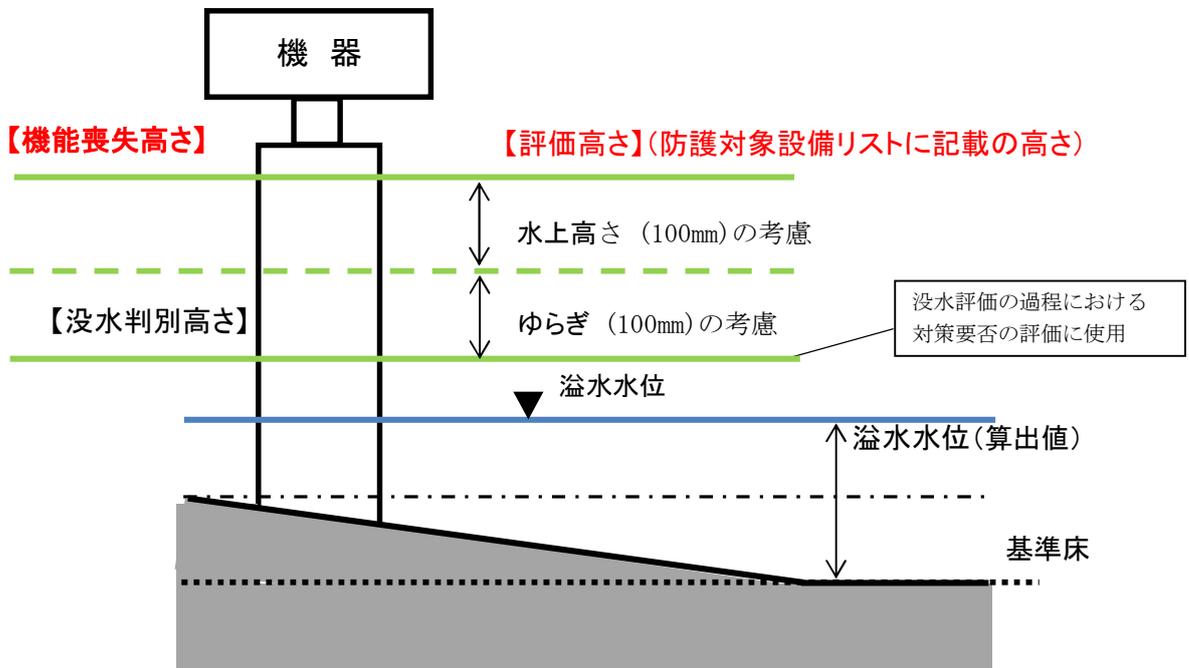
第 1. 1-1 図 機能喪失高さに関する「評価高さ」と「実力高さ」の関係（2 / 3）



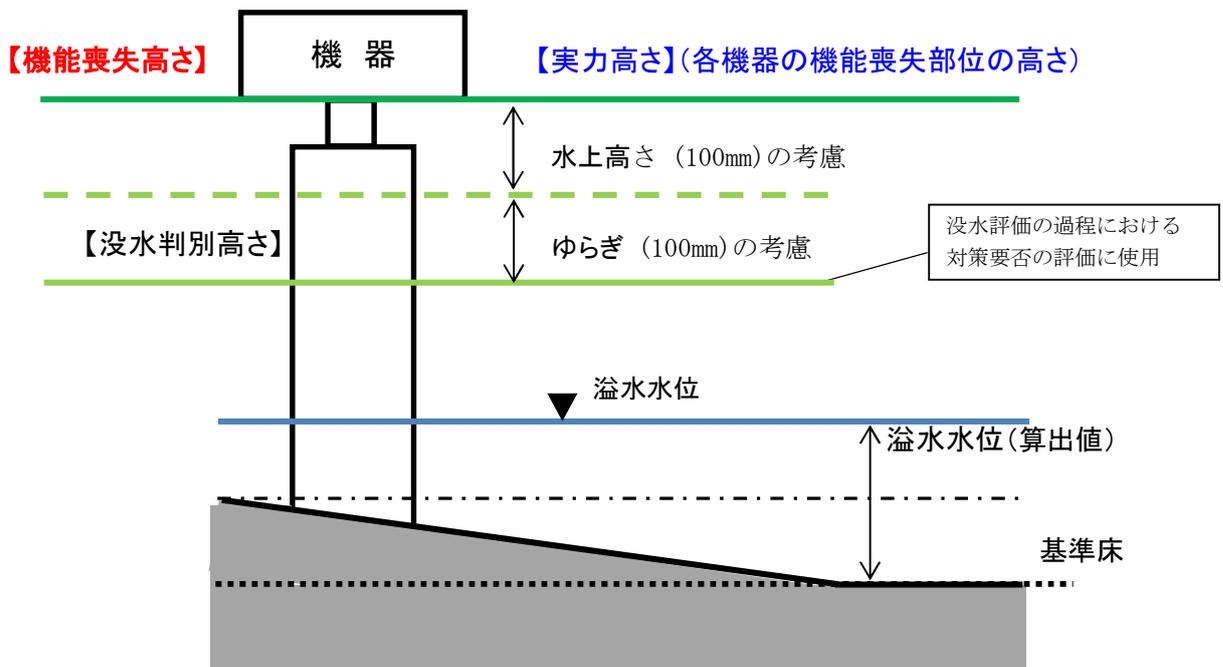
車両における機能喪失高さ（例）

第 1. 1-1 図 機能喪失高さに関する「評価高さ」と「実力高さ」の関係（3 / 3）

【 評価高さを機能喪失高さとする場合 】



【 実力高さを機能喪失高さとする場合 】



第 1.1-2 図 内部溢水評価に用いる高さの関連図

第1.1-2表 防護対象設備リスト (1/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
制御棒駆動系	水圧制御ユニット(スクラム弁含む)(東側)	RB-3-3	原子炉建屋	20.30	21.85	1.55
制御棒駆動系	水圧制御ユニット(スクラム弁含む)(西側)	RB-3-4	原子炉建屋	20.30	21.85	1.55
エリア放射線モニタ系	燃料取替フロア 燃料プール(検出器)(RE-D21-NS03)	RB-6-1	原子炉建屋	46.50	47.23	0.73
エリア放射線モニタ系	燃料取替フロア 燃料プール(現場監視ユニット)(RIA-D21-NS03)	RB-6-1	原子炉建屋	46.50	47.86	1.36
格納容器雰囲気監視系	格納容器雰囲気モニタヒータ電源盤(B)(LCP-188B)	RB-4-2	原子炉建屋	29.00	30.10	1.10
格納容器雰囲気監視系	CAMS (B)系 ヒータ電源用変圧器	RB-4-2	原子炉建屋	29.00	29.00	0.00
格納容器雰囲気監視系	CAMS モニタラック(B)(D23-P001B)	RB-4-2	原子炉建屋	29.00	29.00	0.00
格納容器雰囲気監視系	CAMS 校正用計器ラック(B)(D23-P002B)	RB-4-2	原子炉建屋	29.00	29.00	0.00
格納容器雰囲気監視系	CAMS 校正用ボンベラック(B)(D23-P003B)	RB-4-2	原子炉建屋	29.00	29.00	0.00
格納容器雰囲気監視系	CAMS (A) ドライウェル計装入口隔離弁(D23-F001A(MO))	RB-3-1	原子炉建屋	20.30	24.50	4.20
格納容器雰囲気監視系	CAMS (A) ドライウェル計装出口隔離弁(D23-F002A(MO))	RB-3-1	原子炉建屋	20.30	24.30	4.00
格納容器雰囲気監視系	CAMS (A) サプレッションプール計装入口隔離弁(D23-F003A(MO))	RB-3-1	原子炉建屋	20.30	24.50	4.20
格納容器雰囲気監視系	格納容器雰囲気モニタヒータ電源盤(A)(LCP-188A)	RB-3-1	原子炉建屋	20.30	21.40	1.10
格納容器雰囲気監視系	CAMS (A)系 ヒータ電源用変圧器	RB-3-1	原子炉建屋	20.30	20.30	0.00
格納容器雰囲気監視系	CAMS (B) ドライウェル計装入口隔離弁(D23-F001B(MO))	RB-3-2	原子炉建屋	20.30	25.67	5.37
格納容器雰囲気監視系	CAMS (B) ドライウェル計装出口隔離弁(D23-F002B(MO))	RB-3-2	原子炉建屋	20.30	25.67	5.37
格納容器雰囲気監視系	CAMS (B) サプレッションプール計装入口隔離弁(D23-F003B(MO))	RB-3-2	原子炉建屋	20.30	25.67	5.37
格納容器雰囲気監視系	CAMS (B) サプレッションプール計装ドレン出口隔離弁(D23-F004B(MO))	RB-3-2	原子炉建屋	20.30	25.67	5.37
格納容器雰囲気監視系	CAMS モニタラック(A)(D23-P001A)	RB-3-1	原子炉建屋	20.30	20.30	0.00
格納容器雰囲気監視系	CAMS 校正用計器ラック(A)(D23-P002A)	RB-3-1	原子炉建屋	20.30	20.30	0.00
格納容器雰囲気監視系	CAMS 校正用ボンベラック(A)(D23-P003A)	RB-3-1	原子炉建屋	20.30	20.30	0.00
格納容器雰囲気監視系	ドライウェル圧力(伝送器)(PT-D23-N004A)	RB-3-1	原子炉建屋	20.30	21.60	1.30
格納容器雰囲気監視系	ドライウェル圧力(伝送器)(PT-D23-N004B)	RB-3-2	原子炉建屋	20.30	21.36	1.06
格納容器雰囲気監視系	CAMS (A) サプレッションプール計装ドレン出口隔離弁(D23-F004A(MO))	RB-B1-1	原子炉建屋	2.00	5.40	3.40
格納容器雰囲気監視系	CAMS (A)冷却水入口弁(RHRS(A)系)(3-12F101A(MO))	RB-B1-1	原子炉建屋	2.00	2.40	0.40
格納容器雰囲気監視系	CAMS (A)冷却水出口弁(RHRS(A)系)(3-12F102A(MO))	RB-B1-1	原子炉建屋	2.00	2.40	0.40
格納容器雰囲気監視系	CAMS (B)冷却水入口弁(RHRS(B)系)(3-12F101B(MO))	RB-B1-3	原子炉建屋	2.00	2.40	0.40
格納容器雰囲気監視系	CAMS (B)冷却水出口弁(RHRS(B)系)(3-12F102B(MO))	RB-B1-3	原子炉建屋	2.00	2.40	0.40
原子炉系	原子炉水位・圧力計装ラック(H22-P004)	RB-3-2	原子炉建屋	20.30	20.93	0.63
原子炉系	原子炉水位・圧力計装ラック(H22-P005)	RB-3-1	原子炉建屋	20.30	20.93	0.63

第1.1-2表 防護対象設備リスト (2/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
原子炉系	原子炉水位・圧力計装ラック (H22-P026)					
原子炉系	原子炉水位・圧力計装ラック (H22-P027)					
原子炉系	ジェットポンプループ(A)計装ラック (H22-P010)					
原子炉系	ジェットポンプループ(B)計装ラック (H22-P009)					
原子炉系	COND VAC (A) (伝送器) (PT-B22-N075A)					
原子炉系	COND VAC (B) (伝送器) (PT-B22-N075B)					
原子炉系	COND VAC (C) (伝送器) (PT-B22-N075C)					
原子炉系	COND VAC (D) (伝送器) (PT-B22-N075D)					
原子炉系	MSL PRESS ISO (A) (伝送器) (PT-B22-N076A)					
原子炉系	MSL PRESS ISO (B) (伝送器) (PT-B22-N076B)					
原子炉系	MSL PRESS ISO (C) (伝送器) (PT-B22-N076C)					
原子炉系	MSL PRESS ISO (D) (伝送器) (PT-B22-N076D)					
原子炉補機冷却系	RCW SURGE TANK LEVEL (スイッチ) (LSL-9-192)					
原子炉補機冷却系	RCW SURGE TANK LEVEL (伝送器) (LT-9-192)					
原子炉補機冷却系	ドライウェル内機器原子炉補機冷却水戻り弁 (2-9V33(MO))					
原子炉補機冷却系	ドライウェル内機器原子炉補機冷却水隔離弁 (2-9V30(MO))					
原子炉補機冷却系	RCW 機器冷却器行き弁 (7-9V31(MO))					
原子炉補機冷却系	RCW ポンプ (A) (RCW-PMP-A)					
原子炉補機冷却系	RCW ポンプ (B) (RCW-PMP-B)					
原子炉補機冷却系	RCW ポンプ (C) (RCW-PMP-C)					
原子炉補機冷却系	RCW 熱交バイパス温度制御弁 (TCV-9-92)					
原子炉補機冷却系	RCW TEMP CONTROL (指示調節計) (TIC-9-92)					
原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器 (C72-N009A)					
原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器 (C72-N009B)					
原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器 (C72-N009C)					
原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器 (C72-N009D)					
原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器 (C72-N010A)					
原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器 (C72-N010B)					
原子炉保護系	鉛直方向地震加速度検出器 (C72-N011A)					
原子炉保護系	鉛直方向地震加速度検出器 (C72-N011B)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (3/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器 (C72-N010C)					
原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器 (C72-N010D)					
原子炉保護系	鉛直方向地震加速度検出器 (C72-N011C)					
原子炉保護系	鉛直方向地震加速度検出器 (C72-N011D)					
原子炉保護系	RPS M-Gセット(2A)(発電機/電動機) (RPS-MG-A-GEN /RPS-MG-A-MTR)					
原子炉保護系	RPS M-Gセット(2B) (発電機/電動機) (RPS-MG-B-GEN /RPS-MG-B-MTR)					
原子炉保護系	RPS M-Gセット(2A) 制御盤 (LCP-184A)					
原子炉保護系	RPS M-Gセット(2B) 制御盤 (LCP-184B)					
原子炉保護系	RPS 分電盤(A) (PNL-C72-P001)					
原子炉保護系	RPS 分電盤(B) (PNL-C72-P002)					
残留熱除去系	RHR (A)系 格納容器スプレイ弁 (E12-F016A(MO))					
残留熱除去系	RHR (A)系 格納容器スプレイ弁 (E12-F017A(MO))					
残留熱除去系	RHR (A)系 注入弁 (E12-F042A(MO))					
残留熱除去系	RHR VALVE DIFF PRESS A (伝送器) (DPT-E12-N058A)					
残留熱除去系	RHR VALVE DIFF PRESS B (伝送器) (DPT-E12-N058B)					
残留熱除去系	RHR VALVE DIFF PRESS C (伝送器) (DPT-E12-N058C)					
残留熱除去系	RHR (B)系 テストライン弁 (E12-F024B(MO))					
残留熱除去系	RHR (B)系 注入弁 (E12-F042B(MO))					
残留熱除去系	RHR (C)系 注入弁 (E12-F042C(MO))					
残留熱除去系	RHR (A)系 シャットダウン注入弁 (E12-F053A(MO))					
残留熱除去系	RHR シャットダウンライン隔離弁 (外側) (E12-F008(MO))					
残留熱除去系	RHR (B)系 格納容器スプレイ弁 (E12-F016B(MO))					
残留熱除去系	RHR (B)系 格納容器スプレイ弁 (E12-F017B(MO))					
残留熱除去系	RHR (B)系 シャットダウン注入弁 (E12-F053B(MO))					
残留熱除去系	RHR (A)系サブプレッションプールスプレイ弁 (E12-F027A(MO))					
残留熱除去系	RHR (A)系テストライン弁 (E12-F024A(MO))					
残留熱除去系	RHR (B)系サブプレッションプールスプレイ弁 (E12-F027B(MO))					
残留熱除去系	RHR (A)系ミニフロー弁 (E12-F064A(MO))					
残留熱除去系	RHR (B)系ミニフロー弁 (E12-F064B(MO))					
残留熱除去系	RHR (C)系ミニフロー弁 (E12-F064C(MO))					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (4/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
残留熱除去系	RHR DIV-I 計装ラック (H22-P018)					
残留熱除去系	RHR DIV-II 計装ラック (H22-P021)					
残留熱除去系	RHR 熱交換器(B)バイパス弁 (E12-F048B(MO))					
残留熱除去系	RHR 熱交換器(A)バイパス弁 (E12-F048A(MO))					
残留熱除去系	RHR ポンプ(B)停止時冷却ライン入口弁 (E12-F006B(MO))					
残留熱除去系	RHR ポンプ(B)入口弁 (E12-F004B(MO))					
残留熱除去系	RHR ポンプ(B) (RHR-PMP-C002B)					
残留熱除去系	RHR ポンプ(C) (RHR-PMP-C002C)					
残留熱除去系	RHR ポンプ(C)入口弁 (E12-F004C(MO))					
残留熱除去系	RHR ポンプ(A)停止時冷却ライン入口弁 (E12-F006A(MO))					
残留熱除去系	RHR ポンプ(A)入口弁 (E12-F004A(MO))					
残留熱除去系	RHR ポンプ(A) (RHR-PMP-C002A)					
残留熱除去系	RHR (B)系サンプリング弁 (内側) (E12-F060B(AO))					
残留熱除去系	RHR (B)系サンプリング弁 (外側) (E12-F075B(AO))					
残留熱除去系	RHR (A)系サンプリング弁 (内側) (E12-F060A(AO))					
残留熱除去系	RHR (A)系サンプリング弁 (外側) (E12-F075A(AO))					
残留熱除去系海水系	RHRS 熱交換器(B)海水出口弁 (E12-F068B(MO))					
残留熱除去系海水系	RHRS 熱交換器(A)海水出口弁 (E12-F068A(MO))					
残留熱除去系海水系	HX (A) SEA WATER FLOW (伝送器) (FT-E12-N007A)					
残留熱除去系海水系	HX (B) SEA WATER FLOW (伝送器) (FT-E12-N007B)					
残留熱除去系海水系	RHRS ポンプ(A) (RHRS-PMP-A)					
残留熱除去系海水系	RHRS ポンプ(B) (RHRS-PMP-B)					
残留熱除去系海水系	RHRS ポンプ(C) (RHRS-PMP-C)					
残留熱除去系海水系	RHRS ポンプ(D) (RHRS-PMP-D)					
主蒸気系	主蒸気ドレン弁 (外側隔離弁) (B22-F019(MO))					
主蒸気系	主蒸気ドレン弁 (外側隔離弁) (B22-F067A(MO))					
主蒸気系	主蒸気ドレン弁 (外側隔離弁) (B22-F067B(MO))					
主蒸気系	主蒸気ドレン弁 (外側隔離弁) (B22-F067C(MO))					
主蒸気系	主蒸気ドレン弁 (外側隔離弁) (B22-F067D(MO))					
主蒸気系	主蒸気流量(A)計装ラック (H22-P015)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (5/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
主蒸気系	主蒸気流量(B)計装ラック (H22-P025)					
主蒸気系	主蒸気隔離弁第2弁 (A) (B22-F028A (A0))					
主蒸気系	主蒸気隔離弁第2弁 (B) (B22-F028B (A0))					
主蒸気系	主蒸気隔離弁第2弁 (C) (B22-F028C (A0))					
主蒸気系	主蒸気隔離弁第2弁 (D) (B22-F028D (A0))					
所内電源系	MCC 2A2-2 (MCC 2A2-2)					
所内電源系	MCC 2B2-2 (MCC 2B2-2)					
所内電源系	MCC 2C-9 (MCC 2C-9)					
所内電源系	MCC 2D-9 (MCC 2D-9)					
所内電源系	MCC 2C-7 (MCC 2C-7)					
所内電源系	MCC 2C-8 (MCC 2C-8)					
所内電源系	MCC 2D-7 (MCC 2D-7)					
所内電源系	MCC 2D-8 (MCC 2D-8)					
所内電源系	R/B INST DIST PNL 1					
所内電源系	R/B INST DIST PNL 2					
所内電源系	MCC 2C-3 (MCC 2C-3)					
所内電源系	MCC 2C-5 (MCC 2C-5)					
所内電源系	MCC 2D-3 (MCC 2D-3)					
所内電源系	MCC 2D-5 (MCC 2D-5)					
所内電源系	R/B INST DIST PNL 3					
所内電源系	MCC 2C-1 (MCC 2C-1)					
所内電源系	MCC 2D-1 (MCC 2D-1)					
所内電源系	MCC 2C-2 (MCC 2C-2)					
所内電源系	MCC 2D-2 (MCC 2D-2)					
所内電源系	中央制御室120V交流計装用分電盤2A-1 (PNL-DP-2A-1-AC)					
所内電源系	中央制御室120V交流計装用分電盤2A-2 (PNL-DP-2A-2-AC)					
所内電源系	中央制御室120V交流計装用分電盤2B-1 (PNL-DP-2B-1-AC)					
所内電源系	中央制御室120V交流計装用分電盤2B-2 (PNL-DP-2B-2-AC)					
所内電源系	MCC 2C-6 (MCC 2C-6)					
所内電源系	MCC 2D-6 (MCC 2D-6)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (6/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
所内電源系	120/240V AC INST. DIST. CTR					
所内電源系	120V AC INST HPCS DIST PNL					
所内電源系	120V AC MCR DIST PNL NOR					
所内電源系	6.9kV SWGR. 2B-1					
所内電源系	6.9kV SWGR. 2B-2					
所内電源系	6.9kV SWGR. 2D					
所内電源系	6.9kV SWGR. 2E					
所内電源系	480V PWR. CTR. 2D					
所内電源系	480V PWR. CTR. 2B-2					
所内電源系	MCC 2C-4 (MCC 2C-4)					
所内電源系	MCC 2D-4 (MCC 2D-4)					
所内電源系	MCC HPCS (MCC HPCS)					
所内電源系	6.9kV SWGR. 2A-1					
所内電源系	6.9kV SWGR. 2A-2					
所内電源系	6.9kV SWGR. 2C					
所内電源系	6.9kV SWGR. HPCS					
所内電源系	480V PWR. CTR. 2C					
制御用圧縮空気系	N2 GAS BOMBE DISCH PRESS(指示スイッチ) (PIS-16-900.1)					
制御用圧縮空気系	N2 GAS BOMBE DISCH PRESS(指示スイッチ) (PIS-16-900.2)					
制御用圧縮空気系	ドライウエルN2ボトルガス供給弁 (2- 16V13A(MO))					
制御用圧縮空気系	ドライウエルN2ボトルガス供給弁 (2- 16V13B(MO))					
制御用圧縮空気系	ドライウエルN2供給弁 (2-16V12A(MO))					
制御用圧縮空気系	ドライウエルN2供給弁 (2-16V12B(MO))					
制御用圧縮空気系	ドライウエル制御用空気供給元弁 (2- 16V11(MO))					
制御用圧縮空気系	ドライウエル窒素ボンベガス供給遮断弁 (3-16V900A(AO))					
制御用圧縮空気系	ドライウエル窒素ボンベガス供給遮断弁 (3-16V900B(AO))					
中央制御室換気系	中央制御室チラーユニット(WC2-1) (HVAC- WC2-1)					
中央制御室換気系	中央制御室チラーユニット(WC2-2) (HVAC- WC2-2)					
中央制御室換気系	中央制御室チラーユニット(WC2-1)制御盤 (T41-P036)					
中央制御室換気系	中央制御室チラーユニット(WC2-2)制御盤 (T41-P037)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (7/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
中央制御室換気系	中央制御室エアハンドリングユニットファン(A) (HVAC-AH2-9A)					
中央制御室換気系	中央制御室エアハンドリングユニットファン(B) (HVAC-AH2-9B)					
中央制御室換気系	中央制御室換気系フィルタユニット(A) (HVAC-FLT-A)					
中央制御室換気系	中央制御室換気系フィルタユニット(B) (HVAC-FLT-B)					
中央制御室換気系	中央制御室排気ファン (HVAC-E2-15)					
中央制御室換気系	中央制御室チラー冷水循環ポンプ(A) (HVAC-PMP-P2-3)					
中央制御室換気系	中央制御室チラー冷水循環ポンプ(B) (HVAC-PMP-P2-4)					
中央制御室換気系	中央制御室換気系計装ラック (T41-P020)					
中央制御室換気系	中央制御室換気系計装ラック (T41-P021)					
中央制御室換気系	中央制御室給気隔離弁 (SB2-18A(MO))					
中央制御室換気系	中央制御室給気隔離弁 (SB2-18B(MO))					
中央制御室換気系	中央制御室給気隔離弁 (SB2-19A(MO))					
中央制御室換気系	中央制御室給気隔離弁 (SB2-19B(MO))					
中央制御室換気系	中央制御室排気隔離弁 (SB2-20A(MO))					
中央制御室換気系	中央制御室排気隔離弁 (SB2-20B(MO))					
中央制御室換気系	中央制御室ブースターファン(A) (HVAC-E2-14A)					
中央制御室換気系	中央制御室ブースターファン(B) (HVAC-E2-14B)					
中央制御室換気系	ファン(AH2-9A)入口ダンパ (DMP-A0-T41-F090)					
中央制御室換気系	ファン(AH2-9B)入口ダンパ (DMP-A0-T41-F091)					
中央制御室換気系	非常用MCRフィルターファンE2-14A(S) (DMP-A0-T41-F086)					
中央制御室換気系	非常用MCRフィルターファンE2-14B(S) (DMP-A0-T41-F088)					
中央制御室換気系	AH2-9(A) 出口温度制御弁 (TCV-T41-F084A)					
中央制御室換気系	AH2-9(B) 出口温度制御弁 (TCV-T41-F084B)					
スイッチギヤ室換気系	スイッチギヤ室エアハンドリングユニットファン(A) (HVAC-AH2-10A)					
スイッチギヤ室換気系	スイッチギヤ室エアハンドリングユニットファン(B) (HVAC-AH2-10B)					
スイッチギヤ室換気系	AH2-10A 外気取り入れダンパ (DMP-A0-T41-F056)					
スイッチギヤ室換気系	AH2-10B 外気取り入れダンパ (DMP-A0-T41-F059)					
スイッチギヤ室換気系	AH2-10A 入口ダンパ (DMP-A0-T41-F057)					
スイッチギヤ室換気系	AH2-10B 入口ダンパ (DMP-A0-T41-F058)					
スイッチギヤ室換気系	HVAC SWITCHGEAR VENTILATING SYS. (PNL-T41-P023)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (8/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
スイッチギヤ室 換気系	SWG R室チラー冷水循環ポンプ(A) (HVAC-PMP-P2-5)					
スイッチギヤ室 換気系	SWG R室チラー冷水循環ポンプ(B) (HVAC-PMP-P2-6)					
スイッチギヤ室 換気系	AH2-10(A)出口温度制御弁 (TCV-T41- F005A)					
スイッチギヤ室 換気系	AH2-10(B)出口温度制御弁 (TCV-T41- F005B)					
スイッチギヤ室 換気系	SWG Rチラーユニット(WC2-3A) (HVAC- WC2-3A)					
スイッチギヤ室 換気系	SWG Rチラーユニット(WC2-3B) (HVAC- WC2-3B)					
スイッチギヤ室 換気系	SWG Rチラーユニット(WC2-4A) (HVAC- WC2-4A)					
スイッチギヤ室 換気系	SWG Rチラーユニット(WC2-4B) (HVAC- WC2-4B)					
バッテリー室換 気系	バッテリー室エアハンドリングユニット ファン(A) (HVAC-AH2-12A)					
バッテリー室換 気系	バッテリー室エアハンドリングユニット ファン(B) (HVAC-AH2-12B)					
バッテリー室換 気系	バッテリー室排風機(A) (HVAC-E2-11A)					
バッテリー室換 気系	バッテリー室排風機(B) (HVAC-E2-11B)					
バッテリー室換 気系	E2-11(A)出口ダンパ (DMP-A0-T41-F054)					
バッテリー室換 気系	E2-11(B)出口ダンパ (DMP-A0-T41-F055)					
バッテリー室換 気系	HVAC BATTERY ROOM VENTILATING SYS. (P PNL-T41-P022)					
直流電源設備	直流125V MCC 2A-2 (125V DC MCC 2A-2)					
直流電源設備	直流125V MCC 2A-1 (125V DC MCC 2A-1)					
直流電源設備	直流 250V 蓄電池 (250V DC BATTERY)					
直流電源設備	直流 125V 蓄電池(HPCS) (125V DC HPCS BATTERY)					
直流電源設備	直流 125V 充電器(2A) (125V DC 2A BATT. CHARGER)					
直流電源設備	直流 125V 充電器(2B) (125V DC 2B BATT. CHARGER)					
直流電源設備	直流 125V 充電器(HPCS) (125V DC HPCS BATT. CHARGER)					
直流電源設備	直流 125V 配電盤(2A) (125V DC DIST CTR 2A)					
直流電源設備	直流 125V 配電盤(2B) (125V DC DIST CTR 2B)					
直流電源設備	直流 125V 配電盤(HPCS) (125V DC DIST CTR HPCS)					
直流電源設備	直流 250V タービン配電盤 (250V DC TURB DIST CTR)					
直流電源設備	直流 125V 分電盤(2A-1) (125V DC DIST PNL 2A-1)					
直流電源設備	直流 125V 分電盤(2A-2) (125V DC DIST PNL 2A-2)					
直流電源設備	直流 125V 分電盤(2B-1) (125V DC DIST PNL 2B-1)					
直流電源設備	直流 125V 分電盤(2B-2) (125V DC DIST PNL 2B-2)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (9/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
直流電源設備	直流 125V 分電盤(HPCS) (125V DC DIST PNL HPCS)					
直流電源設備	直流 125V 分電盤(2B-2-1) (125V DC DIST PNL 2B-2-1)					
直流電源設備	直流 250V 充電器(常用, 予備) (250V DC BATT. CHARGER)					
直流電源設備	直流 ±24V 分電盤(2A) (24V DC DIST PNL 2A)					
直流電源設備	直流 ±24V 分電盤(2B) (24V DC DIST PNL 2B)					
直流電源設備	直流 ±24V 充電器(2A) (24V DC 2A BATT. CHARGER)					
直流電源設備	直流 ±24V 充電器(2B) (24V DC 2B BATT. CHARGER)					
直流電源設備	直流 ±24V 蓄電池(2A) (24V DC 2A BATTERY)					
直流電源設備	直流 ±24V 蓄電池(2B) (24V DC 2B BATTERY)					
直流電源設備	地絡検出盤 (直流分電盤2A-1) (PNL-LCP-177)					
直流電源設備	地絡検出盤 (直流分電盤2A-2) (PNL-LCP-178)					
直流電源設備	地絡検出盤 (直流分電盤2B-1) (PNL-LCP-179)					
直流電源設備	直流 125V 蓄電池(2A) (125V DC 2A BATTERY)					
直流電源設備	直流 125V 蓄電池(2B) (125V DC 2B BATTERY)					
直流電源設備	直流 125V 蓄電池(2B) (125V DC 2B BATTERY)					
直流電源設備	直流 125V 分電盤(2A-2-1) (125V DC DIST PNL 2A-2-1)					
燃料プール冷却 浄化系	FPC スキマーサージタンク補給水弁 (7-18V71(MO))					
燃料プール冷却 浄化系	SKIMMER SURGE TANK HI LEVEL(スイッチ) (LSH-G41-N004)					
燃料プール冷却 浄化系	SKIMMER SURGE TANK LO LEVEL(スイッチ) (LSL-G41-N005)					
燃料プール冷却 浄化系	FPC SKIMMER SURGE TANK LI (PNL-LCP-133)					
燃料プール冷却 浄化系	FUEL POOL TEMP (検出器) (TE-G41-N015)					
燃料プール冷却 浄化系	FPF/DEMIN. CONTROL PNL. (PNL-G41-Z010-100)					
燃料プール冷却 浄化系	FPC F/D INST. RACK (PNL-LR-R-46A)					
燃料プール冷却 浄化系	FPC F/D INST. RACK (PNL-LR-R-46B)					
燃料プール冷却 浄化系	SKIMMER SURGE TANK LO LOLEVEL(スイッチ) (LSLL-G41-N006)					
燃料プール冷却 浄化系	SKIMMER SURGE TANK HI LEVEL(伝送器) (LT-G41-N100)					
燃料プール冷却 浄化系	FPC SYS PUMP AREA PNL. (G41-P002)					
燃料プール冷却 浄化系	PUMP SECTION LO PRESS & ALARM(スイッチ) (PSL-G41-N007A)					
燃料プール冷却 浄化系	PUMP SECTION LO PRESS & ALARM(スイッチ) (PSL-G41-N007B)					
燃料プール冷却 浄化系	FPC F/D(A) 出口弁 (G41-102A(A0))					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (10/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
燃料プール冷却 浄化系	FPC F/D(A) 出口流量制御弁 (G41-FCV-11A)					
燃料プール冷却 浄化系	FPC F/D(B) 出口弁 (G41-102B(A0))					
燃料プール冷却 浄化系	FPC F/D(B) 出口流量制御弁 (G41-FCV-11B)					
燃料プール冷却 浄化系	FPC 再循環ポンプ(A) (FPC-PMP-C001A)					
燃料プール冷却 浄化系	FPC 再循環ポンプ(B) (FPC-PMP-C001B)					
バイタル交流電 源設備	バイタル交流分電盤 (PNL-VITAL-AC-1)					
バイタル交流電 源設備	バイタル交流電源装置 (PNL-SUPS)					
バイタル交流 電源設備	バイタル交流分電盤2 (PNL-VITAL-AC-2)					
非常用ガス再循 環系	FRVS INST. RACK (A) (PNL-LR-R-43)					
非常用ガス再循 環系	FRVS 排風機(A) (HVAC-E2-13A)					
非常用ガス再循 環系	FRVS 排風機(B) (HVAC-E2-13B)					
非常用ガス再循 環系	FRVS トレイン(A) フィルタ (FRVS-FLT-A)					
非常用ガス再循 環系	FRVS トレイン(B) フィルタ (FRVS-FLT-B)					
非常用ガス再循 環系	FRVS INST. RACK (B) (PNL-LR-R-44)					
非常用ガス再循 環系	FRVS トレイン(A) ヒータ (FRVS-HEX-EHC2- 6A)					
非常用ガス再循 環系	FRVS トレイン(B) ヒータ (FRVS-HEX-EHC2- 6B)					
非常用ガス再循 環系	FRVS トレイン(A) ヒータ制御盤 (PNL-LCP- 122)					
非常用ガス再循 環系	FRVS トレイン(B) ヒータ制御盤 (PNL-LCP- 125)					
非常用ガス再循 環系	FRVS (A) AIR HEATER AUTO RESET(検出器) (TE-26-940A)					
非常用ガス再循 環系	FRVS (B) AIR HEATER AUTO RESET(検出器) (TE-26-940B)					
非常用ガス再循 環系	FRVS (A) AIR HEATER HAND RESET(検出器) (TE-26-941A)					
非常用ガス再循 環系	FRVS (B) AIR HEATER HAND RESET(検出器) (TE-26-941B)					
非常用ガス再循 環系	FRVS TRAIN (A) INLET TEMP(検出器) (TE- 26-31. 1A)					
非常用ガス再循 環系	FRVS TRAIN (B) INLET TEMP(検出器) (TE- 26-31. 1B)					
非常用ガス再循 環系	FRVS TRAIN (A) OUTLET TEMP(検出器) (TE- 26-31. 4A)					
非常用ガス再循 環系	FRVS TRAIN (B) OUTLET TEMP(検出器) (TE- 26-31. 4B)					
非常用ガス再循 環系	FRVS TRAIN (A) ADSOVER IN TEMP(検出器) (TE-26-909A)					
非常用ガス再循 環系	FRVS TRAIN (B) ADSOVER IN TEMP(検出器) (TE-26-909B)					
非常用ガス再循 環系	FRVS TRAIN (A) ADSOVER OUT TEMP(検出器) (TE-26-910A)					
非常用ガス再循 環系	FRVS TRAIN (B) ADSOVER OUT TEMP(検出器) (TE-26-910B)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (11/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
非常用ガス再循環系	FRVS 通常排気系隔離弁(A) (SB2-12A(A0))					
非常用ガス再循環系	FRVS 通常排気系隔離弁(B) (SB2-12B(A0))					
非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(A)入口ダンパ (SB2-5A(A0))					
非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(B)入口ダンパ (SB2-5B(A0))					
非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(A)出口ダンパ (SB2-7A(A0))					
非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(B)出口ダンパ (SB2-7B(A0))					
非常用ガス再循環系	FRVS 循環ダンパ (SB2-13A) (SB2-13A(A0))					
非常用ガス再循環系	FRVS 循環ダンパ (SB2-13B) (SB2-13B(A0))					
非常用ガス処理系	SGTS 排風機(A) (HVAC-E2-10A)					
非常用ガス処理系	SGTS 排風機(B) (HVAC-E2-10B)					
非常用ガス処理系	SGTS トレイン(A)フィルタ (SGTS-FLT-A)					
非常用ガス処理系	SGTS トレイン(B)フィルタ (SGTS-FLT-B)					
非常用ガス処理系	SGTS INST. RACK (A) (PNL-LR-R-47)					
非常用ガス処理系	SGTS INST. RACK (B) (PNL-LR-R-48)					
非常用ガス処理系	SGTS トレイン(A)ヒータ (SGTS-HEX-EHC2-7A)					
非常用ガス処理系	SGTS トレイン(B)ヒータ (SGTS-HEX-EHC2-7B)					
非常用ガス処理系	SGTS トレイン(A)エアヒータ制御盤 (PNL-LCP-116)					
非常用ガス処理系	SGTS トレイン(B)エアヒータ制御盤 (PNL-LCP-119)					
非常用ガス処理系	SGTS (A) AIR HEATER AUTO RESET(検出器) (TE-26-950A)					
非常用ガス処理系	SGTS (B) AIR HEATER AUTO RESET(検出器) (TE-26-950B)					
非常用ガス処理系	SGTS (A) AIR HEATER HAND RESET(検出器) (TE-26-951A)					
非常用ガス処理系	SGTS (B) AIR HEATER HAND RESET(検出器) (TE-26-951B)					
非常用ガス処理系	SGTS TRAIN (A) INLET TEMP(検出器) (TE-26-30.1A)					
非常用ガス処理系	SGTS TRAIN (B) INLET TEMP(検出器) (TE-26-30.1B)					
非常用ガス処理系	SGTS TRAIN (A) OUTLET TEMP(検出器) (TE-26-30.4A)					
非常用ガス処理系	SGTS TRAIN (B) OUTLET TEMP(検出器) (TE-26-30.4B)					
非常用ガス処理系	SGTS TRAIN (A) ADSOVER IN TEMP(検出器) (TE-26-921A)					
非常用ガス処理系	SGTS TRAIN (B) ADSOVER IN TEMP(検出器) (TE-26-921B)					
非常用ガス処理系	SGTS TRAIN (A) ADSOVER OUT TEMP(検出器) (TE-26-922A)					
非常用ガス処理系	SGTS TRAIN (B) ADSOVER OUT TEMP(検出器) (TE-26-922B)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (12/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
非常用ガス処理系	SGTS トレイン(A)入口ダンパ (SB2-9A(A0))					
非常用ガス処理系	SGTS トレイン(B)入口ダンパ (SB2-9B(A0))					
非常用ガス処理系	SGTS トレイン(A)出口ダンパ (SB2-11A(A0))					
非常用ガス処理系	SGTS トレイン(B)出口ダンパ (SB2-11B(A0))					
非常用ガス再循環系/非常用ガス処理系	FRVS-SGTS(A)HEATER CONT. PNL (LCP-133)					
非常用ガス再循環系/非常用ガス処理系	FRVS-SGTS(B)HEATER CONT. PNL (LCP-134)					
非常用ガス再循環系/非常用ガス処理系	FRVS SGTS 系入口ダンパ(SB2-4A) (SB2-4A(A0))					
非常用ガス再循環系/非常用ガス処理系	FRVS SGTS 系入口ダンパ(SB2-4B) (SB2-4B(A0))					
非常用ディーゼル発電設備	2C ディーゼル発電機/機関 (GEN-DG-2C/DGU-2C)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 制御盤 (DGCP/2C)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 中性点接地変圧器盤 (PNL-NGT-2C)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 自動電圧調整器盤 (PNL-DG-AVR-2C)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C シリコン整流器盤 (PNL-DG-SR-2C)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 交流リアクトル盤 (PNL-ACX-2C)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C シリコン整流器用変圧器盤 (PNL-SRT-2C)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 可飽和変流器 (PNL-SCT-2C)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 始動用電磁弁(No.1) (3-14E147D-1)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 始動用電磁弁(No.2) (3-14E147D-2)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C INST. RACK (R-56)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C DIESEL ENGINE INST. RACK (R-65)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C シリンダー油タンク (DG-VSL-2C-DGLO-2)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 潤滑油サンプタンク (DG-VSL-2C-DGLO-1)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C潤滑油サンプタンクベント管 (7-6-DGLO-125)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C燃料油タンク(燃料デイトンク) (DG-VSL-2C-DO-1)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C燃料油タンクベント管 (3-11/4-DO-120)					
非常用ディーゼル発電設備	燃料デイトンク液面レベルスイッチ(2C) (DG-LITS-105)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C機関ベント管 (7-8-DGLO-113)					
非常用ディーゼル発電設備	2D ディーゼル発電機/機関 (GEN-DG-2D/DGU-2D)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 制御盤 (DGCP/2D)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 中性点接地変圧器盤 (PNL-NGT-2D)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (13/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 自動電圧調整器盤 (PNL-DG-AVR-2D)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D シリコン整流器盤 (PNL-DG-SR-2D)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 交流リアクトル盤 (PNL-ACX-2D)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D シリコン整流器用変圧器盤 (PNL-SRT-2D)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 可飽和変流器 (PNL-SCT-2D)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 始動用電磁弁(No.1) (3-14-E47D-1)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 始動用電磁弁(No.2) (3-14-E47D-2)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D INST. RACK (R-52)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D DIESEL ENGINE INST. RACK (R-64)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D シリンダー油タンク (DG-VSL-2D-DGL0-2)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 潤滑油サンプタンク (DG-VSL-2D-DGL0-1)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D潤滑油サンプタンクベント管 (7-6-DGL0-25)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D燃料油タンク(燃料デイトンク) (DG-VSL-2D-D0-1)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D燃料油タンクベント管 (3-11/4-D0-20)					
非常用ディーゼル発電設備	燃料デイトンク液面レベルスイッチ(2D) (DG-LITS-5)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D機関ベント管 (7-8-DGL0-13)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C吸気系フィルタ (L側) (DG-2C-AE-FLT-INTAKE-L)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C吸気系フィルタ (R側) (DG-2C-AE-FLT-INTAKE-R)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D吸気系フィルタ (L側) (DG-2D-AE-FLT-INTAKE-L)					
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D吸気系フィルタ (R側) (DG-2D-AE-FLT-INTAKE-R)					
非常用ディーゼル発電機海水系	DGSW ポンプ(2C) (DGSW-PMP-2C)					
非常用ディーゼル発電機海水系	DGSW ポンプ(2D) (DGSW-PMP-2D)					
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	HPCS ディーゼル発電機/機関 (GEN-DG-HPCS/DGU-HPCS)					
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	DG HPCS 制御盤 (DGCP/2H)					
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	HPCS DG 中性点接地変圧器盤 (PNL-NGT-HPCS)					
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	HPCS DG 自動電圧調整器盤 (PNL-DG-AVR-HPCS)					
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	HPCS DG シリコン整流器盤 (PNL-DG-SR-HPCS)					
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	HPCS DG 交流リアクトル盤 (PNL-ACX-HPCS)					
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	HPCS DG シリコン整流器用変圧器盤 (PNL-SRT-HPCS)					
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	HPCS DG 可飽和変流器盤 (PNL-SCT-HPCS)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (14/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電設備	HPCS DG 起動用電磁弁(No.1) (3-14E247D-1)					
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電設備	HPCS DG 起動用電磁弁(No.2) (3-14E247D-2)					
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電設備	DG HPCS INST. RACK (R-60)					
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電設備	DG HPCS DIESEL ENGINE INST. RACK (R-66)					
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電設備	HPCS DG シリンダー油タンク (DG-VSL-HPCS-DGLO-2)					
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電設備	HPCS DG 潤滑油サンプタンク (DG-VSL-HPCS-DGLO-1)					
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電設備	HPCS DG潤滑油サンプタンクベント管 (7-6-DGLO-225)					
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電設備	HPCS DG燃料油タンク(燃料デイトンク) (DG-VSL-HPCS-DO-1)					
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電設備	HPCS DG燃料油タンクベント管 (3-11/4-DO-220)					
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電設備	燃料デイトンク液面レベルスイッチ(HPCS) (DG-LITS-205)					
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電設備	HPCS DG機関ベント管 (7-8-DGLO-213)					
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電設備	HPCS DG吸気系フィルタ (L側) (DG-HPCS-AE-FLT-INTAKE-L)					
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電設備	HPCS DG吸気系フィルタ (R側) (DG-HPCS-AE-FLT-INTAKE-R)					
高圧炉心スプレ イ系ディーゼル 発電機海水系	HPCS-DGSW ポンプ (DGSW-PMP-HPCS)					
ディーゼル室換 気系	DG 2Cルーフベントファン (PV2-10)					
ディーゼル室換 気系	DG 2Cルーフベントファン (PV2-11)					
ディーゼル室換 気系	DG 2Dルーフベントファン (PV2-6)					
ディーゼル室換 気系	DG 2Dルーフベントファン (PV2-7)					
ディーゼル室換 気系	DG HPCSルーフベントファン (PV2-8)					
ディーゼル室換 気系	DG HPCSルーフベントファン (PV2-9)					
ディーゼル室換 気系	2D DG室外気取入ダンパ(A) (AO-T41-F060A)					
ディーゼル室換 気系	2D DG室外気取入ダンパ(B) (AO-T41-F060B)					
ディーゼル室換 気系	2D DG室外気取入ダンパ(C) (AO-T41-F060C)					
ディーゼル室換 気系	2D DG室外気取入ダンパ(D) (AO-T41-F060D)					
ディーゼル室換 気系	2D DG室外気取入ダンパ(E) (AO-T41-F060E)					
ディーゼル室換 気系	2D DG室外気取入ダンパ(F) (AO-T41-F060F)					
ディーゼル室換 気系	2D DG室外気取入ダンパ(A) (AO-T41-F061A)					
ディーゼル室換 気系	2D DG室外気取入ダンパ(B) (AO-T41-F061B)					
ディーゼル室換 気系	2D DG室外気取入ダンパ(C) (AO-T41-F061C)					
ディーゼル室換 気系	2D DG室外気取入ダンパ(D) (AO-T41-F061D)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (15/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
ディーゼル室換気系	HVAC D/G 2D EQUIP ROOM VENTILATING SYS. (PNL-T41-P008)					
ディーゼル室換気系	HPCS DG室外気取入ダンパ(A) (A0-T41-F062A)					
ディーゼル室換気系	HPCS DG室外気取入ダンパ(B) (A0-T41-F062B)					
ディーゼル室換気系	HPCS DG室外気取入ダンパ(C) (A0-T41-F062C)					
ディーゼル室換気系	HPCS DG室外気取入ダンパ(D) (A0-T41-F062D)					
ディーゼル室換気系	HPCS DG室外気取入ダンパ(A) (A0-T41-F063A)					
ディーゼル室換気系	HPCS DG室外気取入ダンパ(B) (A0-T41-F063B)					
ディーゼル室換気系	HPCS DG室外気取入ダンパ(C) (A0-T41-F063C)					
ディーゼル室換気系	HPCS DG室外気取入ダンパ(D) (A0-T41-F063D)					
ディーゼル室換気系	HVAC D/G HPCS EQUIP ROOM VENTILATING SYS. (PNL-T41-P009)					
ディーゼル室換気系	2C DG室外気取入ダンパ(A) (A0-T41-F064A)					
ディーゼル室換気系	2C DG室外気取入ダンパ(B) (A0-T41-F064B)					
ディーゼル室換気系	2C DG室外気取入ダンパ(C) (A0-T41-F064C)					
ディーゼル室換気系	2C DG室外気取入ダンパ(D) (A0-T41-F064D)					
ディーゼル室換気系	2C DG室外気取入ダンパ(A) (A0-T41-F065A)					
ディーゼル室換気系	2C DG室外気取入ダンパ(B) (A0-T41-F065B)					
ディーゼル室換気系	2C DG室外気取入ダンパ(C) (A0-T41-F065C)					
ディーゼル室換気系	2C DG室外気取入ダンパ(D) (A0-T41-F065D)					
ディーゼル室換気系	HVAC D/G 2C EQUIP ROOM VENTILATING SYS. (PNL-T41-P010)					
ディーゼル発電機燃料油系	燃料移送ポンプ(A) (DO-PMP-A)					
ディーゼル発電機燃料油系	燃料移送ポンプ(B) (DO-PMP-B)					
ディーゼル発電機燃料油系	燃料移送ポンプ(C) (DO-PMP-C)					
ディーゼル発電機燃料油系	軽油貯蔵タンク					
プロセス放射線モニタ系	R/B REFUELING EXHAUST RADIATION MONITOR (A) (検出器) (D17-N300A)					
プロセス放射線モニタ系	R/B REFUELING EXHAUST RADIATION MONITOR (B) (検出器) (D17-N300B)					
プロセス放射線モニタ系	R/B REFUELING EXHAUST RADIATION MONITOR (C) (検出器) (D17-N300C)					
プロセス放射線モニタ系	R/B REFUELING EXHAUST RADIATION MONITOR (D) (検出器) (D17-N300D)					
プロセス放射線モニタ系	MAIN STEAM LINE (A) RADIATION MONITOR (検出器) (D17-N003A)					
プロセス放射線モニタ系	MAIN STEAM LINE (B) RADIATION MONITOR (検出器) (D17-N003B)					
プロセス放射線モニタ系	MAIN STEAM LINE (C) RADIATION MONITOR (検出器) (D17-N003C)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (16/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
プロセス放射線 モニタ系	MAIN STEAM LINE (D) RADIATION MONITOR (検出器) (D17-N003D)					
プロセス放射線 モニタ系	原子炉建屋排気筒モニタ (A) (検出器) (D17-N009A)					
プロセス放射線 モニタ系	原子炉建屋排気筒モニタ (B) (検出器) (D17-N009B)					
プロセス放射線 モニタ系	原子炉建屋排気筒モニタ (C) (検出器) (D17-N009C)					
プロセス放射線 モニタ系	原子炉建屋排気筒モニタ (D) (検出器) (D17-N009D)					
ほう酸水注入系	ほう酸水注入ポンプ(A) (SLC-PMP-C001A)					
ほう酸水注入系	ほう酸水注入ポンプ(B) (SLC-PMP-C001B)					
ほう酸水注入系	ほう酸水貯蔵タンク (SLC-VSL-A001)					
ほう酸水注入系	SLC 計装ラック (H22-P011)					
ほう酸水注入系	SLC 貯蔵タンク出口弁(A) (C41- F001A(MO))					
ほう酸水注入系	SLC 貯蔵タンク出口弁(B) (C41- F001B(MO))					
ほう酸水注入系	SLC 爆破弁(A) (C41-F004A)					
ほう酸水注入系	SLC 爆破弁(B) (C41-F004B)					
ほう酸水注入系	SLC PUMP DISCH PRESS (伝送器) (PT-C41- N004)					
ほう酸水注入系	SLC テスト逆止弁バイパス弁 (C41- FF004(AO))					
補機冷却海水系	ASW ポンプ(A) (ASW-PMP-A)					
補機冷却海水系	ASW ポンプ(B) (ASW-PMP-B)					
補機冷却海水系	ASW ポンプ(C) (ASW-PMP-C)					
漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (A) (検出器) (TE-E31- N029A)					
漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (B) (検出器) (TE-E31- N029B)					
漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (C) (検出器) (TE-E31- N029C)					
漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (D) (検出器) (TE-E31- N029D)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器) (TE-E31- N031A)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器) (TE-E31- N031B)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器) (TE-E31- N031C)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器) (TE-E31- N031D)					
漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (A) (検出器) (TE- E31-N030A)					
漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (B) (検出器) (TE- E31-N030B)					
漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (C) (検出器) (TE- E31-N030C)					
漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (D) (検出器) (TE- E31-N030D)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (17/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
漏えい検出系	核分裂生成物モニタ系サンプリング弁 (E31-F010A(A0))					
漏えい検出系	核分裂生成物モニタ系サンプリング弁 (E31-F011A(A0))					
漏えい検出系	核分裂生成物モニタ系サンプリング弁 (E31-F010B(A0))					
漏えい検出系	核分裂生成物モニタ系サンプリング弁 (E31-F011B(A0))					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器) (TE-E31- N044A)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器) (TE-E31- N044B)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器) (TE-E31- N044C)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器) (TE-E31- N044D)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器) (TE-E31- N045A)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器) (TE-E31- N045B)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器) (TE-E31- N045C)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器) (TE-E31- N045D)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器) (TE-E31- N046A)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器) (TE-E31- N046B)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器) (TE-E31- N046C)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器) (TE-E31- N046D)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器) (TE-E31- N039A)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器) (TE-E31- N039B)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器) (TE-E31- N039C)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器) (TE-E31- N039D)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器) (TE-E31- N040A)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器) (TE-E31- N040B)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器) (TE-E31- N040C)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器) (TE-E31- N040D)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器) (TE-E31- N041A)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器) (TE-E31- N041B)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器) (TE-E31- N041C)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器) (TE-E31- N041D)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器) (TE-E31- N042A)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器) (TE-E31- N042B)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (18/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器) (TE-E31-N042C)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器) (TE-E31-N042D)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器) (TE-E31-N043A)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器) (TE-E31-N043B)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器) (TE-E31-N043C)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器) (TE-E31-N043D)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器) (TE-E31-N047A)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器) (TE-E31-N047B)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器) (TE-E31-N047C)					
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器) (TE-E31-N047D)					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS プロウ(A) (FCS-HVA-T49-BLOWER-A)					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS 再結合器(A) (FCS-HEX-1A)					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS 加熱器(A) (FCS-HEX-HTR-A)					
可燃性ガス濃度 制御系	プロウ(A)入口ガス温度(検出器) (TE-T49-2A)					
可燃性ガス濃度 制御系	加熱管2/3位置(A)ガス温度(検出器) (TE-T49-4A)					
可燃性ガス濃度 制御系	加熱管(A)出口ガス温度(検出器) (TE-T49-5A)					
可燃性ガス濃度 制御系	加熱管(A)出口壁温度(検出器) (TE-T49-6A)					
可燃性ガス濃度 制御系	再結合(A)ガス温度(検出器) (TE-T49-7A)					
可燃性ガス濃度 制御系	再結合器(A)壁温度(検出器) (TE-T49-8A)					
可燃性ガス濃度 制御系	再循環(A)ガス温度(検出器) (TE-T49-9A)					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS ヒータ制御盤(A) (PNL-FCS-HEATER-A)					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS (A)冷却器冷却水元弁 (E12-FF104A(MO))					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS 冷却器冷却水入口弁 (MV-10A(MO))					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS 入口制御弁 (FV-1A(MO))					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS 再循環制御弁 (FV-2A(MO))					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS(A)系統流量計装					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS プロウ(B) (FCS-HVA-T49-BLOWER-B)					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS 再結合器(B) (FCS-HEX-1B)					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS 加熱器(B) (FCS-HEX-HTR-B)					
可燃性ガス濃度 制御系	プロウ(B)入口ガス温度(検出器) (TE-T49-2B)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (19/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
可燃性ガス濃度 制御系	加熱管2/3位置(B)ガス温度(検出器) (TE-T49-4B)					
可燃性ガス濃度 制御系	加熱管(B)出口ガス温度(検出器) (TE-T49-5B)					
可燃性ガス濃度 制御系	加熱管(B)出口壁温度(検出器) (TE-T49-6B)					
可燃性ガス濃度 制御系	再結合(B)ガス温度(検出器) (TE-T49-7B)					
可燃性ガス濃度 制御系	再結合器(B)壁温度(検出器) (TE-T49-8B)					
可燃性ガス濃度 制御系	再循環(B)ガス温度(検出器) (TE-T49-9B)					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS ヒータ制御盤(B) (PNL-FCS-HEATER-B)					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS (B) 冷却器冷却水元弁 (E12-FF104B(MO))					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS 冷却器冷却水入口弁 (MV-10B(MO))					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS 入口制御弁 (FV-1B(MO))					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS 再循環制御弁 (FV-2B(MO))					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS (B) 系統流量計装					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS (B)系 入口管隔離弁 (2-43V-1B(MO))					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS (A)系入口管隔離弁 (2-43V-1A(MO))					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS (A)系出口管隔離弁 (2-43V-3A(MO))					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS (A)系出口弁 (2-43V-2A(MO))					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS (B)系出口管隔離弁 (2-43V-3B(MO))					
可燃性ガス濃度 制御系	FCS (B)系出口弁 (2-43V-2B(MO))					
原子炉隔離時冷 却系	RCIC 注入弁 (E51-F013(MO))					
原子炉隔離時冷 却系	RCIC 外側隔離弁 (E51-F064(MO))					
原子炉隔離時冷 却系	RCIC タービン排気弁 (E51-F068(MO))					
原子炉隔離時冷 却系	RCIC 真空ポンプ出口弁 (E51-F069(MO))					
原子炉隔離時冷 却系	RCIC DIV-I 計装ラック (H22-P017)					
原子炉隔離時冷 却系	RCIC DIV-II 計装ラック (H22-P029)					
原子炉隔離時冷 却系	RCIC ポンプ/タービン (RCIC-PMP-C001/TBN-RCIC-C002)					
原子炉隔離時冷 却系	RCIC ポンプサブプレッションプール水供給弁 (E51-F031(MO))					
原子炉隔離時冷 却系	RCIC ミニフロー弁 (E51-F019(MO))					
原子炉隔離時冷 却系	RCIC 潤滑油クーラー冷却水供給弁 (E51-F046(MO))					
原子炉隔離時冷 却系	RCIC 蒸気供給弁 (E51-F045(MO))					
原子炉隔離時冷 却系	RCIC 弁 (E51-F045) バイパス弁 (E51-F095(MO))					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (20/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
原子炉隔離時冷却系	RCIC トリップ/スロットル弁 (E51-C002(MO))					
原子炉隔離時冷却系	油圧作動弁 ガバナ弁 (GOVERNING VALVE)					
原子炉隔離時冷却系	ガバナ					
原子炉隔離時冷却系	PUMP DISCHARGE PRESS (スイッチ) (PSH-E51-N020)					
原子炉隔離時冷却系	PUMP DISCHARGE H/L FLOW (伝送器) (FT-E51-N002)					
原子炉隔離時冷却系	FI-E51-N002計器収納箱					
原子炉隔離時冷却系	RCIC PUMP DISCHARGE FLOW (伝送器) (FT-E51-N003)					
原子炉隔離時冷却系	RCIC 蒸気入口ドレンボット排水弁 (E51-F025(AO))					
原子炉隔離時冷却系	RCIC 真空ポンプ (RCIC-PMP-VAC)					
原子炉隔離時冷却系	RCIC 復水ポンプ (RCIC-PMP-COND)					
原子炉隔離時冷却系	RCIC バキュームタンク復水排水弁 (E51-F004(AO))					
原子炉隔離時冷却系	RCIC バキュームタンク復水排水弁 (E51-F005(AO))					
原子炉隔離時冷却系	RCIC TURBINE CONTROL BOX (LCP-105)					
原子炉隔離時冷却系	RCIC 弁 (E51-F065)均圧弁 (E51-FF008(AO))					
原子炉建屋換気系	HPCS ポンプ室空調機 (HVAC-AH2-2)					
原子炉建屋換気系	HPCS ポンプ室空調機 (HVAC-AH2-1)					
原子炉建屋換気系	RHR (B) ポンプ室空調機 (HVAC-AH2-5)					
原子炉建屋換気系	RHR (C) ポンプ室空調機 (HVAC-AH2-6)					
原子炉建屋換気系	RHR (A) ポンプ室空調機 (HVAC-AH2-7)					
原子炉建屋換気系	RCIC ポンプ・タービン室空調機 (HVAC-AH2-4)					
原子炉建屋換気系	LPCS ポンプ室空調機 (HVAC-AH2-3)					
原子炉建屋換気系	C/S給気隔離ダンパ (通常系) (SB2-1A(AO))					
原子炉建屋換気系	C/S給気隔離ダンパ (通常系) (SB2-1B(AO))					
原子炉建屋換気系	C/S給気隔離ダンパ (SB2-1C(AO))					
原子炉建屋換気系	C/S給気隔離ダンパ (SB2-1D(AO))					
原子炉建屋換気系	C/S排気隔離ダンパ (通常系) (SB2-2A(AO))					
原子炉建屋換気系	C/S排気隔離ダンパ (通常系) (SB2-2B(AO))					
原子炉建屋換気系	C/S排気隔離ダンパ (SB2-2C(AO))					
原子炉建屋換気系	C/S排気隔離ダンパ (SB2-2D(AO))					
原子炉再循環系	原子炉再循環系(A)計装ラック (H22-P022)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (21/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)					
原子炉再循環系	原子炉再循環系(B)計装ラック (H22-P006)										
原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(B)流量制御弁 (B35-F060B-V2(A0))										
原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(B)流量制御弁 (B35-F060B-V4(A0))										
原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(B)流量制御弁 (B35-F060B-V6(A0))										
原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(B)流量制御弁 (B35-F060B-V8(A0))										
原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(A)流量制御弁 (B35-F060A-V1(A0))										
原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(A)流量制御弁 (B35-F060A-V3(A0))										
原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(A)流量制御弁 (B35-F060A-V5(A0))										
原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(A)流量制御弁 (B35-F060A-V7(A0))										
原子炉冷却材浄化系	CUW 外側隔離弁 (G33-F004(M0))										
高圧炉心スプレ イ系	HPCS 注入弁 (E22-F004(M0))										
高圧炉心スプレ イ系	HPCS DIV-III計装ラック (H22-P024)										
高圧炉心スプレ イ系	HPCS ポンプ入口弁(CST側) (E22-F001(M0))										
高圧炉心スプレ イ系	HPCS ポンプ (HPCS-PMP-C001)										
高圧炉心スプレ イ系	HPCS ミニフロー弁 (E22-F012(M0))										
高圧炉心スプレ イ系	HPCS ポンプ入口弁(S/P側) (E22-F015(M0))										
高圧炉心スプレ イ系	CST WATER LEVEL(伝送器) (LT-E22-N054A)										
高圧炉心スプレ イ系	CST WATER LEVEL(伝送器) (LT-E22-N054B)										
高圧炉心スプレ イ系	CST WATER LEVEL(伝送器) (LT-E22-N054C)										
高圧炉心スプレ イ系	CST WATER LEVEL(伝送器) (LT-E22-N054D)										
低圧炉心スプレ イ系	LPCS 注入弁 (E21-F005(M0))										
低圧炉心スプレ イ系	LPCS 計装ラック (H22-P001)										
低圧炉心スプレ イ系	LPCS ポンプ (LPCS-PMP-C001)										
低圧炉心スプレ イ系	LPCS ポンプ入口弁 (E21-F001(M0))										
低圧炉心スプレ イ系	LPCS ミニフロー弁 (E21-F011(M0))										
中央制御室制御 盤	プロセス放射線モニタ記録計盤 (H13-P600)										
中央制御室制御 盤	非常用炉心冷却系制御盤 (H13-P601)										
中央制御室制御 盤	原子炉補機制御盤 (H13-P602)										
中央制御室制御 盤	原子炉制御操作盤 (H13-P603)										

第1.1-2表 防護対象設備リスト (22/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
中央制御室制御盤	プロセス放射線モニタ計装盤 (H13-P604)					
中央制御室制御盤	TIP 制御盤 (H13-P607)					
中央制御室制御盤	出力領域モニタ計装盤 (H13-P608)					
中央制御室制御盤	原子炉保護系(A)継電器盤 (H13-P609)					
中央制御室制御盤	原子炉保護系(B)継電器盤 (H13-P611)					
中央制御室制御盤	プロセス計装盤 (H13-P613)					
中央制御室制御盤	プロセス計装盤 (H13-P617)					
中央制御室制御盤	残留熱除去系(B),(C)補助継電器盤 (H13-P618)					
中央制御室制御盤	ジェットポンプ計装盤 (H13-P619)					
中央制御室制御盤	原子炉隔離時冷却系継電器盤 (H13-P621)					
中央制御室制御盤	原子炉格納容器内側隔離系継電器盤 (H13-P622)					
中央制御室制御盤	原子炉格納容器外側隔離系継電器盤 (H13-P623)					
中央制御室制御盤	高圧炉心スプレイ系継電器盤 (H13-P625)					
中央制御室制御盤	自動減圧系(A)継電器盤 (H13-P628)					
中央制御室制御盤	低圧炉心スプレイ系, 残留熱除去系(A)補助継電器盤 (H13-P629)					
中央制御室制御盤	自動減圧系(B)継電器盤 (H13-P631)					
中央制御室制御盤	漏えい検出系操作盤 (H13-P632)					
中央制御室制御盤	プロセス放射線モニタ, 起動時領域モニタ(A)操作盤 (H13-P635)					
中央制御室制御盤	プロセス放射線モニタ, 起動時領域モニタ(B)操作盤 (H13-P636)					
中央制御室制御盤	格納容器雰囲気監視系(A)操作盤 (H13-P638)					
中央制御室制御盤	格納容器雰囲気監視系(B)操作盤 (H13-P639)					
中央制御室制御盤	漏えい検出系操作盤 (H13-P642)					
中央制御室制御盤	サブレーションプール温度記録計盤(A) (H13-P689)					
中央制御室制御盤	サブレーションプール温度記録計盤(B) (H13-P690)					
中央制御室制御盤	原子炉保護系(1A)トリップユニット盤 (H13-P921)					
中央制御室制御盤	原子炉保護系(1B)トリップユニット盤 (H13-P922)					
中央制御室制御盤	原子炉保護系(2A)トリップユニット盤 (H13-P923)					
中央制御室制御盤	原子炉保護系(2B)トリップユニット盤 (H13-P924)					
中央制御室制御盤	緊急時炉心冷却系(DIV-I-1)トリップユニット盤 (H13-P925)					
中央制御室制御盤	緊急時炉心冷却系(DIV-II-1)トリップユニット盤 (H13-P926)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (23/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
中央制御室制御盤	緊急時炉心冷却系(DIV-I-2)トリップユニット盤 (H13-P927)					
中央制御室制御盤	高圧炉心スプレイ系トリップユニット盤 (H13-P929)					
中央制御室制御盤	所内電気操作盤 (CP-1)					
中央制御室制御盤	タービン発電機操作盤 (CP-2)					
中央制御室制御盤	タービン補機操作盤 (CP-3)					
中央制御室制御盤	タービン補機盤 (CP-4)					
中央制御室制御盤	窒素置換-空調換気制御盤 (CP-5)					
中央制御室制御盤	非常用ガス処理系, 非常用ガス循環系(A)操作盤 (CP-6A)					
中央制御室制御盤	非常用ガス処理系, 非常用ガス循環系(B)操作盤 (CP-6B)					
中央制御室制御盤	TURBINE GENERATOR V. B (CP-8)					
中央制御室制御盤	タービン補機補助継電器盤 (CP-9)					
中央制御室制御盤	発電機・主変圧器保護リレー盤 (CP-10A)					
中央制御室制御盤	発電機・主変圧器保護リレー盤 (CP-10B)					
中央制御室制御盤	予備変圧器保護リレー盤 (CP-10C)					
中央制御室制御盤	タービン補機盤 (CP-11)					
中央制御室制御盤	MSIV-LCS(A)制御盤 (CP-13)					
中央制御室制御盤	MSIV-LCS(B)制御盤 (CP-14)					
中央制御室制御盤	可燃性ガス濃度制御盤(A) (CP-15)					
中央制御室制御盤	可燃性ガス濃度制御盤(B) (CP-16)					
中央制御室制御盤	送・受電系統制御盤 (CP-30)					
中央制御室制御盤	開閉所保護リレー盤 (CP-32)					
中央制御室制御盤	原子炉廻り温度記録計盤 (H13-P614)					
中性子計装系	IRM&SRM PREAMP. CABINET (H22-P030)					
中性子計装系	IRM&SRM PREAMP. CABINET (H22-P031)					
中性子計装系	IRM&SRM PREAMP. CABINET (H22-P032)					
中性子計装系	IRM&SRM PREAMP. CABINET (H22-P033)					
中性子計装系	TIP 駆動装置電気盤 (LCP-200)					
中性子計装系	TIP N2隔離弁 (C51-S0-F010(電磁弁))					
主蒸気隔離弁漏えい抑制系	MSIVステムリークドレン弁(A) (E32-FF009A(MO))					
主蒸気隔離弁漏えい抑制系	MSIVステムリークドレン弁(B) (E32-FF009B(MO))					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (24/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
ドライウエル冷却系	ドライウエル冷水入口隔離弁 (7-90V13(M0))					
ドライウエル冷却系	ドライウエル冷水出口隔離弁 (7-90V17(M0))					
不活性ガス系	PCV PRESS (A) (伝送器) (PT-26-79.51A)					
不活性ガス系	PCV PRESS (B) (伝送器) (PT-26-79.51B)					
不活性ガス系	PCV PRESS (PT-26-79.53)					
不活性ガス系	PCV PRESS (伝送器) (PT-26-79.5R)					
不活性ガス系	SUPP CHAMBER PRESS (PT-26-79.52A)					
不活性ガス系	SUPP CHAMBER PRESS (PT-26-79.52B)					
不活性ガス系	SUPP CHAMBER LEVEL (伝送器) (LT-26-79.5R)					
不活性ガス系	SUPP CHAMBER LEVEL (A) (伝送器) (LT-26-79.5A)					
不活性ガス系	SUPP CHAMBER LEVEL (B) (伝送器) (LT-26-79.5B)					
不活性ガス系	原子炉建屋換気系ベント弁 (SB2-14) (2-26B-13(A0))					
不活性ガス系	FRVS ベント弁 (SB2-3) (2-26B-14(A0))					
不活性ガス系	ドライウエルベント弁 (2-26B-12(A0))					
不活性ガス系	ドライウエル 2インチ ベント弁 (2-26V9(A0))					
不活性ガス系	サブプレッション・チェンバベント弁 (2-26B-10(A0))					
不活性ガス系	サブプレッション・チェンバベント弁 (2-26B-11(A0))					
不活性ガス系	サブプレッション・チェンバ真空破壊止め弁 (2-26B-3(A0))					
不活性ガス系	サブプレッション・チェンバ真空破壊止め弁 (2-26B-4(A0))					
不活性ガス系	サブプレッション・チェンバパーズ弁 (2-26B-5(A0))					
不活性ガス系	サブプレッション・チェンバN2ガス供給弁 (2-26B-6(A0))					
不活性ガス系	エアパーズ供給入口弁 (2-26B-1(A0))					
不活性ガス系	格納容器パーズ弁 (2-26B-2(A0))					
不活性ガス系	格納容器/サブプレッション・チェンバN2ガス供給弁 (2-26B-7(A0))					
不活性ガス系	N2ガスパーズ供給弁 (2-26B-8(A0))					
不活性ガス系	格納容器N2ガス供給弁 (2-26B-9(A0))					
不活性ガス系	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁 (2-26V81(電磁弁))					
不活性ガス系	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁 (2-26V82(電磁弁))					
不活性ガス系	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁 (2-26V83(電磁弁))					
不活性ガス系	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁 (2-26V84(電磁弁))					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (25/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
不活性ガス系	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁 (2-26V85(電磁弁))					
不活性ガス系	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁 (2-26V86(電磁弁))					
不活性ガス系	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁 (2-26V87(電磁弁))					
不活性ガス系	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁 (2-26V88(電磁弁))					
不活性ガス系	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁 (2-26V89(電磁弁))					
不活性ガス系	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁 (2-26V90(電磁弁))					
不活性ガス系	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁 (2-26V91(電磁弁))					
事故時サンプリング系	D/W内サンプリングバイパス弁 (V25-1008(電磁弁))					
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁 (25-51A1(電磁弁))					
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁 (25-51A2(電磁弁))					
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁 (25-51B1(電磁弁))					
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁 (25-51B2(電磁弁))					
試料採取系	PLR 炉水サンプリング弁(外側隔離弁) (B35-F020(A0))					
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁 (25-51C1(電磁弁))					
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁 (25-51C2(電磁弁))					
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁 (25-51D1(電磁弁))					
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁 (25-51D2(電磁弁))					
試料採取系	格納容器酸素分析系排気弁 (25-51E1(電磁弁))					
試料採取系	格納容器酸素分析系排気弁 (25-51E2(電磁弁))					
放射性廃棄物処理系	原子炉格納容器ドレン系機器ドレン隔離弁 (外側) (G13-F132(A0))					
放射性廃棄物処理系	原子炉格納容器ドレン系機器ドレン隔離弁 (内側) (G13-F133(A0))					
放射性廃棄物処理系	原子炉格納容器ドレン系床ドレン隔離弁 (外側) (G13-F129(A0))					
放射性廃棄物処理系	原子炉格納容器ドレン系床ドレン隔離弁 (内側) (G13-F130(A0))					
復水移送系	復水移送ポンプ(A) (MUW-PMP-CST-A)					
復水移送系	復水移送ポンプ(B) (MUW-PMP-CST-B)					
復水移送系	COND TRANS PUMP DISCH PRESS (PT-18-190.5)					
復水移送系	CST (A) LEVEL (伝送器) (LT-18-190A)					
復水移送系	CST (B) LEVEL (伝送器) (LT-18-190B)					
所内電源系	TB 120V AC INST DIST PNL 1					
所内電源系	MCC 2A3-1 (MCC 2A3-1)					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (26/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
所内電源系	MCC 2B3-1 (MCC 2B3-1)					
所内電源系	PC 2A-3					
所内電源系	PC 2B-3					
プロセス放射線 モニタ系	OFF GAS PRE HOLD UP (A) プリアンプ (RAM-D17-K020A)					
プロセス放射線 モニタ系	OFF GAS PRE HOLD UP (B) プリアンプ (RAM-D17-K020B)					
プロセス放射線 モニタ系	OFF GAS PRE HOLD UP (A) (検出器) (D17-N002A)					
プロセス放射線 モニタ系	OFF GAS PRE HOLD UP (B) (検出器) (D17-N002B)					
プロセス放射線 モニタ系	OFF GAS PRE TREATMENT (A) プリアンプ (RAM-D17-K030A)					
プロセス放射線 モニタ系	OFF GAS PRE TREATMENT (B) プリアンプ (RAM-D17-K030B)					
プロセス放射線 モニタ系	OFF GAS PRE TREATMENT (A) (検出器) (D17-N022A)					
プロセス放射線 モニタ系	OFF GAS PRE TREATMENT (B) (検出器) (D17-N022B)					
プロセス放射線 モニタ系	OFF GAS POST TREATMENT (A) プリアンプ (RAM-D17-K500A)					
プロセス放射線 モニタ系	OFF GAS POST TREATMENT (B) プリアンプ (RAM-D17-K500B)					
プロセス放射線 モニタ系	OFF GAS POST TREATMENT SAMPLE RACK (D17-J011)					
プロセス放射線 モニタ系	OFF GAS POST TREATMENT SAMPLE RACK (D17-J011-1)					
プロセス放射線 モニタ系	OFF GAS PRE HOLD UP LINEAR (検出器) (D17-N021)					
プロセス放射線 モニタ系	光変換器盤収納盤 (D17-P112)					
プロセス放射線 モニタ系	排気筒モニタ盤 A (D17-P012A)					
プロセス放射線 モニタ系	主排気筒モニタサンプルラック A (D17-P102A)					
プロセス放射線 モニタ系	主排気筒モニタガスサンブラ A (D17-P101A)					
プロセス放射線 モニタ系	MAIN STACK HI-RANGE RAD DETECTOR (D17-N030)					
プロセス放射線 モニタ系	排気筒モニタ盤 B (D17-P012B)					
プロセス放射線 モニタ系	主排気筒モニタサンプルラック B (D17-P102B)					
プロセス放射線 モニタ系	主排気筒モニタガスサンブラ B (D17-P101B)					
プロセス放射線 モニタ系	主排気筒モニタトリチウム回収制御盤 (D17-P103)					
プロセス放射線 モニタ系	主排気筒モニタトリチウムサンプルラック (D17-P104)					
プロセス放射線 モニタ系	主排気筒フィルタラック (D17-013)					
プロセス放射線 モニタ系	SGTS STACK SAMPLE RACK (D17-P001)					
プロセス放射線 モニタ系	SGTS STACK GAS SAMPLE RACK (D17-P001-1)					
プロセス放射線 モニタ系	SGTS STACK PROCESS RAD MONI PREAMP					

第1.1-2表 防護対象設備リスト (27/27)

系 統	設 備	区画番号	設置建屋	設置高さ EL.(m)	機能喪失高さ EL.(m)	機能喪失高さ (床上) (m)
プロセス放射線 モニタ系	SGTS STACK FILTER RACK (D17-P014)					
中央制御室制御 盤	OFF GAS CHACOAL SYS. V. B (CP-31)					
中央制御室制御 盤	TURB. GEN TEST&CHECKOUT V. B (CP-7)					
気体廃棄物処理 系	OFF GAS SYSTEM INST. RACK (PNL-LR-R- 4)					
気体廃棄物処理 系	OFF GAS PREHEATERS TEMP (TE-23-164)					
気体廃棄物処理 系	主蒸気式空気抽出器(A) 出口弁 (6- 23V1(MO))					
気体廃棄物処理 系	主蒸気式空気抽出器(B) 出口弁 (6- 23V2(MO))					
気体廃棄物処理 系	オフガスプレヒータ(A) 入口弁 (6- 23V5(AO))					
気体廃棄物処理 系	オフガスプレヒータ(B) 入口弁 (6- 23V4(AO))					
気体廃棄物処理 系	排ガス予熱器(A) 蒸気温度制御弁 (TCV-23- 164.1A(AO))					
気体廃棄物処理 系	排ガス予熱器(B) 蒸気温度制御弁 (TCV-23- 164.1B(AO))					
気体廃棄物処理 系	排ガス空気抽出器(A) 入口弁 (OGC- F019A(AO))					
気体廃棄物処理 系	排ガス空気抽出器(B) 入口弁 (OGC- F019B(AO))					
気体廃棄物処理 系	排ガス空気抽出器(A) 再循環圧力制御弁 (PCV-F051A)					
気体廃棄物処理 系	排ガス空気抽出器(B) 再循環圧力制御弁 (PCV-F051B)					
気体廃棄物処理 系	排ガス空気抽出器(A) 入口弁 (OGC- F103A(AO))					
気体廃棄物処理 系	排ガス空気抽出器(B) 入口弁 (OGC- F103B(AO))					
気体廃棄物処理 系	OFF GAS RECOMBINER HEATER (A)					
気体廃棄物処理 系	OFF GAS RECOMBINER HEATER (B)					
空気抽出系	第1段SJAE(A) 空気入口弁 (6-22V2(MO))					
空気抽出系	第1段SJAE(B) 空気入口弁 (6-22V3(MO))					
空気抽出系	SJAE 蒸気 BLOCK (A0-7-119A)					
空気抽出系	SJAE 蒸気 BLOCK (A0-7-119B)					
タービン補助蒸 気系	主蒸気式空気抽出器(A) 第1段蒸気入口弁 (6-7V31A(MO))					
タービン補助蒸 気系	主蒸気式空気抽出器(A) 第2段蒸気入口弁 (6-7V31B(MO))					
タービン補助蒸 気系	主蒸気式空気抽出器(B) 第1段蒸気入口弁 (6-7V32A(MO))					
タービン補助蒸 気系	主蒸気式空気抽出器(B) 第2段蒸気入口弁 (6-7V32B(MO))					

表3 溢水影響評価対象の重大事故等対処設備リスト (1/11)

設備区分	設備	常設/可搬	溢水防護区画番号	設置建屋	設置高さ (EL. (m))	機能喪失高さ床上 (評価用)
2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	使用済燃料プール温度 (S A)	常設				
2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	使用済燃料プール水位・温度 (S A広域)	常設				
2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	代替燃料プール冷却系ポンプ	常設				
2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	使用済燃料プール監視カメラ	常設				
2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ポンプA (RHR-PMP-C002A)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ポンプB (RHR-PMP-C002B)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ポンプC (RHR-PMP-C002C)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系A系注入弁 (E12-M0-F042A)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系B系注入弁 (E12-M0-F042B)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系C系注入弁 (E12-M0-F042C)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	高圧炉心スプレー系ポンプ (HPCS-PMP-C001)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	高圧炉心スプレー系注入弁 (E22-M0-F004)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	低圧炉心スプレー系注入弁 (E21-M0-F005)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	低圧炉心スプレー系ポンプ (LPCS-PMP-C001)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	原子炉隔離時冷却系ポンプ (RCIC-PMP-C001/TBN-RCIC-C002)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	常設高圧代替注水系ポンプ	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	常設低圧代替注水系ポンプ	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	可搬型代替注水大型ポンプ	可搬				
3. 原子炉冷却系統施設	可搬型代替注水中型ポンプ	可搬				
3. 原子炉冷却系統施設	代替循環冷却系ポンプA	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	代替循環冷却系ポンプB	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系海水系ポンプA (RHRS-PMP-A)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系海水系ポンプB (RHRS-PMP-B)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系海水系ポンプC (RHRS-PMP-C)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系海水系ポンプD (RHRS-PMP-D)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	緊急用海水ポンプ	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	耐圧強化バント系一次隔離弁 (2-26B-90)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	耐圧強化バント系二次隔離弁 (2-26B-91)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	原子炉隔離時冷却系原子炉注入弁 (E51-M0-F013)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	高圧代替注水系タービン止め弁 (SA13-M0-F300)	常設				
3. 原子炉冷却系統施設	ホイールローダ	可搬				
4. 計測制御系統施設	水圧制御ユニットアキュムレータ	常設				
4. 計測制御系統施設	水圧制御ユニットアキュムレータ	常設				
4. 計測制御系統施設	水圧制御ユニット窒素容器	常設				
4. 計測制御系統施設	水圧制御ユニット窒素容器	常設				
4. 計測制御系統施設	弁 (C12-126)	常設				
4. 計測制御系統施設	弁 (C12-126)	常設				
4. 計測制御系統施設	弁 (C12-127)	常設				
4. 計測制御系統施設	弁 (C12-127)	常設				
4. 計測制御系統施設	ほう酸水注入ポンプA (SLC-PMP-C001A)	常設				
4. 計測制御系統施設	ほう酸水注入ポンプB (SLC-PMP-C001B)	常設				
4. 計測制御系統施設	ほう酸水貯蔵タンク (SLC-VSL-A001)	常設				
4. 計測制御系統施設	起動領域計装 前置増幅器 (H22-P030)	常設				
4. 計測制御系統施設	起動領域計装 前置増幅器 (H22-P031)	常設				
4. 計測制御系統施設	起動領域計装 前置増幅器 (H22-P032)	常設				

表3 溢水影響評価対象の重大事故等対処設備リスト (2/11)

設備区分	設備	常設/可搬	溢水防護区画番号	設置建屋	設置高さ (EL. (m))	機能喪失高さ床上 (評価用)
4. 計測制御系統施設	起動領域計装 前置増幅器 (H22-P033)	常設				
4. 計測制御系統施設	高压代替注水系系統流量 (FT-SA13-N006)	常設				
4. 計測制御系統施設	低压代替注水系原子炉注水流量 (常設ライン用) (FT-SA11-N201)	常設				
4. 計測制御系統施設	低压代替注水系原子炉注水流量 (常設ライン狭帯域用) (FT-SA11-N200)	常設				
4. 計測制御系統施設	低压代替注水系原子炉注水流量 (可搬ライン用) (FT-SA11-N206)	常設				
4. 計測制御系統施設	低压代替注水系原子炉注水流量 (可搬ライン狭帯域用) (FT-SA11-N207)	常設				
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系原子炉注水流量 (A系) (FT-SA17-N013A)	常設				
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系原子炉注水流量 (B系) (FT-SA17-N013B)	常設				
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系ポンプ入口温度 (TE-SA17-N001A)	常設				
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系ポンプ入口温度 (TE-SA17-N001B)	常設				
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系熱交換器入口温度 A (TE-E12-N004A)	常設				
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系熱交換器入口温度 B (TE-E12-N004B)	常設				
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系熱交換器出口温度 A (TE-E12-N027A)	常設				
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系熱交換器出口温度 B (TE-E12-N027B)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉隔離時冷却系系統流量 (FT-E51-N003)	常設				
4. 計測制御系統施設	高压炉心スプレイ系系統流量 (FT-E22-N005)	常設				
4. 計測制御系統施設	低压炉心スプレイ系系統流量 (FT-E21-N003)	常設				
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系系統流量 A (FT-E12-N015A)	常設				
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系系統流量 B, C (FT-E12-N015B, N015C)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力 (PT-B22-N051A)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力 (PT-B22-N051B)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力 (S A) (PT-B22-N071B, D)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力 (S A) (PT-B22-N071A, C)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (広帯域) (LT-B22-N091A, C)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (広帯域) (LT-B22-N091B, D)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (広帯域) (LT-B22-N091B, D)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (広帯域) (LT-B22-N079A, C)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (燃料域) (LT-B22-N044A)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (燃料域) (LT-B22-N044B)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (S A 広帯域) (LT-B22-N010)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (S A 燃料域) (LT-B22-N020)	常設				
4. 計測制御系統施設	ドライウェル圧力 (PT-26-79.60)	常設				
4. 計測制御系統施設	サブプレッション・チェンバ圧力 (PT-26-79.61)	常設				
4. 計測制御系統施設	格納容器内水素濃度 (S A) (H2E-SA19-N002A)	常設				
4. 計測制御系統施設	格納容器内水素濃度 (S A) (H2E-SA19-N002B)	常設				
4. 計測制御系統施設	格納容器内酸素濃度 (S A) (O2E-SA19-N001A)	常設				
4. 計測制御系統施設	格納容器内酸素濃度 (S A) (O2E-SA19-N001B)	常設				
4. 計測制御系統施設	代替淡水貯槽水位 (LT-SA11-N0212)	常設				
4. 計測制御系統施設	西側淡水貯水設備水位 (LT-SA11-N230, N231)	常設				
4. 計測制御系統施設	低压代替注水系格納容器スプレイ流量 (常設ライン用) (FT-SA11-N202)	常設				
4. 計測制御系統施設	低压代替注水系格納容器スプレイ流量 (可搬ライン用) (FT-SA11-N208)	常設				
4. 計測制御系統施設	低压代替注水系格納容器下部注水流量 (FT-SA11-N204)	常設				
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系格納容器スプレイ流量 (TE-SA17-N018A)	常設				
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系格納容器スプレイ流量 (TE-SA17-N018B)	常設				

表3 溢水影響評価対象の重大事故等対処設備リスト (3/11)

設備区分	設備	常設/可搬	溢水防護区画番号	設置建屋	設置高さ (EL. (m))	機能喪失高さ床上 (評備用)
4. 計測制御系統施設	サブレッション・プール水位 (LT-26-79, 60)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N004)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N005)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N001)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N002)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N003)	常設				
4. 計測制御系統施設	自動減圧系の起動阻止スイッチ (H13-P601)	常設				
4. 計測制御系統施設	A T W S 緩和設備 (代替制御棒挿入機能)	常設				
4. 計測制御系統施設	A T W S 緩和設備 (代替再循環系ポンプトリップ機能)	常設				
4. 計測制御系統施設	過渡時自動減圧機能	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力高 (PT-B22-N071B, D)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力高 (PT-B22-N071A, C)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉水位異常低 (LT-B22-M079B, D)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉水位異常低 (LT-B22-M079A, C)	常設				
4. 計測制御系統施設	手動スイッチ (H13-P603)	常設				
4. 計測制御系統施設	再循環系ポンプ遮断器手動スイッチ (H13-P602)	常設				
4. 計測制御系統施設	低速度用電源装置遮断器手動スイッチ (H13-P602)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉水位異常低 (LT-B22-M091A, C)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉水位異常低 (LT-B22-M091B, D)	常設				
4. 計測制御系統施設	非常用窒素供給系 A 系高圧窒素ポンペ	可搬				
4. 計測制御系統施設	非常用窒素供給系 B 系高圧窒素ポンペ	可搬				
4. 計測制御系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系 A 系高圧窒素ポンペ	可搬				
4. 計測制御系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系 B 系高圧窒素ポンペ	可搬				
4. 計測制御系統施設	衛星電話設備 (可搬型) (待避室)	可搬				
4. 計測制御系統施設	データ表示装置 (待避室)	可搬				
4. 計測制御系統施設	酸素濃度計	可搬				
4. 計測制御系統施設	二酸化炭素濃度計	可搬				
4. 計測制御系統施設	可搬型照明 (S A)	可搬				
4. 計測制御系統施設	再循環系ポンプ遮断器 A	常設				
4. 計測制御系統施設	再循環系ポンプ遮断器 B	常設				
4. 計測制御系統施設	再循環系ポンプ低速度用電源装置遮断器 A, B	常設				
4. 計測制御系統施設	フィルタ装置入口水素濃度	常設				
4. 計測制御系統施設	静的触媒式水素再結合器動作監視装置	常設				
4. 計測制御系統施設	フィルタ装置水位 (LT-SA14-N101A, LT-SA14-N101B)	常設				
4. 計測制御系統施設	フィルタ装置圧力 (PT-SA14-N102)	常設				
4. 計測制御系統施設	フィルタ装置スクラビング水温度 (TE-SA14-N103)	常設				
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系海水系系統流量 (FT-E12-N007A)	常設				
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系海水系系統流量 (FT-E12-N007B)	常設				
4. 計測制御系統施設	緊急用海水系流量 (残留熱除去系熱交換器) (FT-SA21-N011)	常設				
4. 計測制御系統施設	緊急用海水系流量 (残留熱除去系補機) (FT-SA21-N015)	常設				
4. 計測制御系統施設	常設高圧代替注水系ポンプ吐出圧力 (PT-SA13-N005)	常設				
4. 計測制御系統施設	常設低圧代替注水系ポンプ吐出圧力 (PT-SA11-N213A, B)	常設				
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系ポンプ吐出圧力 A (PT-SA17-N005A)	常設				
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系ポンプ吐出圧力 B (PT-SA17-N005B)	常設				
4. 計測制御系統施設	原子炉隔離時冷却系ポンプ吐出圧力 (PT-E51-N004)	常設				
4. 計測制御系統施設	高圧炉心スプレー系ポンプ吐出圧力 (PT-E22-N004)	常設				

表3 溢水影響評価対象の重大事故等対処設備リスト (4/11)

設備区分	設 備	常設/可搬	溢水防護区画番号	設置建屋	設置高さ (EL. (m))	機能喪失高さ床上 (評価用)
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系ポンプ吐出圧力 (PT-E12-N056A)	常設				
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系ポンプ吐出圧力 (PT-E12-N056B, C)	常設				
4. 計測制御系統施設	低圧炉心スプレイ系ポンプ吐出圧力 (PT-E21-N052)	常設				
4. 計測制御系統施設	安全パラメータ表示システム (S P D S)	常設				
4. 計測制御系統施設	データ表示装置	可搬				
4. 計測制御系統施設	データ表示装置	可搬				
4. 計測制御系統施設	可搬型計測器 (原子炉圧力容器及び原子炉格納容器内の 温度, 圧力, 水位及び流量 (注水量) 計測用)	可搬				
4. 計測制御系統施設	可搬型計測器 (原子炉圧力容器及び原子炉格納容器内の 温度, 圧力, 水位及び流量 (注水量) 計測用)	可搬				
4. 計測制御系統施設	可搬型計測器 (原子炉圧力容器及び原子炉格納容器内の 圧力, 水位及び流量 (注水量) 計測用)	可搬				
4. 計測制御系統施設	可搬型計測器 (原子炉圧力容器及び原子炉格納容器内の 圧力, 水位及び流量 (注水量) 計測用)	可搬				
4. 計測制御系統施設	M/C 2 C 電圧	常設				
4. 計測制御系統施設	M/C 2 D 電圧	常設				
4. 計測制御系統施設	M/C H P C S 電圧	常設				
4. 計測制御系統施設	P/C 2 C 電圧	常設				
4. 計測制御系統施設	P/C 2 D 電圧	常設				
4. 計測制御系統施設	緊急用M/C電圧	常設				
4. 計測制御系統施設	緊急用P/C電圧	常設				
4. 計測制御系統施設	直流125V主母線盤 2 A 電圧	常設				
4. 計測制御系統施設	直流125V主母線盤 2 B 電圧	常設				
4. 計測制御系統施設	直流125V主母線盤 H P C S 電圧	常設				
4. 計測制御系統施設	直流±24V中性子モニタ用分電盤 2 A 電圧	常設				
4. 計測制御系統施設	直流±24V中性子モニタ用分電盤 2 B 電圧	常設				
4. 計測制御系統施設	緊急用直流125V主母線盤電圧	常設				
4. 計測制御系統施設	非常用窒素供給系 A 系供給圧力	常設				
4. 計測制御系統施設	非常用窒素供給系 B 系供給圧力	常設				
4. 計測制御系統施設	非常用窒素供給系 A 系高圧窒素ポンベ圧力	常設				
4. 計測制御系統施設	非常用窒素供給系 B 系高圧窒素ポンベ圧力	常設				
4. 計測制御系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系 A 系供給圧力	常設				
4. 計測制御系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系 B 系供給圧力	常設				
4. 計測制御系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系 A 系高圧窒素ポンベ圧力	常設				
4. 計測制御系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系 B 系高圧窒素ポンベ圧力	常設				
4. 計測制御系統施設	携行型有線通話装置	可搬				
4. 計測制御系統施設	衛星電話設備 (固定型)	常設				
4. 計測制御系統施設	衛星電話設備 (携帯型)	可搬				
4. 計測制御系統施設	無線連絡設備 (携帯型)	可搬				
4. 計測制御系統施設	統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備 (テレビ会議システム, I P 電話, I P - F A X)	常設				
4. 計測制御系統施設	緊急時対策支援システム伝送装置	常設				
4. 計測制御系統施設	格納容器内雰囲気ガスサンプリング装置	常設				
4. 計測制御系統施設	格納容器内雰囲気ガスサンプリング装置	常設				
5. 放射性廃棄物の廃棄施設	非常用ガス処理系排気筒	常設				
6. 放射線管理施設	格納容器雰囲気放射線モニタ (D/W) (RE-D23-N003B)	常設				
6. 放射線管理施設	格納容器雰囲気放射線モニタ (D/W) (RE-D23-N003A)	常設				
6. 放射線管理施設	格納容器雰囲気放射線モニタ (S/C) (RE-D23-N003C)	常設				
6. 放射線管理施設	格納容器雰囲気放射線モニタ (S/C) (RE-D23-N003D)	常設				
6. 放射線管理施設	フィルタ装置出口放射線モニタ (低レンジ) (RE-SA14-N501)	常設				

表3 溢水影響評価対象の重大事故等対処設備リスト (5/11)

設備区分	設備	常設/可搬	溢水防護区画番号	設置建屋	設置高さ (EL. (m))	機能喪失高さ床上 (評価用)
6. 放射線管理施設	フィルタ装置出口放射線モニタ (高レンジ) (RE-SA14-N500)	常設				
6. 放射線管理施設	フィルタ装置出口放射線モニタ (高レンジ) (RE-SA14-N502)	常設				
6. 放射線管理施設	耐圧強化ベント系放射線モニタ	常設				
6. 放射線管理施設	緊急時対策所エリアモニタ	可搬				
6. 放射線管理施設	使用済燃料プールエリア放射線モニタ (低レンジ)	常設				
6. 放射線管理施設	使用済燃料プールエリア放射線モニタ (高レンジ)	常設				
6. 放射線管理施設	可搬型モニタリング・ポスト	可搬				
6. 放射線管理施設	β線サーベイ・メータ	可搬				
6. 放射線管理施設	Na I シンチレーションサーベイ・メータ	可搬				
6. 放射線管理施設	Zn S シンチレーションサーベイ・メータ	可搬				
6. 放射線管理施設	電離箱サーベイ・メータ	可搬				
6. 放射線管理施設	中央制御室換気系空調和機ファンA (HVAC-AH2-9A)	常設				
6. 放射線管理施設	中央制御室換気系空調和機ファンB (HVAC-AH2-9B)	常設				
6. 放射線管理施設	中央制御室換気系フィルタ系ファン (HVAC-E2-14A)	常設				
6. 放射線管理施設	中央制御室換気系フィルタ系ファン (HVAC-E2-14B)	常設				
6. 放射線管理施設	中央制御室換気系フィルタユニットA (HVAC-FLT-A)	常設				
6. 放射線管理施設	中央制御室換気系フィルタユニットB (HVAC-FLT-B)	常設				
6. 放射線管理施設	中央制御室待避室空気ポンペ	可搬				
6. 放射線管理施設	緊急時対策所加圧設備	可搬				
6. 放射線管理施設	緊急時対策所非常用送風機A	常設				
6. 放射線管理施設	緊急時対策所非常用送風機B	常設				
6. 放射線管理施設	緊急時対策所非常用フィルタ装置A	常設				
6. 放射線管理施設	緊急時対策所非常用フィルタ装置B	常設				
6. 放射線管理施設	第二弁操作室空気ポンペ	可搬				
6. 放射線管理施設	第二弁操作室差圧計	常設				
6. 放射線管理施設	中央制御室退避室差圧計	常設				
6. 放射線管理施設	可搬型ダスト・よう素サンブラ	可搬				
6. 放射線管理施設	小型船舶	可搬				
6. 放射線管理施設	可搬型気象観測設備	可搬				
6. 放射線管理施設	緊急時対策所用差圧計	常設				
6. 放射線管理施設	弁 (SB2-18A (MO))	常設				
6. 放射線管理施設	弁 (SB2-18B (MO))	常設				
6. 放射線管理施設	弁 (SB2-19A (MO))	常設				
6. 放射線管理施設	弁 (SB2-19B (MO))	常設				
6. 放射線管理施設	弁 (SB2-20A (MO))	常設				
6. 放射線管理施設	弁 (SB2-20B (MO))	常設				
6. 放射線管理施設	SA31-DMP-MO-F001	常設				
6. 放射線管理施設	緊急時対策所給気・排気隔離弁	常設				
6. 放射線管理施設	減圧ユニット (緊急時対策所加圧設備用)	常設				
6. 放射線管理施設	流量制御ユニット (緊急時対策所加圧設備用)	常設				
6. 放射線管理施設	可搬型モニタリング・ポスト端末	可搬				
6. 放射線管理施設	可搬型気象観測設備端末	可搬				
7. 原子炉格納施設	非常用ガス再循環系排風機A (HVAC-E2-13A)	常設				
7. 原子炉格納施設	非常用ガス再循環系排風機B (HVAC-E2-13B)	常設				
7. 原子炉格納施設	非常用ガス再循環系フィルタトレインA (FRVS-FLT-A)	常設				
7. 原子炉格納施設	非常用ガス再循環系フィルタトレインB (FRVS-FLT-A)	常設				
7. 原子炉格納施設	非常用ガス処理系排風機A (HVAC-E2-10A)	常設				
7. 原子炉格納施設	非常用ガス処理系排風機B (HVAC-E2-10B)	常設				

表3 溢水影響評価対象の重大事故等対処設備リスト (6/11)

設備区分	設備	常設/可搬	溢水防護区画番号	設置建屋	設置高さ (EL. (m))	機能喪失高さ床上 (評備用)
7. 原子炉格納施設	非常用ガス処理系フィルタトレインA (SGTS-FLT-A)	常設				
7. 原子炉格納施設	非常用ガス処理系フィルタトレインB (SGTS-FLT-B)	常設				
7. 原子炉格納施設	窒素供給装置	可搬				
7. 原子炉格納施設	第一弁 (D/W側) (2-26B-12 (A0))	常設				
7. 原子炉格納施設	第一弁 (S/C側) (2-26B-10 (A0))	常設				
7. 原子炉格納施設	第二弁 (SA14-F001A)	常設				
7. 原子炉格納施設	第二弁バイパス弁 (SA14-F001B)	常設				
7. 原子炉格納施設	ブローアウトパネル閉止装置	常設				
7. 原子炉格納施設	ブローアウトパネル閉止装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機内燃機関	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 D非常用ディーゼル発電機内燃機関	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 D非常用ディーゼル発電機調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機非常調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 D非常用ディーゼル発電機非常調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機冷却水ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機冷却水ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機燃料油デイトンク (DG-VSL-2C-D0-1)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機燃料油デイトンク ベント管	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 D非常用ディーゼル発電機燃料油デイトンク (DG-VSL-2D-D0-1)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 D非常用ディーゼル発電機燃料油デイトンク ベント管	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 D非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	軽油貯蔵タンク A	常設				
8. 1. 非常用電源設備	軽油貯蔵タンク A ベント管	常設				
8. 1. 非常用電源設備	軽油貯蔵タンク B	常設				
8. 1. 非常用電源設備	軽油貯蔵タンク B ベント管	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 D非常用ディーゼル発電機	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機励磁装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 D非常用ディーゼル発電機励磁装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機保護継電装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機保護継電装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 D非常用ディーゼル発電機保護継電装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機用海水ポンプ (DGSW-PMP-2C)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	2 D非常用ディーゼル発電機用海水ポンプ (DGSW-PMP-2D)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機内燃機関	常設				
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機非常調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機冷却水ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機燃料油デイトンク (DG-VSL-HPCS-D0-1)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機燃料油デイトンク ベント管	常設				
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機	常設				
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機励磁装置	常設				

表3 溢水影響評価対象の重大事故等対処設備リスト (7/11)

設備区分	設備	常設/可搬	溢水防護区画番号	設置建屋	設置高さ (EL. (m))	機能喪失高さ床上 (評価用)
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機保護継電装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機保護継電装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機用海水ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.1 常設代替高圧電源装置内燃機関	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.2 常設代替高圧電源装置内燃機関	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.3 常設代替高圧電源装置内燃機関	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.4 常設代替高圧電源装置内燃機関	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.5 常設代替高圧電源装置内燃機関	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.6 常設代替高圧電源装置内燃機関	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置非常調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置非常調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置非常調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置非常調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置非常調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置非常調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置非常調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.1 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.2 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.3 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.4 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.5 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.6 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.1 常設代替高圧電源装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.2 常設代替高圧電源装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.3 常設代替高圧電源装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.4 常設代替高圧電源装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.5 常設代替高圧電源装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.6 常設代替高圧電源装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.1 常設代替高圧電源装置励磁装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.2 常設代替高圧電源装置励磁装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.3 常設代替高圧電源装置励磁装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.4 常設代替高圧電源装置励磁装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.5 常設代替高圧電源装置励磁装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	No.6 常設代替高圧電源装置励磁装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置保護継電装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置保護継電装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置保護継電装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置保護継電装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置保護継電装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置保護継電装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機内燃機関 2 A	常設				

表3 溢水影響評価対象の重大事故等対処設備リスト (8/11)

設備区分	設備	常設/可搬	溢水防護区画番号	設置建屋	設置高さ (EL. (m))	機能喪失高さ床上 (評価用)
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機内燃機関 2 B	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機非常調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機非常調速装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機冷却水ポンプ 2 A	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機冷却水ポンプ 2 B	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油サービスタンク A	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油サービスタンク A ベント管	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油サービスタンク B	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油サービスタンク B ベント管	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機給油ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機給油ポンプ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク A	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク A ベント管	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク B	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク B ベント管	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機 2 A	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機 2 B	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機励磁装置 2 A	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機励磁装置 2 B	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機保護継電装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用発電機保護継電装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車内燃機関	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車内燃機関	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車内燃機関	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車内燃機関	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車内燃機関	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車非常調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車非常調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車非常調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車非常調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車非常調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車冷却水ポンプ	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車冷却水ポンプ	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車冷却水ポンプ	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車冷却水ポンプ	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車	可搬				

表3 溢水影響評価対象の重大事故等対処設備リスト (9/11)

設備区分	設備	常設/可搬	溢水防護区画番号	設置建屋	設置高さ (EL. (m))	機能喪失高さ床上 (評価用)
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車励磁装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車励磁装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車励磁装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車励磁装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車励磁装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車保護継電装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車保護継電装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車保護継電装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車保護継電装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車保護継電装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車内燃機関	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車内燃機関	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車非常調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車非常調速装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車冷却水ポンプ	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車冷却水ポンプ	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車励磁装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車励磁装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車保護継電装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車保護継電装置	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	非常用無停電電源装置 A	常設				
8. 1. 非常用電源設備	非常用無停電電源装置 B	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用無停電電源装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型整流器	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	125V系蓄電池 A系	常設				
8. 1. 非常用電源設備	125V系蓄電池 B系	常設				
8. 1. 非常用電源設備	125V系蓄電池 B系	常設				
8. 1. 非常用電源設備	125V系蓄電池 H P C S系	常設				
8. 1. 非常用電源設備	中性子モニタ用蓄電池 (2A)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	中性子モニタ用蓄電池 (2B)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用125V系蓄電池	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用125V系蓄電池	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用125V系蓄電池	常設				
8. 1. 非常用電源設備	逃がし安全弁用可搬型蓄電池	可搬				
8. 1. 非常用電源設備	メタルクラッド開閉装置 (2C)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	メタルクラッド開閉装置 (2D)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	パワーセンター (2C)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	パワーセンター (2D)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタ (2C-9)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタ (2D-9)	常設				

表3 溢水影響評価対象の重大事故等対処設備リスト (10/11)

設備区分	設備	常設/可搬	溢水防護区画番号	設置建屋	設置高さ (EL. (m))	機能喪失高さ床上 (評価用)
8. 1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタ (2C-7, 2C-8)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタ (2D-7, 2D-8)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタ (2C-3, 2C-5)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタ (2D-3, 2D-5)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタ (2C-6, 2D-6)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタ (2C-4)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタ (2D-4)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	動力変圧器 (2C)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	動力変圧器 (2D)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	メタルクラッド開閉装置HPCS	常設				
8. 1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタHPCS	常設				
8. 1. 非常用電源設備	動力変圧器HPCS	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用メタルクラッド開閉装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用パワーセンタ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用直流125V主母線盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用モータコントロールセンタ 1	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用モータコントロールセンタ 2	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用モータコントロールセンタ 3	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用断路器	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用動力変圧器	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用計装交流主母線盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用電源切替盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用電源切替盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用電源切替盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用無停電計装分電盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用直流125V充電器	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用直流125Vモータコントロールセンタ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急用直流125V計装分電盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置遠隔操作盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用メタルクラッド開閉装置	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用動力変圧器	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用パワーセンタ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用モータコントロールセンタ	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用100V分電盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用100V分電盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用100V分電盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用直流125V母線盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用直流125V分電盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用災害対策本部操作盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	緊急時対策所用非常用換気空調設備操作盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車接続盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車接続盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替直流電源設備用電源切替盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	直流125V主母線盤 (2A)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	直流125V主母線盤 (2B)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	可搬型整流器用変圧器	常設				

表3 溢水影響評価対象の重大事故等対処設備リスト (11/11)

設備区分	設 備	常設/可搬	溢水防護区画番号	設置建屋	設置高さ (EL. (m))	機能喪失高さ床上 (評価用)
8. 1. 非常用電源設備	可搬型整流器用変圧器	常設				
8. 1. 非常用電源設備	直流125Vモータコントロールセンタ (2A-2)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	直流125Vモータコントロールセンタ (2A-1)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	非常用無停電計装分電盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	非常用無停電計装分電盤	常設				
8. 1. 非常用電源設備	直流125V主母線盤HPCS	常設				
8. 1. 非常用電源設備	直流±24V中性子モニタ用分電盤 (2A)	常設				
8. 1. 非常用電源設備	直流±24V中性子モニタ用分電盤 (2B)	常設				
8. 6. 補機駆動用燃料設備	可搬型設備用軽油タンクA～D	常設				
8. 6. 補機駆動用燃料設備	可搬型設備用軽油タンクA～D ベント管	常設				
8. 6. 補機駆動用燃料設備	可搬型設備用軽油タンクE～H	常設				
8. 6. 補機駆動用燃料設備	可搬型設備用軽油タンクE～H ベント管	常設				
8. 6. 補機駆動用燃料設備	タンクローリ	可搬				

1.2 溢水防護対象設備の選定について

1.2.1 概要

本資料は、技術基準規則第12条、第54条及びその解釈並びに評価ガイドを踏まえて、発電用原子炉施設内で発生を想定する溢水の影響から防護すべき設備の設定の考え方を説明するものである。

溢水から防護すべき設備として、「発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針」における分類のクラス1,2に属する構築物、系統及び機器に加え、安全評価上その機能を期待するクラス3に属する構築物、系統及び機器のうち、重要度の特に高い安全機能を有する系統がその安全機能を維持するために必要な設備、並びに使用済燃料プールの冷却機能及び使用済燃料プールへの給水機能を維持するために必要な設備を溢水防護対象設備として設定する。

1.2.2 溢水防護対象設備の選定方針

防護すべき設備のうち、溢水防護対象設備の具体的な抽出の考え方を以下に示す。

溢水によってその安全機能が損なわれないことを確認する必要がある施設を、発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針（以下「重要度分類審査指針」という。）における分類のクラス1、クラス2及びクラス3に属する構築物、系統及び機器とする。

この中から、溢水防護上必要な機能を有する構築物、系統及び機器を選定する。

具体的には、運転状態にある場合には原子炉を高温停止及び、引き続き低温停止することができ、並びに放射性物質の閉じ込め機能を維持するため、停止状態にある場合は引き続きその状態を維持するため、及び使用済燃料プールの冷却機能及び給水機能を維持するために必要となる、重要度分類審査指針における分類のクラス1、2に属する構築物、系統及び機器に加え、安全評価上その機能を期待するクラス3に属する構築物、系統及び機器を抽出する。

以上を踏まえ、防護すべき設備のうち溢水防護対象設備として、重要度の特に高い安全機能を有する構築物、系統及び機器、並びに、使用済燃料プールの冷却機能及び給水機能を維持するために必要な構築物、系統及び機器を抽出する。

また、重要度分類審査指針における分類のクラス1、クラス2及びクラス3に属する構築物、系統及び機器と重要度の特に高い安全機能を有する系統の抽出の考え方を第1.2-1表に示す。

1.2.3 重要度の特に高い安全機能を有する系統がその安全機能を適切に維持するために必要な設備

重要度の特に高い安全機能を有する系統がその安全機能を適切に維持するために必要な設備として、運転状態にある場合は原子炉を高温停止及び、引き続き低温停止することができ、並びに放射性物質の閉じ込め機能を維持するために必要な設備、また、停止状態にある場合は引き続きその状態を維持するために必要な設備を溢水防護対象設備として抽出する。重要度の特に高い安全機能を有する系統・設備を第 1.2-2 表に示す。

また「発電用軽水型原子炉施設の安全評価に関する審査指針」を参考に、運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故のうち、溢水により発生し得る原子炉外乱及び溢水の原因となり得る原子炉外乱を抽出し、その対処に必要な系統を抽出する。溢水評価上想定する起因事象として抽出する運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故を第 1.2-3 表及び第 1.2-4 表、溢水評価上想定する事象とその対処系統を第 1.2-5 表に示す。なお、抽出に当たっては溢水事象となり得る事故事象も評価対象とする。

1.2.4 使用済燃料プールの冷却・給水機能を適切に維持するために必要な設備

使用済燃料プールを保安規定で定められた水温（65℃以下）に維持する必要があるため、使用済燃料プールの冷却系統の機能維持に必要な設備を抽出する。

また、使用済燃料プールの放射線を遮蔽するための水量を確保する必要があるため、使用済燃料プールへの給水系統の機能維持に必要な設備を第 1.2-6 表のとおり抽出する。

具体的には、燃料プール冷却浄化系及び残留熱除去系を抽出する。

(3) 防護対象設備のうち溢水影響評価対象の選定について

溢水影響評価対象の選定フローを第 1.2-1 図に、溢水影響評価の対象外とする理由について第 1.2-7 表に示す。

第 1.2-1 図に示した防護対象設備の選定フローにより選定された防護対象設備について、系統、設備名、設置建屋、機能喪失高さ及び設置高さを防護対象設備リストとして、1.1 項 第 1.1-2 表に示す。

同様に第 1.2-7 表の選定により詳細な評価の対象から除外された設備について、系統、設置場所、設備名及び除外理由をリストとしてまとめ、第 1.2-8 表に示す。

第 1.2-1 表 重要度の特に高い安全機能を有する系統 抽出表

重要度分類指針			東海第二発電所		
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器		
PS-1	その損傷又は故障により発生する事象によって， (a)炉心の著しい損傷，又は (b)燃料の大量の破損を引き起こすおそれのある構築物，系統及び機器	1) 原子炉冷却材圧力バウンダリ機能	原子炉冷却材圧力バウンダリを構成する機器・配管系（計装等の小口径配管・機器は除く。）	原子炉圧力容器	(対象外)
				原子炉再循環ポンプ	
				配管，弁	
				隔離弁	
		2) 過剰反応度の印加防止機能	制御棒カップリング	制御棒駆動機構ハウジング	(対象外)
				中性子束計装管ハウジング	
		3) 炉心形状の維持機能	炉心支持構造物（炉心シュラウド，シュラウドサポート，上部格子板，炉心支持板，制御棒案内管），燃料集合体（ただし，燃料を除く。）	制御棒カップリング	
				制御棒駆動機構カップリング	
				炉心シュラウド	
				シュラウドサポート	
				上部格子板	
				炉心支持板	
				燃料支持金具	
				制御棒案内管	
制御棒駆動機構ハウジング					
燃料集合体（上部タイプレート）					
燃料集合体（下部タイプレート）					
燃料集合体（スペーサ）					
燃料集合体	チャンネルボックス				
MS-1	1) 異常状態発生時に原子炉を緊急に停止し，残留熱を除去し，原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧を防止し，敷地周辺公衆への過度の放射線の影響を防止する構築物，系統及び機器	1) 原子炉の緊急停止機能	原子炉停止系の制御棒による系（制御棒及び制御棒駆動系（スクラム機能））	制御棒	【No.1】原子炉の緊急停止機能
				制御棒案内管	
				制御棒駆動機構	
				原子炉停止系の制御棒による系	

重要度分類指針			東海第二発電所				
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器				
MS-1	1) 異常状態発生時に原子炉を緊急に停止し，残留熱を除去し，原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧を防止し，敷地周辺公衆への過度の放射線の影響を防止する構築物，系統及び機器	2) 未臨界維持機能	原子炉停止系（制御棒による系，ほう酸水注入系）	制御棒	【No. 2】未臨界維持機能		
				制御棒カップリング			
				制御棒駆動機構カップリング			
				原子炉停止系の制御棒による系		制御棒駆動機構 制御棒駆動機構ハウジング	
				ほう酸水注入系（ほう酸水注入ポンプ，注入弁，タンク出口弁，ほう酸水貯蔵タンク，ポンプ吸込配管及び弁，注入配管及び弁）			
		3) 原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能	逃がし安全弁（安全弁としての開機能）	逃がし安全弁（安全弁開機能）	【No. 3】原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能		
		4) 原子炉停止後の除熱機能	残留熱を除去する系統（残留熱除去系（原子炉停止時冷却モード），原子炉隔離時冷却系，高圧炉心スプレイ系，逃がし安全弁（手動逃がし機能），自動減圧系（手動逃がし機能））	残留熱除去系（ポンプ，熱交換器，原子炉停止時冷却モードのルートとなる配管及び弁）	残留熱除去系	熱交換器バイパス配管及び弁	【No. 4】原子炉停止後における除熱のための崩壊熱除去機能
				原子炉隔離時冷却系（ポンプ，サブプレッション・プール，タービン，サブプレッション・プールから注水先までの配管，弁）	原子炉隔離時冷却系	タービンへの蒸気供給配管，弁	【No. 4】原子炉停止後における除熱のための崩壊熱除去機能 【No. 5】原子炉停止後における除熱のための原子炉が隔離された場合の注水機能
				高圧炉心スプレイ系（ポンプ，サブプレッション・プール，サブプレッション・プールからスプレイ先までの配管，弁，スプレイヘッド）		ポンプミニマムフローライン配管，弁	
						サブプレッション・プールストレナ	
	潤滑油冷却器及びその冷却器までの冷却水供給配管						

重要度分類指針			東海第二発電所						
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器			重要度が特に高い安全機能(設置許可基準規則の解釈第12条)			
MS-1	1) 異常状態発生時に原子炉を緊急に停止し，残留熱を除去し，原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧を防止し，敷地周辺公衆への過度の放射線の影響を防止する構築物，系統及び機器	4) 原子炉停止後の除熱機能	残留熱を除去する系統(残留熱除去系(原子炉停止時冷却モード)，原子炉隔離時冷却系，高圧炉心スプレイ系，逃がし安全弁(手動逃がし機能)，自動減圧系(手動逃がし機能))	高圧炉心スプレイ系	ポンプミニマムフローライン配管，弁	【No. 4】原子炉停止後における除熱のための崩壊熱除去機能 【No. 5】原子炉停止後における除熱のための原子炉が隔離された場合の注水機能			
					サプレッション・プールストレーナ				
				逃がし安全弁(手動逃がし機能)			【No. 4】原子炉停止後における除熱のための崩壊熱除去機能 【No. 6】原子炉停止後における除熱のための原子炉が隔離された場合の圧力逃がし機能		
				逃がし安全弁(手動逃がし機能)	原子炉圧力容器から逃がし安全弁までの主蒸気配管		【No. 21】圧縮空気供給機能		
					駆動用窒素源(アキュムレータ，アキュムレータから逃がし安全弁までの配管，弁)		【No. 4】原子炉停止後における除熱のための崩壊熱除去機能 【No. 6】原子炉停止後における除熱のための原子炉が隔離された場合の圧力逃がし機能		
				自動減圧系(手動逃がし機能)			【No. 4】原子炉停止後における除熱のための崩壊熱除去機能 【No. 6】原子炉停止後における除熱のための原子炉が隔離された場合の圧力逃がし機能		
自動減圧系(手動逃がし機能)	原子炉圧力容器から逃がし安全弁までの主蒸気配管		【No. 21】圧縮空気供給機能						
	駆動用窒素源(アキュムレータ，アキュムレータから逃がし安全弁までの配管，弁)								

重要度分類指針			東海第二発電所			
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器			
MS-1	1) 異常状態発生時に原子炉を緊急に停止し，残留熱を除去し，原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧を防止し，敷地周辺公衆への過度の放射線の影響を防止する構築物，系統及び機器	5) 炉心冷却機能	非常用炉心冷却系（低圧炉心スプレイ系，低圧注水系，高圧炉心スプレイ系，自動減圧系）	低圧炉心スプレイ系（ポンプ，サブプレッション・プール，サブプレッション・プールからスプレイ先までの配管，弁，スプレイヘッド）	【No. 7】事故時の原子炉の状態に応じた炉心冷却のための原子炉内高圧時における注水機能 【No. 8】事故時の原子炉の状態に応じた炉心冷却のための原子炉内低圧時における注水機能	
				低圧炉心スプレイ系		ポンプミニマムフローライン配管，弁 サブプレッション・プールストレナ
				残留熱除去系（低圧注水モード）（ポンプ，サブプレッション・プール，サブプレッション・プールから注水先までの配管，弁（熱交換器バイパスライン含む），注水ヘッド）		
				残留熱除去系		ポンプミニマムフローライン配管，弁 サブプレッション・プールストレナ
				高圧炉心スプレイ系（ポンプ，サブプレッション・プール，サブプレッション・プールからスプレイ先までの配管，弁，スプレイヘッド）		
				高圧炉心スプレイ系		ポンプミニマムフローライン配管，弁 サブプレッション・プールストレナ

重要度分類指針			東海第二発電所				
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器				
MS-1	1) 異常状態発生時に原子炉を緊急に停止し，残留熱を除去し，原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧を防止し，敷地周辺公衆への過度の放射線の影響を防止する構築物，系統及び機器	5) 炉心冷却機能	非常用炉心冷却系（低圧炉心スプレイ系，低圧注水系，高圧炉心スプレイ系，自動減圧系）	自動減圧系（逃がし安全弁）	【No. 7】 事故時の原子炉の状態に応じた炉心冷却のための原子炉内高圧時における注水機能 【No. 9】 事故時の原子炉の状態に応じた炉心冷却のための原子炉内高圧時における減圧系を作動させる機能		
				自動減圧系（逃がし安全弁）		原子炉圧力容器から逃がし安全弁までの主蒸気配管	
						駆動用窒素源（アキュムレータ，アキュムレータから逃がし安全弁までの配管，弁）	【No. 21】 圧縮空気供給機能
		6) 放射性物質の閉じ込め機能，放射線の遮へい及び放出低減機能	原子炉格納容器，原子炉格納容器隔離弁，原子炉格納容器スプレイ冷却系，原子炉建屋，非常用ガス処理系，非常用再循環ガス処理系，可燃性ガス濃度制御系	格納容器（格納容器本体，貫通部，所員用エアロック，機器搬入ハッチ）	格納容器	ダイヤフラムフロア	(対象外)
						ベント管	
						スプレイ管	
						ベント管付き真空破壊弁	
						原子炉建屋外側ブローアウトパネル	
						逃がし安全弁排気管のクエンチャ	
				原子炉建屋原子炉棟（ブローアウトパネル付き）			
原子炉建屋	原子炉建屋常用換気空調系隔離弁	(対象外)					
	格納容器隔離弁及び格納容器バウンダリ配管	【No. 23】 原子炉格納容器バウンダリを構成する配管の隔離機能					
	原子炉格納容器隔離弁及び格納容器バウンダリ配管	主蒸気隔離弁駆動用空気又は窒素源（アキュムレータ，アキュムレータから主蒸気隔離弁までの配管，弁）	【No. 21】 圧縮空気供給機能				

重要度分類指針			東海第二発電所		
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器		
MS-1	1) 異常状態発生時に原子炉を緊急に停止し，残留熱を除去し，原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧を防止し，敷地周辺公衆への過度の放射線の影響を防止する構築物，系統及び機器	6) 放射性物質の閉じ込め機能，放射線の遮へい及び放出低減機能	原子炉格納容器，原子炉格納容器隔離弁，原子炉格納容器スプレイ冷却系，原子炉建屋，非常用ガス処理系，非常用再循環ガス処理系，可燃性ガス濃度制御系	主蒸気流量制限器	(対象外)
				残留熱除去系（格納容器スプレイ冷却モード）（ポンプ，熱交換器，サブプレッション・プール，サブプレッション・プールからスプレイ先（ドライウェル及びサブプレッション・プール気相部）までの配管，弁，スプレイヘッド（ドライウェル及びサブプレッション・プール））	【No. 11】格納容器の冷却機能
				残留熱除去系	
				原子炉建屋ガス処理系（乾燥装置，排風機，フィルタ装置，原子炉建屋原子炉棟吸込口から排気筒頂部までの配管，弁）	【No. 10】格納容器又は放射性物質が格納容器から漏れ出た場所の雰囲気中の放射性物質の濃度低減機能
				原子炉建屋ガス処理系	
				可燃性ガス濃度制御系（再結合装置，格納容器から再結合装置までの配管，弁，再結合装置から格納容器までの配管，弁）	【No. 12】格納容器内の可燃性ガス濃度制御機能
				可燃性ガス濃度制御系	
				排気筒（非常用ガス処理系排気筒の支持機能）	(対象外)
				遮蔽設備（原子炉遮蔽壁，一次遮蔽壁，二次遮蔽壁）	
	2) 安全上必要なその他の構築物，系統及び機器	1) 工学的安全施設及び原子炉停止系への作動信号の発生機能	安全保護系	原子炉緊急停止の安全保護回路	【No. 24】原子炉停止系に対する作動信号（常用系として作動させるものを除く）の発生機能

重要度分類指針			東海第二発電所			
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器			
				<ul style="list-style-type: none"> ・非常用炉心冷却系作動の安全保護回路 ・原子炉格納容器隔離の安全保護回路 ・原子炉建屋ガス処理系作動の安全保護回路 ・主蒸気隔離の安全保護回路 	重要度が特に高い安全機能(設置許可基準規則の解釈第12条) 【No. 25】工学的安全施設に分類される機器若しくは系統に対する作動信号の発生機能	
MS-1	2)安全上必須なその他の構築物、系統及び機器	2)安全上特に重要な関連機能	非常用所内電源系、制御室及びその遮蔽・非常用換気空調系、非常用補機冷却水系、直流電源系(いずれも、MS-1関連のもの)	非常用所内電源系(ディーゼル機関、発電機、発電機から非常用負荷までの配電設備及び電路)	【No. 13】非常用交流電源から非常用の負荷に対し電力を供給する機能 【No. 15】非常用の交流電源機能	
				非常用所内電源系		燃料系
						始動用空気系(機関～空気だめ)
						吸気系
					冷却水系	
				中央制御室及び中央制御室遮蔽	(対象外)	
				中央制御室換気空調系(放射線防護機能及び有毒ガス防護機能)(非常用再循環送風機、非常用再循環フィルタ装置、空調ユニット、送風機、排風機、ダクト及びダンパ)	【No. 20】原子炉制御室非常用換気空調機能	
				残留熱除去系海水系(ポンプ、熱交換器、配管、弁、ストレーナ(MS-1関連))	※ 【No. 18】補機冷却機能 【No. 19】冷却用海水供給機能	
ディーゼル発電機海水系(ポンプ、配管、弁、ストレーナ)						
直流電源系(蓄電池、蓄電池から非常用負荷までの配電設備及び電路(MS-1関連))	【No. 14】非常用直流電源から非常用の負荷に対し電力を供給する機能 【No. 16】非常用の直流電源機能					
計装制御電源系(MS-1関連)	【No. 17】非常用の計測制御用電源機能					

※直接海水冷却のため、海水系が補機冷却の機能を有する。

重要度分類指針			東海第二発電所		
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器		
PS-2	1) その損傷又は故障により発生する事象によって，炉心の著しい損傷又は燃料の大量の破損を直ちに引き起こすおそれはないが，敷地外への過度の放射性物質の放出のおそれのある構築物，系統及び機器	1) 原子炉冷却材を内蔵する機能（ただし，原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く。）	主蒸気系，原子炉冷却材浄化系（いずれも，格納容器隔離弁の外側のみ）	原子炉冷却材浄化系（原子炉冷却材圧力バウンダリから外れる部分）	(対象外)
				主蒸気系	
				原子炉隔離時冷却系タービン蒸気供給ライン（原子炉冷却材圧力バウンダリから外れる部分であって外側隔離弁下流からタービン止め弁まで）	
		2) 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって，放射性物質を貯蔵する機能	放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの大きいもの），使用済燃料プール（使用済燃料貯蔵ラックを含む。）	放射性気体廃棄物処理系（活性炭式希ガスホールドアップ装置）	
				使用済燃料プール（使用済燃料貯蔵ラックを含む）	
				新燃料貯蔵庫（臨界を防止する機能）（新燃料貯蔵ラック）	
				使用済燃料乾式貯蔵容器	
		3) 燃料を安全に取り扱う機能	燃料取扱設備	燃料交換機	
				原子炉建屋クレーン	
	使用済燃料乾式貯蔵建屋天井クレーン				
2) 通常運転時及び運転時の異常な過渡変化時に作動を要求されるものであって，その故障により，炉心冷却が損なわれる可能性の高い構築物，系統及び機器	1) 安全弁及び逃がし弁の吹き止まり機能	逃がし安全弁（吹き止まり機能に関連する部分）	燃料取扱設備	原子炉ウエル	
			逃がし安全弁（吹き止まり機能に関連する部分）		

重要度分類指針			東海第二発電所				
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器		重要度が特に高い安全機能(設置許可基準規則の解釈第12条)		
MS-2	1) PS-2の構築物，系統及び機器の損傷又は故障により敷地周辺公衆に与える放射線の影響を十分小さくするようにする構築物，系統及び機器	1) 燃料プール水の補給機能	非常用補給水系	残留熱除去系 (ポンプ，サブプレッション・プール，サブプレッション・プールから燃料プールまでの配管，弁)		(対象外)	
				残留熱除去系	ポンプミニマムフローラインの配管，弁		
					サブプレッション・プールストレナー		
		2) 放射性物質放出の防止機能	放射性気体廃棄物処理系の隔離弁，排気筒 (非常用ガス処理系排気筒の支持機能以外)	放射性気体廃棄物処理系 (オフガス系) 隔離弁			排気筒
				燃料プール冷却浄化系の燃料プール入口逆止弁			
				原子炉建屋原子炉棟			
			燃料集合体落下事故時放射能放出を低減する系	原子炉建屋	原子炉建屋常用換気空調系隔離弁		
				原子炉建屋ガス処理系			
				原子炉建屋ガス処理系	乾燥装置		
				排気筒			
2) 異常状態への対応上特に重要な構築物，系統及び機器	1) 事故時のプラント状態の把握機能	事故時監視計器の一部	<ul style="list-style-type: none"> ・中性子束 (起動領域計装) ・原子炉スクラム用電磁接触器の状態 ・制御棒位置 		【No. 26】 事故時の原子炉の停止状態の把握機能		
			<ul style="list-style-type: none"> ・原子炉水位 (広帯域，燃料域) ・原子炉圧力 		【No. 27】 事故時の炉心冷却状態の把握機能		
			<ul style="list-style-type: none"> ・原子炉格納容器圧力 ・サブプレッション・プール水温度 ・原子炉格納容器エリア放射線量率 (高レンジ) 		【No. 28】 事故時の放射能閉じ込め状態の把握機能		

重要度分類指針			東海第二発電所		
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器		
MS-2	2) 異常状態への対応上特に重要な構築物，系統及び機器	1) 事故時のプラント状態の把握機能	事故時監視計器の一部	[低温停止への移行] ・原子炉圧力 ・原子炉水位（広帯域） [ドライウェルスプレイ] ・原子炉水位（広帯域，燃料域） ・原子炉格納容器圧力 [サブプレッション・プール冷却] ・原子炉水位（広帯域，燃料域） ・サブプレッション・プール水温度 [可燃性ガス濃度制御系起動] ・原子炉格納容器水素濃度 ・原子炉格納容器酸素濃度	【No. 29】事故時のプラント操作のための情報の把握機能
		2) 異常状態の緩和機能	BWRには対象機能なし	(対象外)	
		3) 制御室外からの安全停止機能	制御室外原子炉停止装置（安全停止に関連するもの）	制御室外原子炉停止装置（安全停止に関連するもの）の操作回路	
PS-3	1) 異常状態の起因事象となるものであって，PS-1及びPS-2以外の構築物，系統及び機器	1) 原子炉冷却材保持機能（PS-1，PS-2以外のもの）	計装配管，試料採取管	計装配管，弁 試料採取管，弁 ドレン配管，弁 ベント配管，弁	(対象外)
		2) 原子炉冷却材の循環機能	原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ，配管，弁，ライザー管（炉内），ジェットポンプ	
		3) 放射性物質の貯蔵機能	サブプレッションプール水排水系，復水貯蔵タンク，放射性廃棄物処理施設（放射性インベントリの小さいもの）	復水貯蔵タンク 液体廃棄物処理系（低電導度廃液収集槽，高電導度廃液収集槽） 固体廃棄物処理系（CUW粉末樹脂沈降分離槽，使用済樹脂槽，濃縮廃液タンク，固体廃棄物貯蔵庫（ドラム缶））	

重要度分類指針			東海第二発電所			
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器		重要度が特に高い安全機能(設置許可基準規則の解釈第12条)	
PS-3	1) 異常状態の起因事象となるものであって，PS-1及びPS-2以外の構築物，系統及び機器	3) 放射性物質の貯蔵機能	サブプレッション・プール水排水系，復水貯蔵タンク，放射性廃棄物処理施設（放射性インベントリの小さいもの）	新燃料貯蔵庫	新燃料貯蔵ラック	(対象外)
				給水加熱器保管庫		
				セメント混練固化装置及び雑固体減容処理設備（液体及び固体の放射性廃棄物処理系）		
		4) 電源供給機能（非常用を除く。）	タービン，発電機及びその励磁装置，復水系（復水器を含む。），給水系，循環水系，送電線，変圧器，開閉所	発電機及びその励磁装置（発電機，励磁機）		
				発電機及び励磁装置	固定子冷却装置	
					発電機水素ガス冷却装置	
					軸密封油装置	
					励磁電源系	
				蒸気タービン（主タービン，主要弁，配管）		
				蒸気タービン	主蒸気系（主蒸気／駆動源）	
					タービン制御系	
					タービン潤滑油系	
				復水系（復水器を含む）（復水器，復水ポンプ，配管／弁）		
				復水系（復水器含む）	復水器空気抽出系（蒸気式空気抽出系，配管／弁）	
				給水系（電動駆動給水ポンプ，タービン駆動給水ポンプ，給水加熱器，配管／弁）		
				給水系	駆動用蒸気	
循環水系（循環水ポンプ，配管／弁）						
循環水系	取水設備（屋外トレンチを含む）					
常用所内電源系（発電機又は外部電源系から所内負荷までの配電設備及び電路（MS-1関連以外））						
直流電源系（蓄電池，蓄電池から常用負荷までの配電設備及び電路（MS-1関連以外））						
計測制御電源系（電源装置から常用計測制御装置までの配電設備及び電路（MS-1関連以外））						

重要度分類指針			東海第二発電所			
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器			
P S - 3	1) 異常状態の起因事象となるものであって、P S - 1 及び P S - 2 以外の構築物、系統及び機器	4) 電源供給機能（非常用を除く。）	タービン、発電機及びその励磁装置、復水系（復水器を含む。）、給水系、循環水系、送電線、変圧器、開閉所	送電線		
				変圧器（所内変圧器、起動変圧器、予備変圧器、電路）		
				変圧器	油劣化防止装置 冷却装置	
		5) プラント計測・制御機能（安全保護機能を除く。）	原子炉制御系（制御棒価値ミニマイザを含む。）、原子炉核計装、原子炉プラントプロセス計装	開閉所（母線、遮断機、断路器、電路）		
				<ul style="list-style-type: none"> 原子炉制御系（制御棒価値ミニマイザを含む） 原子炉核計装 原子炉プラントプロセス計装 		
		6) プラント運転補助機能	所内ボイラ、計装用圧縮空気系	補助ボイラ設備（補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管/弁）		
				補助ボイラ設備	電気設備（変圧器）	
				所内蒸気系及び戻り系（ポンプ、配管/弁）		
				計装用圧縮空気設備（空気圧縮機、中間冷却器、配管、弁）		
				計装用圧縮空気設備	後部冷却器 気水分離器 空気貯槽	
				原子炉補機冷却水系（原子炉補機冷却ポンプ、熱交換器、配管/弁）		
				タービン補機冷却水系（タービン補機冷却ポンプ、熱交換器、配管/弁）		
				タービン補機冷却水系	サージタンク	
タービン補機冷却海水系（補機冷却海水ポンプ、配管/弁、ストレーナ）						
復水補給水系（復水移送ポンプ、配管/弁）						
復水補給水系	復水貯蔵タンク					

重要度が特に高い安全機能（設置許可基準規則の解釈第12条）

（対象外）

重要度分類指針			東海第二発電所			
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器		重要度が特に高い安全機能（設置許可基準規則の解釈第12条）	
PS-3	2) 原子炉冷却材中放射性物質濃度を通常運転に支障のない程度に低く抑える構築物，系統及び機器	1) 核分裂生成物の原子炉冷却材中への放散防止機能	燃料被覆管	燃料被覆管	(対象外)	
				上/下部端栓		
			タイロッド			
		2) 原子炉冷却材の浄化機能	原子炉冷却材浄化系，復水浄化系	原子炉冷却材浄化系（再生熱交換器，非再生熱交換器，CUWポンプ，ろ過脱塩装置，配管，弁） 復水浄化系（復水ろ過装置，復水脱塩装置，配管，弁）		
MS-3	1) 運転時の異常な過渡変化があっても，MS-1，MS-2とあいまって，事象を緩和する構築物，系統及び機器	1) 原子炉圧力の上昇の緩和機能	逃がし安全弁（逃がし弁機能），タービンバイパス弁	逃がし安全弁（逃がし弁機能）	(対象外)	
				原子炉压力容器から逃がし安全弁までの主蒸気配管		
				駆動用窒素源（アキュムレータ，アキュムレータから逃がし安全弁までの配管，弁）		
				タービンバイパス弁		
				タービンバイパス弁	原子炉压力容器からタービンバイパス弁までの主蒸気配管	
					駆動用油圧源（アキュムレータ，アキュムレータからタービンバイパス弁までの配管，弁）	
	2) 出力上昇の抑制機能	原子炉冷却材再循環系（再循環ポンプトリップ機能，制御棒引抜監視装置）	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉再循環制御系 制御棒引き抜き阻止回路 選択制御棒挿入回路 			
	3) 原子炉冷却材の補給機能	制御棒駆動水圧系，原子炉隔離時冷却系	制御棒駆動水圧系（ポンプ，復水貯蔵タンク，復水貯蔵タンクから制御棒駆動機構までの配管，弁）			
			制御棒駆動水圧系	ポンプサクションフィルタ ポンプミニマムフローライン配管，弁		

重要度分類指針			東海第二発電所			
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器		重要度が特に高い安全機能(設置許可基準規則の解釈第12条)	
MS-3	1) 運転時の異常な過渡変化があっても，MS-1，MS-2とあいまって，事象を緩和する構築物，系統及び機器	3) 原子炉冷却材の補給機能	制御棒駆動水圧系，原子炉隔離時冷却系	原子炉隔離時冷却系 (ポンプ，タービン，サブプレッション・プール，サブプレッション・プールから注水先までの配管，弁)	(対象外)	
				原子炉隔離時冷却系		タービンへの蒸気供給配管，弁
						ポンプミニマムフローライン配管，弁
	2) 異常状態への対応上必要な構築物，系統及び機器	1) 緊急時対策上重要なもの及び異常状態の把握機能	原子力発電所緊急時対策所，試料採取系，通信連絡設備，放射能監視計器の一部，消火系，安全避難通路，非常用照明	緊急時対策所	(対象外)	
				緊急時対策所		情報収集設備
						通信連絡設備
						資料及び器材
						遮蔽設備
				試料採取系 (異常時に必要な下記の機能を有するもの。原子炉冷却材放射性物質濃度サンプリング分析，原子炉格納容器雰囲気放射性物質濃度サンプリング分析)		主排気筒放射線モニタ計装のみ 【No. 29】事故時のプラント操作のための情報の把握機能
				通信連絡設備 (1つの専用回路を含む複数の回路を有する通信連絡設備)		
放射線監視設備						
消火系	事故時監視計器の一部	消火系 (水消火設備，泡消火設備，二酸化炭素消火設備，等)	(対象外)			
				消火系	消火ポンプ	
					ろ過水タンク	
			火災検出装置 (受信機含む)			

重要度分類指針			東海第二発電所			
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器		重要度が特に高い安全機能(設置許可基準規則の解釈第12条)	
				防火扉，防火ダンパ，耐火壁，隔壁（消火設備の機能を維持担保するために必要なもの）		
MS-3	2) 異常状態への対応上必要な構築物，系統及び機器	1) 緊急時対策上重要なもの及び異常状態の把握機能	原子力発電所緊急時対策所，試料採取系，通信連絡設備，放射能監視設備，事故時監視計器の一部，消火系，安全避難通路，非常用照明	安全避難通路	(対象外)	
				安全避難通路		安全避難用扉
				非常用照明		

第 1.2-2 表 重要度の特に高い安全機能と系統・機器 (1/2)

その機能を有する複数の系統があり、それぞれの系統について多重性又は多様性を要求する安全機能	系統・機器	重要度分類
原子炉の緊急停止機能	制御棒及び制御棒駆動系	MS-1
未臨界維持機能	制御棒及び制御棒駆動系 ほう酸水注入系	MS-1
原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能	逃がし安全弁 (安全弁としての開機能)	MS-1
原子炉停止後における除熱のための	/	/
崩壊熱除去機能	残留熱除去系 (原子炉停止時冷却系)	MS-1
注水機能	原子炉隔離時冷却系 高圧炉心スプレイ系	MS-1
圧力逃がし機能	逃がし安全弁 (手動逃がし機能) 自動減圧系 (手動逃がし機能)	MS-1
事故時の原子炉の状態に応じた炉心冷却のための	/	/
原子炉内高圧時における注水機能	原子炉隔離時冷却系 高圧炉心スプレイ系 自動減圧系	MS-1
原子炉内低圧時における注水機能	低圧炉心スプレイ系 残留熱除去系 (低圧注水系) 高圧炉心スプレイ系	MS-1
格納容器内又は放射性物質が格納容器内から漏れ出た場所の雰囲気中の放射性物質の濃度低減機能	非常用ガス処理系 非常用ガス再循環系	MS-1
格納容器の冷却機能	残留熱除去系 (格納容器スプレイ冷却系)	MS-1
格納容器内の可燃性ガス制御機能	可燃性ガス濃度制御系	MS-1
非常用交流電源から非常用の負荷に対し電力を供給する機能	非常用所内電源系 (交流)	MS-1
非常用直流電源から非常用の負荷に対し電力を供給する機能	非常用所内電源系 (直流)	MS-1
非常用の交流電源機能	非常用所内電源系 (非常用ディーゼル発電機含む)	MS-1
非常用の直流電源機能	直流電源系	MS-1
非常用の計測制御用直流電源機能	計測制御用電源設備	MS-1
補機冷却機能	残留熱除去系海水系, 非常用ディーゼル発電機海水系及び高圧炉心スプレイ系	MS-1
冷却用海水供給機能	ディーゼル発電機海水系	MS-1
原子炉制御室非常用換気空調機能	中央制御室換気系	MS-1

第 1.2-2 表 重要度の特に高い安全機能と系統・機器 (2/2)

その機能を有する複数の系統があり、それぞれの系統について多重性又は多様性を要求する安全機能	系統・機能	重要度分類
圧縮空気供給機能	逃がし安全弁 自動減圧機能及び主蒸気隔離弁のアクチュムレータ	MS-1
原子炉冷却材圧力バウンダリを構成する配管の隔離機能	原子炉冷却材圧力バウンダリ隔離弁	MS-1
原子炉格納容器バウンダリを構成する配管の隔離機能	原子炉格納容器バウンダリ隔離弁	MS-1
原子炉停止系に対する作動信号（常用系として作動させるものを除く）の発生機能	原子炉保護系（スクラム機能）	MS-1
工学的安全施設に分類される機器若しくは系統に対する作動信号の発生機能	工学的安全施設作動系 ・非常用炉心冷却系作動の安全保護回路 ・原子炉格納容器隔離の安全保護回路 ・原子炉建屋ガス処置系作動の安全保護回路 ・主蒸気隔離の安全保護回路	MS-1
事故時の原子炉の停止状態の把握機能	計測制御装置 ・中性子束（起動領域計装）	MS-2
事故時の炉心冷却状態の把握機能	計測制御装置及び放射線監視装置 原子炉圧力及び原子炉水位 原子炉格納容器圧力	MS-2
事故時の放射能閉じ込め状態の把握機能	計測制御装置及び放射線監視装置 原子炉格納容器圧力 格納容器エリア放射線量率及びサプレッション・プール水温度	MS-2
事故時のプラント操作のための情報の把握機能	計測制御装置 原子炉圧力 原子炉水位（広帯域，燃料域） 原子炉格納容器圧力 サプレッション・プール水温度 原子炉格納容器水素濃度及び原子炉格納容器酸素濃度	MS-2
	主排気筒放射線モニタ 気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタ	MS-3

第1.2-3表 溢水評価上想定する起回事象の抽出
(運転時の異常な過渡変化)

起回事象	考慮 要否 要：○ 否：-	スクリーンアウトする理由
原子炉起動時における制御棒の異常な引き抜き	○	
出力運転中の制御棒の異常な引き抜き	○	
原子炉冷却材流量の部分喪失	-	再循環ポンプ1台がトリップし、原子炉出力は低下し整定する。このように、本事象では対処設備は不要であるため、溢水評価上考慮不要。
原子炉冷却材系の停止ループの誤起動	-	停止ループの低温の冷却材が炉心に注入され、炉心に正の反応度が添加された後の反応度フィードバック効果により原子炉出力は低下し整定する。このように、本事象では対処設備は不要であるため、溢水評価上考慮不要。
外部電源喪失	○	
給水加熱喪失	○	
原子炉冷却材流量制御系の誤動作	○	
負荷の喪失	○	
主蒸気隔離弁の誤閉止	○	
給水制御系の故障	○	
原子炉圧力制御系の故障	○	
給水流量の全喪失	○	

第1.2-4表 溢水評価上想定する起回事象の抽出
(設計基準事故)

起回事象	考慮 要否 要：○ 否：－	スクリーンアウトする理由
原子炉冷却材喪失 (LOCA)	○*	
原子炉冷却材流量の喪失	○	
原子炉冷却材ポンプの軸固着	－	溢水の発生によって原子炉冷却材ポンプの回転軸は固着しない。
制御棒落下	－	溢水の発生によって制御棒落下は発生しない。
放射性気体廃棄物処理施設の破損	－	本事象の発生によって原子炉に外乱は発生しない。
主蒸気管破断	○*	
燃料集合体の落下	－	溢水の影響により燃料集合体は落下しない。
可燃性ガスの発生	○	原子炉冷却材喪失に包含される。
動荷重の発生	○	原子炉冷却材喪失に包含される。

* 溢水の原因となり得る事象であるため、対策として考慮する。なお、原子炉格納容器外での溢水が想定される「主給水管破断」及び「主蒸気管破断」については、「想定破損による没水影響評価」において想定破損による没水評価を実施し、結果として防護対象設備が機能喪失しないことを確認している。

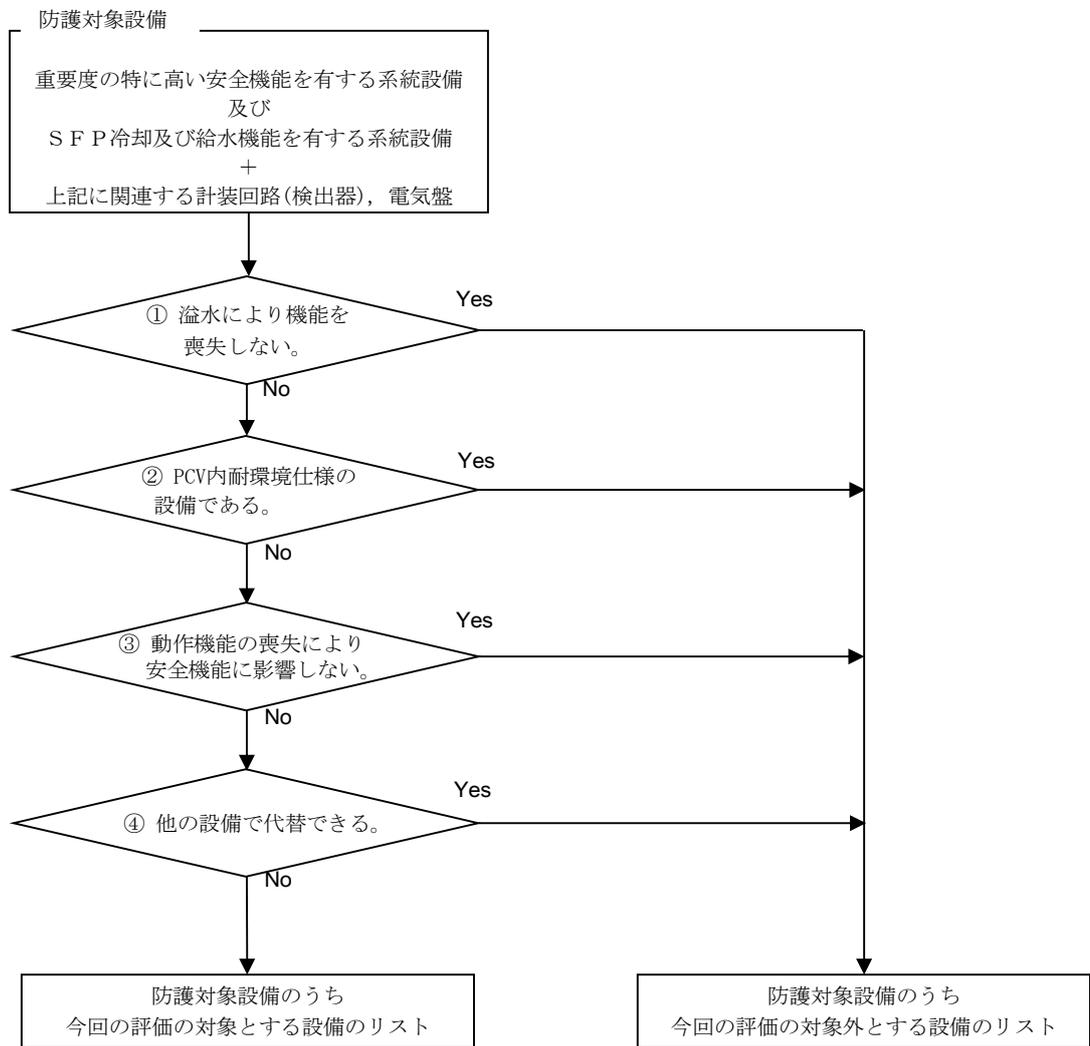
第1.2-5表 溢水評価上想定する事象とその対処系統

	溢水評価上 想定する事象	左記事象に対する 対処機能	対処系統*
運転時の 異常な 過渡変化	「原子炉起動時における制御棒の異常な引き抜き」 「出力運転中の制御棒の異常な引き抜き」 「外部電源喪失」 「給水加熱喪失」 「給水制御系の故障」 「給水流量の全喪失」 「負荷の喪失」 「主蒸気隔離弁の誤閉止」 「原子炉圧力制御系の故障」 「原子炉冷却材流量制御系の誤動作」	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉の緊急停止 工学的安全施設及び原子炉停止系への作動信号の発生 原子炉圧力の上昇の緩和 出力上昇の抑制 	<ul style="list-style-type: none"> 制御棒及び制御棒駆動系（スクラム機能） 安全保護系 逃がし安全弁（逃がし弁機能）
設計基準 事故	「原子炉冷却材喪失」 「原子炉冷却材流量の喪失」 「主蒸気管破断」	上記機能に加え <ul style="list-style-type: none"> 原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止 原子炉停止後の除熱 炉心冷却 放射性物質の閉じ込め 安全上特に重要な関連機能 	上記機能に加え <ul style="list-style-type: none"> 逃がし安全弁（安全弁としての開機能） 残留熱除去系 原子炉隔離時冷却系 低圧注水系 低圧炉心スプレイ系 高圧炉心スプレイ系 自動減圧系 格納容器 格納容器隔離弁 格納容器冷却系 非常用電源系 非常用ガス処理系 非常用ガス再循環系 可燃性ガス濃度制御系

* 上記系統に係る間接系についても防護対象設備として抽出する。

第 1.2-6 表 燃料プール冷却及びプールへの給水機能を有する系統・機器

その機能を有する系統の多重性又は多様性を 要求する安全機能	系統・機器	重要度 分類
燃料プール冷却機能	燃料プール冷却浄化系 残留熱除去系	PS-3
燃料プールへの給水機能	残留熱除去系	MS-2



第 1.2-1 図 防護対象設備のうち溢水影響評価対象の選定フロー

第 1.2-7 表 溢水影響評価の対象外とする理由

各ステップの項目	理由
① 溢水により機能を喪失しない。	容器、熱交換器、ろ過脱塩器、フィルタ、安全弁、逆止弁、配管等の静的機器は、構造が単純で外部からの動力の供給を必要としないことから、溢水により機能喪失はしない。
② PCV 内耐環境仕様の設備である。	PCV 内設備のうち、温度・圧力条件及び溢水影響を考慮した耐環境仕様の設備は、溢水により機能喪失しない。 なお、対象設備が耐環境仕様であることの確認は、メーカ試験等で行った事故時の環境条件を模擬した試験結果を確認することにより行う。
③ 動作機能の喪失により安全機能に影響しない。 *	機能要求のない電動弁及び状態が変わらず安全機能に影響しない電動弁等は、機能喪失しても安全機能に影響しない。
④ 他の設備で代替できる。	他の設備により要求機能が代替できる設備は、機能喪失しても安全機能に影響しない。

*フェイルセーフ設計となっている機器であっても、電磁弁、空気作動弁については、溢水による誤動作等防止の観点から安全側に防護対象設備に分類。

第 1.2-8 表 評価対象除外リスト

系統名称	設置場所	区画番号	機器名称	機器番号	除外理由
制御棒駆動系	原子炉 建屋		制御棒駆動機構	-	①
原子炉補機 冷却系	原子炉 建屋		RCW サージタンク	RCW-VSL-ST	①
原子炉補機 冷却系	タービン 建屋		RCW 熱交換器(A)	RCW-HEX-A	①
原子炉補機 冷却系	タービン 建屋		RCW 熱交換器(B)	RCW-HEX-B	①
原子炉補機 冷却系	タービン 建屋		RCW 熱交換器(C)	RCW-HEX-C	①
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR ヘッドスプレイ隔離弁	E12-F023(MO)	③
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR (A)系 注入ラインテスト逆止弁	E12-F041A(NO)	①
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR (B)系 注入ラインテスト逆止弁	E12-F041B(NO)	①
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR (C)系 注入ラインテスト逆止弁	E12-F041C(NO)	①
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR (C)系 テストライン弁	E12-F021(MO)	③
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR シャットダウンライン隔離弁 (内側)	E12-F009(MO)	②
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR (A)系試験可能逆止弁 バイパス弁	E12-F099A(MO)	②
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR (B)系試験可能逆止弁 バイパス弁	E12-F099B(MO)	②
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR (A)系停止時冷却ライン テスト逆止弁	E12-F050A(NO)	①
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR (B)系停止時冷却ライン テスト逆止弁	E12-F050B(NO)	①
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR 熱交換器(A)入口弁	E12-F047A(MO)	③
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR 熱交換器(B)入口弁	E12-F047B(MO)	③

第 1.2-8 表 評価対象除外リスト

系統名称	設置場所	区画番号	機器名称	機器番号	除外理由
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR (B) 凝縮水ラインドレン弁	E12-F011B (M0)	③
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR 熱交換器(B) 出口弁	E12-F003B (M0)	③
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR (A) ラドウエスト隔離弁 (内側)	E12-F040 (M0)	③
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR (A) ラドウエスト隔離弁 (外側)	E12-F049 (M0)	③
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR (A) 凝縮水ラインドレン弁	E12-F011A (M0)	③
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR 熱交換器(A) 出口弁	E12-F003A (M0)	③
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR 熱交換器(B)	RHR-HEX-B001B	①
残留熱除去系	原子炉 建屋		RHR 熱交換器(A)	RHR-HEX-B001A	①
残留熱除去系	原子炉 建屋		スプレヘッド (サプレッション・チェンバ側)	-	①
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (A)	B22-F013A (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (B)	B22-F013B (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (C)	B22-F013C (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (D)	B22-F013D (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (E)	B22-F013E (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (F)	B22-F013F (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (G)	B22-F013G (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (H)	B22-F013H (A0)	②

第 1.2-8 表 評価対象除外リスト

系統名称	設置場所	区画番号	機器名称	機器番号	除外理由
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (J)	B22-F013J (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (K)	B22-F013K (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (L)	B22-F013L (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (M)	B22-F013M (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (N)	B22-F013N (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (P)	B22-F013P (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (R)	B22-F013R (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (S)	B22-F013S (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (U)	B22-F013U (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気逃がし安全弁 (V)	B22-F013V (A0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気隔離弁第 1 弁 (A)	B22-F022A (N0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気隔離弁第 1 弁 (B)	B22-F022B (N0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気隔離弁第 1 弁 (C)	B22-F022C (N0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気隔離弁第 1 弁 (D)	B22-F022D (N0)	②
主蒸気系	原子炉 建屋		主蒸気ドレン弁 (内側隔離弁)	B22-F016 (M0)	②
給水系	原子炉 建屋		給水管 (A) 逆止弁	B22-F032A (A0)	①
給水系	原子炉 建屋		給水管 (B) 逆止弁	B22-F032B (A0)	①

第 1.2-8 表 評価対象除外リスト

系統名称	設置場所	区画番号	機器名称	機器番号	除外理由
制御用 圧縮空気系	原子炉 建屋		ADS 用 窒素ガスポンベ (東)	-	①
制御用 圧縮空気系	原子炉 建屋		ADS 用 窒素ガスポンベ (西)	-	①
中央制御室 換気系	原子炉 建屋		EXP. TK.	HVAC-VSL-MCR -EXP-1	①
中央制御室 換気系	原子炉 建屋		EXP. TK.	HVAC-VSL-MCR -EXP-2	①
スイッチギヤ 室換気系	原子炉 建屋		EXP. TK.	HVAC-VSL-SWGR -EXP-1	①
スイッチギヤ 室換気系	原子炉 建屋		EXP. TK.	HVAC-VSL-SWGR -EXP-2	①
燃料プール 冷却浄化系	原子炉 建屋		FPC スキマサージタンク (A)	FPC-VSL-A001A	①
燃料プール 冷却浄化系	原子炉 建屋		FPC スキマサージタンク (B)	FPC-VSL-A001B	①
燃料プール 冷却浄化系	原子炉 建屋		FPC F/D(A) 入口弁	G41-20A(MO)	③
燃料プール 冷却浄化系	原子炉 建屋		FPC F/D(B) 入口弁	G41-20B(MO)	③
燃料プール 冷却浄化系	原子炉 建屋		FPC フィルタ脱塩器 (A)	FPC-FLT-1A	①
燃料プール 冷却浄化系	原子炉 建屋		FPC フィルタ脱塩器 (B)	FPC-FLT-1B	①
燃料プール 冷却浄化系	原子炉 建屋		FPC 熱交換器 (A)	FPC-HEX-B001A	①
燃料プール 冷却浄化系	原子炉 建屋		FPC 熱交換器 (B)	FPC-HEX-B001B	①
非常用ディー ゼル発電設備	原子炉 建屋		始動空気だめ (2C)	VSL-2C-DGAE -1A	①
非常用ディー ゼル発電設備	原子炉 建屋		始動空気だめ (2D)	VSL-2D-DGAE -1A	①
非常用ディー ゼル発電設備	原子炉 建屋		DG 2D 清水膨張タンク	DG-VSL-2D -DGCW-1	①

第 1.2-8 表 評価対象除外リスト

系統名称	設置場所	区画番号	機器名称	機器番号	除外理由
非常用ディーゼル発電設備	原子炉 建屋		DG 2C 清水膨張タンク	DG-VSL-2C -DGCW-1	①
非常用ディーゼル発電設備	原子炉 建屋		DG 2C 清水冷却器	DG-2C-DGCW -HEX-1	①
非常用ディーゼル発電設備	原子炉 建屋		DG 2C 潤滑油冷却器	DG-2C-DGLO -HEX-1	①
非常用ディーゼル発電設備	原子炉 建屋		DG 2D 清水冷却器	DG-2D-DGCW -HEX-1	①
非常用ディーゼル発電設備	原子炉 建屋		DG 2D 潤滑油冷却器	DG-2D-DGLO -HEX-1	①
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	原子炉 建屋		HPCS DG 清水冷却器	DG-HPCS-DGCW -HEX-1	①
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	原子炉 建屋		HPCS DG 潤滑油冷却器	DG-HPCS-DGLO -HEX-1	①
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	原子炉 建屋		HPCS DG 清水膨張タンク	DG-VSL-HPCS -DGCW-1	①
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	原子炉 建屋		始動空気だめ (HPCS)	VSL-HPCS-DGAE -1A	①
ほう酸水注入系	原子炉 建屋		SLC テスト逆止弁	C41-F006 (AO)	①
補機冷却海水系	タービン 建屋		RCW 熱交換器(A) 四方弁 (ASW)	7-11W1A (MO)	③
補機冷却海水系	タービン 建屋		RCW 熱交換器(B) 四方弁 (ASW)	7-11W1B (MO)	③
補機冷却海水系	タービン 建屋		RCW 熱交換器(C) 四方弁 (ASW)	7-11W1C (MO)	③
原子炉隔離時冷却系	原子炉 建屋		RCIC 内側テスト逆止弁	E51-F066 (NO)	①
原子炉隔離時冷却系	原子炉 建屋		RCIC 内側隔離弁	E51-F063 (MO)	②
原子炉隔離時冷却系	原子炉 建屋		RCIC 外側テスト逆止弁	E51-F065 (AO)	①
原子炉隔離時冷却系	原子炉 建屋		RCIC 復水貯蔵タンク水供給弁	E51-F010 (MO)	③

第 1.2-8 表 評価対象除外リスト

系統名称	設置場所	区画番号	機器名称	機器番号	除外理由
原子炉隔離時 冷却系	原子炉 建屋		オイルクーラー	-	①
原子炉隔離時 冷却系	原子炉 建屋		RCIC ポンプ出口弁	E51-F012 (MO)	③
原子炉隔離時 冷却系	原子炉 建屋		原子炉隔離時冷却系テスト バイパス弁	E51-F022 (MO)	③
原子炉隔離時 冷却系	原子炉 建屋		バロメトリックコンデンサー	RCIC-HEX -C002/VT	①
原子炉隔離時 冷却系	原子炉 建屋		真空タンク	RCIC-HEX -C002/VT	①
原子炉建屋 換気系	原子炉 建屋		C/S 給気隔離ダンパ SB-2-1A アキュムレータ	HVAC-VSL-SB2 -1A-ACCUM	①
原子炉建屋 換気系	原子炉 建屋		C/S 給気隔離ダンパ SB-2-1B アキュムレータ	HVAC-VSL-SB2 -1B-ACCUM	①
原子炉建屋 換気系	原子炉 建屋		C/S 給気隔離ダンパ SB-2-1C アキュムレータ	HVAC-VSL-SB2 -1C-ACCUM	①
原子炉建屋 換気系	原子炉 建屋		C/S 給気隔離ダンパ SB-2-1D アキュムレータ	HVAC-VSL-SB2 -1D-ACCUM	①
原子炉建屋 換気系	原子炉 建屋		C/S 給気隔離ダンパ SB-2-2A アキュムレータ	HVAC-VSL-SB2 -2A-ACCUM	①
原子炉建屋 換気系	原子炉 建屋		C/S 給気隔離ダンパ SB-2-2B アキュムレータ	HVAC-VSL-SB2 -2B-ACCUM	①
原子炉建屋 換気系	原子炉 建屋		C/S 給気隔離ダンパ SB-2-2C アキュムレータ	HVAC-VSL-SB2 -2C-ACCUM	①
原子炉建屋 換気系	原子炉 建屋		C/S 給気隔離ダンパ SB-2-2D アキュムレータ	HVAC-VSL-SB2 -2D-ACCUM	①
原子炉 再循環系	原子炉 建屋		PLR 炉水サンプリング弁 (内側隔離弁)	B35-F019 (A0)	②
原子炉冷却材 浄化系	原子炉 建屋		CUW 内側隔離弁	G33-F001 (MO)	②
高圧炉心 スプレイ系	原子炉 建屋		HPCS テスタブル逆止弁	E22-F005 (NO)	①
高圧炉心 スプレイ系	原子炉 建屋		HPCS SUPP. テスト弁	E22-F023 (MO)	③

第 1.2-8 表 評価対象除外リスト

系統名称	設置場所	区画番号	機器名称	機器番号	除外理由
高压炉心 スプレイ系	原子炉 建屋		高压炉心スプレイ系 CST テスト弁	E22-F010 (MO)	③
低压炉心 スプレイ系	原子炉 建屋		LPCS テスト逆止弁	E21-F006 (NO)	①
低压炉心 スプレイ系	原子炉 建屋		LPCS テストバイパス弁	E21-F012 (MO)	③
中性子計装系	原子炉 建屋		SRNM CH (A) (検出器)	C51-N002A	②
中性子計装系	原子炉 建屋		SRNM CH (B) (検出器)	C51-N002B	②
中性子計装系	原子炉 建屋		SRNM CH (C) (検出器)	C51-N002C	②
中性子計装系	原子炉 建屋		SRNM CH (D) (検出器)	C51-N002D	②
中性子計装系	原子炉 建屋		SRNM CH (E) (検出器)	C51-N002E	②
中性子計装系	原子炉 建屋		SRNM CH (F) (検出器)	C51-N002F	②
中性子計装系	原子炉 建屋		SRNM CH (G) (検出器)	C51-N002G	②
中性子計装系	原子炉 建屋		SRNM CH (H) (検出器)	C51-N002H	②
中性子計装系	原子炉 建屋		TIP バルブアッセンブリ (A)	VALVE ASS A (MO)	③
中性子計装系	原子炉 建屋		TIP バルブアッセンブリ (B)	VALVE ASS B (MO)	③
中性子計装系	原子炉 建屋		TIP バルブアッセンブリ (C)	VALVE ASS C (MO)	③
中性子計装系	原子炉 建屋		TIP バルブアッセンブリ (D)	VALVE ASS D (MO)	③
中性子計装系	原子炉 建屋		TIP バルブアッセンブリ (E)	VALVE ASS E (MO)	③
主蒸気隔離弁 漏えい抑制系	原子炉 建屋		主蒸気隔離弁ブリードライン(A) 入口弁	E32-F002E (MO)	③

第 1.2-8 表 評価対象除外リスト

系統名称	設置場所	区画番号	機器名称	機器番号	除外理由
主蒸気隔離弁 漏えい抑制系	原子炉 建屋		主蒸気隔離弁ブリードライン(B) 入口弁	E32-F002F(M0)	③
主蒸気隔離弁 漏えい抑制系	原子炉 建屋		主蒸気隔離弁ブリードライン(C) 入口弁	E32-F002G(M0)	③
主蒸気隔離弁 漏えい抑制系	原子炉 建屋		主蒸気隔離弁ブリードライン(D) 入口弁	E32-F002H(M0)	③
主蒸気隔離弁 漏えい抑制系	原子炉 建屋		主蒸気隔離弁ブリードライン(A) ベント元弁	E32-F004E(M0)	③
主蒸気隔離弁 漏えい抑制系	原子炉 建屋		主蒸気隔離弁ブリードライン(B) ベント元弁	E32-F004F(M0)	③
主蒸気隔離弁 漏えい抑制系	原子炉 建屋		主蒸気隔離弁ブリードライン(C) ベント元弁	E32-F004G(M0)	③
主蒸気隔離弁 漏えい抑制系	原子炉 建屋		主蒸気隔離弁ブリードライン(D) ベント元弁	E32-F004H(M0)	③
主蒸気隔離弁 漏えい抑制系	原子炉 建屋		MSIV-LCS(A) 共通ベント逆止弁	E32-F008A(A0)	①
主蒸気隔離弁 漏えい抑制系	原子炉 建屋		MSIV-LCS(B) 共通ベント逆止弁	E32-F008B(A0)	①
主蒸気隔離弁 漏えい抑制系	原子炉 建屋		MSIV-LCS 共通ベント弁(A)	E32-F007A(M0)	③
主蒸気隔離弁 漏えい抑制系	原子炉 建屋		MSIV-LCS 共通ベント弁(B)	E32-F007B(M0)	③
不活性ガス系	原子炉 建屋		SUPP CHAMBER WATER TEMP (検出器)	TE-26-79.50A	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		SUPP CHAMBER WATER TEMP (検出器)	TE-26-79.50C	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		DRYWELL TEMP (検出器)	TE-26-79.51	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		DRYWELL TEMP (検出器)	TE-26-79.52	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		CRD ENCL BETWEEN PIPES TEMP (検出器)	TE-26-79.53A	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		CRD ENCL AT WALL TEMP (検出器)	TE-26-79.53B	②

第 1.2-8 表 評価対象除外リスト

系統名称	設置場所	区画番号	機器名称	機器番号	除外理由
不活性ガス系	原子炉 建屋		ドライウエル真空破壊弁 (AC 系)	2-26V40 (NO)	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		ドライウエル真空破壊弁 (AC 系)	2-26V41 (NO)	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		ドライウエル真空破壊弁 (AC 系)	2-26V42 (NO)	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		ドライウエル真空破壊弁 (AC 系)	2-26V43 (NO)	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		ドライウエル真空破壊弁 (AC 系)	2-26V44 (NO)	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		ドライウエル真空破壊弁 (AC 系)	2-26V45 (NO)	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		ドライウエル真空破壊弁 (AC 系)	2-26V46 (NO)	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		ドライウエル真空破壊弁 (AC 系)	2-26V47 (NO)	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		ドライウエル真空破壊弁 (AC 系)	2-26V48 (NO)	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		ドライウエル真空破壊弁 (AC 系)	2-26V49 (NO)	②
不活性ガス系	原子炉 建屋		ドライウエル真空破壊弁 (AC 系)	2-26V56 (NO)	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH223° PEDE WELL SENSOR (A) (検出器)	TE-T23-N001A	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH223° PEDE WELL SENSOR (B) (検出器)	TE-T23-N001B	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH223° PEDE WELL SENSOR (C) (検出器)	TE-T23-N001C	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH223° PEDE WELL SENSOR (D) (検出器)	TE-T23-N001D	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH343° PEDE WELL SENSOR (A) (検出器)	TE-T23-N002A	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH343° PEDE WELL SENSOR (B) (検出器)	TE-T23-N002B	②

第 1.2-8 表 評価対象除外リスト

系統名称	設置場所	区画番号	機器名称	機器番号	除外理由
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH343° PEDE WELL SENSOR (C) (検出器)	TE-T23-N002C	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH343° PEDE WELL SENSOR (D) (検出器)	TE-T23-N002D	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH103° PEDE WELL SENSOR (A) (検出器)	TE-T23-N003A	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH103° PEDE WELL SENSOR (B) (検出器)	TE-T23-N003B	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH103° PEDE WELL SENSOR (C) (検出器)	TE-T23-N003C	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH103° PEDE WELL SENSOR (D) (検出器)	TE-T23-N003D	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH163° PEDE WELL SENSOR (A) (検出器)	TE-T23-N004A	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH163° PEDE WELL SENSOR (B) (検出器)	TE-T23-N004B	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH163° PEDE WELL SENSOR (C) (検出器)	TE-T23-N004C	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH163° PEDE WELL SENSOR (D) (検出器)	TE-T23-N004D	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH283° PEDE WELL SENSOR (A) (検出器)	TE-T23-N005A	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH283° PEDE WELL SENSOR (B) (検出器)	TE-T23-N005B	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH283° PEDE WELL SENSOR (C) (検出器)	TE-T23-N005C	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH283° PEDE WELL SENSOR (D) (検出器)	TE-T23-N005D	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH43° PEDE WELL SENSOR (A) (検出器)	TE-T23-N006A	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH43° PEDE WELL SENSOR (B) (検出器)	TE-T23-N006B	②
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH43° PEDE WELL SENSOR (C) (検出器)	TE-T23-N006C	②

第 1.2-8 表 評価対象除外リスト

系統名称	設置場所	区画番号	機器名称	機器番号	除外理由
原子炉系	原子炉 建屋		AZIMUTH43° PEDE WELL SENSOR(D) (検出器)	TE-T23-N006D	②
復水移送系	CST エリア		復水貯蔵タンク (A)	CST-VSL-A	①
復水移送系	CST エリア		復水貯蔵タンク (B)	CST-VSL-B	①
消火系	原子炉 建屋		ペDESTAL注入ライン隔離弁	2-20V603 (MO)	③
事故時サンプ リング系	原子炉 建屋		事故時サンプリング装置 炉水サンプリング第 1 隔離弁	V25-1001 (MO)	③
事故時サンプ リング系	原子炉 建屋		事故時サンプリング装置 炉水サンプリング第 2 隔離弁	V25-1002 (MO)	③
事故時サンプ リング系	原子炉 建屋		事故時サンプリング装置 RHR サンプリング第 1 隔離弁	V25-1003 (MO)	③
事故時サンプ リング系	原子炉 建屋		事故時サンプリング装置 RHR サンプリング第 2 隔離弁	V25-1004 (MO)	③
事故時サンプ リング系	原子炉 建屋		事故時サンプリング装置 炉水サンプリング戻り第 1 隔離弁	V25-1005 (MO)	③
事故時サンプ リング系	原子炉 建屋		事故時サンプリング装置 炉水サンプリング戻り第 2 隔離弁	V25-1006 (MO)	③
可燃性ガス 濃度制御系	原子炉 建屋		FCS 冷却器 (A)	FCS-HEX-2A	①
可燃性ガス 濃度制御系	原子炉 建屋		FCS 気水分離器 (A)	FCS-WATER -SEPARATOR-A	①
可燃性ガス 濃度制御系	原子炉 建屋		REACTION CHAMBER (A)	-	①
可燃性ガス 濃度制御系	原子炉 建屋		FCS 冷却器 (B)	FCS-HEX-2B	①
可燃性ガス 濃度制御系	原子炉 建屋		FCS 気水分離器 (B)	FCS-WATER -SEPARATOR-B	①
可燃性ガス 濃度制御系	原子炉 建屋	REACTION CHAMBER (B)	-	①	
全対象系統	全対象 エリア	-	手動弁, 逆止弁, 手動ダンパ, 過流量阻止弁等	-	①

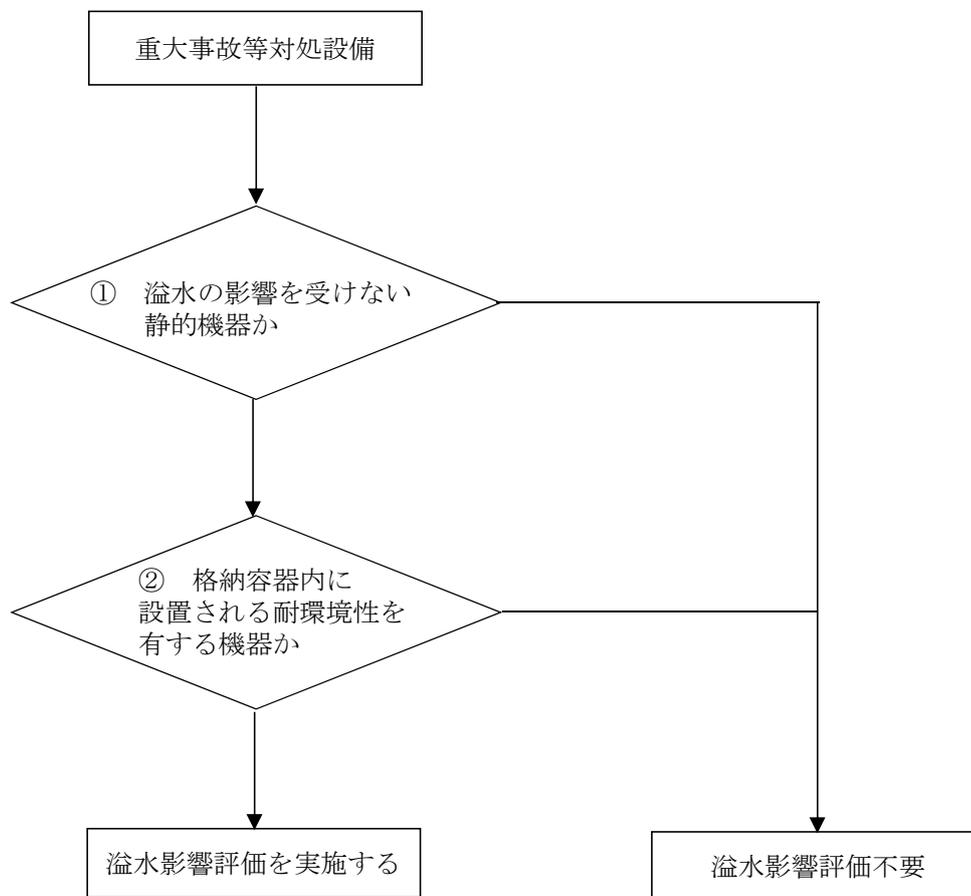
第 1.2-8 表 評価対象除外リスト

系統名称	設置場所	区画番号	機器名称	機器番号	除外理由
全対象系統	全対象エリア	-	配管, 鋼管ダクト一式	-	①
全対象系統	全対象エリア	-	ストレーナ, フィルタ, オリフィス一式	-	①
使用済燃料 乾式貯蔵設備	使用済燃料 乾式貯蔵 建屋	-	使用済燃料乾式貯蔵容器	-	①

1.3 溢水評価対象の重大事故等対処設備の選定について

重大事故等対処設備のうち、溢水の影響を受けて要求される機能を損なうおそれのない設備については、評価対象外とする。

重大事故等対処設備の溢水評価の考え方及び理由について、第 1.3-1 図及び第 1.3-1 表に示すとともに、溢水影響評価対象外とした設備リストを第 1.3-2 表に示す。



第 1.3-1 図 重大事故等対処設備の洪水評価の考え方

第 1.3-1 図 溢水影響評価の対象外とする理由

各ステップの項目	理由
<p>① 溢水の影響を受けない静的機器</p>	<p>構造が単純で外部からの動力の供給を必要としない容器、熱交換器、フィルタ、安全弁、逆止弁、手動弁、配管類は、溢水の影響を受けても要求される機能を損なわない。また、防護すべき設備に係るケーブルは没水に対する耐性を有しており、要求される機能を損なわない。</p> <p>ポンベについては、没水および被水による影響で要求される機能を損なうことはないが、蒸気影響により要求される機能を損なうおそれがあるため、蒸気影響に対する評価を行う。</p>
<p>② 原子炉格納容器内に設置される耐環境性を有する機器</p>	<p>原子炉格納容器内で想定される溢水である LOCA 及び主蒸気・主給水管破断時の原子炉格納容器内の状態を考慮しても、安全機能を損なわない。</p>

第1.3-2図 重大事故等対処設備のうち評価対象外とした設備リスト (1 / 4)

区分	設備名称	評価対象外とした理由	備考
1. 原子炉本体	炉心シュラウド	①	
1. 原子炉本体	シュラウドサポート	①	
1. 原子炉本体	上部格子板	①	
1. 原子炉本体	炉心支持板	①	
1. 原子炉本体	中央燃料支持金具	①	
1. 原子炉本体	周辺燃料支持金具	①	
1. 原子炉本体	制御棒案内管	①	
1. 原子炉本体	原子炉圧力容器	①	
1. 原子炉本体	ジェットポンプ	①	
2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	使用済燃料プール	①	
2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	使用済燃料貯蔵ラック	①	
2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	スキマサージタンク (A) (B)	①	
2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	代替燃料プール冷却系熱交換器	①	
2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置	①	
2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	静的サイフォンブレイカ	①	
3. 原子炉冷却系統施設	自動減圧機能用アキュムレータ	②	
3. 原子炉冷却系統施設	B22-F013 A, B, C, D, E, F, G, H, J, K, L, M, N, P, R, S, U, V	②	
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系熱交換器A	①	
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系熱交換器B	①	
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ストレーナA	①	
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ストレーナB	①	
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ストレーナC	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F005)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F025A)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F025B)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F025C)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-FF028)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	高圧炉心スプレイ系ストレーナ	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E22-F014)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E22-F035)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	低圧炉心スプレイ系ストレーナ	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E21-F018)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E21-F031)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	原子炉隔離時冷却系ストレーナ	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E51-F017)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	代替淡水貯槽 (水槽A, B, C, D, E, F)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	西側淡水貯水設備	①	
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系海水系ストレーナA	①	
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系海水系ストレーナB	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (3-12VB001A)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (3-12VB001B)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	緊急用海水系ストレーナ	①	

第1.3-2図 重大事故等対処設備のうち評価対象外とした設備リスト (2 / 4)

区分	設備名称	評価対象外とした理由	備考
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F088A)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F088B)	①	
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F088C)	①	
4. 計測制御系統施設	制御棒	②	
4. 計測制御系統施設	制御棒駆動機構	①	
4. 計測制御系統施設	弁 (C41-F029A)	①	
4. 計測制御系統施設	弁 (C41-F029B)	①	
4. 計測制御系統施設	起動領域計装 (C52-M002A~H)	②	
4. 計測制御系統施設	出力領域計装 (検出器番)	②	
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力容器温度 (TE-B22-N030H, TE-B22-N030S)	②	
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力容器温度 (TE-B22-N030C, TE-B22-N030G)	②	
4. 計測制御系統施設	サブプレッション・プール水温度 (TE-T23-N040, N050)	②	
4. 計測制御系統施設	サブプレッション・プール水温度 (TE-T23-N030)	②	
4. 計測制御系統施設	ドライウエル雰囲気温度 (TE-26-79.61A, 61B, 62A, 62B)	②	
4. 計測制御系統施設	ドライウエル雰囲気温度 (TE-26-79.63A, 63B, 64A, 64B)	②	
4. 計測制御系統施設	サブプレッション・チェンバ雰囲気温度 (TE-26-79.65A)	②	
4. 計測制御系統施設	サブプレッション・チェンバ雰囲気温度 (TE-26-79.65B)	②	
4. 計測制御系統施設	格納容器下部水温 (TE-SA42-N100A, B, C, D, E) (TE-SA42-N200A, B, C, D, E)	②	
4. 計測制御系統施設	格納容器下部水位 (LS-SA42-N001A, 002A, 003A, 004A, 005A) (LS-SA42-N001B, 002B, 003B, 004B, 005B)	②	
4. 計測制御系統施設	弁 (3-16V18A)	①	
4. 計測制御系統施設	弁 (3-16V18B)	①	
5. 放射性廃棄物の廃棄施設	非常用ガス処理系排気筒	①	
6. 放射線管理施設	格納容器雰囲気放射線モニタ (D/W) (RE-D23-N003B)	②	
6. 放射線管理施設	格納容器雰囲気放射線モニタ (D/W) (RE-D23-N003A)	②	
6. 放射線管理施設	格納容器雰囲気放射線モニタ (S/C) (RE-D23-N003C)	②	
6. 放射線管理施設	格納容器雰囲気放射線モニタ (S/C) (RE-D23-N003D)	②	
6. 放射線管理施設	一次遮蔽	①	
6. 放射線管理施設	二次遮蔽	①	
6. 放射線管理施設	中央制御室遮蔽	①	
6. 放射線管理施設	中央制御室遮蔽	①	
6. 放射線管理施設	緊急時対策所遮蔽	①	
6. 放射線管理施設	第二弁操作室遮蔽	①	
6. 放射線管理施設	フィルタ装置遮蔽	①	
6. 放射線管理施設	配管遮蔽	①	
7. 原子炉格納施設	原子炉格納容器 (サブプレッション・チェンバ)	①	
7. 原子炉格納施設	原子炉格納容器 (ドライウエル)	①	
7. 原子炉格納施設	機器搬入用ハッチ	①	
7. 原子炉格納施設	所員用エアロック	①	
7. 原子炉格納施設	サブプレッション・チェンバアクセスハッチ	①	
7. 原子炉格納施設	原子炉格納容器貫通部	①	
7. 原子炉格納施設	原子炉建屋原子炉棟	①	

第1.3-2図 重大事故等対処設備のうち評価対象外とした設備リスト (3 / 4)

区分	設備名称	評価対象外とした理由	備考
7. 原子炉格納施設	原子炉建屋大物搬入口	①	
7. 原子炉格納施設	原子炉建屋エアロック	①	
7. 原子炉格納施設	原子炉建屋基礎盤	①	
7. 原子炉格納施設	真空破壊弁 (2-26V-40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 56)	②	
7. 原子炉格納施設	ダイヤフラム・フロア	①	
7. 原子炉格納施設	ベント管	①	
7. 原子炉格納施設	静的触媒式水素再結合器	①	
7. 原子炉格納施設	圧力開放板	①	
7. 原子炉格納施設	フィルタ装置	①	
7. 原子炉格納施設	遠隔人力操作機構	①	
7. 原子炉格納施設	遠隔人力操作機構	①	
7. 原子炉格納施設	遠隔人力操作機構	①	
7. 原子炉格納施設	コリウムシールド	①	
7. 原子炉格納施設	汚濁防止膜	①	
7. 原子炉格納施設	泡混合器	①	
7. 原子炉格納施設	泡消火薬剤容器 (大型ポンプ用)	①	
7. 原子炉格納施設	移送ポンプ	①	
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機空気だめA	①	
8. 1. 非常用電源設備	2 D非常用ディーゼル発電機空気だめA	①	
8. 1. 非常用電源設備	安全弁 (3-14Z1)	①	
8. 1. 非常用電源設備	安全弁 (3-14Z101)	①	
8. 1. 非常用電源設備	2 C非常用ディーゼル発電機用海水ストレーナ	①	
8. 1. 非常用電源設備	2 D非常用ディーゼル発電機用海水ストレーナ	①	
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機空気だめA	①	
8. 1. 非常用電源設備	安全弁 (3-14Z201)	①	
8. 1. 非常用電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機用海水ストレーナ	①	
8. 1. 非常用電源設備	No.1 常設代替高圧電源装置燃料油サービスタンク	①	
8. 1. 非常用電源設備	No.2 常設代替高圧電源装置燃料油サービスタンク	①	
8. 1. 非常用電源設備	No.3 常設代替高圧電源装置燃料油サービスタンク	①	
8. 1. 非常用電源設備	No.4 常設代替高圧電源装置燃料油サービスタンク	①	
8. 1. 非常用電源設備	No.5 常設代替高圧電源装置燃料油サービスタンク	①	
8. 1. 非常用電源設備	No.6 常設代替高圧電源装置燃料油サービスタンク	①	
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車燃料タンク	①	
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車燃料タンク	①	
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車燃料タンク	①	
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車燃料タンク	①	
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車燃料タンク	①	
8. 1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車燃料タンク	①	
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車燃料タンク	①	
8. 1. 非常用電源設備	窒素供給装置用電源車燃料タンク	①	
8. 6. 補機駆動用燃料設備	可搬型代替注水大型ポンプ車載燃料タンク	①	
8. 6. 補機駆動用燃料設備	可搬型代替注水中型ポンプ車載燃料タンク	①	
8. 7. 非常用取水設備	貯留堰	①	

第1.3-2図 重大事故等対処設備のうち評価対象外とした設備リスト (4 / 4)

区分	設備名称	評価対象外とした理由	備考
8. 7. 非常用取水設備	取水構造物	①	
8. 7. 非常用取水設備	S A用海水ピット取水塔	①	
8. 7. 非常用取水設備	海水引込み管	①	
8. 7. 非常用取水設備	S A用海水ピット	①	
8. 7. 非常用取水設備	緊急用海水取水管	①	
8. 7. 非常用取水設備	緊急用海水ポンピット	①	

1.4 内部溢水、火災防護及び外部事象における防護対象設備の比較について

1.4.1 概要

「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」（以下「技術基準規則」という。）第七条（外部からの衝撃による損傷の防止）、同第十一条（火災による損傷の防止）及び同第十二条（発電用原子炉施設内における溢水等による損傷の防止）において、それぞれの事象により設計基準対象施設がその安全性を損なうおそれがある場合に防護措置を行うことが求められている。

また、技術基準規則第五十二条（火災による損傷の防止）及び同第五十四条（重大事故等対処設備）において、溢水、火災及び外部事象から重大事故等対処設備の防護要求が定められている。

本資料では、溢水、火災及び外部事象の評価において防護要求のある設備に対し、設計基準対象施設及び重大事故等対処施設に分けた比較を行い、整合性を確認する。

1.4.2 設計基準対象施設について

溢水、火災及び外部事象について、技術基準規則では設計基準対象施設全体（重要度分類指針における分類のクラス1、クラス2及びクラス3に属する構造物、系統及び機器）を母数とした評価が要求されている。評価にあつては、それぞれの事象に対し、技術基準規則の解釈、審査基準等を参考とし、以下のとおり評価対象となる設備を選定している。

- ・溢水防護：「① 原子炉の高温停止機能、低温停止機能、放射性物質の閉じ込め機能」と「② 使用済燃料プールの冷却・給水機能」を維持に必要となる、クラス1、2の構造物、系統及び機器並びに安全評価上その機能を期待するクラス3に属する構造物、系統及び機器も対象とする。なお、①の機能は「重要度の特に高い安全機能」を防護することで達成可能であるため、「重要度の特に高い安全機能」の維持に必要な機器を選定する。
- ・火災防護：原子炉の安全停止及び放射性物質の貯蔵等に必要となる機能を有するクラス1、2の構造物、系統及び機器を対象とする。また、安全評価上その機能を期待するクラス3に属する構造物、系統及び機器も対象とする。
- ・外部事象：クラス1、2及び安全評価上その機能を期待するクラス3に属する構造物、系統及び機器を対象とする。また、この設備を内包する建屋については、対象とした設備に対して波及的影響を及ぼすことを確認する対象とする。

上記のとおり、内部溢水防護では、①の機能維持に必要となる機能として、「重要度の特に高い安全機能」（設置許可基準規則第十二条の解釈に記載される機能）を有する系統を構成する設備を選定し、評価対象としている。

まず、この「重要度の特に高い安全機能」に対して、火災防護及び外部事象の要求機能を第 1.4-1 表に整理した。

また、「重要度分類審査指針」に対応した設備毎の防護対象については、詳細を第 1.4-2 表に示す。

1.4.3 重大事故等対処設備について

溢水、火災及び外部事象については、常設／可搬型重大事故等対処設備を評価の対象となる設備として選定している。整理結果を第 1.4-3 表に示す。

第 1.4-1 表 重要度の特に高い安全機能の比較 (1 / 2)

その機能を有する系統の多重性又は多様性を要求する安全機器	対象系統	内部 火災	内部 溢水	外部 事象
原子炉の緊急停止機能	制御棒, 制御棒駆動系	○	○	○
未臨界維持機能	制御棒	○	○	○
	ほう酸水注入系	○	○	○
原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能	逃がし安全弁	○	○	○
原子炉停止後における除熱のための				
崩壊熱除去機能	残留熱除去系 (原子炉停止時冷却モード)	○	○	○
原子炉が隔離された場合の注水機能	原子炉隔離時冷却系 高圧炉心スプレイ系	○	○	○
原子炉が隔離された場合の圧力逃がし機能	逃がし安全弁 自動減圧系	○	○	○
事故時の原子炉の状態に応じた炉心冷却のための				
原子炉内高圧時における注水機能	原子炉隔離時冷却系 高圧炉心スプレイ系	○	○	○
原子炉内低圧時における注水機能	残留熱除去系 (低圧注水モード) 低圧炉心スプレイ系	○	○	○
原子炉内高圧時における減圧系を作動させる機能	自動減圧系	○	○	○
格納容器内又は放射性物質が格納容器から漏れ出た場所の雰囲気中の放射性物質の濃度低減機能	非常用ガス処理系	○	○	○
格納容器の冷却機能	残留熱除去系 (原子炉格納容器スプレイ冷却モード)	○	○	○
格納容器内の可燃性ガス制御機能	可燃性ガス濃度制御系	○	○	○

第 1.4-1 表 重要度の特に高い安全機能の比較 (2 / 3)

その機能を有するシステムの多重性又は多様性を要求する安全機器	対象系統	内部 火災	内部 溢水	外部 事象
格納容器内の可燃性ガス制御機能	可燃性ガス濃度制御系	○	○	○
非常用交流電源から非常用の負荷に対し電力を供給する機能	非常用電源系	○	○	○
非常用直流電源から非常用の負荷に対し電力を供給する機能	直流電源系	○	○	○
非常用の交流電源機能	非常用ディーゼル発電機	○	○	○
非常用の直流電源機能	直流電源系	○	○	○
非常用の計測制御用直流電源機能	計測制御電源系	○	○	○
補機冷却機能	原子炉補機冷却水系	○	○	○
冷却用海水供給機能	残留熱除去系海水系, 非常用ディーゼル発電機海水系	○	○	○
原子炉制御室非常用換気空調機能	非常用換気空調系 (中央制御室換気空調系含)	○	○	○
圧縮空気供給機能	駆動用窒素源	○	○	○
原子炉冷却材圧力バウンダリを構成する配管の隔離機能	原子炉圧力容器バウンダリ隔離弁	○	○	○
原子炉格納容器バウンダリを構成する配管の隔離機能	原子炉格納容器バウンダリ隔離弁	○	○	○
原子炉停止系に対する作動信号 (常用系として作動させるものを除く) の発生機能	安全保護系	○	○	○

第 1.4-2 表 東海第二発電所における「重要度分類審査指針」に基づく防護対象設備の抽出について

重要度分類指針			東海第二発電所						
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器	火災防護	外部事象			内部溢水	
				安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響	
PS-1	その損傷又は故障により発生する事象によって、 (a) 炉心の著しい損傷、 又は (b) 燃料の大量の破損を引き起こすおそれのある構築物、系統及び機器	1) 原子炉冷却材圧力バウンダリ機能	原子炉冷却材圧力バウンダリを構成する機器・配管系（計装等の小口径配管・機器は除く。）	原子炉圧力容器	○	○	○	○	-
				原子炉再循環ポンプ	○	○	○	○	
				配管、弁	○	○	○	○	
				隔離弁	○	○	○	○	
				制御棒駆動機構ハウジング	○	○	○	○	
				中性子束計装管ハウジング	○	○	○	○	
		2) 過剰反応度の印加防止機能	制御棒カップリング	制御棒カップリング	○	○	○	○	-
				制御棒駆動機構カップリング	○	○	○	○	
				制御棒駆動機構ラッチ機構	○	-	-	-	
		3) 炉心形状の維持機能	炉心支持構造物（炉心シュラウド、シュラウドサポート、上部格子板、制御棒案内管）、燃料集合体（ただし、燃料を除く。）	炉心シュラウド	○	○	○	○	-
				シュラウドサポート	○	○	○	○	
				上部格子板	○	○	○	○	
				炉心支持板	○	○	○	○	
				燃料支持金具	○	○	○	○	
				制御棒案内管	○	○	○	○	
				制御棒駆動機構ハウジング	○	○	○	○	
燃料集合体（上部タイププレート）	○			○	○	○			
燃料集合体（下部タイププレート）	○			○	○	○			
燃料集合体（スペーサ）	○			○	○	○			
直接関連系（燃料集合体）	チャンネルボックス	○	-	-	-				
MS-1	1) 異常状態発生時に原子炉を緊急に停止し、残留熱を除去し、原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧を防止し、敷地周辺公衆への過度の放射線の影響を防止する構築物、系統及び機器	1) 原子炉の緊急停止機能	原子炉停止系の制御棒による系（制御棒及び制御棒駆動系（スクラム機能））	制御棒	○	○	○	○	○
				制御棒案内管	○	○	○	○	
				制御棒駆動機構	○	○	○	○	
		直接関連系（原子炉停止系の制御棒による系）	水圧制御ユニット（スクラムパイロット弁、スクラム弁、アキユムレータ、窒素容器、配管、弁）	○	-	-	-	○	
				間接関連系（原子炉停止系の制御棒による系）	スクラム排出容器	○	-		-
		2) 未臨界維持機能	原子炉停止系（制御棒による系、ほう酸水注入系）	制御棒	○	○	○	○	○
制御棒カップリング	○			○	○	○			
制御棒駆動機構カップリング	○			○	○	○			

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所								
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器		火災防護	外部事象			内部溢水		
					安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響		
			直接関連系 (原子炉停止系の制 御棒による系)	制御棒駆動機構	○	○	○	○			
				制御棒駆動機構ハウジング	○	○	○	○			
				ほう酸水注入系 (ほう酸水注入ポンプ, 注入弁, タンク 出口弁, ほう酸水貯蔵タンク, ポンプ吸込配管及び弁, 注入配管及び弁)		○	○	○		○	○ (一部)
				直接関連系 (ほう酸水注入系)	-	-	-	-		-	
			間接関連系 (ほう酸水注入系)	ポンプテストライン配管, 弁, テストタンク, 貯蔵タンク電 気ヒータ	-	-	-	-	-		
			3) 原子炉冷 却材圧力バ ウンダリの 過圧防止機 能	逃がし安全弁 (安 全弁としての開 機能)	逃がし安全弁 (安全弁開機能)		○	○	○	○	○
					直接関連系 (逃がし安全弁 (安 全弁開機能))	-	-	-	-	-	
					間接関連系 (逃がし安全弁 (安 全弁開機能))	-	-	-	-	-	
			4) 原子炉停 止後の除熱 機能	残留熱を除去す る系統 (残留熱除 去系 (原子炉停止 時冷却モード), 原子炉隔離時冷 却系, 高圧炉心ス ブレイ系, 逃がし 安全弁 (手動逃が し機能), 自動減 圧系 (手動逃がし 機能))	残留熱除去系 (ポンプ, 熱交換器, 原子炉停止時冷却モ ードのルートとなる配管及び弁)		○	○	○	○	○
					直接関連系 (残留熱除去系)	熱交換器バイパス配管及び弁	○	-	-	-	
					間接関連系 (残留熱除去系)	・ポンプテストライン配管, 弁, ・停止時冷却モード注入ライン 試験可能逆止弁試験装置	-	-	-	-	-
					原子炉隔離時冷却系 (ポンプ, サプレッション・プ ール, タービン, サプレッション・プールから注水先ま での配管, 弁)		○	○	○	○	○
					直接関連系 (原子炉隔離時冷 却系)	タービンへの蒸気供給配管, 弁	○	-	-	-	○
						ポンプミニマムフローライン 配管, 弁	○	-	-	-	
サプレッション・プールス トレーナ		○	-	-	-						
潤滑油冷却器及びその冷却器 までの冷却水供給配管		○	-	-	-						

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所						
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器	火災防護	外部事象			内部溢水	
				安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響	
			間接関連系 (原子炉隔離時冷却系)	・ポンプテストライン配管, 弁, ・停止時冷却モード注入ライン 試験可能逆止弁試験装置 ・タービン軸封装置 ・空調機	-	-	-	-	-
			高圧炉心スプレイ系 (ポンプ, サプレッション・プール, サプレッション・プールからスプレイ先までの配管, 弁, スプレイヘッダ)	○	○	○	○	○	
			直接関連系 (高圧炉心スプレイ系)	ポンプミニマムフローライン配管, 弁	○	-	-	-	○
				サプレッション・プールストレータ	○	-	-	-	
			間接関連系 (高圧炉心スプレイ系)	・ポンプテストライン配管, 弁, ・停止時冷却モード注入ライン 試験可能逆止弁試験装置 ・復水補給水系 (軸封機能)	-	-	-	-	-
			逃がし安全弁 (手動逃がし機能)		○	○	○	○	○
			直接関連系 (逃がし安全弁 (手動逃がし機能))	原子炉圧力容器から逃がし安全弁までの主蒸気配管	○	-	-	-	
				駆動用窒素源 (アキュムレータ, アキュムレータから逃がし安全弁までの配管, 弁)	○	-	-	-	
			間接関連系 (逃がし安全弁 (手動逃がし機能))	高圧窒素ガス供給系	-	-	-	-	-
			自動減圧系 (手動逃がし機能)		○	○	○	○	○
			直接関連系 (自動減圧系 (手動逃がし機能))	原子炉圧力容器から逃がし安全弁までの主蒸気配管	○	-	-	-	
				駆動用窒素源 (アキュムレータ, アキュムレータから逃がし安全弁までの配管, 弁)	○	-	-	-	
			間接関連系 (自動減圧系 (手動逃がし機能))	高圧窒素ガス供給系	-	-	-	-	-

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所						
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器		火災防護	外部事象			内部溢水
					安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響
			低圧炉心スプレイ系（ポンプ、サブプレッション・プール、サブプレッション・プールからスプレイ先までの配管、弁、スプレイヘッド）		○	○	○	○	○
			直接関連系 （低圧炉心スプレイ系）	ポンプミニマムフローライン配管、弁 サブプレッション・プールストレナ	○	—	—	—	
			間接関連系 （低圧炉心スプレイ系）	・封水ポンプ、封水ライン配管、弁 ・ポンプテストライン配管、弁 ・注入ライン試験可能逆止弁試験装置	—	—	—	—	—
			残留熱除去系（低圧注水モード）（ポンプ、サブプレッション・プール、サブプレッション・プールから注水先までの配管、弁（熱交換器バイパスライン含む）、注水ヘッド）		○	○	○	○	○
			直接関連系 （残留熱除去系）	ポンプミニマムフローライン配管、弁 サブプレッション・プールストレナ	○	—	—	—	
		5) 炉心冷却機能	非常用炉心冷却系（低圧炉心スプレイ系、低圧注水系、高圧炉心スプレイ系、自動減圧系）	間接関連系 （残留熱除去系）	・封水ポンプ、封水ライン配管、弁 ・ポンプテストライン配管、弁 ・注入ライン試験可能逆止弁試験装置	—	—	—	—
			高圧炉心スプレイ系（ポンプ、サブプレッション・プール、サブプレッション・プールからスプレイ先までの配管、弁、スプレイヘッド）		○	○	○	○	○
			直接関連系 （高圧炉心スプレイ系）	ポンプミニマムフローライン配管、弁 サブプレッション・プールストレナ	○	—	—	—	
			間接関連系 （高圧炉心スプレイ系）	・封水ポンプ、封水ライン配管、弁 ・ポンプテストライン配管、弁 ・注入ライン試験可能逆止弁試験装置	—	—	—	—	—
			自動減圧系（逃がし安全弁）		○	○	○	○	○

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所												
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器			火災防護	外部事象			内部溢水					
						安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響					
		6) 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能		直接関連系 (自動減圧系 (逃がし安全弁))	原子炉圧力容器から逃がし安全弁までの主蒸気配管	○	-	-	-						
					駆動用窒素源 (アキュムレータ、アキュムレータから逃がし安全弁までの配管、弁)	○	-	-	-						
				間接関連系 (自動減圧系 (逃がし安全弁))	高圧窒素ガス供給系	-	-	-	-		-				
			原子炉格納容器、原子炉格納容器隔離弁、原子炉格納容器スプレイ冷却系、原子炉建屋、非常用再循環ガス処理系、可燃性ガス濃度制御系			格納容器 (格納容器本体、貫通部、所員用エアロック、機器搬入ハッチ)	直接関連系 (格納容器)	ダイヤフラムフロア	○	-	-	-	-		
								ベント管	○	-	-	-			
								スプレイ管	○	-	-	-			
								ベント管付き真空破壊弁	○	-	-	-			
								原子炉建屋外側ブローアウトパネル	○	-	-	-			
								逃がし安全弁排気管のクエンチャ	○	-	-	-			
								間接関連系 (格納容器)	・不活性ガス処理系 ・ドライウエル冷却系 ・残留熱除去系 (サブプレッショ ン・プール水冷却モード)	○	-	-		-	-
								原子炉建屋原子炉棟 (ブローアウトパネル付き)	○	○	○	○			
								直接関連系 (原子炉建屋)	原子炉建屋常用換気空調系隔離弁	○	-	-		-	
									ブローアウトパネル		-	-		-	
								間接関連系 (原子炉建屋)	・計装用空気系	○	-	-		-	
								格納容器隔離弁及び格納容器バウンダリ配管	○	○	○	○		○	
直接関連系 (格納容器隔離弁及び格納容器バウンダリ配管)	主蒸気隔離弁駆動用空気又は窒素源 (アキュムレータ、アキュムレータから主蒸気隔離弁までの配管、弁)	○	-	-	-	○									
間接関連系 (格納容器隔離弁及び格納容器バウンダリ配管)	・不活性ガス処理系	○	-	-	-	-									

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所					
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器	火災防護	外部事象			内部溢水
				安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響
			主蒸気流量制限器	○	○	○	○	—
			残留熱除去系（格納容器スプレイ冷却モード）（ポンプ、熱交換器、サブプレッション・プール、サブプレッション・プールからスプレイ先（ドライウエル及びサブプレッション・プール気相部）までの配管、弁、スプレイヘッド（ドライウエル及びサブプレッション・プール）	○	○	○	○	○
			直接関連系（残留熱除去系）	○	—	—	—	○
			ポンプミニマムフローラインの配管、弁	○	—	—	—	○
			サブプレッション・プールストレナ	○	—	—	—	—
			直接関連系（残留熱除去系）	○	—	—	—	—
			・封水ポンプ、封水ライン配管、弁 ・ポンプテストライン配管、弁	○	—	—	—	—
			原子炉建屋ガス処理系（乾燥装置、排風機、フィルタ装置、原子炉建屋原子炉棟吸込口から排気筒頂部までの配管、弁）	○	○	○	○	○
			直接関連系（原子炉建屋ガス処理系）	○	—	—	—	○
			乾燥装置（乾燥機能部分）	○	—	—	—	○
			排気筒（原子炉建屋ガス処理系排気管の支持機能）	○	—	—	—	—
			間接関連系（原子炉建屋ガス処理系）	○	—	—	—	○
			・フィルタ装置スペースヒータ	○	—	—	—	○
			可燃性ガス濃度制御系（再結合装置、格納容器から再結合装置までの配管、弁、再結合装置から格納容器までの配管、弁）	○	○	○	○	○
			直接関連系（可燃性ガス濃度制御系）	○	—	—	—	○
			残留熱除去系（再結合装置への冷却水供給を司る部分）	○	—	—	—	○
			間接関連系（可燃性ガス濃度制御系）	○	—	—	—	—
			—	○	—	—	—	—
			遮蔽設備（原子炉遮蔽壁、一次遮蔽壁、二次遮蔽壁）	○	○	○	○	—
MS-1	2) 安全上必須なその他の構築物、系統及び機器	1) 工学的安全施設及び原子炉停止系への作動信号の発生機能	安全保護系	原子炉緊急停止の安全保護回路	○	○	○	○
				・非常用炉心冷却系作動の安全保護回路 ・原子炉格納容器隔離の安全保護回路 ・原子炉建屋ガス処理系作動の安全保護回路 ・主蒸気隔離の安全保護回路	○	○	○	○

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所						
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器	火災防護	外部事象			内部溢水	
				安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響	
			非常用所内電源系（ディーゼル機関、発電機、発電機から非常用負荷までの配電設備及び回路）	○	○	○	○	○	
			直接関連系 （非常用所内電源系）	燃料系（軽油貯蔵タンク～機関）	○	—	—	—	○
				始動用空気系（機関～空気だめ）	○	—	—	—	○
				吸気系	○	—	—	—	○
				冷却水系	○	—	—	—	○
			間接関連系 （非常用所内電源系）	○	—	—	—	○	
			中央制御室及び中央制御室遮蔽	○	○	○	○	—	
		2) 安全上特に重要な関連機能	直接関連系 （中央制御室及び中央制御室遮蔽）	○	—	—	—	—	
			間接関連系 （中央制御室及び中央制御室遮蔽）	○	—	—	—	—	
			中央制御室換気空調系（放射線防護機能及び有毒ガス防護機能）（非常用再循環送風機、非常用再循環フィルタ装置、空調ユニット、送風機、排風機、ダクト及びダンパ）	○	○	○	○	○	
			直接関連系 （中央制御室換気空調系）	—	○	—	—	—	
			間接関連系 （中央制御室換気空調系）	—	○	—	—	—	
			残留熱除去系海水系（ポンプ、熱交換器、配管、弁（MS-1関連））	○	○	○	○	○	
			直接関連系 （残留熱除去海水系）	ストレーナ（異物除去機能を司る部分）、取水路	○	—	—	—	○
			間接関連系 （残留熱除去海水系）	・取水路スクリーン	○	—	—	—	—

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所								
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器		火災防護	外部事象			内部溢水		
					安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響		
				非常用ディーゼル発電機海水系（ポンプ、配管、弁）	○	○	○	○	○		
			直接関連系 （非常用ディーゼル 発電機海水系）	ストレーナ（異物除去機能を 司る部分）、取水路	○	—	—	—	○		
			間接関連系 （非常用ディーゼル 発電機海水系）	・取水路スクリーン	○	—	—	—	—		
			直流電源系（蓄電池、蓄電池から非常用負荷までの配 電設備及び電路（MS-1 関連））		○	○	○	○	○		
			直接関連系（直流電 源系）	—	○	—	—	—	—		
			間接関連系（直流電 源系）	・充電器 ・蓄電池室排気系	○	—	—	—	○		
			計装制御電源（蓄電池、蓄電池から非常用負荷までの 配電設備及び電路（MS-1 関連））		○	○	○	○	○		
			直接関連系（計装制 御電源）	—	○	—	—	—	—		
			間接関連系（計装 制御電源）	・充電器 ・蓄電池室排気系	○	—	—	—	○		
			その他	放水路ゲート	—	○	○	○	—		
PS-2	1) その損傷又は故障により発生する事象によって、炉心の著しい損傷又は燃料の大量の破損を直ちに引き起こすおそれはないが、敷地外への過度の放射性物質の放出のおそれのある構築物、系統及び機器	1) 原子炉冷却材を内蔵する機能	主蒸気系、原子炉冷却材浄化系（い ずれも、格納容器 隔離弁の外側の み）	原子炉冷却材浄化系（原子炉冷却材圧力バウンダリか ら外れる部分）	○	○	○	○	—		
				主蒸気系	○	○	○	○			
				原子炉隔離時冷却系タービン蒸気供給ライン（原子炉 冷却材圧力バウンダリから外れる部分であって外側隔 離弁下流からタービン止め弁まで）	○	○	○	○			
		2) 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能	放射性廃棄物処理施設（放射能イ ンベントリの大きいもの）、使用 済燃料プール（使用 済燃料貯蔵ラックを含む。）		放射性廃棄物処理系（活性炭式希ガスホールドアップ 装置）	○	○	○	○	○	
					間接関連系（活性炭 式希ガスホールドア ップ装置）	・排ガスフィルタ ・排ガス抽出器 ・配管・弁	○	—	—		—
					使用済燃料プール（使用済燃料貯蔵ラックを含む）		○	○	○		○
					間接関連系 （使用済燃料プー ル）	・燃料プール冷却浄化系（冷却 機能を司る範囲）	○	—	—		—
					新燃料貯蔵庫（臨界を防止する機能）（新燃料貯蔵ラック）		○	○	○		○
	使用済燃料乾式貯蔵容器		○	○	○	○					

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所							
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器		火災防護	外部事象			内部溢水	
					安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響	
		3) 燃料を安全に取り扱う機能	燃料取扱設備	燃料交換機	—	○	○	○	—	
				原子炉建屋クレーン	—	○	○	○		
使用済燃料乾式貯蔵建屋天井クレーン	—	○		○	○					
直接関連系 (燃料取扱設備)	原子炉ウエル	—		—	—	—				
間接関連系 (燃料取扱設備)	—	—		—	—	—				
	2) 通常運転時及び運転時の異常な過渡変化時に作動を要求されるものであって、その故障により、炉心冷却が損なわれる可能性の高い構築物、系統及び機器	1) 安全弁及び逃がし弁の吹き止まり機能	逃がし安全弁(吹き止まり機能に関連する部分)	逃がし安全弁(吹き止まり機能に関連する部分)	○	○	○	○	○	
MS-2	1) PS-2の構築物、系統及び機器の損傷又は故障により敷地周辺公衆に与える放射線の影響を十分小さくするようにする構築物、系統及び機器	1) 燃料プール水の補給機能	非常用補給水系	残留熱除去系(ポンプ、サブプレッション・プール、サブプレッション・プールから燃料プールまでの配管、弁)	○	○	○	○	○	
				直接関連系 (残留熱除去系)	ポンプミニマムフローラインの配管、弁	○	—	—	—	○
					サブプレッション・プールストレナ	○	—	—	—	—
		直接関連系 (残留熱除去系)	・封水ポンプ、封水ライン配管、弁 ・ポンプテストライン配管、弁	○	—	—	—	○		
		2) 放射性物質放出の防止機能	放射性気体廃棄物処理系の隔離弁、排気筒(非常用ガス処理系排気筒の支持機能以外)	放射性気体廃棄物処理系(オフガス系)隔離弁	○	○	○	○	○	
				排気筒(原子炉建屋ガス処理系配管の支持機能以外の部分)	○	○	○	○		
				燃料プール冷却浄化系の燃料プール入口逆止弁	○	○	○	○		
		燃料集合体落下事故時放射能放出を低減する系	原子炉建屋原子炉棟	原子炉建屋原子炉棟	○	○	○	○	○	
				直接関連系 (原子炉建屋)	原子炉建屋常用換気空調系隔離弁	○	—	—		—
				間接関連系 (原子炉建屋)	—	○	—	—		—
MS-2	1) PS-2の構築物、系統及び機器の損傷又は故障により敷地周辺公衆に与える放射線の影響を十分小さくするように	2) 放射性物質放出の防止機能	燃料集合体落下事故時放射能放出を低減する系	原子炉建屋ガス処理系	○	○	○	○	○	
				直接関連系 (原子炉建屋ガス処理系)	乾燥装置(乾燥機能部分)	○	—	—	—	○
					排気筒(原子炉建屋ガス処理系配管の支持機能)	○	—	—	—	—

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所							
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器		火災防護	外部事象			内部溢水	
					安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響	
	する構築物、系統及び機器 2) 異常状態への対応上特に重要な構築物、系統及び機器	1) 事故時のプラント状態の把握機能	事故時監視計器の一部	間接関連系 (原子炉建屋ガス処 理系)	・フィルタ装置スペースヒータ	○	-	-	-	○
				・中性子束 (起動領域計装)	・原子炉スクラム用電磁接触器の状態	○	○	○	○	○
				・制御棒位置	・原子炉水位 (広帯域, 燃料域)	○	○	○	○	○
				・原子炉圧力	・原子炉格納容器圧力	○	○	○	○	○
				・サブプレッション・プール水温度	・原子炉格納容器エリア放射線量率 (高レンジ)	○	○	○	○	○
				[冷温停止への移行]	・原子炉圧力	○	○	○	○	○
・原子炉水位 (広帯域)	[サブプレッション・プール冷却]	○	○	○	○	○				
・原子炉水位 (広帯域, 燃料域)	・原子炉圧力	○	○	○	○	○				
・サブプレッション・プール水温度	[ドライウェルスブレイ]	○	○	○	○	○				
・原子炉水位 (広帯域, 燃料域)	・原子炉格納容器圧力	-	○	○	○	○				
[可燃性ガス濃度制御系起動]	・原子炉格納容器水素濃度	-	-	-	-	-				
・原子炉格納容器酸素濃度	・原子炉格納容器酸素濃度	-	-	-	-	-				
2) 異常状態の緩和機能	BWRには対象機能なし	-	-	-	-	-				
3) 制御室外からの安全停止機能	制御室外原子炉停止装置 (安全停止に関連するもの)	制御室外原子炉停止装置 (安全停止に関連するもの)の操作回路	○	○	○	○	○			
PS-3	1) 異常状態の起因事象となるものであって、PS-1及びPS-2以外の構築物、系統及び機器	1) 原子炉冷却材保持機能 (PS-1, PS-2以外のもの)	原子炉冷却材バウンダリから除外される計装等の小口径配管	計装配管, 弁	-	-	-	-	-	
				試料採取管, 弁	-	-	-	-		
				ドレン配管, 弁	-	-	-	-		
				ベント配管, 弁	-	-	-	-		
		2) 原子炉冷却材の循環機能	原子炉冷却材再循環系	原子炉再循環ポンプ, 配管, 弁, ライザー管 (炉内), ジェットポンプ	-	-	-	-	-	
		3) 放射性物質の貯蔵機能	サブプレッション・プール水排水系, 復水貯蔵タンク, 放射性廃棄物処理施設 (放射性インベントリの小	復水貯蔵タンク	○	-	-	-	-	
液体廃棄物処理系 (低電導度廃液収集槽, 高電導度廃液収集槽)	○			-	-	-				
間接関連系 (液体廃棄物処理系)	・サンプ, ポンプ, 配管, 弁, ろ過脱塩装置, 濃縮装置			○	-	-	-			

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所								
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器		火災防護	外部事象			内部溢水		
					安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響		
			さいもの)	固体廃棄物処理系 (CUW 粉末樹脂沈降分離槽, 使用済樹脂槽, 濃縮廃液タンク, 固体廃棄物貯蔵庫 (ドラム缶))		○	-	-	-		
				間接関連系 (固体廃棄物処理系)	・ポンプ, 配管, 弁	○	-	-	-		
				新燃料貯蔵庫	新燃料貯蔵ラック	○	-	-	-		
				給水加熱器保管庫		○	-	-	-		
				セメント混練固化装置及び雑固体減容処理設備 (液体及び固体の放射性廃棄物処理系)		○	-	-	-		
		4) 電源供給機能 (非常用を除く。)	蒸気タービン発電機及びその励磁装置 復水系 (復水器を含む。) 給水系 循環水系 送電線 変圧器 開閉所	蒸気タービン発電機及びその励磁装置	発電機及びその励磁装置		-	-	-	-	-
					固定子冷却装置		-	-	-	-	
					発電機水素ガス冷却装置		-	-	-	-	
					軸密封油装置		-	-	-	-	
				励磁電源系		-	-	-	-		
				蒸気タービン (主タービン, 主要弁, 配管)		-	-	-	-	-	
				直接関連系 (蒸気タービン)	主蒸気系 (主蒸気/駆動源)		-	-	-	-	-
					タービン制御系		-	-	-	-	-
					タービン潤滑油系		-	-	-	-	-
				間接関連系 (蒸気タービン)	・蒸気乾燥器 ・湿分分離器 ・タービングランド蒸気系 ・タービン補助蒸気系 (SJAE)		-	-	-	-	-
				復水系 (復水器を含む) (復水器, 復水ポンプ, 配管/弁)		-	-	-	-	-	
				直接関連系 (復水系 (復水器を含む))	復水器空気抽出系 (蒸気式空気抽出系, 配管/弁)		-	-	-	-	-
				間接関連系 (復水系 (復水器を含む))	-		-	-	-	-	-
				給水系 (電動駆動給水ポンプ, タービン駆動給水ポンプ, 給水加熱器, 配管/弁)		-	-	-	-	-	
直接関連系 (給水系)	駆動用蒸気		-	-	-	-					
間接関連系 (給水系)	-		-	-	-	-					

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所							
分類	定義	機能	構築物，系統又は機器		火災防護	外部事象			内部溢水	
					安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響	
			循環水系（循環水ポンプ，配管/弁）		-	-	-	-	-	
			直接関連系 （循環水系）	取水設備（屋外トレンチを含む）	-	-	-	-	-	
			間接関連系 （循環水系）	放水路	-	-	-	-	-	
		4) 電源供給機能（非常用を除く。）	蒸気タービン 発電機及びその 励磁装置 復水系（復水器を 含む。） 給水系 循環水系 送電線 変圧器 開閉所	常用所内電源系（発電機又は外部電源系から所内負荷までの配電設備及び電路（MS-1 関連以外））		-	-	-	-	-
				直流電源系（蓄電池，蓄電池から常用負荷までの配電設備及び電路（MS-1 関連以外））		-	-	-	-	-
				計装制御電源系（電源装置から常用計装制御装置までの配電設備及び電路（MS-1 関連以外））		-	-	-	-	-
				送電線		-	-	-	-	-
				変圧器（所内変圧器，起動変圧器，予備変圧器，電路）		-	-	-	-	-
				直接関連系 （変圧器）	油劣化防止装置	-	-	-	-	-
					冷却装置	-	-	-	-	-
				間接関連系 （変圧器）	-	-	-	-	-	-
		開閉所（母線，遮断器，断路器，電路）		-	-	-	-	-		
		5) プラント計測・制御機能（安全保護機能を除く。）	原子炉制御系（制御棒価値ミニマイザを含む。），原子炉核計装，原子炉プラントプロセス計装	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉制御系（制御棒価値ミニマイザを含む。） 原子炉核計装 原子炉プラントプロセス計装 		-	-	-	-	-
		6) プラント運転補助機能	所内ボイラ，計装用圧縮空気系	補助ボイラ設備（補助ボイラ，給水タンク，給水ポンプ，配管/弁）		-	-	-	-	-
				直接関連系 （補助ボイラ設備）	電気設備（変圧器）	-	-	-	-	-
				間接関連系 （補助ボイラ設備）	・重油移送系	-	-	-	-	-
				所内蒸気系及び戻り系（ポンプ，配管/弁）		-	-	-	-	-
				計装用圧縮空気設備（空気圧縮機，中間冷却器，配管，弁）		-	-	-	-	-
				直接関連系 （計装用圧縮空気設備）	後部冷却器	-	-	-	-	-
					気水分離機	-	-	-	-	-
空気貯槽	-	-	-		-	-				

*1 火災による影響を考慮し，重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所							
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器		火災防護	外部事象			内部溢水	
					安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響	
				間接関連系 (計装用圧縮空気設備)	-	-	-	-	-	-
				原子炉補機冷却水系 (原子炉補機冷却ポンプ, 熱交換器, 配管/弁)		-	-	-	-	○
				直接関連系 (原子炉補機冷却水系)	サージタンク	-	-	-	-	-
				間接関連系 (原子炉補機冷却水系)	-	-	-	-	-	-
				タービン補機冷却水系 (タービン補機冷却ポンプ, 熱交換器, 配管/弁)		-	-	-	-	-
				直接関連系 (タービン補機冷却水系)	サージタンク	-	-	-	-	-
				間接関連系 (タービン補機冷却水系)	-	-	-	-	-	-
				補機冷却海水系 (補機冷却海水ポンプ, 配管/弁, ストレーナ)		-	-	-	-	-
				復水補給水系 (復水移送ポンプ, 配管/弁)		-	-	-	-	○
				間接関連系 (復水補給水系)	-	-	-	-	-	-
2) 原子炉冷却材中放射性物質濃度を通常運転に支障のない程度に低く抑える構築物、系統及び機器	1) 核分裂生成物の原子炉冷却材中への放散防止機能	燃料被覆管	燃料被覆管	-	-	-	-	-	-	
			上/下部端栓	-	-	-	-			
			タイロッド	-	-	-	-			
	2) 原子炉冷却材の浄化機能	原子炉冷却材浄化系, 復水浄化系	原子炉冷却材浄化系 (再生熱交換器, 非再生熱交換器, CUW ポンプ, ろ過塩装置, 配管, 弁)	-	-	-	-	-	-	
			復水浄化系 (復水ろ過装置, 復水脱塩装置, 配管, 弁)	-	-	-	-			

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所							
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器	火災防護	外部事象			内部溢水		
				安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響		
MS-3	1) 運転時の異常な過渡変化があっても、MS-1、MS-2とあいまって、事象を和する構築物、系統及び機器	1) 原子炉圧力の上昇の緩和機能	逃がし安全弁(逃がし弁機能)、タービンバイパス弁	逃がし安全弁(逃がし弁機能)	-	○	○	○	-	
				直接関連系 (逃がし安全弁(逃がし弁機能))	原子炉圧力容器からの逃がし安全弁までの主蒸気配管	-	-	-		-
					駆動用窒素源(アキュムレータ、アキュムレータから逃がし安全弁までの配管、弁)	-	-	-		-
				間接関連系 (逃がし安全弁(逃がし弁機能))	高圧窒素ガス供給系	-	-	-		-
				タービンバイパス弁		-	○	○		○
				直接関連系 (タービンバイパス弁)	原子炉圧力容器からタービンバイパス弁までの主蒸気配管	-	-	-		-
		駆動用油圧源(アキュムレータ、アキュムレータからタービンバイパス弁までの配管、弁)	-		-	-	-			
		間接関連系 (タービンバイパス弁)	駆動用油圧系		-	-	-	-		
		2) 出力上昇の抑制機能	原子炉冷却材再循環系(再循環ポンプトリップ機能、制御棒引抜監視装置)	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉再循環系 制御棒引き抜き阻止回路 選択制御棒挿入回路 	-	○ (選択制御棒挿入回路を除く)	○ (選択制御棒挿入回路を除く)	○ (選択制御棒挿入回路を除く)	-	
		3) 原子炉冷却材の補給機能	制御棒駆動水圧系、原子炉隔離時冷却系	制御棒駆動水圧系(ポンプ、復水貯蔵タンク、復水貯蔵タンクから制御棒駆動機構までの配管、弁)	-	-	-	-	-	
				直接関連系 (制御棒駆動水圧系)	ポンプサクションフィルタ	-	-	-		-
					ポンプミニマムフローライン配管、弁	-	-	-		-
				間接関連系 (制御棒駆動水圧系)	-	-	-	-	-	
				原子炉隔離時冷却系(ポンプ、タービン、復水貯蔵タンク、復水貯蔵タンクから注水先までの配管、弁)		-	-	-	-	
				直接関連系 (原子炉隔離時冷却系)	ポンプサクションフィルタ	-	-	-	-	
ポンプミニマムフローライン配管、弁	-	-	-		-					
潤滑油冷却系及びその冷却器までの冷却水供給配管	-	-	-		-					

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

重要度分類指針			東海第二発電所						
分類	定義	機能	構築物、系統又は機器	火災防護	外部事象			内部溢水	
				安全停止 閉じ込め	竜巻	火山	外部火災	溢水による機能影響	
2) 異常状態への対応上必要な構築物、系統及び機器	4) 原子炉冷却材の再循環流量低下の緩和機能 5) タービントリップ	原子炉再循環ポンプMGセット	原子炉再循環ポンプMGセット	-	-	-	-	-	
			-	-	-	-	-		
	1) 緊急時対策上重要なもの及び異常状態の把握機能	原子力発電所緊急時対策所、試料採取系、通信連絡設備、放射能監視設備、事故時監視計器の一部、消火系、安全避難通路、非常用照明	緊急時対策所		-	-	-	-	-
			直接関連系 (緊急時対策所)	情報収集設備	-	-	-	-	-
				通信連絡設備	-	-	-	-	-
				資料及び機材	-	-	-	-	-
				遮蔽設備	-	-	-	-	-
			試料採取系（異常時に必要な下記の機能を有するもの。原子炉冷却材放射性物質濃度サンプリング分析，原子炉格納容器雰囲気放射性物質濃度サンプリング分析）		-	-	-	-	-
			通信連絡設備（1つの専用回路を含む複数の回路を有する通信連絡設備）		-	-	-	-	-
			放射線監視設備		○	-	-	-	○（一部）
			事故時監視計器の一部		-	○ (排気筒モニタ)	○ (排気筒モニタ)	○ (排気筒モニタ)	○（一部）
			消火系（水消火設備、泡消火設備、二酸化炭素消火設備、等）		-	-	-	-	-
			直接関連系 (消火系)	消火ポンプ（電動及びディーゼル駆動）	-	-	-	-	-
				ろ過水タンク、多目的タンク	-	-	-	-	-
				火災検出装置（受信機含む）	-	-	-	-	-
				防火扉、防火ダンパ、耐火壁、隔壁（消火設備の機能を維持担保するために必要なもの）	-	-	-	-	-
			安全避難通路		-	-	-	-	-
直接関連系 (安全避難通路)	安全避難用扉	-	-	-	-	-			
非常用照明		-	-	-	-	-			

*1 火災による影響を考慮し、重要度に応じて火災防護対策を図る対象。

第1.4-3表 重大事故等対処設備の比較

施設区分 (主登録)	重大事故等対処設備	設置建屋	常設/可搬	溢水防護	火災防護	外部事象		
						竜巻	火山	外部火災
1. 原子炉本体	炉心シェラウド	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
1. 原子炉本体	シェラウドサポート	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
1. 原子炉本体	上部格子板	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
1. 原子炉本体	炉心支持板	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
1. 原子炉本体	中央燃料支持金具	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
1. 原子炉本体	周辺燃料支持金具	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
1. 原子炉本体	制御棒案内管	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
1. 原子炉本体	原子炉圧力容器	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
1. 原子炉本体	ジェットポンプ	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
2. 核燃料物質の取扱施設 及び貯蔵施設	使用済燃料プール	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
2. 核燃料物質の取扱施設 及び貯蔵施設	使用済燃料貯蔵ラック	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
2. 核燃料物質の取扱施設 及び貯蔵施設	使用済燃料プール温度 (S A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
2. 核燃料物質の取扱施設 及び貯蔵施設	使用済燃料プール水位・温度 (S A広域)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
2. 核燃料物質の取扱施設 及び貯蔵施設	スキマサージタンク (A) (B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
2. 核燃料物質の取扱施設 及び貯蔵施設	代替燃料プール冷却系ポンプ	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
2. 核燃料物質の取扱施設 及び貯蔵施設	代替燃料プール冷却系熱交換器	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
2. 核燃料物質の取扱施設 及び貯蔵施設	使用済燃料プール監視カメラ	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
2. 核燃料物質の取扱施設 及び貯蔵施設	使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
2. 核燃料物質の取扱施設 及び貯蔵施設	使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
2. 核燃料物質の取扱施設 及び貯蔵施設	静的サイフォンブレイカ	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	自動減圧機能用アキュムレータ	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	B22-F013 A, B, C, D, E, F, G, H, J, K, L, M, N, P, R, S, U, V	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系熱交換器A	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系熱交換器B	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ポンプA (RHR-PMP-C002A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ポンプB (RHR-PMP-C002B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ポンプC (RHR-PMP-C002C)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ストレーナA	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ストレーナB	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ストレーナC	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F005)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F025A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F025B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F025C)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F028)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系A系注入弁 (E12-M0-F042A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系B系注入弁 (E12-M0-F042B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系C系注入弁 (E12-M0-F042C)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	高圧炉心スプレイ系ポンプ (HPCS-PMP-C001)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	高圧炉心スプレイ系ストレーナ	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E22-F014)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E22-F035)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	高圧炉心スプレイ系注入弁 (E22-M0-F004)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	低圧炉心スプレイ系注入弁 (E21-M0-F005)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	低圧炉心スプレイ系ポンプ (LPCS-PMP-C001)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	低圧炉心スプレイ系ストレーナ	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E21-F018)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E21-F031)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	原子炉隔離時冷却系ポンプ (RCIC-PMP-C001/TBN-RCIC-C002)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	原子炉隔離時冷却系ストレーナ	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E51-F017)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	常設高圧代替注水系ポンプ	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	常設低圧代替注水系ポンプ	常設低圧代替注水系ポンプ室	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	可搬型代替注水大型ポンプ	屋外 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	可搬型代替注水中型ポンプ	屋外 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	代替淡水貯槽 (水槽A, B, C, D, E, F)	常設低圧代替注水系ポンプ室	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	西側淡水貯水設備	常設代替高圧電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	代替循環冷却系ポンプA	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○

第1.4-3表 重大事故等対処設備の比較

施設区分 (主登録)	重大事故等対処設備	設置建屋	常設/可搬	溢水防護	火災防護	外部事象		
						竜巻	火山	外部火災
3. 原子炉冷却系統施設	代替循環冷却系ポンプB	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系海水系ポンプA (BHRS-FMP-A)	海水ポンプ室	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系海水系ポンプB (BHRS-FMP-B)	海水ポンプ室	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系海水系ポンプC (BHRS-FMP-C)	海水ポンプ室	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系海水系ポンプD (BHRS-FMP-D)	海水ポンプ室	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系海水系ストレーナA	海水ポンプ室	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	残留熱除去系海水系ストレーナB	海水ポンプ室	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (3-12VB001A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (3-12VB001B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	緊急用海水ポンプ	緊急用海水ポンプビット	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	緊急用海水系ストレーナ	緊急用海水ポンプビット	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F088A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F088B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	弁 (E12-F088C)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	耐圧強化ベント系一次隔離弁 (2-26B-90)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	耐圧強化ベント系二次隔離弁 (2-26B-91)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	原子炉隔離時冷却系原子炉注入弁 (E51-M0-F013)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	高圧代替注水系タービン止め弁 (SA13-M0-F300)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
3. 原子炉冷却系統施設	ホイールローダ	屋外 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	制御棒	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	制御棒駆動機構	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	水圧制御ユニット (東側) (7キユムレータ, 窒素容器, スクラム弁 (C12-126, C12-127) 含む)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	水圧制御ユニット (西側) (7キユムレータ, 窒素容器, スクラム弁 (C12-126, C12-127) 含む)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	ほう酸水注入ポンプA (SLC-FMP-C001A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	ほう酸水注入ポンプB (SLC-FMP-C001B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	ほう酸水貯蔵タンク (SLC-VSL-A001)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	起動領域計装 (C52-M002A~H)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	起動領域計装 前置増幅器 (H22-P030)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	起動領域計装 前置増幅器 (H22-P031)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	起動領域計装 前置増幅器 (H22-P032)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	起動領域計装 前置増幅器 (H22-P033)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	出力領域計装 (検出器番)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力容器温度 (TE-B22-N030H, TE-B22-N030S)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力容器温度 (TE-B22-N030C, TE-B22-N030G)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	高圧代替注水系系統流量 (FT-SA13-N006)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	低圧代替注水系原子炉注水流量 (常設ライン用) (FT-SA11-N201)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	低圧代替注水系原子炉注水流量 (常設ライン帯域用) (FT-SA11-N200)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	低圧代替注水系原子炉注水流量 (可搬ライン用) (FT-SA11-N206)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	低圧代替注水系原子炉注水流量 (可搬ライン帯域用) (FT-SA11-N207)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系原子炉注水流量 (A系) (FT-SA17-N013A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系原子炉注水流量 (B系) (FT-SA17-N013B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系ポンプ入口温度 (TE-SA17-N001A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系ポンプ入口温度 (TE-SA17-N001B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系熱交換器入口温度A (TE-E12-N004A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系熱交換器入口温度B (TE-E12-N004B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系熱交換器出口温度A (TE-E12-N027A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系熱交換器出口温度B (TE-E12-N027B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉隔離時冷却系系統流量 (FT-E51-N003)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	高圧炉心スプレー系系統流量 (FT-E22-N005)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	低圧炉心スプレー系系統流量 (FT-E21-N003)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系系統流量A (FT-E12-N015A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系系統流量B, C (FT-E12-N015B, N015C)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力 (PT-B22-N051A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力 (PT-B22-N051B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力 (S A) (PT-B22-N071B, D)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力 (S A) (PT-B22-N071A, C)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (広帯域) (LT-B22-N091A, C)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○

第1.4-3表 重大事故等対処設備の比較

施設区分 (主登録)	重大事故等対処設備	設置建屋	常設/可搬	溢水防護	火災防護	外部事象		
						竜巻	火山	外部火災
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (広帯域) (LT-B22-N079B, D)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (広帯域) (LT-B22-N091B, D)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (広帯域) (LT-B22-N079A, C)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (燃料域) (LT-B22-N044A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (燃料域) (LT-B22-N044B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (S A広帯域) (LT-B22-N010)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉水位 (S A燃料域) (LT-B22-N020)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	ドライウェル圧力 (PT-26-79. 60)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	サブプレッション・チェンバ圧力 (PT-26-79. 61)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	サブプレッション・プール水温度 (TE-T23-N040, N050)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	サブプレッション・プール水温度 (TE-T23-N030)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	ドライウェル雰囲気温度 (TE-26-79. 61A, 61B, 62A, 62B)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	ドライウェル雰囲気温度 (TE-26-79. 63A, 63B, 64A, 64B)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	サブプレッション・チェンバ雰囲気温度 (TE-26-79. 65A)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	サブプレッション・チェンバ雰囲気温度 (TE-26-79. 65B)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	格納容器内水素濃度 (S A) (H2E-SA19-N002A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	格納容器内水素濃度 (S A) (H2E-SA19-N002B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	格納容器内酸素濃度 (S A) (O2E-SA19-N001A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	格納容器内酸素濃度 (S A) (O2E-SA19-N001B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	格納容器下部水温度 (TE-SA42-N100A, B, C, D, E) (TE-SA42-N001A, B, C, D, E)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	代替淡水貯槽水位 (LT-SA11-N021)	常設低圧代替注水系ポンプ室	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	西側淡水貯水設備水位 (LT-SA11-N022)	常設代替高圧電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	低圧代替注水系格納容器スプレイ流量 (常設ライン用) (FT-SA11-N022)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	低圧代替注水系格納容器スプレイ流量 (可搬ライン用) (FT-SA11-N022)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	低圧代替注水系格納容器下部注水流量 (FT-SA11-N024)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系格納容器スプレイ流量 (TE-SA17-N018A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系格納容器スプレイ流量 (TE-SA17-N018B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	サブプレッション・プール水位 (LT-26-79. 60)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	格納容器下部水温度 (LS-SA42-N001A, 002A, 003A, 004A, 005A) (LS-SA42-N001B, 002B, 003B, 004B, 005B)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N004)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N005)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N001)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N002)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N003)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	自動減圧系の起動阻止スイッチ (H13-P601)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	A T W S 緩和設備 (代替制御挿入機能)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	A T W S 緩和設備 (代替再循環系ポンプトリップ機能)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	過渡時自動減圧機能	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力高 (PT-B22-N071B, D)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉圧力高 (PT-B22-N071A, C)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉水位異常低 (LT-B22-M079B, D)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉水位異常低 (LT-B22-M079A, C)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	手動スイッチ (H13-P603)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	再循環系ポンプ遮断器手動スイッチ (H13-P602)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	低速度用電源装置遮断器手動スイッチ (H13-P602)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉水位異常低 (LT-B22-M091A, C)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉水位異常低 (LT-B22-M091B, D)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	非常用室供給系 A 系高圧室素ポンペ	原子炉建屋原子炉棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	非常用室供給系 B 系高圧室素ポンペ	原子炉建屋原子炉棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系 A 系高圧室素ポンペ	原子炉建屋原子炉棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系 B 系高圧室素ポンペ	原子炉建屋原子炉棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	衛星電話設備 (可搬型) (待避室)	原子炉建屋付属棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	データ表示装置 (待避室)	原子炉建屋付属棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	酸素濃度計	原子炉建屋付属棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	二酸化炭素濃度計	原子炉建屋付属棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	可搬型照明 (S A)	原子炉建屋付属棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	再循環系ポンプ遮断器 A	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	再循環系ポンプ遮断器 B	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○

第1.4-3表 重大事故等対処設備の比較

施設区分 (主登録)	重大事故等対処設備	設置建屋	常設/可搬	溢水防護	火災防護	外部事象		
						竜巻	火山	外部火災
4. 計測制御系統施設	再循環系ポンプ低速度用電源装置遮断器A, B	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	フィルタ装置入口水素濃度	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	静的触媒式水素再結合器動作監視装置	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	フィルタ装置水位 (LT-SA14-N101A, LT-SA14-N101B)	格納容器圧力逃がし装置格納槽	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	フィルタ装置圧力 (PT-SA14-N102)	格納容器圧力逃がし装置格納槽	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	フィルタ装置スクラビング水温度 (TE-SA14-N103)	格納容器圧力逃がし装置格納槽	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系海水系系統流量 (FT-E12-N007A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系海水系系統流量 (FT-E12-N007B)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	緊急用海水系流量 (残留熱除去系熱交換器) (FT-SA21-N011)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	緊急用海水系流量 (残留熱除去系補機) (FT-SA21-N015)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	常設高圧代替注水系ポンプ吐出圧力 (PT-SA13-N005)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	常設低圧代替注水系ポンプ吐出圧力 (PT-SA11-N213A, B)	常設低圧代替注水系ポンプ室	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系ポンプ吐出圧力A (PT-SA17-N005A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	代替循環冷却系ポンプ吐出圧力B (PT-SA17-N005B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	原子炉隔離時冷却系ポンプ吐出圧力 (PT-E51-N004)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	高圧炉心スプレー系ポンプ吐出圧力 (PT-E22-N004)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系ポンプ吐出圧力 (PT-E12-N006A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	残留熱除去系ポンプ吐出圧力 (PT-E12-N006B, C)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	低圧炉心スプレー系ポンプ吐出圧力 (PT-E21-N0052)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	安全パラメータ表示システム (SPDS)	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	データ表示装置	原子炉建屋付属棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	データ表示装置	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	可搬型計測器 (原子炉圧力容器及び原子炉格納容器内の温度、圧力、水位及び流量 (注水量) 計測用)	原子炉建屋付属棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	可搬型計測器 (原子炉圧力容器及び原子炉格納容器内の温度、圧力、水位及び流量 (注水量) 計測用)	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	可搬型計測器 (原子炉圧力容器及び原子炉格納容器内の圧力、水位及び流量 (注水量) 計測用)	原子炉建屋付属棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	可搬型計測器 (原子炉圧力容器及び原子炉格納容器内の圧力、水位及び流量 (注水量) 計測用)	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	M/C 2C電圧	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	M/C 2D電圧	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	M/C HPCS電圧	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	P/C 2C電圧	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	P/C 2D電圧	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	緊急用M/C電圧	常設代替高圧電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	緊急用P/C電圧	常設代替高圧電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	直流125V主母線盤2A電圧	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	直流125V主母線盤2B電圧	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	直流125V主母線盤HPCS電圧	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	直流±24V中性子モニタ用分電盤2A電圧	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	直流±24V中性子モニタ用分電盤2B電圧	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	緊急用直流125V主母線盤電圧	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	非常用室裏供給系A系供給圧力	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	非常用室裏供給系B系供給圧力	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	非常用室裏供給系A系高圧室素ポンベ圧力	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	非常用室裏供給系B系高圧室素ポンベ圧力	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系A系供給圧力	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系B系供給圧力	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系A系高圧室素ポンベ圧力	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系B系高圧室素ポンベ圧力	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	携行型有線通話装置	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	衛星電話設備 (固定型)	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	衛星電話設備 (携帯型)	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	無線連絡設備 (携帯型)	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備 (テレビ会議システム, IP電話, I P-FAX)	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	緊急時対策支援システム伝送装置	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	格納容器内雰囲気ガスサンプリング装置	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
4. 計測制御系統施設	格納容器内雰囲気ガスサンプリング装置	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
5. 放射性廃棄物の廃棄施設	非常用ガス処理系排気筒	屋外	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	格納容器雰囲気放射線モニタ (D/W) (RE-D23-N003B)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	格納容器雰囲気放射線モニタ (D/W) (RE-D23-N003A)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○

第1.4-3表 重大事故等対処設備の比較

施設区分 (主登録)	重大事故等対処設備	設置建屋	常設/可搬	溢水防護	火災防護	外部事象		
						竜巻	火山	外部火災
6. 放射線管理施設	格納容器雰囲気放射線モニタ (S/C) (RE-D23-N003C)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	格納容器雰囲気放射線モニタ (S/C) (RE-D23-N003D)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	フィルタ装置出口放射線モニタ (低レンジ) (RE-SA14-N501)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	フィルタ装置出口放射線モニタ (高レンジ) (RE-SA14-N500)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	フィルタ装置出口放射線モニタ (高レンジ) (RE-SA14-N502)	屋外	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	耐圧強化ベント系放射線モニタ	屋外	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	緊急時対策所エリアモニタ	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	使用済燃料プールエア放射線モニタ (低レンジ)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	使用済燃料プールエア放射線モニタ (高レンジ)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	可搬型モニタリング・ポスト	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	β線サーベイ・メータ	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	Na Iシンチレーションサーベイ・メータ	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	Zn Sシンチレーションサーベイ・メータ	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	電離箱サーベイ・メータ	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	中央制御室換気系空調和機ファンA (HVAC-AH2-9A)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	中央制御室換気系空調和機ファンB (HVAC-AH2-9B)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	中央制御室換気系フィルタ系ファン (HVAC-E2-14A)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	中央制御室換気系フィルタ系ファン (HVAC-E2-14B)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	中央制御室換気系フィルタユニットA (HVAC-FLT-A)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	中央制御室換気系フィルタユニットB (HVAC-FLT-B)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	中央制御室待避室空気ボンベ	原子炉建屋付属棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	緊急時対策所加圧設備	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	緊急時対策所非常用送風機A	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	緊急時対策所非常用送風機B	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	緊急時対策所非常用フィルタ装置A	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	緊急時対策所非常用フィルタ装置B	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	第二弁操作室空気ボンベ	原子炉建屋付属棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	一次遮蔽	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	二次遮蔽	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	中央制御室遮蔽	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	中央制御室遮蔽	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	緊急時対策所遮蔽	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	第二弁操作室遮蔽	原子炉建屋廃棄物処理棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	第二弁操作室差圧計	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	中央制御室退避室差圧計	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	可搬型ダスト・よう素サンブラ	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	小型船舶	屋外 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	可搬型気象観測設備	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	緊急時対策所用差圧計	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	弁 (SD2-18A (MO))	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	弁 (SD2-18B (MO))	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	弁 (SD2-19A (MO))	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	弁 (SD2-19B (MO))	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	弁 (SD2-20A (MO))	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	弁 (SD2-20B (MO))	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	SA31-DMP-MO-F001	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	緊急時対策所給気・排気隔離弁	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	減圧ユニット (緊急時対策所加圧設備用)	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	流量制御ユニット (緊急時対策所加圧設備用)	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	フィルタ装置遮蔽	—	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	配管遮蔽	—	常設	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	可搬型モニタリング・ポスト端末	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
6. 放射線管理施設	可搬型気象観測設備端末	緊急時対策所建屋 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	原子炉格納容器 (サブプレッション・チェンバ)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	原子炉格納容器 (ドライウェル)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	機器搬入用ハッチ	—	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	所員用エアロック	—	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	サブプレッション・チェンバアクセスハッチ	—	常設	○	○	○	○	○

第1.4-3表 重大事故等対処設備の比較

施設区分 (主登録)	重大事故等対処設備	設置建屋	常設/可搬	溢水防護	火災防護	外部事象		
						竜巻	火山	外部火災
7. 原子炉格納施設	原子炉格納容器貫通部	—	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	原子炉建屋原子炉棟	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	原子炉建屋大物搬入口	—	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	原子炉建屋エアロック	—	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	原子炉建屋基礎壁	—	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	真空破壊弁 (2-26V-40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 56)	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	ダイナフラム・フロア	—	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	ベント管	—	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	非常用ガス再循環系排風機A (HVAC-E2-13A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	非常用ガス再循環系排風機B (HVAC-E2-13B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	非常用ガス再循環系フィルタトレインA (FRVS-FIT-A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	非常用ガス再循環系フィルタトレインB (FRVS-FIT-B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	非常用ガス処理系排風機A (HVAC-E2-10A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	非常用ガス処理系排風機B (HVAC-E2-10B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	非常用ガス処理系フィルタトレインA (SGTS-FIT-A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	非常用ガス処理系フィルタトレインB (SGTS-FIT-B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	静的触媒式水素再結合器	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	室素供給装置	屋外 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	第一弁 (D/W側) (2-26B-12 (A0))	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	第一弁 (S/C側) (2-26B-10 (A0))	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	第二弁 (SA14-F001A)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	第二弁バイパス弁 (SA14-F001B)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	圧力開放板	原子炉建屋	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	フィルタ装置	格納容器圧力逃がし装置格納槽	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	遮断人力操作機構	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	遮断人力操作機構	原子炉建屋廃棄物処理棟	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	遮断人力操作機構	原子炉建屋	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	コリウムシールド	原子炉格納容器	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	汚濁防止膜	屋外 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	泡混合器	屋外 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	泡消火薬剤容器 (大型ポンプ用)	屋外 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	ブローアウトパネル閉止装置	屋外 (原子炉建屋外壁)	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	ブローアウトパネル閉止装置	屋外 (原子炉建屋外壁)	常設	○	○	○	○	○
7. 原子炉格納施設	移送ポンプ	格納容器圧力逃がし装置格納槽	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2C非常用ディーゼル発電機空気ためA	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2D非常用ディーゼル発電機空気ためA	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	安全弁 (3-14Z)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	安全弁 (3-14Z10)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2C非常用ディーゼル発電機燃料油デイトンク (DG-VSL-2C-D0-1)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2C非常用ディーゼル発電機燃料油デイトンク ベント管	原子炉建屋付属棟	常設	○	×	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2D非常用ディーゼル発電機燃料油デイトンク (DG-VSL-2D-D0-1)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2D非常用ディーゼル発電機燃料油デイトンク ベント管	原子炉建屋付属棟	常設	○	×	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2C非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	常設代替高圧電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2D非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	常設代替高圧電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	軽油貯蔵タンクA	常設代替高圧電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	軽油貯蔵タンクA ベント管	屋外	常設	○	×	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	軽油貯蔵タンクB	常設代替高圧電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	軽油貯蔵タンクB ベント管	屋外	常設	○	×	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2C非常用ディーゼル発電機 (内燃機関、調速装置、非常用調速装置、冷却水ポンプを含む)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2D非常用ディーゼル発電機 (内燃機関、調速装置、非常用調速装置、冷却水ポンプを含む)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2C非常用ディーゼル発電機励磁装置	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2D非常用ディーゼル発電機励磁装置	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2C非常用ディーゼル発電機保護継電装置	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2C非常用ディーゼル発電機保護継電装置	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2D非常用ディーゼル発電機保護継電装置	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8. 1. 非常用電源設備	2D非常用ディーゼル発電機保護継電装置	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○

第1.4-3表 重大事故等対処設備の比較

施設区分 (主登録)	重大事故等対処設備	設置建屋	常設/可搬	溢水防護	火災防護	外部事象		
						竜巻	火山	外部火災
8.1.非常用電源設備	No.5 常設代替高压電源装置励磁装置	常設代替高压電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	No.6 常設代替高压電源装置励磁装置	常設代替高压電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	常設代替高压電源装置保護継電装置	常設代替高压電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	常設代替高压電源装置保護継電装置	常設代替高压電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	常設代替高压電源装置保護継電装置	常設代替高压電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	常設代替高压電源装置保護継電装置	常設代替高压電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	常設代替高压電源装置保護継電装置	常設代替高压電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	常設代替高压電源装置保護継電装置	常設代替高压電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油サービスタンクA	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油サービスタンクA ベント管	屋外	常設	○	×	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油サービスタンクB	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油サービスタンクB ベント管	屋外	常設	○	×	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機給油ポンプ	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機給油ポンプ	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンクA	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンクA ベント管	屋外	常設	○	×	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンクB	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンクB ベント管	屋外	常設	○	×	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機2A (内燃機関、調速装置、非常用調速装置、冷却水ポンプ、励磁装置を含む)	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機2B (内燃機関、調速装置、非常用調速装置、冷却水ポンプ、励磁装置を含む)	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機保護継電装置	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用発電機保護継電装置	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車燃料タンク	屋外(保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車燃料タンク	屋外(保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車燃料タンク	屋外(保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車燃料タンク	屋外(保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車燃料タンク	屋外(保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	可搬型代替低圧電源車 (内燃機関、調速装置、非常用調速装置、冷却水ポンプ、励磁装置、保護継電装置含む)	屋外(保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	窒素供給装置用電源車燃料タンク	屋外(保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	窒素供給装置用電源車燃料タンク	屋外(保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	窒素供給装置用電源車 (内燃機関、調速装置、非常用調速装置、冷却水ポンプ、励磁装置、保護継電装置含む)	屋外(保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	非常用無停電電源装置A	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	非常用無停電電源装置B	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急用無停電電源装置	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	可搬型整流器	屋外(保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	125V系蓄電池A系	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	125V系蓄電池B系	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	125V系蓄電池B系	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	125V系蓄電池HPCS系	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	中性子モータ用蓄電池(2A)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	中性子モータ用蓄電池(2B)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急用125V系蓄電池	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急用125V系蓄電池	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	緊急時対策所用125V系蓄電池	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	逃がし安全弁用可搬型蓄電池	原子炉建屋付属棟 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	メタルクラッド開閉装置(2C)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	メタルクラッド開閉装置(2D)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	パワーセンター(2C)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	パワーセンター(2D)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	モータコントロールセンタ(2C-9)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	モータコントロールセンタ(2D-9)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	モータコントロールセンタ(2C-7,2C-8)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	モータコントロールセンタ(2D-7,2D-8)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	モータコントロールセンタ(2C-3,2C-5)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
8.1.非常用電源設備	モータコントロールセンタ(2D-3,2D-5)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○

第1.4-3表 重大事故等対処設備の比較

施設区分 (主登録)	重大事故等対処設備	設置建屋	常設/可搬	溢水防護	火災防護	外部事象		
						竜巻	火山	外部火災
8.1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタ (2C-6, 2D-6)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタ (2C-4)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタ (2D-4)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	動力変圧器 (2C)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	動力変圧器 (2D)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	メタルクラッド開閉装置HPCS	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	モータコントロールセンタHPCS	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	動力変圧器HPCS	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用メタルクラッド開閉装置	常設代替高圧電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用パワーセンタ	常設代替高圧電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用直流125V主母線盤	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用モータコントロールセンタ 1	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用モータコントロールセンタ 2	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用モータコントロールセンタ 3	常設代替高圧電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用断路器	常設代替高圧電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用動力変圧器	常設代替高圧電源装置置場	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用計装交流主母線盤	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用電源切替盤	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用電源切替盤	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用電源切替盤	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用無停電計装分電盤	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用直流125V充電器	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用直流125Vモータコントロールセンタ	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急用直流125V計装分電盤	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	常設代替高圧電源装置遠隔操作盤	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急時対策用メタルクラッド開閉装置	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急時対策用動力変圧器	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急時対策用パワーセンタ	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急時対策用モータコントロールセンタ	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急時対策用100V分電盤	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急時対策用100V分電盤	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急時対策用100V分電盤	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急時対策用直流125V母線盤	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急時対策用直流125V分電盤	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急時対策用災害対策本部操作盤	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	緊急時対策用非常用換気空調設備操作盤	緊急時対策所建屋	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源接続盤	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	可搬型代替低圧電源接続盤	常設代替高圧電源装置置場用カルバート (立柱室)	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	可搬型代替直流電源設備用電源切替盤	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	直流125V主母線盤 (2A)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	直流125V主母線盤 (2B)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	可搬型整流器用変圧器	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	可搬型整流器用変圧器	常設代替高圧電源装置置場用カルバート (立柱室)	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	直流125Vモータコントロールセンタ (2A-2)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	直流125Vモータコントロールセンタ (2A-1)	原子炉建屋原子炉棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	非常用無停電計装分電盤	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	非常用無停電計装分電盤	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	直流125V主母線盤HPCS	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	直流±24V中性子モニタ用分電盤 (2A)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.1. 非常用電源設備	直流±24V中性子モニタ用分電盤 (2B)	原子炉建屋付属棟	常設	○	○	○	○	○
8.6. 補機駆動用燃料設備	可搬型設備用軽油タンクA~D	南側可搬型設備軽油タンク室	常設	○	○	○	○	○
8.6. 補機駆動用燃料設備	可搬型設備用軽油タンクA~D ベント管	屋外	常設	○	×	○	○	○
8.6. 補機駆動用燃料設備	可搬型設備用軽油タンクE~H	西側可搬型設備軽油タンク室	常設	○	○	○	○	○
8.6. 補機駆動用燃料設備	可搬型設備用軽油タンクE~H ベント管	屋外	常設	○	×	○	○	○
8.6. 補機駆動用燃料設備	タンクローリ	屋外 (保管場所)	可搬	○	○	○	○	○
8.6. 補機駆動用燃料設備	可搬型代替注水大型ポンプ車載燃料タンク	屋外	可搬	○	○	○	○	○
8.6. 補機駆動用燃料設備	可搬型代替注水中型ポンプ車載燃料タンク	屋外	可搬	○	○	○	○	○
8.7. 非常用取水設備	貯留堰	屋外	常設	○	○	○	○	○

2.1 溢水源となる機器のリスト

溢水源となりうる機器として、原子炉建屋、タービン建屋、CST エリア、及び海水ポンプ室に設置される流体を内包する容器（タンク、熱交換器、ろ過脱塩器等）及び配管類を抽出した。溢水源となる機器のリストを第 2.1-1 表に示す。

第 2.1-1 表 溢水源となる機器のリスト (1/14)

設置場所		管理 区域 区分	機器名称	Sクラス：○ Sクラス以外：×	溢水源としない (耐震性を確認)：○ 溢水源とする：×
建屋	階層				
原子炉 建屋 (原子炉棟)		内	残留熱除去系ポンプ (A) シールクーラ	○	—
		内	残留熱除去系ポンプ (B) シールクーラ	○	—
		内	残留熱除去系ポンプ (C) シールクーラ	○	—
		内	高圧炉心スプレイ系ポンプシールクーラ	○	—
		内	低圧炉心スプレイ系ポンプシールクーラ	○	—
		内	原子炉隔離時冷却系バロメトリックコンデンサ	○	—
		内	原子炉隔離時冷却系真空タンク	○	—
		内	原子炉隔離時冷却系油冷却器	○	—
		内	R/B機器ドレンサンプ熱交換器 (A)	×	○
		内	R/B機器ドレンサンプ熱交換器 (B)	×	○
		内	高圧炉心スプレイ系ポンプ室空調機 (HVAC-AH2-1)	○	—
		内	高圧炉心スプレイ系ポンプ室空調機 (HVAC-AH2-2)	○	—
		内	低圧炉心スプレイ系ポンプ室空調機 (HVAC-AH2-3)	○	—
		内	原子炉隔離時冷却系ポンプ・タービン室空調機 (HVAC-AH2-4)	○	—
		内	残留熱除去系Bポンプ室空調機 (HVAC-AH2-5)	○	—
		内	残留熱除去系Cポンプ室空調機 (HVAC-AH2-6)	○	—
		内	残留熱除去系Aポンプ室空調機 (HVAC-AH2-7)	○	—
		内	配管	○	—
		内	配管	×	*
		原子炉 建屋 (原子炉棟)		内	制御棒駆動水加熱器
内	制御棒駆動水系ポンプ (A) サクションフィルタ			×	○
内	制御棒駆動水系ポンプ (B) サクションフィルタ			×	○
内	制御棒駆動水ポンプ潤滑油冷却器 (A)			×	○
内	制御棒駆動水ポンプ潤滑油冷却器 (B)			×	○
内	残留熱除去系熱交換器 (A)			○	—
内	残留熱除去系熱交換器 (B)			○	—
内	配管			○	—
内	配管			×	*
原子炉 建屋 (原子炉棟)		内	サンプクーラ (3A)	×	○
		内	サンプクーラ (3B)	×	○
		内	サンプクーラ (4A)	×	○
		内	サンプクーラ (4B)	×	○

第2.1-1表 溢水源となる機器のリスト (2/14)

設置場所		管理 区域 区分	機器名称	Sクラス：○ Sクラス以外：×	溢水源としない (耐震性を確認)：○ 溢水源とする：×
建屋	階層				
原子炉 建屋 (原子炉棟)		内	PASSクーラ	×	○
		内	配管	○	—
		内	配管	×	*
原子炉 建屋 (原子炉棟)		内	C UW循環ポンプ (A) シールクーラ	×	○
		内	C UW循環ポンプ (B) シールクーラ	×	○
		内	R/B 2F用冷房装置	×	○
		内	MSトンネル室空調機 (AH2-8A)	×	×
		内	MSトンネル室空調機 (AH2-8B)	×	×
		内	配管	○	—
		内	配管	×	*
原子炉 建屋 (原子炉棟)		内	水圧制御ユニット (東側)	○	—
		内	水圧制御ユニット (西側)	○	—
		内	スクラム排水水容器 (I)	×	○
		内	スクラム排水水容器 (II)	×	○
		内	HPUオイルタンク (A)	×	×
		内	HPUオイルタンク (B)	×	×
		内	原子炉再循環ポンプシールパージフィルタ	×	×
		内	MSIV-LCS 低圧マニホールド (A)	○	—
		内	MSIV-LCS 低圧マニホールド (B)	○	—
		内	サンプルクーラ (G33-Z020-1)	×	○
		内	可燃性ガス濃度制御系冷却器 (A)	○	—
		内	可燃性ガス濃度制御系冷却器 (B)	○	—
		内	格納容器雰囲気監視系モニタラック (A)	○	—
		内	配管	○	—
		内	配管	×	*
原子炉 建屋 (原子炉棟)		内	原子炉冷却材浄化系逆洗水受タンク	×	○
		内	原子炉冷却材浄化系逆洗水移送ポンプ	×	○
		内	再生熱交換器 (A)	×	○
		内	再生熱交換器 (B)	×	○
		内	再生熱交換器 (C)	×	○
		内	非再生熱交換器 (A)	×	○
		内	非再生熱交換器 (B)	×	○
		内	燃料プール冷却浄化系熱交換器 (A)	×	○
		内	燃料プール冷却浄化系熱交換器 (B)	×	○
内	燃料プール冷却浄化系フィルタ脱塩器 (A)	×	○		

第2.1-1表 溢水源となる機器のリスト (3/14)

設置場所		管理 区域 区分	機器名称	Sクラス：○ Sクラス以外：×	溢水源としない (耐震性を確認)：○ 溢水源とする：×
建屋	階層				
原子炉 建屋 (原子炉棟)		内	燃料プール冷却浄化系フィルタ脱塩器 (B)	×	○
		内	燃料プール冷却浄化系逆洗水受タンク	×	○
		内	PLR-LFMG室空調機 (SCU2-1)	×	○
		内	PLR-LFMG室空調機 (SCU2-2)	×	○
		内	燃料プール冷却浄化系再循環ポンプA	×	○
		内	燃料プール冷却浄化系再循環ポンプB	×	○
		内	燃料プール冷却浄化系逆洗水移送ポンプ	×	○
		内	燃料プール冷却浄化系保持ポンプA	×	○
		内	燃料プール冷却浄化系保持ポンプB	×	○
		内	サンプルクーラ (5A)	×	○
		内	サンプルクーラ (5B)	×	○
		内	R/B 4F用冷房装置	×	○
		内	格納容器雰囲気監視系モニタラック (B)	○	—
		内	配管	○	—
		内	配管	×	*
原子炉 建屋 (原子炉棟)		内	燃料プール冷却浄化系スキマサージタンク (A)	×	○
		内	燃料プール冷却浄化系スキマサージタンク (B)	×	○
		内	ほう酸水注入系貯蔵タンク	○	—
		内	ほう酸水注入系テストタンク	×	×
		内	原子炉冷却材浄化系フィルタ脱塩器 (A)	×	○
		内	原子炉冷却材浄化系フィルタ脱塩器 (B)	×	○
		内	原子炉冷却材浄化系プリコートタンク	×	○
		内	原子炉冷却材浄化系プリコートポンプ	×	○
		内	原子炉冷却材浄化系保持ポンプA	×	○
		内	原子炉冷却材浄化系保持ポンプB	×	○
		内	燃料プール冷却浄化系プリコートタンク	×	○
		内	燃料プール冷却浄化系プリコートポンプ	×	○
		内	R/B 5F用冷房装置	×	○
		内	ドライウェル除湿機 (WC2-5)	×	○
		内	DHC冷水ポンプ (P2-7)	×	○
		内	配管	○	—
		内	配管	×	*
原子炉 建屋 (原子炉棟)		内	原子炉補機冷却系サージタンク	×	○
		内	R/B 6Fローカルクーラ	×	○
		内	配管	○	—
		内	配管	×	*

第 2.1-1 表 溢水源となる機器のリスト (4/14)

設置場所		管理 区域 区分	機器名称	Sクラス：○ Sクラス以外：×	溢水源としない (耐震性を確認)：○ 溢水源とする：×
建屋	階層				
原子炉 建屋 (付属棟)		外	DG 2C潤滑油サンプタンク	○	—
		外	DG 2C清水冷却器	○	—
		外	DG 2C潤滑油冷却器	○	—
		外	DG 2C潤滑油加熱器	○	—
		外	DG 2D潤滑油サンプタンク	○	—
		外	DG 2D清水冷却器	○	—
		外	DG 2D潤滑油冷却器	○	—
		外	DG 2D潤滑油加熱器	○	—
		外	HPCS DG潤滑油サンプタンク	○	—
		外	HPCS DG清水冷却器	○	—
		外	HPCS DG潤滑油冷却器	○	—
		外	HPCS DG潤滑油加熱器	○	—
		外	配管	○	—
		外	配管	×	×
原子炉 建屋 (付属棟)		外	DG 2C清水膨張タンク	○	—
		外	DG 2Cシリンダー注油タンク	○	—
		外	DG 2C燃料油タンク (燃料デイトank)	○	—
		外	DG 2C空気冷却器 (A)	○	—
		外	DG 2C空気冷却器 (B)	○	—
		外	DG 2C清水加熱器	○	—
		外	DG 2D清水膨張タンク	○	—
		外	DG 2Dシリンダー注油タンク	○	—
		外	DG 2D燃料油タンク (燃料デイトank)	○	—
		外	DG 2D空気冷却器 (A)	○	—
		外	DG 2D空気冷却器 (B)	○	—
		外	DG 2D清水加熱器	○	—
		外	HPCS DG清水膨張タンク	○	—
		外	HPCS DGシリンダー注油タンク	○	—
		外	HPCS DG燃料油タンク (燃料デイトank)	○	—
		外	HPCS DG空気冷却器 (A)	○	—
		外	HPCS DG空気冷却器 (B)	○	—
		外	HPCS DG清水加熱器	○	—
		外	配管	○	—
		外	配管	×	×

第 2.1-1 表 溢水源となる機器のリスト (5/14)

設置場所		管理 区域 区分	機器名称	Sクラス：○ Sクラス以外：×	溢水源としない (耐震性を確認)：○ 溢水源とする：×
建屋	階層				
原子炉 建屋 (付属棟)		外	中央制御室エアハンドリングユニットファン (A)	○	—
		外	中央制御室エアハンドリングユニットファン (B)	○	—
		外	RXP. TK (MCR空調膨張タンク-1)	○	—
		外	RXP. TK (MCR空調膨張タンク-2)	○	—
		外	スイッチギヤ室エアハンドリング ユニットファン (A)	○	—
		外	スイッチギヤ室エアハンドリング ユニットファン (B)	○	—
		外	RXP. TK (SWGR空調膨張タンク-1)	○	—
		外	RXP. TK (SWGR空調膨張タンク-2)	○	—
		外	ユニットヒータ (UH2-24)	×	×
		外	ユニットヒータ (UH2-25)	×	×
		外	ユニットヒータ (UH2-26)	×	×
		外	ユニットヒータ (UH2-27)	×	×
		外	ユニットヒータ (UH2-28)	×	×
		外	配管	○	—
		外	配管	×	×
		原子炉 建屋 (付属棟)		外	バッテリー室エアハンドリング ユニットファン (A)
外	バッテリー室エアハンドリング ユニットファン (B)			○	—
外	中央制御室チラーユニット (WC2-1)			×	×
外	中央制御室チラーユニット (WC2-2)			×	×
外	SWGRチラーユニット (WC2-3A)			×	×
外	SWGRチラーユニット (WC2-3B)			×	×
外	SWGRチラーユニット (WC2-4A)			×	×
外	SWGRチラーユニット (WC2-4B)			×	×
外	配管			○	—
外	配管			×	×
原子炉 建屋 (廃棄物 処理棟)		内	廃液収集タンク	×	×
		内	サージタンク (A)	×	×
		内	サージタンク (B)	×	×
		内	床ドレン収集タンク	×	×
		内	濃縮廃液貯蔵タンク (A)	×	×
		内	濃縮廃液貯蔵タンク (B)	×	×
		内	濃縮廃液貯蔵タンク (C)	×	×
		内	蒸気復水冷却器	×	×
内	所内蒸気復水タンク	×	×		

第 2.1-1 表 溢水源となる機器のリスト (6/14)

設置場所		管理 区域 区分	機器名称	Sクラス：○ Sクラス以外：×	溢水源としない (耐震性を確認)：○ 溢水源とする：×
建屋	階層				
原子炉 建屋 (廃棄物 処理棟)		内	廃液中和タンク (A)	×	×
		内	廃液中和タンク (B)	×	×
		内	洗濯廃液ドレンタンク (A)	×	×
		内	洗濯廃液ドレンタンク (B)	×	×
		内	廃液スラッジ貯蔵タンク (A)	×	×
		内	廃液スラッジ貯蔵タンク (B)	×	×
		内	床ドレンスラッジ貯蔵タンク	×	×
		内	使用済樹脂貯蔵タンク	×	×
		内	使用済粉末樹脂貯蔵タンク (A)	×	×
		内	使用済粉末樹脂貯蔵タンク (B)	×	×
		内	配管	×	×
原子炉 建屋 (廃棄物 処理棟)		内	タンクベント冷却器	×	×
		内	タンクベント加熱器	×	×
		内	所内蒸気系蒸気加熱器	×	×
		内	配管	×	×
原子炉 建屋 (廃棄物 処理棟)		内	排ガスブロワ後置冷却器 (A)	×	×
		内	排ガスブロワ後置冷却器 (B)	×	×
		内	グリコール冷凍機 (A)	×	×
		内	グリコール冷凍機 (B)	×	×
		内	排ガス系グリコールタンク	×	×
		内	排ガス前置除湿器 (A)	×	×
		内	排ガス前置除湿器 (B)	×	×
		内	中和硫酸タンク	×	×
		内	中和苛性タンク	×	×
		内	りん酸ソーダタンク	×	×
		内	廃液脱塩器	×	×
		内	凝縮水脱塩器	×	×
		内	凝縮水サンプルタンク	×	×
		内	床ドレンサンプルタンク (A)	×	×
		内	床ドレンサンプルタンク (B)	×	×
		内	廃液サンプルタンク (A)	×	×
		内	廃液サンプルタンク (B)	×	×
		内	配管	○	—
内	配管	×	×		

第 2.1-1 表 溢水源となる機器のリスト (7/14)

設置場所		管理 区域 区分	機器名称	Sクラス：○ Sクラス以外：×	溢水源としない (耐震性を確認)：○ 溢水源とする：×
建屋	階層				
原子炉 建屋 (廃棄物 処理棟)		内	廃液濃縮器加熱器 (A)	×	×
		内	廃液濃縮器加熱器 (B)	×	×
		内	廃液濃縮器蒸発缶 (A)	×	×
		内	廃液濃縮器蒸発缶 (B)	×	×
		内	凝縮水収集タンク	×	×
		内	凝集沈殿装置供給タンク	×	×
		内	凝集沈殿装置	×	×
		内	配管	○	—
		内	配管	×	×
原子炉 建屋 (廃棄物 処理棟)		内	オフガス再生室エアハンドリングユニット (AH2-21)	×	×
		内	オフガス再生室チラーユニット (WC2-21)	×	×
		内	SURGE TANK	×	×
		内	再生ガス冷却器	×	×
		内	再生ガスブロウ (A)	×	×
		内	再生ガスブロウ (B)	×	×
		内	配管	×	×
原子炉 建屋 (廃棄物 処理棟)		内	廃液濃縮器復水器 (A)	×	×
		内	廃液濃縮器復水器 (B)	×	×
		内	封水冷却器 (A)	×	×
		内	封水冷却器 (B)	×	×
		内	スパージングブロウ入口冷却器	×	×
		内	スパージングブロウ出口冷却器	×	×
		内	スパージングブロウ	×	×
		内	配管	×	×
タービン 建屋		内	復水器 (A)	×	×
		内	復水器 (B)	×	×
		内	復水器 (C)	×	×
		内	給水加熱器 (3A)	×	×
		内	給水加熱器 (3B)	×	×
		内	給水加熱器 (3C)	×	×
		内	給水加熱器 (4A)	×	×
		内	給水加熱器 (4B)	×	×
		内	給水加熱器 (4C)	×	×

第2.1-1表 溢水源となる機器のリスト (8/14)

設置場所		管理 区域 区分	機器名称	Sクラス：○ Sクラス以外：×	溢水源としない (耐震性を確認)：○ 溢水源とする：×
建屋	階層				
タービン 建屋		内	給水加熱器 (5 A)	×	×
		内	給水加熱器 (5 B)	×	×
		内	給水加熱器 (5 C)	×	×
		内	高圧復水ポンプ (A) 潤滑油タンク	×	×
		内	高圧復水ポンプ (B) 潤滑油タンク	×	×
		内	高圧復水ポンプ (C) 潤滑油タンク	×	×
		内	高圧復水ポンプ (A) 潤滑油冷却器	×	×
		内	高圧復水ポンプ (B) 潤滑油冷却器	×	×
		内	高圧復水ポンプ (C) 潤滑油冷却器	×	×
		内	HPCP (A) モータークーラ	×	×
		内	HPCP (B) モータークーラ	×	×
		内	HPCP (C) モータークーラ	×	×
		内	制御油タンク	×	×
		内	貯油タンク	×	×
		内	制御油冷却器 (A)	×	×
		内	制御油冷却器 (B)	×	×
		内	バッチオイルタンク	×	×
		内	計装用空気圧縮機 (A)	×	×
		内	計装用空気圧縮機 (B)	×	×
		内	計装用空気系アフタークーラ (A)	×	×
		内	計装用空気系アフタークーラ (B)	×	×
		内	電動駆動原子炉給水ポンプシールドレン コレクタータンク	×	×
		内	所内用空気圧縮機 (A)	×	×
		内	所内用空気圧縮機 (B)	×	×
		内	所内用空気系アフタークーラ (A)	×	×
		内	所内用空気系アフタークーラ (B)	×	×
		内	脱塩塔No. 1	×	×
		内	脱塩塔No. 2	×	×
		内	脱塩塔No. 3	×	×
		内	脱塩塔No. 4	×	×
内	脱塩塔No. 5	×	×		
内	脱塩塔No. 6	×	×		
内	脱塩塔No. 7	×	×		

第 2.1-1 表 溢水源となる機器のリスト (9/14)

設置場所		管理 区域 区分	機器名称	Sクラス：○ Sクラス以外：×	溢水源としない (耐震性を確認)：○ 溢水源とする：×
建屋	階層				
タービン 建屋		内	脱塩塔No. 8	×	×
		内	脱塩塔No. 9	×	×
		内	脱塩塔No. 10	×	×
		内	硫酸計量槽	×	×
		内	アニオン樹脂再生塔	×	×
		内	苛性ソーダ計量槽	×	×
		内	カチオン樹脂再生塔	×	×
		内	中間樹脂槽	×	×
		内	樹脂貯槽	×	×
		内	コンデミリサイクルポンプ (A) クーラ	×	×
		内	コンデミリサイクルポンプ (B) クーラ	×	×
		内	サンプルラック (22)	×	×
		内	サンプルラック (24)	×	×
		内	サンプルラック (H ₂ O ₂)	×	×
		内	サンプルラック (25)	×	×
		内	サンプルラック (28)	×	×
		内	LPCP (A) 油クーラ	×	×
		内	LPCP (B) 油クーラ	×	×
		内	LPCP (C) 油クーラ	×	×
		内	LPCP (A) モータクーラ	×	×
		内	LPCP (B) モータクーラ	×	×
		内	LPCP (C) モータクーラ	×	×
		内	配管	×	×
内	配管(タービン建屋基礎マット～復水器廻り隔離弁及び復水器バイパス弁迄)	×	○		
タービン 建屋		内	VACUUM TANK	×	×
		内	原子炉補機冷却系熱交換器 (A)	×	×
		内	原子炉補機冷却系熱交換器 (B)	×	×
		内	原子炉補機冷却系熱交換器 (C)	×	×
		内	サンプルクーラ (6B)	×	×
		内	排ガス復水器 (A)	×	×
		内	排ガス復水器 (B)	×	×
		内	排ガス予熱器 (A)	×	×
		内	排ガス予熱器 (B)	×	×
		内	給水加熱器 (1A)	×	×

第2.1-1表 溢水源となる機器のリスト (10/14)

設置場所		管理 区域 区分	機器名称	Sクラス：○ Sクラス以外：×	溢水源としない (耐震性を確認)：○ 溢水源とする：×
建屋	階層				
タービン 建屋		内	給水加熱器 (1 B)	×	×
		内	給水加熱器 (1 C)	×	×
		内	給水加熱器 (2 A)	×	×
		内	給水加熱器 (2 B)	×	×
		内	給水加熱器 (2 C)	×	×
		内	給水加熱器 (6 A)	×	×
		内	給水加熱器 (6 B)	×	×
		内	給水加熱器 (6 C)	×	×
		内	グラント蒸気蒸発器 (4 Sエバポレータ)	×	×
		内	グラント蒸気蒸発器 (4 Sエバポレータ) ドレンタンク	×	×
		内	グラント蒸気復水器	×	×
		内	湿分分離器 (A)	×	×
		内	湿分分離器 (B)	×	×
		内	湿分分離器ドレンタンク (A)	×	×
		内	湿分分離器ドレンタンク (B)	×	×
		内	復水器真空ポンプ用ウォータセパレータ	×	×
		内	真空ポンプシール水クーラ	×	×
		内	空気抽出器	×	×
		内	電動機駆動原子炉給水ポンプ (A) 潤滑油タンク	×	×
		内	電動機駆動原子炉給水ポンプ (B) 潤滑油タンク	×	×
		内	電動機駆動原子炉給水ポンプ (A) 潤滑油冷却器	×	×
		内	電動機駆動原子炉給水ポンプ (B) 潤滑油冷却器	×	×
		内	MDRFP (A) モータクーラ	×	×
		内	MDRFP (B) モータクーラ	×	×
		内	サンプルラック (3 1)	×	×
		内	サンプルラック (B 2 2-Z 0 0 1)	×	×
		内	サンプルラック (3 3)	×	×
		内	サンプルラック (3 0)	×	×
		内	原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン (A) 油タンク	×	×
		内	原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン (B) 油タンク	×	×
		内	油冷却器No. 1 (A 1)	×	×
		内	油冷却器No. 1 (B 1)	×	×
内	油冷却器No. 2 (A 2)	×	×		
内	油冷却器No. 2 (B 2)	×	×		

第2.1-1表 溢水源となる機器のリスト (11/14)

設置場所		管理 区域 区分	機器名称	Sクラス：○ Sクラス以外：×	溢水源としない (耐震性を確認)：○ 溢水源とする：×
建屋	階層				
タービン 建屋		内	補助油タンク	×	×
		内	油清浄機	×	×
		内	主油タンク	×	×
		内	主油タンク冷却器 (A)	×	×
		内	主油タンク冷却器 (B)	×	×
		内	発電機水素密封油装置	×	×
		内	固定子冷却装置	×	×
		内	固定子冷却水冷却器 (A)	×	×
		内	固定子冷却水冷却器 (B)	×	×
		内	タービン補機冷却系熱交換器 (A)	×	×
		内	タービン補機冷却系熱交換器 (B)	×	×
		内	タービン補機冷却系熱交換器 (C)	×	×
		内	補助ボイラ (2A)	×	×
		内	補助ボイラ (2B)	×	×
		内	補助ボイラ蒸気溜	×	×
		内	薬注タンク	×	×
		内	補助ボイラ連続ブロー熱交換器	×	×
		内	給水タンク	×	×
		内	重油サービスタンク	×	×
		内	ディーゼル駆動消火ポンプ用デイトンク	×	×
		内	アフタークーラ	×	×
		内	復水脱塩装置空気圧縮機	×	×
		内	相分離母線空気冷却器 (A)	×	×
		内	相分離母線空気冷却器 (B)	×	×
		内	復水器プライミングポンプクーラ (A)	×	×
		内	復水器プライミングポンプクーラ (B)	×	×
		内	配管	×	×
		タービン 建屋		内	原子炉補機冷却系防錆剤注入タンク
内	タービン補機冷却系サージタンク			×	×
内	励磁機空気冷却器			×	×
内	発電機水素冷却器 (A)			×	×
内	発電機水素冷却器 (B)			×	×
内	発電機水素冷却器 (C)			×	×
内	発電機水素冷却器 (D)			×	×

第 2.1-1 表 溢水源となる機器のリスト (12/14)

設置場所		管理 区域 区分	機器名称	Sクラス：○ Sクラス以外：×	溢水源としない (耐震性を確認)：○ 溢水源とする：×
建屋	階層				
タービン 建屋		内	タービン建屋送風機ヒーティングコイル (HC 2-1)	×	×
		内	タービン建屋送風機ヒーティングコイル (HC 2-2)	×	×
		内	原子炉建屋換気系送風機ヒーティングコイル (HC 2-3)	×	×
		内	原子炉建屋換気系送風機ヒーティングコイル (HC 2-4)	×	×
		内	廃棄物処理棟給気ファンヒーティングコイル (HC 2-5)	×	×
		内	廃棄物処理棟給気ファンヒーティングコイル (HC 2-6)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-1)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-2)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-3)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-4)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-5)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-6)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-7)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-8)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-10)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-11)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-12)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-15)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-16)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-17)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-19)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-20)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-21)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-22)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-23)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-29)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-30)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-31)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-32)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-33)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-34)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-35)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH 2-36)	×	×

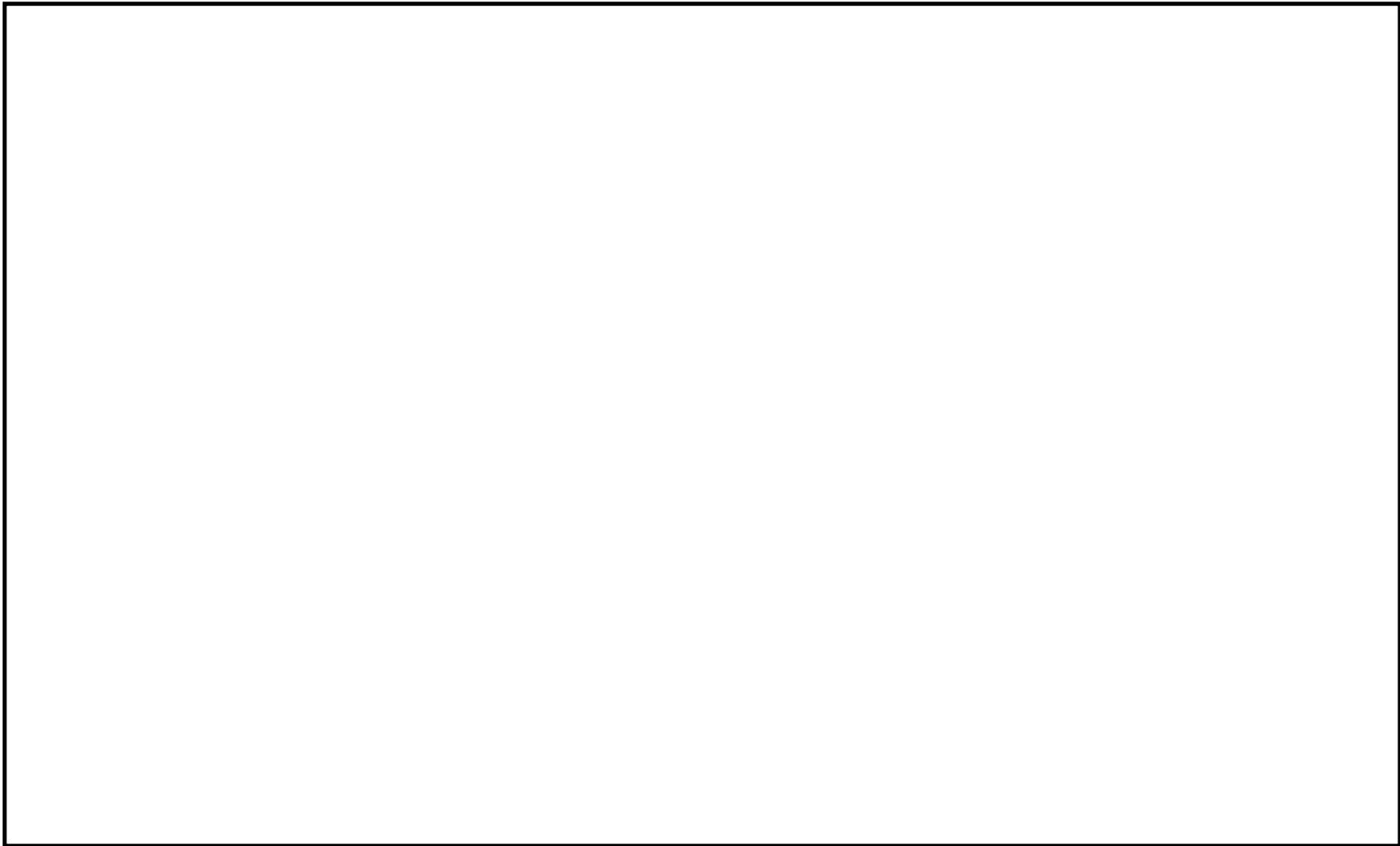
第2.1-1表 溢水源となる機器のリスト (13/14)

設置場所		管理 区域 区分	機器名称	Sクラス：○ Sクラス以外：×	溢水源としない (耐震性を確認)：○ 溢水源とする：×
建屋	階層				
タービン 建屋		内	ユニットヒータ (UH2-37)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH2-38)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH2-39)	×	×
		内	ユニットヒータ (UH2-40)	×	×
		内	配管	×	×
タービン 建屋		外	真空脱気器	×	×
		外	配管	×	×
		内	復水貯蔵タンク (A)	×	○
		内	復水貯蔵タンク (B)	×	○
		内	配管	×	×
		外	ASW ポンプ(A)	×	○
		外	ASW ポンプ(B)	×	○
		外	ASW ポンプ(C)	×	○
		外	RHRS ポンプ(A)	○	—
		外	RHRS ポンプ(B)	○	—
		外	RHRS ポンプ(C)	○	—
		外	RHRS ポンプ(D)	○	—
		外	DGSW ポンプ(2C)	○	—
		外	DGSW ポンプ(2D)	○	—
		外	HPCS-DGSW ポンプ	○	—
		外	配管	○	○
		外	配管 (補機冷却系海水配管, 所内用水系配管)	×	○

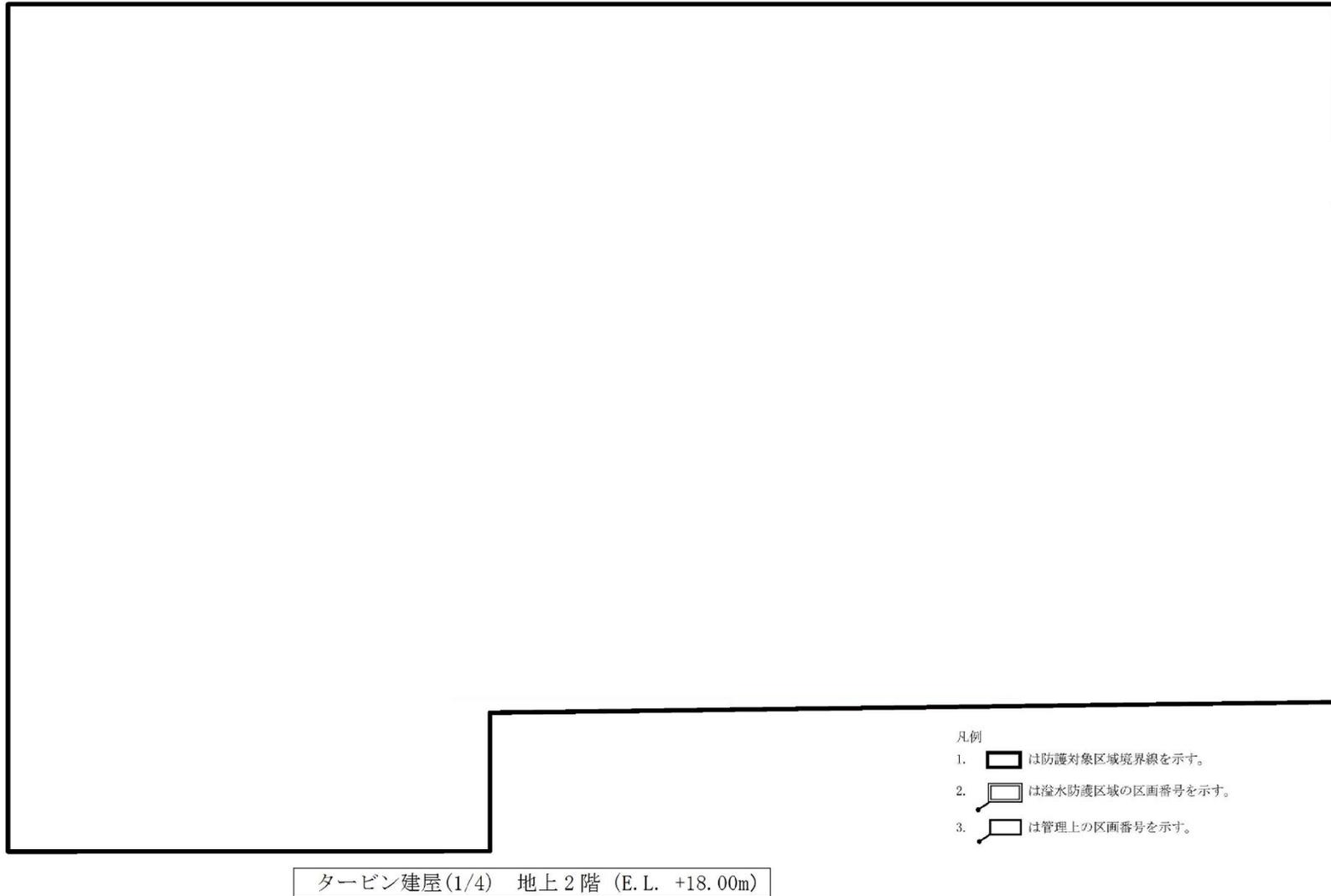
*原子炉補機冷却水系, 燃料プール冷却浄化系, 復水・純水移送系, 原子炉冷却材浄化系, 制御棒駆動系, 消火系については, 耐震性を確認し溢水源としない。

2.2 溢水経路のモデル図

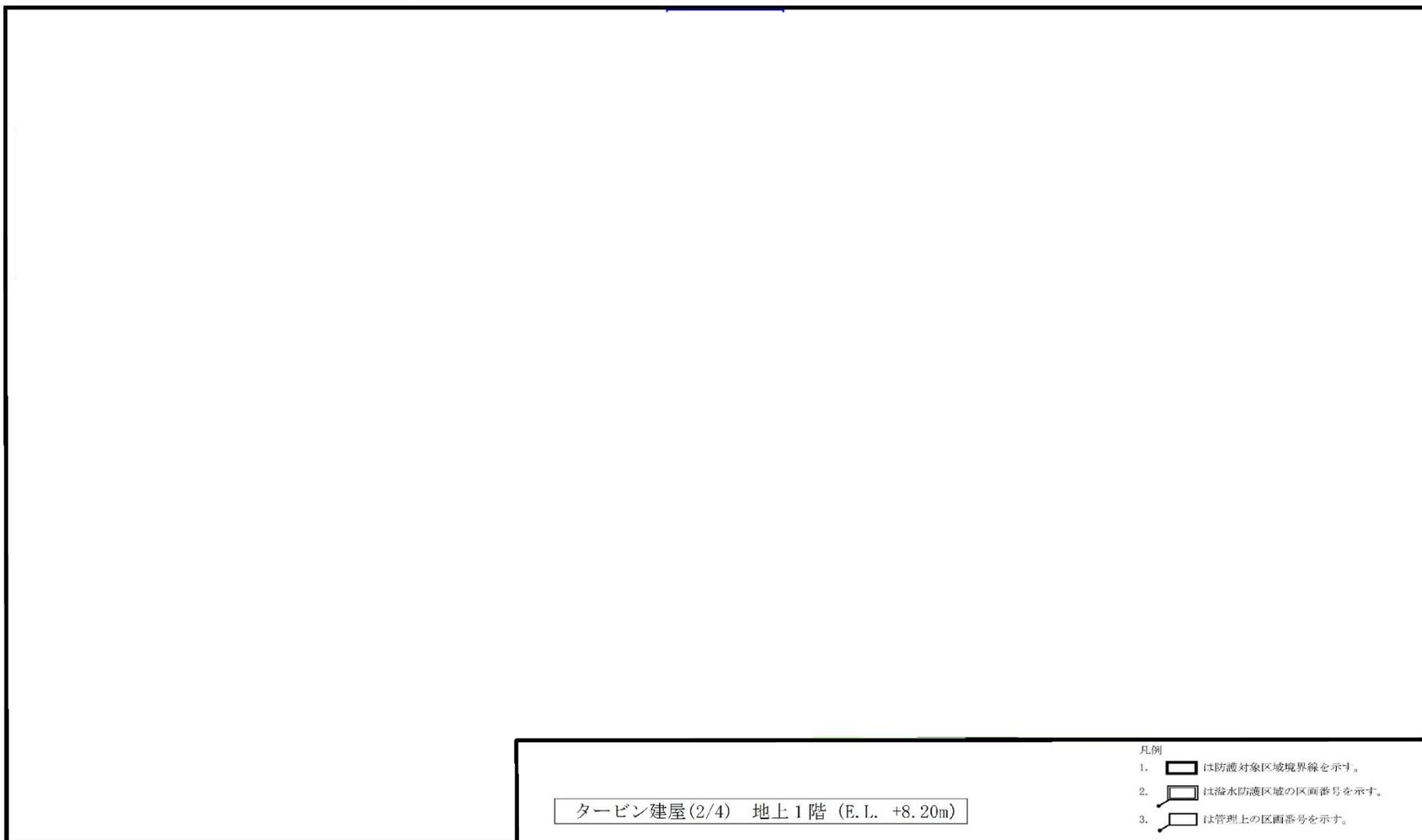
原子炉建屋原子炉棟，原子炉建屋付属棟，タービン建屋及び廃棄物処理建屋において発生を想定する溢水が，最地下階まで流下し滞留するまでの経路の考え方を第 2.2-1 図～第 2.2-4 図に示す。



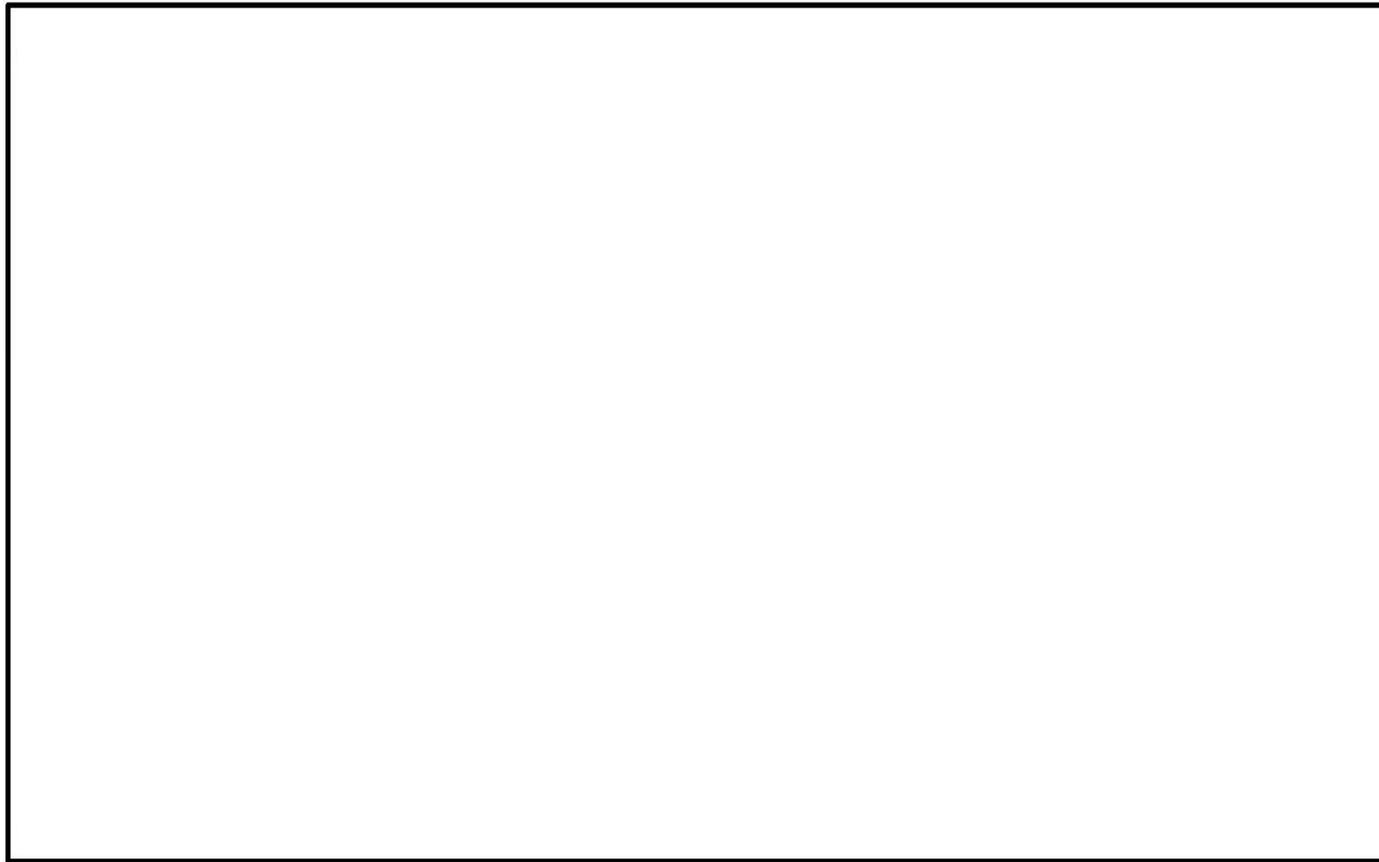
第 2. 2-1 図 原子炉建屋原子炉棟溢水経路モデル図



第 2.2-2 図 タービン建屋溢水経路 (地上2階)



第 2.2-2 図 タービン建屋溢水経路 (地上1階)



「凡例」

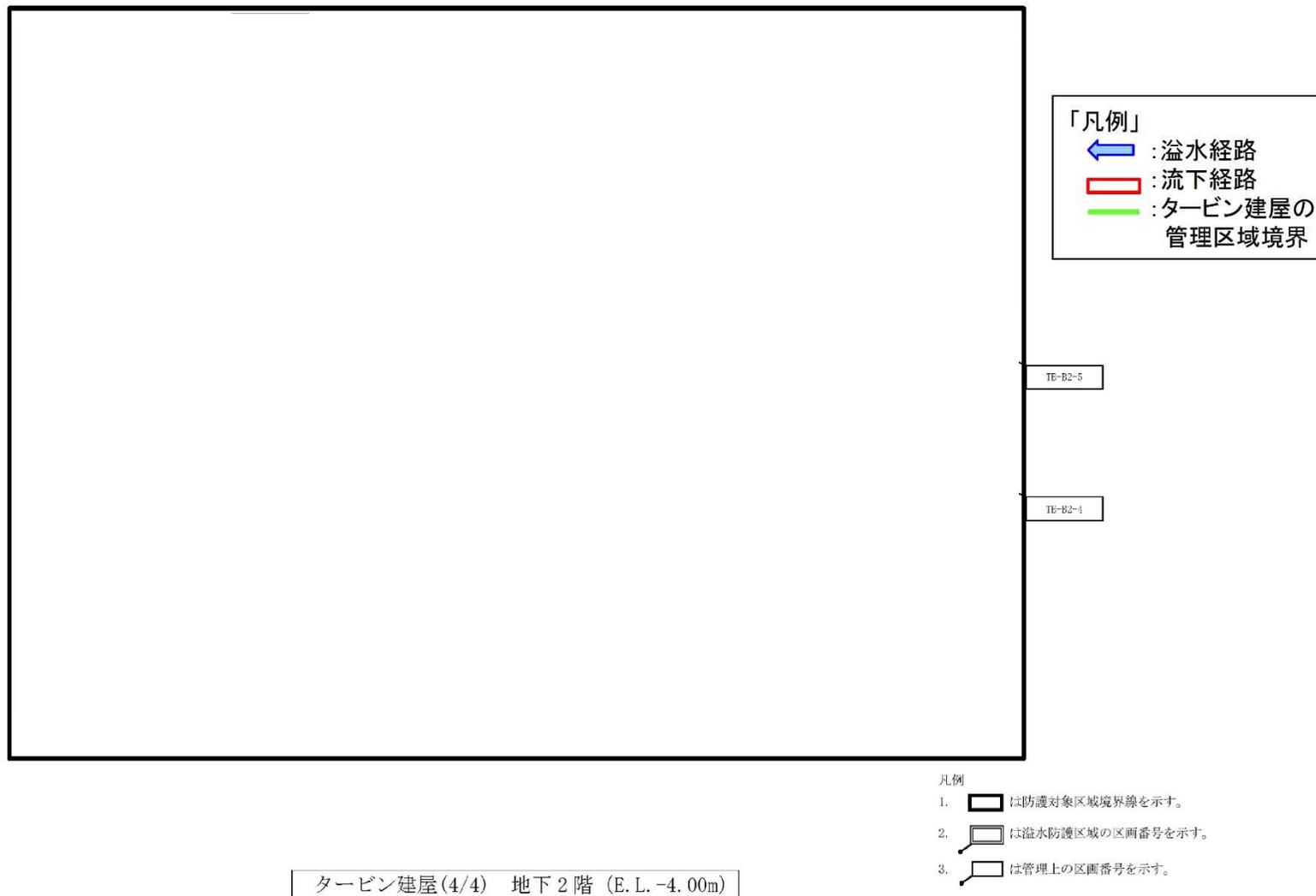
-  : 溢水経路
-  : 流下経路
-  : タービン建屋の管理区域境界

タービン建屋(3/4) 地下1階 (E. L. -1.60m)

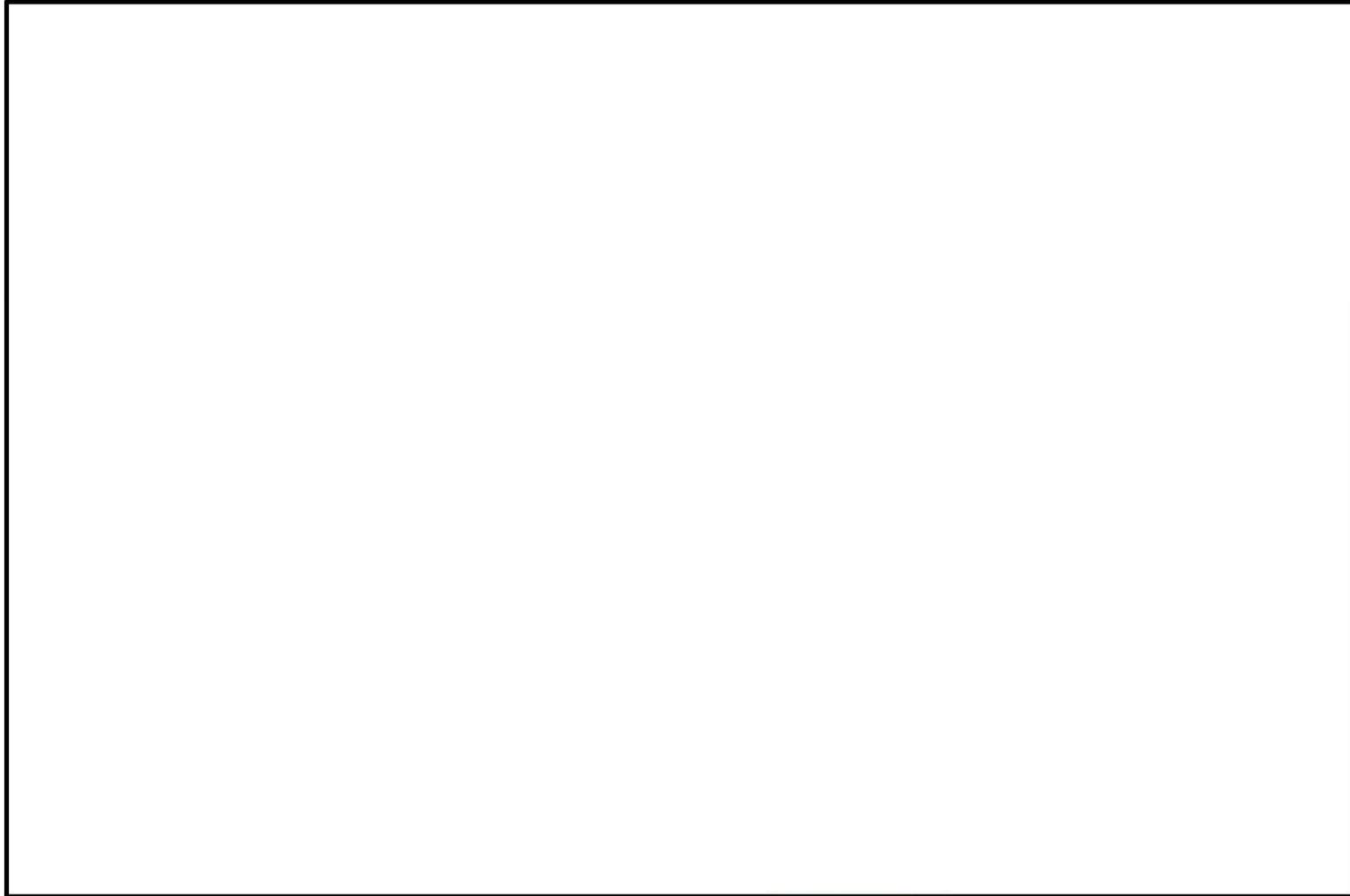
凡例

1.  は防護対象区域境界線を示す。
2.  は溢水防護区域の区画番号を示す。
3.  は管理上の区画番号を示す。

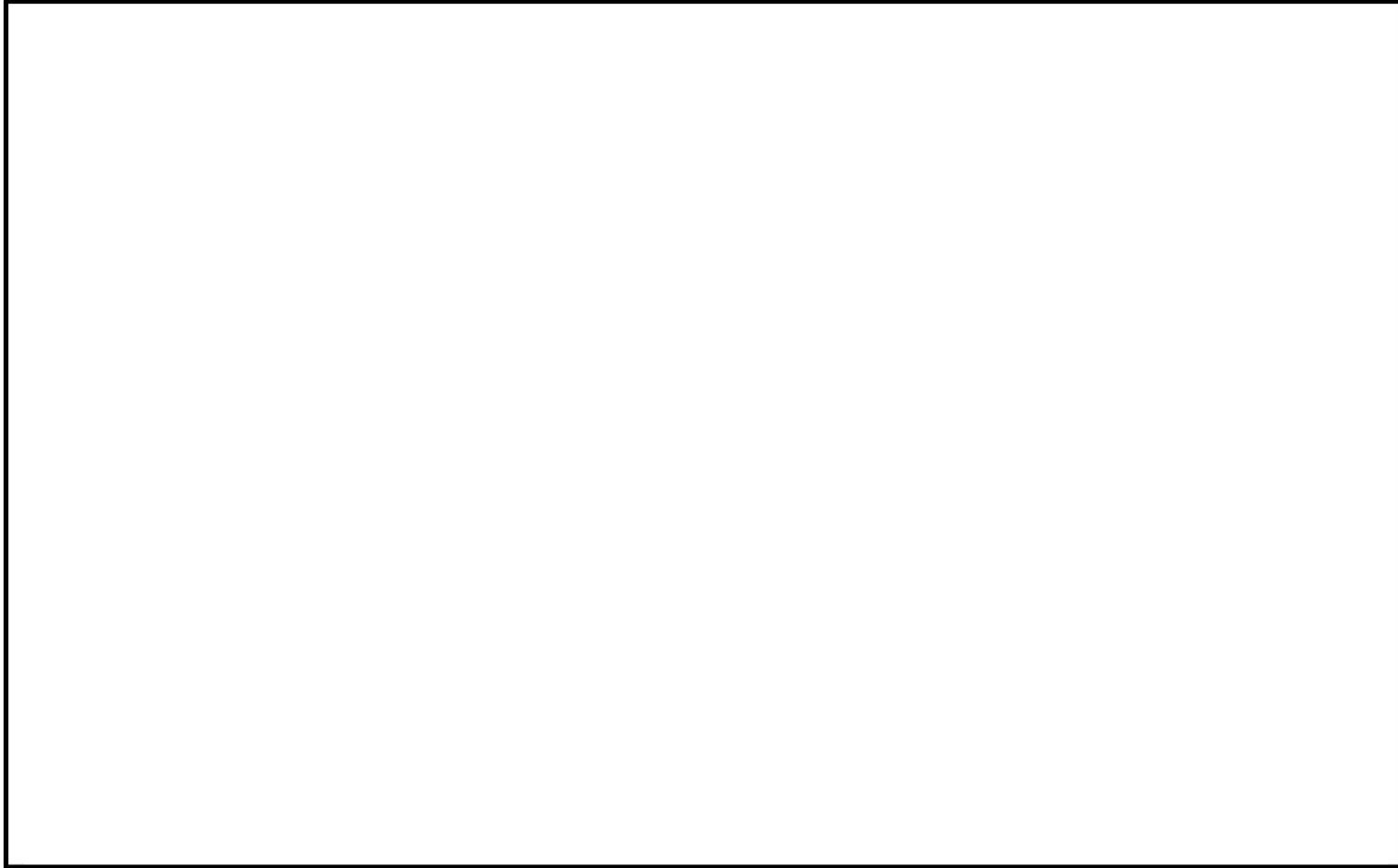
第 2.2-2 図 タービン建屋溢水経路 (地下1階)



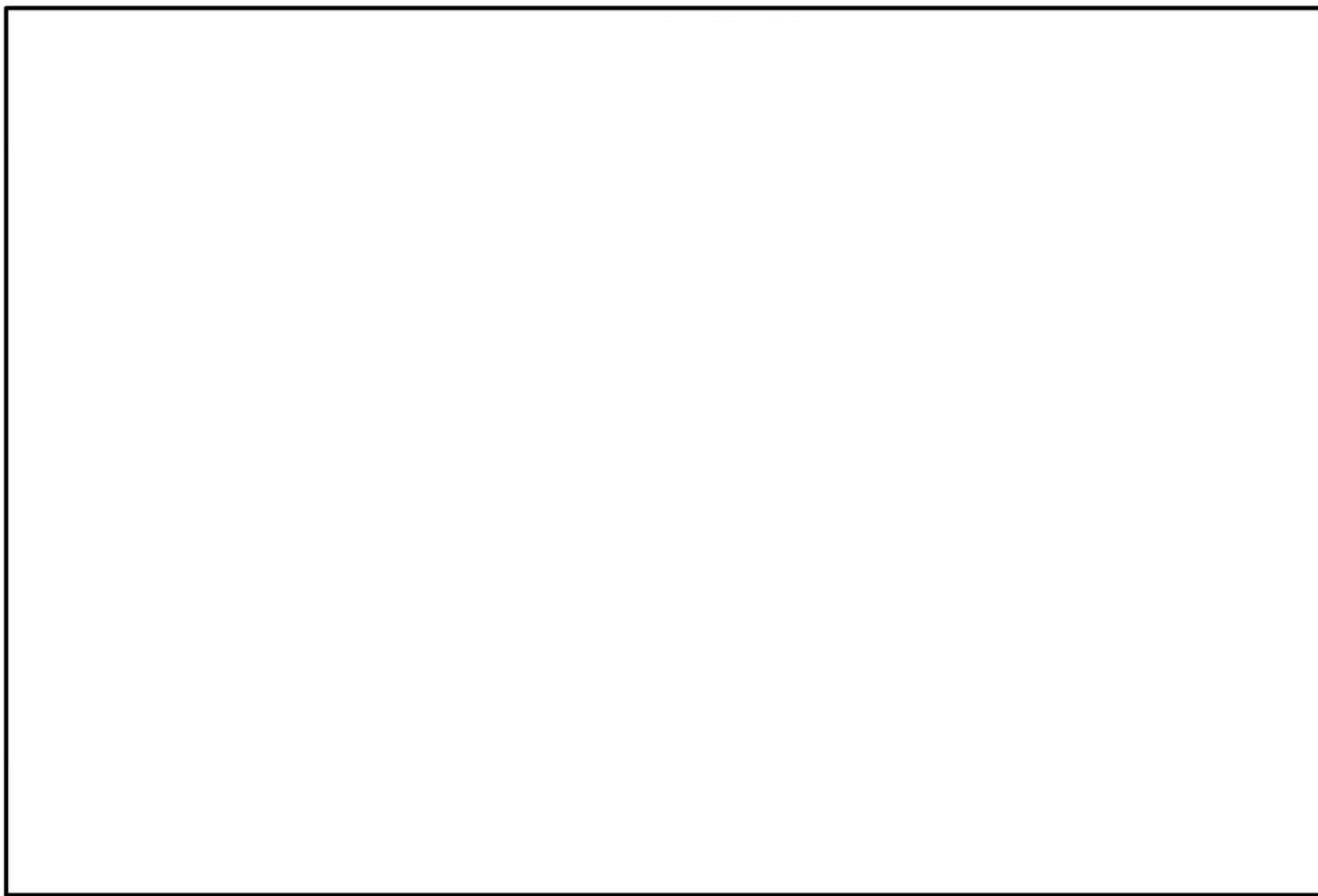
第 2.2-2 図 タービン建屋溢水経路（地下 2 階）



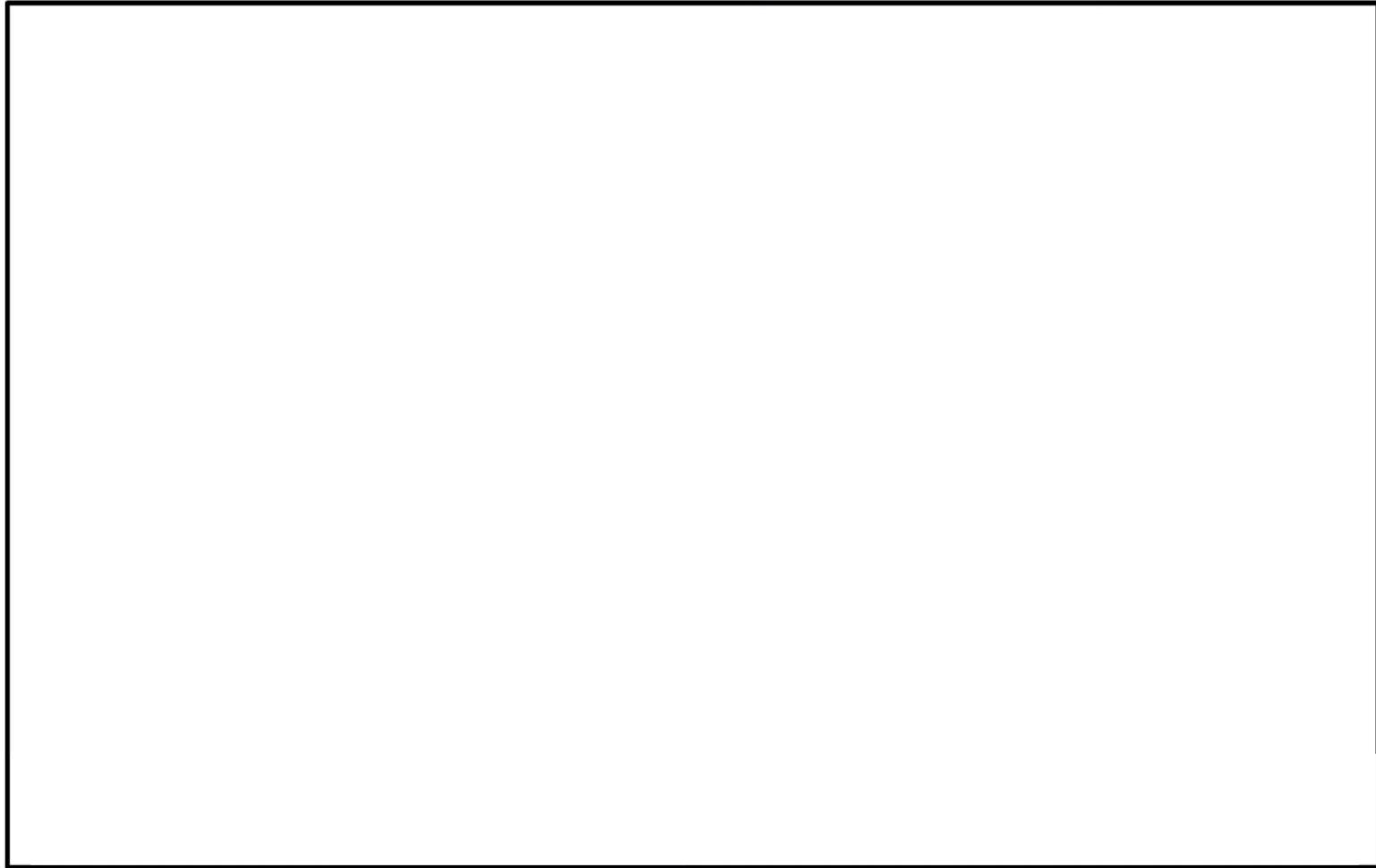
第 2.2-3 図 原子炉建屋廃棄物処理棟溢水経路（地上 4 階）



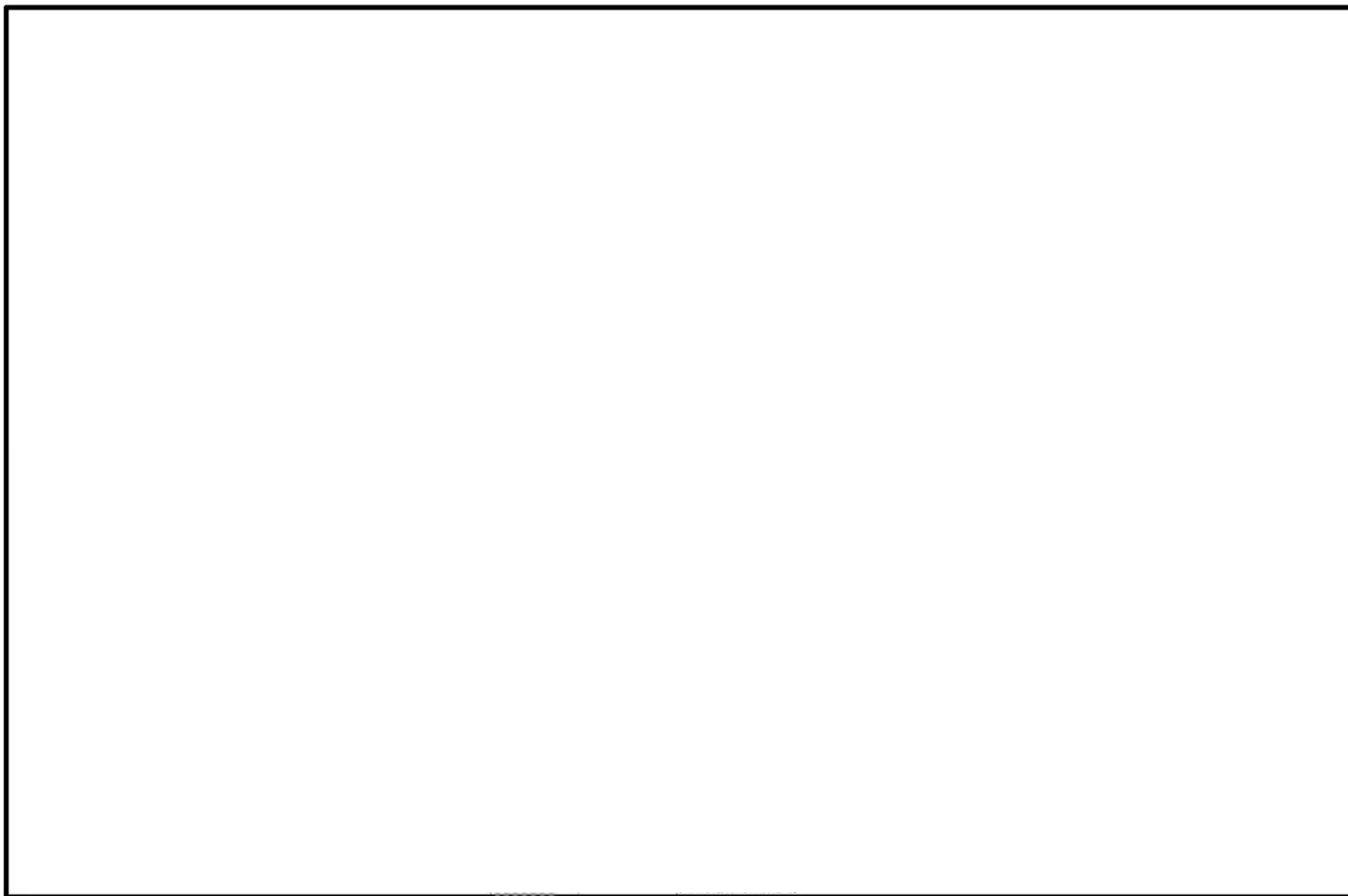
第 2.2-3 図 原子炉建屋廃棄物処理棟溢水経路（地上 3 階）



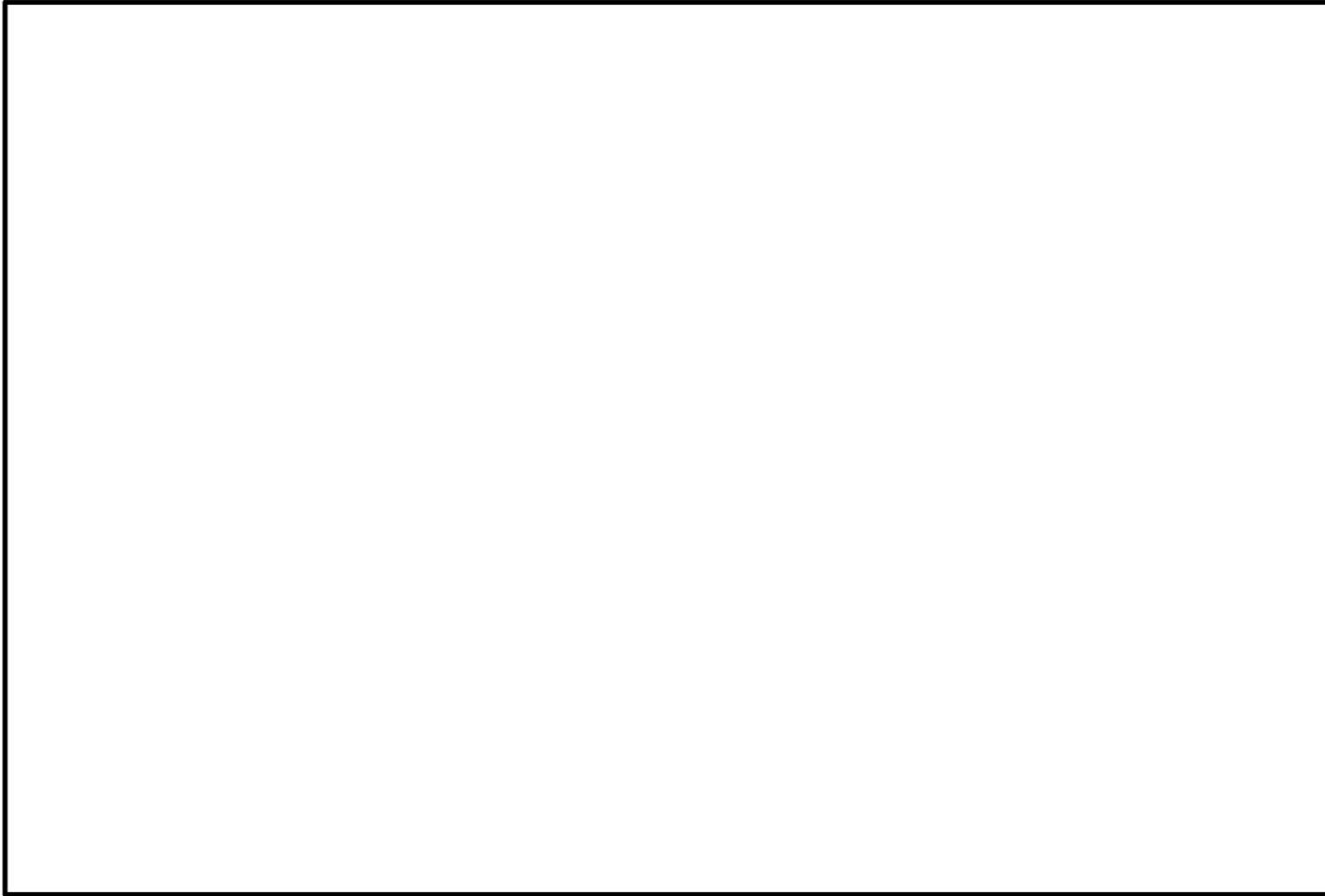
第 2.2-3 図 原子炉建屋廃棄物処理棟溢水経路（地上 2 階）



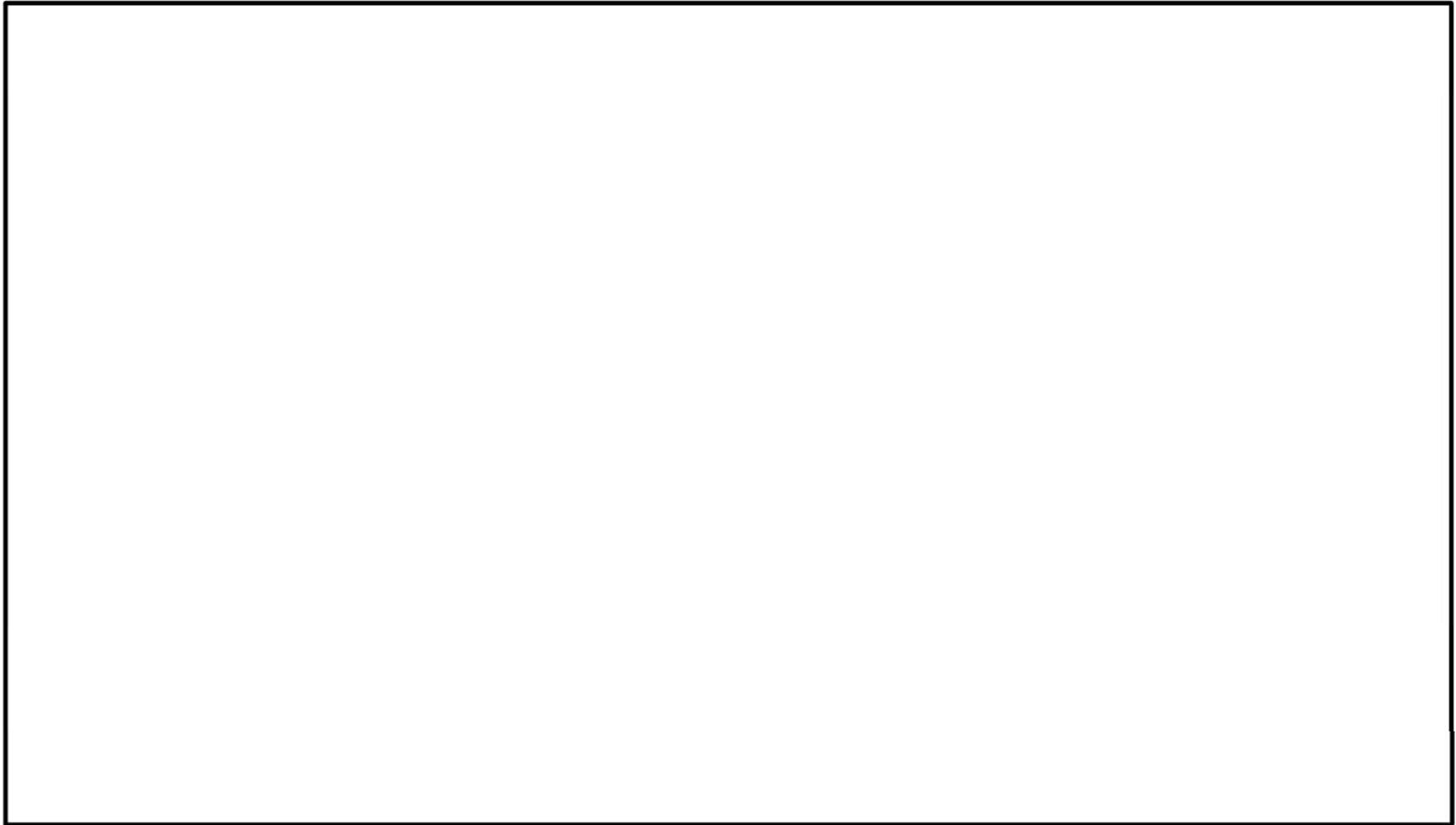
第 2.2-3 図 原子炉建屋廃棄物処理棟溢水経路（地上 1 階）



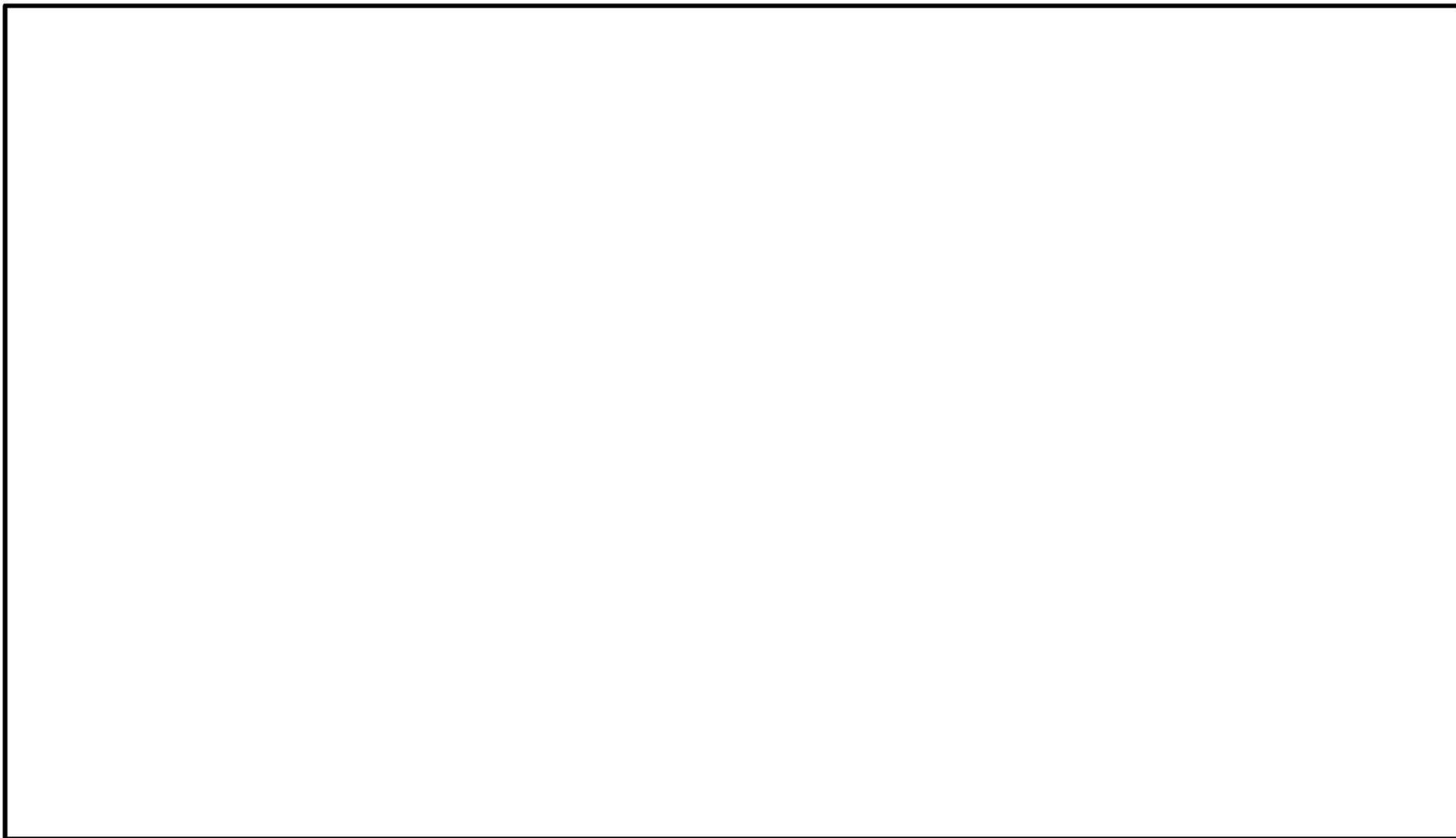
第 2.2-3 図 原子炉建屋廃棄物処理棟溢水経路（地下中 1 階）



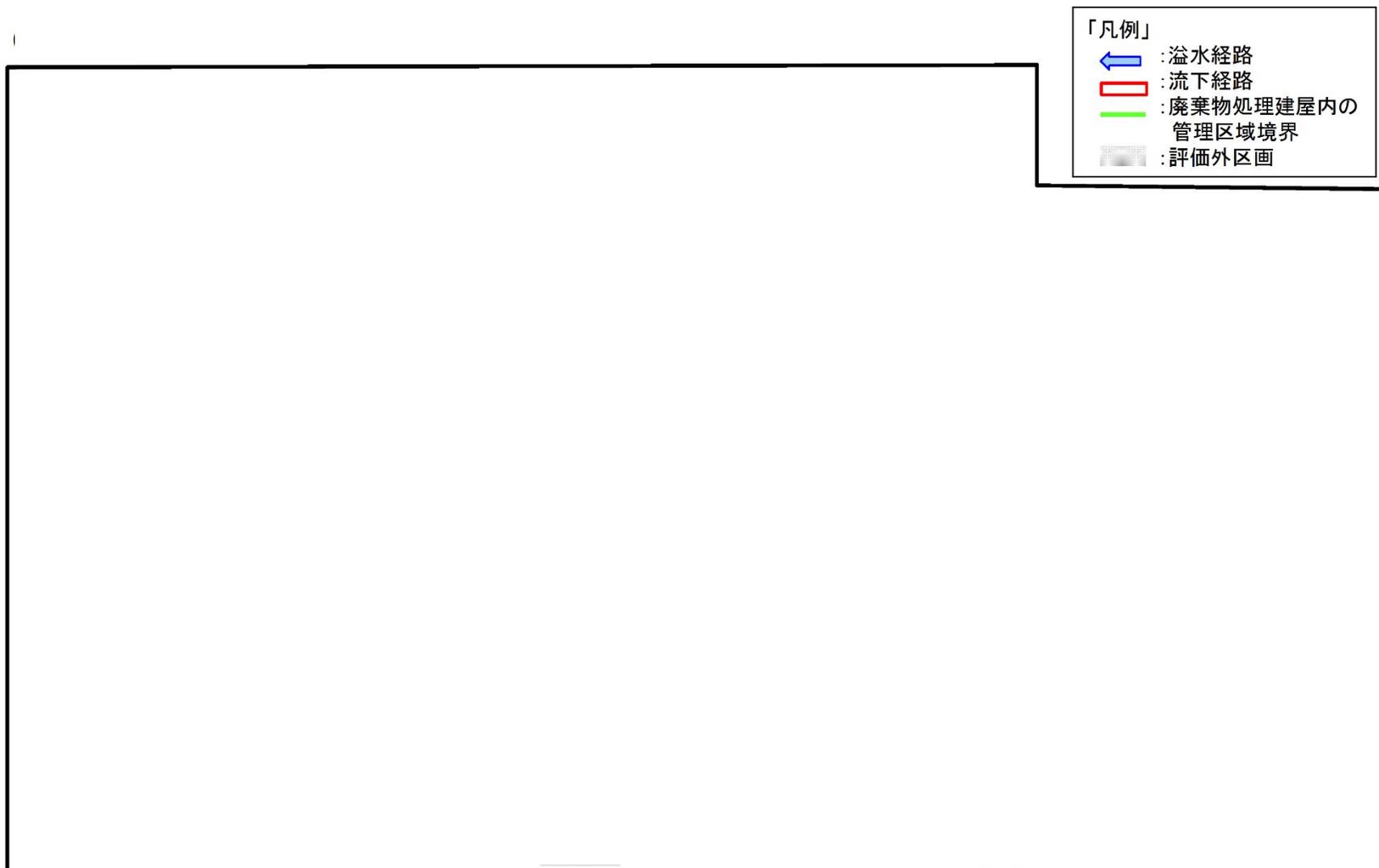
第 2.2-3 図 原子炉建屋廃棄物処理棟溢水経路（地下 1 階）



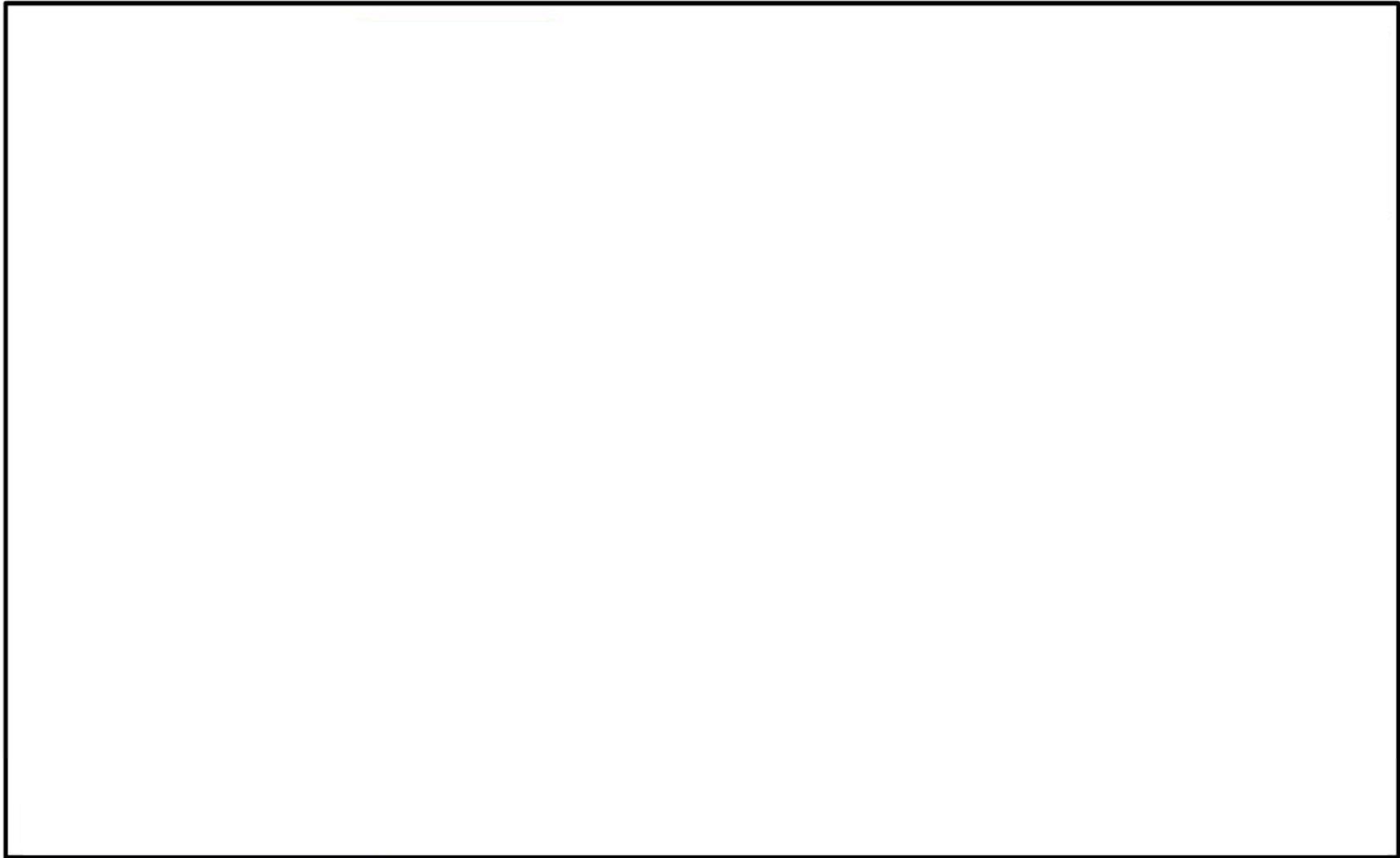
第 2.2-4 図 廃棄物処理建屋溢水経路（地上 4 階）



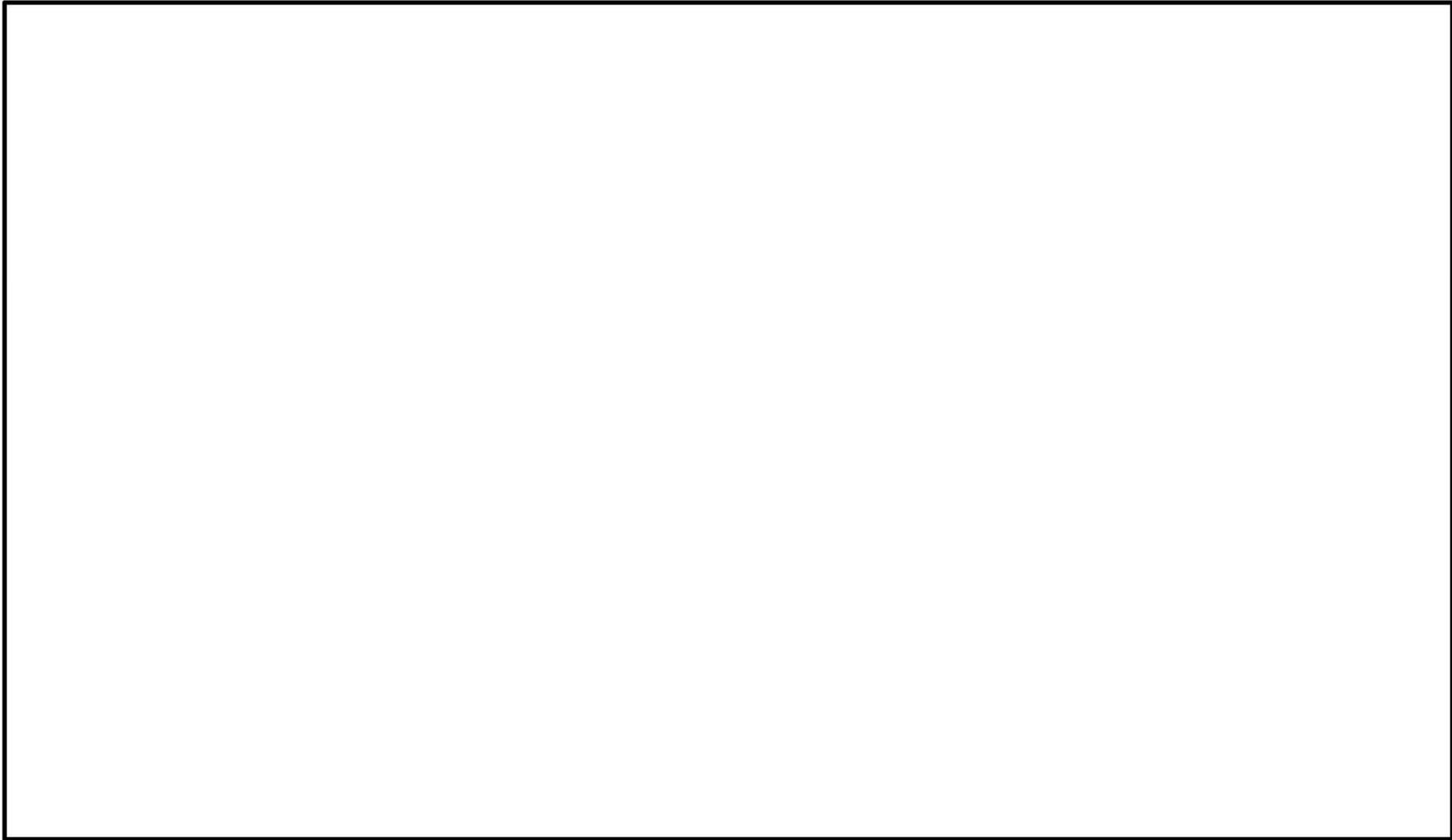
第 2.2-4 図 廃棄物処理建屋溢水経路（地上 3 階）



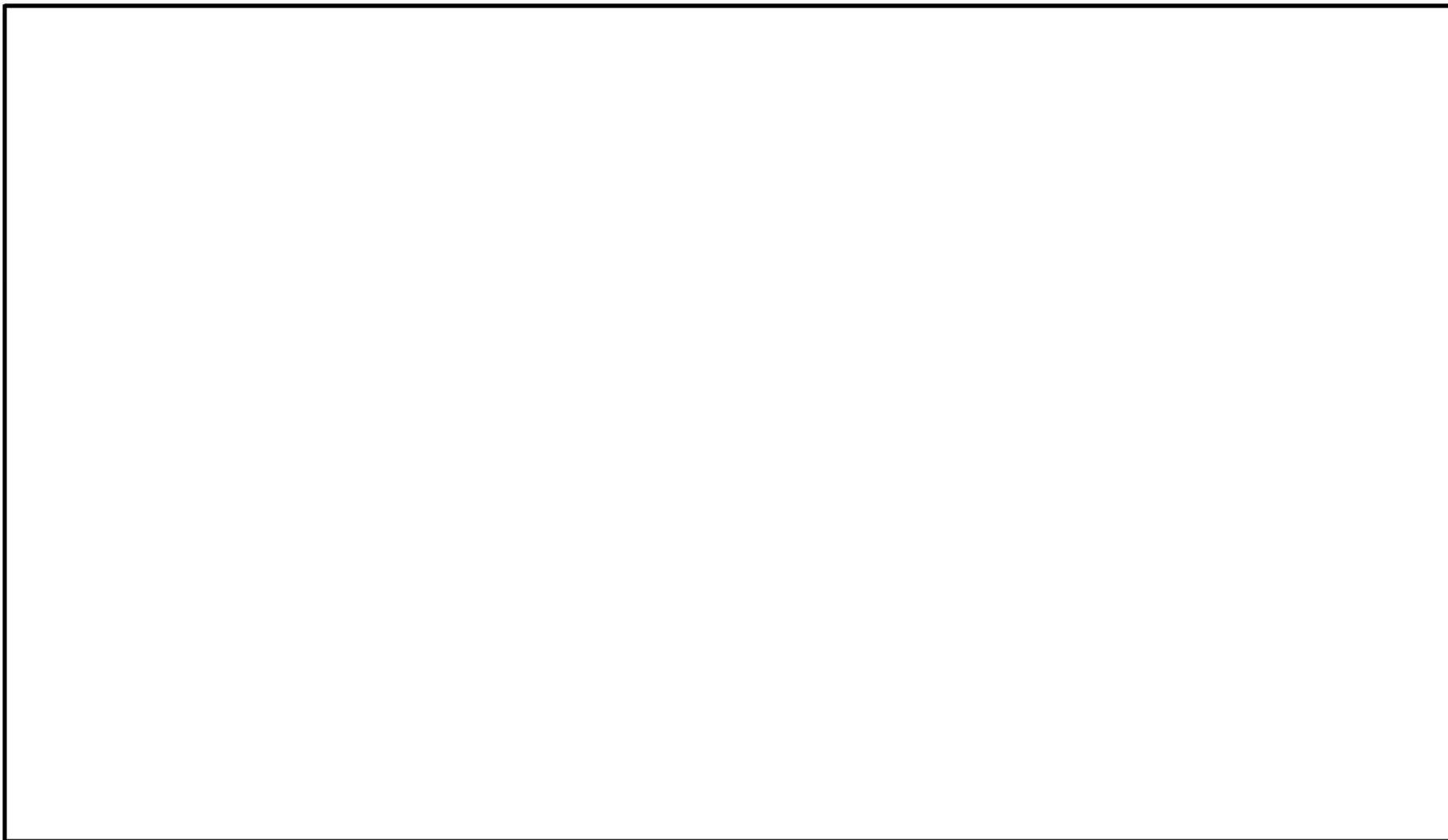
第 2.2-4 図 廃棄物処理建屋溢水経路（地上 2 階）



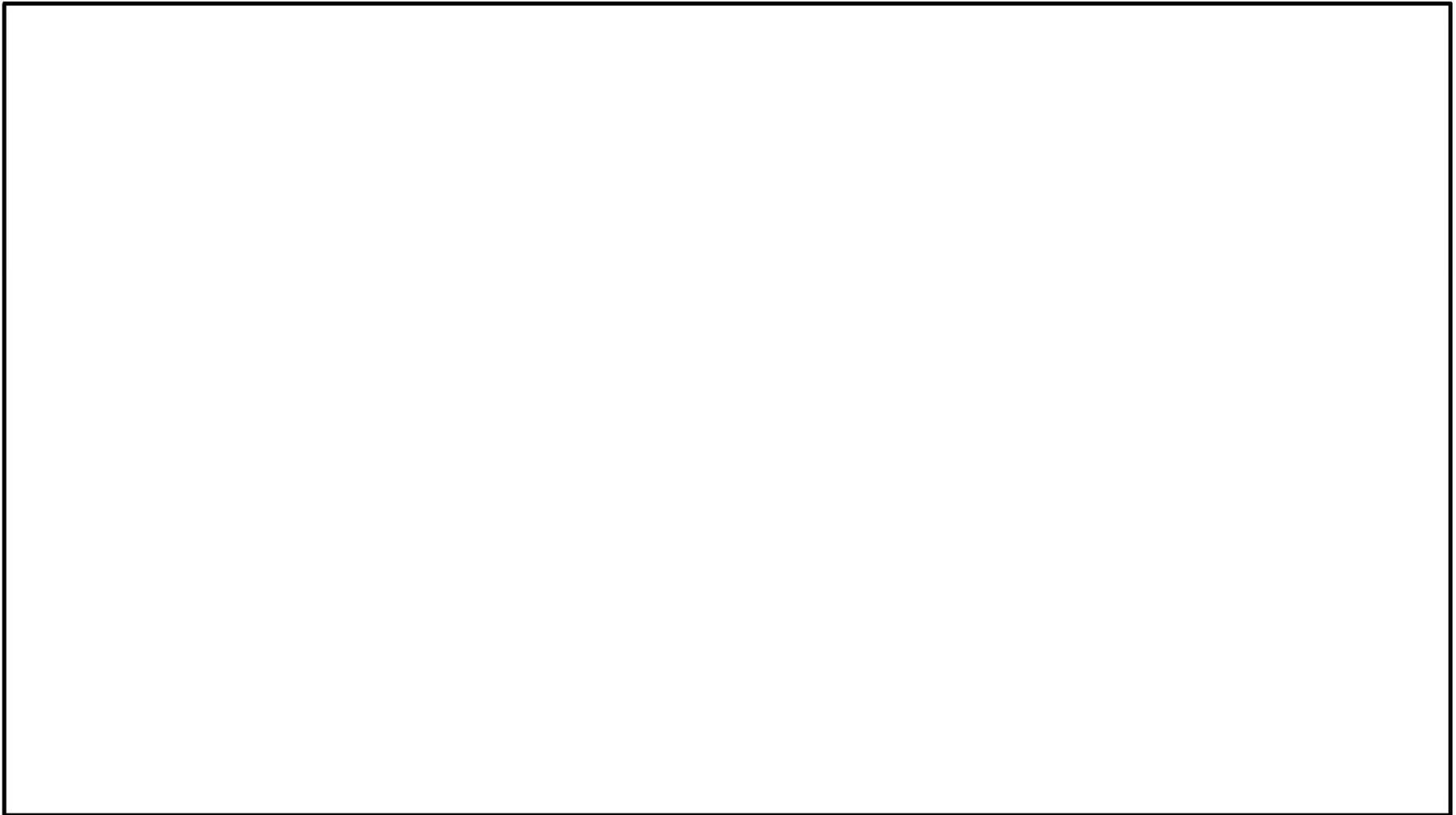
第 2.2-4 図 廃棄物処理建屋溢水経路（地上 1 階）



第 2.2-4 図 廃棄物処理建屋溢水経路（地下 1 階）



第 2.2-4 図 廃棄物処理建屋溢水経路（地下 2 階）



第 2.2-4 図 廃棄物処理建屋溢水経路（地下 3 階）

2.3 想定破損による没水影響評価について

想定破損による没水影響評価では、想定破損により生じる溢水に対して、全ての溢水が発生する区画を起点とした評価を実施する。算定した溢水水位と当該区画内の防護すべき設備の機能喪失高さを比較し、設備毎に機能喪失判定を行い、この結果より要求される機能への影響を評価し、設計基準対象設備については、原子炉の停止機能、冷却機能及び放射性物質の閉じ込め機能が維持されること、使用済燃料プールの冷却機能及び給水機能が維持されること、重大事故等対処設備については設計基準対象設備又は同様の機能を有する重大事故等対処設備と同時に機能を喪失しないことを確認する。

以下に設計基準対象設備に対する評価結果の代表例を示す。

なお、火災防護対策の耐火壁により安全機能は東西で区分分離されており、また区分分離された区画境界は止水性を有する設計としている。このため、代表例としては、流下経路の異なる安全区分毎に、最も溢水量の大きいケースを選定する。

2.3.1 ケース1

○溢水発生区画

: 原子炉建屋 1階 通路 (RB-1-1)

○溢水源

: RB-1-1 内に敷設されている全溢水源とそれらの溢水量を以下第 2.3-1 表にまとめる。
これより最も溢水量の大きい残留熱除去系を溢水源として設定する。

第 2.3-1 表 対象区画の溢水想定

考慮すべき溢水源	溢水量(m ³)	代表溢水源
屋内消火系	92	—
低圧炉心スプレイ系	300	—
原子炉隔離時冷却系	288	—
残留熱除去系	382	○
原子炉補機冷却系	298	—
復水・純水移送系	325	—

2.3.2 ケース2

○溢水発生区画

: 原子炉建屋 4階 (RB-4-1)

○溢水源

: RB-4-1 内に敷設されている全溢水源とそれらの溢水量を以下第 2.3-2 表にまとめる。
これより最も溢水量の大きい原子炉補機冷却系を溢水源として設定する。

第 2.3-2 表 対象区画の溢水想定

考慮すべき溢水源	溢水量(m ³)	代表溢水源
原子炉補機冷却系	298	○
燃料プール冷却浄化系	83	—
原子炉隔離時冷却系	288	—
残留熱除去系	190	—
屋内消火系	33	—
復水・純水移送系	144	—

2.3.3 ケース3

○溢水発生区画

: 原子炉建屋 地下2階 (RB-B2-3)

○溢水源

: RB-B2-3 内に敷設されている全溢水源とそれらの溢水量を以下第 2.3-3 表にまとめる。これより最も溢水量の大きい残留熱除去系を溢水源として設定する。

第 2.3-3 表 対象区画の溢水想定

考慮すべき溢水源	溢水量(m ³)	代表溢水源
屋内消火系	92	—
残留熱除去海水系	272	—
高圧炉心スプレイ系	378	—
残留熱除去系	382	○
復水・純水移送系	325	—

2.3.4 ケース4

○溢水発生区画

: 原子炉建屋 5階 (RB-5-6)

○溢水源

: RB-5-6 内に敷設されている全溢水源とそれらの溢水量を以下第 2.3-4 表にまとめる。これより最も溢水量の大きい復水・純水移送系を溢水源として設定する。

第 2.3-4 表 対象区画の溢水想定

考慮すべき溢水源	溢水量(m ³)	代表溢水源
復水・純水移送系	133	○
原子炉冷却材浄化系	54	—

2.3.5 溢水伝播評価

溢水伝播モデルを用いて、2.3.1～2.3.4 の評価ケースにおける最終滞留区画に到達するまでの溢水経路に位置する溢水防護区画の溢水水位を評価する。評価は溢水発生区画を起点（一次）とし、隣接する区画への伝播を段階的に二次、三次と進め、それを最終滞留区画まで実施する。

以下、第 2.3-1 図、第 2.3-3 図、第 2.3-5 図、第 2.3-7 図に段階毎の溢水水位の評価結果、第 2.3-2 図、第 2.3-4 図、第 2.3-6 図、第 2.3-8 図に溢水伝播経路概略図、及び第 2.3-5 表～第 2.3-12 表に没水影響評価結果を示す。



内部溢水伝播範囲



第 2.3-1 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 1）（代表例：1/3）



内部溢水伝播範囲



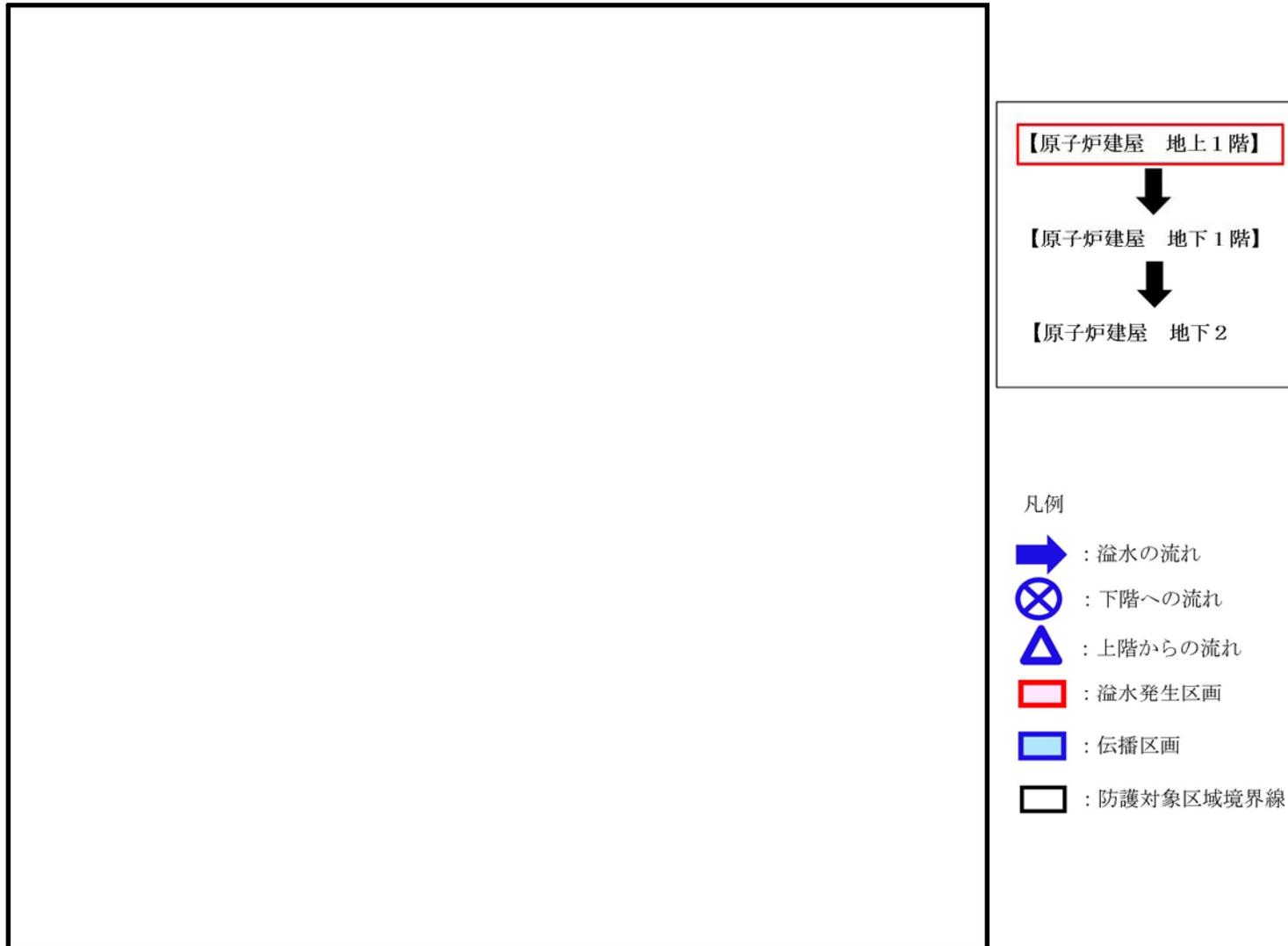
第 2.3-1 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 1）（代表例：2/3）



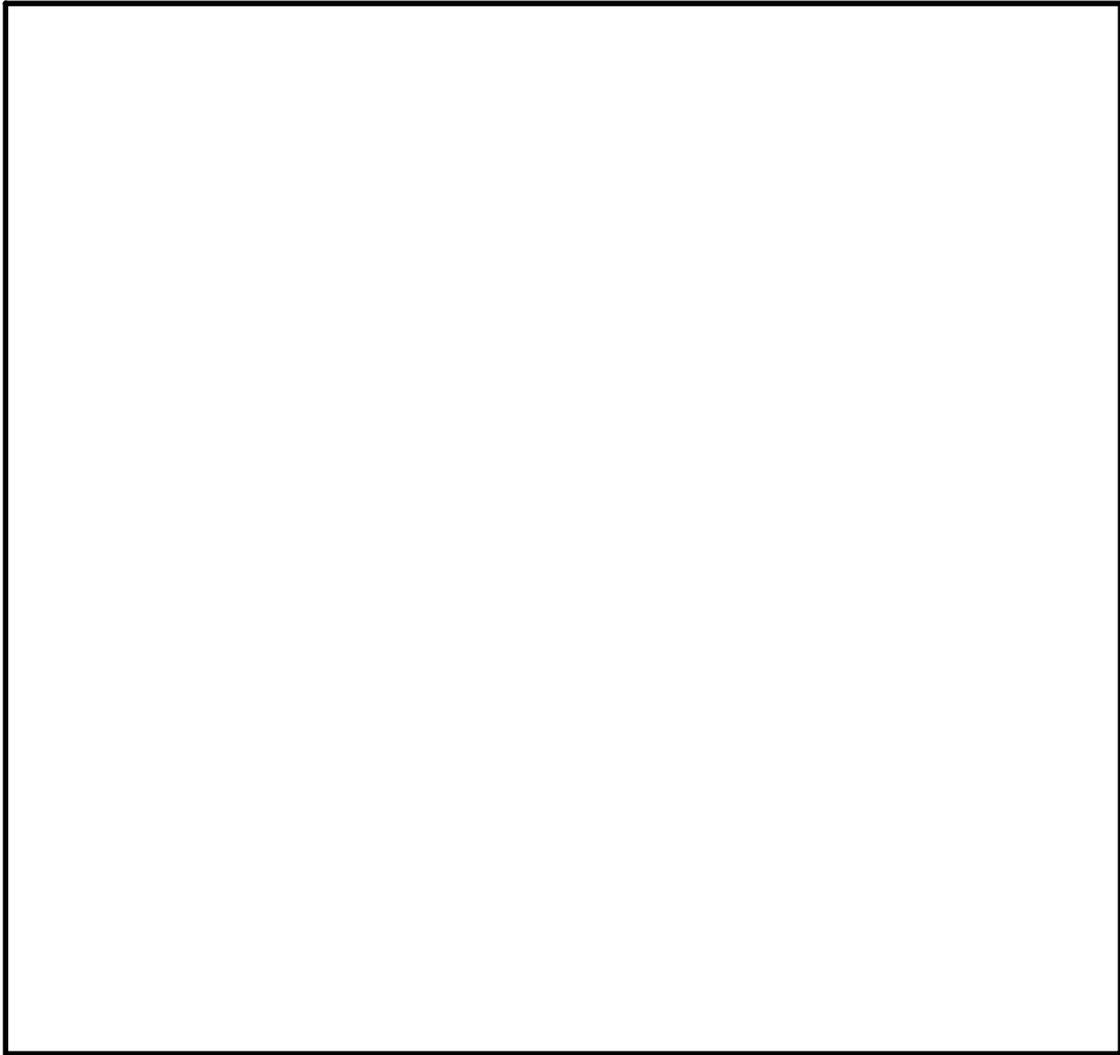
内部溢水伝播範囲



第 2.3-1 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 1）（代表例：3/3）



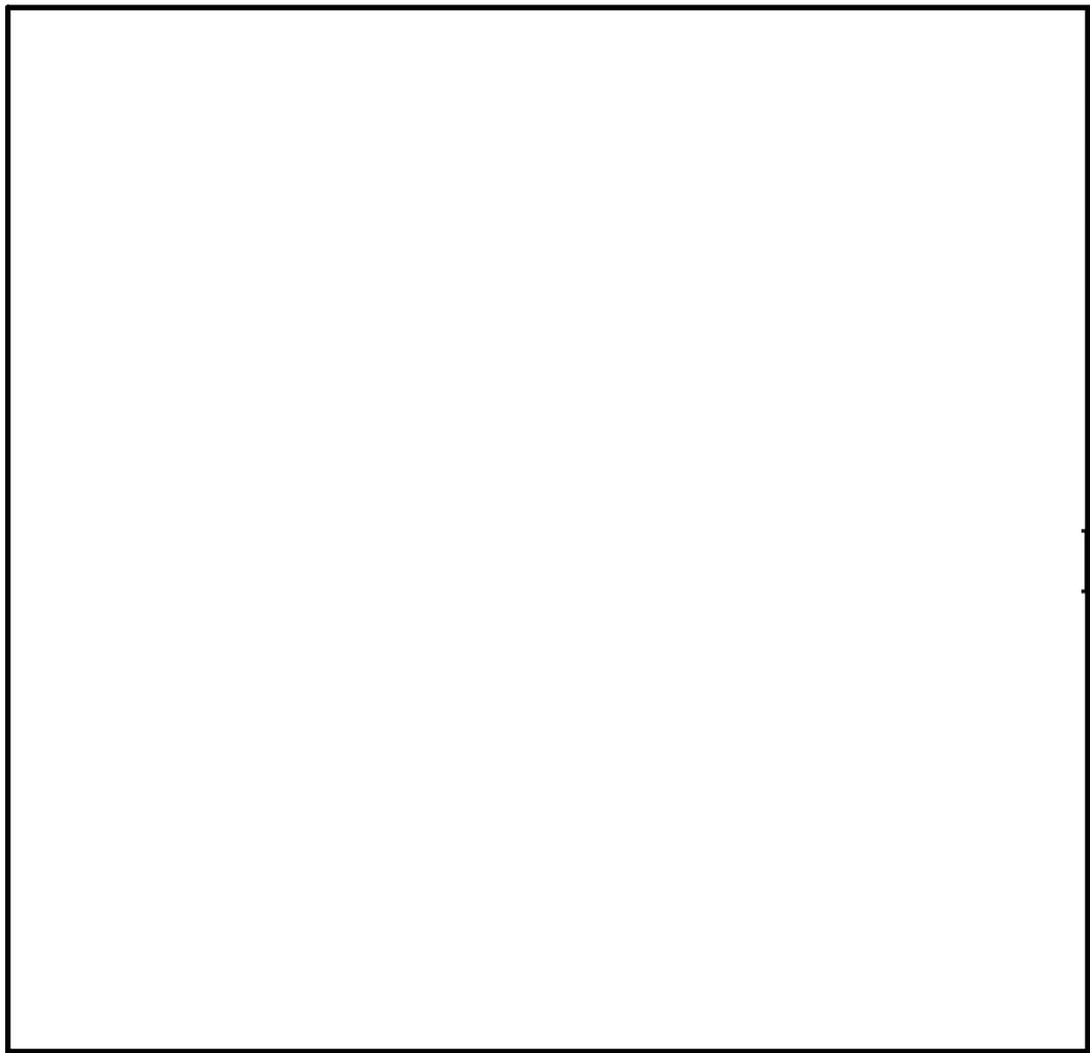
第 2.3-2 図 溢水伝播経路概略図 (ケース 1) (代表例 : 1 / 3)



凡例

-  : 溢水の流れ
-  : 下階への流
-  : 上階からの流れ
-  : 溢水発生区画
-  : 伝播区画
-  : 防護対象区域境界線

第 2.3-2 図 溢水伝播経路概略図 (ケース 1) (代表例 : 2 / 3)



凡例

-  : 溢水の流れ
-  : 下階への流
-  : 上階からの流れ
-  : 溢水発生区画
-  : 伝播区画
-  : 防護対象区域境界線

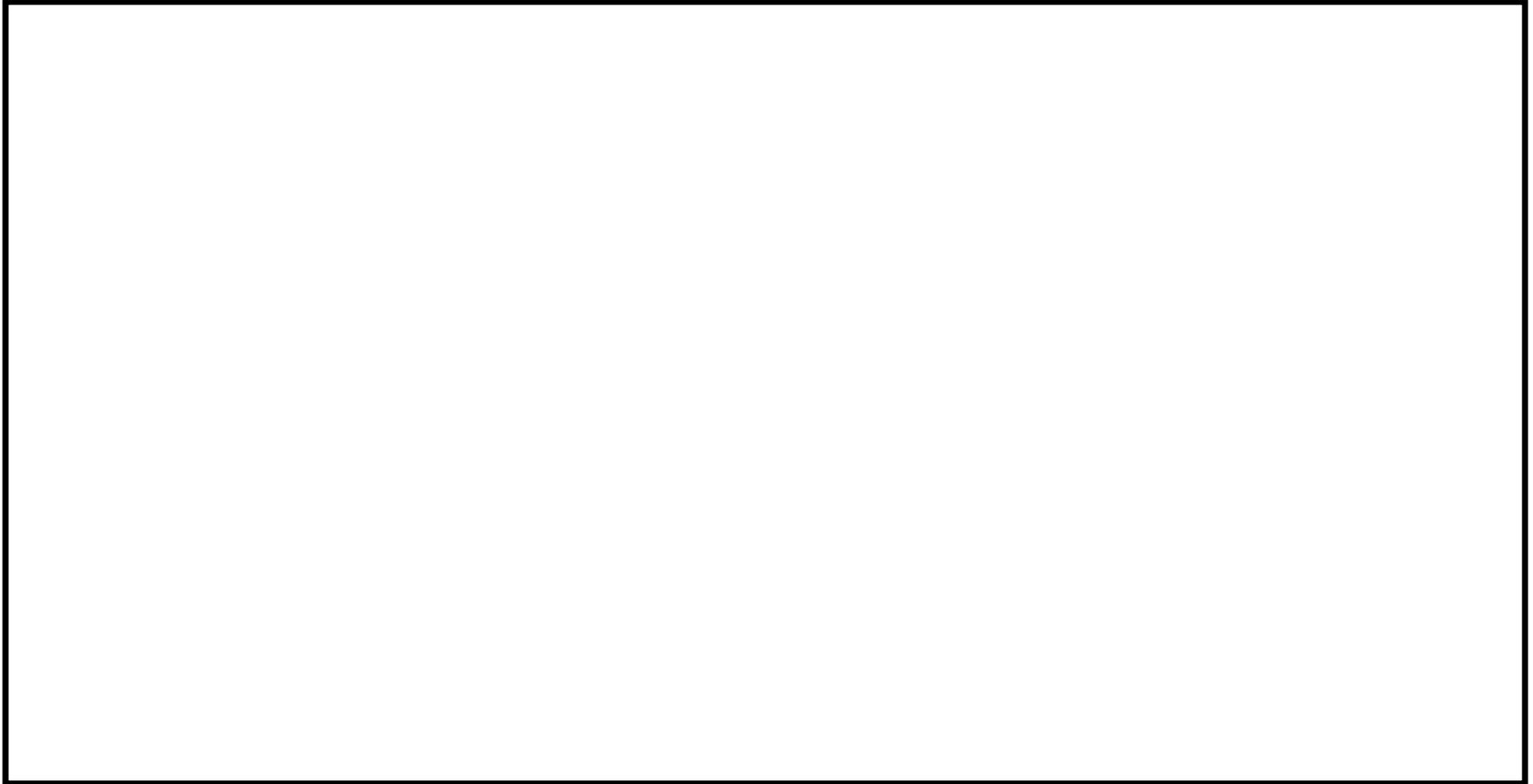
第 2.3-2 図 溢水伝播経路概略図 (ケース 1) (代表例 : 3 / 3)

第 2.3-5 表 没水影響評価結果（ケース 1）

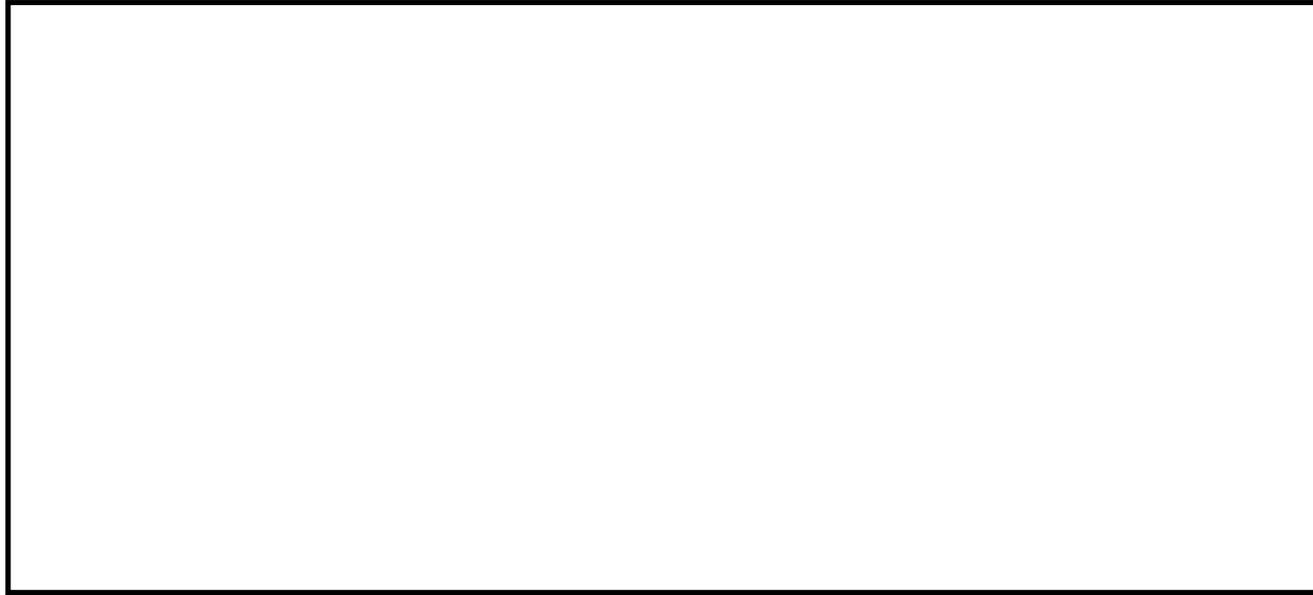
区画番号	防護対象設備		溢水 水位 (m)	没水判別高 さ(裕度0.2m 考慮) ^{※1} (m)	没水 判定	備考	機能喪失系統
	設備名称	機器番号					
	RHR (A)系サブプレッションプールのスプレイ弁	E12-F027A(MO)	0.10		○		
	RHR (A)系テストライン弁	E12-F024A(MO)			○		
	R/B INST DIST PNL 1	-			○	止水対策実施	
	R/B INST DIST PNL 2	-			○	止水対策実施	
	FCS (A)系出口管隔離弁	2-43V-3A(MO)			○		
	FCS (A)系出口弁	2-43V-2A(MO)			○		
	MSIVステムリークドレン弁(A)	E32-FF009A(MO)			○		
	SUPP CHAMBER PRESS	PT-26-79.52A			○		
	サブプレッションチェンバー真空破壊止め弁	2-26B-3(AO)			○		
	サブプレッションチェンバー真空破壊止め弁	2-26B-4(AO)			○		
	サブプレッション・チェンババージ弁	2-26B-5(AO)			○		
	サブプレッション・チェンバN2ガス供給弁	2-26B-6(AO)			○		
	-	-			○		
	-	-			○		
	CAMS (A) サブプレッションプール計装ドレン出口隔離弁	D23-F004A(MO)	0.10		○		
	CAMS (A)冷却水入口弁 (RHRS(A)系)	3-12F101A(MO)			○		
	CAMS (A)冷却水出口弁 (RHRS(A)系)	3-12F102A(MO)			○		
	RCW 機器冷却器行き弁	7-9V31(MO)			○		
	RHR (A)系ミニフロー弁	E12-F064A(MO)			○		
	RHR DIV-I 計装ラック	H22-P018			○		
	MCC 2C-3	MCC 2C-3			○	止水対策実施	
	MCC 2C-5	MCC 2C-5			○	止水対策実施	
	直流125V MCC 2A-1	125V DC MCC 2A-1			○	止水対策実施	
	核分裂生成物モニタ系サンプリング弁	E31-F010B(AO)			○		
	核分裂生成物モニタ系サンプリング弁	E31-F011B(AO)			○		
	RCIC タービン排気弁	E51-F068(MO)			○		
	RCIC 真空ポンプ出口弁	E51-F069(MO)			○		
	RCIC DIV-I 計装ラック	H22-P017			○		
	LPCS 計装ラック	H22-P001	○				
	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V81(電磁弁)	○				
	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V82(電磁弁)	○				
	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V83(電磁弁)	○				
	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V84(電磁弁)	○				
	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V85(電磁弁)	○				
	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V86(電磁弁)	○				
	格納容器酸素分析系排気弁	25-51E1(電磁弁)	○				
	格納容器酸素分析系排気弁	25-51E2(電磁弁)	○				
	LPCS ポンプ室空調機	HVAC-AH2-3	4.99		×	機能喪失判定に影響なし	
	SUPP CHAMBER LEVEL (A) (伝送器)	LT-26-79.5A			×	機能喪失判定に影響なし	
	LPCS ポンプ	LPCS-PMP-C001	×		機能喪失判定に影響なし		
	LPCS ポンプ入口弁	E21-F001(MO)	4.99		×	機能喪失判定に影響なし	
LPCS ミニフロー弁	E21-F011(MO)	×		機能喪失判定に影響なし			
-	-	4.99	-				

※1：各機器の機能喪失高さから床勾配及び揺らぎを考慮した値（0.2m）を差し引いた値

第 2.3-6 表 想定破損による没水影響評価結果まとめ（ケース 1）



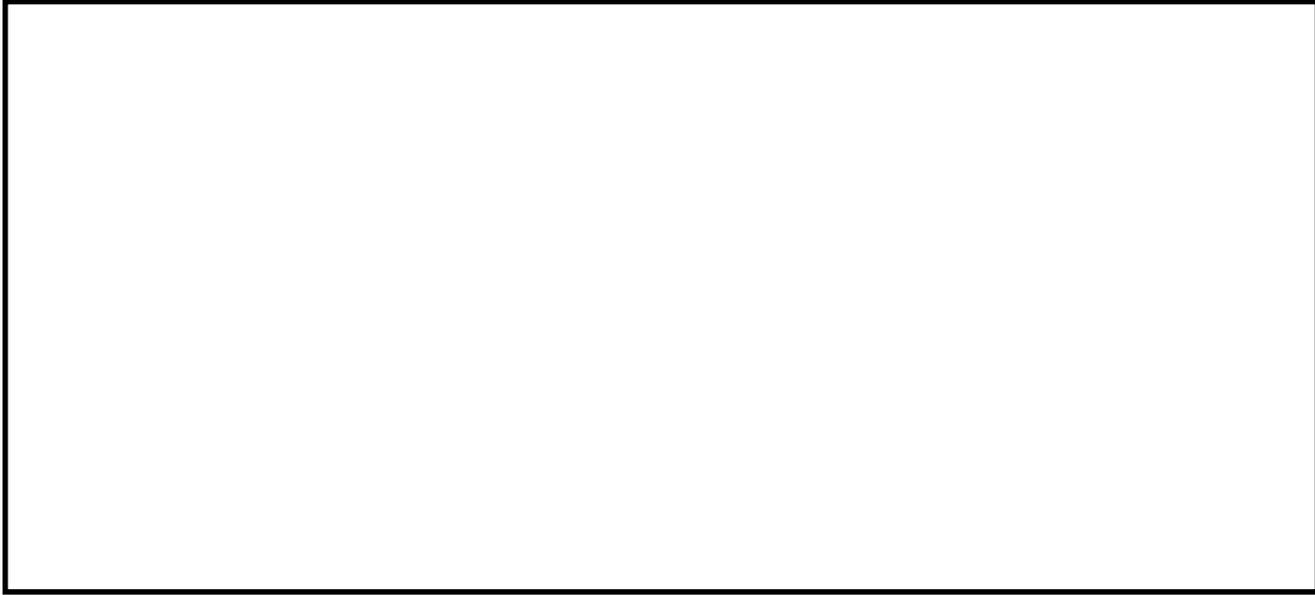
※ 1 ①：基本評価（溢水量；当該系統の最大口径，系統保有水量；当該系統の全保有水量）
②：詳細評価（溢水量；区画内における当該系統の最大口径，系統保有水量；当該区画への流出範囲を考慮）



内部溢水伝播範囲



第 2.3-3 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 2）（代表例：1/5）



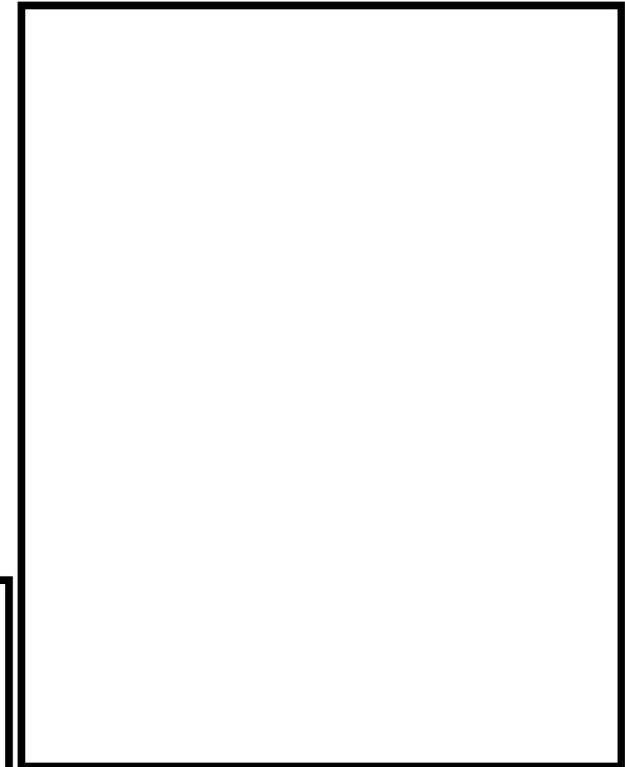
内部溢水伝播範囲



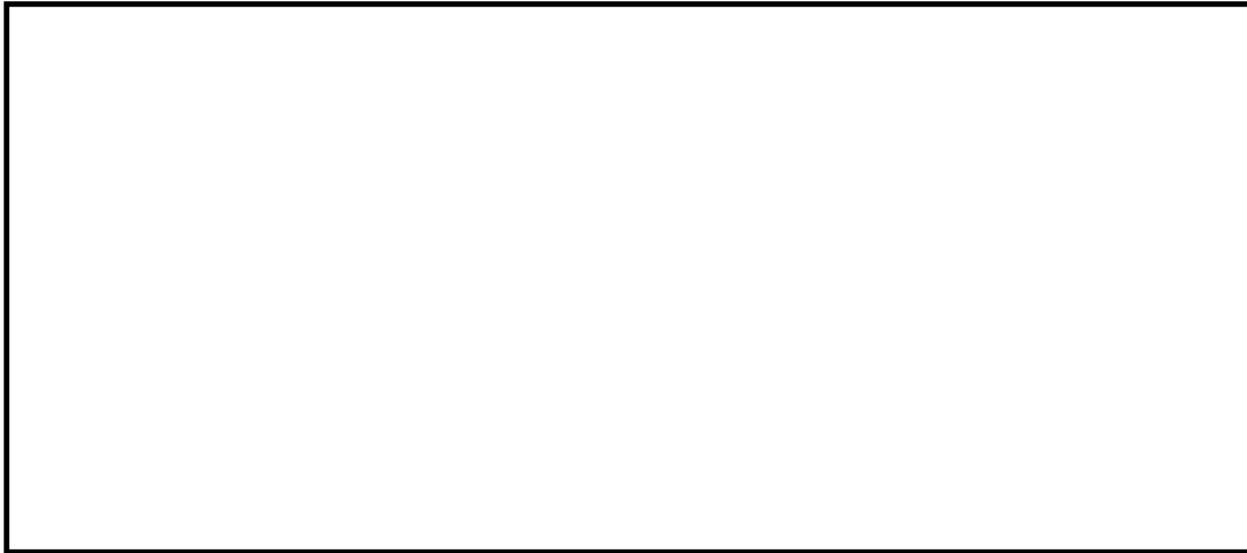
第 2.3-3 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 2）（代表例：2/5）



内部溢水伝播範囲



第 2.3-3 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 2）（代表例：3/5）



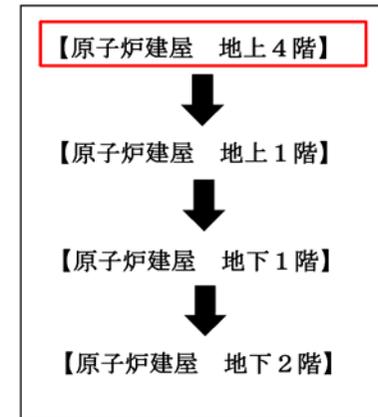
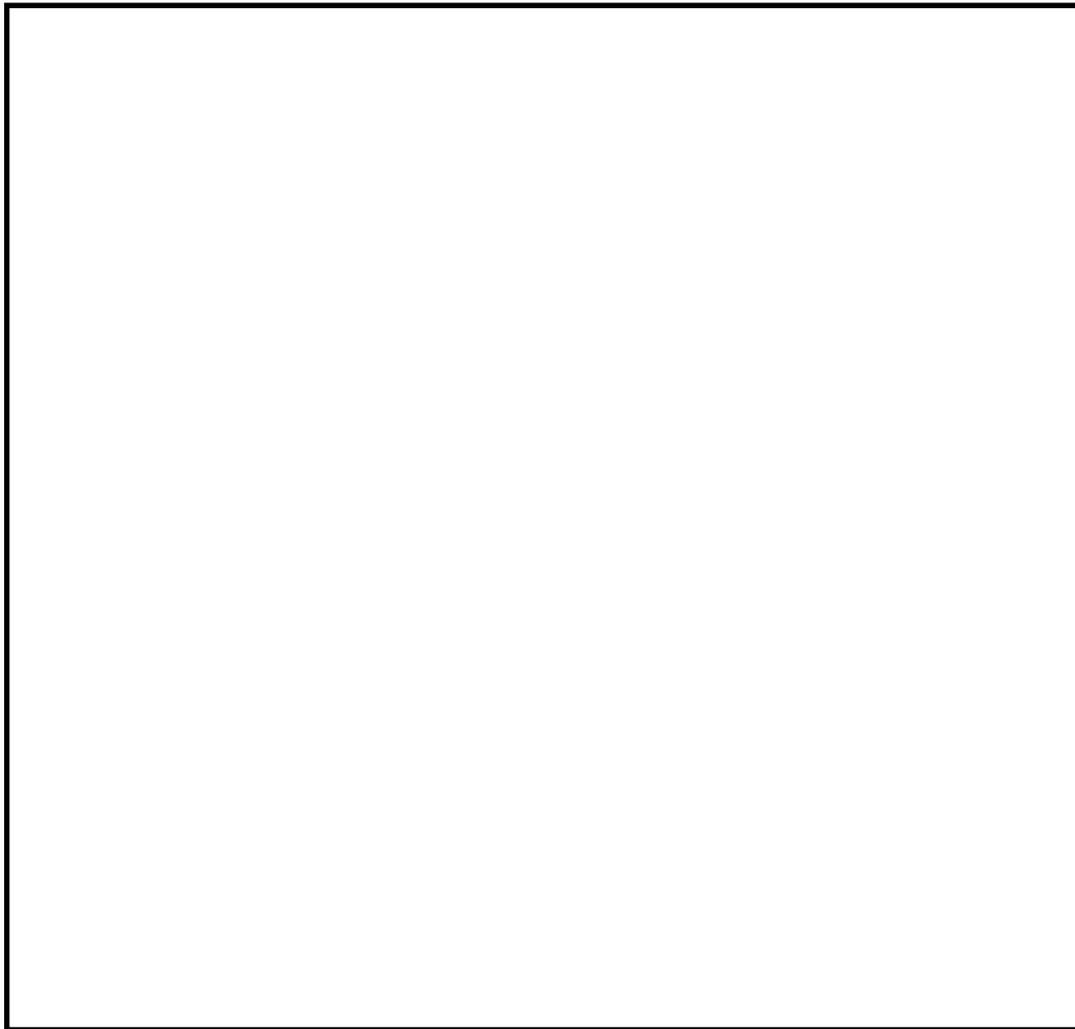
内部溢水伝播範囲



第 2.3-3 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 2）（代表例：4/5）



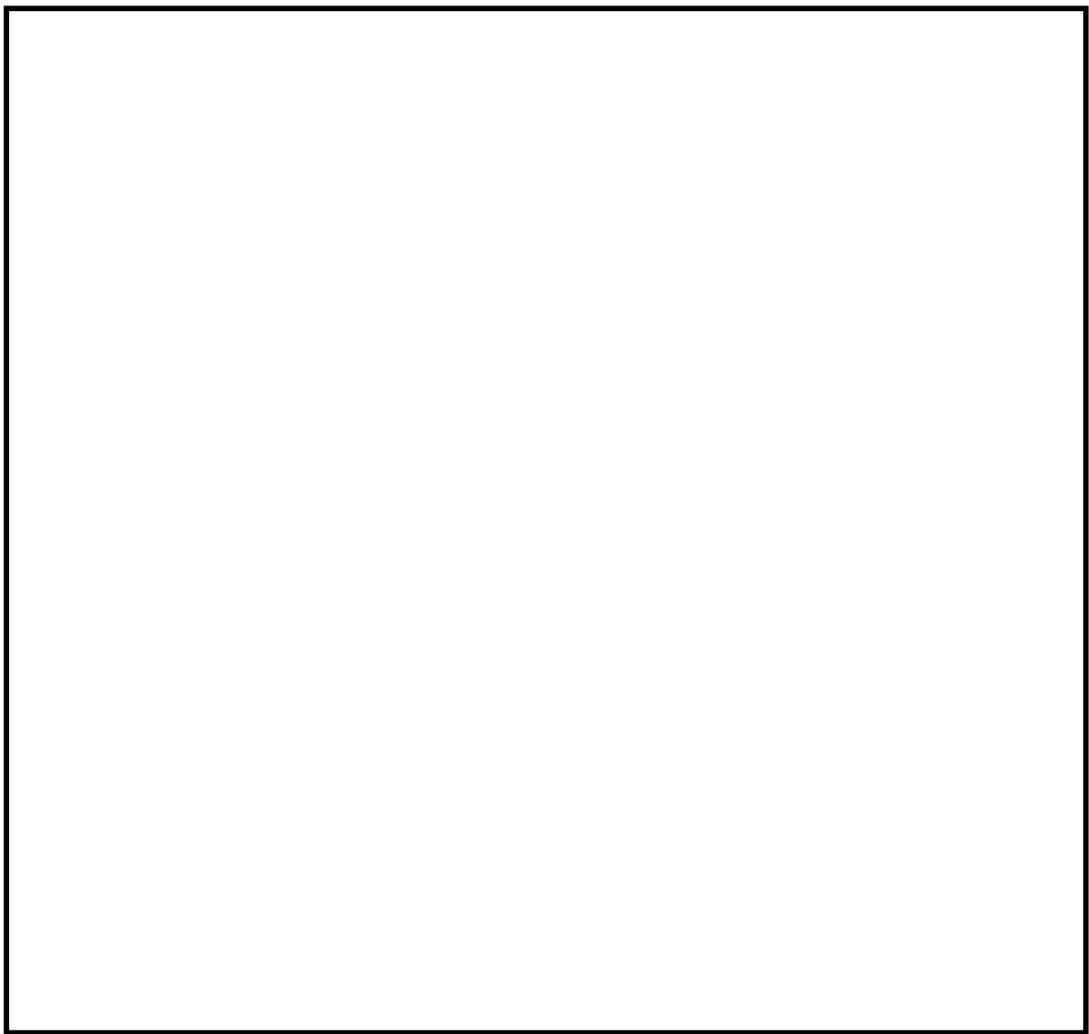
第 2.3-3 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 2）（代表例：5/5）



凡例

-  : 溢水の流れ
-  : 下階への流れ
-  : 上階からの流れ
-  : 溢水発生区画
-  : 伝播区画
-  : 防護対象区域境界線

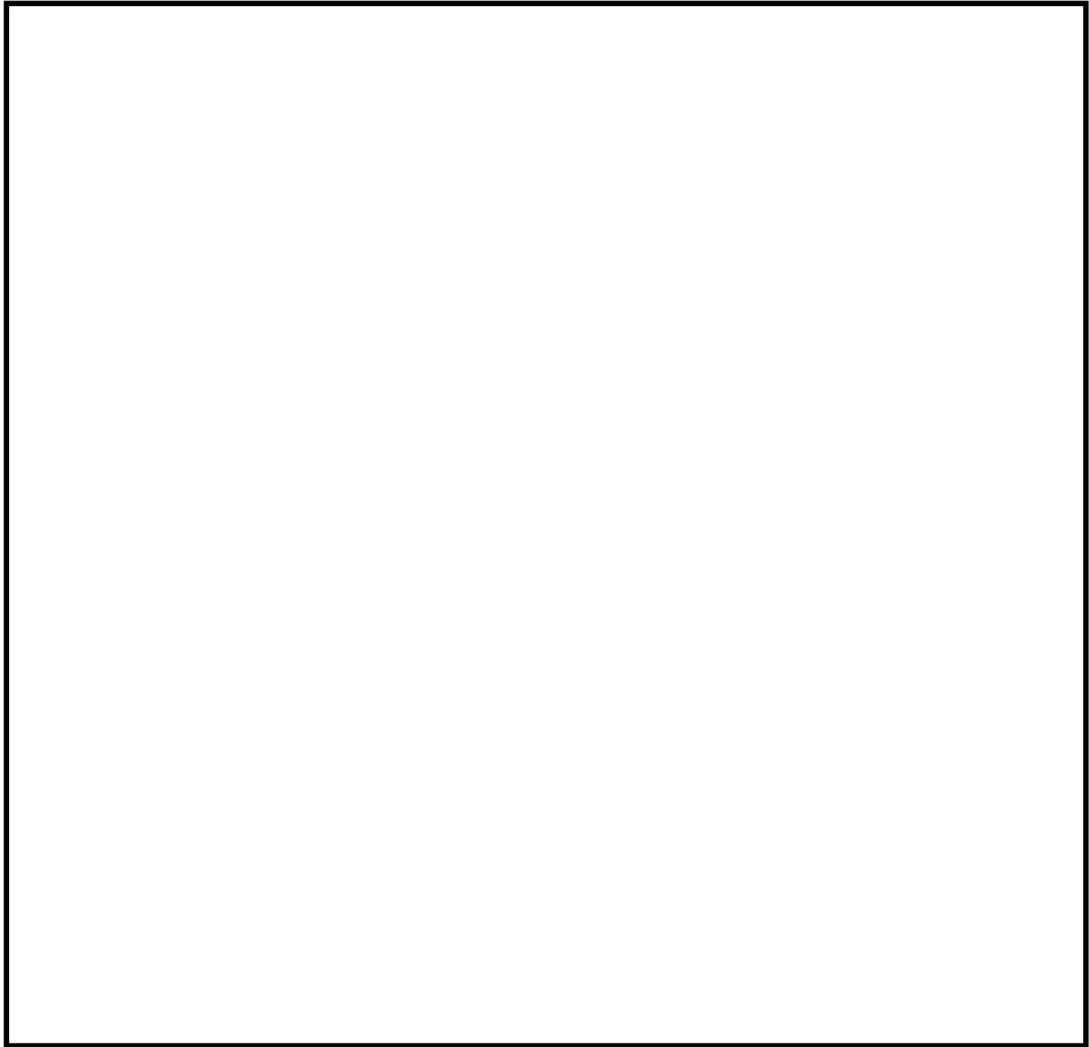
第 2.3-4 図 溢水伝播経路概略図（ケース 2）（代表例：1／4）



凡例

-  : 溢水の流れ
-  : 下階への流れ
-  : 上階からの流れ
-  : 溢水発生区画
-  : 伝播区画
-  : 防護対象区域境界線

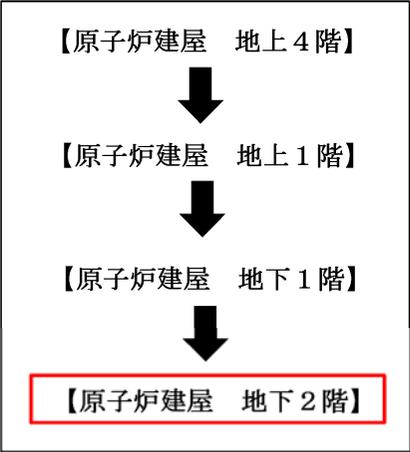
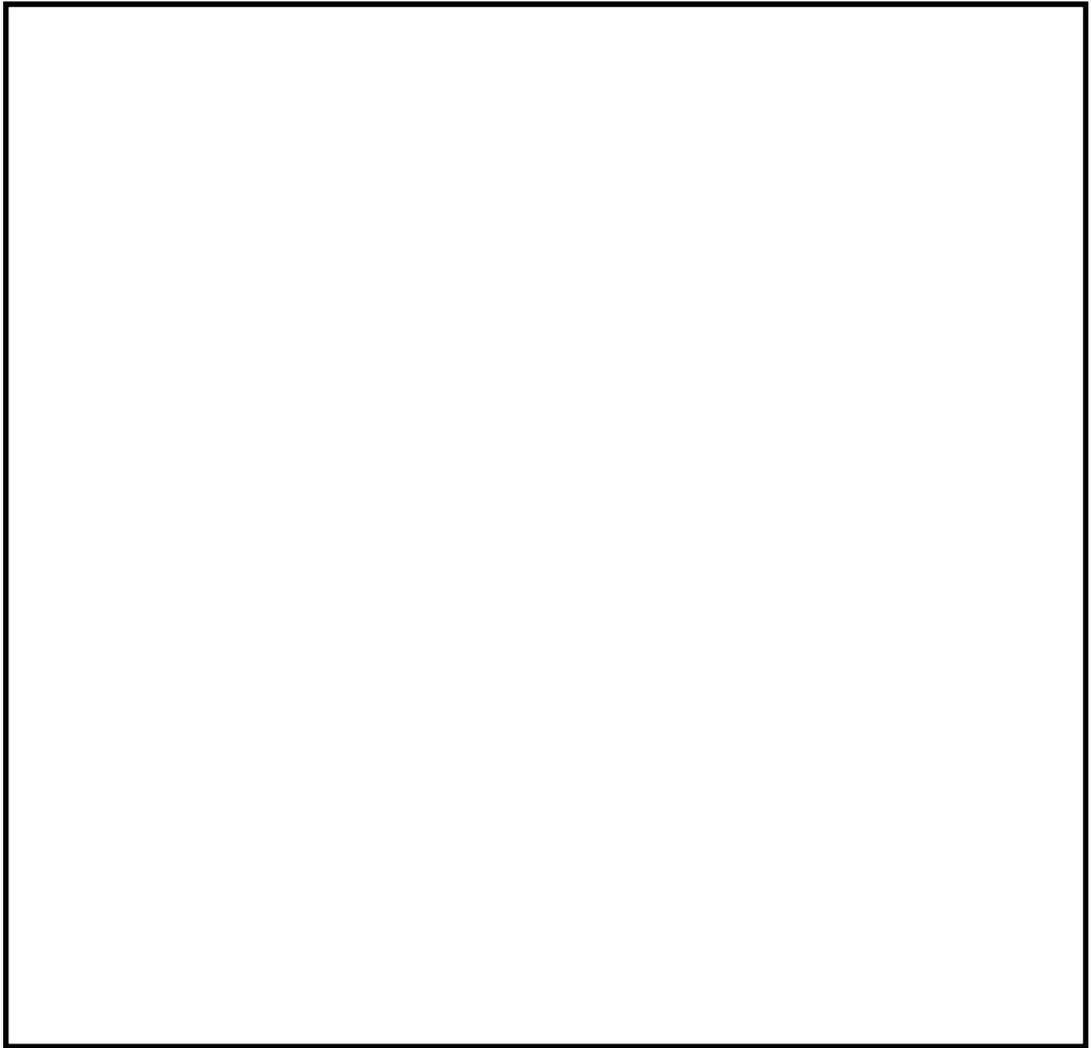
第 2.3-4 図 溢水伝播経路概略図 (ケース 2) (代表例 : 2 / 4)



凡例

-  : 溢水の流れ
-  : 下階への流れ
-  : 上階からの流れ
-  : 溢水発生区画
-  : 伝播区画
-  : 防護対象区域境界線

第 2.3-4 図 溢水伝播経路概略図 (ケース 2) (代表例 : 3 / 4)

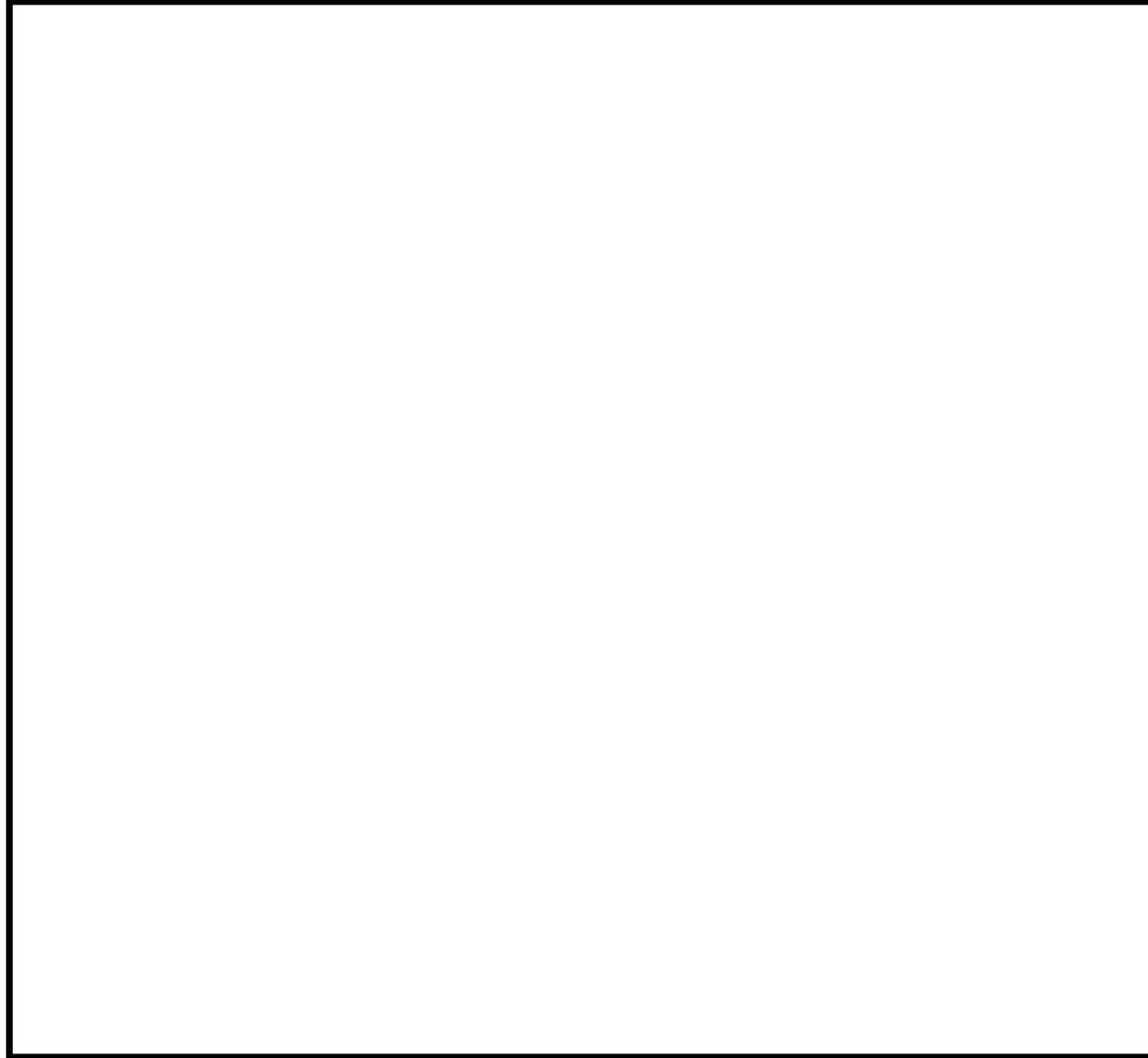


凡例

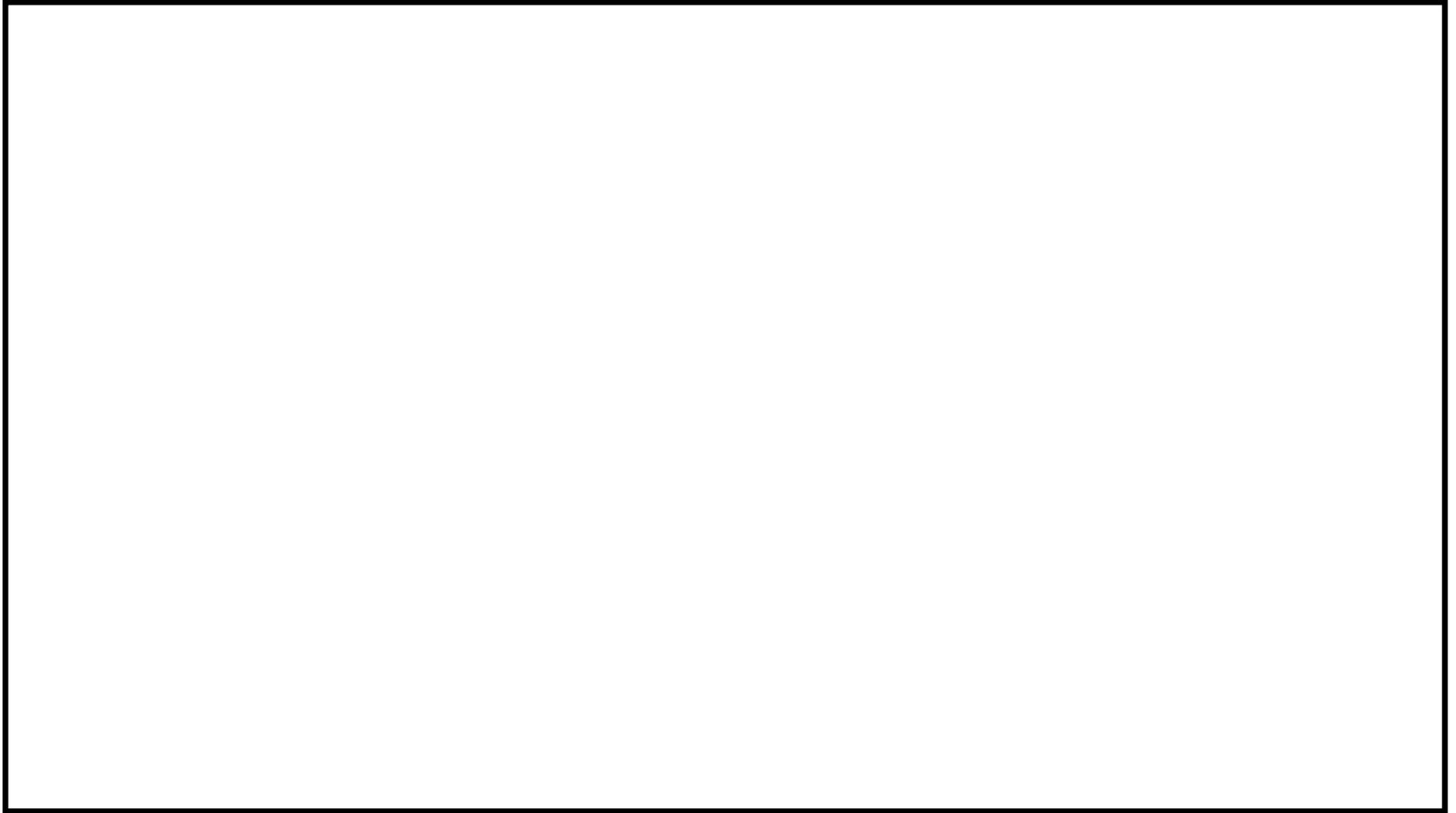
-  : 溢水の流れ
-  : 下階への流れ
-  : 上階からの流れ
-  : 溢水発生区画
-  : 伝播区画
-  : 防護対象区域境界線

第 2.3-4 図 溢水伝播経路概略図 (ケース 2) (代表例 : 4 / 4)

第 2.3-7 表 没水影響評価結果 (ケース 2)



第 2.3-8 表 想定破損による没水影響評価結果まとめ (ケース 2)

A large empty rectangular box with a black border, intended for a table or chart. The interior is completely blank.



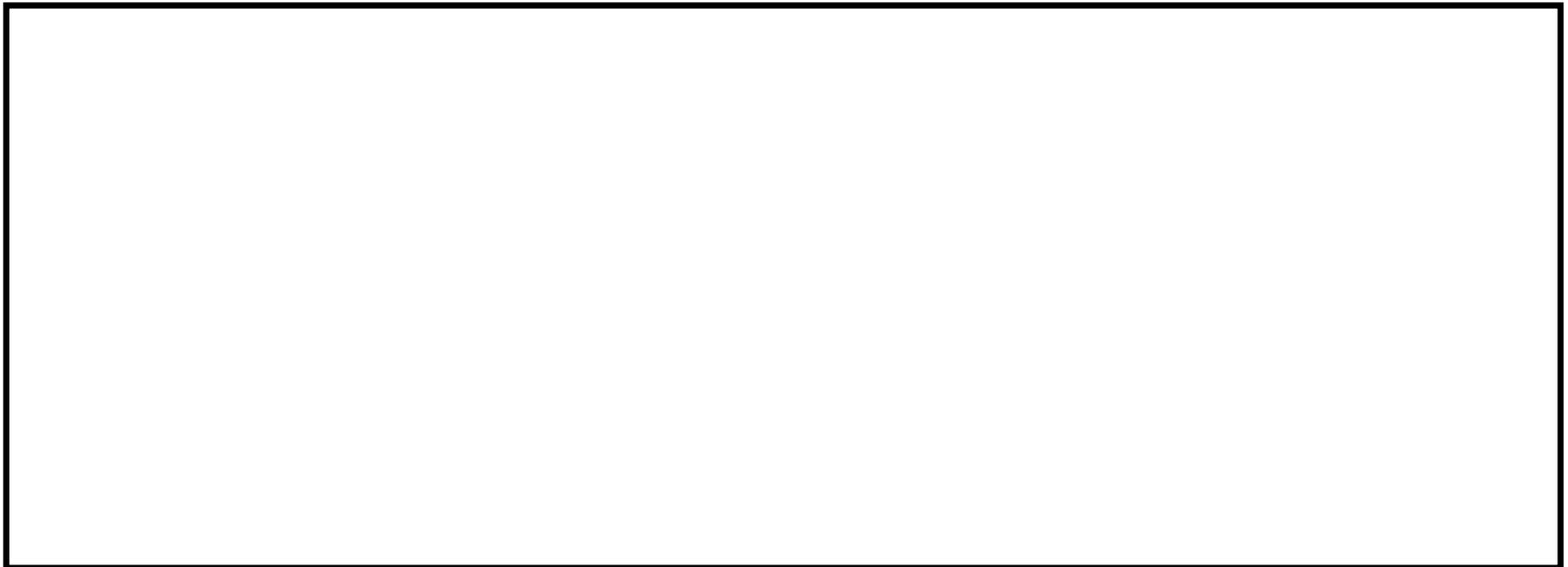
内部溢水伝播範囲



第 2.3-5 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 3）（代表例：1/3）



内部溢水伝播範囲



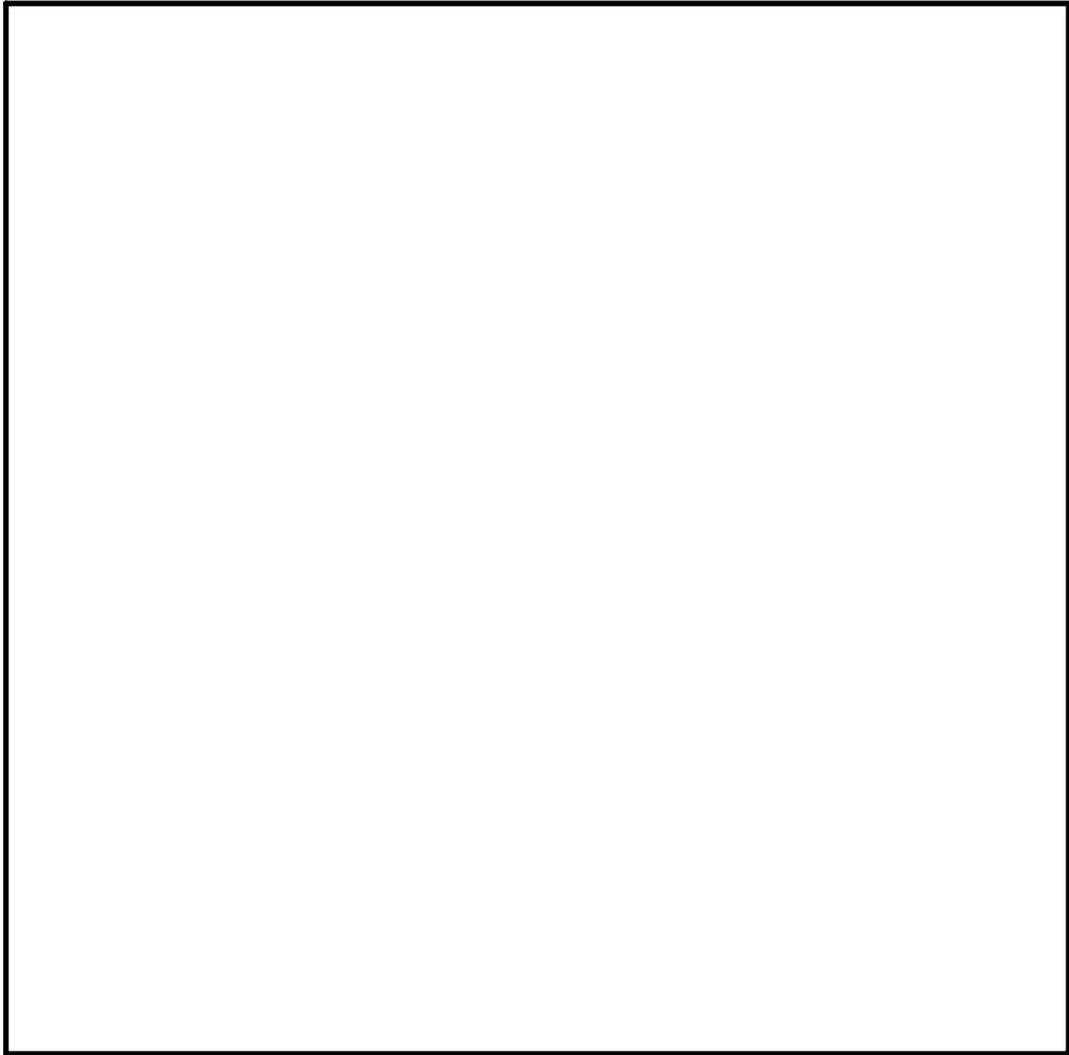
第 2.3-5 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 3）（代表例：2/3）



内部溢水伝播範囲



第 2.3-5 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 3）（代表例：3/3）



【原子炉建屋 地下2階】

凡例

-  : 溢水の流れ
-  : 下階への流
-  : 上階からの流れ
-  : 溢水発生区画
-  : 伝播区画
-  : 防護対象区域境界線

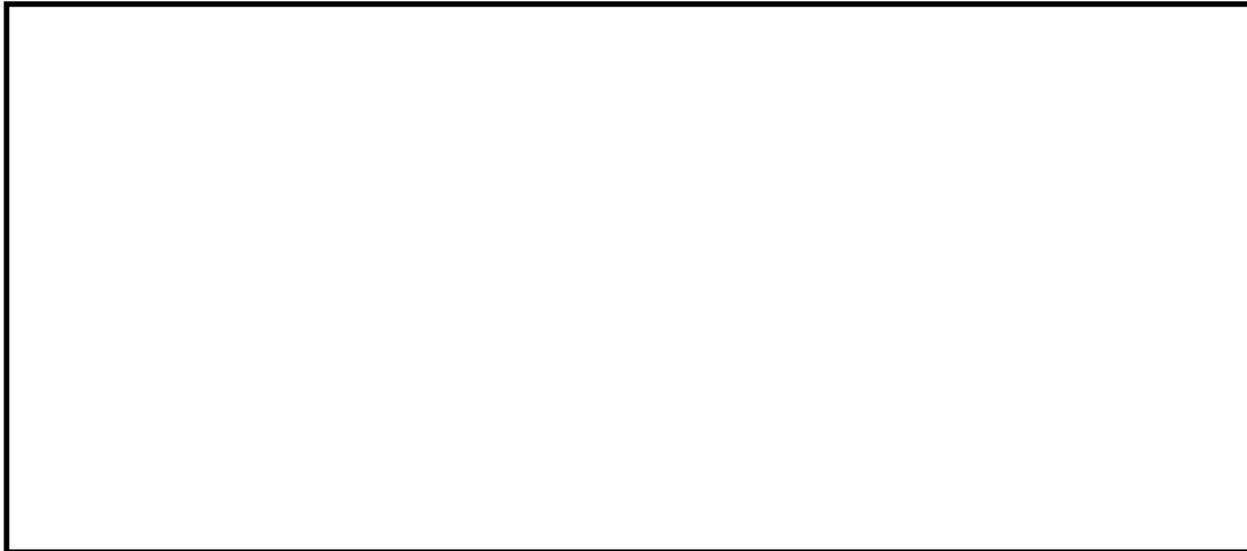
第 2.3-6 図 溢水伝播経路概略図（ケース 3）（代表例）

第 2.3-9 表 没水影響評価結果（ケース 3）



第 2.3-10 表 想定破損による没水影響評価結果まとめ（ケース 3）

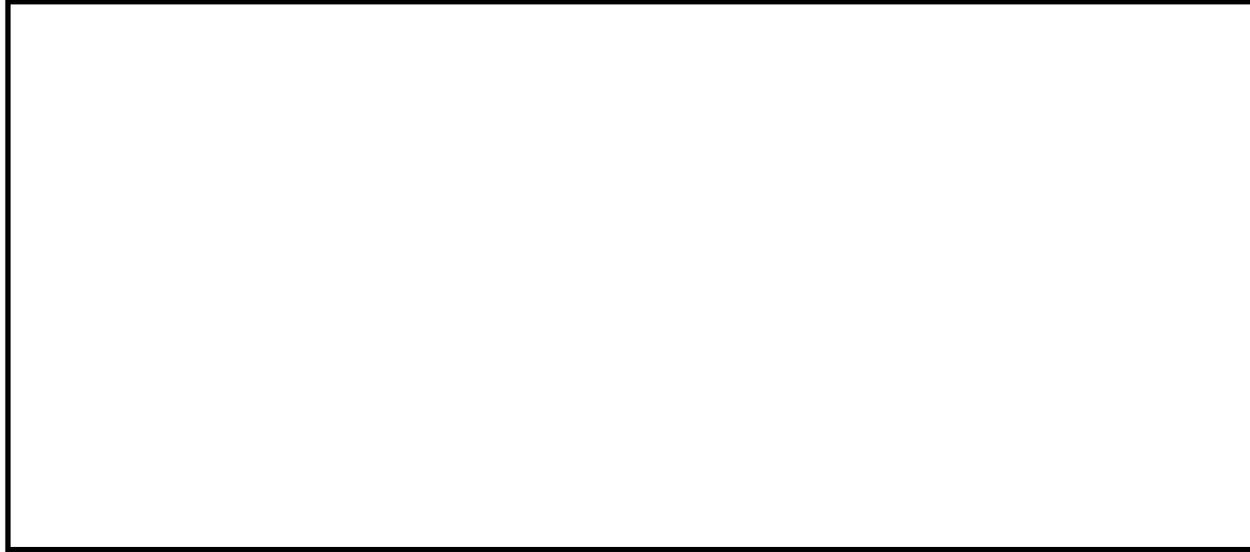
--



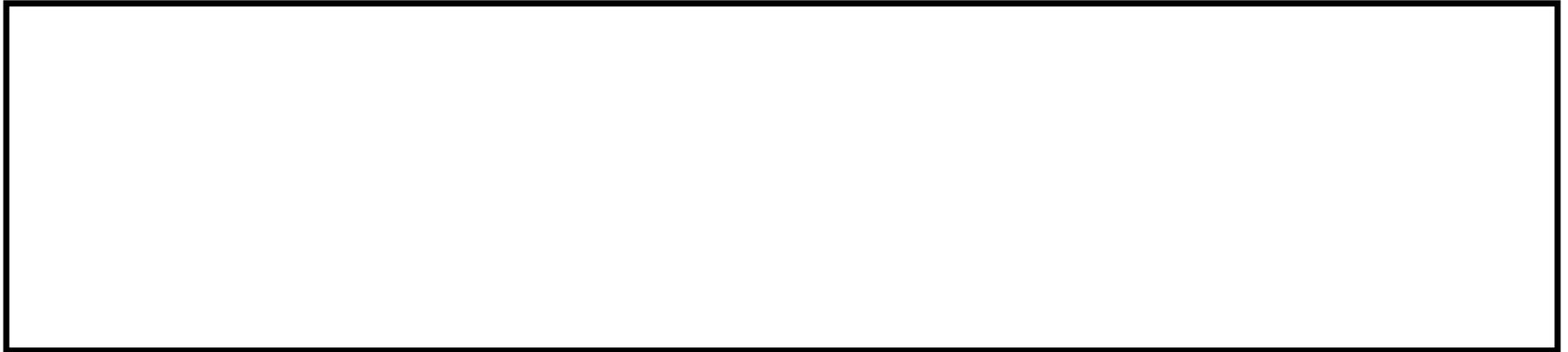
内部溢水伝播範囲



第 2.3-7 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 4）（代表例：1/7）



内部溢水伝播範囲



第 2.3-7 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 4）（代表例：2/7）



内部溢水伝播範囲



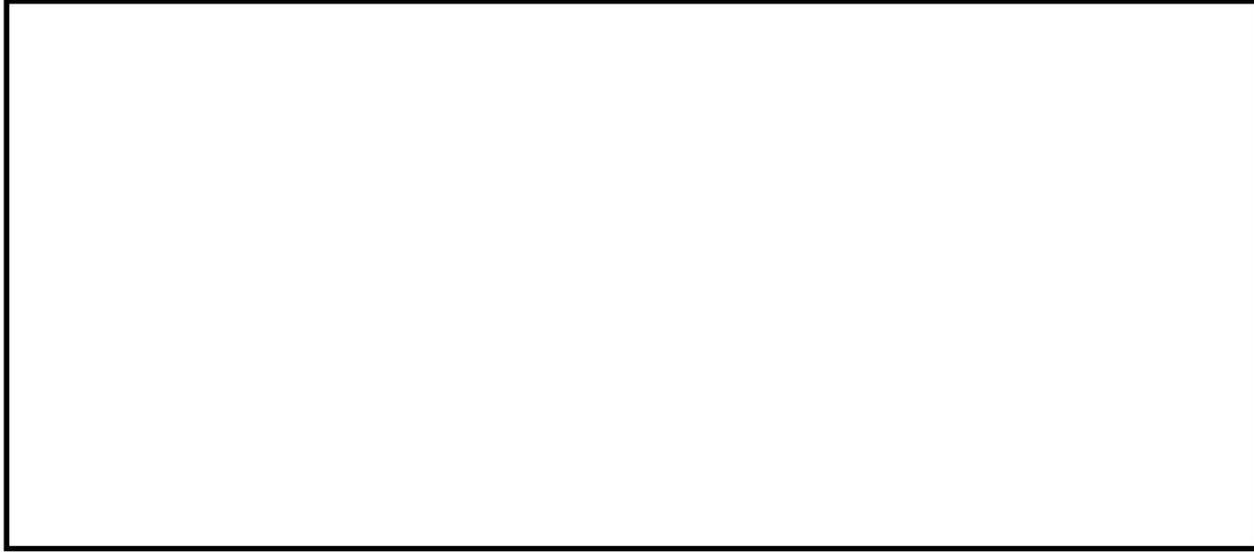
第 2.3-7 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 4）（代表例：3/7）



内部溢水伝播範囲



第 2.3-7 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 4）（代表例：4/7）



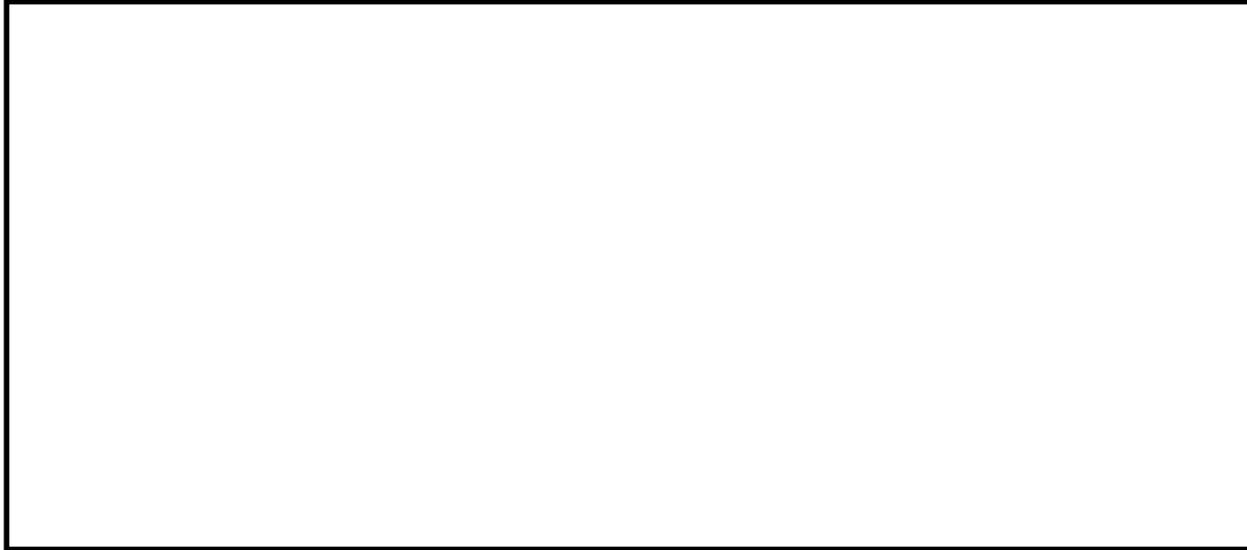
内部溢水伝播範囲



第 2.3-7 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 4）（代表例：5/7）



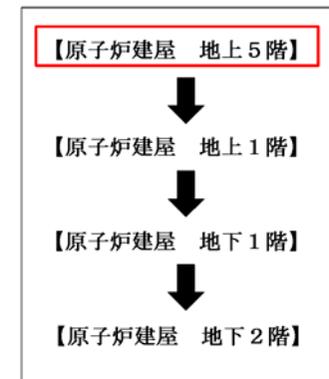
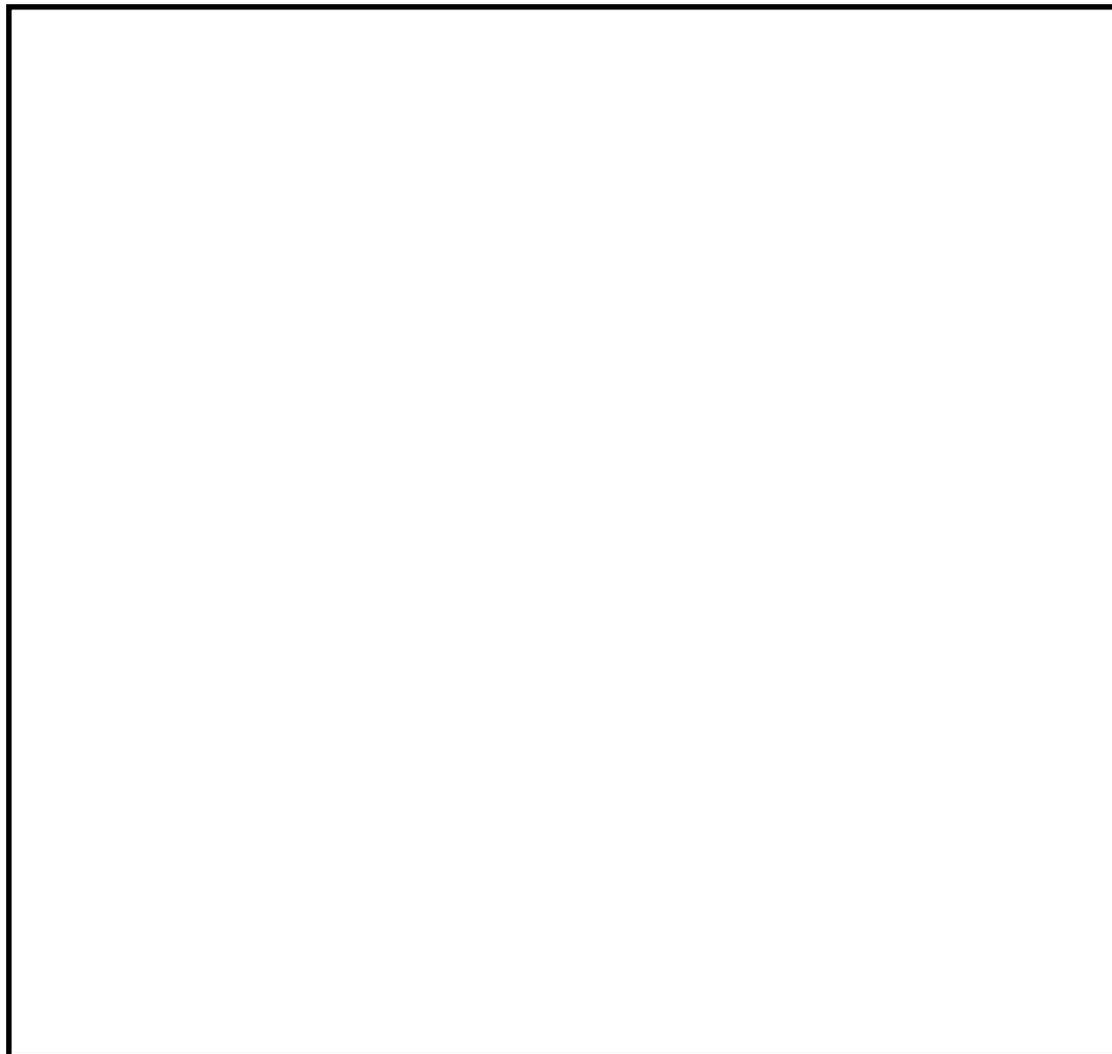
第 2.3-7 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 4）（代表例：6/7）



内部溢水伝播範囲



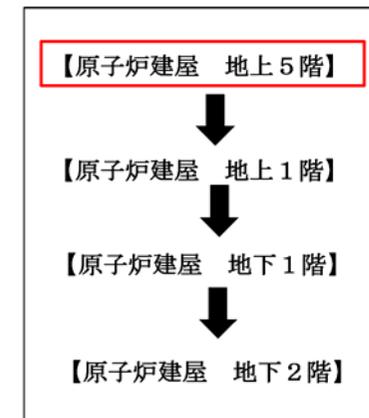
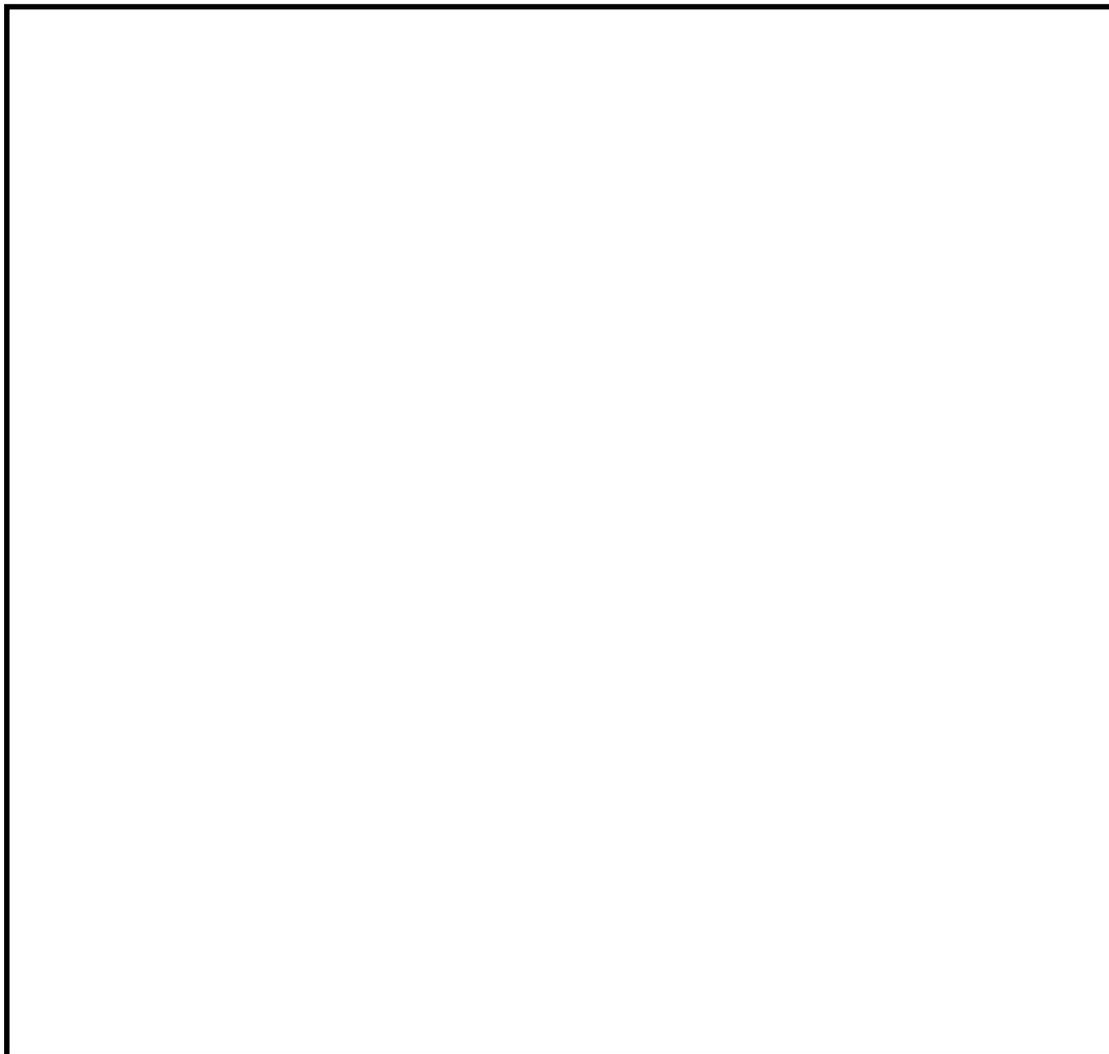
第 2.3-7 図 段階毎の溢水水位の評価結果（ケース 4）（代表例：7/7）



凡例

-  : 溢水の流れ
-  : 下階への流れ
-  : 上階からの流れ
-  : 溢水発生区画
-  : 伝播区画
-  : 防護対象区域境界線

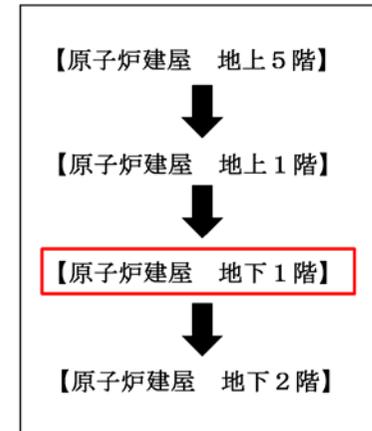
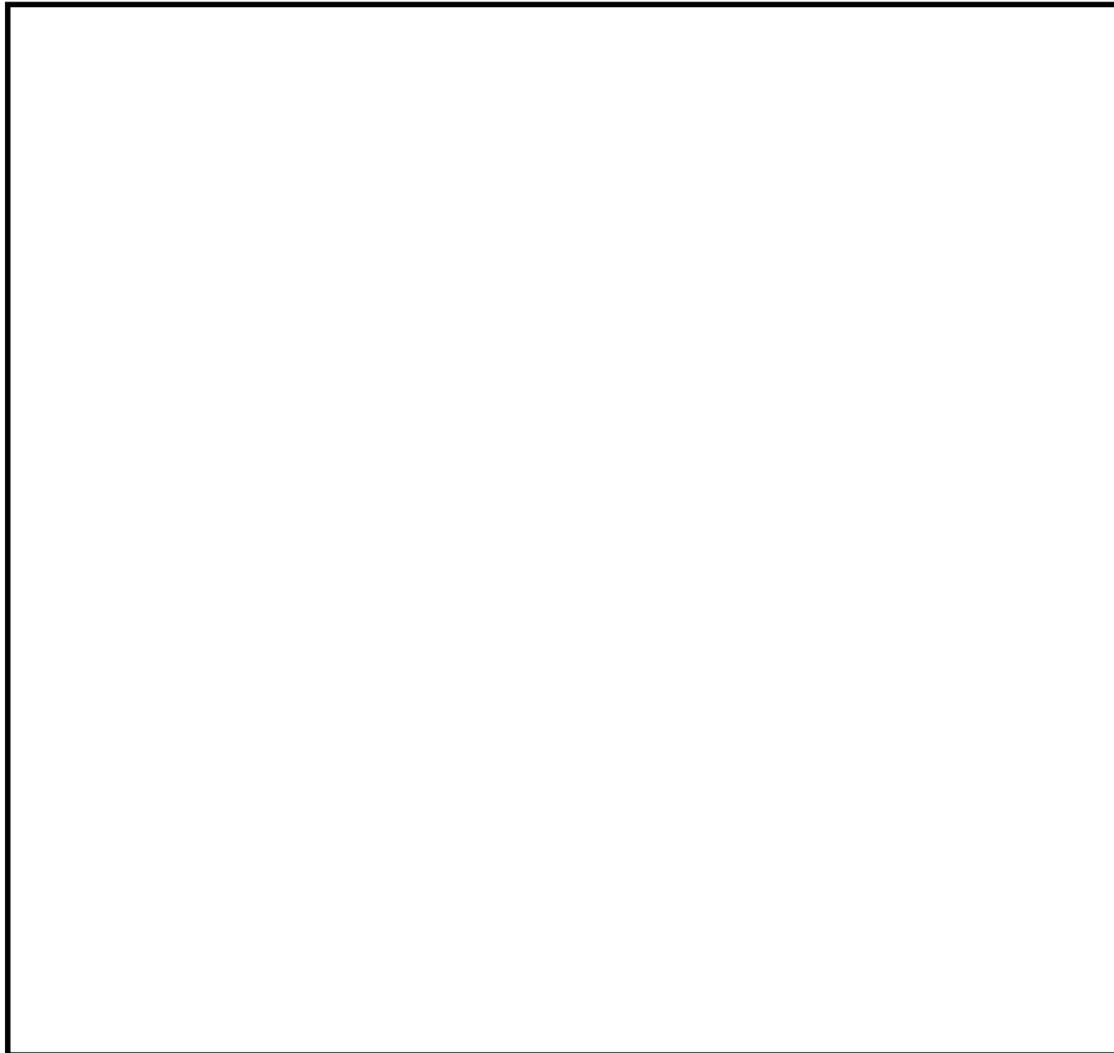
第 2.3-8 図 溢水伝播経路概略図（ケース 4）（代表例：1／4）



凡例

-  : 溢水の流れ
-  : 下階への流れ
-  : 上階からの流れ
-  : 溢水発生区画
-  : 伝播区画
-  : 防護対象区域境界線

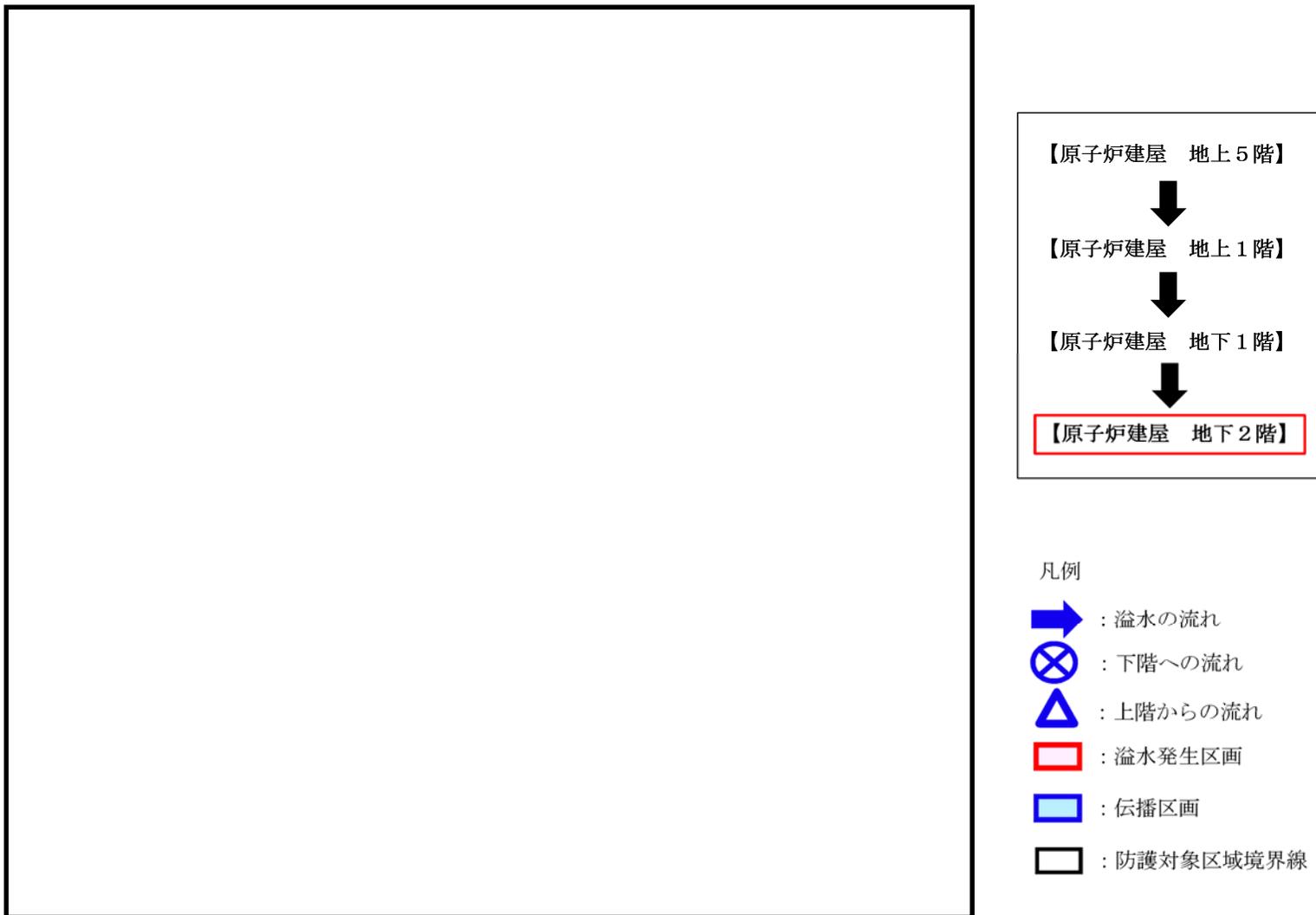
第 2.3-8 図 溢水伝播経路概略図 (ケース 4) (代表例 : 2 / 4)



凡例

-  : 溢水の流れ
-  : 下階への流れ
-  : 上階からの流れ
-  : 溢水発生区画
-  : 伝播区画
-  : 防護対象区域境界線

第 10 図 溢水伝播経路概略図（ケース 4）（代表例：3/4）



第 2.3-8 図 溢水伝播経路概略図（ケース 4）（代表例：4／4）

第 2.3-11 表 没水影響評価結果 (ケース 4)

区画番号	防護対象設備		溢水 水位 (m)	没水判別高 さ(裕度0.2m 考慮) ^{*1} (m)	没水 判定	備考	機能喪失系統
	設備名称	機器番号					
	SKIMMER SURGE TANK HI LEVEL(スイッチ)	LSH-G41-N004	0.20		○		
	SKIMMER SURGE TANK LO LEVEL(スイッチ)	LSL-G41-N005			○		
	SKIMMER SURGE TANK LO LO LEVEL(スイッチ)	LSLL-G41-N006			○		
	SKIMMER SURGE TANK HI LEVEL(伝送器)	LT-G41-N100			○		
	—	—	0.10		—		
	—	—	0.10		—		
	—	—	0.10		—		
	—	—	0.10		—		
	RHR (B)系サブプレッションプールスプレイ弁	E12-F027B(MO)	0.10		○		
	FCS (B)系出口管隔離弁	2-43V-3B(MO)			○		
	FCS (B)系出口弁	2-43V-2B(MO)			○		
	MSIVステムリークドレン弁(B)	E32-FF009B(MO)			○		
	SUPP CHAMBER PRESS	PT-26-79.52B			○		
	サブプレッション・チェンババント弁	2-26B-10(AO)			○		
	サブプレッション・チェンババント弁	2-26B-11(AO)			○		
	格納容器酸素分析系サンプリング弁	25-51D1(電磁弁)			○		
	格納容器酸素分析系サンプリング弁	25-51D2(電磁弁)			○		
	RHR (B)系ミニフロー弁	E12-F064B(MO)			○		
	RHR (C)系ミニフロー弁	E12-F064C(MO)			○		
	RHR DIV-II計装ラック	H22-P021			○		
	HPCS ボンプ入口弁(CST側)	E22-F001(MO)			○		
	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V87(電磁弁)			○		
	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V88(電磁弁)	○				
	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V89(電磁弁)	○				
	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V90(電磁弁)	○				
	ドライウエル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V91(電磁弁)	○				
	—	—	0.10		—		
	水平方向地震加速度検出器	C72-N010A	0.83		×		
	水平方向地震加速度検出器	C72-N010B			×		
	鉛直方向地震加速度検出器	C72-N011A			×		
	鉛直方向地震加速度検出器	C72-N011B			×		
	RHR ボンプ(B)停止時冷却ライン入口弁	E12-F006B(MO)	○				
	RHR ボンプ(B)入口弁	E12-F004B(MO)	○				
RHR (B)ボンプ室空調機	HVAC-AH2-5			×	機能喪失判定に影響なし	RHR(B), FCS(B), RHR(B) 冷却・給水	
RHR ボンプ(B)	RHR-PMP-C002B	0.83		○			
—	—	0.83		—			
RHR ボンプ(C)	RHR-PMP-C002C			○			
RHR ボンプ(C)入口弁	E12-F004C(MO)	0.69		○			
RHR (C)ボンプ室空調機	HVAC-AH2-6			○	止水対策実施		
SUPP CHAMBER LEVEL (伝送器)	LT-26-79.5R	0.69		○			
SUPP CHAMBER LEVEL (B) (伝送器)	LT-26-79.5B			○			
—	—	0.83		—			

※ 1 : 各機器の機能喪失高さから床勾配及び揺らぎを考慮した値 (0.2m) を差し引いた値

第 2.3-12 表 想定破損による没水影響評価結果まとめ (ケース 4)

--

2.4 想定破損により生じる没水影響評価結果（設計基準対象施設）

本資料では、想定破損による没水影響評価に関して、「2.3 想定破損による没水影響評価について」にて示した評価手法により、全ての想定破損ケースで算出した各区画の水位を用いた設計基準対象施設に対する評価結果を示す。

なお、溢水量の算出は、任意の区画内において、破損を想定する系統毎に行い、その系統内のうち最大溢水量を用いて評価する。

また、溢水源、最終滞留区画及びその最終滞留水位について第 2.5-1 表に、評価において考慮した区画分離図を第 2.5-1 図に示す。没水による防護対象設備の機能維持の確認及びプラントの安全機能維持が確保されていることを確認した結果を第 2.5-2 表に示す。

第 2.4-1 表 想定破損没水影響評価纏め(1/7)

発生区画	区画分離	区画内系統 想定破損系統(溢水量最大黒枠部)	溢水水量 ^{*1} (m ³)	系統略称	最終滞留エリア	最終滞留水位 ^{*2} (m)	他区画への影響
		原子炉補機冷却系	298	RCW	西側サンブ	1.54	東側エリアへの 伝播影響無し。
		屋内消火系	33	FP			
		復水・純水移送系	127	MUW			
		原子炉補機冷却系	298	RCW	東側サンブ	3.9	西側エリアへの 伝播影響無し。
		復水・純水移送系	144	MUW			
		屋内消火系	33	FP			
		ドライウエル冷却系(原子炉補機冷却系)	298	DHC(RCW)	西側サンブ	1.54	東側エリアへの 伝播影響無し。
		屋内消火系	33	FP			
		ドライウエル冷却系(原子炉補機冷却系)	298	DHC(RCW)	西側サンブ	1.54	東側エリアへの 伝播影響無し。
		ほう酸水注入系	22	SLC			
		復水・純水移送系	124	MUW			
		ドライウエル冷却系(原子炉補機冷却系)	298	DHC(RCW)	西側サンブ	1.54	東側エリアへの 伝播影響無し。
		無し	0	—	—	—	—
		復水・純水移送系	133	MUW	西側サンブ	0.69	東側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉冷却材浄化系	54	CUW			
		無し	0	—	—	—	—
		原子炉冷却材浄化系	54	CUW	西側サンブ	0.28	東側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉冷却材浄化系	54	CUW	西側サンブ	0.28	東側エリアへの 伝播影響無し。
		無し	0	—	—	—	—
		復水・純水移送系	133	MUW	東側サンブ	1.74	西側エリアへの 伝播影響無し。
		燃料プール冷却浄化系	83	FPC			
		復水・純水移送系	133	MUW	東側サンブ	1.74	西側エリアへの 伝播影響無し。
		無し	0	—	—	—	—
		復水・純水移送系	138	MUW	東側サンブ	1.81	西側エリアへの 伝播影響無し。
		無し	0	—	—	—	—
		原子炉補機冷却系	298	RCW	東側サンブ	3.9	西側エリアへの 伝播影響無し。
		ドライウエル冷却系(原子炉補機冷却系)	298	DHC(RCW)			
		燃料プール冷却浄化系	83	FPC			
		原子炉隔離時冷却系	288	RCIC			
		残留熱除去系	190	RHR(A)			
		屋内消火系	33	FP			
復水・純水移送系	144	MUW					

第 2.4-1 表 想定破損没水影響評価纏め (2/7)

発生区画	区画分離	区画内系統 想定破損系統(溢水量最大黒枠部)	溢水量 ^{※1} (m ³)	系統略称	最終滞留エリア	最終滞留水位 ^{※2} (m)	他区画への影響	
		ドライウエル冷却系(原子炉補機冷却系)	298	DHC(RCW)	西側サンブ	1.54	東側エリアへの 伝播影響無し。	
		原子炉補機冷却系	267	RCW				
		復水・純水移送系	154	MUW				
		屋内消火系	33	FP				
		原子炉冷却材浄化系(復水・純水移送系)	128	CUW				
		残留熱除去系海水系	99	RHRS(B)				
		残留熱除去系	324	RHR(A)	東側サンブ	4.23	西側エリアへの 伝播影響無し。	
		燃料プール冷却浄化系	83	FPC				
		無し	0	—	—	—	—	—
		燃料プール冷却浄化系	83	FPC	西側サンブ	0.43	東側エリアへの 伝播影響無し。	
		燃料プール冷却浄化系	83	FPC	東側サンブ	1.09	西側エリアへの 伝播影響無し。	
		燃料プール冷却浄化系	83	FPC	東側サンブ	1.09	西側エリアへの 伝播影響無し。	
		無し	0	—	—	—	—	—
		燃料プール冷却浄化系	83	FPC	東側サンブ	1.09	西側エリアへの 伝播影響無し。	
		無し	0	—	—	—	—	—
		無し	0	—	—	—	—	—
		原子炉補機冷却系	267	RCW	西側サンブ	1.38	東側エリアへの 伝播影響無し。	
		原子炉冷却材浄化系	54	CUW				
		無し	0	—				
		無し	0	—	—	—	—	—
		原子炉補機冷却系	298	RCW	東側サンブ	3.9	西側エリアへの 伝播影響無し。	
		燃料プール冷却浄化系	83	FPC				
		原子炉冷却材浄化系	54	CUW				
		無し	0	—	—	—	—	—
		原子炉補機冷却系	298	RCW	東側サンブ	3.9	西側エリアへの 伝播影響無し。	
		燃料プール冷却浄化系	83	FPC				
		復水・純水移送系	154	MUW				
		無し	0	—	—	—	—	—
		原子炉補機冷却系	267	RCW	東側サンブ	3.49	西側エリアへの 伝播影響無し。	
		燃料プール冷却浄化系	83	FPC				
無し	0	—	—	—	—	—		
無し	0	—	—	—	—	—		
屋内消火系	33	FP	東側サンブ	0.44	西側エリアへの 伝播影響無し。			
復水・純水移送系	130	MUW	東側サンブ	1.7	西側エリアへの 伝播影響無し。			

第 2.4-1 表 想定破損没水影響評価纏め (3/7)

発生区画	区画分離	区画内系統 想定破損系統(溢水量最大黒枠部)	溢水量 ^{※1} (m ³)	系統略称	最終滞留エリア	最終滞留水位 ^{※2} (m)	他区画への影響
		残留熱除去系	324	RHR(A)	東側サンブ	4.23	西側エリアへの 伝播影響無し。
		燃料プール冷却浄化系	83	FPC			
		低圧炉心スプレイ系	300	LPCS			
		原子炉隔離時冷却系	288	RCIC			
		屋内消火系	50	FP			
		残留熱除去系海水系	99	RHRS(A)			
		原子炉補機冷却系	298	RCW			
		制御棒駆動系	68	CRD			
		復水・純水移送系	144	MUW			
		ドライウェル冷却系(原子炉補機冷却系)	298	DHC(RCW)			
		残留熱除去系	382	RHR(B)			
		復水・純水移送系	127	MUW			
		燃料プール冷却浄化系	83	FPC			
		原子炉補機冷却系	267	RCW			
		制御棒駆動系	68	CRD			
		高圧炉心スプレイ系	378	HPCS			
		残留熱除去系	382	RHR(C)			
		復水・純水移送系	127	MUW	東側サンブ	1.66	西側エリアへの 伝播影響無し。
		制御棒駆動系	68	CRD			
		残留熱除去系	119	RHR(A)			
		復水・純水移送系	127	MUW	西側サンブ	0.66	東側エリアへの 伝播影響無し。
		屋内消火系	33	FP			
		制御棒駆動系	68	CRD			
		原子炉再循環系	1	PLR	西側サンブ	最大0.07	東側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉再循環系	1	PLR	東側サンブ	最大0.06	西側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉補機冷却系	267	RCW	西側サンブ	1.38	東側エリアへの 伝播影響無し。
		復水・純水移送系	154	MUW			
		残留熱除去系	382	RHR(B)	西側サンブ	1.98	東側エリアへの 伝播影響無し。
		残留熱除去系	382	RHR(C)			
		無し	0	—	—	—	—
		給水系	289	FDW	西側サンブ	1.5	東側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉冷却材浄化系	54	CUW			
タービン補機冷却系	223	TCW					
残留熱除去系	324	RHR(A)	東側サンブ	4.23	西側エリアへの 伝播影響無し。		
残留熱除去系	324	RHR(B)	西側サンブ	1.68	東側エリアへの 伝播影響無し。		

第 2.4-1 表 想定破損没水影響評価纏め(4/7)

発生区画	区画分離	区内系統 想定破損系統(溢水量最大黒枠部)	溢水量 ^{※1} (m ³)	系統略称	最終滞留エリア	最終滞留水位 ^{※2} (m)	他区画への影響	
		残留熱除去系	382	RHR(B)	西側サンブ	1.98	東側エリアへの 伝播影響無し。	
		残留熱除去系海水系	267	RHRS(B)	東側サンブ	3.49	西側エリアへの 伝播影響無し。	
		無し	0	—	—	—	—	
		無し	0	—	—	—	—	—
		残留熱除去系	324	RHR(A)	東側サンブ	4.23		西側エリアへの 伝播影響無し。
		屋内消火系	50	FP				
		低圧炉心スプレイ系	300	LPCS				
		原子炉隔離時冷却系	288	RCIC				
		原子炉補機冷却系	298	RCW				
		復水・純水移送系	144	MUW				
		ドライウエル冷却系(原子炉補機冷却系)	298	DHC(RCW)				
		残留熱除去系	382	RHR(B)				
		残留熱除去系	382	RHR(C)	西側サンブ	1.98		東側エリアへの 伝播影響無し。
		屋内消火系	50	FP				
		制御棒駆動系	68	CRD				
		復水・純水移送系	154	MUW				
		原子炉補機冷却系	276	RCW				
		高圧炉心スプレイ系	378	HPCS				
		原子炉補機冷却系	267	RCW				
		復水・純水移送系	127	MUW				
		原子炉冷却材浄化系	54	CUW	西側サンブ	1.38		東側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉補機冷却系	267	RCW				
		原子炉冷却材浄化系	54	CUW	西側サンブ	1.38		東側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉補機冷却系	267	RCW				
		原子炉冷却材浄化系	54	CUW	西側サンブ	1.38		東側エリアへの 伝播影響無し。
		残留熱除去系	382	RHR(A)				
		屋内消火系	50	FP	東側サンブ	4.99		西側エリアへの 伝播影響無し。
		低圧炉心スプレイ系	300	LPCS				
		原子炉隔離時冷却系	288	RCIC				
		原子炉補機冷却系	298	RCW				
		復水・純水移送系	154	MUW				
		残留熱除去系	382	RHR(B)				
残留熱除去系	382	RHR(C)						
復水・純水移送系	154	MUW						
原子炉補機冷却系	298	RCW	西側サンブ	1.98		東側エリアへの 伝播影響無し。		
制御棒駆動系	68	CRD						
原子炉冷却材浄化系	54	CUW						
屋内消火系	50	FP						
高圧炉心スプレイ系	378	HPCS						

第 2.4-1 表 想定破損没水影響評価纏め (5/7)

発生区画	区画分離	区画内系統 想定破損系統(溢水量最大黒枠部)	溢水水量 ^{※1} (m ³)	系統略称	最終滞留エリア	最終滞留水位 ^{※2} (m)	他区画への影響
		残留熱除去系	382	RHR(A)	RHR(A) 熱交廻り	5.45	西側エリアへの 伝播影響無し。
		復水・純水移送系	144	MUW			
		無し	0	—			
		無し	0	—			
		無し	0	—	—	—	—
		無し	0	—	—	—	—
		残留熱除去系	382	RHR(B)	西側サンプル	1.98	東側エリアへの 伝播影響無し。
		残留熱除去系海水系	272	RHRS(B)			
		残留熱除去系	382	RHR(A)	東側サンプル	4.99	西側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉補機冷却系	298	RCW			
		低圧炉心スプレイ系	300	LPCS			
		原子炉隔離時冷却系	288	RCIC			
		屋内消火系	92	FP			
		原子炉冷却材浄化系	54	CUW			
		復水・純水移送系	154	MUW			
		補助系	9	—			
		残留熱除去系	382	RHR(B)			
		復水・純水移送系	325	MUW			
		原子炉補機冷却系	298	RCW	西側サンプル	1.98	東側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉冷却材浄化系	54	CUW			
		屋内消火系	92	FP			
		高圧炉心スプレイ系	287	HPCS			
		補助系	9	—			
		残留熱除去系	382	RHR(C)			
		残留熱除去系	382	RHR(B)	西側サンプル	1.98	東側エリアへの 伝播影響無し。
		残留熱除去系海水系	272	RHRS(B)			
		屋内消火系	50	FP			
		残留熱除去系	382	RHR(A)	RHR(A) 熱交廻り	5.45	西側エリアへの 伝播影響無し。
		残留熱除去系海水系	272	RHRS(A)			
		復水・純水移送系	144	MUW			
		原子炉冷却材浄化系	54	CUW			
		残留熱除去系海水系	272	RHRS(A)			
復水・純水移送系	144	MUW	東側サンプル	3.56	西側エリアへの 伝播影響無し。		
無し	0	—					
無し	0	—					

第 2.4-1 表 想定破損没水影響評価纏め(6/7)

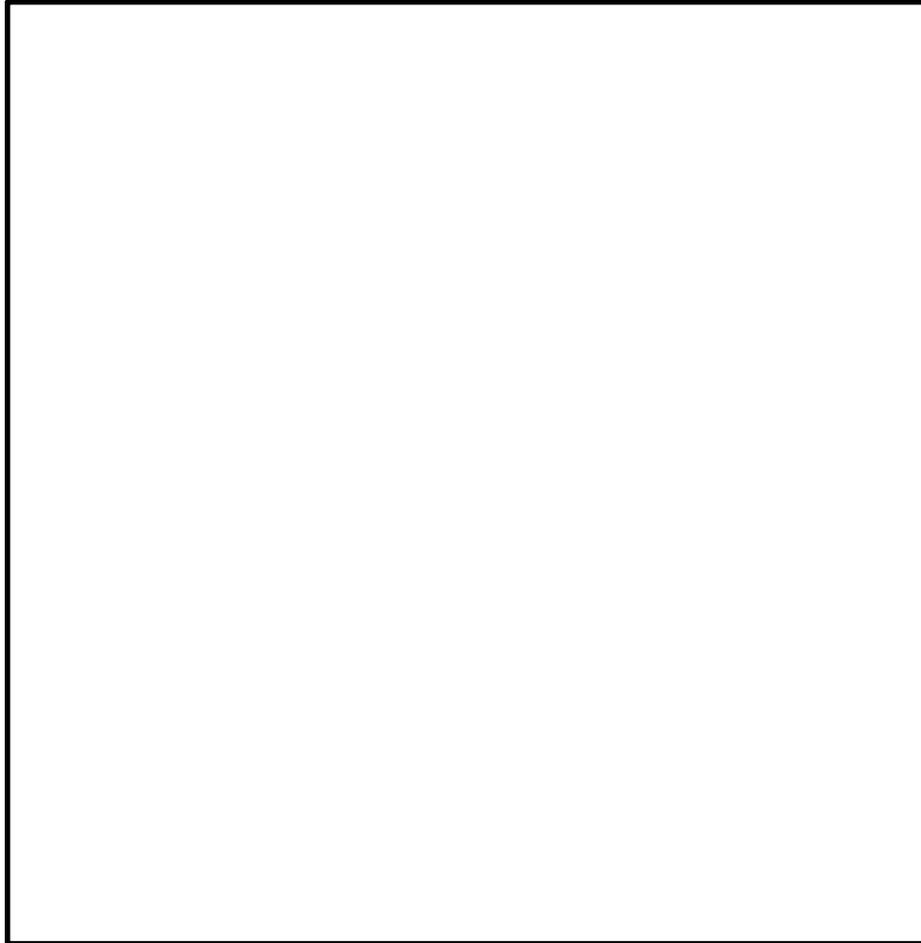
発生区画	区画分離	区内内系統 想定破損系統(溢水量最大黒枠部)	溢水量 ^{**1} (m ³)	系統略称	最終滞留エリア	最終滞留水位 ^{**2} (m)	他区画への影響
		残留熱除去系	382	RHR(B)	西側サンブ	1.98	東側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉補機冷却系	276	RCW			
		屋内消火系	92	FP			
		補助系	9	—			
		復水・純水移送系	163	MUW			
		制御棒駆動系	68	CRD	西側サンブ	1.96	東側エリアへの 伝播影響無し。
		復水・純水移送系	163	MUW			
		原子炉補機冷却系	276	RCW			
		残留熱除去系海水系	359	RHR(A),(B)			
		高圧炉心スプレイ系	378	HPCS			
		補助系	9	—	HPCSポンプ室	5.19	東側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉補機冷却系	267	RCW			
		高圧炉心スプレイ系	131	HPCS			
		補助系	9	—			
		高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機(海水系)	62	HPCS-DGSW			
		高圧炉心スプレイ系	287	HPCS	西側サンブ	1.49	東側エリアへの 伝播影響無し。
		屋内消火系	33	FP			
		原子炉補機冷却系	267	RCW			
		補助系	9	—			
		残留熱除去系	382	RHR(B)			
		屋内消火系	33	FP			
		残留熱除去系海水系	108	RHRS(B)			
		高圧炉心スプレイ系	287	HPCS			
		復水・純水移送系	131	MUW			
		残留熱除去系	382	RHR(B)	西側サンブ	1.98	東側エリアへの 伝播影響無し。
		残留熱除去系海水系	272	RHRS(B)			
		屋内消火系	33	FP			
		残留熱除去系	382	RHR(C)	西側サンブ	1.98	東側エリアへの 伝播影響無し。
		復水・純水移送系	131	MUW			
		残留熱除去系海水系	99	RHRS(B)			
		屋内消火系	33	FP	西側サンブ	1.98	東側エリアへの 伝播影響無し。
		残留熱除去系	382	RHR(C)			
		復水・純水移送系	131	MUW			
		残留熱除去系海水系	99	RHRS(B)	RHR(A)ポンプ室	全没水	西側エリアへの 伝播影響無し。
		残留熱除去系	382	RHR(A)			
		復水・純水移送系	131	MUW			
		残留熱除去系	382	RHR(A)	RHR(A)熱交廻り	5.45	西側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉隔離時冷却系	183	RCIC			
		残留熱除去系海水系	108	RHRS(A)			
		復水・純水移送系	154	MUW			
		屋内消火系	33	FP			

第 2.4-1 表 想定破損没水影響評価纏め(7/7)

発生区画	区画分離	区画内系統 想定破損系統(溢水量最大黒枠部)	溢水量 ^{※1} (m ³)	系統略称	最終滞留エリア	最終滞留水位 ^{※2} (m)	他区画への影響
		残留熱除去系	382	RHR(A)	RHR(A)熱交廻り	5.45	西側エリアへの 伝播影響無し。
		残留熱除去系海水系	272	RHRS(A)			
		屋内消火系	33	FP			
		原子炉隔離時冷却系	288	RCIC	RCICポンプ室	4.76	西側エリアへの 伝播影響無し。
		残留熱除去系海水系	108	RHRS(A)			
		屋内消火系	33	FP			
		原子炉補機冷却系	267	RCW	東側サンブ	3.49	西側エリアへの 伝播影響無し。
		屋内消火系	33	FP			
		残留熱除去系海水系	108	RIIRS(A)			
		補助系	9	—	東側サンブ	3.92	西側エリアへの 伝播影響無し。
		低圧炉心スプレイ系	300	LPCS			
		残留熱除去系海水系	108	RHRS(A)			
		原子炉補機冷却系	267	RCW	東側サンブ	3.92	西側エリアへの 伝播影響無し。
		低圧炉心スプレイ系	300	LPCS			
		屋内消火系	69	FP			
		残留熱除去系海水系	108	RHRS(A)	西側サンブ	1.98	東側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉補機冷却系	267	RCW			
		残留熱除去系	382	RHR(B)			
		残留熱除去系海水系	108	RHRS(B)	RHR(A)ポンプ室	全没水	西側エリアへの 伝播影響無し。
		屋内消火系	33	FP			
		復水・純水移送系	131	MUW			
		残留熱除去系	382	RHR(A)	RCICポンプ室	3.02	西側エリアへの 伝播影響無し。
		残留熱除去系海水系	108	RHRS(A)			
		無し	0	—			
		原子炉隔離時冷却系	183	RCIC	HPCSポンプ室	全没水	東側エリアへの 伝播影響無し。
		残留熱除去系海水系	108	RHRS(A)			
		屋内消火系	33	FP			
		高圧炉心スプレイ系	378	HPCS	HPCSポンプ室	1.01	東側エリアへの 伝播影響無し。
		原子炉補機冷却系	267	RCW			
		高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機(海水系)	62	HPCS-DGSW			
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機(海水系)	52	HPCS-DGSW	HPCSポンプ室	1.01	東側エリアへの 伝播影響無し。		
高圧炉心スプレイ系	40	HPCS					
補助系	9	—					

※1：溢水量については、各区画内布設配管最大口径より算定。

※2：最終滞留水位算定において、想定破損系統（黒枠部）の溢水量より算定。



— : 西側エリア

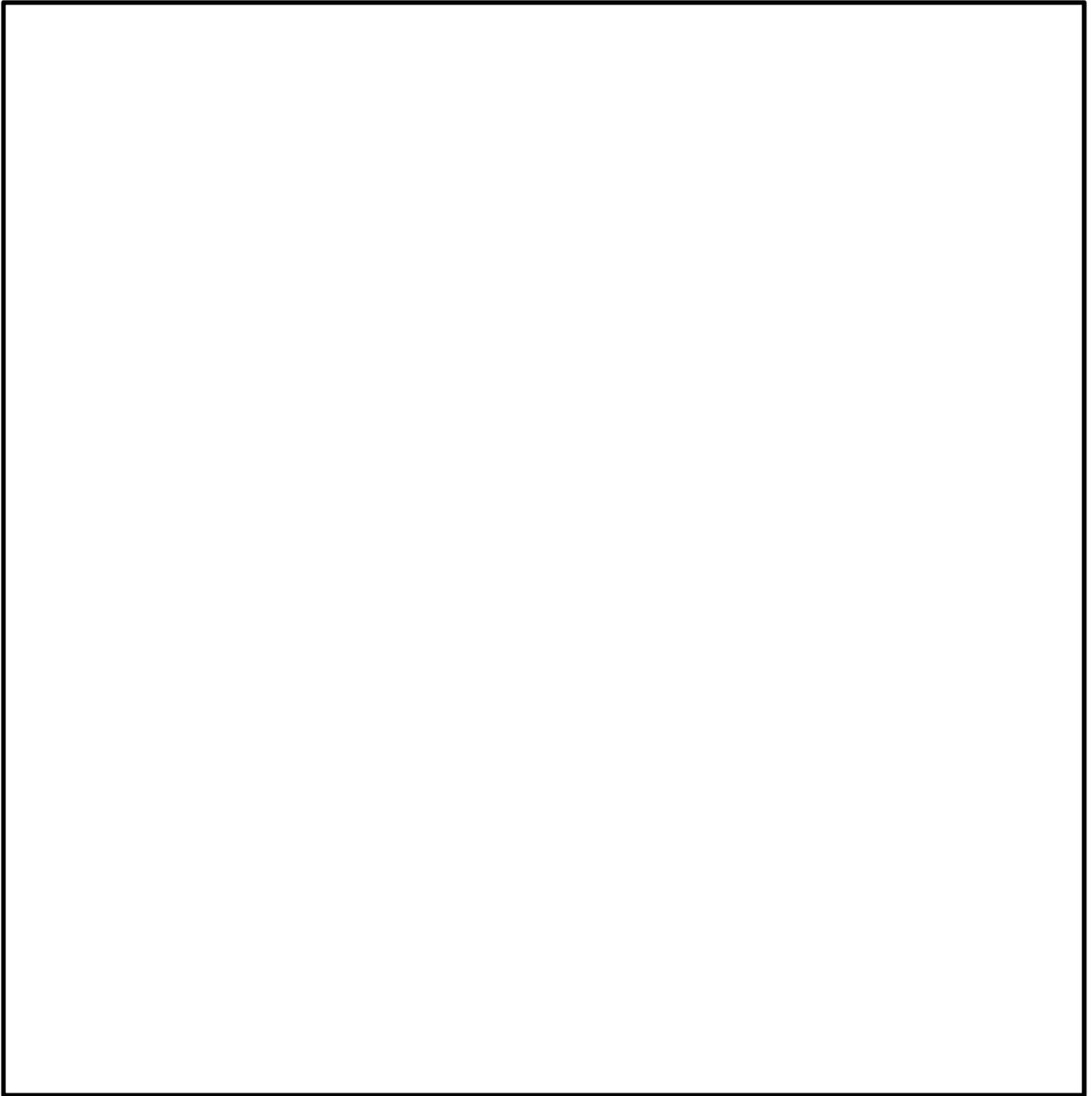
補足：当該エリアでの溢水は、西側床開口が伝播経路となるため、当該エリアは、西側
エリアとする。

第 2.4-1 図 区画分離図(1/10)



— : 東側エリア
— : 西側エリア

第 2.4-1 図 区画分離図 (2/10)



— : 東側エリア
— : 西側エリア

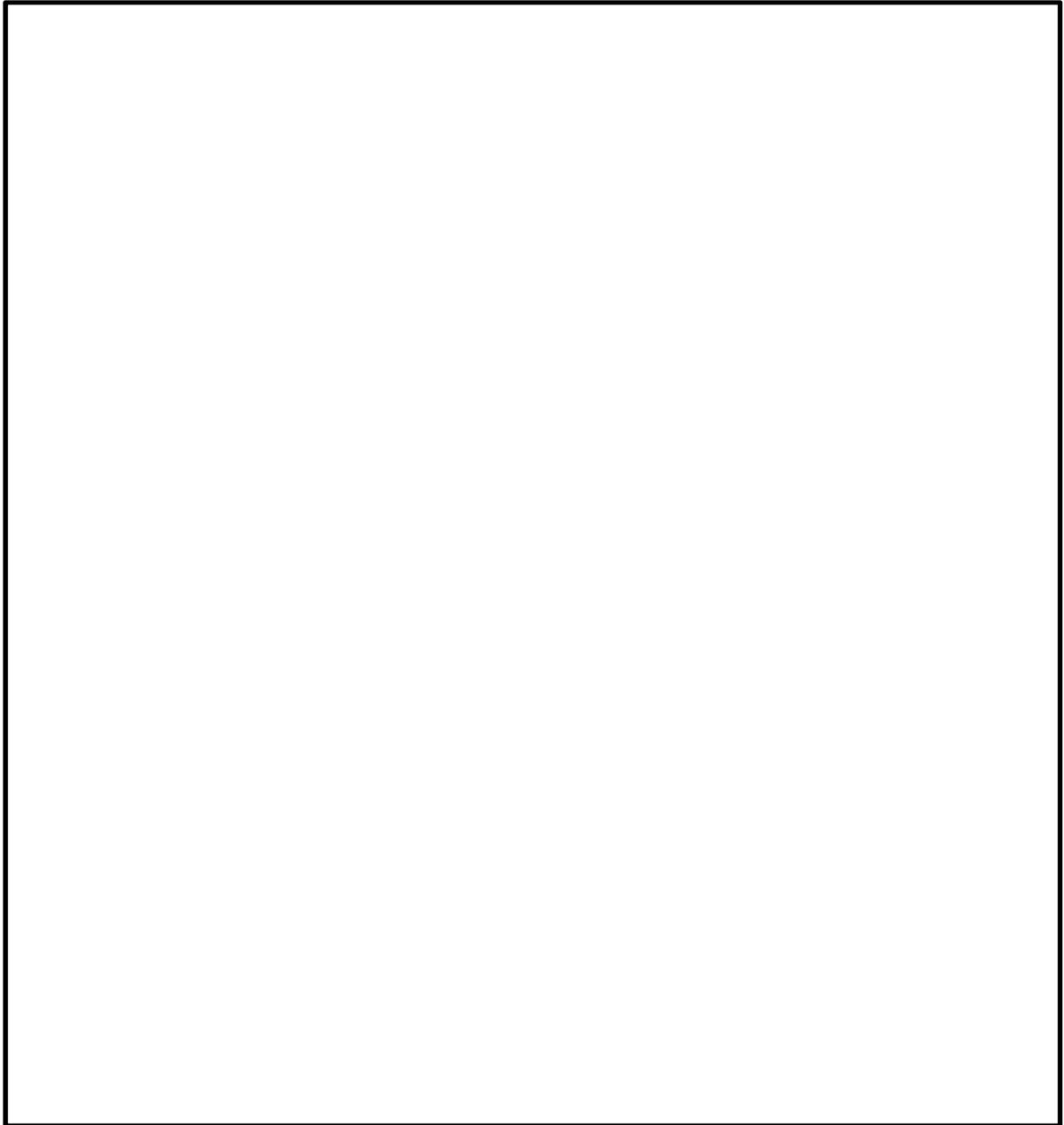
第 2.4-1 図 区画分離図 (3/10)



— : 東側エリア

— : 西側エリア

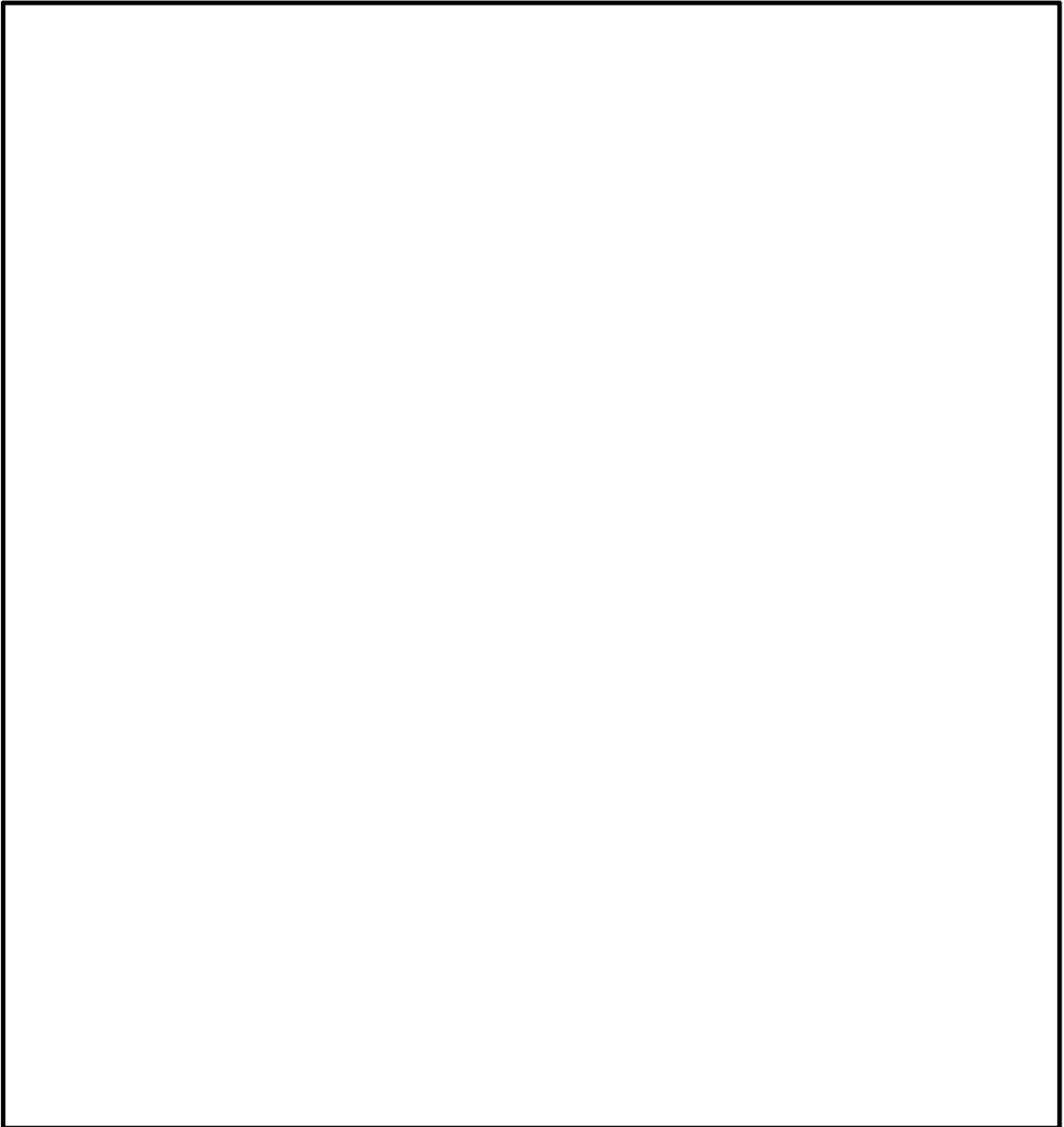
第 2.4-1 図 区画分離図 (4/10)



— : 東側エリア

— : 西側エリア

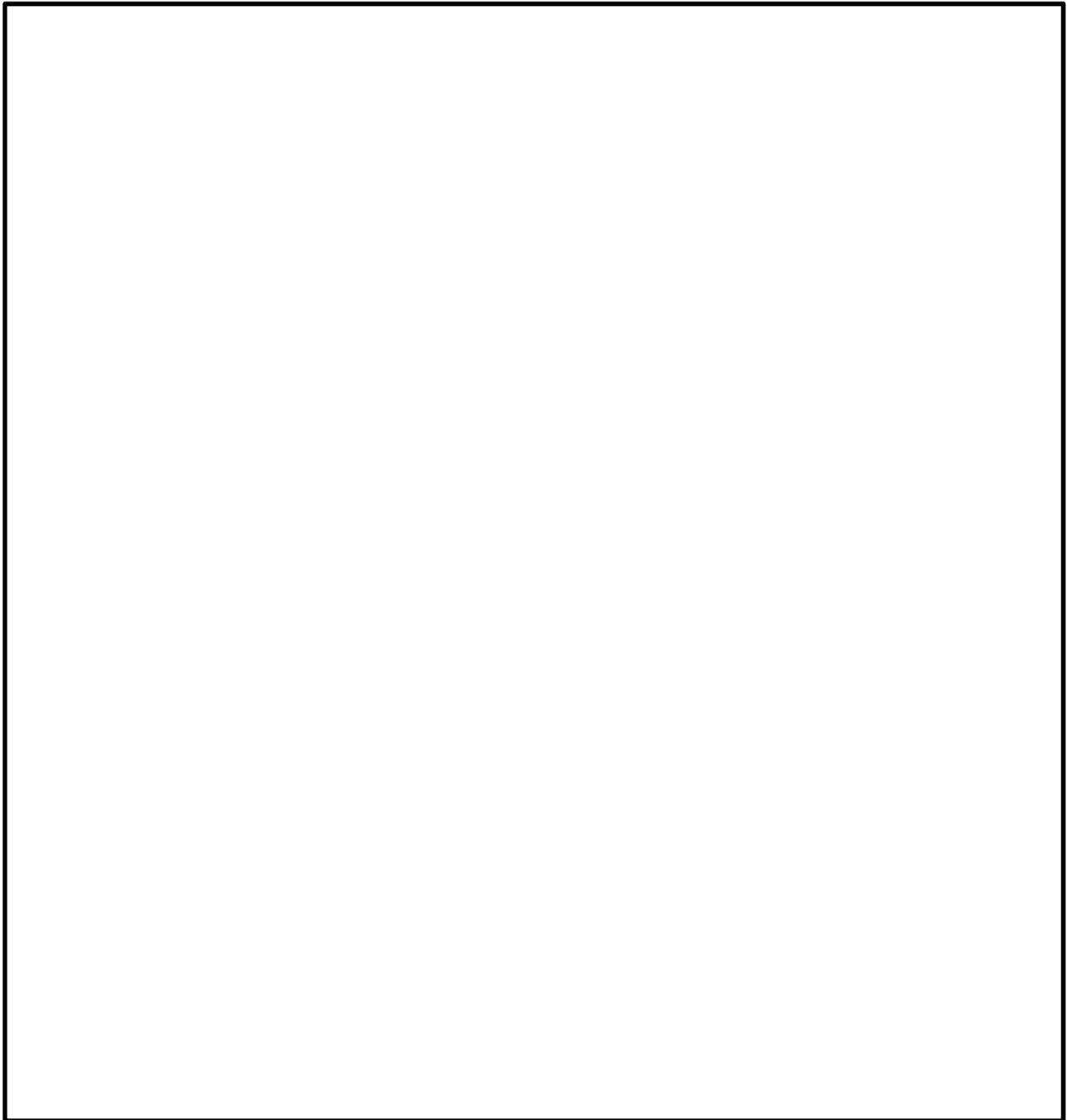
第 2.4-1 図 区画分離図(5/10)



— : 東側エリア

— : 西側エリア

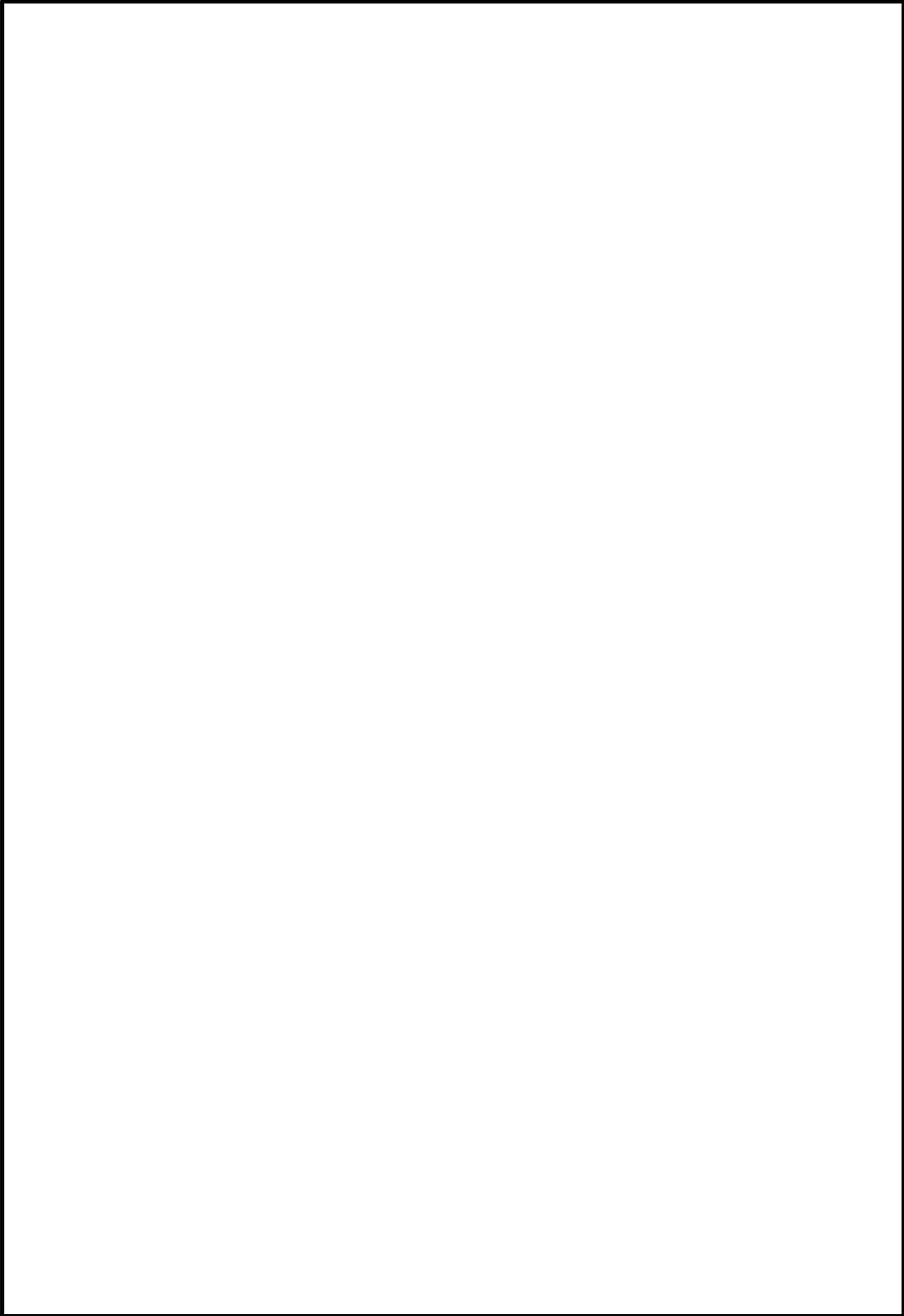
第 2.4-1 図 区画分離図 (6/10)



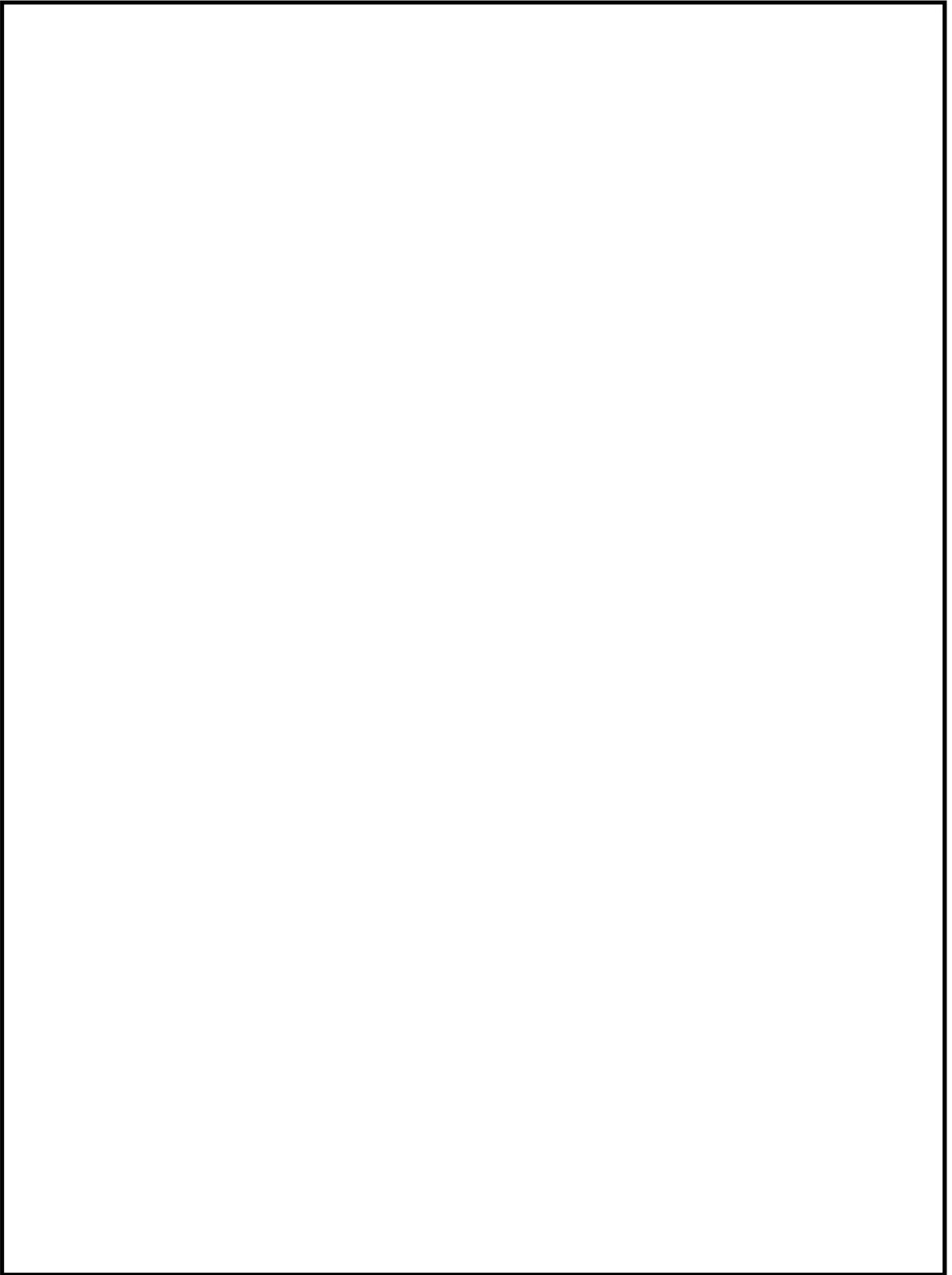
— : 東側エリア

— : 西側エリア

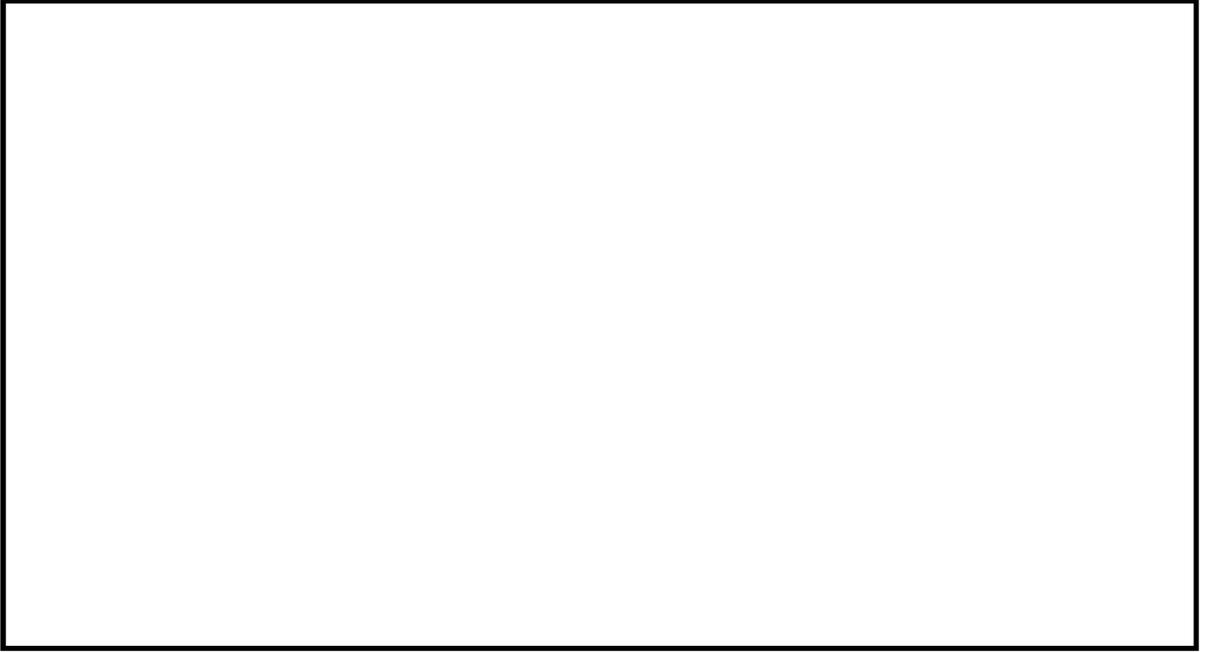
第 2.4-1 図 区画分離図(7/10)



第 2.4-1 図 区画分離図 (8/10)

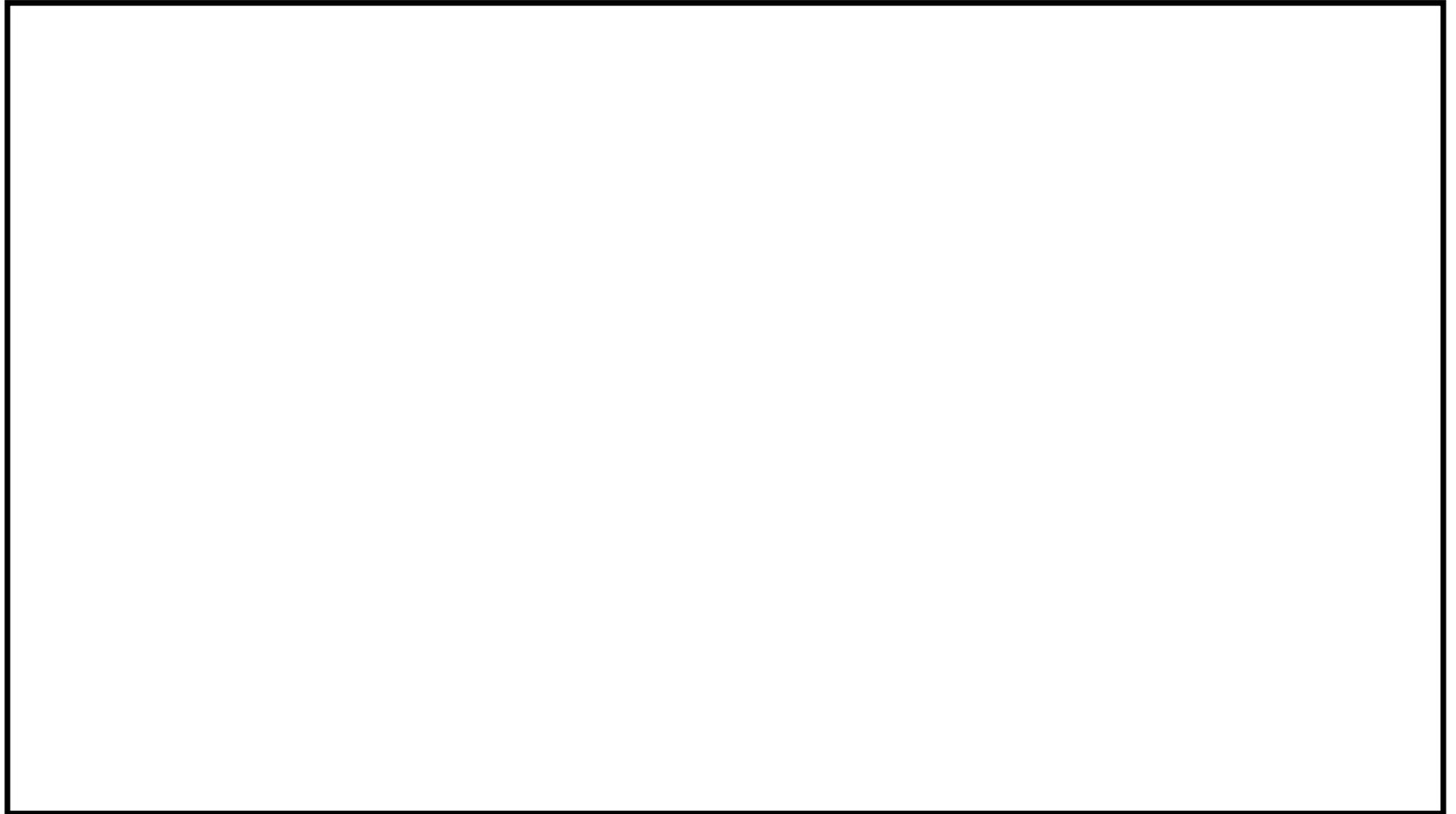


第 2.4-1 図 区画分離図 (9/10)



第 2.4-1 図 区画分離図(10/10)

第 2.4-2 表 想定破損により生じる没水影響評価結果（設計基準対象施設）（1/99）

A large empty rectangular box with a black border, occupying the central portion of the page. It is intended for the content of the table mentioned in the caption above.

2.5 想定破損により生じる没水影響評価結果（重大事故等対処設備）

本資料では、想定破損により生じる没水影響評価に関して、「2.4 想定破損により生じる没水影響評価結果（設計基準対象施設）」と同じ各区画の水位を用いた重大事故等対処設に対する評価結果を示す。

2.5.1 重大事故等対処設備の防護方針について

重大事故等対処設備についての防護方針の詳細を以下に示す。

方針Ⅰ【独立性】

：重大事故防止設備は、内部溢水によって対応する設計基準対象施設の安全機能と同時にその機能が損なわれるおそれのないこと

方針Ⅱ【修復性】

：重大事故等対処設備であって、重大事故防止設備でない設備は、修復性等も考慮の上、できる限り内部溢水に対する頑健性を確保すること

方針Ⅲ【重大事故等対処設備のみによる安全性確保】

：内部溢水が発生した場合においても、設計基準対象施設の機能に期待せずに、重大事故等対処設備によりプラントの安全性に関する主要な機能^{※2}が損なわれるおそれのないこと

※1 対応操作例：溢水の影響により一時的に電動弁の遠隔操作機能が喪失した場合に、現場の環境状況を考慮の上、運転員等が現場へアクセスし、手動にて弁操作を実施する、等

※2 主要な機能：「未臨界移行」，「燃料冷却」，「格納容器除熱」及び「使用済燃料プール注水」機能とする

2.5.2 方針への適合性確認の流れ

前項 2.5.1にて示した防護方針への適合性の確認においては、まず、設置許可基準規則第四十三条～六十二条の各条文に該当する重大事故等対処設備を抽出し、それらを「防止設備」，「緩和設備」及び「防止でも緩和でもない設備」に分類する。これらの分類を行った上で、方針Ⅰ及びⅡへの適合性を確認する一次評価と、方針Ⅲへの適合性を確認する二次評価の、二つの段階にて確認する。

(1) 方針Ⅰへの適合性の確認（一次評価）

方針Ⅰへの適合について確認すべき対象は、「防止設備」に分類された設備であり、以下のような流れでその適合性を確認する。

- ①：各条文の防止設備が、溢水による影響でその安全機能を維持できるか
- ②：①にて維持できない場合は、同一の溢水により対応する設計基準対象施設の安全機能が同時に喪失していないか
- ③：②にて同時に喪失していた場合は、各種対応を実施する

(2) 方針Ⅱへの適合性の確認（一次評価）

方針Ⅱへの適合について確認すべき対象は、「緩和設備」及び「防止でも緩和でもない設備」に分類された設備であり、以下のような流れでその適合性を確認する。

- ①：各条文の緩和設備又は防止でも緩和でもない設備が、溢水による影響でその安全機能を維持できるか
- ②：①にて維持できない場合は、修復性等を考慮したできる限りの頑健性を確保する

(3) 方針Ⅲへの適合性の確認（二次評価）

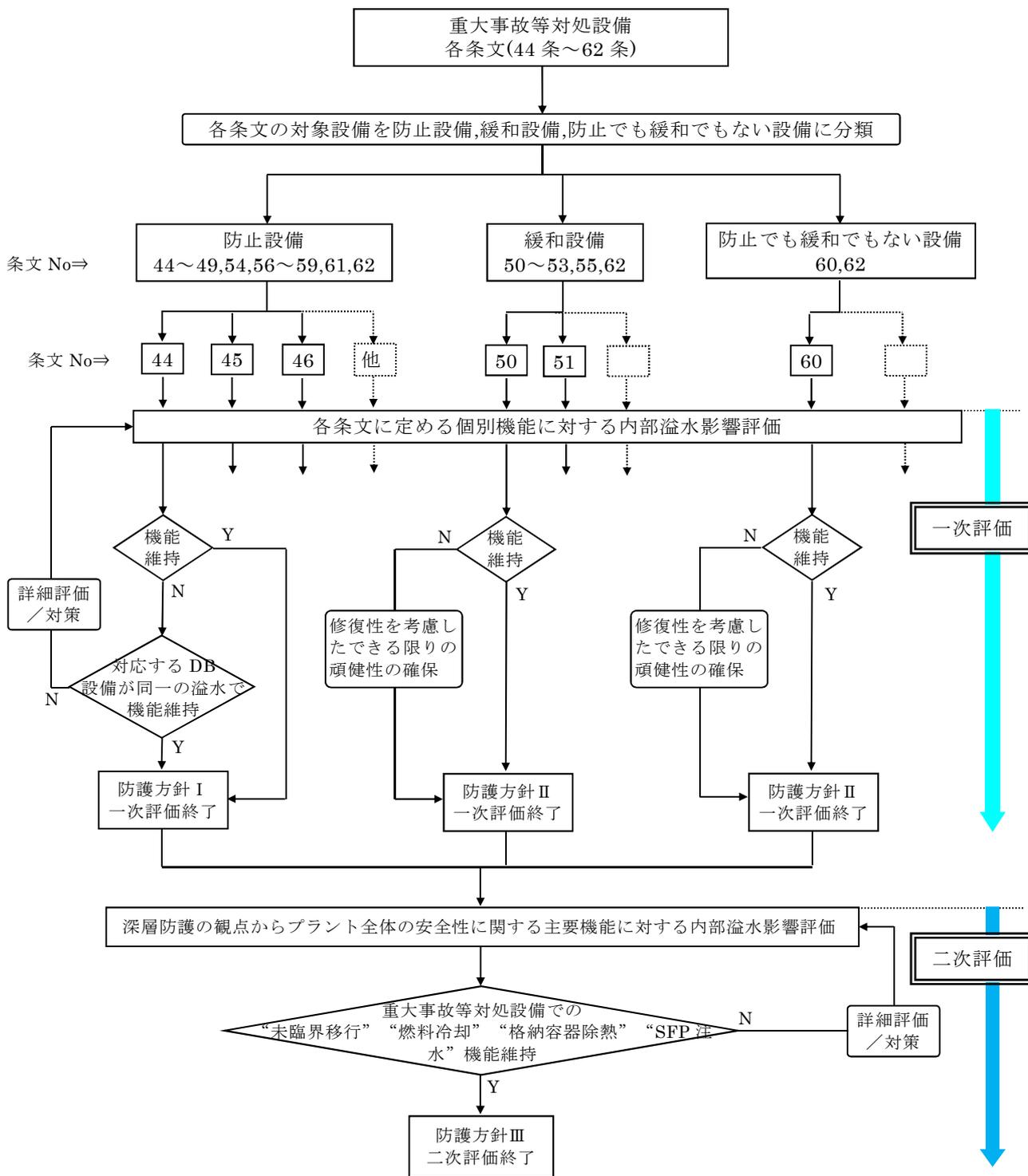
方針Ⅲへの適合性については、以下のような流れでその適合性を確認する。

- ①：溢水による影響を考慮した上で、設計基準対象施設の機能に期待せず、重大事故等対処設備によって「未臨界移行」，「燃料冷却」，「格納容器除熱」及び「使用済燃料プール注水」機能が維持できるか
- ②：①にて維持できない場合は、各種対応を実施する

2.5.3 方針への適合性確認フロー及び評価結果

上記を踏まえ、方針への適合性確認フローを第2.5-1図に示す。

没水による重大事故等対処設備の機能維持の確認及びプラントの安全機能維持が確保されていることを確認した結果を第2.5-1表に示す。



第2.5-1図 方針への適合性確認フロー

内部溢水用 SA設備評価シート

--

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備			修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定		

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備			修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定		

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備			修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定		

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備			修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定		

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備			修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定		

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備			修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定		

2.6 消火活動に伴う溢水について

2.6.1 概要

評価ガイドを踏まえ、発電所内で生じる異常状態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水（以下「消火水の放水による溢水」という。）を想定し、防護すべき設備に対する影響を評価した。

消火水の放水による溢水として、消火栓からの溢水と消火栓以外からの溢水を想定した。

(1) 消火栓からの放水による溢水

消火水の放水による溢水については、発電用原子炉施設内に設置される消火設備等からの放水を溢水源として設定し、消火設備からの単位時間当たりの放水量と放水時間から溢水量を設定する。

火災発生時には、1箇所の火災源を消火することを想定するため溢水源となる区画は1箇所となる。また、放水量は評価ガイドに従い放水時間を設定して算定する。

なお、消火活動により区画の扉を開放する場合は、開放した扉からの消火水の伝播を考慮する。

a. 放水時間及び放水区画の設定

消火栓からの消火活動における放水時間は、3時間に設定する。

なお、消火栓の放水に関して、中央制御室、電気品室及びバッテリー排気ファン室等の異なる安全区分を有する設備が隣接するエリア、そのエリアへの流下経路があるエリア及び重大事故等対処設備を内包する緊急時対策所建屋、緊急用海水ポンプピット、格納容器圧力容器逃がし装置格納槽、常設代替高圧電源装置置場、常設代替高圧電源装置用カルバート、常設低圧代替注水ポンプ室、可搬型設備用軽油タンク室（南側）（西側）は、水消火を行わない消火手段を採用することで、消火栓の放水は行わない設計とするため、当該区画からの影響評価は実施しない。

これを踏まえ、消火水の放水による溢水発生区画を第2.6-1に示す。

b. 溢水量の設定

屋内の消火栓からの溢水量の算出に用いる放水流量は、消防法施行令第十一条に規定される「屋内消火栓設備に関する基準」により、消火栓からの放水流量を130 L/minとし、この値を2倍して溢水流量とした。放水時間と溢水流量から評価に用いる消火栓の溢水量を以下のとおりとした。

$$\cdot 130 \text{ L/min/個} \times 3 \text{ 時間} \times 2 \text{ 箇所} = 46.8 \text{ m}^3$$

屋外の消火栓からの溢水量の算出に用いる放水流量は、消防法施行令第十九条に規定される「屋外消火栓設備に関する基準」により、消火栓からの放水流量を350 L/minとし、この値を2倍して溢水流量とした。放水時間と溢水流量から評価に用いる消火栓の溢水量を以下のとおりとした。

$$\cdot 350 \text{ L/min/個} \times 3 \text{ 時間} \times 2 \text{ 箇所} = 126.0 \text{ m}^3$$

(2) 消火栓以外からの放水による溢水

消火栓以外の設備としては、スプリンクラや格納容器スプレイ冷却系があるが、防護すべき設備が設置されている建屋には、自動作動するスプリンクラは設置しない設計とし、防護すべき設備が要求される機能を損なうおそれがない設計とすることから溢水源として想定しない。

また、格納容器スプレイ冷却系は、単一故障による誤作動が発生しないように設計上考慮されていることから誤作動による溢水は想定しない。なお、原子炉格納容器内の防護すべき設備については、格納容器スプレイ冷却系の作動により発生する溢水により安全機能を損なわない設計とする。

第2.6-1表 消火活動に伴う溢水の有無について (5/6)

区画番号※1	消火活動に伴う溢水の有無	溢水源	溢水量 (m ³)
	有	消火栓	46.8
	有	消火栓	46.8
	有	消火栓	46.8
	無(固定式消火設備等)	—	—
	有	消火栓	46.8
	無(固定式消火設備等)	—	—
	無(固定式消火設備等)	—	—
	有	消火栓	46.8

※1 () 内は溢水防護対象設備を含まない区画

第 2.6-1 表 消火活動に伴う溢水の有無について (6/6)

区画番号※1	消火活動に伴う溢水の有無	溢水源	溢水量(m ³)
	有	消火栓	46.8
	有	消火栓	126.0
	無 (固定式消火設備, 消火器)	—	—
	無 (固定式消火設備, 消火器)	—	—
	無 (固定式消火設備, 消火器)	—	—
	無 (固定式消火設備, 消火器)	—	—

※1 () 内は溢水防護対象設備を含まない区画

第 2.6-1 表 消火活動に伴う溢水の有無について (7/6)

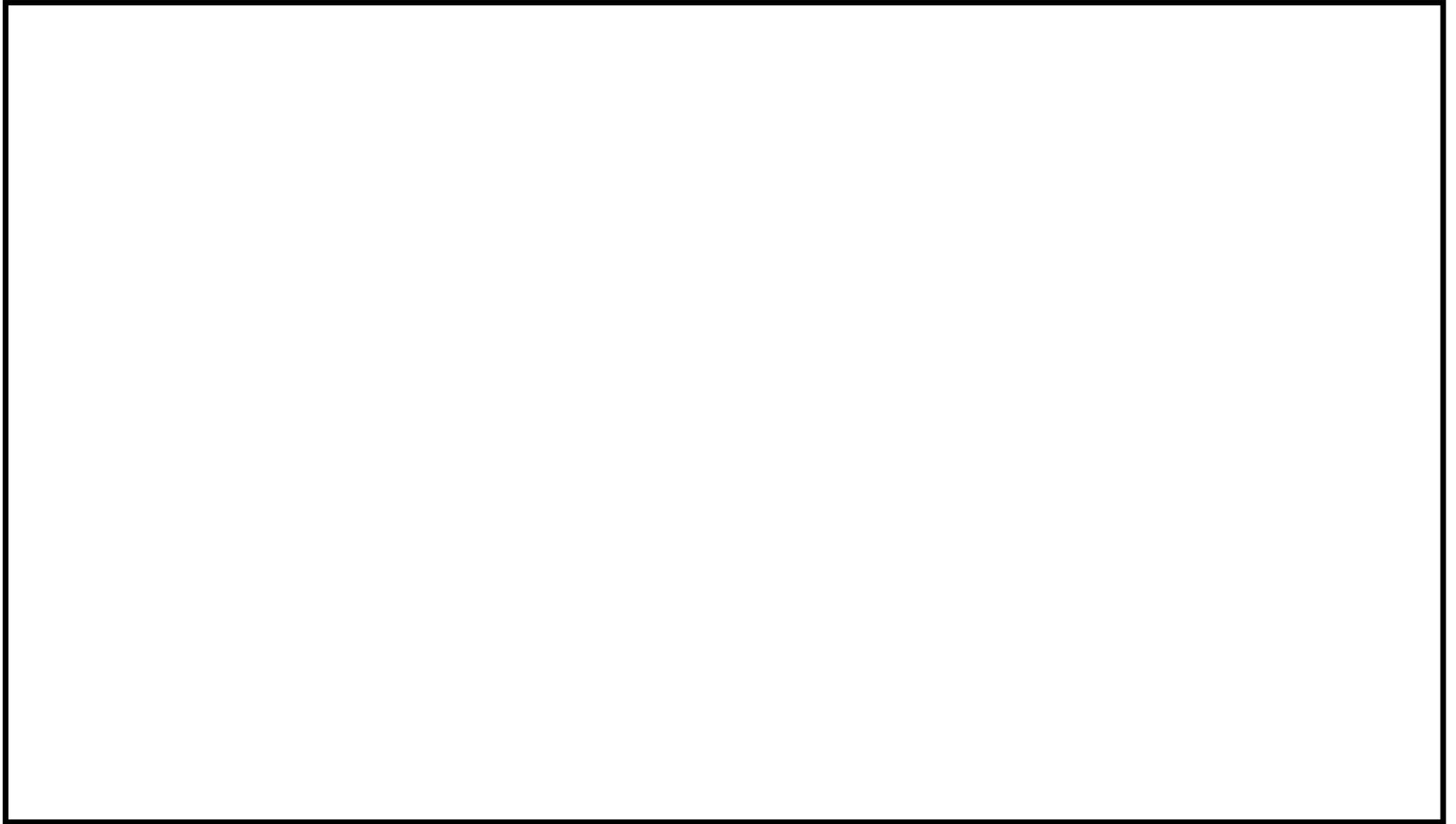
区画番号 ^{※1}	消火活動に伴う溢水の有無	溢水源	溢水量(m ³)
	無 (固定式消火設備, 消火器)	—	—
	無 (固定式消火設備, 消火器)	—	—
	無 (固定式消火設備, 消火器)	—	—

※1 () 内は溢水防護対象設備を含まない区画

2.7 消火水の放水により生じる没水影響評価結果（設計基準対象施設）

本資料では、消火水の放水による没水影響評価に関して、「2.6 消火活動に伴う溢水の有無について」にて設定した溢水量及び「2.3 想定破損により生じる没水影響評価について」にて示した溢水の伝播挙動の評価手法により、消火水の放水による溢水が発生すると設定した区画毎に、設計基準対象施設に対する評価結果を示す。

第 2.7-1 表 消火水による没水影響評価結果まとめ (1/99)

A large empty rectangular box with a black border, intended for a table. The table content is not visible.

2.8 消火水の放水により生じる没水影響評価結果（重大事故等対処設備）

本資料では、消火水の放水による溢水に関して、「2.7 消火水の放水により小実没水影響評価結果（設計基準対象設備）」と同じ各区画の水位を用いた重大事故等対処設備に対する評価結果を示す。

また、重大事故等対処設備の評価方針については、「2.5 想定破損により生じる没水影響評価結果（重大事故等対処設備）」にて示す方針と同じである。

内部溢水用 SA設備評価シート

--

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備		修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備		修復性		方針Ⅰ/Ⅱ,Ⅲ 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備		修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定	

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備		修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備			修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定		

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備			修復性		方針Ⅰ/Ⅱ,Ⅲ 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定		

2.9 地震に起因する溢水源リスト

流体を内包する機器（配管，容器）のうち，基準地震動 S_s による地震力によって破損が生じるとされる機器（耐震 B, C クラス機器）について溢水を想定する。ただし，耐震 B, C クラス機器であっても，基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては，溢水を考慮しない。

溢水量は，系統の保有水量が漏えいするものとした。ただし，自動又は手動によって漏えいを停止させることができる場合は，この機能を考慮する。

溢水源となり得る耐震 B, C クラス機器の一覧を第 2.9-1 表に示す。

第 2.9-1 表 地震時の溢水源リスト (1/4)

原子炉建屋 (原子炉棟)

建屋階層	区画番号 ※1, ※2	溢水系統	溢水量 (m ³)	区画合計 溢水量 (m ³)	保有水量※3 (m ³)
		SFP スロッシング	81.49	81.49	89.64
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		ほう酸水注入系	0.80	0.80	0.88
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00

※1: () 内は防護対象設備を含まない区画

※2: 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照

※3: 保有水量は各区画の溢水量を1.1倍し, 小数点以下第三位を切上げ

第 2.9-1 表 地震時の溢水源リスト (2/4)

原子炉建屋 (原子炉棟)

建屋階層	区画番号 ※1、※2	溢水系統	溢水量 (m ³)	区画合計 溢水量 (m ³)	保有水量※3 (m ³)
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		原子炉再循環系	0.07	0.07	0.08
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		原子炉再循環系	0.38	0.38	0.42
		原子炉再循環系	0.38	0.38	0.42
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		タービン補機冷却系	0.41	29.38	32.32
		主蒸気系	21.20		
		給水系	7.77		

※1：()内は防護対象設備を含まない区画

※2：発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照

※3：保有水量は各区画の溢水量を1.1倍し、小数点以下第三位を切上げ

第 2.9-1 表 地震時の溢水源リスト (3/4)

原子炉建屋 (原子炉棟)

建屋階層	区画番号 ※1. ※2	溢水系統	溢水量 (m ³)	区画合計 溢水量 (m ³)	保有水量※3 (m ³)
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00

※1 : () 内は防護対象設備を含まない区画
 ※2 : 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
 ※3 : 保有水量は各区画の溢水量を 1.1 倍し、小数点以下第三位を切上げ

第 2.9-1 表 地震時の溢水源リスト (4/4)

原子炉建屋 (原子炉棟)

建屋階層	区画番号 ※1、※2	溢水系統	溢水量 (m^3)	区画合計溢 水量 (m^3)	保有水量※3 (m^3)
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00
		無し	0.00	0.00	0.00

※1：()内は防護対象設備を含まない区画

※2：発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照

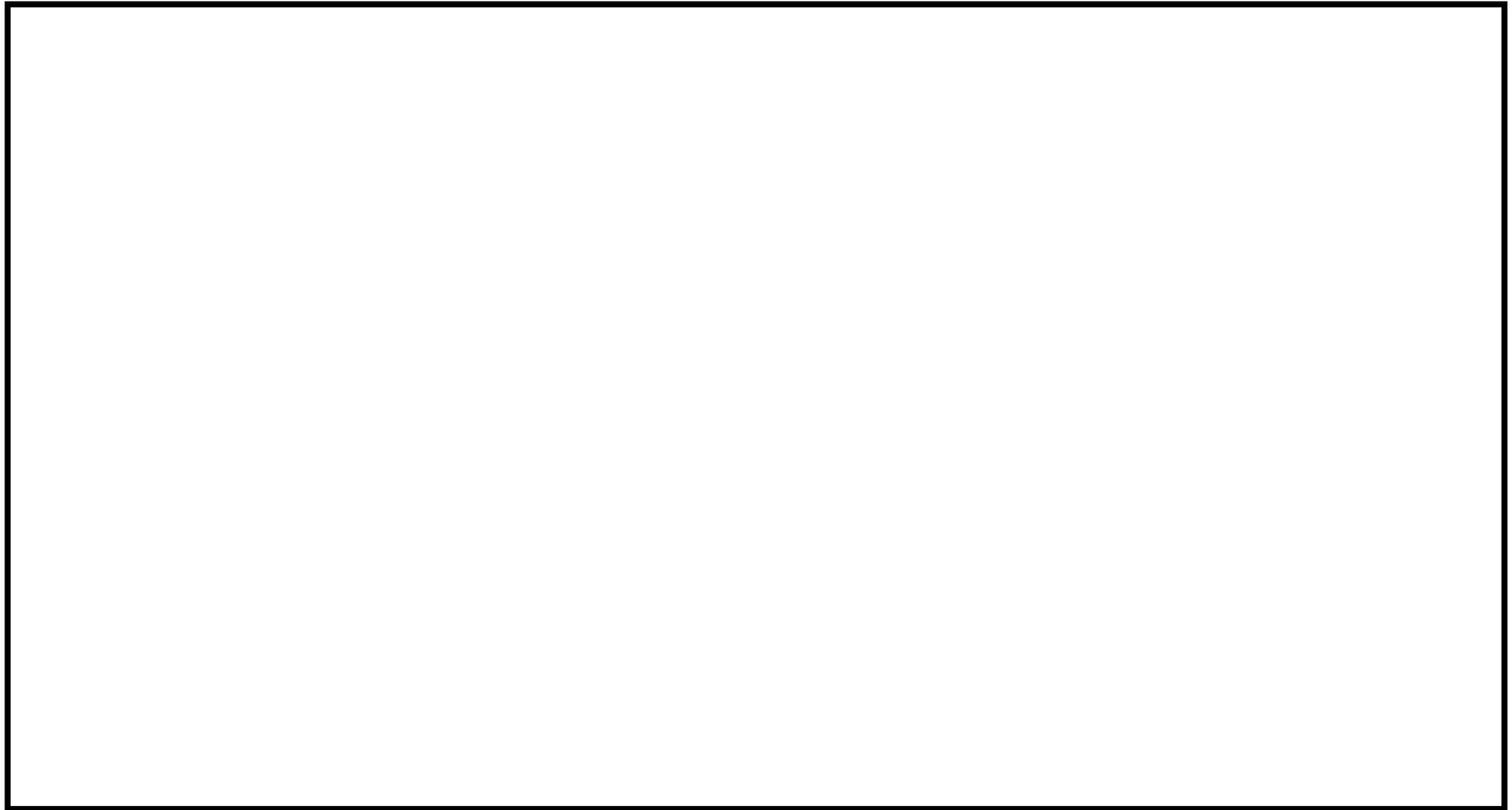
※3：保有水量は各区画の溢水量を1.1倍し、小数点以下第三位を切上げ

2.10 地震に起因する没水影響評価（設計基準対象設備）

本資料では、地震起因による溢水量及び溢水水位を滞留エリア毎で算出し、エリア内の溢水防護対象設備が溢水の影響によって要求される機能を損なうそれがないことを確認する。

溢水防護対象設備の地震に起因する没水評価結果を第 2.10-1 表に示す。

第 2.10-1 表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (1/14)

A large empty rectangular box with a black border, intended for a table. The table content is not visible.

第 2.10-1 表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (3/15)

発生区画 ※1,※2	溢水量 (m ³)	影響を受ける系統										判定	評価 方法 ※3	備考	
		緊急停止 機能	未臨界 維持機能	高温停止 機能	原子炉 隔離時 注水機能	手動 逃がし 機能	低温停止 機能	閉じ込め 機能	SFP 冷却 機能	SFP 給水 機能	中央制御室 換気機能				
													○	①	
													○	①	
													○	②	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	

※1 () 内は溢水防護対象設備を含まない区画
 ※2 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
 ※3 ①：基本評価（各区画及び階層毎における評価）下階への伝播無し
 ②：詳細評価（上階からの流入考慮及び下階への流出考慮での評価）下階への伝播有り

第 2.10-1 表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (4/15)

発生区画 ※1,※2	溢水量 (m ³)	影響を受ける系統										判定	評価 方法 ※3	備考	
		緊急停止 機能	未臨界 維持機能	高温停止 機能	原子炉 隔離時 注水機能	手動 逃がし 機能	低温停止 機能	閉じ込め 機能	SFP 冷却 機能	SFP 給水 機能	中央制御室 換気機能				
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	
													○	①	

- ※1 () 内は溢水防護対象設備を含まない区画
- ※2 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
- ※3 ①：基本評価（各区画及び階層毎における評価）下階への伝播無し
②：詳細評価（上階からの流入考慮及び下階への流出考慮での評価）下階への伝播有り

第2.10-1表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (5/15)

発生区画 ※1, ※2	溢水量 (m ³)	影響を受ける系統									判定	評価 方法 ※3	備考	
		緊急停止 機能	未臨界 維持機能	高温停止 機能	原子炉 隔離時 注水機能	手動 逃がし 機能	低温停止 機能	閉じ込め 機能	SFP 冷却 機能	SFP 給水 機能				中央制御室 換気機能
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	

※1 () 内は溢水防護対象設備を含まない区画
 ※2 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
 ※3 ①：基本評価（各区画及び階層毎における評価）下階への伝播無し
 ②：詳細評価（上階からの流入考慮及び下階への流出考慮での評価）下階への伝播有り

第 2.10-1 表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (6/15)

発生区画 ※1, ※2	溢水量 (m ³)	影響を受ける系統									判定	評価 方法 ※3	備考	
		緊急停止 機能	未臨界 維持機能	高温停止 機能	原子炉 隔離時 注水機能	手動 逃がし 機能	低温停止 機能	閉じ込め 機能	SFP 冷却 機能	SFP 給水 機能				中央制御室 換気機能
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	②	
												○	①	
												○	①	

※1 () 内は溢水防護対象設備を含まない区画
 ※2 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
 ※3 ①：基本評価（各区画及び階層毎における評価）下階への伝播無し
 ②：詳細評価（上階からの流入考慮及び下階への流出考慮での評価）下階への伝播有り

第 2.10-1 表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (7/15)

発生区画 ※1, ※2	溢水量 (m ³)	影響を受ける系統									判定	評価 方法 ※3	備考	
		緊急停止 機能	未臨界 維持機能	高温停止 機能	原子炉 隔離時 注水機能	手動 逃がし 機能	低温停止 機能	閉じ込め 機能	SFP 冷却 機能	SFP 給水 機能				中央制御室 換気機能
												○	①	
												○	①	
												○	②	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	②	
												○	②	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	

- ※1 () 内は溢水防護対象設備を含まない区画
- ※2 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
- ※3 ①：基本評価（各区画及び階層毎における評価）下階への伝播無し
②：詳細評価（上階からの流入考慮及び下階への流出考慮での評価）下階への伝播有り

第 2.10-1 表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (8/15)

発生区画 ※1, ※2	溢水量 (m ³)	影響を受ける系統										判定	評価方法 ※3	備考
		緊急停止機能	未臨界維持機能	高温停止機能	原子炉隔離時注水機能	手動逃がし機能	低温停止機能	閉じ込め機能	SFP 冷却機能	SFP 給水機能	中央制御室換気機能			
												○	①	
												○	①	
												○	②	
												○	①	
												○	②	
												○	②	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	

※1 ()内は溢水防護対象設備を含まない区画
 ※2 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
 ※3 ①: 基本評価(各区画及び階層毎における評価)下階への伝播無し
 ②: 詳細評価(上階からの流入考慮及び下階への流出考慮での評価)下階への伝播有り

第2.10-1表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (9/15)

発生区画 ※1,※2	溢水量 (m ³)	影響を受ける系統									判定	評価方法 ※3	備考
		緊急停止機能	未臨界維持機能	高温停止機能	原子炉隔離時注水機能	手動逃がし機能	低温停止機能	閉じ込め機能	SFP冷却機能	SFP給水機能			
											○	①	
											○	①	
											○	①	
											○	①	
											○	①	
											○	②	
											○	②	
											○	②	
											○	②	
											○	②	
											○	②	
											○	②	
											○	②	
											○	②	
											○	②	
											○	②	
											○	①	
											○	②	

※1 ()内は溢水防護対象設備を含まない区画
 ※2 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
 ※3 ①:基本評価(各区画及び階層毎における評価)下階への伝播無し
 ②:詳細評価(上階からの流入考慮及び下階への流出考慮での評価)下階への伝播有り

第 2.10-1 表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (10/15)

発生区画 ※1, ※2	溢水量 (m ³)	影響を受ける系統									判定	評価方法 ※3	備考	
		緊急停止 機能	未臨界 維持機能	高温停止 機能	原子炉 隔離時 注水機能	手動 逃がし 機能	低温停止 機能	閉じ込め 機能	SFP 冷却 機能	SFP 給水 機能				中央制御室 換気機能
												○	②	
												○	①	
												○	①	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	

※1 ()内は溢水防護対象設備を含まない区画
 ※2 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
 ※3 ①：基本評価（各区画及び階層毎における評価）下階への伝播無し
 ②：詳細評価（上階からの流入考慮及び下階への流出考慮での評価）下階への伝播有り

第2.10-1表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (11/15)

発生区画 ※1,※2	溢水量 (m ³)	影響を受ける系統										判定	評価方法 ※3	備考
		緊急停止 機能	未臨界 維持機能	高温停止 機能	原子炉 隔離時 注水機能	手動 逃がし 機能	低温停止 機能	閉じ込め 機能	SFP冷却 機能	SFP給水 機能	中央制御室 換気機能			
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	①	
												○	①	

※1 ()内は溢水防護対象設備を含まない区画
 ※2 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
 ※3 ①: 基本評価 (各区画及び階層毎における評価) 下階への伝播無し
 ②: 詳細評価 (上階からの流入考慮及び下階への流出考慮での評価) 下階への伝播有り

第 2.10-1 表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (12/15)

発生区画 ※1, ※2	溢水量 (m ³)	影響を受ける系統										判定	評価 方法 ※3	備考
		緊急停止 機能	未臨界 維持機能	高温停止 機能	原子炉 隔離時 注水機能	手動 逃がし 機能	低温停止 機能	閉じ込め 機能	SFP 冷却 機能	SFP 給水 機能	中央制御室 換気機能			
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	

※1 () 内は溢水防護対象設備を含まない区画
 ※2 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
 ※3 ①：基本評価（各区画及び階層毎における評価）下階への伝播無し
 ②：詳細評価（上階からの流入考慮及び下階への流出考慮での評価）下階への伝播有り

第 2.10-1 表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (13/15)

発生区画 ※1, ※2	溢水量 (m ³)	影響を受ける系統									判定	評価方法 ※3	備考	
		緊急停止 機能	未臨界 維持機能	高温停止 機能	原子炉 隔離時 注水機能	手動 逃がし 機能	低温停止 機能	閉じ込め 機能	SFP 冷却 機能	SFP 給水 機能				中央制御室 換気機能
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	①	
												○	②	
												○	①	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	

※1 () 内は溢水防護対象設備を含まない区画
 ※2 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
 ※3 ①：基本評価（各区画及び階層毎における評価）下階への伝播無し
 ②：詳細評価（上階からの流入考慮及び下階への流出考慮での評価）下階への伝播有り

第 2.10-1 表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (14/15)

発生区画 ※1, ※2	溢水量 (m ³)	影響を受ける系統									判定	評価 方法 ※3	備考	
		緊急停止 機能	未臨界 維持機能	高温停止 機能	原子炉 隔離時 注水機能	手動 逃がし 機能	低温停止 機能	閉じ込め 機能	SFP 冷却 機能	SFP 給水 機能				中央制御室 換気機能
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	①	
												○	①	
												○	②	
												○	②	
												○	①	
												○	①	
												○	②	
												○	①	
												○	①	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	
												○	②	

※1 () 内は溢水防護対象設備を含まない区画
 ※2 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
 ※3 ①：基本評価（各区画及び階層毎における評価）下階への伝播無し
 ②：詳細評価（上階からの流入考慮及び下階への流出考慮での評価）下階への伝播有り

第 2.10-1 表 地震に起因する溢水による没水影響評価結果 (15/15)

発生区画 ※1, ※2	溢水量 (m ³)	影響を受ける系統										判定	評価 方法 ※3	備考	
		緊急停止 機能	未臨界 維持機能	高温停止 機能	原子炉 隔離時 注水機能	手動 逃がし 機能	低温停止 機能	閉じ込め 機能	SFP 冷却 機能	SFP 給水 機能	中央制御室 換気機能				
													○	②	
													○	②	
													○	②	
													○	②	
													○	②	
													○	②	
													○	②	
													○	②	
													○	②	
													○	②	
													○	②	
													○	②	
													○	②	
													○	②	
													○	②	

※1 () 内は溢水防護対象設備を含まない区画
 ※2 発生区画内防護対象設備は「添付資料1 第3表 防護対象設備リスト」参照
 ※3 ①：基本評価（各区画及び階層毎における評価）下階への伝播無し
 ②：詳細評価（上階からの流入考慮及び下階への流出考慮での評価）下階への伝播有り

2.11 地震に起因する没水影響評価（重大事故等対処設備）

本資料では、地震起因による溢水量及び溢水水位を滞留区画毎で算出し、区画内の重大事故等対処設備に対する評価を行う。また、重大事故等対処設備の評価方針については、「2.5 想定破損により生じる没水影響評価結果（重大事故等対処設備）」にて示す方針と同じである。

重大事故等対処設備の地震に起因する没水評価結果を第 2.10-1 表に示す。

第2.11-1表 想定破損により生じる没水影響評価結果(重大事故等対処設備)

内部給水用 SA設備評価シート

--

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備		修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備		修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定	

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備		修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定	

条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備		修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

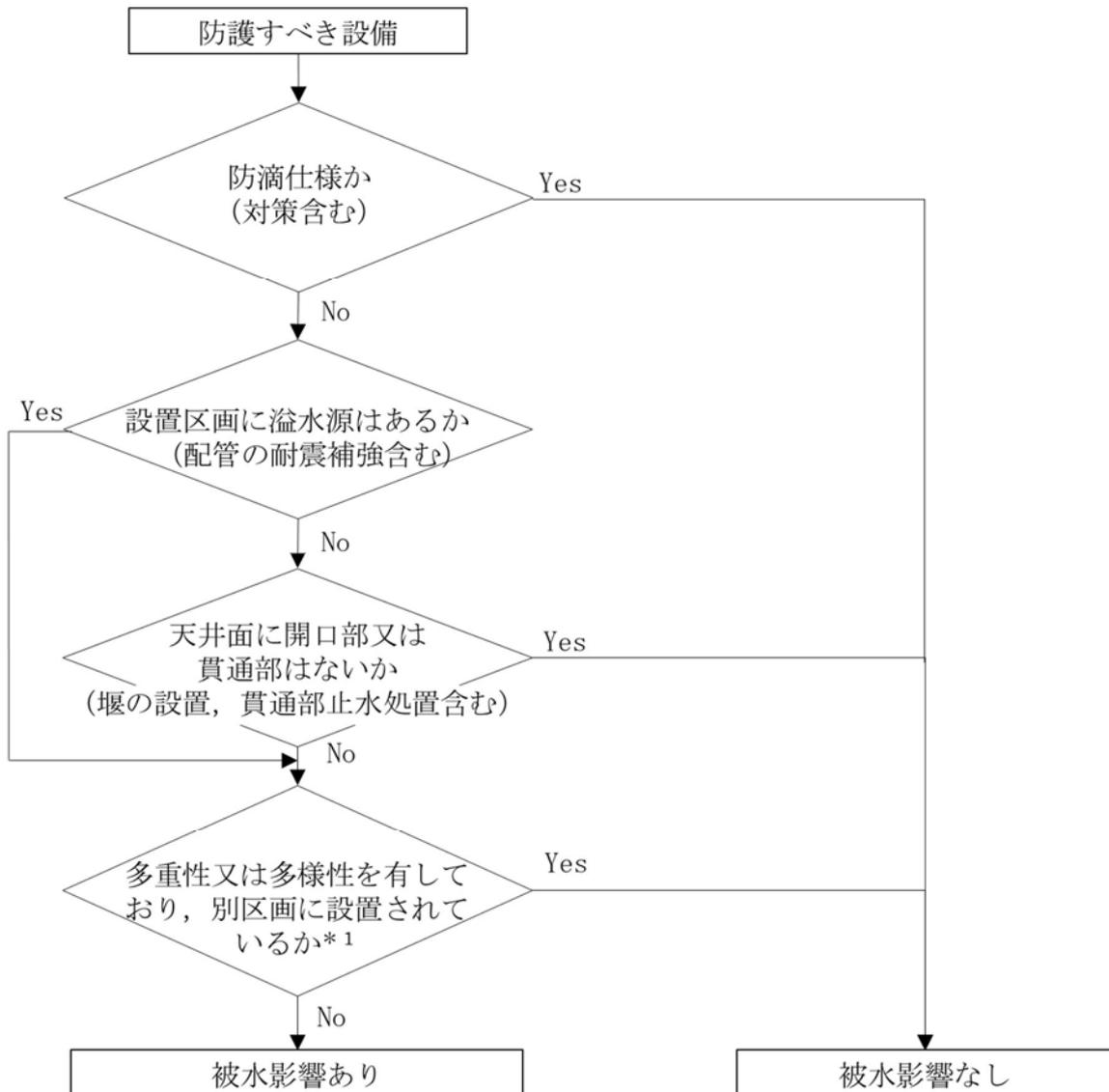
条文 (EP)	条文 (CP)	重大事故等対処設備				設計基準事故対処設備		修復性		方針 I / II, III 判定
		対象施設(設備)	個別機能 維持判定	条文毎 判定	分類	対応する設計基準事故対処設備	個別機能 維持判定	頑健性の 有無等	判定	

3.1 被水影響評価

3.1.1 被水影響評価

想定破損による溢水,消火水の放水による溢水及び地震起因による溢水における被水影響については,溢水源からの直線軌道及び放物線軌道の飛散による被水,並びに天井面の開口部若しくは貫通部からの被水の影響を受ける範囲内にある防護すべき設備が被水により要求される機能を損なうおそれがないことを評価する。なお,溢水源と防護すべき設備の間の離隔距離及び障壁の有無によらず,保守的に溢水源と同一区画内に設置される防護すべき設備は被水影響を受けることを想定し評価する。なお,被水影響評価については,設計基準対象施設及び常設重大事故等対処設備は設置場所,可搬型重大事故等対処設備は保管場所での評価を実施する。

被水影響評価のフローを第 3.1-1 図に示す。



* 1 : 防護すべき設備のうち設計基準対象設備等については、多重性又は多様性を有しており、各々が別区画に設置され、同時に要求される機能を損なうことのないこと。その際、溢水を起因とする運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故に対処するために必要な機器が機能喪失する溢水事象により、運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故が発生しないこと。防護すべき設備のうち重大事故等対処設備については、被水影響により設計基準事故対象設備等又は同様の機能を有する重大事故等対処設備と同時に機能を喪失することがないこと。

第 3.1-1 図 被水影響評価フロー

3.1.2 防滴仕様を有する設備の保護等級について

電気機器の防滴性能は、IEC規格60529に基づいて規定された、保護等級表示 = IP(International Protection)で表され、以下のよ
うな表記で第二特性の数字により定義される。



第 3.1-1 表 第二特性数字で示される水に対する保護等級

第二特性 数字	保護等級		試験条件 適用試験箇条
	要約	定義	
0	無保護	-	-
1	鉛直に落下する水滴に対して保護する。	鉛直に落下する水滴によっても有害な影響を及ぼしてはならない。	14.2.1
2	15度以内で傾斜しても鉛直に落下する水滴に対して保護する。	外郭が鉛直に対して両側に15度以内で傾斜したとき、鉛直に落下する水滴によっても有害な影響を及ぼしてはならない。	14.2.2
3	散水(spraying water)に対して保護する。	鉛直から両側に60度までの角度で噴霧した水によっても有害な影響を及ぼしてはならない。	14.2.3
4	水の飛まつ(splashing water)に対して保護する。	あらゆる方向からの水の飛まつによっても有害な影響を及ぼしてはならない。	14.2.4
5	噴流(water jet)に対して保護する。	あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても有害な影響を及ぼしてはならない。	14.2.5
6	暴噴流(powerfull jet)に対して保護する。	あらゆる方向からのノズルによる強力なジェット噴流水によっても有害な影響を及ぼしてはならない。	14.2.6
7	水に浸しても影響がないように保護する。	規定の圧力及び時間で外郭を一時的に水中に沈めたとき、有害な影響を生じる量の水の浸入があってはならない。	14.2.7
8	潜水状態での使用に対して保護する。	関係者間で取り決めた数字7より厳しい条件下で外郭を継続的に水中に沈めたとき、有害な影響を生じる量の水の浸入があってはならない。	14.2.8

J I S C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級(IPコード)」より抜粋

なお、一部計装品の保護等級は米国の規格であるNEMA(National Electrical Manufacturers Association)規格が適用されており、対応するIPコードについては、第3.1-2表に示す通りである。

第 3.1-2 表 N E M A 規格における保護等級

保 護 対 象	1	2	3	3R	3S	4	4X	5	6	6P	12 ,	13
偶発的な内部部品への接触防止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
落下塵埃からの保護	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
循環大気中の浮遊粉塵類の堆積からの								○				
循環大気中の浮遊粉塵類からの保護												
吹き付けられる粉塵からの保護			○		○	○	○					
滴下および軽度の飛沫からの保護		○						○			○	
飛沫からの保護						○	○					
水および非腐食性潤滑剤の散水、 飛沫からの保護												○
噴流からの保護						○	○		○	○		
雨、みぞれ、雪からの保護			○	○	○	○	○					
一時的水没からの保護									○			
継続的水没からの保護										○		
外部水結後の機能の維持			○	○						○		
外部水結時の機能の維持					○							
腐食からの保護							○					
参考となる I P コード (本文参照)	10	11	54	14	54	56	56	52	67	67	52	54

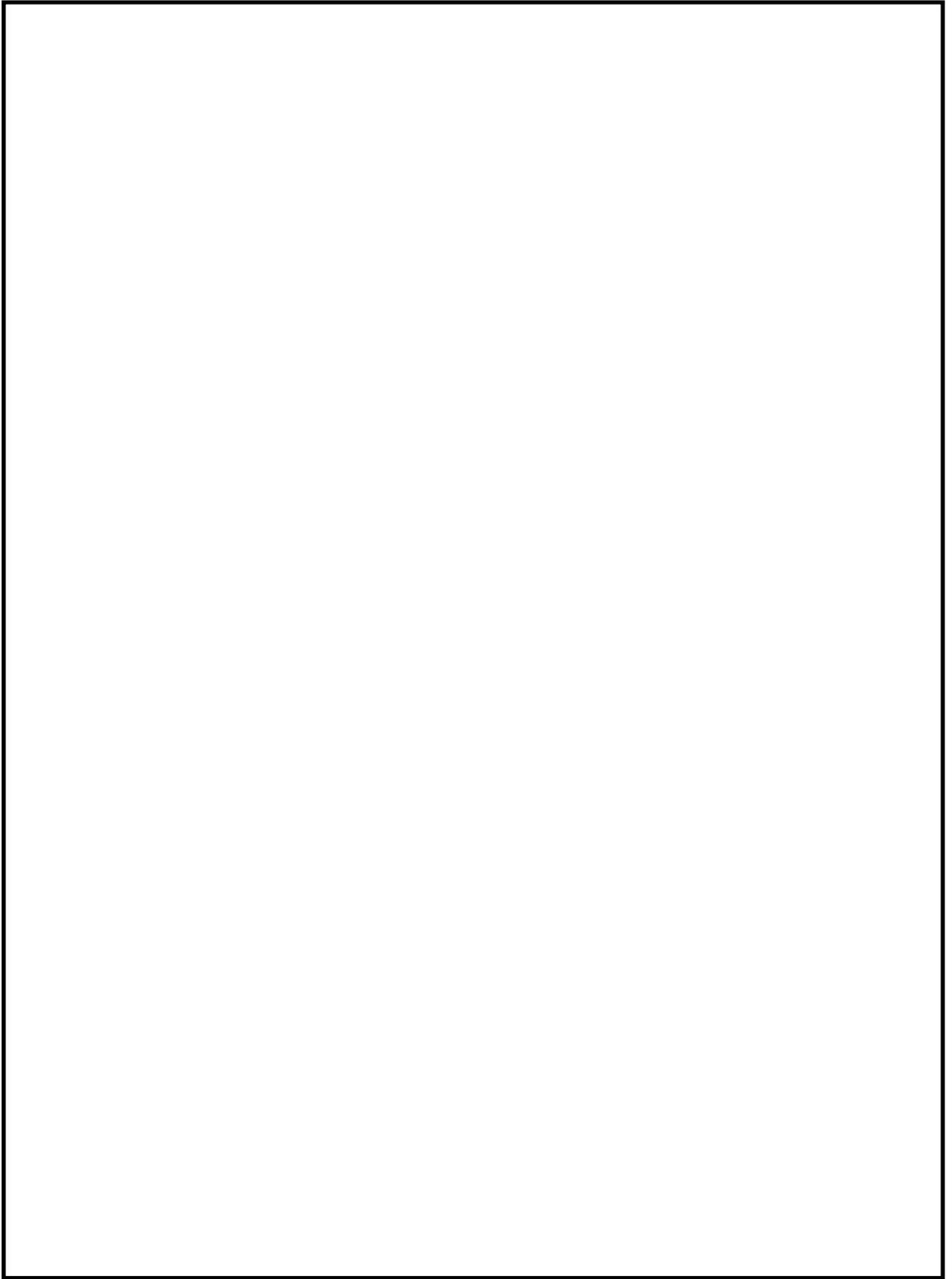
第 3.1-1 図に示す被水影響評価フローにおいては、IPX4 (X は第一特性数字が任意であるということ) 以上の保護等級を有する設備については防滴仕様であると判断している。

3.1.3 天井面からの被水について

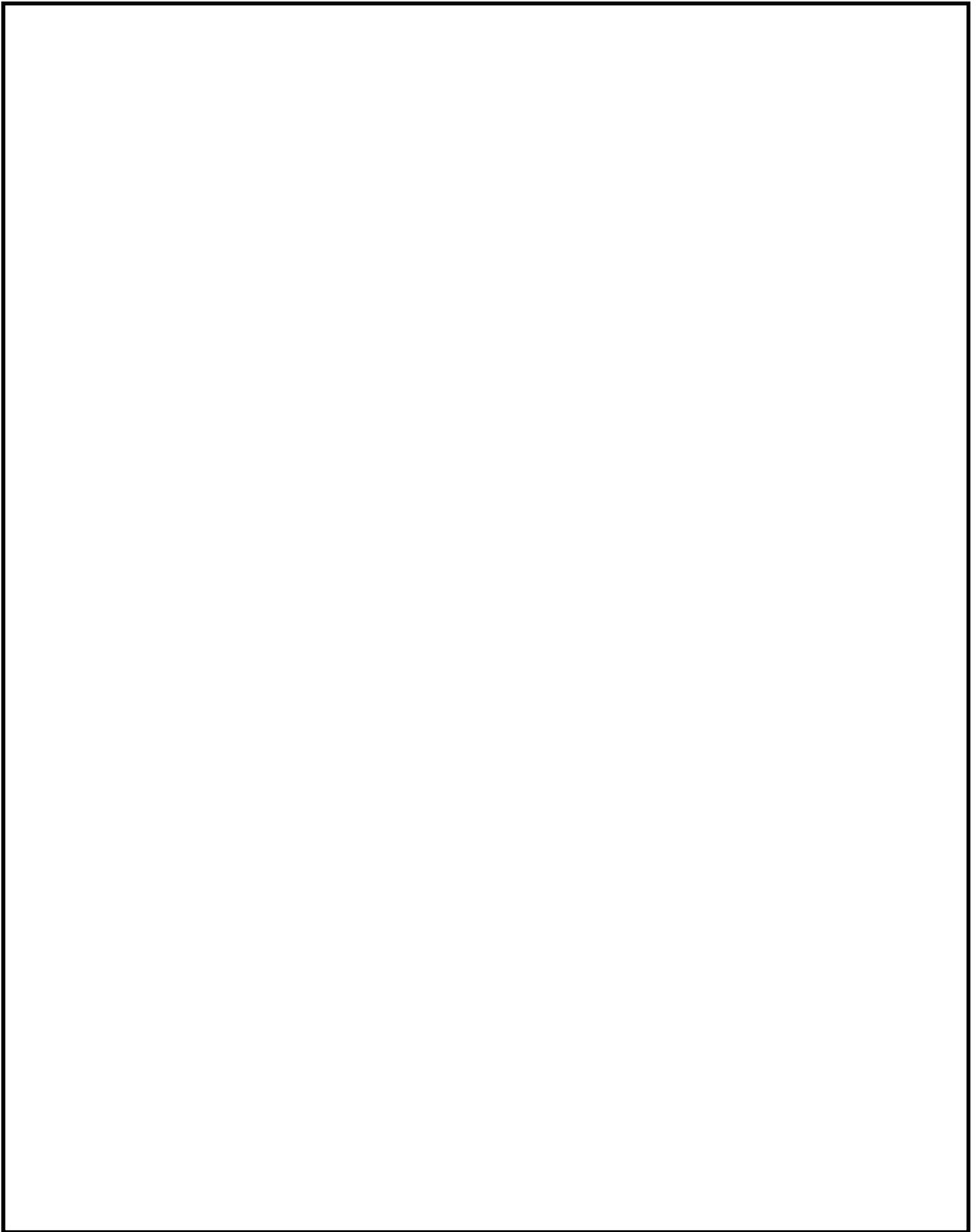
天井面からの被水の経路のうち、貫通部については床面の貫通部すべてに止水処置を実施するため、天井面の貫通部からの被水影響はない。

また、開口部については、建屋内で発生を想定する溢水を最地下階へ導くようハッチ開口や階段等の開口部からの流下に期待する設計としている。流下に期待する開口部のうち、地震起因による溢水の流下経路となる開口部下部には保護構造を有さない設備が設置されていないことから、この開口部からの被水影響はない。また、想定破損による溢水の流下経路となる一部の開口部下部には保護構造を有さない設備が設置されているため、当該経路からの開口部からの被水影響は考慮する。

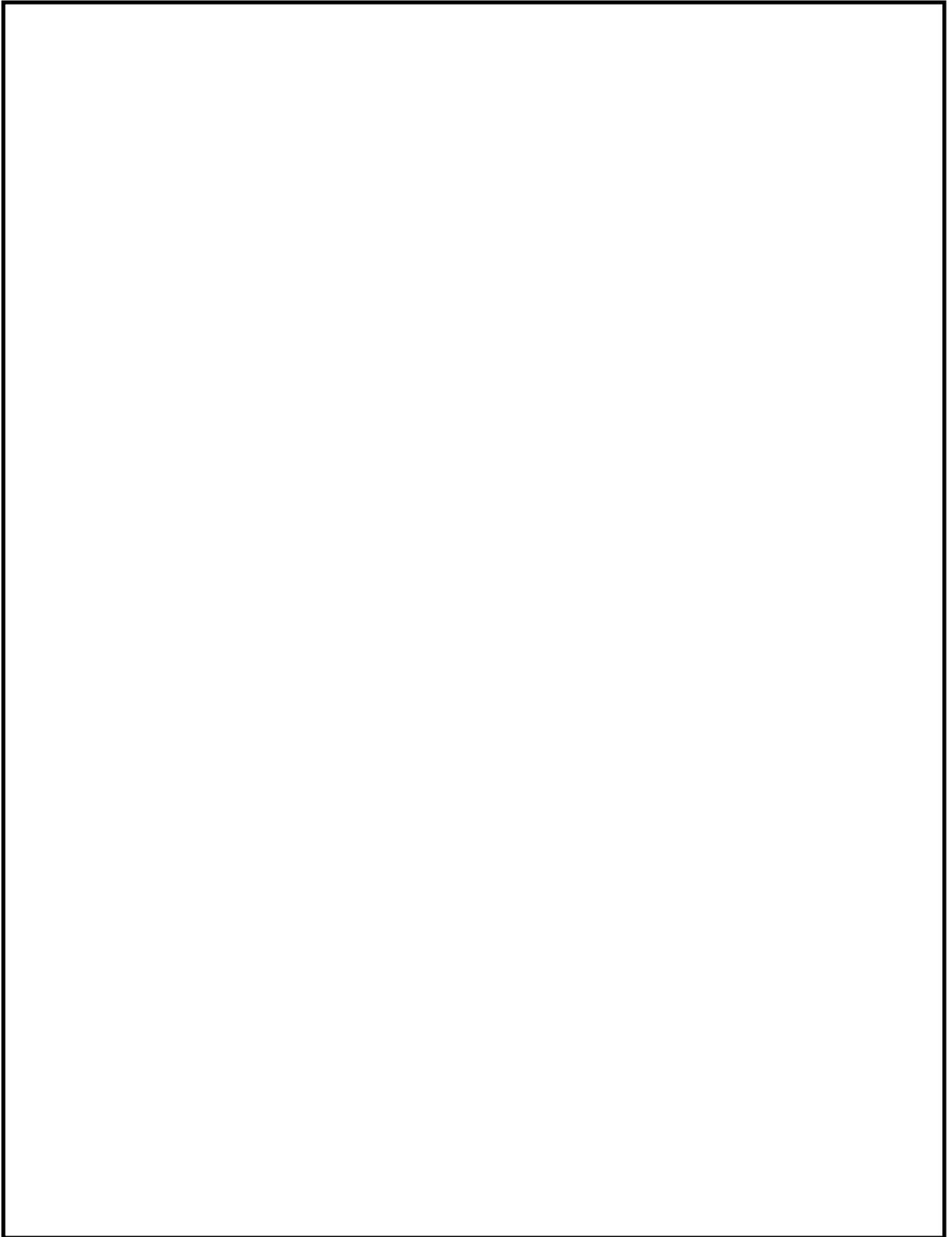
流下に期待する開口部及び開口部下部付近の防護すべき設備の配置図を第 3.1-2 図に示す。



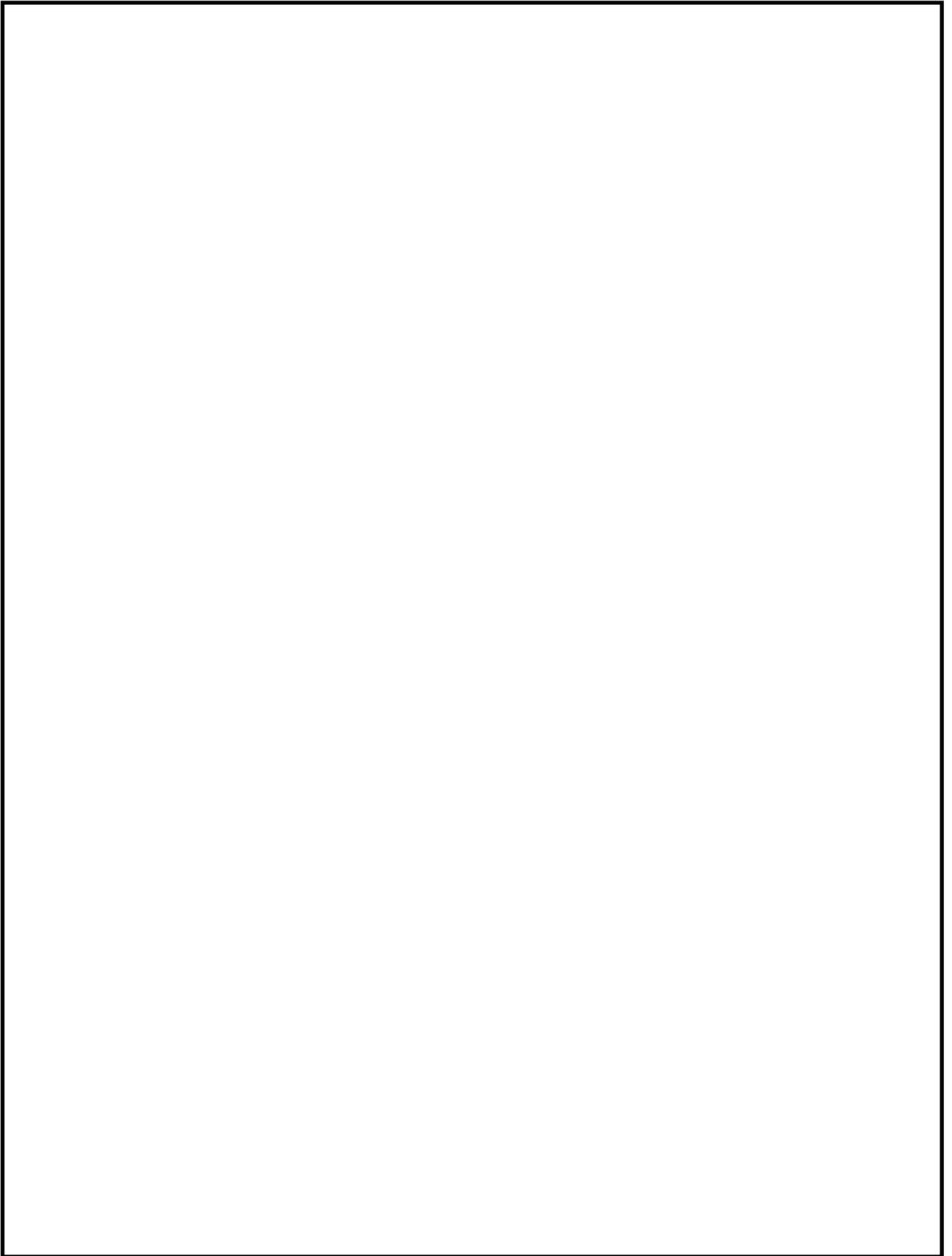
第 3.1-2 図 開口部及び防護すべき設備の位置 (1/4)



第 3.1-2 図 開口部及び防護すべき設備の位置 (2/4)



第 3.1-2 図 開口部及び防護すべき設備の位置 (3/4)



第 3.1-2 図 開口部及び防護すべき設備の位置 (4/4)

3.1.4 被水影響評価結果

溢水防護対象設備の被水影響評価結果を第 3.1-3 表に示し，重大事故等対処設備の被水影響評価結果を第 3.1-4 表に示す。

評価は第 3.1-1 図に示すフローに従って実施し，被水影響なしと判断できた時点で評価終了とし，それ以降の項目については「-」と記載する。

第3.1-3表 被水影響評価結果まとめ表(設計基準対象施設)

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画 番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様 被水防護措 置 ○:有 ×:無	当該区画の 溢水源の有 無 ×:有 ○:無	天井開口部 の有無 ×:有 ○:無	多重化・区 画化 ○:有 ×:無	評価結果 ○:良 ×:否	防滴仕様 被水防護措 置 ○:有 ×:無	当該区画に おける消火 栓による放 水の有無 ×:有 ○:無	天井開口部 の有無 ×:有 ○:無	多重化・区 画化 ○:有 ×:無	評価結果 ○:良 ×:否	防滴仕様 被水防護措 置 ○:有 ×:無	当該区画の 溢水源の有 無 ×:有 ○:無	天井開口部 の有無 ×:有 ○:無	多重化・区 画化 ○:有 ×:無	評価結果 ○:良 ×:否
C/S屋上	中央制御室換気系	中央制御室チラーユニット(WC2-1)制御盤	T41-P036	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	中央制御室チラーユニット(WC2-2)制御盤	T41-P037	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	中央制御室チラーユニット(WC2-1)	HVAC-WC2-1	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	中央制御室チラーユニット(WC2-2)	HVAC-WC2-2	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	SWGRチラーユニット(WC2-3A)	HVAC-WC2-3A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	SWGRチラーユニット(WC2-3B)	HVAC-WC2-3B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	SWGRチラーユニット(WC2-4A)	HVAC-WC2-4A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	SWGRチラーユニット(WC2-4B)	HVAC-WC2-4B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	バッテリー室換気系	バッテリー室エアハンドリングユニットファン(A)	HVAC-AH2-12A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	バッテリー室換気系	バッテリー室エアハンドリングユニットファン(B)	HVAC-AH2-12B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C吸気系フィルタ(L側)	DG-2C-AE-FLT-INTAKE-L	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C吸気系フィルタ(R側)	DG-2C-AE-FLT-INTAKE-R	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C機関ベント管	7-8-DGLO-113	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C潤滑油タンクベント管	7-6-DGLO-125	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C燃料油タンクベント管	3-11/4-D0-120	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2D吸気系フィルタ(L側)	DG-2D-AE-FLT-INTAKE-L	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2D吸気系フィルタ(R側)	DG-2D-AE-FLT-INTAKE-R	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2D機関ベント管	7-8-DGLO-13	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2D潤滑油タンクベント管	7-6-DGLO-25	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2D燃料油タンクベント管	3-11/4-D0-20	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレイス ディーゼル発電設備	HPCS DG吸気系フィルタ(L側)	DG-HPCS-AE-FLT-INTAKE-L	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレイス ディーゼル発電設備	HPCS DG吸気系フィルタ(R側)	DG-HPCS-AE-FLT-INTAKE-R	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレイス ディーゼル発電設備	HPCS DG機関ベント管	7-8-DGLO-213	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
高圧炉心スプレイス ディーゼル発電設備	HPCS DG潤滑油タンクベント管	7-6-DGLO-225	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○	
高圧炉心スプレイス ディーゼル発電設備	HPCS DG燃料油タンクベント管	3-11/4-D0-220	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○	
ディーゼル室換気系	DG 2Cルーフトファン	PV2-10	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画 番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画に おける消火 栓による放 水有無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
C/S屋上	デイズール室換気系	DG 2Cルーフベントファン	PV2-11	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	デイズール室換気系	DG 2Dルーフベントファン	PV2-6	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	デイズール室換気系	DG 2Dルーフベントファン	PV2-7	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	デイズール室換気系	DG HPCSルーフベントファン	PV2-8	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	デイズール室換気系	DG HPCSルーフベントファン	PV2-9	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	デイズール室換気系	2D DG室外気取入ダクト (A)	A0-T41-F060A	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2D DG室外気取入ダクト (B)	A0-T41-F060B	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2D DG室外気取入ダクト (C)	A0-T41-F060C	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2D DG室外気取入ダクト (D)	A0-T41-F060D	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2D DG室外気取入ダクト (E)	A0-T41-F060E	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2D DG室外気取入ダクト (F)	A0-T41-F060F	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2D DG室外気取入ダクト (A)	A0-T41-F061A	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2D DG室外気取入ダクト (B)	A0-T41-F061B	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2D DG室外気取入ダクト (C)	A0-T41-F061C	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2D DG室外気取入ダクト (D)	A0-T41-F061D	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	HPCS DG室外気取入ダクト (A)	A0-T41-F062A	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	HPCS DG室外気取入ダクト (B)	A0-T41-F062B	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	HPCS DG室外気取入ダクト (C)	A0-T41-F062C	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	HPCS DG室外気取入ダクト (D)	A0-T41-F062D	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	HPCS DG室外気取入ダクト (A)	A0-T41-F063A	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	HPCS DG室外気取入ダクト (B)	A0-T41-F063B	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	HPCS DG室外気取入ダクト (C)	A0-T41-F063C	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	HPCS DG室外気取入ダクト (D)	A0-T41-F063D	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2C DG室外気取入ダクト (A)	A0-T41-F064A	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2C DG室外気取入ダクト (B)	A0-T41-F064B	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2C DG室外気取入ダクト (C)	A0-T41-F064C	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2C DG室外気取入ダクト (D)	A0-T41-F064D	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○
	デイズール室換気系	2C DG室外気取入ダクト (A)	A0-T41-F065A	×	×	—	○	○	×	—	—	○	○	×	○	○	—	○

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ○：有 ×：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
C/S屋上	テール室換気系	2C DG室外気取入ダクト (B)	A0-T41-F065B	×	×	-	○	○	×	-	-	○	○	×	○	○	-	○
	テール室換気系	2C DG室外気取入ダクト (C)	A0-T41-F065C	×	×	-	○	○	×	-	-	○	○	×	○	○	-	○
	テール室換気系	2C DG室外気取入ダクト (D)	A0-T41-F065D	×	×	-	○	○	×	-	-	○	○	×	○	○	-	○
CS-B2-1	所内電源系	480V PWR. CTR. 2C	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	6.9kV SWGR. 2A-1	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	6.9kV SWGR. 2A-2	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	6.9kV SWGR. 2C	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	直流電源設備	直流 125V 分電盤 (2A-2-1)	125V DC DIST PNL 2A-2-1	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
CS-B2-2	所内電源系	6.9kV SWGR. HPCS	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
CS-B2-3	非常用テール発電設備	DG 2D 潤滑油タンク	DG-VSL-2D-DGLO-1	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
CS-B2-4	高圧炉心ケーブル系テール発電設備	HPCS DG 潤滑油タンク	DG-VSL-HPCS-DGLO-1	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
CS-B2-5	非常用テール発電設備	DG 2C 潤滑油タンク	DG-VSL-2C-DGLO-1	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
CS-B1-1	所内電源系	480V PWR. CTR. 2D	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	480V PWR. CTR. 2B-2	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	6.9kV SWGR. 2B-1	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	6.9kV SWGR. 2B-2	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	6.9kV SWGR. 2D	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	プロセス放射線モニタ系	光変換器盤収納盤	D17-P112	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
CS-B1-2	所内電源系	6.9kV SWGR. 2E	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	MCC 2D-4	MCC 2D-4	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用テール発電設備	DG 2D 制御盤	DGCP/2D	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	非常用テール発電設備	DG 2D 中性点接地変圧器盤	PNL-NGT-2D	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	非常用テール発電設備	DG 2D 自動電圧調整器盤	PNL-DG-AVR-2D	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	非常用テール発電設備	DG 2D シコン整流器盤	PNL-DG-SR-2D	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	非常用テール発電設備	DG 2D 交流リアクトル盤	PNL-ACX-2D	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	非常用テール発電設備	DG 2D シコン整流器用変圧器盤	PNL-SRT-2D	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化の有無 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化の有無 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化の有無 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
CS-B1-3	非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 可飽和変流器	PNL-SCT-2D	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2D INST. RACK	R-52	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2D DIESEL ENGINE INST. RACK	R-64	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	2D ディーゼル発電機/機関	GEN-DG-2D/DGU-2D	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2D シリンダ-油タンク	DG-VSL-2D-DGL0-2	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 始動用電磁弁 (No.1)	3-14-E47D-1	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 始動用電磁弁 (No.2)	3-14-E47D-2	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	ディーゼル室換気系	HVAC D/G 2D EQUIP ROOM VENTILATING SYS.	PNL-T41-P008	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
CS-B1-4	所内電源系	MCC HPCS	MCC HPCS	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	高圧炉心スプレィシステムディーゼル発電設備	DG HPCS 制御盤	DGCP/2H	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレィシステムディーゼル発電設備	HPCS DG 中性点接地変圧器盤	PNL-NGT-HPCS	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレィシステムディーゼル発電設備	HPCS DG 自動電圧調整器盤	PNL-DG-AVR-HPCS	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレィシステムディーゼル発電設備	HPCS DG シコン整流器盤	PNL-DG-SR-HPCS	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレィシステムディーゼル発電設備	HPCS DG 交流リアクトル盤	PNL-ACX-HPCS	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレィシステムディーゼル発電設備	HPCS DG シコン整流器用変圧器盤	PNL-SRT-HPCS	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレィシステムディーゼル発電設備	HPCS DG 可飽和変流器盤	PNL-SCT-HPCS	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレィシステムディーゼル発電設備	DG HPCS INST. RACK	R-60	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレィシステムディーゼル発電設備	DG HPCS DIESEL ENGINE INST. RACK	R-66	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレィシステムディーゼル発電設備	HPCS ディーゼル発電機/機関	GEN-DG-HPCS / DGU-HPCS	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレィシステムディーゼル発電設備	HPCS DG シリンダ-油タンク	DG-VSL-HPCS-DGL0-2	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○
高圧炉心スプレィシステムディーゼル発電設備	HPCS DG 起動用電磁弁 (No.1)	3-14E247D-1	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○	
高圧炉心スプレィシステムディーゼル発電設備	HPCS DG 起動用電磁弁 (No.2)	3-14E247D-2	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○	
ディーゼル室換気系	HVAC D/G HPCS EQUIP ROOM VENTILATING SYS.	PNL-T41-P009	×	×	-	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	-	○	
	所内電源系	MCC 2C-4	MCC 2C-4	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 制御盤	DGCP/2C	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 中性点接地変圧器盤	PNL-NGT-2C	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 自動電圧調整器盤	PNL-DG-AVR-2C	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C シコン整流器盤	PNL-DG-SR-2C	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
CS-B1-5	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 交流リクトル盤	PNL-ACX-2C	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C シリコン整流器用変圧器盤	PNL-SRT-2C	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 可飽和変流器	PNL-SCT-2C	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C INST. RACK	R-56	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C DIESEL ENGINE INST. RACK	R-65	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	2C ディーゼル発電機/機関	GEN-DG-2C/DGU-2C	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C シリンダ-油タンク	DG-VSL-2C-DGL0-2	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 始動用電磁弁 (No. 1)	3-14E147D-1	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 始動用電磁弁 (No. 2)	3-14E147D-2	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
ディーゼル室換気系	HVAC D/G 2C EQUIP ROOM VENTILATING SYS.	PNL-T41-P010	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○	
CS-B1-6	非常用ディーゼル発電設備	DG 2D燃料油タンク(燃料タンク)	DG-VSL-2D-D0-1	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	燃料タンク液面レベルスイッチ (2D)	DG-LITS-5	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
CS-B1-7	高圧炉心スプレイスディーゼル発電設備	HPCS DG燃料油タンク(燃料タンク)	DG-VSL-HPCS-D0-1	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレイスディーゼル発電設備	燃料タンク液面レベルスイッチ (HPCS)	DG-LITS-205	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
CS-B1-8	非常用ディーゼル発電設備	DG 2C燃料油タンク(燃料タンク)	DG-VSL-2C-D0-1	×	×	-	×	○*	×	×	-	×	○*	×	○	○	-	○
	非常用ディーゼル発電設備	燃料タンク液面レベルスイッチ (2C)	DG-LITS-105	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
CS-1-1	直流電源設備	直流 125V 蓄電池 (2A)	125V DC 2A BATTERY	×	○	-	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
CS-1-2	直流電源設備	直流 125V 蓄電池 (HPCS)	125V DC HPCS BATTERY	×	○	-	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
CS-1-3	原子炉保護系	RPS M-ゲット (2A) 制御盤	LCP-184A	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	原子炉保護系	RPS M-ゲット (2B) 制御盤	LCP-184B	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	原子炉保護系	RPS 分電盤 (A)	PNL-C72-P001	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	原子炉保護系	RPS 分電盤 (B)	PNL-C72-P002	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	原子炉保護系	RPS M-ゲット (2A) (発電機/電動機)	RPS-MG-A-GEN/RPS-MG-A-MTR	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	原子炉保護系	RPS M-ゲット (2B) (発電機/電動機)	RPS-MG-B-GEN/RPS-MG-B-MTR	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	MCC 2C-6	MCC 2C-6	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	MCC 2D-6	MCC 2D-6	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	120/240V AC INST. DIST. CTR	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
所内電源系	120V AC MCR DIST PNL NOR	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画 番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画に おける消火 栓による放 水有無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
CS-1-3	直流電源設備	直流 250V 充電器(常用, 予備)	250V DC BATT. CHARGER	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	直流 125V 充電器(2A)	125V DC BATT. CHARGER 2A	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	直流 125V 充電器(2B)	125V DC BATT. CHARGER 2B	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	直流 250V 配電盤	250V DC TURB DIST CTR	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	直流 125V 配電盤(2A)	125V DC DIST CTR 2A	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	直流 125V 配電盤(2B)	125V DC DIST CTR 2B	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	直流 125V 分電盤(2A-1)	125V DC DIST PNL 2A-1	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	直流 125V 分電盤(2A-2)	125V DC DIST PNL 2A-2	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	直流 125V 分電盤(2B-1)	125V DC DIST PNL 2B-1	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	直流 125V 分電盤(2B-2)	125V DC DIST PNL 2B-2	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	直流 ±24V 分電盤(2A)	24V DC DIST PNL 2A	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	直流 ±24V 分電盤(2B)	24V DC DIST PNL 2B	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	直流 ±24V 充電器(2A)	24V DC BATT. CHARGER 2A	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	直流 ±24V 充電器(2B)	24V DC BATT. CHARGER 2B	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	地絡検出盤(直流分電盤2A-1)	PNL-LCP-177	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	直流電源設備	地絡検出盤(直流分電盤2A-2)	PNL-LCP-178	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
直流電源設備	地絡検出盤(直流分電盤2B-1)	PNL-LCP-179	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化の有無 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化の有無 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化の有無 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
CS-1-4	所内電源系	120V AC INST HPCS DIST PNL	-	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	直流電源設備	直流 125V 充電器 (HPCS)	125V DC HPCS BATT. CHARGER	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	直流電源設備	直流 125V 配電盤 (HPCS)	125V DC DIST CTR HPCS	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	直流電源設備	直流 125V 分電盤 (HPCS)	125V DC DIST PNL HPCS	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
CS-1-5	直流電源設備	直流 125V 分電盤 (2B-2-1)	125V DC DIST PNL 2B-2-1	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	バックアップ交流電源設備	バックアップ交流分電盤2	PNL-VITAL-AC-2	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	バックアップ交流電源設備	バックアップ交流電源装置	PNL-SUPS	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
CS-1-6	直流電源設備	直流 ±24V 蓄電池 (2A)	24V DC 2A BATTERY	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
CS-1-7	直流電源設備	直流 125V 蓄電池 (2B)	125V DC 2B BATTERY	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
CS-1-8		直流 ±24V 蓄電池 (2B)	24V DC 2B BATTERY	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
CS-2-1	所内電源系	中央制御室120V交流計装用分電盤2A-1	PNL-DP-2A-1-AC	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	中央制御室120V交流計装用分電盤2B-1	PNL-DP-2B-1-AC	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	中央制御室120V交流計装用分電盤2A-2	PNL-DP-2A-2-AC	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	中央制御室120V交流計装用分電盤2B-2	PNL-DP-2B-2-AC	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	バックアップ交流電源設備	バックアップ交流分電盤	PNL-VITAL-AC-1	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	プロセス放射線モニタ記録計盤	H13-P600	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	非常用炉心冷却系制御盤	H13-P601	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	原子炉補機制御盤	H13-P602	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	原子炉制御操作盤	H13-P603	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	プロセス放射線モニタ計装盤	H13-P604	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	TIP 制御盤	H13-P607	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	出力領域モニタ計装盤	H13-P608	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	原子炉保護系 (A) 継電器盤	H13-P609	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	原子炉保護系 (B) 継電器盤	H13-P611	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	プロセス計装盤	H13-P613	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	原子炉廻り温度記録計盤	H13-P614	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	プロセス計装盤	H13-P617	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	残留熱除去系 (B), (C) 補助継電器盤	H13-P618	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画 番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画に おける消火 栓による放 水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
CS-2-1	中央制御室制御盤	ジェットポンプ計装盤	H13-P619	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	原子炉隔離時冷却系継電器盤	H13-P621	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	原子炉格納容器内側隔離系継電器盤	H13-P622	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	原子炉格納容器外側隔離系継電器盤	H13-P623	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	高圧炉心スプレイ系継電器盤	H13-P625	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	自動減圧系(A)継電器盤	H13-P628	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	低圧炉心スプレイ系、残留熱除去系(A)補助継電器盤	H13-P629	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	自動減圧系(B)継電器盤	H13-P631	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	漏えい検出系操作盤	H13-P632	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	プロセス放射線モニタ、起動時領域モニタ(A)操作盤	H13-P635	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	プロセス放射線モニタ、起動時領域モニタ(B)操作盤	H13-P636	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	格納容器雰囲気監視系(A)操作盤	H13-P638	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	格納容器雰囲気監視系(B)操作盤	H13-P639	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	漏えい検出系操作盤	H13-P642	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	サブレーションプール温度記録計盤(A)	H13-P689	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	サブレーションプール温度記録計盤(B)	H13-P690	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	原子炉保護系(1A)トリップユニット盤	H13-P921	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	原子炉保護系(1B)トリップユニット盤	H13-P922	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	原子炉保護系(2A)トリップユニット盤	H13-P923	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	原子炉保護系(2B)トリップユニット盤	H13-P924	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	緊急時炉心冷却系(DIV-I-1)トリップユニット盤	H13-P925	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	緊急時炉心冷却系(DIV-II-1)トリップユニット盤	H13-P926	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	緊急時炉心冷却系(DIV-I-2)トリップユニット盤	H13-P927	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
	中央制御室制御盤	高圧炉心スプレイ系トリップユニット盤	H13-P929	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○
中央制御室制御盤	所内電気操作盤	CP-1	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	
中央制御室制御盤	タービン発電機操作盤	CP-2	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	
中央制御室制御盤	タービン補機操作盤	CP-3	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	
中央制御室制御盤	タービン補機盤	CP-4	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画 番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画に おける消火 栓による放 水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
CS-2-1	中央制御室制御盤	室素置換—空調換気制御盤	CP-5	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	中央制御室制御盤	非常用ガス処理系, 非常用ガ ス循環系(A)操作盤	CP-6A	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	中央制御室制御盤	非常用ガス処理系, 非常用ガ ス循環系(B)操作盤	CP-6B	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	中央制御室制御盤	TURB. GEN TEST&CHECKOUT V. B	CP-7	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	中央制御室制御盤	TURBINE GENERATOR V. B	CP-8	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	中央制御室制御盤	タービン補機補助継電器盤	CP-9	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	中央制御室制御盤	発電機・主変圧器保護リレー盤	CP-10A	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	中央制御室制御盤	発電機・主変圧器保護リレー盤	CP-10B	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	中央制御室制御盤	予備変圧器保護リレー盤	CP-10C	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	中央制御室制御盤	タービン補機盤	CP-11	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	中央制御室制御盤	MSIV-LCS(A)制御盤	CP-13	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	中央制御室制御盤	MSIV-LCS(B)制御盤	CP-14	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	中央制御室制御盤	可燃性ガス濃度制御盤(A)	CP-15	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	中央制御室制御盤	可燃性ガス濃度制御盤(B)	CP-16	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
中央制御室制御盤	送・受電系統制御盤	CP-30	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	
中央制御室制御盤	OFF GAS CHACOAL SYS. V. B	CP-31	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	
中央制御室制御盤	開閉所保護リレー盤	CP-32	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	
CS-2-2	バッテリー室換気系	バッテリー室排風機(A)	HVAC-E2-11A	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	バッテリー室換気系	バッテリー室排風機(B)	HVAC-E2-11B	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	バッテリー室換気系	E2-11(A)出口ダンパ	DMP-A0-T41-F054	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
	バッテリー室換気系	E2-11(B)出口ダンパ	DMP-A0-T41-F055	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○	×	○	○	—	○
CS-3-1	中央制御室換気系	中央制御室換気系計装7ヶ	T41-P020	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	中央制御室換気系	中央制御室換気系計装7ヶ	T41-P021	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	中央制御室換気系	中央制御室チラー冷水循環ボ ンプ(A)	HVAC-PMP-P2-3	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	中央制御室換気系	中央制御室チラー冷水循環ボ ンプ(B)	HVAC-PMP-P2-4	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	中央制御室換気系	中央制御室換気系フィルタユニ ット(A)	HVAC-FLT-A	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	中央制御室換気系	中央制御室換気系フィルタユニ ット(B)	HVAC-FLT-B	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	中央制御室換気系	中央制御室エアハンドリング ファン(A)	HVAC-AH2-9A	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
CS-3-1	中央制御室換気系	中央制御室エアハンドリングユニットファン(B)	HVAC-AH2-9B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	中央制御室ブースターファン(A)	HVAC-E2-14A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	中央制御室ブースターファン(B)	HVAC-E2-14B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	中央制御室排気ファン	HVAC-E2-15	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	中央制御室給気隔離弁	SB2-18A(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	中央制御室給気隔離弁	SB2-18B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	中央制御室給気隔離弁	SB2-19A(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	中央制御室給気隔離弁	SB2-19B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	中央制御室排気隔離弁	SB2-20A(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	中央制御室排気隔離弁	SB2-20B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	非常用MCRフィルターファンE2-14A(S)	DMP-A0-T41-F086	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	非常用MCRフィルターファンE2-14B(S)	DMP-A0-T41-F088	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	ファン(AH2-9A) 入口ダンパ	DMP-A0-T41-F090	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	ファン(AH2-9B) 入口ダンパ	DMP-A0-T41-F091	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	AH2-9(A) 出口温度制御弁	TCV-T41-F084A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中央制御室換気系	AH2-9(B) 出口温度制御弁	TCV-T41-F084B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	スイッチギヤ室エアハンドリングユニットファン(A)	HVAC-AH2-10A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	スイッチギヤ室エアハンドリングユニットファン(B)	HVAC-AH2-10B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	AH2-10A 外気取り入れダンパ	DMP-A0-T41-F056	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	AH2-10B 外気取り入れダンパ	DMP-A0-T41-F059	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	AH2-10A 入口ダンパ	DMP-A0-T41-F057	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	AH2-10B 入口ダンパ	DMP-A0-T41-F058	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	HVAC SWITCHGEAR VENTILATING SYS.	PNL-T41-P023	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	SWGR室チラー冷水循環ポンプ(A)	HVAC-PMP-P2-5	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	SWGR室チラー冷水循環ポンプ(B)	HVAC-PMP-P2-6	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	スイッチギヤ室換気系	AH2-10(A) 出口温度制御弁	TCV-T41-F005A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
スイッチギヤ室換気系	AH2-10(B) 出口温度制御弁	TCV-T41-F005B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
バッテリー室換気系	HVAC BATTERY ROOM VENTILATING SYS.	PNL-T41-P022	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
CS-3-1	原子炉隔離時冷却系	RCIC TURBINE CONTROL BOX	LCP-105	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉建屋換気系	C/S給気隔離ガンバ (通常系)	SB2-1A(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉建屋換気系	C/S給気隔離ガンバ (通常系)	SB2-1B(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉建屋換気系	C/S給気隔離ガンバ	SB2-1C(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉建屋換気系	C/S給気隔離ガンバ	SB2-1D(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
CS-3-2	プロセ放射線モニタ系	原子炉建屋排気筒モニタ(A) (検出器)	D17-N009A	×	○	○	-	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	プロセ放射線モニタ系	原子炉建屋排気筒モニタ(B) (検出器)	D17-N009B	×	○	○	-	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	プロセ放射線モニタ系	原子炉建屋排気筒モニタ(C) (検出器)	D17-N009C	×	○	○	-	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	プロセ放射線モニタ系	原子炉建屋排気筒モニタ(D) (検出器)	D17-N009D	×	○	○	-	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉建屋換気系	C/S排気隔離ガンバ (通常系)	SB2-2A(A0)	×	○	○	-	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉建屋換気系	C/S排気隔離ガンバ (通常系)	SB2-2B(A0)	×	○	○	-	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
CS-3-3	原子炉建屋換気系	C/S排気隔離ガンバ	SB2-2C(A0)	×	○	○	-	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉建屋換気系	C/S排気隔離ガンバ	SB2-2D(A0)	×	○	○	-	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
RB-B2-1	原子炉建屋換気系	HPCSボンプ室空調機	HVAC-AH2-2	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレイ系	HPCSボンプ入口弁(S/P側)	E22-F015(M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-B2-3	原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器	C72-N010A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器	C72-N010B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉保護系	鉛直方向地震加速度検出器	C72-N011A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉保護系	鉛直方向地震加速度検出器	C72-N011B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	残留熱除去系	RHRボンプ(B)入口弁	E12-F004B(M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	残留熱除去系	RHRボンプ(B)停止時冷却ファン入口弁	E12-F006B(M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉建屋換気系	RHR(B)ボンプ室空調機	HVAC-AH2-5	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
RB-B2-5	残留熱除去系	RHRボンプ(C)	RHR-PMP-C002C	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
RB-B2-6	残留熱除去系	RHRボンプ(C)入口弁	E12-F004C(M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉建屋換気系	RHR(C)ボンプ室空調機	HVAC-AH2-6	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	不活性ガス系	SUPP CHAMBER LEVEL (伝送器)	LT-26-79.5R	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性ガス系	SUPP CHAMBER LEVEL (B) (伝送器)	LT-26-79.5B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
RB-B2-7	残留熱除去系	RHRポンプ (A) 入口弁	E12-F004A (M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	残留熱除去系	RHRポンプ (A) 停止時冷却ライン入口弁	E12-F006A (M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉建屋換気系	RHR (A) ボンブ 室空調機	HVAC-AH2-7	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
RB-B2-8	原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器	C72-N010C	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器	C72-N010D	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉保護系	鉛直方向地震加速度検出器	C72-N011C	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉保護系	鉛直方向地震加速度検出器	C72-N011D	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
RB-B2-10	原子炉隔離時冷却系	FI-E51-N002計器収納箱	-	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCIC ボンブ / タービン	RCIC-PMP-C001/TBN-RCIC-C002	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCIC 蒸気入口ドレンボット排水弁	E51-F025 (A0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	油圧作動弁 ガバナ弁	GOVERNING VALVE	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	ガバナ	-	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCICトリップ / スロットル弁	E51-C002 (M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCICミニフロー弁	E51-F019 (M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	○	-	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCICボンブ サブ レッジョン ー 水供給弁	E51-F031 (M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	○	-	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCIC蒸気供給弁	E51-F045 (M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCIC潤滑油クーラー冷却水供給弁	E51-F046 (M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCIC弁 (E51-F045) バイパス弁	E51-F095 (M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	PUMP DISCHARGE PRESS (スイッチ)	PSH-E51-N020	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	PUMP DISCHARGE H/L FLOW (伝送器)	FT-E51-N002	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCIC PUMP DISCHARGE FLOW (伝送器)	FT-E51-N003	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
RB-B2-12	低圧炉心スプレイ系	LPCSポンプ	LPCS-PMP-C001	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	低圧炉心スプレイ系	LPCSポンプ 入口弁	E21-F001 (M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	○	-	-	○
	低圧炉心スプレイ系	LPCSミニフロー弁	E21-F011 (M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	○	-	-	○
RB-B2-13	原子炉建屋換気系	LPCSボンブ 室空調機	HVAC-AH2-3	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	○	-	-	○
	不活性ガス系	SUPP CHAMBER LEVEL (A) (伝送器)	LT-26-79.5A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
RB-B2-14	残留熱除去系	RHRポンプ (B)	RHR-PMP-C002B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
RB-B2-15	残留熱除去系	RHRポンプ (A)	RHR-PMP-C002A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
RB-B2-17	原子炉隔離時冷却系	RCIC真空ポンプ	RCIC-PMP-VAC	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCIC復水ポンプ	RCIC-PMP-COND	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCICバキュームタンク復水排水弁	E51-F004(A0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCICバキュームタンク復水排水弁	E51-F005(A0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉建屋換気系	RCICポンプ・タービン室空調機	HVAC-AH2-4	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
RB-B2-18	高圧炉心スプレイス	HPCSポンプ	HPCS-PMP-C001	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
RB-B2-19	原子炉建屋換気系	HPCSポンプ室空調機	HVAC-AH2-1	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	高圧炉心スプレイス	HPCSニフロー弁	E22-F012(M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-B1-1	格納容器雰囲気監視系	CAMS(A)サブレーションポンプ計装ドレン出口隔離弁	D23-F004A(M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS(A)冷却水入口弁(RHRS(A)系)	3-12F101A(M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS(A)冷却水出口弁(RHRS(A)系)	3-12F102A(M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	原子炉補機冷却系	RCW機器冷却器行き弁	7-9V31(M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR DIV-1計装パック	H22-P018	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR(A)系ニフロー弁	E12-F064A(M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	所内電源系	MCC 2C-3	MCC 2C-3	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	所内電源系	MCC 2C-5	MCC 2C-5	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	直流電源設備	直流125V MCC 2A-1	125V DC MCC 2A-1	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	漏えい検出系	核分裂生成物モニタ系ポンプリング弁	E31-F010B(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	漏えい検出系	核分裂生成物モニタ系ポンプリング弁	E31-F011B(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCIC DIV-1計装パック	H22-P017	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCICタービン排気弁	E51-F068(M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCIC真空ポンプ出口弁	E51-F069(M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	低圧炉心スプレイス	LPCS計装パック	H22-P001	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性ガス系	トライウレキ真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V81(電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性ガス系	トライウレキ真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V82(電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
不活性ガス系	トライウレキ真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V83(電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
不活性ガス系	トライウレキ真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V84(電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
不活性ガス系	トライウレキ真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V85(電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
RB-B1-1	不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V86 (電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	試料採取系	格納容器酸素分析系排気弁	25-51E1 (電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	試料採取系	格納容器酸素分析系排気弁	25-51E2 (電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-B1-2	残留熱除去系	RHR DIV-II 計装ツク	H22-P021	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR (B) 系ニフロー弁	E12-F064B (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR (C) 系ニフロー弁	E12-F064C (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	高圧炉心スプレイス	HPCSポンプ入口弁 (CST側)	E22-F001 (MO)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V87 (電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V88 (電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V89 (電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁	2-26V90 (電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-B1-3	格納容器雰囲気監視系	CAMS (B) 冷却水入口弁 (RHRS (B) 系)	3-12F101B (MO)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS (B) 冷却水出口弁 (RHRS (B) 系)	3-12F102B (MO)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	残留熱除去系	RHR 熱交換器 (B) ハイ弁	E12-F048B (MO)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	残留熱除去系	RHR (B) 系ポンプ リンク 弁 (内側)	E12-F060B (AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR (B) 系ポンプ リンク 弁 (外側)	E12-F075B (AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系海水系	RHRS熱交換器 (B) 海水出口弁	E12-F068B (MO)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
RB-B1-4	残留熱除去系	RHR熱交換器 (A) ハイ弁	E12-F048A (MO)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	残留熱除去系	RHR (A) 系ポンプ リンク 弁 (内側)	E12-F060A (AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR (A) 系ポンプ リンク 弁 (外側)	E12-F075A (AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系海水系	RHRS熱交換器 (A) 海水出口弁	E12-F068A (MO)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
RB-B1-5	所内電源系	R/B INST DIST PNL 3	-	○	-	-	○	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-B1-8	放射性廃棄物処理系	原子炉格納容器トレン系床トレン隔離弁 (外側)	G13-F129 (AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	放射性廃棄物処理系	原子炉格納容器トレン系床トレン隔離弁 (内側)	G13-F130 (AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	放射性廃棄物処理系	原子炉格納容器トレン系機器トレン隔離弁 (外側)	G13-F132 (AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	放射性廃棄物処理系	原子炉格納容器トレン系機器トレン隔離弁 (内側)	G13-F133 (AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画 番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画に おける消火 栓による放 水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
RB-B1-9	所内電源系	MCC 2D-3	MCC 2D-3	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	所内電源系	MCC 2D-5	MCC 2D-5	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉隔離時冷却 系	RCIC DIV-II 計装ラック	H22-P029	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	高圧炉心スプレ イ系	HPCS DIV-III 計装ラック	H22-P024	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-1-1	残留熱除去系	RHR(A)系ラストライン弁	E12-F024A(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR(A)系サブレクションアールスプレ イ弁	E12-F027A(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	所内電源系	R/B INST DIST PNL 1	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	所内電源系	R/B INST DIST PNL 2	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	可燃性ガス濃度制 御系	FCS(A)系出入口弁	2-43V-2A(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	可燃性ガス濃度制 御系	FCS(A)系出入口管隔離弁	2-43V-3A(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	主蒸気隔離弁漏え い抑制系	MSIVステムリークドレン弁(A)	E32-FF009A(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性ガス系	サブレクション・チェンバ真空破壊止 め弁	2-26B-3(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性ガス系	サブレクション・チェンバ真空破壊止 め弁	2-26B-4(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性ガス系	サブレクション・チェンバN2ガス供給弁	2-26B-6(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性ガス系	SUPP CHAMBER PRESS	PT-26-79.52A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
RB-1-2	残留熱除去系	RHR(B)系サブレクションアールスプレ イ弁	E12-F027B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	可燃性ガス濃度制 御系	FCS(B)系出入口弁	2-43V-2B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	可燃性ガス濃度制 御系	FCS(B)系出入口管隔離弁	2-43V-3B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	主蒸気隔離弁漏え い抑制系	MSIVステムリークドレン弁(B)	E32-FF009B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性ガス系	サブレクション・チェンバベント弁	2-26B-10(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性ガス系	サブレクション・チェンバベント弁	2-26B-11(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性ガス系	SUPP CHAMBER PRESS	PT-26-79.52B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	試料採取系	格納容器酸素分析系サブリン グ弁	25-51D1(電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
試料採取系	格納容器酸素分析系サブリン グ弁	25-51D2(電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
RB-2-1	主蒸気系	主蒸気ドレン弁(外側隔離弁)	B22-F019(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	主蒸気系	主蒸気隔離弁第2弁(A)	B22-F028A(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	主蒸気系	主蒸気隔離弁第2弁(B)	B22-F028B(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	主蒸気系	主蒸気隔離弁第2弁(C)	B22-F028C(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	主蒸気系	主蒸気隔離弁第2弁(D)	B22-F028D(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	主蒸気系	主蒸気ドレン弁(外側隔離弁)	B22-F067A(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	主蒸気系	主蒸気ドレン弁(外側隔離弁)	B22-F067B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	主蒸気系	主蒸気ドレン弁(外側隔離弁)	B22-F067C(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	主蒸気系	主蒸気ドレン弁(外側隔離弁)	B22-F067D(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)	TE-E31-N031A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)	TE-E31-N031B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)	TE-E31-N031C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)	TE-E31-N031D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
RB-2-2	残留熱除去系	RHR(A)系 ショットガン注入弁	E12-F053A(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-2-3	残留熱除去系	RHR ショットガンライン隔離弁(外側)	E12-F008(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR(B)系 格納容器スプレイ弁	E12-F016B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR(B)系 格納容器スプレイ弁	E12-F017B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS(B)系 入口管隔離弁	2-43V-1B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	試料採取系	格納容器酸素分析系スプレイング弁	25-51C1(電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
試料採取系	格納容器酸素分析系スプレイング弁	25-51C2(電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
RB-2-4	残留熱除去系	RHR(B)系 ショットガン注入弁	E12-F053B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-2-6	中性子計装系	T1P N2隔離弁	C51-S0-F010(電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-2-8	原子炉系	ジェットポンプループ(A)計装ラック	H22-P010	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉系	ジェットポンプループ(B)計装ラック	H22-P009	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉補機冷却系	ドライウェル内機器原子炉補機冷却水隔離弁	2-9V30(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉補機冷却系	ドライウェル内機器原子炉補機冷却水戻り弁	2-9V33(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器	C72-N009C	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器	C72-N009D	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画 番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象													
				想定					消火					地震			
				防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画に おける消火 栓による放 水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無
RB-2-8	主蒸気系	主蒸気流量(B)計装フック	H22-P025	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	制御用圧縮空気系	ドライエール制御用空気供給弁	2-16V11(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS(A)系入口管隔離弁	2-43V-1A(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	原子炉再循環系	原子炉再循環系(B)計装フック	H22-P006	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	中性子計装系	TIP 駆動装置電気盤	LCP-200	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	ドライエール冷却系	ドライエール冷水入口隔離弁	7-90V13(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	ドライエール冷却系	ドライエール冷水出口隔離弁	7-90V17(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	不活性ガス系	エアパージ供給入口弁	2-26B-1(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	不活性ガス系	格納容器/サブレーション・チェンバ N2ガス供給弁	2-26B-7(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
不活性ガス系	N2ガスパージ供給弁	2-26B-8(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○	
RB-2-9	原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器	C72-N009A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	○
	原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器	C72-N009B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	○
	主蒸気系	主蒸気流量(A)計装フック	H22-P015	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (A) (検 出器)	TE-E31-N030A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (B) (検 出器)	TE-E31-N030B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (C) (検 出器)	TE-E31-N030C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (D) (検 出器)	TE-E31-N030D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	原子炉再循環系	原子炉再循環系(A)計装フック	H22-P022	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	不活性ガス系	格納容器パージ弁	2-26B-2(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
不活性ガス系	格納容器N2ガス供給弁	2-26B-9(AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○	
RB-2-10	原子炉冷却材浄化系	CW外側隔離弁	G33-F004(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
RB-3-1	格納容器雰囲気監視系	格納容器雰囲気モニタ電源 盤(A)	LCP-188A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS(A)系 モータ電源用変圧器	-	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMSモータフック(A)	D23-P001A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS校正用計器フック(A)	D23-P002A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS校正用ボンプフック(A)	D23-P003A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS(A)ドライエール計装入口隔 離弁	D23-F001A(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS(A)ドライエール計装出口隔 離弁	D23-F002A(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
RB-3-1	格納容器雰囲気監視系	CAMS (A) 37 レッソンプール計装入口隔離弁	D23-F003A (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	格納容器雰囲気監視系	ドライエア圧力 (伝送器)	PT-D23-N004A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉系	原子炉水位・圧力計装777	H22-P005	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉系	原子炉水位・圧力計装777	H22-P026	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR (A) 系 注入弁	E12-F042A (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	所内電源系	MCC 2C-7	MCC 2C-7	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	所内電源系	MCC 2C-8	MCC 2C-8	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	制御用圧縮空気系	ドライエアN2供給弁	2-16V12A (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	制御用圧縮空気系	ドライエアN2ボルトガス供給弁	2-16V13A (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	制御用圧縮空気系	ドライエア窒素ボルトガス供給遮断弁	3-16V900A (AO)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	制御用圧縮空気系	N2 GAS BOMBE DISCH PRESS (指示スイッチ)	PIS-16-900.1	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (A) (検出器)	TE-E31-N029A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (B) (検出器)	TE-E31-N029B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (C) (検出器)	TE-E31-N029C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (D) (検出器)	TE-E31-N029D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS ヒータ制御盤 (A)	PNL-FCS-HEATER-A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS (A) 系統流量計装	-	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS777 (A)	FCS-HVA-T49-BLOWER-A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS再結合器 (A)	FCS-HEX-1A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS加熱器 (A)	FCS-HEX-HTR-A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS (A) 冷却器冷却水元弁	E12-FF104A (MO)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS冷却器冷却水入口弁	MV-10A (MO)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS入口制御弁	FV-1A (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS再循環制御弁	FV-2A (MO)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	777 (A) 入口ガス温度 (検出器)	TE-T49-2A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	加熱管2/3位置 (A) ガス温度 (検出器)	TE-T49-4A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
可燃性ガス濃度制御系	加熱管 (A) 出口ガス温度 (検出器)	TE-T49-5A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○	
可燃性ガス濃度制御系	加熱管 (A) 出口壁温度 (検出器)	TE-T49-6A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
RB-3-1	可燃性ガス濃度制御系	再結合(A)ガス温度(検出器)	TE-T49-7A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	再結合器(A)壁温度(検出器)	TE-T49-8A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	再循環(A)ガス温度(検出器)	TE-T49-9A	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	低圧炉心スプレイ系	LPCS注入弁	E21-F005(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中性子計装系	IRM&SRM PREAMP. CABINET	H22-P030	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	中性子計装系	IRM&SRM PREAMP. CABINET	H22-P032	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	不活性ガス系	PCV PRESS	PT-26-79.53	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
事故時ポンプリンク系	D/W内ポンプリンクパイプ弁	V25-1008(電磁弁)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○	
RB-3-2	格納容器雰囲気監視系	CAMS(B)ドライウェル計装入口隔離弁	D23-F001B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS(B)ドライウェル計装出口隔離弁	D23-F002B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS(B)サブレーションプール計装入口隔離弁	D23-F003B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS(B)サブレーションプール計装ドライン出口隔離弁	D23-F004B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	格納容器雰囲気監視系	ドライウェル圧力(伝送器)	PT-D23-N004B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉系	原子炉水位・圧力計装フック	H22-P004	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉系	原子炉水位・圧力計装フック	H22-P027	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR(B)系ネストライン弁	E12-F024B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR VALVE DIFF PRESS A(伝送器)	DPT-E12-N058A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR VALVE DIFF PRESS B(伝送器)	DPT-E12-N058B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR VALVE DIFF PRESS C(伝送器)	DPT-E12-N058C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	所内電源系	MCC 2D-7	MCC 2D-7	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	所内電源系	MCC 2D-8	MCC 2D-8	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	制御用圧縮空気系	ドライウェルN2供給弁	2-16V12B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	制御用圧縮空気系	ドライウェルN2ボトリング供給弁	2-16V13B(MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	制御用圧縮空気系	ドライウェル窒素ポンプガス供給遮断弁	3-16V900B(AO)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	制御用圧縮空気系	N2 GAS BOMBE DISCH PRESS(指示スイッチ)	PIS-16-900.2	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
プロセス放射線モニタ系	MAIN STEAM LINE (A) RADIATION MONITOR(検出器)	D17-N003A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
プロセス放射線モニタ系	MAIN STEAM LINE (B) RADIATION MONITOR(検出器)	D17-N003B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
プロセス放射線モニタ系	MAIN STEAM LINE (C) RADIATION MONITOR(検出器)	D17-N003C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画 番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画に おける消火 栓による放 水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
RB-3-2	γ線放射線モニタ系	MAIN STEAM LINE (D) RADIATION MONITOR (検出器)	D17-N003D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	ほう酸水注入系	SLC 逆止弁パイプ弁	C41-FF004 (A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	漏えい検出系	核分裂生成物モニタ系サブリンク弁	E31-F010A (A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	漏えい検出系	核分裂生成物モニタ系サブリンク弁	E31-F011A (A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS ヒータ制御盤 (B)	PNL-FCS-HEATER-B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS (B) 系統流量計装	-	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCSブロー (B)	FCS-HVA-T49-BLOWER-B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS再結合器 (B)	FCS-HEX-1B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS加熱器 (B)	FCS-HEX-HTR-B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS (B) 冷却器冷却水元弁	E12-FF104B (M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS冷却器冷却水入口弁	MV-10B (M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS入口制御弁	FV-1B (M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	FCS再循環制御弁	FV-2B (M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	ブロー (B) 入口ガス温度 (検出器)	TE-T49-2B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	加熱管2/3位置 (B) ガス温度 (検出器)	TE-T49-4B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	加熱管 (B) 出口ガス温度 (検出器)	TE-T49-5B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	加熱管 (B) 出口壁温度 (検出器)	TE-T49-6B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	再結合 (B) ガス温度 (検出器)	TE-T49-7B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	再結合器 (B) 壁温度 (検出器)	TE-T49-8B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	可燃性ガス濃度制御系	再循環 (B) ガス温度 (検出器)	TE-T49-9B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	高圧炉心スプレイス	HPCS注入弁	E22-F004 (M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	中性子計装系	IRM&SRM PREAMP. CABINET	H22-P031	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	中性子計装系	IRM&SRM PREAMP. CABINET	H22-P033	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
不活性ガス系	PCV PRESS (A) (伝送器)	PT-26-79.51A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
不活性ガス系	PCV PRESS (B) (伝送器)	PT-26-79.51B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
不活性ガス系	PCV PRESS (伝送器)	PT-26-79.5R	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
試料採取系	格納容器酸素分析系サブリンク弁	25-51B1 (電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
試料採取系	格納容器酸素分析系サブリンク弁	25-51B2 (電磁弁)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
RB-3-2	試料採取系	PLR 炉水ポンプリンク弁(外側隔離弁)	B35-F020(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-3-3	制御棒駆動系	水圧制御ユニット(スクラム弁含む)(東側)	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-3-4	制御棒駆動系	水圧制御ユニット(スクラム弁含む)(西側)	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-3-5	原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(B)流量制御弁	B35-F060B-V2(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(B)流量制御弁	B35-F060B-V4(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(B)流量制御弁	B35-F060B-V6(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(B)流量制御弁	B35-F060B-V8(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-3-6	原子炉隔離時冷却系	RCIC外側隔離弁	E51-F064(M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(A)流量制御弁	B35-F060A-V1(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(A)流量制御弁	B35-F060A-V3(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(A)流量制御弁	B35-F060A-V5(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉再循環系	原子炉再循環ポンプ(A)流量制御弁	B35-F060A-V7(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-3-8	残留熱除去系	RHR(B)系 注入弁	E12-F042B(M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系	RHR(C)系 注入弁	E12-F042C(M0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-4-1	所内電源系	MCC 2A2-2	MCC 2A2-2	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	所内電源系	MCC 2C-9	MCC 2C-9	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	直流電源設備	直流125V MCC 2A-2	125V DC MCC 2A-2	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	燃料冷却浄化系	FPC SYS PUMP AREA PNL	G41-P002	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	燃料冷却浄化系	PUMP SECTION LO PRESS & ALARM(スイッチ)	PSL-G41-N007A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	燃料冷却浄化系	PUMP SECTION LO PRESS & ALARM(スイッチ)	PSL-G41-N007B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉隔離時冷却系	RCIC注入弁	E51-F013(M0)	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
原子炉隔離時冷却系	RCIC弁(E51-F065)均圧弁	E51-FF008(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
RB-4-2	格納容器雰囲気監視系	格納容器雰囲気モニタリング電源盤(B)	LCP-188B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS(B)系 ヒータ電源用変圧器	-	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMSモータック(B)	D23-P001B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS校正用計器タック(B)	D23-P002B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	格納容器雰囲気監視系	CAMS校正用ポンパタック(B)	D23-P003B	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	○	-	○
	所内電源系	MCC 2B2-2	MCC 2B2-2	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
所内電源系	MCC 2D-9	MCC 2D-9	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
RB-4-2	試料採取系	格納容器酸素分析系ポンプ リフ弁	25-51A1 (電磁弁)	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	試料採取系	格納容器酸素分析系ポンプ リフ弁	25-51A2 (電磁弁)	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
RB-4-3	残留熱除去系	RHR (A) 系 格納容器スプレイ弁	E12-F016A (MO)	×	×	—	○	○	×	×	—	○	○	×	○	—	—	○
	残留熱除去系	RHR (A) 系 格納容器スプレイ弁	E12-F017A (MO)	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	不活性ガス系	ドライウェルベント弁	2-26B-12 (AO)	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	不活性ガス系	ドライウェル 2インチ ベント弁	2-26V9 (AO)	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
RB-4-6	燃料プール冷却浄化系	FPC F/D (A) 出口弁	G41-102A (AO)	×	×	—	○	○	×	×	—	○	○	×	○	—	—	○
	燃料プール冷却浄化系	FPC F/D (A) 出口流量制御弁	G41-FCV-11A	×	×	—	○	○	×	×	—	○	○	×	○	—	—	○
RB-4-9	燃料プール冷却浄化系	FPC F/D (B) 出口弁	G41-102B (AO)	×	×	—	○	○	×	×	—	○	○	×	○	—	—	○
	燃料プール冷却浄化系	FPC F/D (B) 出口流量制御弁	G41-FCV-11B	×	×	—	○	○	×	×	—	○	○	×	○	—	—	○
RB-4-19	燃料プール冷却浄化系	FPC 再循環ポンプ (A)	FPC-PMP-C001A	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	燃料プール冷却浄化系	FPC 再循環ポンプ (B)	FPC-PMP-C001B	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
RB-5-1	燃料プール冷却浄化系	FPF/DEMIN. CONTROL PNL	PNL-G41-Z010-100	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	燃料プール冷却浄化系	FPC F/D INST. RACK	PNL-LR-R-46A	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	燃料プール冷却浄化系	FPC F/D INST. RACK	PNL-LR-R-46B	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	燃料プール冷却浄化系	FPC スキーマシフトタンク補給水弁	7-18V71 (MO)	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	非常用ガス再循環系	FRVS INST. RACK (A)	PNL-LR-R-43	×	×	—	○	○	×	×	—	○	○	×	○	—	—	○
	非常用ガス再循環系 / 非常用ガス処理系	FRVS SGTs 系入口タンク (SB2-4A)	SB2-4A (AO)	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
非常用ガス再循環系 / 非常用ガス処理系	FRVS SGTs 系入口タンク (SB2-4B)	SB2-4B (AO)	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	
RB-5-3	ほう酸水注入系	SLC 計装ラック	H22-P011	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	ほう酸水注入系	ほう酸水注入ポンプ (A)	SLC-PMP-C001A	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	ほう酸水注入系	ほう酸水注入ポンプ (B)	SLC-PMP-C001B	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	ほう酸水注入系	ほう酸水貯蔵タンク	SLC-VSL-A001	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	ほう酸水注入系	SLC 貯蔵タンク出口弁 (A)	C41-F001A (MO)	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	ほう酸水注入系	SLC 貯蔵タンク出口弁 (B)	C41-F001B (MO)	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	ほう酸水注入系	SLC 爆破弁 (A)	C41-F004A	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
	ほう酸水注入系	SLC 爆破弁 (B)	C41-F004B	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○
ほう酸水注入系	SLC PUMP DISCH PRESS (伝送器)	PT-C41-N004	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
RB-5-6	燃料アール冷却浄化系	SKIMMER SURGE TANK HI LEVEL(スイッチ)	LSH-G41-N004	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	燃料アール冷却浄化系	SKIMMER SURGE TANK LO LEVEL(スイッチ)	LSL-G41-N005	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	燃料アール冷却浄化系	SKIMMER SURGE TANK LO LO LEVEL(スイッチ)	LSLL-G41-N006	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	燃料アール冷却浄化系	SKIMMER SURGE TANK HI LEVEL(伝送器)	LT-G41-N100	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-5-14	非常用ガス再循環系	FRVS INST. RACK (B)	PNL-LR-R-44	×	×	-	○	○	×	×	-	○	○	×	○	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(A)ヒータ制御盤	PNL-LCP-122	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(B)ヒータ制御盤	PNL-LCP-125	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS 排風機(A)	HVAC-E2-13A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS 排風機(B)	HVAC-E2-13B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(A)フィルタ	FRVS-FLT-A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(B)フィルタ	FRVS-FLT-B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(A)ヒータ	FRVS-HEX-EHC2-6A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(B)ヒータ	FRVS-HEX-EHC2-6B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(A)入口タンク	SB2-5A(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(B)入口タンク	SB2-5B(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(A)出口タンク	SB2-7A(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS トレイン(B)出口タンク	SB2-7B(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS 通常排気系隔離弁(A)	SB2-12A(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS 通常排気系隔離弁(B)	SB2-12B(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS 循環タンク (SB2-13A)	SB2-13A(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS 循環タンク (SB2-13B)	SB2-13B(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS TRAIN (A) ADSOVER IN TEMP(検出器)	TE-26-909A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS TRAIN (B) ADSOVER IN TEMP(検出器)	TE-26-909B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用ガス再循環系	FRVS TRAIN (A) ADSOVER OUT TEMP(検出器)	TE-26-910A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
非常用ガス再循環系	FRVS TRAIN (B) ADSOVER OUT TEMP(検出器)	TE-26-910B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
非常用ガス再循環系	FRVS (A) AIR HEATER AUTO RESET(検出器)	TE-26-940A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
非常用ガス再循環系	FRVS (B) AIR HEATER AUTO RESET(検出器)	TE-26-940B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
非常用ガス再循環系	FRVS (A) AIR HEATER HAND RESET(検出器)	TE-26-941A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
RB-5-14	非常用加圧再循環系	FRVS (B) AIR HEATER HAND RESET (検出器)	TE-26-941B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧再循環系	FRVS TRAIN (A) INLET TEMP (検出器)	TE-26-31. 1A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧再循環系	FRVS TRAIN (B) INLET TEMP (検出器)	TE-26-31. 1B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧再循環系	FRVS TRAIN (A) OUTLET TEMP (検出器)	TE-26-31. 4A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧再循環系	FRVS TRAIN (B) OUTLET TEMP (検出器)	TE-26-31. 4B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS トレイン(A)エアヒータ制御盤	PNL-LCP-116	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS トレイン(B)エアヒータ制御盤	PNL-LCP-119	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS INST. RACK (A)	PNL-LR-R-47	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS INST. RACK (B)	PNL-LR-R-48	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS 排風機(A)	HVAC-E2-10A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS 排風機(B)	HVAC-E2-10B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS トレイン(A)フィルタ	SGTS-FLT-A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS トレイン(B)フィルタ	SGTS-FLT-B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS トレイン(A)ヒータ	SGTS-HEX-EHC2-7A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS トレイン(B)ヒータ	SGTS-HEX-EHC2-7B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS トレイン(A)入口クランプ	SB2-9A(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS トレイン(B)入口クランプ	SB2-9B(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS トレイン(A)出口クランプ	SB2-11A(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS トレイン(B)出口クランプ	SB2-11B(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS TRAIN (A) ADSOVER IN TEMP (検出器)	TE-26-921A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS TRAIN (B) ADSOVER IN TEMP (検出器)	TE-26-921B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS TRAIN (A) ADSOVER OUT TEMP (検出器)	TE-26-922A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS TRAIN (B) ADSOVER OUT TEMP (検出器)	TE-26-922B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS (A) AIR HEATER AUTO RESET (検出器)	TE-26-950A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS (B) AIR HEATER AUTO RESET (検出器)	TE-26-950B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS (A) AIR HEATER HAND RESET (検出器)	TE-26-951A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS (B) AIR HEATER HAND RESET (検出器)	TE-26-951B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用加圧処理系	SGTS TRAIN (A) INLET TEMP (検出器)	TE-26-30. 1A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○

1. 原子炉建屋原子炉棟

区画 番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画に おける消火 栓による放 水有無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
RB-5-14	非常用カス処理系	SGTS TRAIN (B) INLET TEMP(検出器)	TE-26-30.1B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用カス処理系	SGTS TRAIN (A) OUTLET TEMP(検出器)	TE-26-30.4A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用カス処理系	SGTS TRAIN (B) OUTLET TEMP(検出器)	TE-26-30.4B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用カス再循環系/非常用カス処理系	FRVS-SGTS(A) HEATER CONT. PNL	LCP-133	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	非常用カス再循環系/非常用カス処理系	FRVS-SGTS(B) HEATER CONT. PNL	LCP-134	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性カス系	原子炉建屋換気系ベント弁 (SB2-14)	2-26B-13(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	不活性カス系	FRVS ベント弁 (SB2-3)	2-26B-14(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RB-6-1	エリア放射線モニタ系	燃料取替フック 燃料プール(検出器)	RE-D21-NS03	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	エリア放射線モニタ系	燃料取替フック 燃料プール(現場監視ユニット)	RIA-D21-NS03	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉補機冷却系	RCW SURGE TANK LEVEL(スイッチ)	LSL-9-192	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	原子炉補機冷却系	RCW SURGE TANK LEVEL(伝送器)	LT-9-192	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	燃料プール冷却浄化系	FPC SKIMMER SURGE TANK LI	PNL-LCP-133	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	アトモス放射線モニタ系	R/B REFUELLING EXHAUST RADIATION MONITOR (A)(検出器)	D17-N300A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	アトモス放射線モニタ系	R/B REFUELLING EXHAUST RADIATION MONITOR (B)(検出器)	D17-N300B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	アトモス放射線モニタ系	R/B REFUELLING EXHAUST RADIATION MONITOR (C)(検出器)	D17-N300C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
アトモス放射線モニタ系	R/B REFUELLING EXHAUST RADIATION MONITOR (D)(検出器)	D17-N300D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	
SFP内	燃料プール冷却浄化系	FUEL POOL TEMP(検出器)	TE-G41-N015	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○

*：静的機器であるが、溢水の侵入による機能喪失モードがあるため、防護すべき機器として選定。被水により機能喪失する構造ではない。

2. 原子炉建屋付属等(廃棄物処理棟)

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○:有 ×:無	当該区画の溢水源の有無 ×:有 ○:無	天井開口部の有無 ×:有 ○:無	多重化・区画化 ○:有 ×:無	評価結果 ○:良 ×:否	防滴仕様被水防護措置 ○:有 ×:無	当該区画における消火栓による放水の有無 ×:有 ○:無	天井開口部の有無 ×:有 ○:無	多重化・区画化 ○:有 ×:無	評価結果 ○:良 ×:否	防滴仕様被水防護措置 ○:有 ×:無	当該区画の溢水源の有無 ×:有 ○:無	天井開口部の有無 ×:有 ○:無	多重化・区画化 ○:有 ×:無	評価結果 ○:良 ×:否
RW-B1-7	残留熱除去系海水系	HX (A) SEA WATER FLOW(伝送器)	FT-E12-N007A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
	残留熱除去系海水系	HX (B) SEA WATER FLOW(伝送器)	FT-E12-N007B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○
RW-1-4	気体廃棄物処理系	排ガス空気抽出器(A)入口弁	OGC-F019A(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	気体廃棄物処理系	排ガス空気抽出器(B)入口弁	OGC-F019B(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	気体廃棄物処理系	排ガス空気抽出器(A)再循環圧力制御弁	PCV-F051A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	気体廃棄物処理系	排ガス空気抽出器(B)再循環圧力制御弁	PCV-F051B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	気体廃棄物処理系	排ガス空気抽出器(A)入口弁	OGC-F103A(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	気体廃棄物処理系	排ガス空気抽出器(B)入口弁	OGC-F103B(A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
RW-2-11	プロセス放射線モニタ系	OFF GAS PRE TREATMENT(A)ブリアンプ	RAM-D17-K030A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	プロセス放射線モニタ系	OFF GAS PRE TREATMENT(B)ブリアンプ	RAM-D17-K030B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	プロセス放射線モニタ系	OFF GAS PRE TREATMENT(A)(検出器)	D17-N022A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	プロセス放射線モニタ系	OFF GAS PRE TREATMENT(B)(検出器)	D17-N022B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
RW-2-3	プロセス放射線モニタ系	OFF GAS POST TREATMENT(A)ブリアンプ	RAM-D17-K500A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	プロセス放射線モニタ系	OFF GAS POST TREATMENT(B)ブリアンプ	RAM-D17-K500B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	プロセス放射線モニタ系	OFF GAS POST TREATMENT SAMPLE RACK	D17-J011	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	プロセス放射線モニタ系	OFF GAS POST TREATMENT SAMPLE RACK	D17-J011-1	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*

*: 耐震B, Cクラス機器のため, 基準地震動S_gによる地震力により, 機能喪失の恐れがある。

3. タービン建屋

区画番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画における消火栓による放水の有無 ○：有 ×：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様被水防護措置 ○：有 ×：無	当該区画の溢水源の有無 ×：有 ○：無	天井開口部の有無 ×：有 ○：無	多重化・区画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
TB-B1-1	γ線放射線モニタリング系	OFF GAS PRE HOLD UP(A) (検出器)	D17-N002A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	γ線放射線モニタリング系	OFF GAS PRE HOLD UP(B) (検出器)	D17-N002B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	γ線放射線モニタリング系	OFF GAS PRE HOLD UP LINEAR (検出器)	D17-N021	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
TB-B1-6	復水移送系	復水移送ポンプ (A)	MUW-PMP-CST-A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	復水移送系	復水移送ポンプ (B)	MUW-PMP-CST-B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	復水移送系	COND TRANS PUMP DISCH PRESS	PT-18-190.5	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
TB-1-1	原子炉系	COND VAC (A) (伝送器)	PT-B22-N075A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	原子炉系	COND VAC (B) (伝送器)	PT-B22-N075B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	原子炉系	COND VAC (C) (伝送器)	PT-B22-N075C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	原子炉系	COND VAC (D) (伝送器)	PT-B22-N075D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	原子炉補機冷却系	RCWポンプ (A)	RCW-PMP-A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	原子炉補機冷却系	RCWポンプ (B)	RCW-PMP-B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	原子炉補機冷却系	RCWポンプ (C)	RCW-PMP-C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	原子炉補機冷却系	RCW熱交換器温度制御弁	TCV-9-92	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
TB-1-2	原子炉補機冷却系	RCW TEMP CONTROL (指示調節計)	TIC-9-92	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	原子炉系	MSL PRESS ISO (C) (伝送器)	PT-B22-N076C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	原子炉系	MSL PRESS ISO (D) (伝送器)	PT-B22-N076D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	所内電源系	MCC 2C-1	MCC 2C-1	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	所内電源系	MCC 2D-1	MCC 2D-1	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	γ線放射線モニタリング系	OFF GAS PRE HOLD UP (A) リンアップ	RAM-D17-K020A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	γ線放射線モニタリング系	OFF GAS PRE HOLD UP (B) リンアップ	RAM-D17-K020B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	気体廃棄物処理系	排ガス予熱器 (A) 蒸気温度制御弁	TCV-23-164. 1A (AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
TB-1-4	気体廃棄物処理系	OFF GAS SYSTEM INST. RACK	PNL-LR-R-4	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
TB-1-6	気体廃棄物処理系	排ガス予熱器 (B) 蒸気温度制御弁	TCV-23-164. 1B (AO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
TB-1-8	気体廃棄物処理系	OFF GAS PREHEATERS TEMP	TE-23-164	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	気体廃棄物処理系	主蒸気式空気抽出器 (A) 出口弁	6-23V1 (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	気体廃棄物処理系	主蒸気式空気抽出器 (B) 出口弁	6-23V2 (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*

3. タービン建屋

区画 番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画に おける消火 栓による放 水有無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
TB-1-8	空気抽出系	第1段SJAE (A) 空気入口弁	6-22V2 (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	空気抽出系	第1段SJAE (B) 空気入口弁	6-22V3 (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	空気抽出系	SJAE 蒸気 BLOCK	A0-7-119A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	空気抽出系	SJAE 蒸気 BLOCK	A0-7-119B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	タービン補助蒸気系	主蒸気式空気抽出器 (A) 第1段蒸気入口弁	6-7V31A (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	タービン補助蒸気系	主蒸気式空気抽出器 (A) 第2段蒸気入口弁	6-7V31B (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	タービン補助蒸気系	主蒸気式空気抽出器 (B) 第1段蒸気入口弁	6-7V32A (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
タービン補助蒸気系	主蒸気式空気抽出器 (B) 第2段蒸気入口弁	6-7V32B (MO)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*	
TB-1-12	所内電源系	MCC 2C-2	MCC 2C-2	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	所内電源系	MCC 2D-2	MCC 2D-2	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	所内電源系	TB 120V AC INST DIST PNL 1	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	所内電源系	MCC 2A3-1	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	所内電源系	MCC 2B3-1	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	所内電源系	PC 2A-3	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	所内電源系	PC 2B-3	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
TB-1-13	直流電源設備	直流 250V 蓄電池	250V DC BATTERY	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○	×	○	○	-	○*
TB-1-14	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)	TE-E31-N040A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)	TE-E31-N040B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)	TE-E31-N040C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)	TE-E31-N040D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)	TE-E31-N041A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)	TE-E31-N041B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)	TE-E31-N041C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)	TE-E31-N041D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)	TE-E31-N042A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)	TE-E31-N042B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)	TE-E31-N042C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*

3. タービン建屋

区画 番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画に おける消火 栓による放 水有無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
TB-1-14	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)	TE-E31-N042D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)	TE-E31-N047A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)	TE-E31-N047B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)	TE-E31-N047C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)	TE-E31-N047D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
TB-1-15	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)	TE-E31-N039A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)	TE-E31-N039B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)	TE-E31-N039C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)	TE-E31-N039D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
TB-1-16	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)	TE-E31-N043A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)	TE-E31-N043B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)	TE-E31-N043C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)	TE-E31-N043D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)	TE-E31-N044A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)	TE-E31-N044B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)	TE-E31-N044C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)	TE-E31-N044D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)	TE-E31-N045A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)	TE-E31-N045B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)	TE-E31-N045C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)	TE-E31-N045D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)	TE-E31-N046A	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)	TE-E31-N046B	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)	TE-E31-N046C	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	漏えい検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)	TE-E31-N046D	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
TB-1-17	気体廃棄物処理系	7カ' スプレータ(B) 入口弁	6-23V4 (A0)	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*
	気体廃棄物処理系	OFF GAS RECOMBINER HEATER (B)	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○*

3. タービン建屋

区画 番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象														
				想定					消火					地震				
				防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画に おける消火 栓による放 水有無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否
TB-1-19	気体廃棄物処理系	オフガスプレヒータ(A)入口弁	6-23V5(A0)	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○*
	気体廃棄物処理系	OFF GAS RECOMBINER HEATER(A)	—	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○*
TB-1-20	原子炉系	MSL PRESS ISO(A)(伝送器)	PT-B22-N076A	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○*
	原子炉系	MSL PRESS ISO(B)(伝送器)	PT-B22-N076B	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○*

*：耐震B，Cクラス機器のため，基準地震動S_gによる地震力により，機能喪失の恐れがある。

4. その他の建屋エリア

区画 番号	系統名称	機器名称	機器番号	溢水事象															
				想定				消火				地震							
				防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画に おける消火 栓の有無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	防滴仕様 被水防護措 置 ○：有 ×：無	当該区画の 溢水源の有 無 ×：有 ○：無	天井開口部 の有無 ×：有 ○：無	多重化・区 画化 ○：有 ×：無	評価結果 ○：良 ×：否		
(屋外)	ディーズ発電機燃料油系	燃料移送ポンプ(A)	DO-PMP-A	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	ディーズ発電機燃料油系	燃料移送ポンプ(B)	DO-PMP-B	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	ディーズ発電機燃料油系	燃料移送ポンプ(C)	DO-PMP-C	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	ディーズ発電機燃料油系	緊急貯蔵タンク(ペント 管)	-	×	×	-	×	×	○*1	×	×	-	-	×	○*1	×	-	○*1	
(取水口)	残留熱除去系海水系	RHRSポンプ(A)	RHRS-PMP-A	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	残留熱除去系海水系	RHRSポンプ(B)	RHRS-PMP-B	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	残留熱除去系海水系	RHRSポンプ(C)	RHRS-PMP-C	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	残留熱除去系海水系	RHRSポンプ(D)	RHRS-PMP-D	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	非常用ディーズ発電機海水系	DGSWポンプ(2C)	DGSW-PMP-2C	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	非常用ディーズ発電機海水系	DGSWポンプ(2D)	DGSW-PMP-2D	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	高圧炉心冷却ポンプ系 発電機海水系	HPCS-DGSWポンプ	DGSW-PMP-HPCS	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	補機冷却海水系	ASWポンプ(A)	ASW-PMP-A	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	補機冷却海水系	ASWポンプ(B)	ASW-PMP-B	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	補機冷却海水系	ASWポンプ(C)	ASW-PMP-C	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	CST-B1-1	高圧炉心冷却ポンプ系	CST WATER LEVEL(伝送器)	LT-E22-N054A	×	×	-	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○*2
		高圧炉心冷却ポンプ系	CST WATER LEVEL(伝送器)	LT-E22-N054B	×	×	-	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○*2
高圧炉心冷却ポンプ系		CST WATER LEVEL(伝送器)	LT-E22-N054C	×	×	-	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○*2	
高圧炉心冷却ポンプ系		CST WATER LEVEL(伝送器)	LT-E22-N054D	×	×	-	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○*2	
CST-B1-2	復水移送系	CST(A) LEVEL(伝送器)	LT-18-190A	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
	復水移送系	CST(B) LEVEL(伝送器)	LT-18-190B	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	
スカフド建屋	光変換器監視装置	光変換器監視装置	-	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○*2	
	排気筒モニタ	排気筒モニタ	D17-P012	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○*2	
	主排気筒モニタ	主排気筒モニタ	D17-P101A	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○*2	
	主排気筒モニタ	主排気筒モニタ	D17-P101B	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○*2	

*1: 静的機器であるが、溢水の侵入による機能喪失モードがあるため、防護すべき機器として運用。被水により機能喪失する構造ではない。
*2: 耐震B、Cクラス機器のため、基準地震動Sによる地震力により、機能喪失する恐れがある。

5.1 高エネルギー配管の応力評価

高エネルギー配管の応力評価は、設計・建設規格 PPC3530 (1)d. の式から算出する。

$$S_a = 1.25 * f * S_c + (1 + 0.25 * f) * S_h$$



S_a : 許容応力 (MPa)

f : 許容応力低減係数 (= 1.0)

表 PPC-3530-1 f の値

温度変化サイクル数	f の値
7,000 未満	1.0
7,000 以上 14,000 未満	0.9
14,000 以上 22,000 未満	0.8
22,000 以上 45,000 未満	0.7
45,000 以上 100,000 未満	0.6
100,000 以上	0.5

所内蒸気系統は通年（運転時、定検時）において、
 圧力を一定に保つように設定されているため優位な
 温度変化は受けず、また、補機の発停回数も優位で
 ないことから、応力低減係数を 1.0 としている。

S_c : 室温における付録材料図表 Part5 に規定する材料の許容引張応力 (=

S_h : 使用温度における付録材料図表 Part5 に規定する材料の許容引張応力

設計建設規格付録材料図表の抜粋を図 1 に示す。



5.3 高エネルギー配管のうち低エネルギー配管に分類できる系統について

想定破損評価においては、配管を高エネルギー及び低エネルギー配管に分類し評価を実施しているが、高エネルギー配管に分類される系統であっても、運転期間が短時間である場合については、評価上は低エネルギー配管として評価を実施している。この考え方を以下に示す。

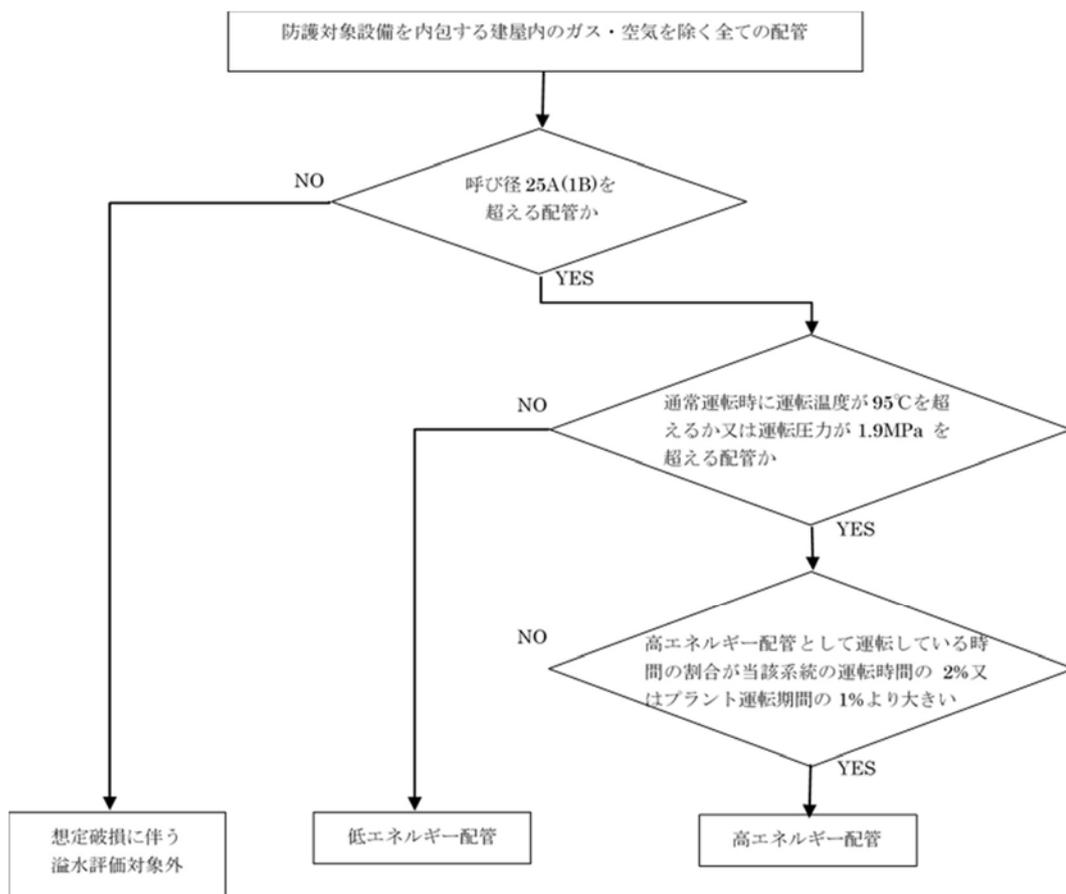
溢水評価ガイド付録Aには、「高エネルギー配管であっても高エネルギー状態にある運転期間の割合がプラント運転期間の1%より小さければ、低エネルギー配管とすることができる」と記載があることから、この割合を基準とした。第5.3-1図にフローを示す。

なお、この場合の「プラント運転期間」の定義については、米国 NRC の Standard Review Plan(SRP) Branch Technical Position(BTP)3-4「Postulated Rupture Locations in Fluid System Piping Inside and Outside Containment」では、「原子炉起動、出力運転中、高温待機、低温停止状態までの冷却期間」とすることからこれに従った。

上記の条件から低エネルギー配管とした6系統について、高エネルギー状態にある運転期間を確認した結果を第5.3-1表に示す。この結果より、すべての系統において、「高エネルギー状態にある運転期間」が「通常運転」の期間の1%より小さいことを確認した。

なお、これらの系統は通常、待機状態であるため、高エネルギー状態にある運転期間としては、定期試験及び施設定期検査中の作業時の試運転を考慮した。

また、残留熱除去系については、施設定期検査中の停止時冷却モード運転も考慮した。



第5.3-1図 高エネルギー配管と低エネルギー配管の分類フロー

第5.3-1表 高エネルギー状態の運転期間割合算出結果

系統名称	
ほう酸水注入系	
残留熱除去系* ³	
残留熱除去系海水系* ³	
高圧炉心スプレイ系* ³	
低圧炉心スプレイ系* ³	
原子炉隔離時冷却系* ³	

* 1 : 高エネルギー状態にある運転期間 (時間)

* 2 : 25サイクル分の通常運転期間 (時間)

(S53. 11. 28 (営業運転開始) ~ H23. 3. 11 (第25回定検解列))

* 3 : 重大事故等対処設備である代替設備のサーベランス運転については既設設備と同じ運用とするため、運転期間割合が 1%を超えることはない。

5.4 高エネルギー配管における貫通クラックについて

「原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド」において、低エネルギー配管の破損想定は「配管内径の1/2の長さで配管肉厚の1/2の幅を有する貫通クラック（以下「1/4Dtクラック」という。）」を考慮するとされている。

一方、高エネルギー配管については完全全周破断を考慮するとされているが、ガイド付属書Aにおいて、完全全周破断を想定する必要がない条件を規定しており、このなかで、クラス2、3又は非安全系の配管にあつては、ターミナルエンドでないこと及び設計・建設規格 PPC-3530(1)b. の計算式により計算した一次応力+二次応力が、許容応力の0.8倍以下である場合は破損形状を貫通クラックとする（0.4倍以下であれば破損想定不要）とされており、ここで想定する貫通クラックは1/4Dtクラックと解釈される。

なお、1/4Dtクラックの保守性は、例えば高エネルギー配管として使用されるステンレス鋼管、炭素鋼管の破壊力学的なき裂進展解析に基づくき裂の大きさと比較することで確認することができる。

破壊力学的なき裂進展解析に基づくき裂の大きさは以下の手順による。

- ① ステンレス鋼管、炭素鋼管に対して UT の検出能力を基に周方向欠陥を仮定。
- ② 通常運転時に作用する荷重を仮定した欠陥に与え、き裂進展解析を実施。
- ③ 貫通き裂のき裂安定評価を行い、き裂に安定限界応力^(注)が発生する時の開口面積を求める。

以上の手順から算出した開口面積と1/4Dtクラックの開口面積を比較すると、第5.4-1表のように1/4Dtクラックの方が大きい結果となることから、1/4Dtクラックはき裂の開口面積として妥当であると考えている。

(注) き裂を有する管の最大荷重に相当する応力

第5.4-1表 1/4Dtクラックと破壊力学的なき裂進展解析に基づくき裂の大きさとの比較

炭素鋼管(蒸気系)

呼び径(B)	4	4	6	8	10	16	20	20	24	26	28
外径(mm)	114.3	114.3	165.2	216.3	267.4	406.4	508.0	508.0	609.6	660.4	711.2
内径D(mm)	92.1	87.3	136.6	179.9	231.0	354.0	455.6	443.0	547.6	593.8	639.8
厚さt(mm)	11.1	13.5	14.3	18.2	18.2	26.2	26.2	32.5	31.0	33.3	35.7
貫通クラックの開口面積1/4Dtクラック(mm ²)	256	295	488	819	1051	2319	2984	3599	4244	4943	5710
安定限界応力による開口面積(mm ²)	179	171	276	423	595	992	1255	1280	1507	1631	1752

炭素鋼管(水系:1/2)

呼び径(B)	2	3	4	4	6	6	6	8	8	8	10	10	10
外径(mm)	60.5	89.1	114.3	114.3	165.2	165.2	165.2	216.3	216.3	216.3	267.4	267.4	267.4
内径D(mm)	43.1	66.9	92.1	87.3	143.0	136.6	128.8	190.9	186.1	179.9	237.2	231.0	224.6
厚さt(mm)	8.7	11.1	11.1	13.5	11.1	14.3	18.2	12.7	15.1	18.2	15.1	18.2	21.4
貫通クラックの開口面積1/4Dtクラック(mm ²)	94	186	256	295	397	488	586	606	703	819	895	1051	1202
安定限界応力による開口面積(mm ²)	46	89	131	129	213	212	210	279	280	280	336	337	338

炭素鋼管(水系:2/2)

呼び径(B)	12	12	12	14	14	16	16	16	18	18	20	20	22
外径(mm)	318.5	318.5	318.5	355.6	355.6	406.4	406.4	406.4	457.2	457.2	508.0	508.0	558.8
内径D(mm)	283.7	275.7	267.7	308.0	300.0	363.6	354.0	344.6	409.6	398.4	455.6	443.0	489.0
厚さt(mm)	17.4	21.4	25.4	23.8	27.8	21.4	26.2	30.9	23.8	29.4	26.2	32.5	34.9
貫通クラックの開口面積1/4Dtクラック(mm ²)	1234	1475	1700	1833	2085	1945	2319	2662	2437	2928	2984	3599	4267
安定限界応力による開口面積(mm ²)	383	386	397	416	464	448	456	562	483	512	500	667	760

7.1 耐震B, Cクラス機器の耐震工事の内容 (個別機器)

7.1.1 概要

評価ガイドでは、耐震B, Cクラス機器であっても基準地震動 S_s による地震力に対して耐震性が確保される機器については、漏水を考慮しないことができるとされている。

本資料では、地震時に溢水源となり得る耐震B, Cクラス機器について、実施する耐震工事の内容を示す。

機器の耐震評価においては、耐震工事後の状態、基準地震動 S_s に対する応力発生値と評価基準値を比較することにより行い、評価基準値はJ E A G等の規格基準で規定されている値を用いる。

耐震工事を実施する機器を第7.1-1表に示す。

第7.1-1表 耐震B, Cクラスのうち耐震工事を実施する機器

機器名	工事概要
再生熱交換器 (A)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボルト材質の変更 ・支持架台の補強
再生熱交換器 (B)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボルト材質の変更 ・支持架台の補強
再生熱交換器 (C)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボルト材質の変更 ・支持架台の補強
原子炉冷却材浄化系フィルタ脱塩器 (A)	<ul style="list-style-type: none"> ・脚の補強 ・基礎ボルト追設
原子炉冷却材浄化系フィルタ脱塩器 (B)	<ul style="list-style-type: none"> ・脚の補強 ・基礎ボルト追設
燃料プール冷却浄化系フィルタ脱塩器 (A)	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎ボルト追設
燃料プール冷却浄化系フィルタ脱塩器 (B)	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎ボルト追設
原子炉補機冷却系サージタンク	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎ボルト追設

7.1.2 工事内容

(1) 再生熱交換器

再生熱交換器（A）、（B）及び（C）は、同じ架台にて支持されていることから、架台の基礎ボルト材質を SS400 から S25C に変更し、架台の梁を追加することにより、耐震性の向上を図る。工事内容を第 7.1-2 表に示し、機器仕様を第 7.1-3 表に応力評価結果を第 7.1-4 表に示す。

第 7.1-2 表 再生熱交換器の工事内容

補強前	補強後

第 7.1-3 表 機器仕様

設備名称	
再生熱交換器 (A)	
再生熱交換器 (B)	
再生熱交換器 (C)	

第 7.1-4 表 応力評価結果

設備名称	評価部材	応力	
再生熱交換器	胴	一次一般膜	
		一次	
		一次+二次	
	脚	組合せ	
	基礎ボルト	引張	
		せん断	

* : $f_{ts} = \text{Min}[1.4 \cdot f_{to} - 1.6 \cdot \tau_b, f_{to}]$ より算出。

(2) 原子炉冷却材浄化系フィルタ脱塩器

原子炉冷却材浄化系フィルタ脱塩器は、脚の部材（H200×200×8×12）に補強部材（C200×80×7.5×11）を追設し、ベースプレート1枚当りの基礎ボルト本数を2本から7本に増設することにより、耐震性の向上を図る。なお、原子炉冷却材浄化系フィルタ脱塩器の構造及び耐震性に係る仕様はA号機とB号機で同じである。工事内容を第7.1-5表に示し、機器仕様を第7.1-6表に応力評価結果を第7.1-7表に示す。

第7.1-5表 原子炉冷却材浄化系フィルタ脱塩器の工事内容

補強前	補強後

第 7.1-6 表 機器仕様

設備名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	使用材料		
			胴	脚	基礎ボルト
原子炉冷却材浄化系フィルタ脱塩器 (A)					
原子炉冷却材浄化系フィルタ脱塩器 (B)					

第 7.1-7 表 応力評価結果

設備名称	評価部材	応力	発生値 (MPa)	評価基準値 (MPa)
原子炉冷却材浄化系 フィルタ脱塩器	胴	一次一般膜		
		一次		
		一次+二次		
	脚	組合せ		
	基礎ボルト	引張		
		せん断		

* : $f_{ts} = \text{Min}[1.4 \cdot f_{to} - 1.6 \cdot \tau_b, f_{to}]$ より算出。

(3) 燃料プール冷却材浄化系フィルタ脱塩器

燃料プール冷却材浄化系フィルタ脱塩器は、ベースプレート 1 枚当りの基礎ボルト本数を 2 本から 4 本に増設することにより、耐震性の向上を図る。なお、燃料プール冷却材浄化系フィルタ脱塩器の構造及び耐震性に係る仕様は A 号機と B 号機で同じである。工事内容を第 7.1-8 表に示し、機器仕様を第 7.1-9 表に応力評価結果を第 7.1-10 表に示す。

第 7.1-8 表 燃料プール冷却材浄化系フィルタ脱塩器の工事内容

補強前	補強後

第 7.1-6 表 機器仕様

設備名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	使用材料		
			胴	脚	基礎ボルト
燃料プール冷却材浄化系フィルタ脱塩器 (A)					
燃料プール冷却材浄化系フィルタ脱塩器 (B)					

第 7.1-7 表 応力評価結果

設備名称	評価部材	応力	発生値 (MPa)	評価基準値 (MPa)	
燃料プール冷却材浄化系フィルタ脱塩器	胴	一次一般膜			
		一次			
		一次+二次			
	脚	組合せ			
		基礎ボルト			引張
					せん断

* : $f_{ts} = \text{Min}[1.4 \cdot f_{to} - 1.6 \cdot \tau_b, f_{to}]$ より算出。

(4) 原子炉補機冷却系サージタンク

原子炉補機冷却系サージタンクは、ベースプレート1枚当りの基礎ボルト本数を1本から4本に増設することにより、耐震性の向上を図る。工事内容を第7.1-11表に示し、機器仕様を第7.1-12表に応力評価結果を第7.1-13表に示す。

第7.1-11表 燃料プール冷却材浄化系フィルタ脱塩器の工事内容

補強前	補強後

第 7.1-12 表 機器仕様

設備名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	使用材料		
			胴	脚	基礎ボルト
原子炉補機冷却系サージタンク					

第 7.1-13 表 応力評価結果

設備名称	評価部材	応力	発生値 (MPa)	評価基準値 (MPa)
原子炉補機冷却系サージタンク	胴	一次一般膜		
		一次		
		一次+二次		
	脚	組合せ		
	基礎ボルト	引張		
		せん断		

* : $f_{ts} = \text{Min}[1.4 \cdot f_{to} - 1.6 \cdot \tau_b, f_{to}]$ より算出。

7.2 溢水防護に関する施設の耐震評価設備・部位の代表性及び網羅性について

7.2.1 概要

溢水防護に関する施設（貫通部止水処置，循環水系隔離システム及び防護カバー）及び基準地震動 S_s による地震力に対して耐震性を有することから溢水源としない耐震B，Cクラス機器における，対象設備・部位の代表性及び網羅性について説明する。

7.2.2 溢水防護に関する施設

7.2.2.1 貫通部止水処置

貫通部止水処置については、シール材（充てんタイプ、コーキングタイプ）、モルタル、ブーツ、及び堰の5種類（表7.2-1参照）があるが、耐震評価は以下の理由によりモルタルを評価対象とし、配管等の貫通物とモルタルの付着部におけるせん断及び圧縮に対する評価を実施している。

[モルタルを評価対象にする理由]

シール材（充てんタイプ、コーキングタイプ）については、貫通部直近に支持構造物を設置しており、地震時は建屋壁と配管系が一体で動くことから、シール材に生じる相対変位は軽微である。また、電線管・ケーブルトレイ内に適用するシール材（充てんタイプ）は、柔軟性及び余長を有するケーブルの隙間に充てんすることとしており、地震時にケーブルに発生する荷重は小さく軽微である。このため、地震によるシール材への影響は軽微であるため評価対象としない。

ブーツについては、伸縮性ゴムを使用しており、配管の地震変位に対しても十分な伸縮性を有しているため、地震による影響は軽微であるため評価対象としない。

堰については、資料V-2-10-2-10「溢水拡大防止堰及び止水板の耐震性についての計算書」にて、梁材及び柱材当りの自重並びに設計用震度によって定まる地震力条件、及び部材の材料、鋼材種類及び固定方法等によって定まる許容限界を踏まえ、最も評価が厳しい堰（以下「代表堰」という。）について評価している。貫通部止水処置として設置する堰は、代表堰と同様の構造とし、地震力条件は代表堰を上回らないように、許容限界は代表堰を下回らないように設計する。よって、貫通部止水処置として設置する堰は、資料V-2-10-2-10「溢水拡大防止堰及び止水板の耐震性についての計算書」の結果に包絡されるため、評価対象外とする。なお、代表堰の具体的な評価結果は、資料V-2-10-2-10「溢水拡大防止堰及び止水板の耐震性についての計算書」にて示す。

モルタルについては、地震時に貫通する配管等の反力が直接作用することが考えられるため、評価対象とする。また、評価部位については、最大荷重が作用する部位を代表として評価する。

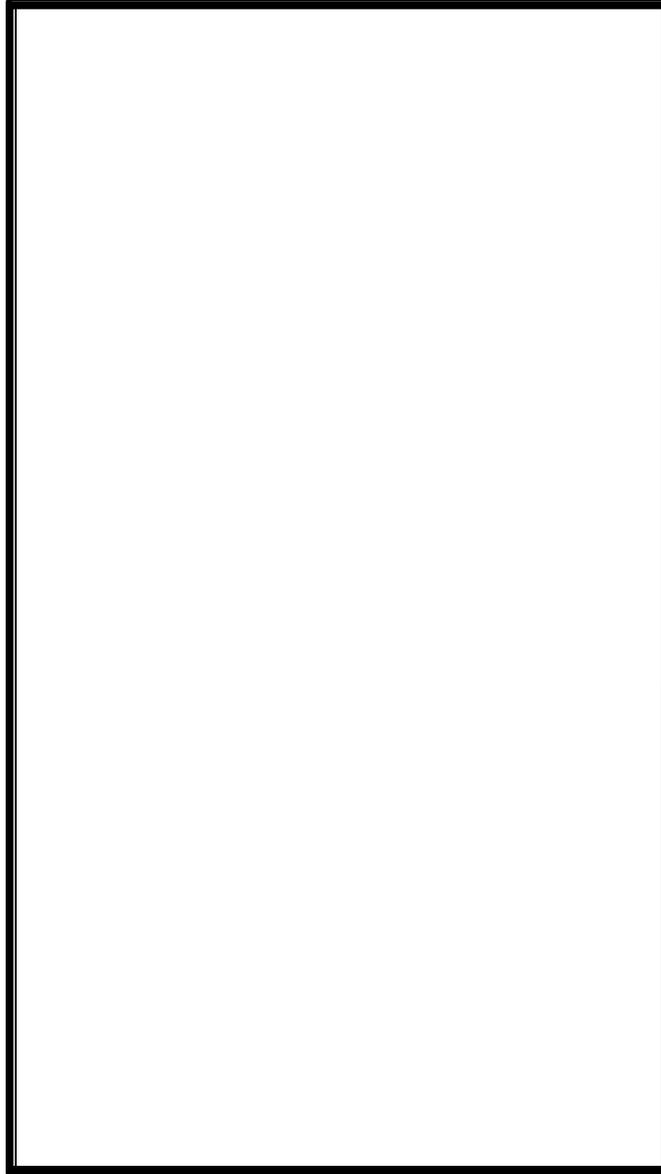
なお、耐震評価の対象外としたシール材についても、強度評価において静水圧に対する止水性について評価を実施している。

第 7.2-1 表 貫通部止水処置の構造計画

設備名称	計画の概要		対策説明図
	主体構造	支持構造	
貫通部 止水処 置			

7.2.2.2 循環水系隔離システム

循環水系隔離システム（7.2-1 図参照）は、資料V-2-1-14-9「計器スタンションの耐震性についての計算書作成の基本方針」の計器スタンション(直立形)の耐震評価手法に基づき、ボルトの応力評価及び漏えい検知の動的機能維持確認を実施している。



7.2-1 図 計器スタンション概略図

7.2.2.3 防護カバー

防護カバー（7.2-2 図参照）は、原子炉隔離時冷却系配管に対しての波及的影響を確認するために、基準地震動 S_s による荷重の伝達経路となる防護カバー本体とパッドの溶接部について評価する。尚、パッドから防護カバーの地震荷重が伝達する配管支持構造物であるラグについては、V-2-5-6-1「原子炉隔離時冷却系の耐震性についての計算書」において、配管系から生じる地震荷重に適切に組み合わせることにより健全性の確認を行う。



7.2-2 図 防護カバー溶接部概略図

7.2.3 溢水源としない耐震B, Cクラス機器

7.2.3.1 機器（容器類・ポンプ類）

耐震評価対象の容器類（タンク・熱交換器・フィルタ・冷却器）については、V-2-1-14-1「スカート支持たて置円筒形容器の耐震性についての計算書作成の基本方針」、V-2-1-14-2「横置一胴円筒形容器の耐震性についての計算書作成の基本方針」、V-2-1-14-3「平底たて置円筒形容器の耐震性についての計算書作成の基本方針」にて示しているスカート支持たて置円筒形容器、横置円筒形容器、平底たて置円筒形容器の構造と同様であり、ポンプ類（ポンプ・ファン）についてはV-2-1-14-4「横軸ポンプの耐震性についての計算書作成の基本方針」、V-2-1-14-5「たて軸ポンプの耐震性についての計算書作成の基本方針」にて示しているポンプ、ファンの構造と同様であることから、それら方針書に基づき以下に示す部位を評価部位として選定している。

- ・ 胴
- ・ 脚
- ・ 支持材
- ・ 架台
- ・ 基礎ボルト

7.2.3.2 配管

耐震評価対象の配管系については、V-2-1-14-6「管の応力計算書及び耐震性についての計算書作成の基本方針」にて示す配管系の構造と同様であり、それら方針書に基づき以下に示す部位を評価部位として選定している。

- ・ 配管
- ・ 支持構造物

7.3 使用済燃料プール等のスロッシングによる溢水量の算出

7.3.1 概要

本資料では、地震によって発生するプールからのスロッシングによる溢水量として、通常運転中における使用済燃料プールからのスロッシングによる溢水量、施設定期検査時における使用済燃料プール、原子炉ウェル及びドライヤセパレータプール、原子炉建屋原子炉棟の原子炉建屋原子炉棟の原子炉建屋原子炉棟のスロッシングによる溢水量及びサイトバンカプールのスロッシングによる溢水量を評価する。

また、溢水後の使用済燃料プールの水位低下に対し、使用済燃料プールの冷却機能（保安規定で定められた水温 65℃以下）及び燃料体等からの放射線に対する遮蔽機能（保安規定で定めた管理区域内における特別措置を講じる基準である線量率（ ≤ 1.0 mSv/h））に必要な水位が確保されることを確認する。

7.3.2 通常運転中における使用済燃料プールのスロッシングによる溢水評価

(1) 溢水量の算出

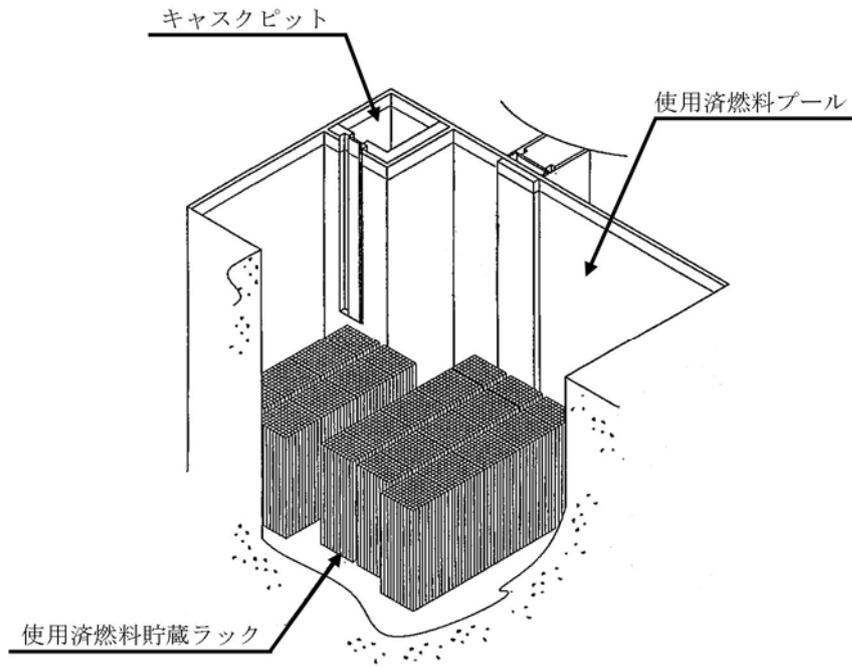
通常運転中の使用済燃料プールのスロッシングによる溢水量の算出にあたっては、基準地震動 S_s による地震力により生じるスロッシング現象を三次元流動解析により評価し、使用済燃料プール外へ漏えいする水量を溢水量として算出する。

a. 解析方法

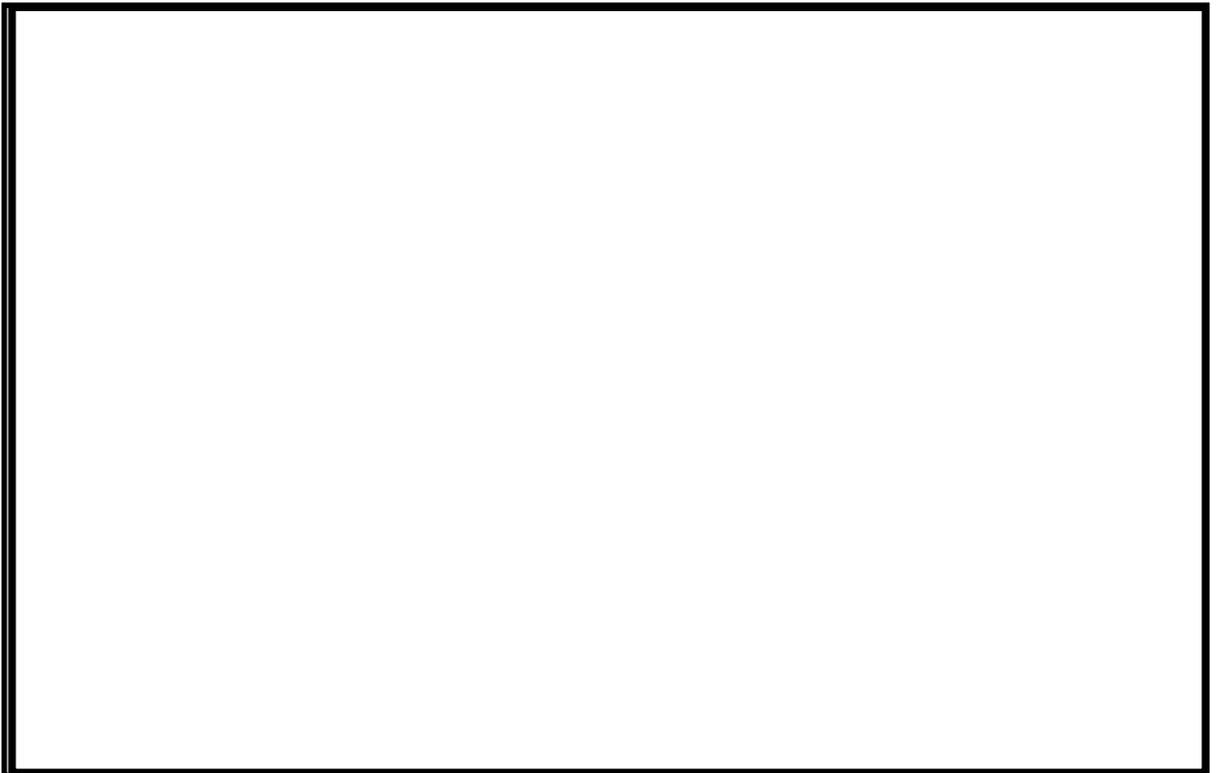
原子炉建屋の使用済燃料プールが設置されるエリア全域をモデル化範囲とし、スロッシングによる溢水量を保守的に評価するために、使用済燃料プール及びキャスクピットが水張りされた状態で三次元流動解析により溢水量を算出する。

解析に用いる地震動は、基準地震動 S_s の 8 波をそれぞれ用いて溢水量を算出し、床面への溢水量の最大値を評価に用いる。

使用済燃料プールの概要図を第 7.3-1 図に、原子炉建屋原子炉棟（EL. 46.50 m）の使用済燃料プール周辺の概要を第 7.3-2 図に示す。



第 7.3-1 図 使用済燃料プール概要図



第 7.3-2 図 使用済燃料プール周辺の概要図

b. 解析条件

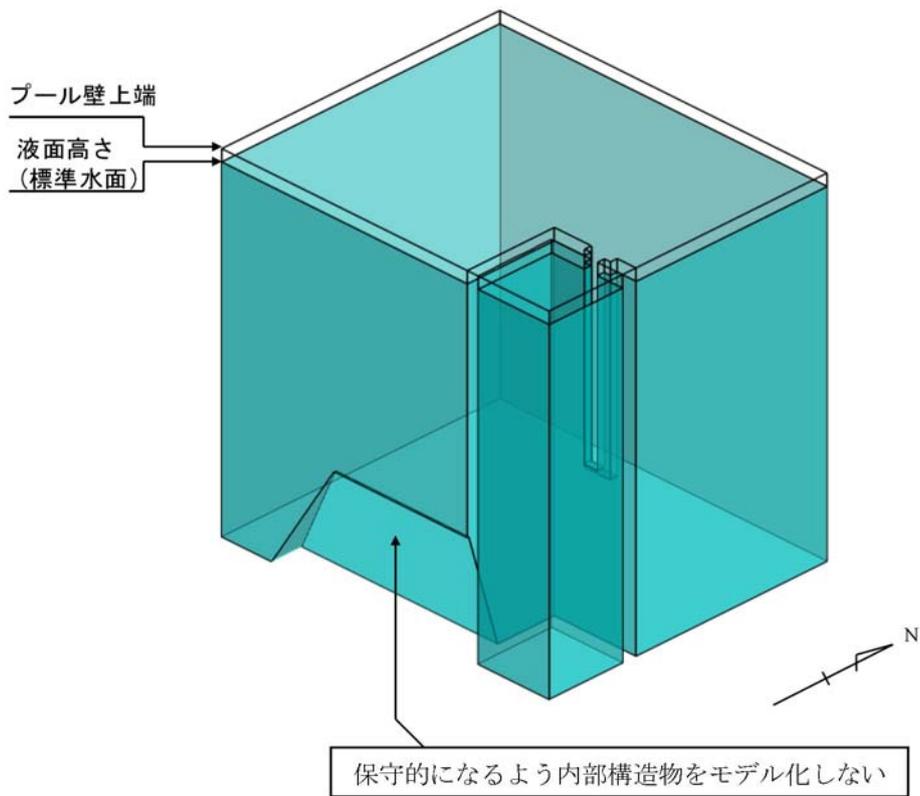
解析条件は第 7.3-1 表に示すとおり。なお、解析モデル諸元を第 7.3-2 表に、解析モデル図を第 7.3-3 図、第 7.3-4 図に示す。

第 7.3-1 表 解析条件

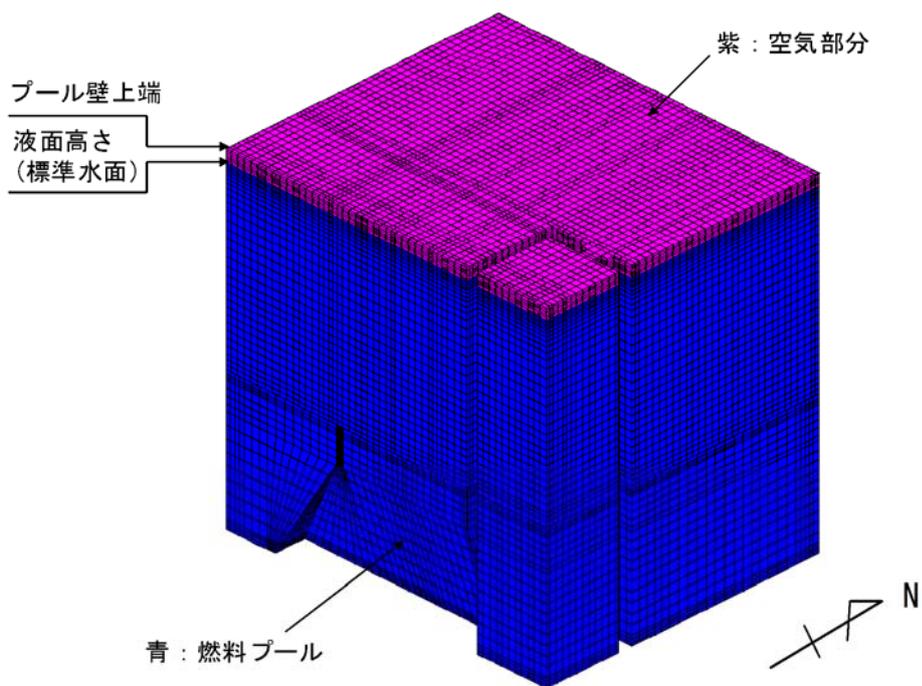
モデル化 範囲	
境界条件	
初期水位	
評価用 地震波	
解析 コード	
その他	

第 7.3-2 表 物性値

水 (SI 単位系)	
粘性率	5.37365×10^{-4} [kg/m · s]
密度	986.858 [kg/m ³]



第 7.3-3 図 使用済燃料プールのモデル概要図



第 7.3-5 図 解析モデルメッシュ概要

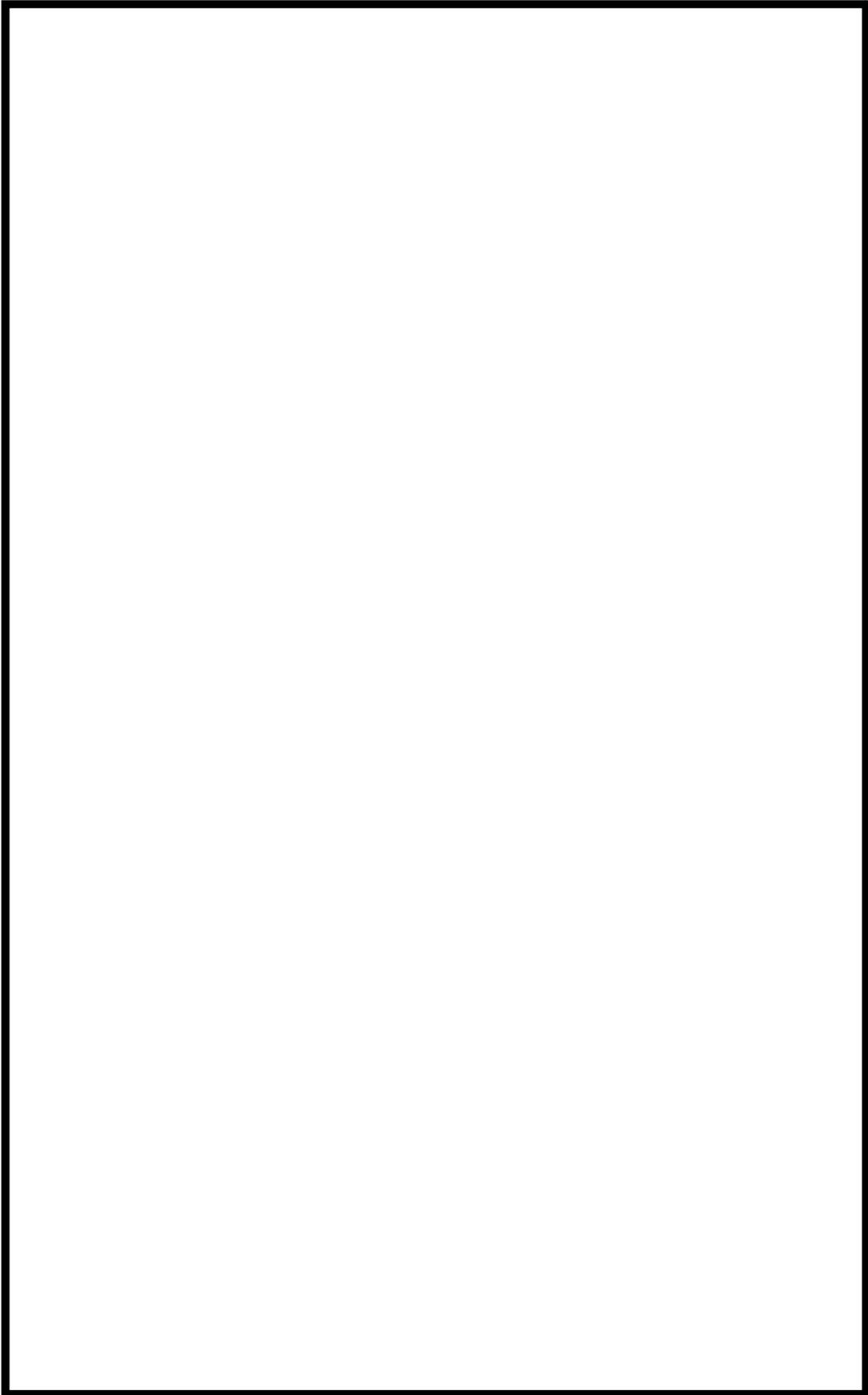
c. 入力地震動

入力する地震動は基準地震動 S s 8 波 (Ss-D1, Ss-11, Ss-12, Ss-13, Ss-14, Ss-21, Ss-22, Ss-31) とし, 原子炉建屋地震応答解析結果から求まる原子炉建屋 EL. 46.50 m の応答波を用いて, 解析を計 8 ケースの 3 方向 (NS, EW 及び UD) 同時入力時刻歴解析を実施した。

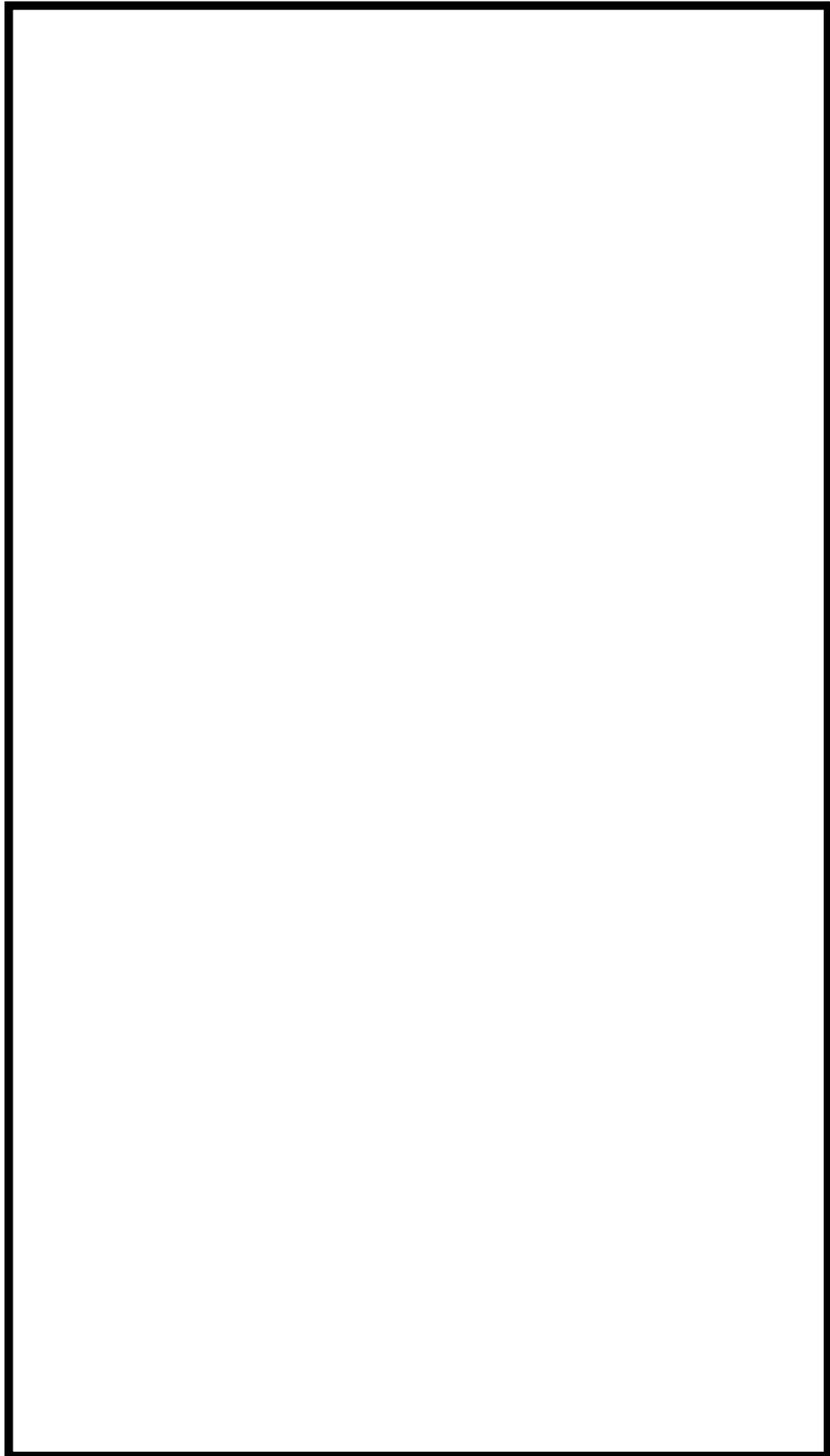
各ケースの地震波と継続時間を第 7.3-3 表に示す。また, 入力地震動を第 7.3-6 図～第 7.3-13 図に示す。

第 7.3-3 表 地震波と解析ケース

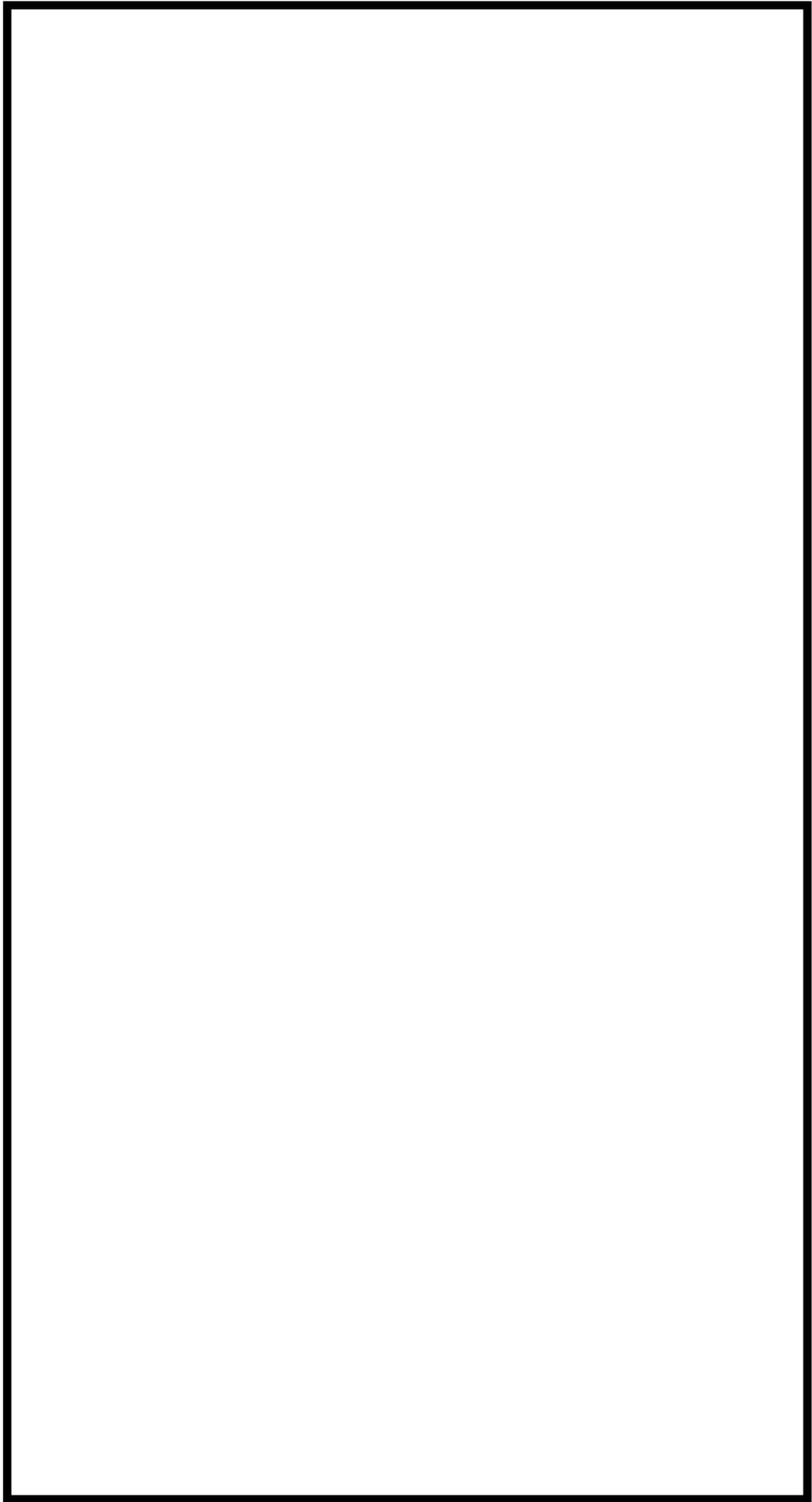
ケース名	加振する方向
ケース 1	3 方向 (X 方向, Y 方向 及び Z 方向) 同時入力
ケース 2	
ケース 3	
ケース 4	
ケース 5	
ケース 6	
ケース 7	
ケース 8	



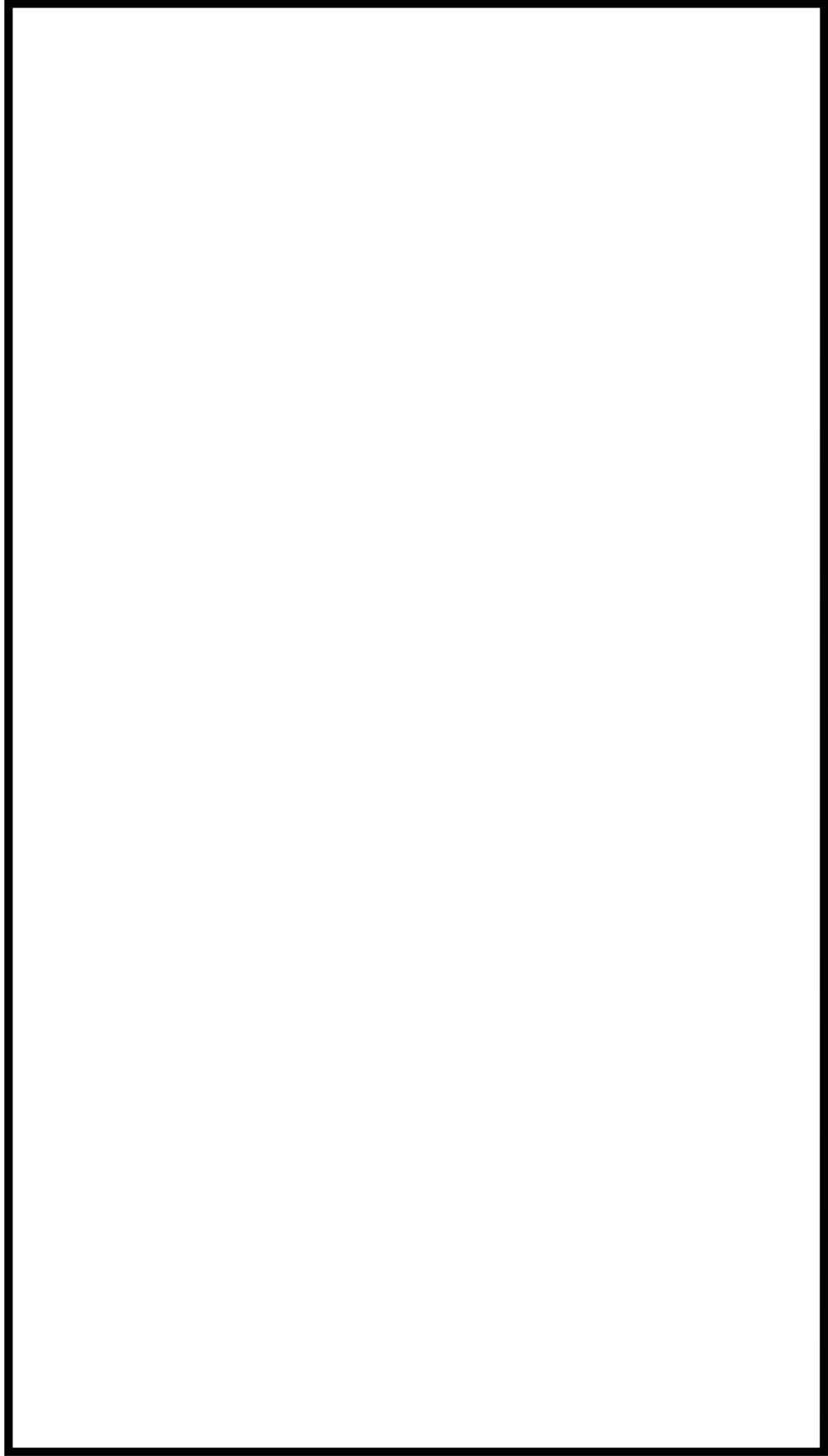
第 7.3-6 図 入力地震動 Ss-D1



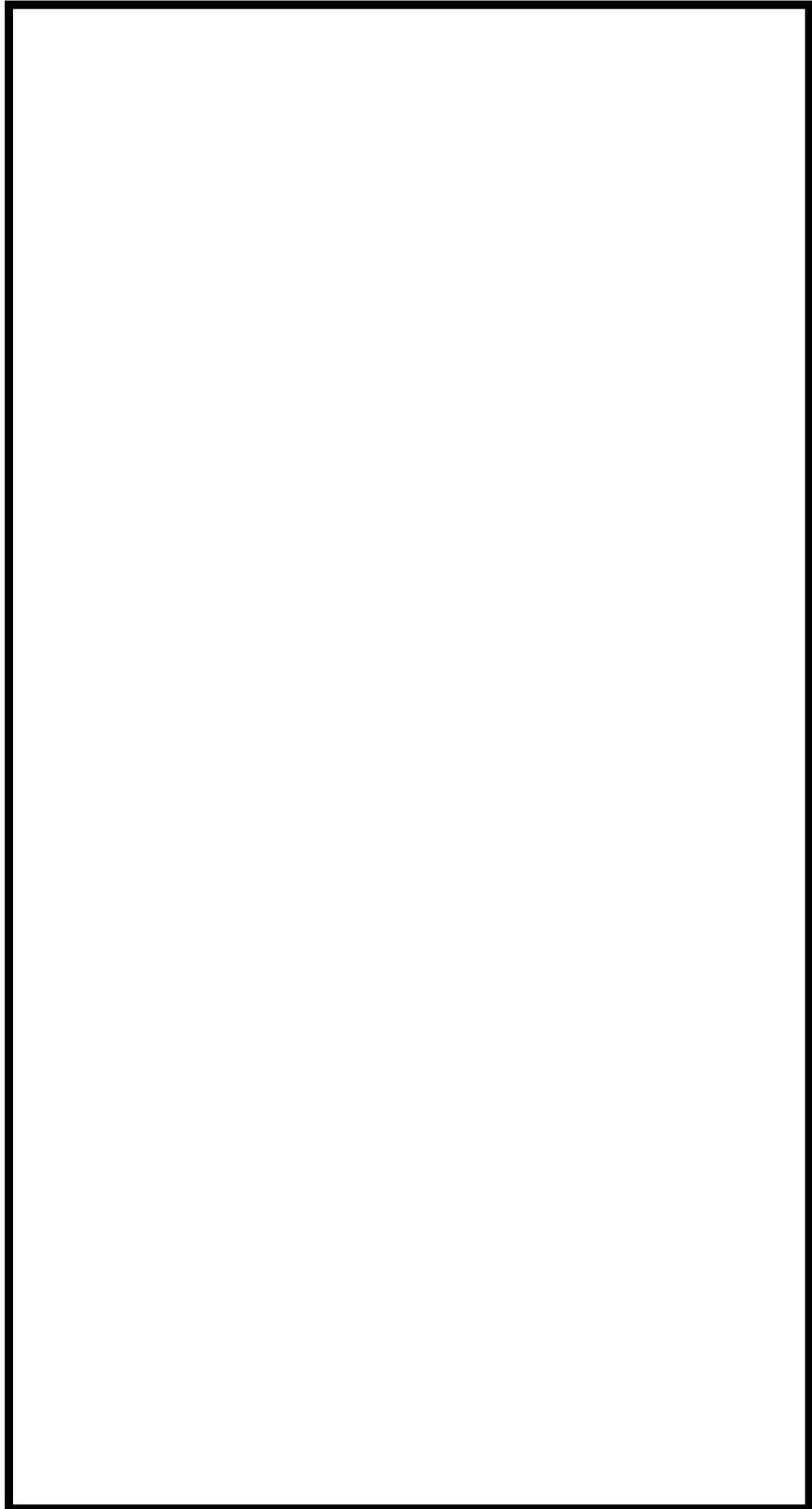
第 7.3-7 図 入力地震動 Ss-11



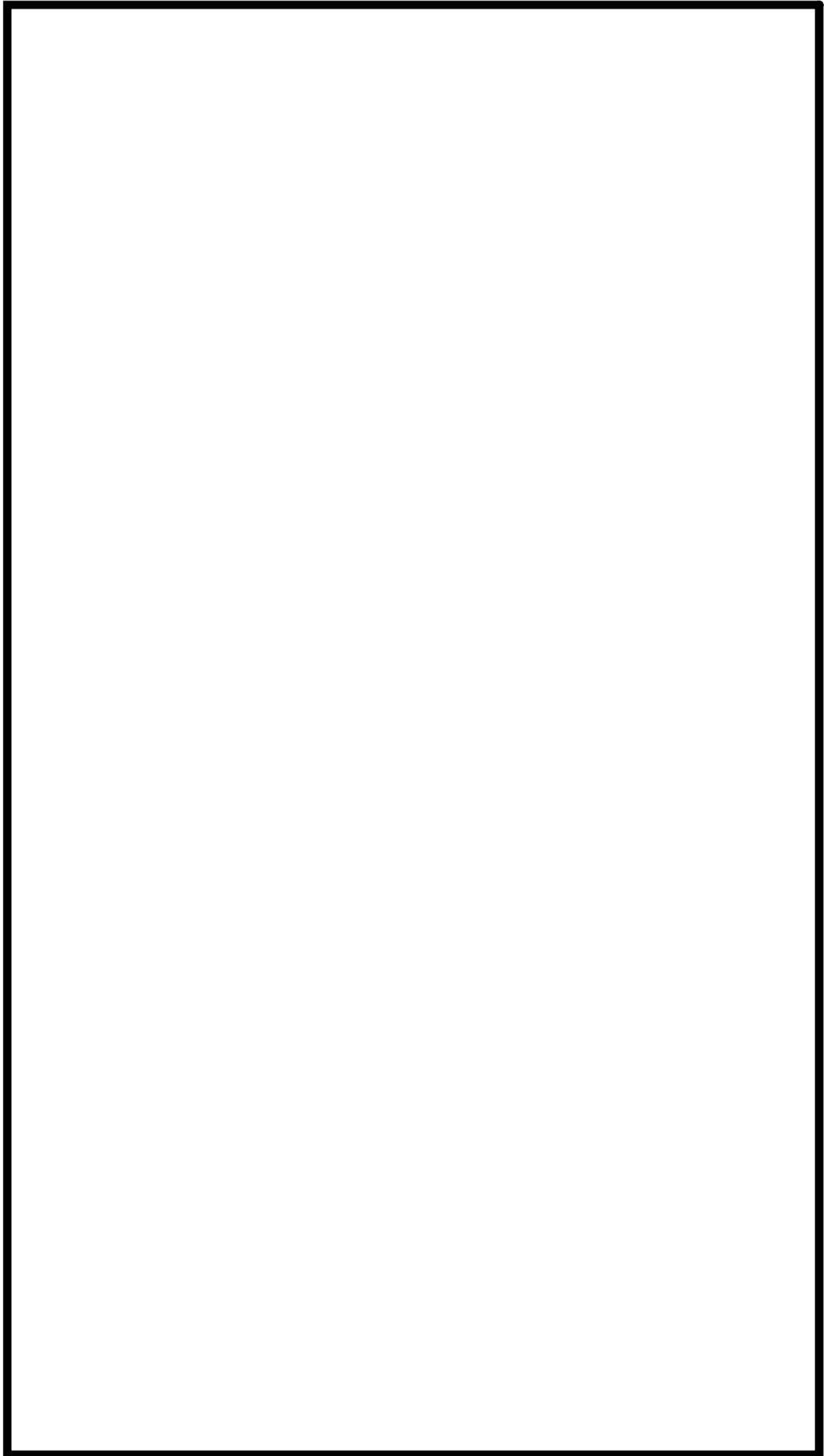
第 7.3-8 図 入力地震動 Ss-12



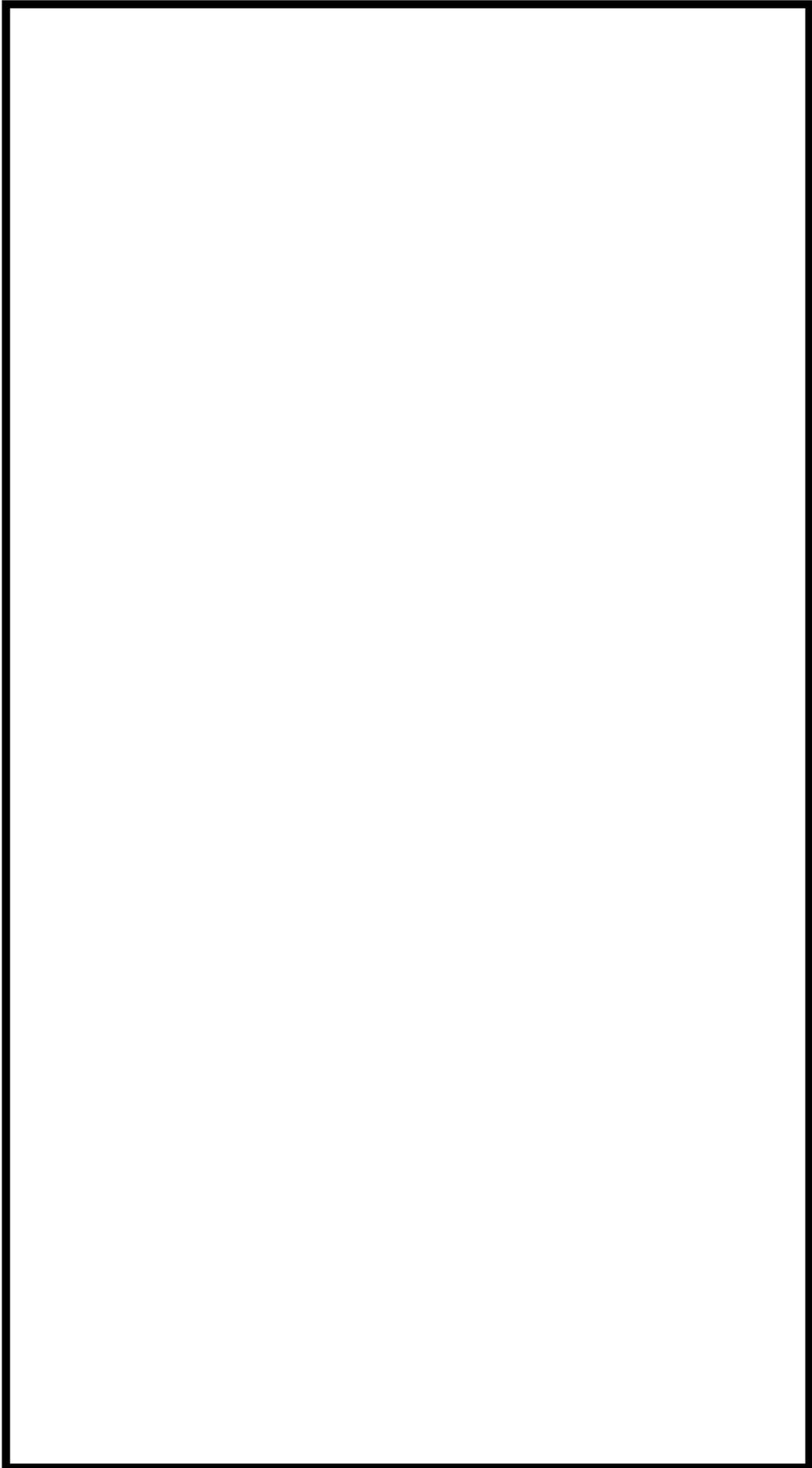
第 7.3-9 図 入力地震動 Ss-13



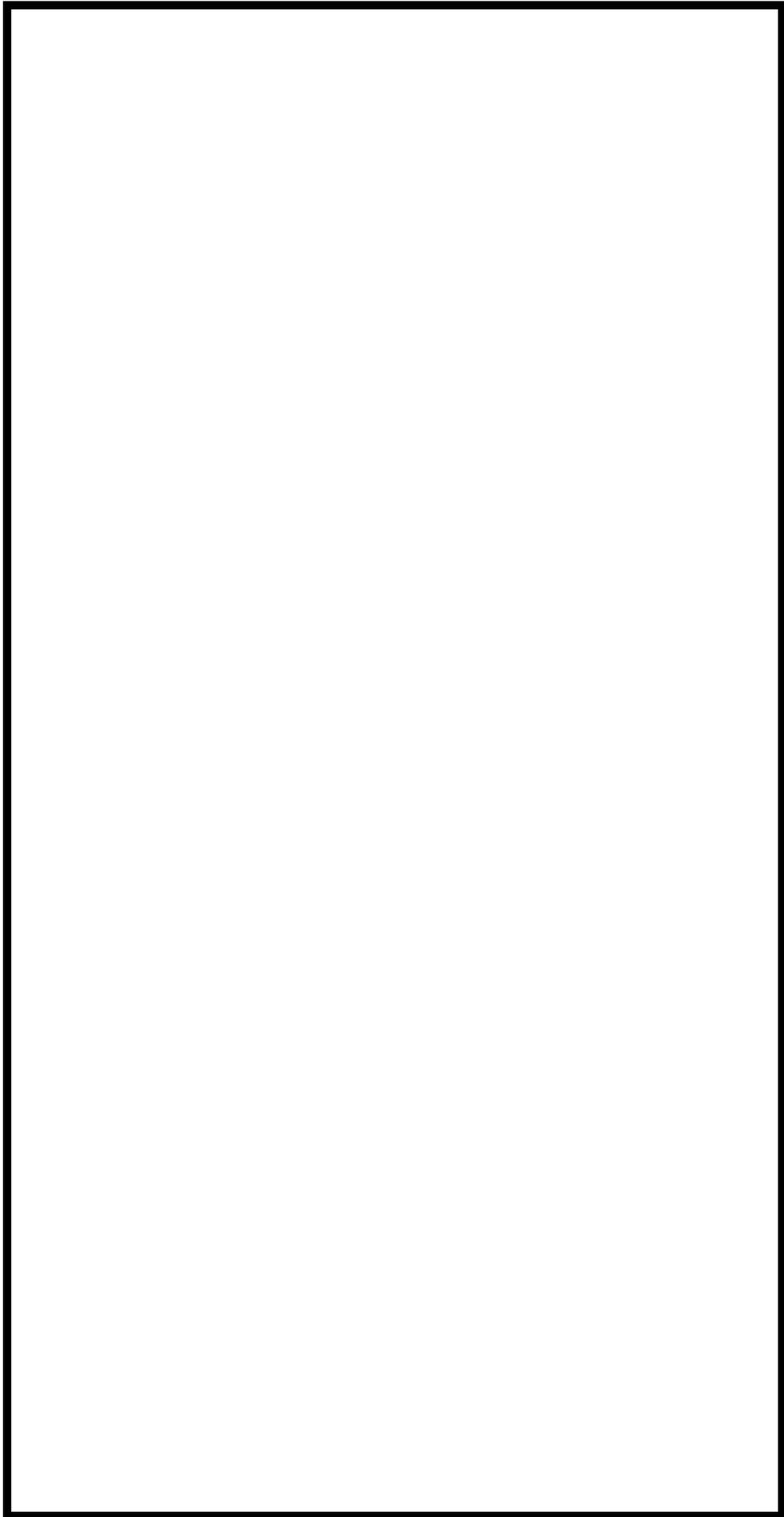
第 7.3-10 図 入力地震動 Ss-14



第 7.3-11 図 入力地震動 Ss-21



第 7.3-12 図 入力地震動 Ss-22



第 7.3-13 図 入力地震動 Ss-31

d. 評価結果

各評価ケースにおける使用済燃料プールのスロッシングによる溢水量を第7.3-4表に示す。また、第7.3-4表において溢水量が最大となったケース4について、使用済燃料プール水位を第7.3-5表に示す。なお、スロッシング後の水位の算出にあたっては、保守的に評価するために、初期水位を水位低警報設定値（EL. 46.170m）とした場合も評価する。

また、溢水量が最大となったケース4の時間毎の溢水量の変化を第7.3-14図に示す。

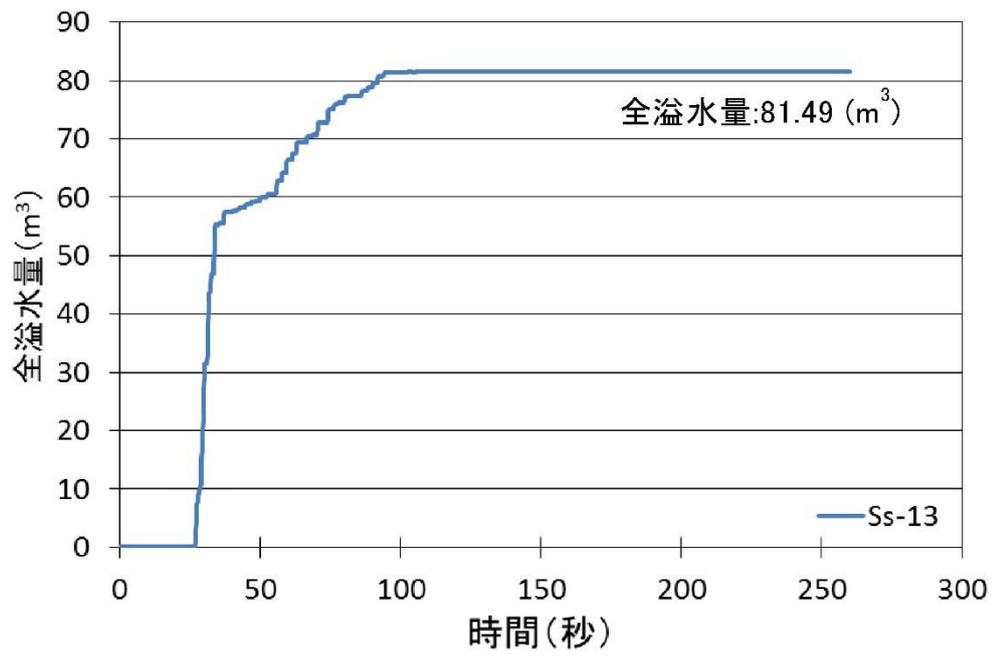
第7.3-4表 スロッシングによる溢水量

ケース名	溢水量合計[m ³]
ケース1	
ケース2	
ケース3	
ケース4	
ケース5	
ケース6	
ケース7	
ケース8	

第7.3-5表 ケース4における溢水時の使用済燃料プール水位

初期水位	項目	ケース4
通常水位 EL. 46.195m	地震後のプール水位	
	初期プール水位からの差	
水位低警報設定値 EL. 46.170m	地震後のプール水位	
	初期プール水位からの差	

*：溢水量をプールの滞留面積（約116m³）にて除した値。



第 7.3-14 図 時間毎の溢水量の変化 (ケース 4)

(2) 使用済燃料プールのスロッシングに対する冷却機能及び給水機能維持の確認

a. 使用済燃料プールの冷却機能の維持

使用済燃料プールからの溢水量がプール外へ流出した際のプール水位と使用済燃料プールの冷却機能（保安規定で定められた水温 65℃）の維持に必要な水位の比較結果を第 7.3-6 表に示す。ここで、保安規定で定められている 65℃の冷却に必要な水位の基準を、循環運転が可能となるレベルでありスキマサージタンクに流入するオーバーラインの下端高さ以上として設定した。

ここで、第 7.3-6 表より、スロッシング後の使用済燃料プール水位が一時的にオーバーフロー水位を下回る事となるが、燃料体等からの崩壊熱により運転時のプール水温（約 40℃）から 65℃まで温度が上昇するまでには十分な時間的余裕があるため、水温が 65℃となるまでに使用済燃料プールの冷却機能及び使用済燃料プールへの給水機能を有する系統による給水・冷却が可能であり、冷却機能維持への影響はない。

なお、使用済燃料プールの冷却機能の維持に必要な使用済燃料プール冷却系統が溢水により機能喪失しないことは「2.9 項 地震起因の溢水影響評価」にて確認済みである。

第 7.3-6 表 溢水時における使用済燃料プールの冷却機能維持の確認結果

地震後の使用済燃料プール 水位 (m)	冷却機能の維持に 必要な水位 (m) * ³

a. 使用済燃料プールの遮蔽機能の維持

使用済燃料プールからの溢水量がプール外に流出した際のプール水位を求め、燃料体等からの放射線に対する遮蔽機能に必要な水位が確保されていることを確認した結果を第 7.3-7 表に示す。

第7.3-7表 溢水時における燃料体等からの放射線に対する遮蔽機能の確認結果

地震後の使用済燃料プール 水位 (m)	遮蔽機能の維持に 必要な水位 (m) *3	評価結果

7.3.3 施設定期検査中における使用済燃料プール、原子炉ウエル、ドライヤセパレータプールのスロッシングによる溢水評価

(1) 溢水量の算出

施設定期検査中の使用済燃料プール、原子炉ウエル、ドライヤセパレータプールのスロッシングによる溢水量の算出にあたっては、基準地震動 S_s による地震力により生じるスロッシング現象を三次元流動解析により評価し、使用済燃料プール外へ漏えいする水量を溢水量として算出する。

a. 解析方法

原子炉建屋の使用済燃料プール、原子炉ウエル、ドライヤセパレータプールが設置されるエリア全域をモデル化範囲とし、スロッシングによる溢水量を保守的に評価するために、使用済燃料プール、キャスクピット、原子炉ウエル、ドライヤセパレータプールが水張りされた状態で三次元流動解析により溢水量を算出する。

解析に用いる地震動は、基準地震動 S_s のうち7.3.2項にて使用済燃料プールの溢水量が最大となる地震動 S_{s-13} を用いて溢水量を算出し、床面への溢水量の最大値を評価に用いる。

原子炉建屋原子炉棟 の使用済燃料プール周辺の概要を第7.3-15図に示す。



第7.3-15図 使用済燃料プール周辺の概要図

b. 解析条件

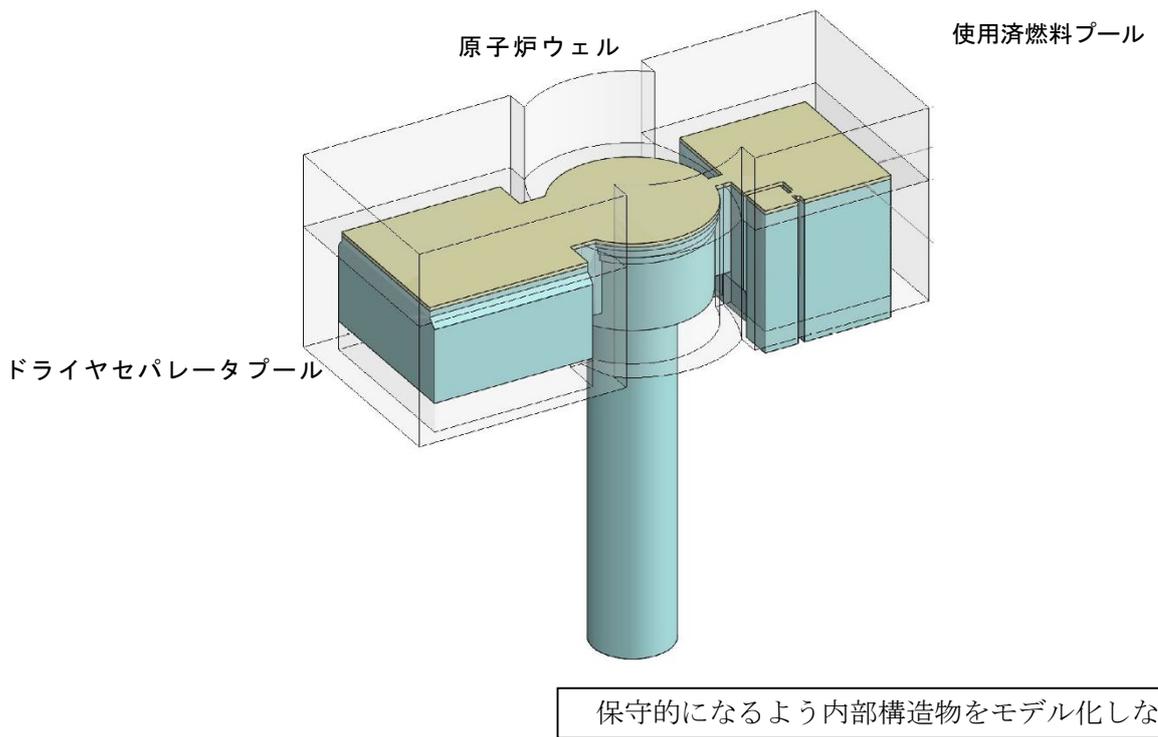
解析条件は第 7.3-7 表に示すとおり。なお、解析モデル諸元を第 7.3-8 表に、解析モデル図を第 7.3-16 図、第 7.3-17 図に示す。

第 7.3-7 表 解析条件

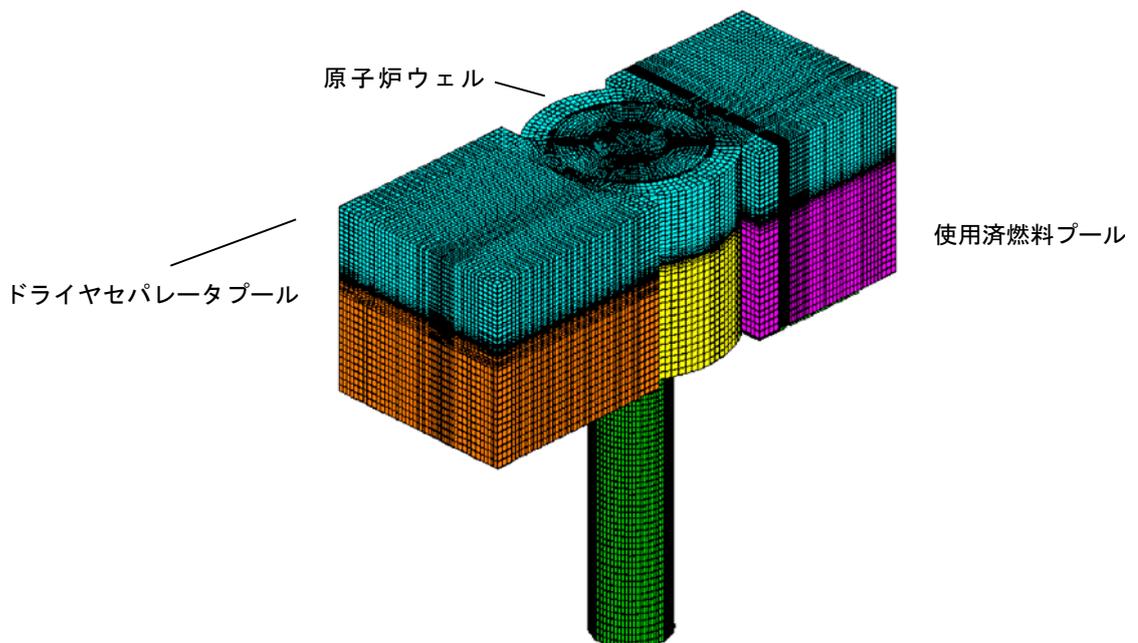
モデル化 範囲	
境界条件	
初期水位	
評価用 地震波	
解析 コード	
その他	

第 7.3-8 表 物性値

水 (SI 単位系)	
粘性率	5.37365×10^{-4} [kg/m · s]
密度	986.858 [kg/m ³]



第 7.3-16 図 モデル概略図



第 7.3-17 図 モデルメッシュ概要図

c. 入力地震動

入力する地震動は基準地震動 S_s のうち $Ss-13$ とし、原子炉建屋地震応答解析結果から求まる原子炉建屋 [] の応答波を用いて、3方向(NS, EW 及び UD)同時入力時刻歴解析を実施した。

各ケースの地震波と継続時間は第 7.3-3 表のケース 4, 入力地震動は 7.3-9 図と同じとなる。

d. 評価結果

使用済燃料プール, 原子炉ウェル, ドライヤセパレータプールのスロッシングによる溢水量を第 7.3-9 表に示す。また, 使用済燃料プール水位を第 7.3-10 表に示す。なお, スロッシング後の水位の算出にあたっては, 保守的に評価するために, 初期水位を水位低警報設定値 [] とした場合も評価する。

また, 時間毎の溢水量の変化を第 7.3-18 図, 第 7.3-19 図に示す。

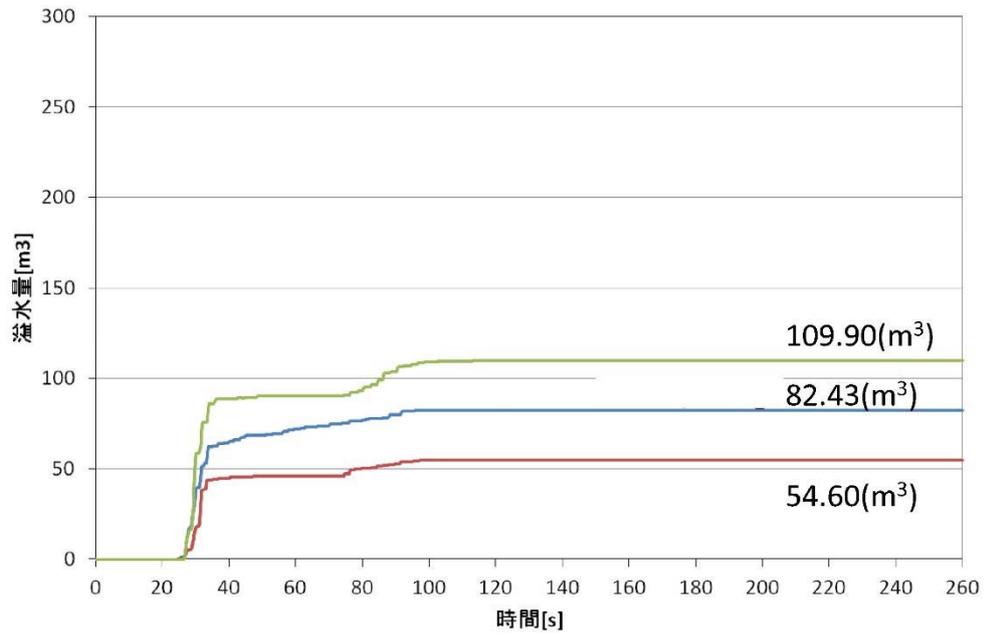
第 7.3-9 表 スロッシングによる溢水量

地震動	溢水量合計[m ³]	内訳[m ³]
[]		

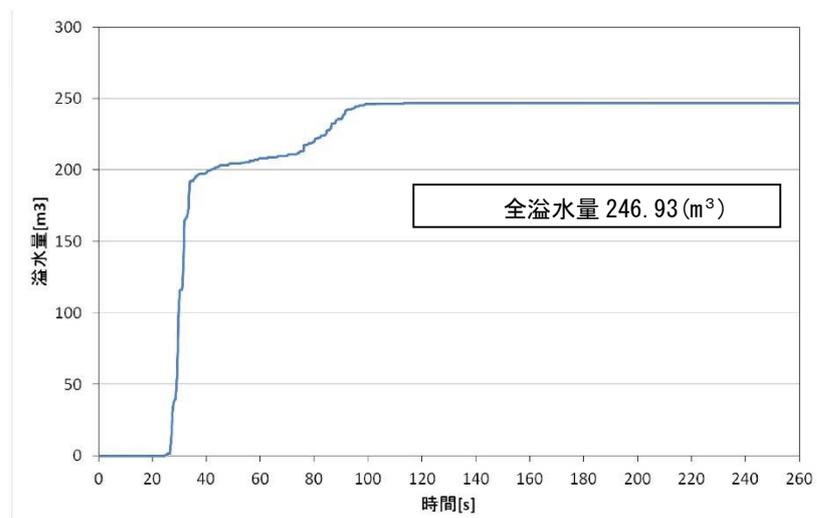
第 7.3-10 表 溢水時の使用済燃料プール水位

初期水位	項目	ケース 4
通常水位 EL. 46. 195m	地震後のプール水位	[]
	初期プール水位からの差	
水位低警報設定値 EL. 46. 170m	地震後のプール水位	
	初期プール水位からの差	

* : 溢水量をプールの滞留面積 (約 116m³) にて除した値。



第 7.3-18 図 時間毎の溢水量の変化（個別）



第 7.3-19 図 時間毎の溢水量の変化（合計）

(2) 使用済燃料プールのスロッシングに対する冷却機能及び給水機能維持の確認

a. 使用済燃料プールの冷却機能の維持

使用済燃料プールからの溢水量がプール外へ流出した際のプール水位と使用済燃料プールの冷却機能（保安規定で定められた水温 65℃）の維持に必要な水位の比較結果を第 7.3-6 表に示す。ここで、保安規定で定められている 65℃の冷却に必要な水位の基準を、9.3.2 と同様に、循環運転が可能となるレベルでありスキマサージタンクに流入するオーバーラインの下端高さ以上として設定した。

ここで、第 7.3-6 表より、スロッシング後の使用済燃料プール水位が一時的にオーバーフロー水位を下回る事となるが、燃料体等からの崩壊熱により運転時のプール水温（約 40℃）から 65℃まで温度が上昇するまでには十分な時間的余裕があるため、水温が 65℃となるまでに使用済燃料プールの冷却機能及び使用済燃料プールへの給水機能を有する系統による給水・冷却が可能であり、冷却機能維持への影響はない。

第 7.3-6 表 溢水時における使用済燃料プールの冷却機能維持の確認結果

地震後の使用済燃料プール 水位 (m)	冷却機能の維持に 必要な水位 (m) * ³

b. 使用済燃料プールの遮蔽機能の維持

使用済燃料プールからの溢水量がプール外に流出した際のプール水位を求め、燃料体等からの放射線に対する遮蔽機能に必要な水位が確保されていることを確認した結果を第 7.3-7 表に示す。

第7.3-7表 溢水時における燃料体等からの放射線に対する遮蔽機能の確認結果

地震後の使用済燃料プール 水位 (m)	遮蔽機能の維持に 必要な水位 (m) *3	評価結果

7.3.4 サイトバンカプールのスロッシングによる溢水評価

(1) 溢水量の算出

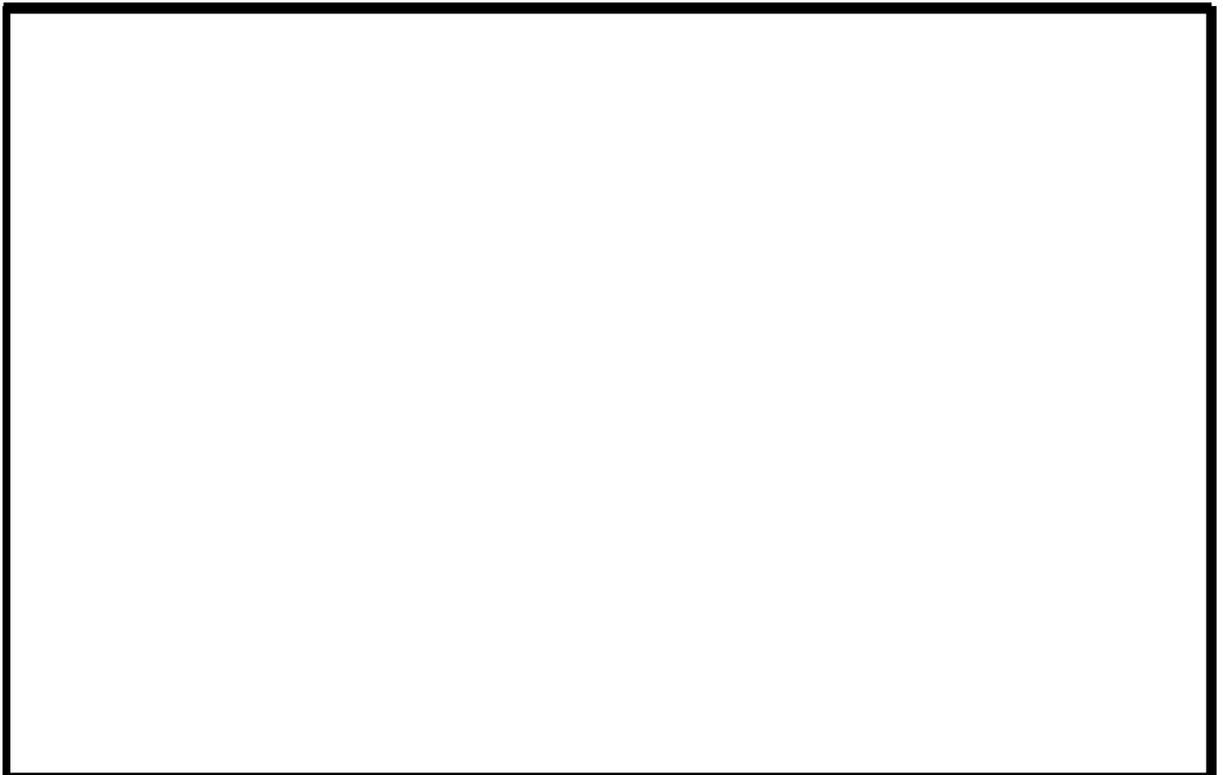
サイトバンカプールのスロッシングによる溢水量の算出にあたっては、耐震重要度分類に応じ、耐震Bクラスとしての地震力により生じるスロッシング現象を速度ポテンシャル理論により評価し、使用済燃料プール外へ漏えいする水量を溢水量として算出する。

a. 評価方法

廃棄物処理建屋のサイトプールをモデル化範囲とし、速度ポテンシャル理論によりプール波高を求め、床面を上回る波高にプールの半分の面積を乗じた体積分がプール外へ流出するとして溢水量を算出する。

解析に用いる地震動は、弾性設計用地震動S_dの8波とする。このうち、NS方向及びEW方向それぞれに対し、サイトバンカプールの固有周期における最大の応答加速度を算出する。耐震Bクラス設備の耐震設計を行う際の考え方と同様に、算出された応答加速度の1/2の加速度を用いて波高を求め、波高をもとに溢水量を算出する。

廃棄物処理（EL. 15.80 m）の使用済燃料プール周辺の概要を第7.3-20図に、速度ポテンシャル理論による溢水量算出の計算手順及び概要を第7.3-8表及び第7.3-21図に示す。



第7.3-20図 サイトバンカプール周辺の概要図

第 7.3-8 表 速度ポテンシャル理論に基づく計算手順

項目	矩形容器
固有周波数 f_1	$\frac{1}{2\pi} \sqrt{\frac{1.571}{L} \cdot g \cdot \tanh(1.571 \cdot \frac{H}{L})}$
波高 η_{max}	$0.811 \cdot \frac{L}{g} \cdot \alpha_1$

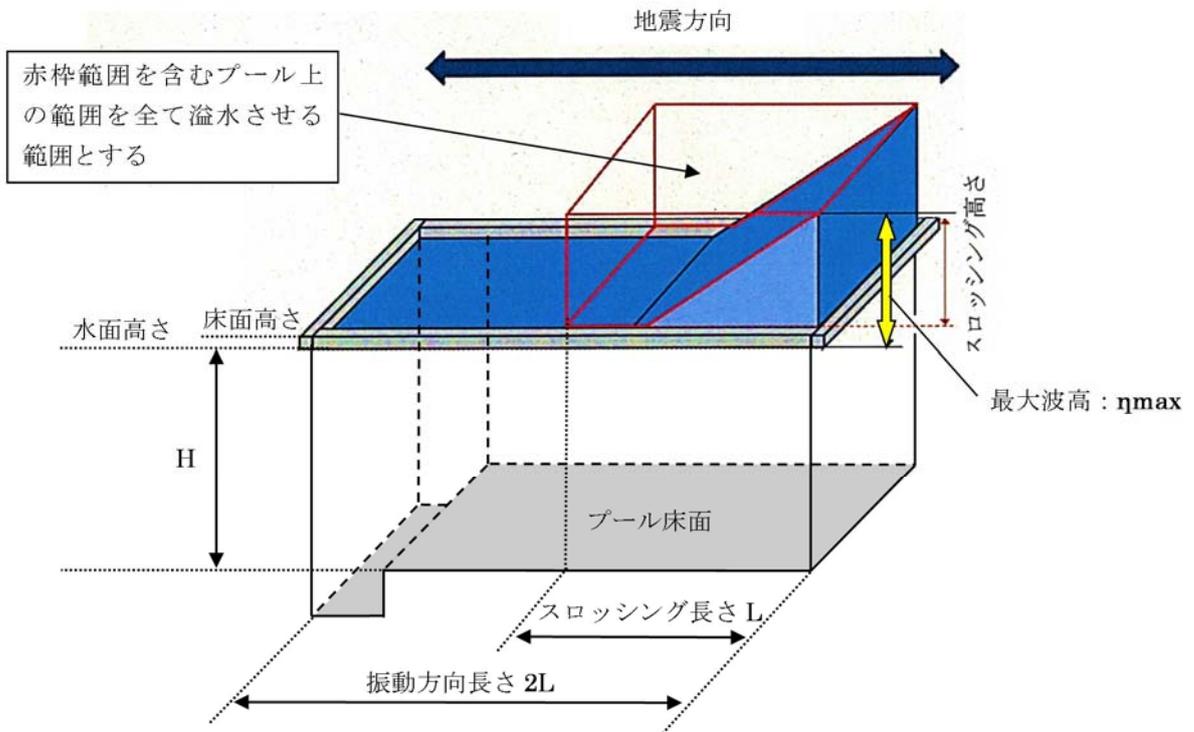
出典：耐震設計の標準化に関する調査報告書 別冊 2（機器系）
 （昭和 60 年 3 月（財）原子力工学試験センター）

L：矩形容器の振動方向長さの 1/2 [m]

H：プールの底面から水面の高さ [m]

g：重力加速度 (9.80665) [m/s²]

α_1 ：加速度スペクトル応答値 [m/s²]



第 7.3-21 図 溢水量の考え方

b. 評価条件

評価条件は第 7.3-9 表に示すとおり。なお、評価パラメータを第 7.3-10 表に示す。

第 7.3-7 表 解析条件

モデル化 範囲	
境界条件	
初期水位	
評価用 地震波	
解析手法	
その他	

第 7.3-10 表 評価パラメータ

矩形容器の振動方向長さの 1/2 : L [m]	NS	
	EW	
プールの底面から水面の高さ : H [m]		
重力加速度 g [m/s ²]		
床面高さ EL. [m]		
加速度スペクトル応答値 : α_1 [m/s ²]		

* 2 : プール廻りの縁石高さ。

c. 入力地震動

入力する地震動は弾性設計用地震動 S d 8 波 (Sd-D1, Sd-11, Sd-12, Sd-13, Sd-14, Sd-21, Sd-22, Sd-31) とし, 廃棄物処理建屋地震応答解析結果から求まる廃棄物処理建屋 [] の NS 方向及び EW 方向それぞれの床応答スペクトルを用いる。第 7.3-8 表の計算式からサイトバンカプールの NS 方向及び EW 方向それぞれの固有周期を求め, 当該固有周期における各床応答スペクトルの応答加速度を算出し, それぞれの方向毎の最大の応答加速度を選定する。なお, 加速度の算出は, 線形補完により算出する。

評価に用いる加速度は, 耐震 B クラス設備の耐震設計の考え方より, それぞれの方向の最大応答加速度を 1/2 した加速度 (以下「評価用加速度」という。) を用いる。

サイトバンカプールの NS 方向及び EW 方向それぞれの固有周期を第 7.3-11 表に, 当該加速度における各床応答スペクトルの応答加速度及び評価用加速度を第 7.3-12 表に示す。

第 7.3-11 表 サイトバンカプールの固有周期

NS 方向	約 6 秒
EW 方向	約 4 秒

第 7.3-12 表 各床応答スペクトルの加速度

地震動	応答加速度*		評価用加速度 (最大のみ)	
	NS 方向	EW 方向	NS 方向	EW 方向
Sd-D1	1.2	1.91	0.6	-
Sd-11	0.35	0.96	-	-
Sd-12	0.67	2	-	-
Sd-13	0.72	2.03	-	1.02
Sd-14	0.73	1.93	-	-
Sd-21	0.22	0.86	-	-
Sd-22	0.3	1.12	-	-
Sd-31	0.18	0.40	-	-

* : NS 方向は 6 秒, EW 方向は 4 秒の固有周期における加速度を算出

d. 評価結果

評価用加速度より算出したサイトバンカプールのスロッシングによる波高及び溢水量を第 7.3-13 表に示す。

第 7.3-13 表 スロッシングによる波高及び溢水量

NS 方向		EW 方向	
波高	溢水量	波高	溢水量
[]			

8.1 タービン建屋における溢水影響評価

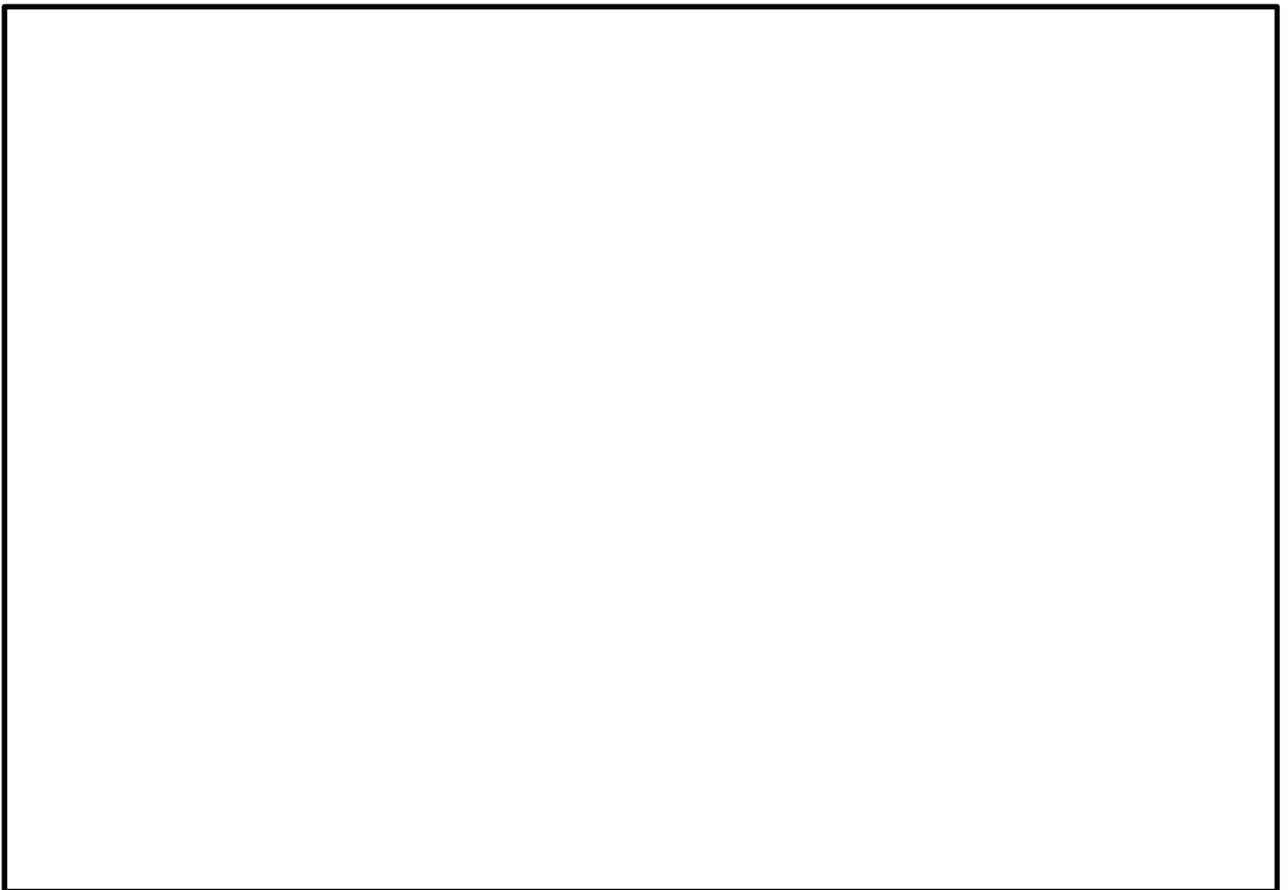
8.1.1 概要

タービン建屋における溢水について、地震起因による循環水管の伸縮継手の全円周状の破損及び耐震B、Cクラス機器の破損を想定し、循環水ポンプの停止及び復水器水室出入口弁の閉止による隔離が完了するまでの間に生じる溢水量と耐震B、Cクラス機器の保有水による溢水量を合算した溢水量が、タービン建屋空間部に滞留するものとして溢水水位を算出する。地震起因による循環水管の伸縮継手の破損時には、循環水系隔離システムによる自動隔離機能に期待した評価を実施する。

また、想定破損時には循環水系隔離システムによる自動隔離機能に期待できないため、運転員による隔離操作に期待した場合の評価を実施する。

破損を想定する伸縮継手の配置図を第8.1-1図に示す。

なお、消火水の放水による溢水量は、想定破損による溢水及び地震起因による溢水と比べ十分に小さいことから、本資料にて説明する地震起因による溢水及び想定破損溢水による溢水の評価に包含される。



第8.1-1図 タービン建屋内の循環水管伸縮継手の配置図

8.1.2 地震起因による溢水評価

(1) 評価条件

- a. 地震により循環水管の伸縮継手全数が全円周状に破損するとともに耐震B，Cクラス機器が破損し，溢水が発生することを想定する。
- b. 循環水管の破損箇所の流出圧力は，循環水ポンプ運転時の通常運転圧とする。なお，配管の圧損については，保守的に考慮しない。
- c. 循環水管の破損箇所からの溢水の隔離時間については，破損箇所からの溢水の検知により循環水ポンプの自動停止及び復水器水室出入口弁の自動閉を行う循環水系隔離システムの作動に期待する。
- d. 循環水系隔離システムによる復水器水室出入口弁の閉動作中における流出圧力の低下は考慮しない。
- e. 耐震B，Cクラス機器の破損による溢水は，保有水量のみを考慮する。
- f. 地震発生後の事象進展を，以下のとおりとして評価する。
 - ・地震により循環水管の伸縮継手の全数破損及び耐震B，Cクラス機器の損傷が発生し，タービン建屋内に浸水が生じる。
 - ・耐震B，Cクラス機器による浸水が瞬時に発生し，循環水管の伸縮継手による浸水は，循環水ポンプ停止及び復水器水室出入口弁閉止までの地震発生5分後（時間設定の根拠については後述する。）まで生じる。
 - ・それ以降は，復水器水室出入口弁が閉止しているため浸水はない。

(2) 溢水量の評価

a. 循環水管の破損箇所からの溢水量

タービン建屋における循環水配管伸縮継手の全円周状破損箇所からの溢水量は，破損箇所からの溢水流量に溢水発生から検知までに要する時間及び検知後から隔離に要する時間（以下，「評価時間」という。）を乗じた溢水量に隔離後の系統保有水量を加え算出する。この際，循環水系隔離システムによる溢水の自動検知・自動隔離に期待し，循環水系隔離システムの隔離条件より評価時間を保守的に設定する。

循環水管の破損箇所からの流出流量を第8.1-1表に示す。

第8.1-4表 地震起因による循環水系配管の伸縮継手部の溢水流量

--

$$\begin{aligned} \text{ここで、溢水流量 (m}^3/\text{h)} &: Q=A \times C \times \sqrt{(2 \times g \times H)} \times 3600 \\ \text{破断面積 (m}^2) &: A=\pi \times D \times w \\ \text{損失係数} &: 0.82 \\ \text{水頭 (m)} &: H=5.6\text{m (循環水ポンプの通常運転圧力)} \end{aligned}$$

地震後から隔離完了までに要する時間は、循環水系隔離システムの作動を踏まえ、以下のとおり設定した。

- ・循環水系隔離システムは、水位異常高警報（タービン建屋復水器エリアの床上100mm）及び基準地震動 S_s によるスクラム信号により、循環水系弁及び循環水ポンプを自動隔離し、溢水量の低減を図る。
- ・溢水量の算出にあたっての溢水発生から検知までに要する時間は、漏えい検知器の計測誤差（約±10mm）を踏まえ床上110mmにて水位異常高警報が発信されることを想定する。ただし、地震時には、タービン建屋復水器エリア内のすべての循環水系伸縮継手の破損を想定しており、極めて大きな流量が発生するため、溢水発生後すぐに検知されることが想定されるが、保守的に1分として設定する。
- ・また、漏えい検知から隔離に要する時間は、警報発信から隔離指令までの応答遅れ30秒、循環水系弁の動作時間約73秒を踏まえ、十分な保守性を考慮し、4分として設定する。

上記の溢水流量及び隔離時間を踏まえた溢水量を第8.1-2表に示す。

第8.1-2表 循環水配破損箇所からの溢水量

--

b. 耐震 B, C クラス機器の破損による溢水量

耐震 B, C クラス機器の破損による溢水量については、破損を想定する系統の保有水量とする。破損を想定する系統及び溢水量の算出結果を第 8.1-3 表に示す。なお、循環水系の保有水量は第 8.1-2 表に含むため除外する。

第 8.1-3 表 破損を想定する系統及び溢水量の算出結果

破損を想定する系統	
所内蒸気系, 所内蒸気戻り系	
屋内消火系	
原子炉補機冷却系	
タービン補機冷却系	
補機冷却海水系	
主蒸気系	
抽気系	
復水・純水移送系	
給水系	
復水系	
給水加熱器ドレン系・ベント系	
タービン潤滑油系	
原子炉冷却材浄化系	
タービン制御系	
復水器脱塩装置系	

c. 評価結果

地震時におけるタービン建屋の溢水量は、循環水管の破損箇所からの溢水量及び耐震 B, C クラス機器の保有水量を合計したものとなり、a. 及び b. より第 8.1-4 表のとおりとなる。また、タービン建屋内の地下部の空間体積は第 8.1-5 表に示すとおりであり、溢水量は地下部に滞留することとなる。このときのタービン建屋における浸水範囲を第 8.1-2 図に示す。

タービン建屋に隣接する溢水防護区画を内包する建屋として原子炉建屋がある。タービン建屋から原子炉建屋へ連絡する経路の高さは EL. 8.2m であり、また境界壁には貫通部が存在するが、タービン建屋内で発生を想定する溢水によるタービン建屋の浸水水位は約 EL. 6.2m であり連絡する経路高さを下回ること及び境界壁には EL. 8.2m の高さまで、資料 V-1-1-8-5 「溢水防護に関する施設の設計方針」に示す貫通部止水処置を実施している。

これより、タービン建屋内で発生した溢水が溢水防護区画を内包する建屋である原子炉建屋へ流入することはなく、防護すべき設備が要求される機能を損なうおそれは

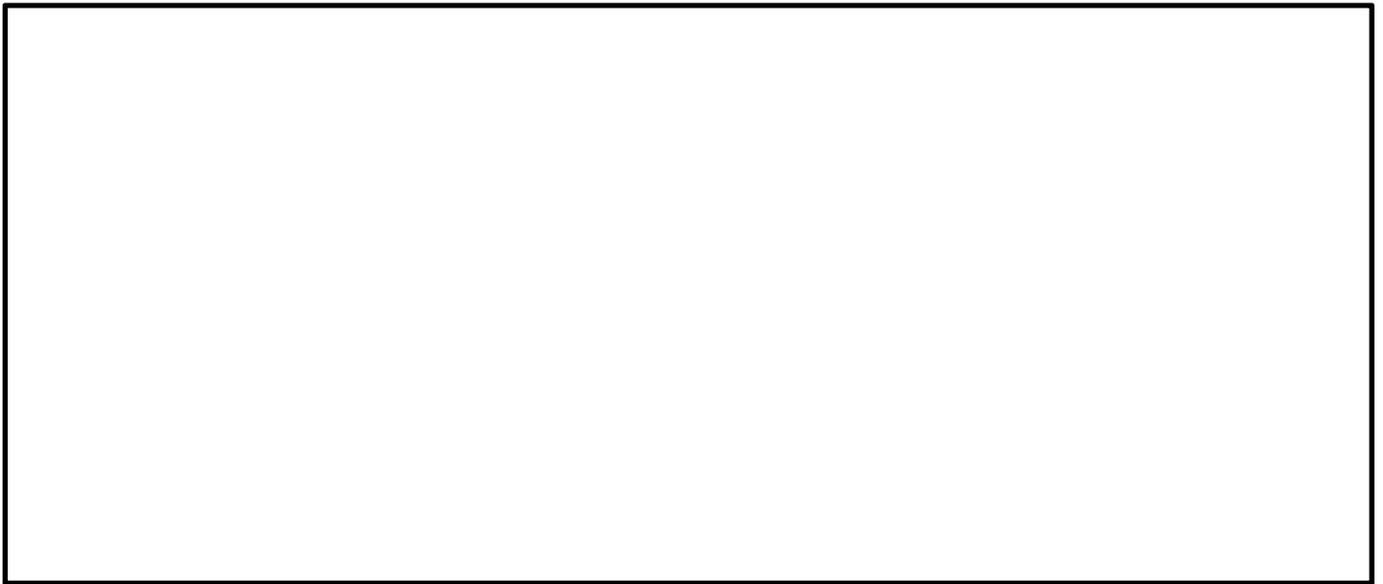
ない。評価結果を第 8.1-6 表に示す。

第 8.1-4 表 地震起因による溢水量

--

第 8.1-5 表 タービン建屋の溢水を貯留できる空間容積

--



第 8.1-2 図 浸水イメージ図

第 8.1-6 表 原子炉建屋への溢水溢水流入影響評価

--

*：貫通部止水処置による溢水伝播防止処置を実施済み。

8.1.3 想定破損による溢水評価

(1) 評価条件

- a. 地震により循環水管の伸縮継手のうち1つが全円周状に破損することを想定する。
- b. 循環水管の破損箇所の流出圧力は、循環水ポンプ運転時の通常運転圧とする。なお、配管の圧損については、保守的に考慮しない。
- c. 循環水管の破損箇所からの溢水の隔離時間については、破損箇所からの溢水の検知による運転員による隔離操作（循環水ポンプ停止及び復水器水室出入口弁閉止）に要する時間とする。なお、地震によるスクラム信号が発信されないため、循環水系隔離システムは作動しない。
- d. 地震発生後の事象進展を、以下のとおりとして評価する。
 - ・地震により循環水管の伸縮継手の全数破損及び耐震B、Cクラス機器の損傷が発生し、タービン建屋内に浸水が生じる。
 - ・循環水管の伸縮継手による浸水は、運転員の隔離操作完了までの地震発生70分後（時間設定の根拠については後述する。）まで生じる。
 - ・それ以降は、復水器水室出入口弁が閉止しているため浸水はない。

(2) 溢水量の評価

a. 循環水管の破損箇所からの溢水量

タービン建屋における循環水配管伸縮継手の全円周状破損箇所からの溢水量は、破損箇所からの溢水流量に運転員による隔離完了までに要する時間を乗じた溢水量に隔離後の系統保有水量を加え算出する。この際、運転員による隔離に要するより評価時間を保守的に設定する。

循環水管の破損箇所からの流出流量を第8.1-7表に示す。

想定破損による溢水評価においては、溢水流量が最大となる復水器水室出入口弁部の溢水流量を用いる。

第8.1-7表 想定破損による循環水系配管の伸縮継手部の溢水流量

--

ここで、溢水流量 (m³/h) : $Q = A \times C \times \sqrt{2 \times g \times H} \times 3600$

破断面積 (m²) : $A = \pi \times D \times w$

損失係数 : 0.82

水頭 (m) : $H = 5.6\text{m}$ (循環水ポンプの通常運転圧力)

溢水発生から運転員による隔離完了までに要する時間を第 8.1-8 表に示す。

第 8.1-8 表 想定破損による循環水系配管の伸縮継手部からの溢水時間

--

上記の溢水流量及び隔離時間を踏まえた溢水量を第 8.1-9 表に示す。

第 8.1-9 表 想定破損による循環水系配管の伸縮継手部の溢水量

--

c. 評価結果

想定破損による溢水評価におけるタービン建屋の溢水量は、8.1.2 項で示した地震時の溢水量に包絡されるため、タービン建屋から溢水防護区画を内包する建屋である原子炉建屋へ流入することはない、防護すべき設備が要求される機能を損なうおそれはない。

なお、地震を伴わない場合の漏えい時対応（手動スクラム対応等）について、溢水が少量の場合は、循環水ポンプの翼開度低下等による対応で溢水量を一時的に低減させる等の対応が可能であるが、他設備等への溢水影響が大きいと判断した場合は、ポンプを手動停止する。3 台運転中の循環水ポンプ 1 台がトリップした場合、サイフォンブレイカーは作動せず 2 台のポンプで 3 復水器通水運転が可能であるが、溢水の発生箇所により隔離が不可である場合や、溢水量が上記対応で低減しない場合は、循環水ポンプを手動停止するため、復水器の真空悪化を招くため、原子炉を手動スクラムさせる。本手順は、運転手順書にて予め定められた操作の対応範囲であり、既存設備への影響はない。

8.2 海水ポンプ室循環水ポンプエリアにおける溢水影響評価

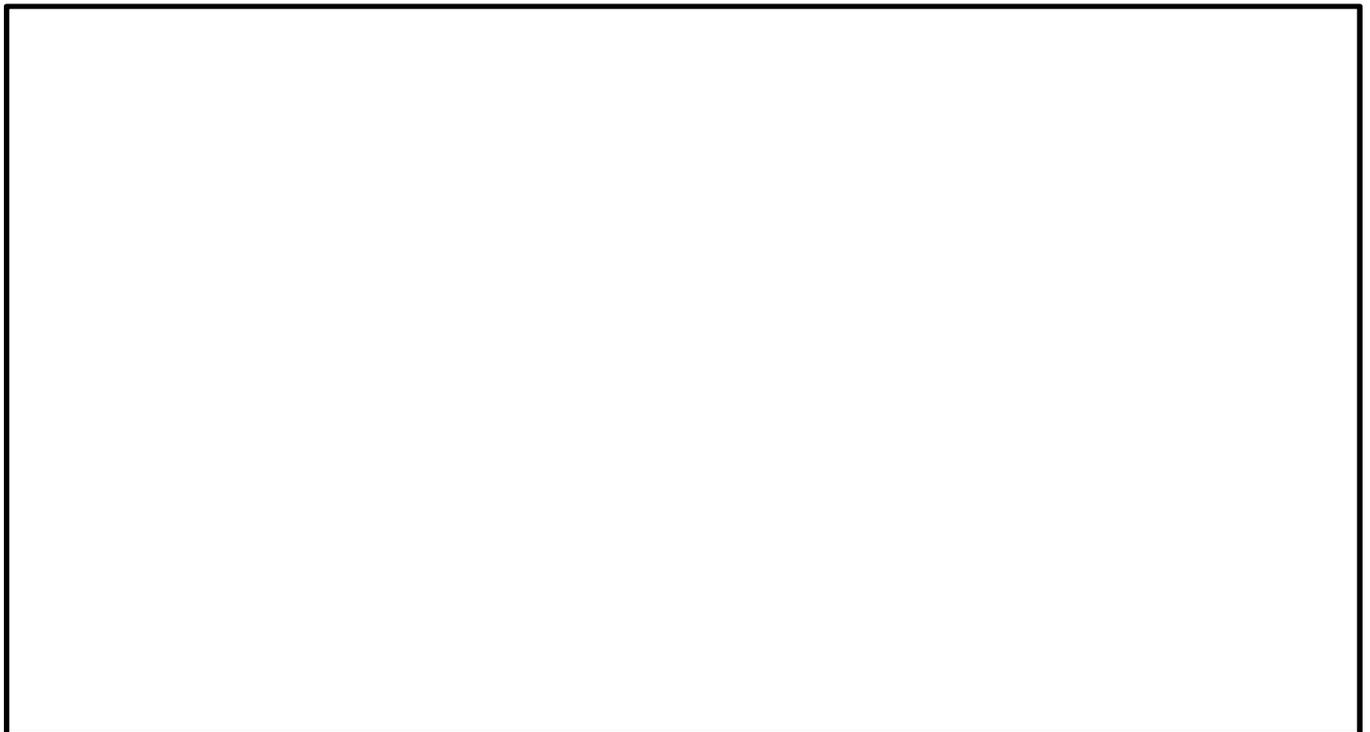
8.2.1 概要

海水ポンプ室循環水ポンプエリアにおける溢水について、地震起因による循環水管の伸縮継手の全円周状の破損を想定し、循環水ポンプの停止及び復水器水室出入口弁の閉止による隔離が完了するまでの間に生じる溢水量と保有水による溢水量を合算した溢水量が、海水ポンプ室循環水ポンプエリアに滞留するものとして溢水水位を算出する。地震起因による循環水管の伸縮継手の破損時には、循環水系隔離システムによる自動隔離機能及び伸縮継手部の可撓継手に期待した評価を実施する。

また、想定破損時には循環水系隔離システムによる自動隔離機能に期待できないため、運転員による隔離操作及び伸縮継手部の可撓継手に期待した場合の評価を実施する。

破損を想定する伸縮継手の配置図を第8.2-1図に示す。

なお、消火水の放水による溢水量は、想定破損による溢水及び地震起因による溢水と比べ十分に小さいことから、本資料にて説明する地震起因による溢水及び想定破損溢水による溢水の評価に包含される。



第8.2-1図 海水ポンプ室循環水ポンプエリア内の循環水管伸縮継手の配置図

8.1.2 地震起因による溢水評価

(1) 評価条件

- a. 地震により循環水管の伸縮継手全数が全円周状に破損し、溢水が発生することを想定する。
- b. 循環水管の破損箇所の流出圧力は、循環水ポンプ運転時の通常運転圧とする。なお、配管の圧損については、保守的に考慮しない。
- c. 循環水管の破損箇所からの溢水の隔離時間については、破損箇所からの溢水の検知により循環水ポンプの自動停止及び循環水ポンプ出口弁の自動閉を行う循環水系隔離システムの作動に期待する。
- d. 伸縮継手部の可撓継手による溢水流量の低減効果に期待する。
- e. 循環水系隔離システムによる循環水ポンプ出口弁の閉動作中における流出圧力の低下は考慮しない。
- f. 地震発生後の事象進展を、以下のとおりとして評価する。
 - ・地震により循環水管の伸縮継手の全数破損が発生し、海水ポンプ室循環水ポンプエリア内に浸水が生じる。
 - ・循環水管の伸縮継手による浸水は、循環水ポンプ停止及び循環水ポンプ出口弁閉止までの地震発生5分後（時間設定の根拠については後述する。）まで生じる。
 - ・それ以降は、循環水ポンプ出口弁が閉止しているため浸水はない。

(2) 溢水量の評価

a. 循環水管の破損箇所からの溢水量

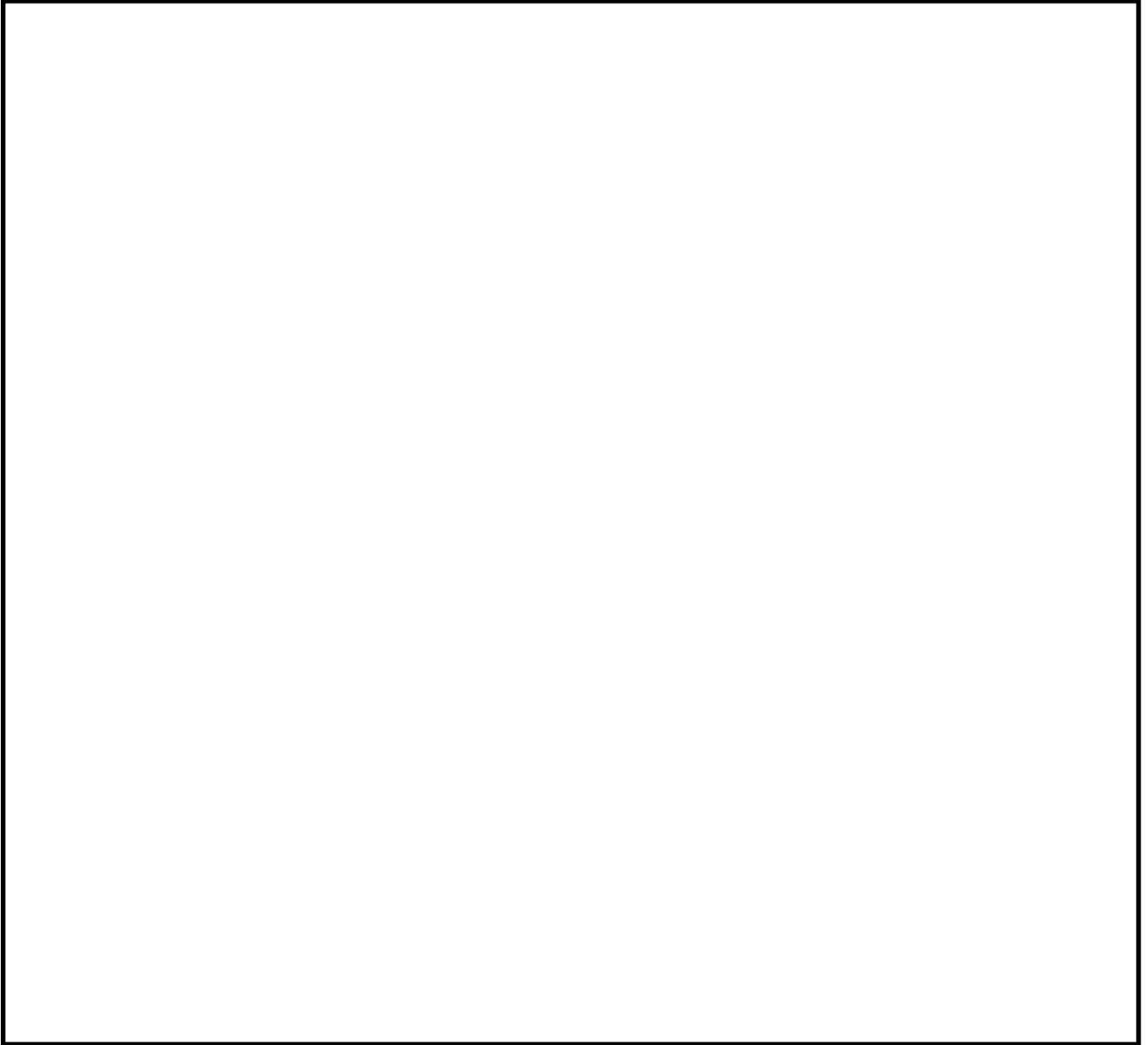
海水ポンプ室循環水ポンプエリアにおける循環水配管伸縮継手の全円周状破損箇所からの溢水量は、破損箇所からの溢水流量に溢水発生から検知までに要する時間及び検知後から隔離に要する時間（以下、「評価時間」という。）を乗じた溢水量に隔離後の系統保有水量を加え算出する。この際、破断面積を可撓継手の隙間寸法から算出した溢水流量を設定する。また、循環水系隔離システムによる溢水の自動検知・自動隔離に期待し、循環水系隔離システムの隔離条件より評価時間を保守的に設定する。

循環水管の破損箇所からの流出流量を第8.2-1表に、可撓継手の概要図を第8.2-2図に示す。

第8.2-1表 地震起因による循環水管の伸縮継手部の溢水流量

--

ここで、溢水流量 (m³/h) : $Q = A \times C \times \sqrt{2 \times g \times H} \times 3600$
破断面積 (m²) : $A = (\pi \times D_1^2) - (\pi \times D_2^2)$
損失係数 : 0.82
水頭 (m) : H=5.6m (循環水ポンプの通常運転圧力)



第2-4図 循環水管 可撓継手の概要

地震後から隔離完了までに要する時間は、循環水系隔離システムの作動を踏まえ、以下のとおり設定した。

- ・循環水系隔離システムは、水位異常高警報（海水ポンプ室循環水ポンプエリアの床上 100mm）及び基準地震動 S_s によるスクラム信号により、循環水系弁及び循環水ポンプを自動隔離し、溢水量の低減を図る。
- ・溢水検知時の溢水水位は、漏えい検知器の計測誤差（約±10mm）を踏まえ床上 110mm にて水位異常高警報が発信されることを想定し、この溢水水位を床面積（約 123m²）に乘じ、溢水発生から溢水検知までの溢水量を算出する。
また、漏えい検知から隔離に要する時間は、警報発信から隔離指令までの応答遅れ 30 秒、循環水系弁の動作時間約 73 秒を踏まえ、十分な保守性を考慮し、4 分として設定する。

上記の溢水流量及び隔離時間を踏まえた溢水量を第 8.1-2 表に示す。

第8.1-2表 循環水配破損箇所からの溢水量

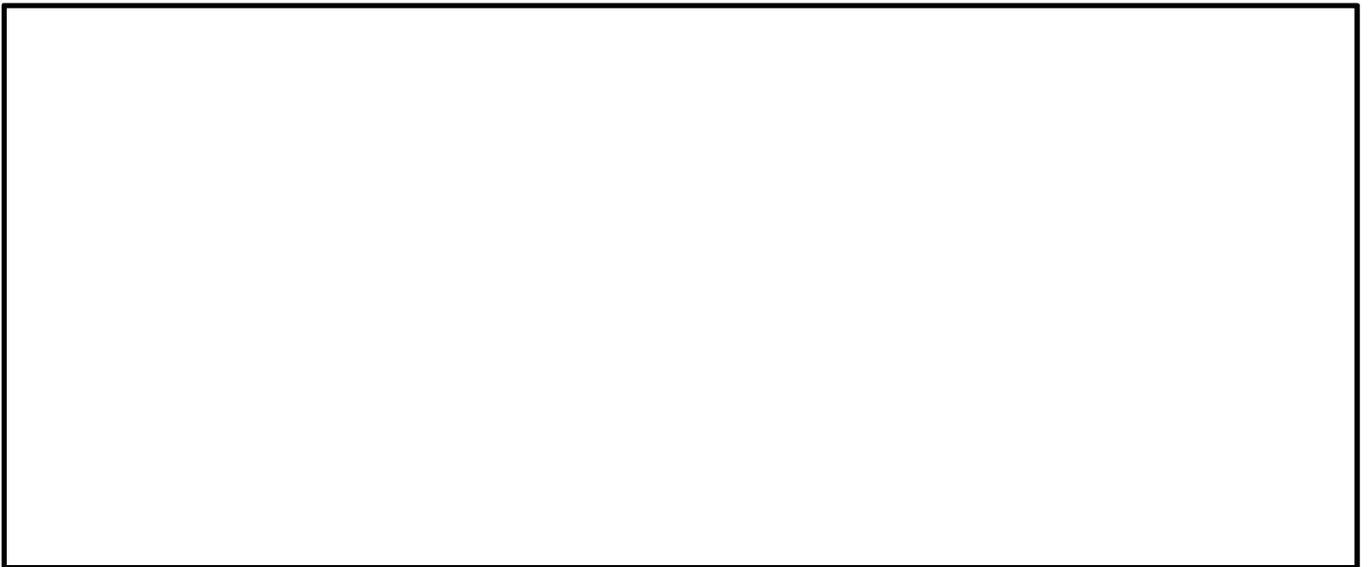
--

c. 評価結果

海水ポンプ室循環水ポンプエリアから海水ポンプ室の溢水防護区画へ連絡する経路の高さ EL. 6.6m であり、また境界壁には貫通部が存在する。

海水ポンプ室循環水ポンプエリアにおける循環水管伸縮継手部からの溢水に関して、溢水発生から隔離までの間に発生する溢水による溢水水位は約 EL. 6.1m であり、伸縮継手部（上端約 EL. 5.6m）がすべて没水することになるため、循環水管内の保有水との水位差より保有水は流出しない。海水ポンプ室循環水ポンプエリアにおける浸水イメージ図を第 8.2-3 図に示す。

海水ポンプ室循環水ポンプエリア内で発生を想定する溢水によるタービン建屋の浸水水位（約 EL. 6.1m）は連絡する経路高さを下回ること及び境界壁には EL. 6.6m の高さまで、資料 V-1-1-8-5 「溢水防護に関する施設の設計方針」に示す貫通部止水処置を実施しているため、海水ポンプ室循環水ポンプエリア内で発生した溢水が海水ポンプ室の溢水防護区画へ流入することはなく、防護すべき設備が要求される機能を損なうおそれはない。評価結果を第 8.2-6 表に示す。



第 8.2-3 図 浸水イメージ図

第 8.2-6 表 溢水防護区画への溢水溢水流入影響評価

8.1.3 想定破損による溢水評価

追而

9.5 浸水防護施設の止水性について

9.5.1 概要

本資料は、浸水防護施設の止水性に関する補足説明資料である。

浸水防護施設については、資料V-1-1-8-5「溢水防護施設の詳細設定」において漏えい試験により止水性を確認した設備を設置する設計としており、V-1-1-8-4「溢水影響に関する評価」において止水性を踏まえ防護対象設備への影響はないとしているため、本資料においては、漏えい試験の方法及び結果について説明する。

9.5.2 漏えい試験の方法及び結果

(1) 水密扉,

溢水による水圧が生じた場合の浸水防止機能の維持確認試験として、実機と同種の試験体扉により漏えい試験を実施している。

①漏えい試験の目的

水密扉に溢水による水圧が生じた場合の漏えい量の確認及び許容漏えい量との比較を行う。

②設置扉及び試験体扉

設置扉の種別ごとに、代表される試験体扉により漏えい試験を実施し、得られた漏えい量と各設置扉の許容漏えい量との比較を行う。

a. 設置扉の諸元

設置扉の諸元を第9.5-1表に示す。

設置扉の種別が片開型の1種類である。

第9.5-1表 設置扉の諸元

名称	扉種別	扉寸法(m)		扉面積 (m ²)	想定水頭 (m)*1
		タテ	ヨコ		
残留熱除去系A系ポンプ室水密扉					
原子炉隔離時冷却系室北側水密扉					
原子炉隔離時冷却系室南側水密扉					
高圧炉心スプレイ系ポンプ室水密扉					

(*1) 想定水頭=床面からの溢水高さ-扉設置高さ

b. 試験体扉の諸元

試験体扉の諸元を第 9.5-2 表に示す。

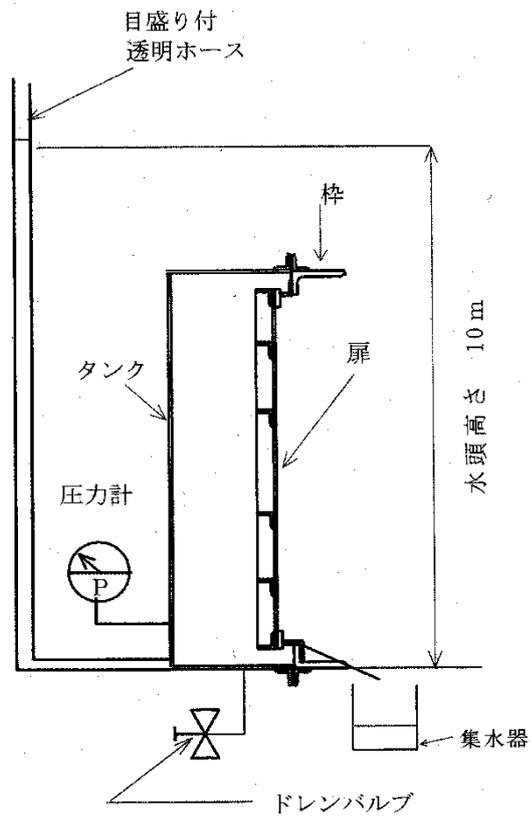
試験体扉の種別は片開扉の 1 種類である。

第 9.5-2 表 試験体扉の諸元

--

③試験条件

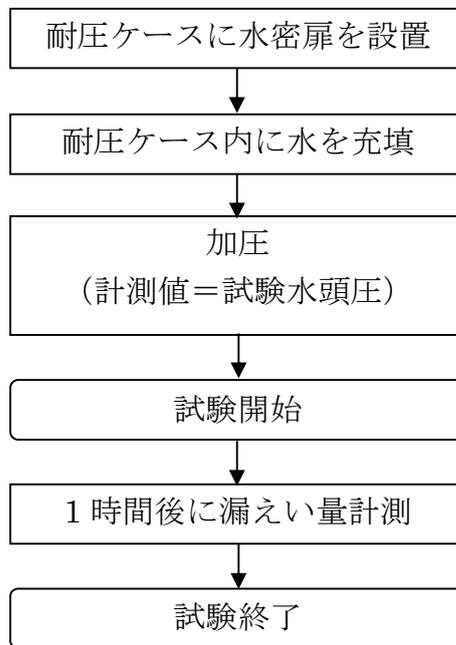
漏えい試験の試験条件のうち、試験体扉の試験水頭は第 9.5-1 表に示した想定水頭を設定し、1 時間の漏えい試験を実施した。試験装置の概要を第 9.5-1 図に示す



第 9.5-1 図 漏えい試験概要図 (水密扉)

④試験フロー

漏えい試験は、第 9.5-2 図に示すフローで実施した。



第 9.5-2 図 漏えい試験フロー

⑤試験結果

漏えい試験結果を第 9.5-3 表に示す。

第 9.5-3 表 漏えい試験結果

試験体扉名称	時間漏水量 (ℓ/h)
試験体①	0.38

⑥許容漏えい量

a. メーカーによる許容漏えい量

漏えい試験における許容漏えい量は「 $20\ell/h \cdot m^2$ 」と設定

b. メーカーによる許容漏えい量と漏えい試験結果の比較

メーカーによる許容漏えい量と漏えい試験結果の比較を第 9.5-4 表に示す。いずれの漏えい量も許容漏えい量以下であることを確認した。

第 9.5-4 表 許容漏えい量と漏えい試験結果の比較

名称	試験水頭 (m)	全周長 (m)	面積 (m^2)	メーカーによる 許容漏えい量 (ℓ/h)	試験結果 (ℓ/h)	試験結果 / 許容値
残留熱除去系 A 系ポンプ室水密扉						
原子炉隔離時冷却系室北側水密扉						
原子炉隔離時冷却系室南側水密扉						
高圧炉心スプレイ系ポンプ室水密扉						

<参考>

1. 民間規定を参考とした許容漏えい量

船舶の水密戸の許容漏えい量に関する民間規定である、日本海事協会の鋼船規則では、以下のような許容漏えい量の算定式が定められている。

(1) 設計水頭が 6.1m を超える場合

$$\frac{(P+4.572) \times h^3}{6,568} \quad (\ell/\text{min})$$

P : 開口の全周長(m)

h : 試験水頭(m)

(2) 設計水頭が 6.1m 以下の場合

(1) による値又は 0.375(ℓ/min)の大きいほうの値

2. 鋼船規則における許容漏えい量の比較

鋼船規則における許容漏えい量と漏えい試験結果に比較を第 9.5-5 表に示す。いずれの漏えい量も許容漏えい量以下であることを確認した。

第 9.5-5 表 許容漏えい量と漏えい試験結果の比較

名称	試験水頭 (m)	全周長 (m)	面積 (m ²)	鋼船規則における許容漏えい量 (ℓ/h)	試験結果 (ℓ/h)	試験結果 / 許容値
残留熱除去系 A 系ポンプ室水密扉						
原子炉隔離時冷却系室北側水密扉						
原子炉隔離時冷却系室南側水密扉						
高圧炉心スプレイ系ポンプ室水密扉						

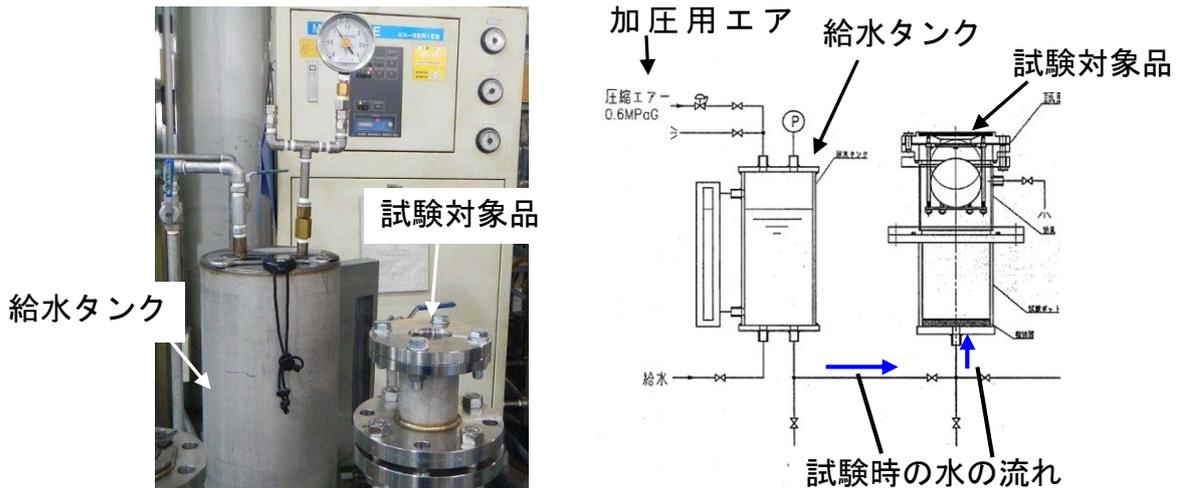
(2) 逆流防止装置

①漏えい試験の目的

逆流防止装置に溢水による水圧が生じた場合の漏水量の確認及び許容漏水量との比較を行う。

②試験概要

実機と同種の試験体逆流防止装置に下流側を水で満たし、閉弁状態とし、エアにより水圧を加え、漏えいの有無を目視により確認する。検査装置の概要を第 9.5-3 図に示す。



第 9.5-3 図 検査装置概要

③許容漏水量

原子炉建屋原子炉棟での溢水を想定し、逆流防止装置設置区画に隣接する区画に天井部までの溢水水位を仮定し、滞留面積と区画内に設置される逆流防止装置の数から算出した漏水量と防護対象設備の機能喪失高さの関係から許容漏水量を設定する。

設置（変更）許可を受けた「重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力」において、「重大事故等に対して事故収束対応を実施するため、発電所内であらかじめ用意する重大事故等対処設備、予備品及び燃料等の手段により、重大事故等対策を実施し、事故発生後 7 日間は継続して事故収束対応を維持できるようにする。」としていることから、逆流防止装置の機能喪失を想定した漏水継続時間は 7 日間とする。

許容漏水の算出条件及び結果を第 9.5-6 表に示す。算出結果より逆流防止装置の許容漏水量は 0.205ℓ/min となるが、保守的にメーカーの設定値である許容漏水量 0.13ℓ/min とした。

第 9.5-6 表 許容漏水量の算出条件及び結果

	防護対象設備 (床からの機能喪失高さ)	許容量 (m ³)	1 分当たりの 許容量 (ℓ/min)	逆流防止装置 設置台数	1 台当たりの許容量 (ℓ/min)	許容漏水量 (ℓ/min) (メーカー設定値)
原子炉隔離時冷却系ポンプ室						
残留熱除去系 A 系ポンプ室						
高圧炉心スプレイ系ポンプ室						

④試験条件

漏えい試験の試験条件を第 9.5-7 表に示す。

第 9.5-7 表 漏えい試験条件

検査名	試験条件			確認方法	合否判定
	圧力(MPa)	時間(min)	回数		
漏えい試験	0.3* ¹	1	5	計測	漏水量が 0.13ℓ以内

* 1 : 溢水時に想定される水圧を上回る値で、逆流防止装置の最高使用圧力 0.30MPa を試験圧力として設定。

⑤試験結果

閉止部漏えい検査の結果、全ての逆流防止装置において「漏れなし」であり、許容漏水量以下であった。

(3) 貫通部止水処置

a. 貫通部シール材の耐水圧性能について

第 9.5-8 表に示す貫通部シール材については、耐圧、漏水試験を実施することにより、想定する浸水に対して十分な強度を有する施工条件を確立している。

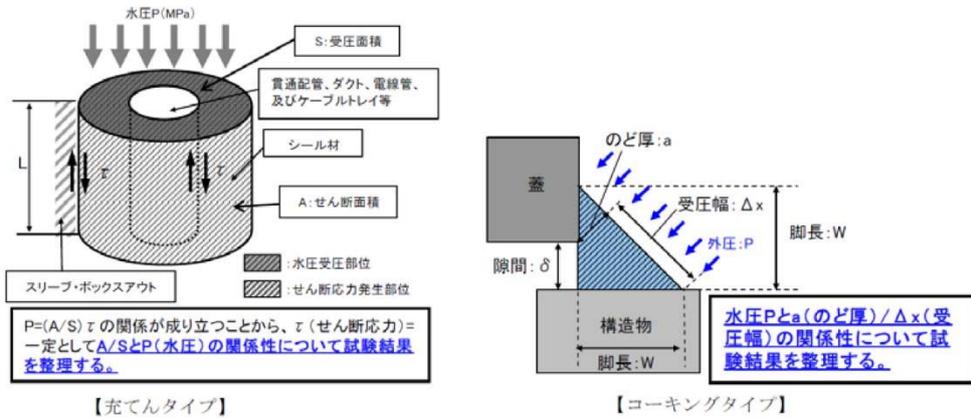
(a) 対象シール材

第 9.5-8 表 貫通部シール材について

シールタイプ	材料名	材質
充填タイプ		発泡シリコン
		シリコンゴム
		ポリウレタン
		ウレタンゴム
コーキングタイプ		シリコン
ブーツタイプ		シリコンゴム

(b) 試験モデルの考え方

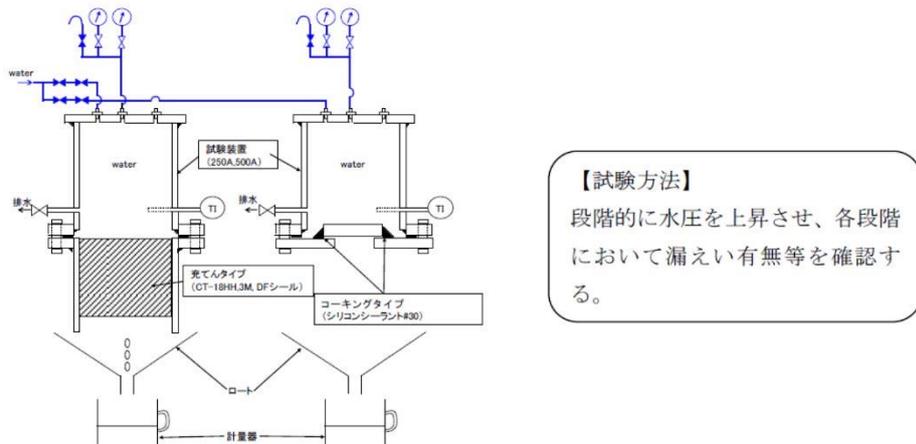
充填タイプ及びコーキングタイプの試験モデルを第 9.5-4 図に示す。



第 9.5-4 図 試験モデル図

(c) 試験要領

試験装置及び試験方法を第 9.5-5 図に示す。

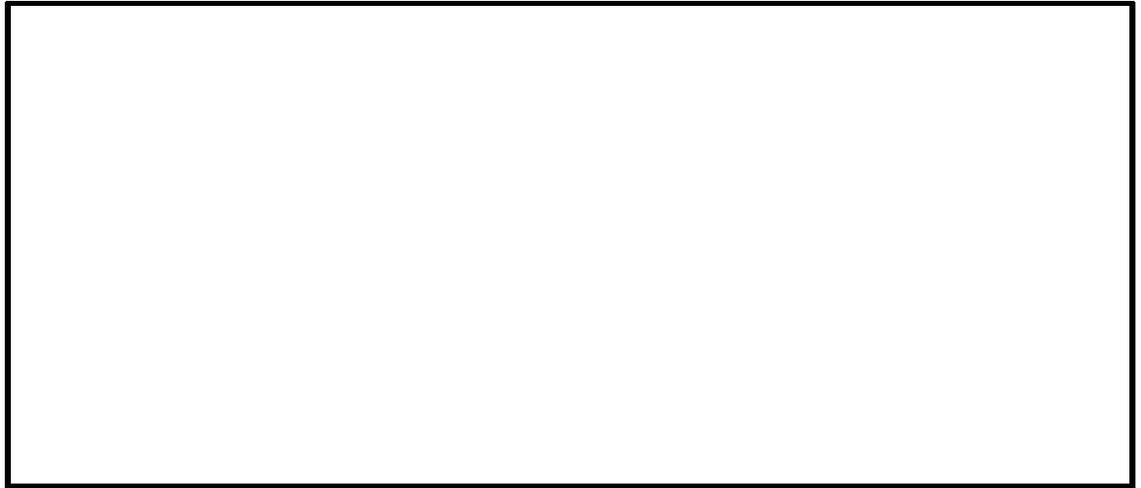


第 9.5-5 図 試験装置及び試験方法

(d) 試験結果

試験結果を第 9.5-9 表に示す。

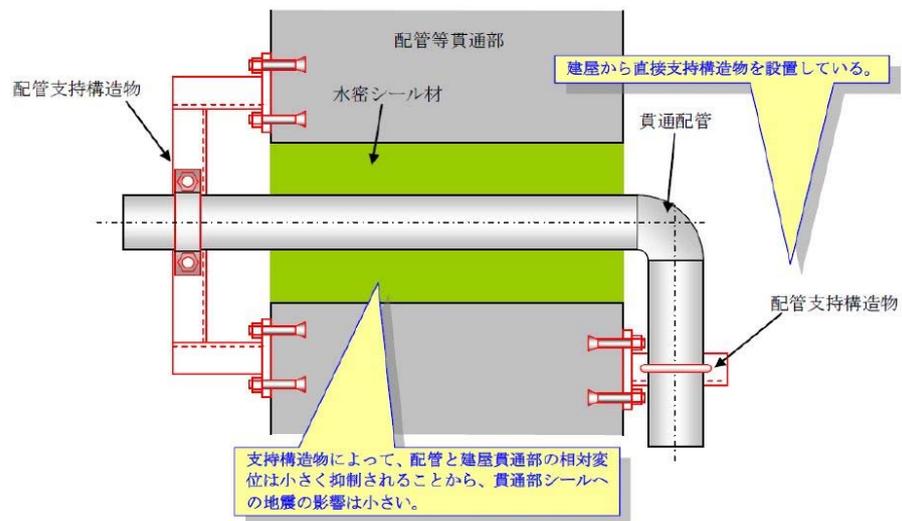
第 9.5-9 表 試験結果



b. 貫通部シール材の地震時の健全性について

貫通部シール材の地震時の健全性については第 9.5-6 図に示すとおり、貫通する配管の耐震強度上、当該壁の貫通部直近に直接支持構造物を設置し、地震時は建屋と配管系が連動した振動となることにより、建屋と配管貫通物の間に相対変位が生じない設計とする。これにより、地震による貫通部シール材への影響は軽微であり、健全性が損なわれないことを確認する。

また、電線管貫通部については、ケーブルに余長を持たせた施工とし、地震変位が発生しない構造としている。ブーツタイプについても地震時の変位を考慮して、施工時に余裕（50mm 程度）を持たせて設置する設計とする。



第 9.5-6 図 貫通部シール材廻りの支持構造物イのメーヅ図

c. モルタルの強度・耐震性について

建屋貫通部のモルタル充填箇所は無収縮モルタルを使用していることからすき間が生じにくく、また、モルタルは基本的に建屋壁と同様の強度を有した構造物であり、圧縮強度は高く、かつ付着強度も耐水圧性に対する耐性は十分あると考えられる。また、地震に対しては拘束点となるため、耐震性についても問題ない。

モルタルの耐震計算については資料V-2-10-2-7「貫通部止水処置の耐震性についての計算書」に示し、強度計算については資料V-3-別添 3-15「貫通部止水処置の強度計算書」に示す。

(4) 堰

溢水拡大防止堰（鋼板部）及び止水板は、鋼製の板材及び補強材等により構成される堰であり、発生を想定する溢水による没水水位を上回る堰高さを有し、没水による水圧及び基準地震動 S_s による地震力に対し主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標としており、強度及び耐震性については、資料V-2-別添 2「溢水防護に係る施設の耐震性に関する説明書」及び資料V-2-別添 3-3「溢水への配慮が必要な施設の強度計算書の方針」にて説明しているため、ここでは止水性能を維持するために堰を構成する部材同士の接合面及び堰を構成する部材と建屋躯体の境界部に処置するシール材の止水性について説明する。

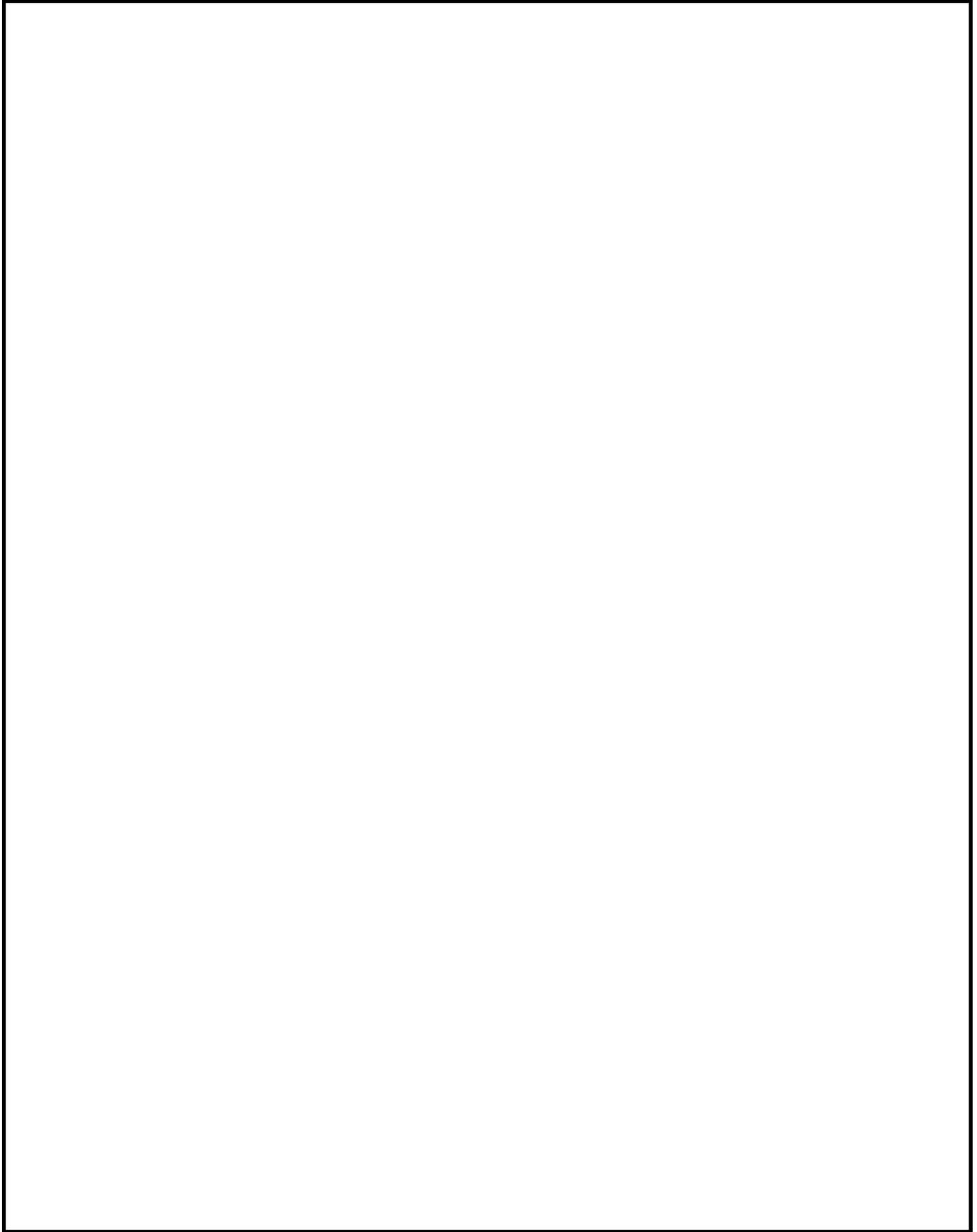
a. シール材の地震時の健全性及び対水圧性能

溢水拡大防止堰（鋼板部）及び止水板については、第 9.5-7 図に示すとおり、基本的に鋼製の梁材、パネル、柱材及びアンカーボルトにて構成されており、鋼製材同士をボルト固定している箇所については、接合面にゴムパッキンを挟むことにより止水性を確保する。

また、建物躯体との接合部については、シリコン系シール材にてコーキング処理を行っている。

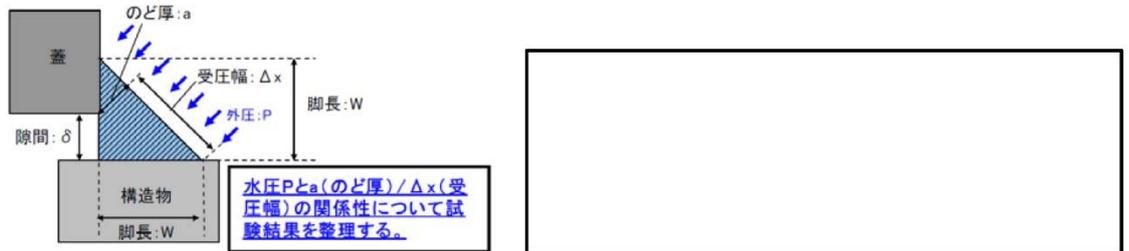
溢水拡大防止堰（鋼板部）及び止水板は、資料V-2-別添 2「溢水防護に係る施設の耐震性に関する説明書」における評価結果に示すとおり、十分に剛な設計とされており、基準地震動 S_s による地震力に対して変位（撓み）はほとんど発生しない。

また、シリコン材は一般的なものでも引張接着性試験において最大荷重時の伸びが160%以上との結果（メーカーカタログ値）となっており、十分なシール脚長を確保することにより止水性は維持される。



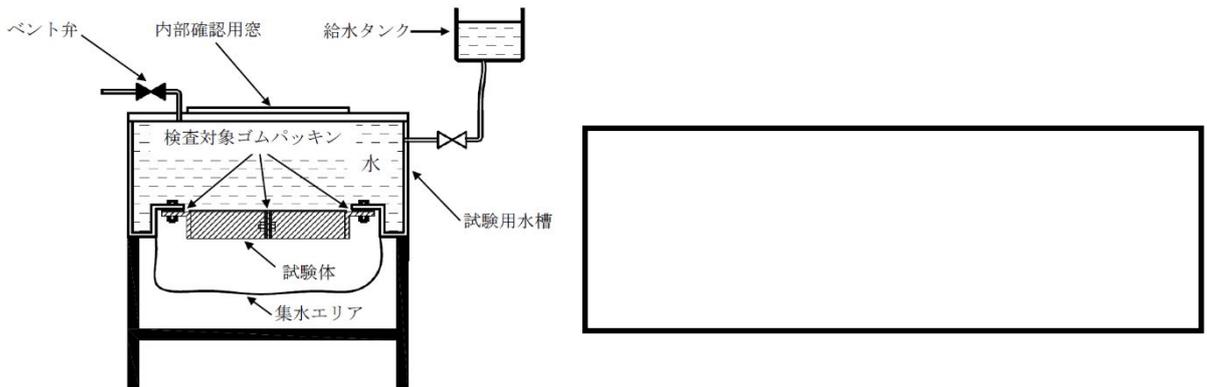
第 9.5-7 図 堰の止水処置概要図

コーキング部の耐水圧性能については、「(2) 貫通部止水処置」に示したシール材の試験結果のうち、以下の耐圧・漏えい試験により得られたデータにより、想定される水圧に対して十分な強度を有する施工条件を確立しており、必要なシール脚長を確保することで止水性は維持できる。コーキング部の概要を第9.5-8図に示す。



第9.5-8図 コーキング概要図

ゴムパッキンについては、以下に示す漏えい試験により得られたデータにより、想定される水圧に対して止水性を有する施工条件を確立しており、止水性は維持できる。漏えい試験装置概要を第9.5-9図に示す。



第9.5-9図 漏えい試験装置概要

以上

9.6 放射性物質を含む液体の管理区域外漏えい防止対策について

9.6.1 概要

東海第二発電所においては、原子炉建屋廃棄物処理棟、タービン建屋及び廃棄物処理建屋で発生した溢水は、非管理区域との境界扉のない最下層に貯留できるため、管理区域外に漏えいしない設計となっている。

一方、内部溢水影響評価における没水評価では、フロア毎に滞留した水位又は大開口からの流下に期待した一時的な水位を保守的な水位として算出している。

本資料では、管理区域内で発生した溢水が最下層に滞留可能であること及び中間階層における一時的な溢水水位を考慮しても放射性物質を含む液体が管理区域外へ漏えいしないことを確認する。

なお、管理区域内で発生する溢水が最下層まで排水されることは補足説明資料「2.2 溢水経路のモデル図」に示すとおりであり、最終滞留区画となる最下層の外壁の止水性については、補足説明資料「9.5 鉄筋コンクリートの水密性について」に示すとおりである。

本評価に用いる地震起因の溢水条件については、要求される地震力を前提とするため、放射性物質を内包する系統は破損しないが、必要に応じて保守的に基準地震動 S_s による溢水条件を用いることとする。また、消火栓の放水時には放射性物質を内包する液体は発生しないため、評価条件から除外する。

(1) タービン建屋における評価方針

- ・タービン建屋内で発生する全溢水量が、最下層で収まることを評価する。
- ・各階層におけるタービン建屋外への漏えい経路を抽出し、一時的な水位を考慮しても、タービン建屋内で発生する溢水がタービン建屋外へ漏えいしないことを評価する。
- ・最下層で収まることを評価する場合には、想定破損による溢水び地震起因による溢水のうち、溢水量が最大となる地震起因による溢水量を用いる。また、保守的に基準地震動 S_s にて発生する溢水量を用いた評価を行う。
- ・一時的な水位を考慮した評価を行う場合には、想定破損にて破損を想定する系統のうち、最大の溢水流量となる系統の破損を想定する。

(2) 廃棄物処理棟における評価方針

- ・廃棄物処理棟内で発生する全溢水量が、最下層で収まることを評価する。
- ・各階層における廃棄物処理棟外への漏えい経路を抽出し、一時的な水位を考慮しても、廃棄物処理棟内で発生する溢水が廃棄物処理棟外へ漏えいしないことを評価する。
- ・最下層で収まることを評価する場合には、想定破損による溢水び地震起因による溢水のうち、溢水量が最大となる地震起因による溢水量を用いる。また、保守的に基準地震動 S_s にて発生する溢水量を用いた評価を行う。
- ・一時的な水位を考慮した評価を行う場合には、想定破損にて破損を想定する系統のうち、最大の溢水流量となる系統の破損を想定する。

(3) 廃棄物処理建屋における評価方針

- ・ 廃棄物処理棟建屋で発生する全溢水量が，最下層で収まることを評価する。
- ・ 各階層における廃棄物処理建屋外への漏えい経路を抽出し，一時的な水位を考慮しても，廃棄物処理建屋内で発生する溢水が廃棄物処理建屋外へ漏えいしないことを評価する。
- ・ 最下層で収まることを評価する場合には，想定破損による溢水び地震起因による溢水のうち，溢水量が最大となる地震起因による溢水量を用いる。また，保守的に基準地震動 S_s にて発生する溢水量を用いた評価を行う。
- ・ 一時的な水位を考慮した評価を行う場合には，想定破損にて破損を想定する系統のうち，最大の溢水流量となる系統の破損を想定する。

ただし，サイトバンカプール設置エリアについては，要求される地震力によるスロッシングで発生する溢水に対して，廃棄物処理建屋外への漏えい経路との高さ比較より評価を行う。

9.6.2 評価内容

- ① 各建屋内で発生する全溢水量と各建屋の地下空間部体積を比較し、建屋内で溢水が滞留可能であることを確認する。
- ② 各建屋内の中間階で発生する溢水水位（一時的な水位含む）と抽出された管理区域外への漏えい経路の設置高さを比較し、漏えいしないことを確認する。
排水に期待する開口が設置される区画については、以下の式より算出した越流水深（一時的な水位）又は滞留水位を用いて評価を行う。

$$Q = C \times B \times h^{3/2}$$

ここで、 $0.4 \leq h/L \leq (1.5 \sim 1.9)$: $C = 1.444 + 0.352(h/L)$

及び $0.1 < h/L \leq 0.4$: $C = 1.552 + 0.083(h/L)$

Q : 越流量 (m^3/s)

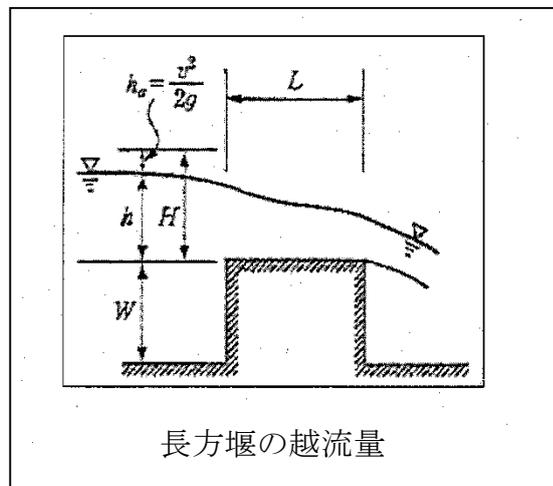
B : 堰の幅 (m)

h : 越流水深 (m)

C : 流量係数 (-)

L : 堰長さ (m)

W : 堰高さ (m)



(「水理公式集より」)

(1) タービン建屋

① 建屋内における溢水の滞留評価

タービン建屋で発生する全溢水量及び地下空間体積は以下のとおりであり、タービン建屋内で発生する溢水量が建屋内の地下空間体積を上回らないことから、地上へあふれることはなく、滞留可能なことを確認した。（地下2階：全水没、地下1階床面1.5mまで水没）

第9.6-1表 タービン建屋内における溢水量と地下空間体積

溢水量	耐震B, Cクラス機器の保有水量	
	循環水系配管の伸縮継手からの溢水	
	合計	
タービン建屋地下空間部体積 (地下2階～地下1階)		

② 中間階における漏えい評価

- ・タービン建屋の経路としては、地上2階及び地上1階にある経路を抽出したため、この階層における水位と経路高さを比較する。地下1階及び地下2階における溢水については、①の滞留評価に包絡されるため、ここでは評価しない。
- ・タービン建屋内における、想定破損による溢水流量の上位3系統は、給・復水系（地上2階：4,315m³/h、地上1階：8,630m³/h）、給水加熱器ドレン系（1,033m³/h）及び循環水系（347m³/h）である。
- ・タービン建屋の排水に期待できる開口としては、西側階段開口（1.2m×3.72m）及び東側階段開口（1.2m×4.595m）があり、保守的な条件にて一時的な水位を算出すると、第9.6-2表に示すとおりとなる。

ケーススタディ①のとおり、給水加熱器ドレン系及び循環水系の破断が発生したとしても一時的な水位は0.15mに達することはないが、ケーススタディ②より給・復水系の破断が発生した場合には、水位が0.33m程度まで達する結果となった。

第 9.6-2 表 タービン建屋における開口からの排水に期待した一時的な水位

固定 パラ メータ	W：堰高さ	0.05m	実際には階段開口にカーブは設置しないが、保守的に設定。	
	L：堰長さ	0.50m	堰長さが長くなるほど越流量は小さくなるため、実際にはカーブはないが、保守的に設定。	
	B：堰の幅 (開口幅)	10.0m	西側及び東側階段開口の2辺からのみの流出を保守的に想定し、長辺と短辺の合計値に対して小数点以下を切り捨てした値。	
ケース スタ ディ	①	h：越流水深	0.10m	水位 0.15m－堰高さ 0.05m (W)
		Q：越流量	1724m ³ /h	
	②	h：越流水深	0.28m	水位 0.33m－堰高さ 0.05m (W)
		Q：越流量	8753m ³ /h	

- ・ 給・復水系について、溢水流量は非常に大きいですが、インターロックにて破断発生後 2 分で隔離されることから、地上 2 階及び地上 1 階で発生する溢水量及び滞留水位を第 9.6-3 表に示す。

第 9.6-3 表 給・復水系の溢水量及び滞留水位

階層	溢水量	滞留面積	滞留水位	備考
地上 2 階	166m ³	2021m ²	0.082m	TB-2-8 の面積
地下 1 階	548m ³	2210m ²	0.248m	TB-1-2, TB-1-13, TB-1-14 の合計面積 (TB-1-14 に敷設される配管が破断した際の滞留範囲)

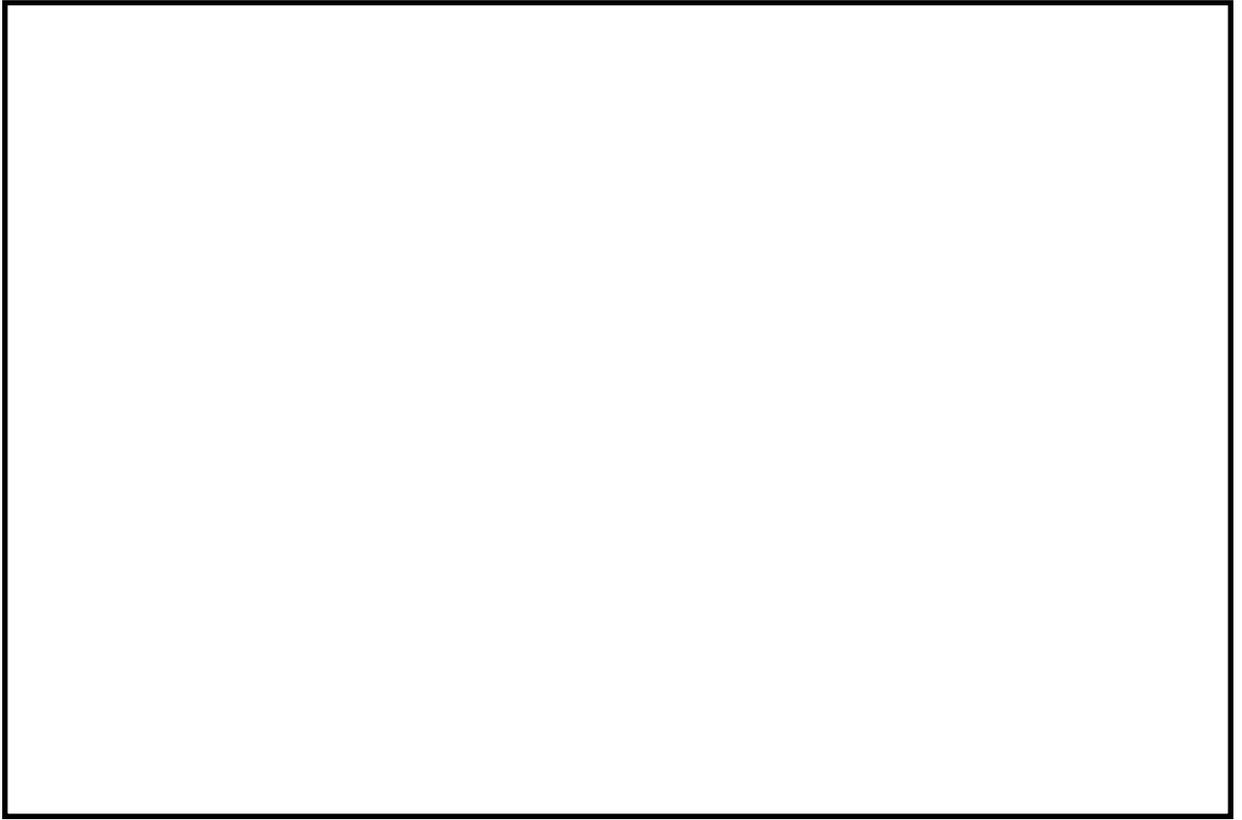
- ・ 上記より、給・復水系からの破断時には、最大でも滞留した場合の水位になるおそれがあることから、開口が設置されている区画について、地上 2 階では水位 0.082m、地上 1 階では水位 0.248m にて評価を行う。
- ・ 第 9.6-4 表に水位と経路の高さの比較結果、第 9.6-1 図に経路となる開口の位置図を示す。第 9.6-1 表に示すとおり、水位が経路高さを下回ることから放射性物質を内包する液体がタービン建屋外へ漏えいすることはない。

第 9.6-4 表 タービン建屋における水位及び経路高さ

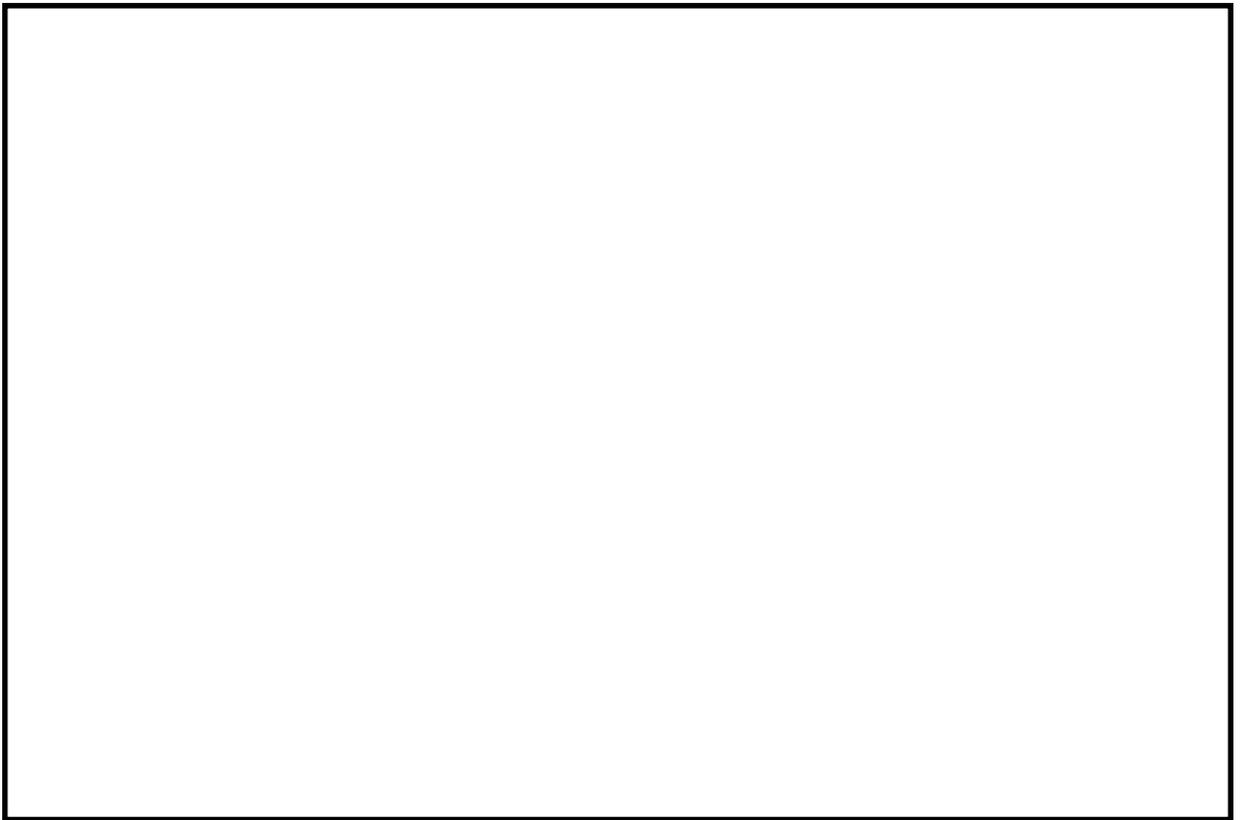
建屋	開口位置		判定	備考
タービン建屋	TB 開口 1		○	
	TB 開口 2		○	
	TB 開口 3		○	
	TB 開口 4		○	
	TB 開口 5		○	
	TB 開口 6		○	
	TB 開口 7		○	

注記 *1：扉を閉止するため，伝播しない。

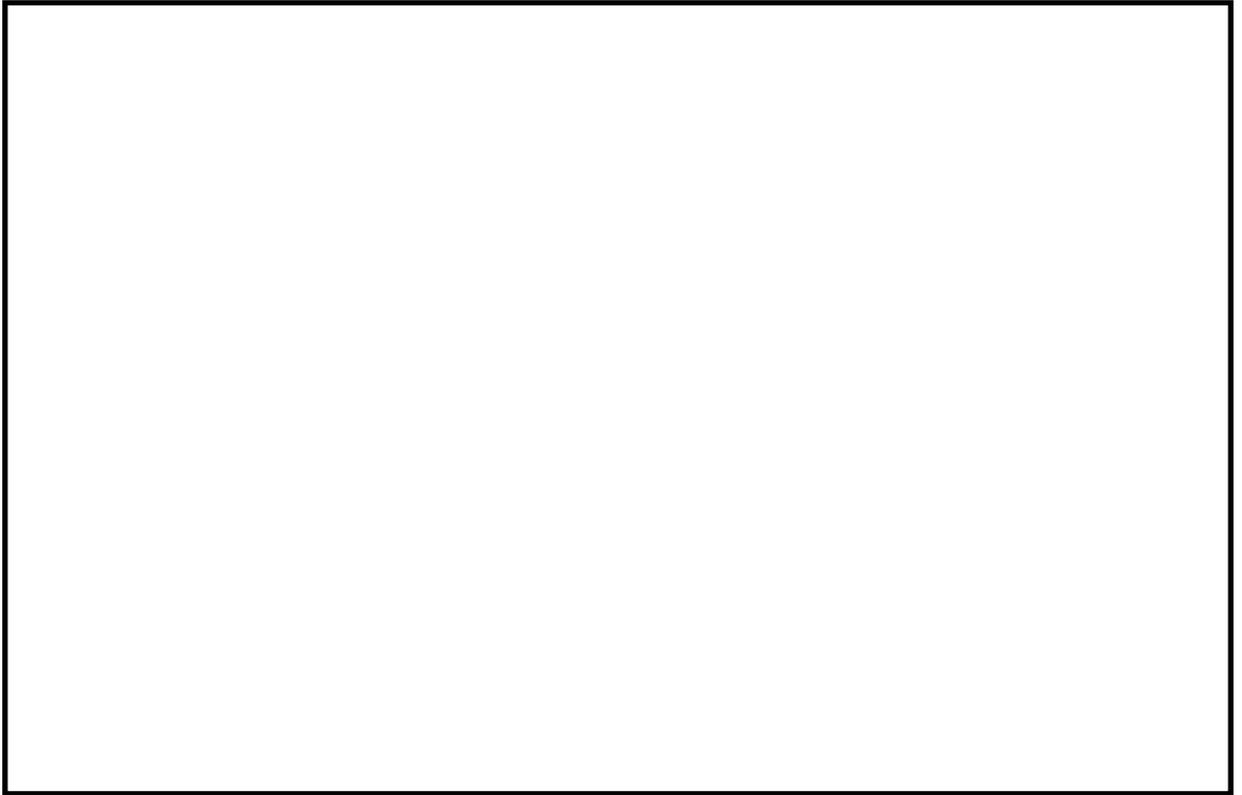
*2：堰（0.45m）を設置する。



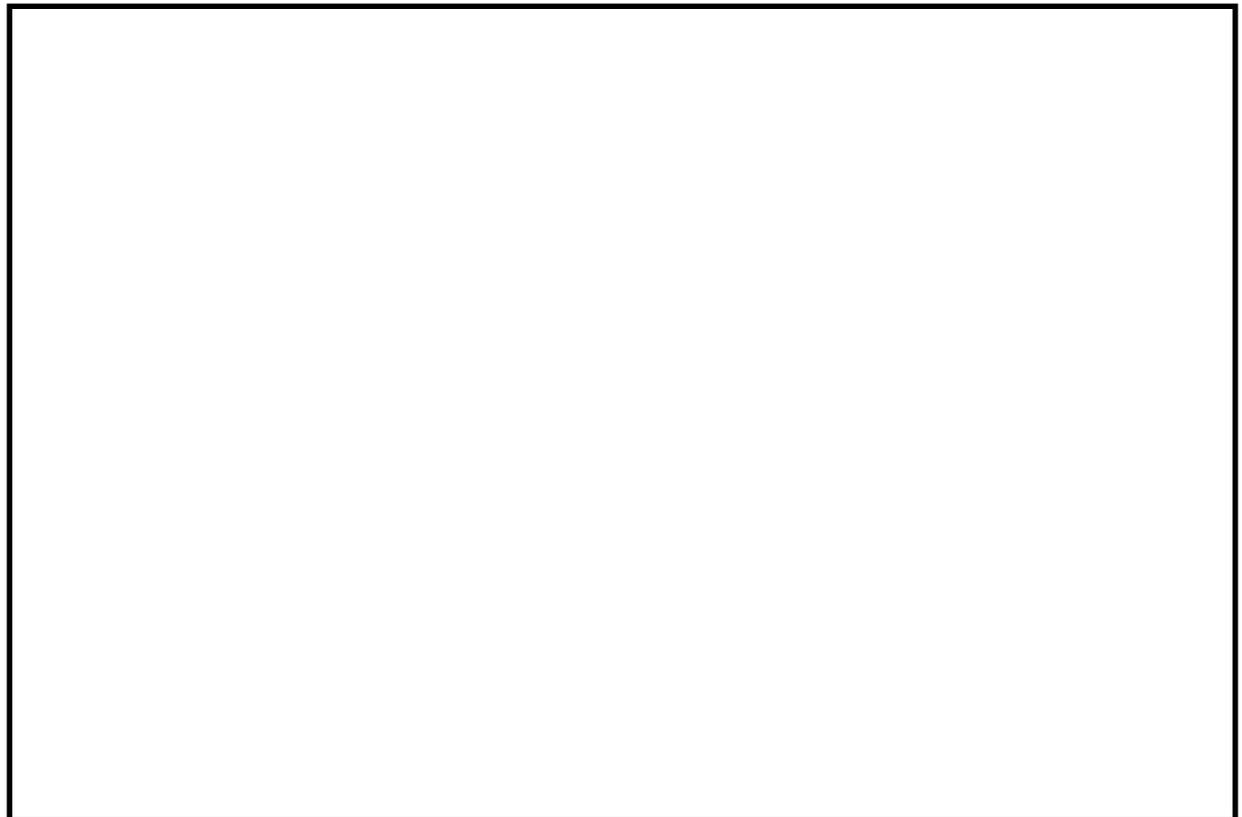
第 9.6-1 図 タービン建屋における水位及び経路高さ (1/4)



第 9.6-1 図 タービン建屋における水位及び経路高さ (2/4)



第 9.6-1 図 タービン建屋における水位及び経路高さ (3/4)



第 9.6-1 図 タービン建屋における水位及び経路高さ (4/4)

(2)原子炉建屋廃棄物処理棟

① 建屋内における溢水の滞留評価

廃棄物処理棟で発生する全溢水量及び地下空間体積は以下のとおりであり、廃棄物処理棟内で発生する溢水量が棟内の地下空間体積を上回らないことから、地上へあふれることはなく、滞留可能なことを確認した。（地下1階：全水没，地下中1階：床面から1.71mまで水没）

第9.6-5表 廃棄物処理棟における溢水量と地下空間体積

溢水量	耐震B，Cクラス機器の保有水量	
廃棄物処理棟地下空間部体積 (地下1階(地下中1階含む))		

② 中間階における漏えい評価

- ・廃棄物処理棟の経路としては、地上1階にある経路を抽出したため、この階層における水位と経路高さを比較する。地下階における溢水については、①の滞留評価に包絡されるため、ここでは評価しない。
- ・廃棄物処理棟における、想定破損による溢水流量の上位3系統は、残留熱除去系海水系(272m³/h)、濃縮廃液・廃液中和スラッジ系(250m³/h)及び補機冷却水系(217m³/h)である。このうち、放射性物質を含む液体を内包する系統である濃縮廃液・廃液中和スラッジ系の溢水流量を用いる。
- ・廃棄物処理棟地上1階の排水に期待できる開口としては、北側階段開口(1.3m×2.35m)及び東側階段開口(2.34m×4.6m)があり、保守的な条件にて一時的な水位を算出すると、第9.6-6表に示すとおりとなる。ここで、廃棄物処理棟内の階段開口には堰が設置されていないため、一時的な水位は0.03mに達することはない。このため、地上1階及び2階における滞留水位の算出は行わず、水位0.03mにて経路高さとの比較評価を行う。

第9.6-6表 廃棄物処理棟における開口からの排水に期待した一時的な水位

W：堰高さ	0.05m	実際には階段開口にカーブは設置しないが、保守的に設定。
L：堰長さ	0.50m	堰長さが長くなるほど越流量は小さくなるため、実際にはカーブはないが、保守的に設定。
B：堰の幅 (開口幅)	10.0m	北側及び東側階段開口の2辺からのみの流出を保守的に想定し、長辺と短辺の合計値に対して小数点以下を切り捨てした値。
h：越流水深	0.03m	水位0.08m－堰高さ0.05m(W)
Q：越流量	288m ³ /h	

- ・第 9.6-7 表に水位と経路の高さの比較結果，第 9.6-2 図に経路となる開口の位置図を示す。第 9.6-7 表に示すとおり，水位が経路高さを下回ることから放射性物質を内包する液体が廃棄物処理棟外へ漏えいすることはない。

第 9.6-7 表 原子炉建屋廃棄物処理棟における水位及び経路高さ

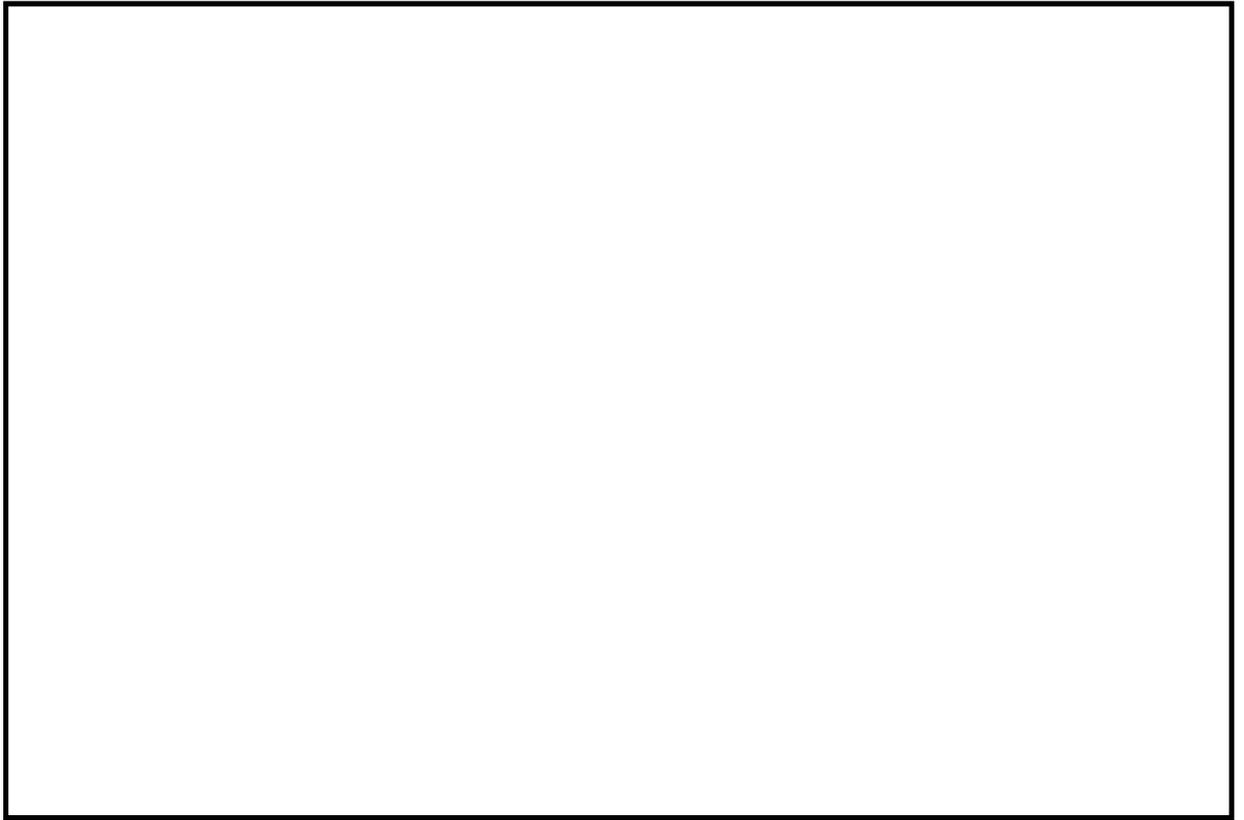
建屋	開口位置		判定	
原子炉建屋 廃棄物処理棟	RW 開口 1		○	
	RW 開口 2		○	
	RW 開口 3		○	
	RW 開口 4		○	
	RW 開口 5		○	
	RW 開口 6		○	
	RW 開口 7		○	
	RW 開口 8		○	
	RW 開口 9		○	
	RW 開口 10		○	
	RW 開口 11		○	
	RW 開口 12		○	

注記 *1：基準超津波対策として水密扉が設置されているが，これには期待しない。

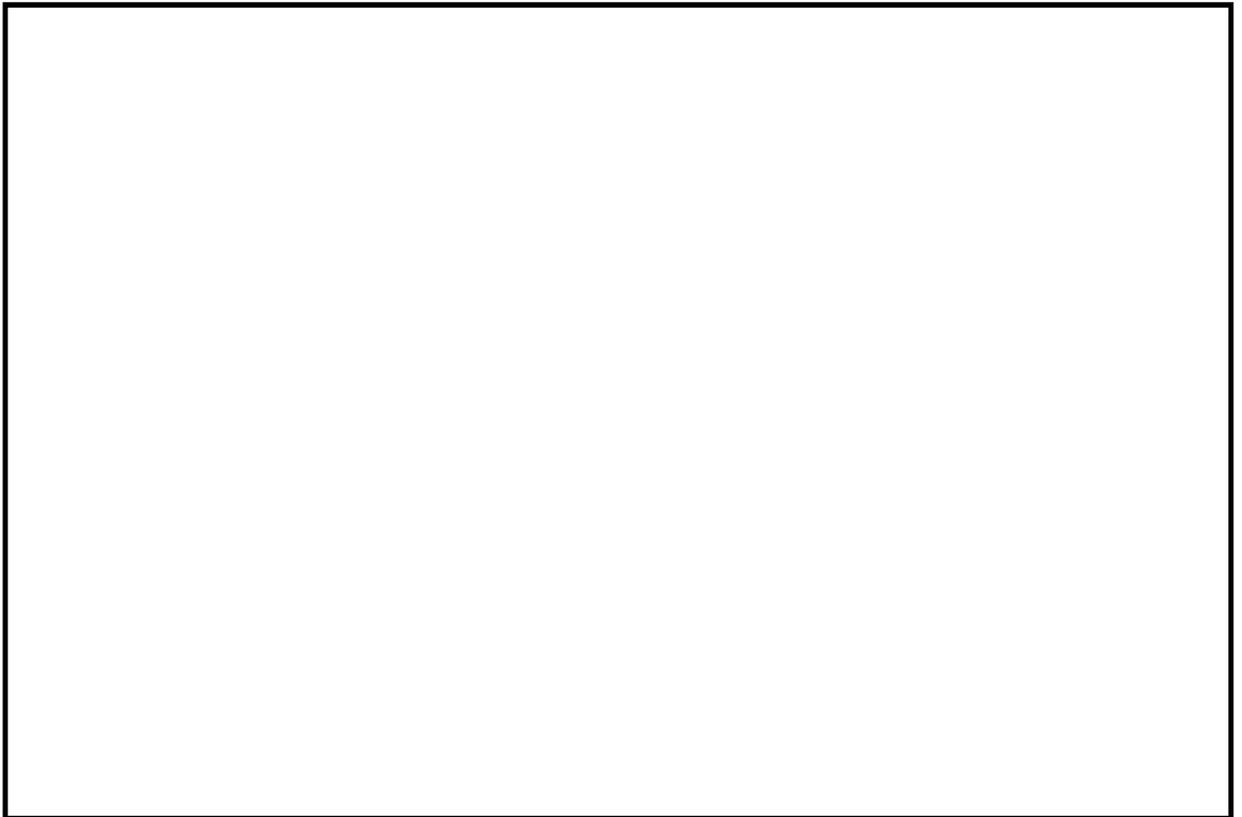
*2：扉の閉止を行う。

*3：原子炉棟（管理区域）と接続するエアロックが設置されており，気密性があること及び2重扉となっていることから，有意な漏えいはない。

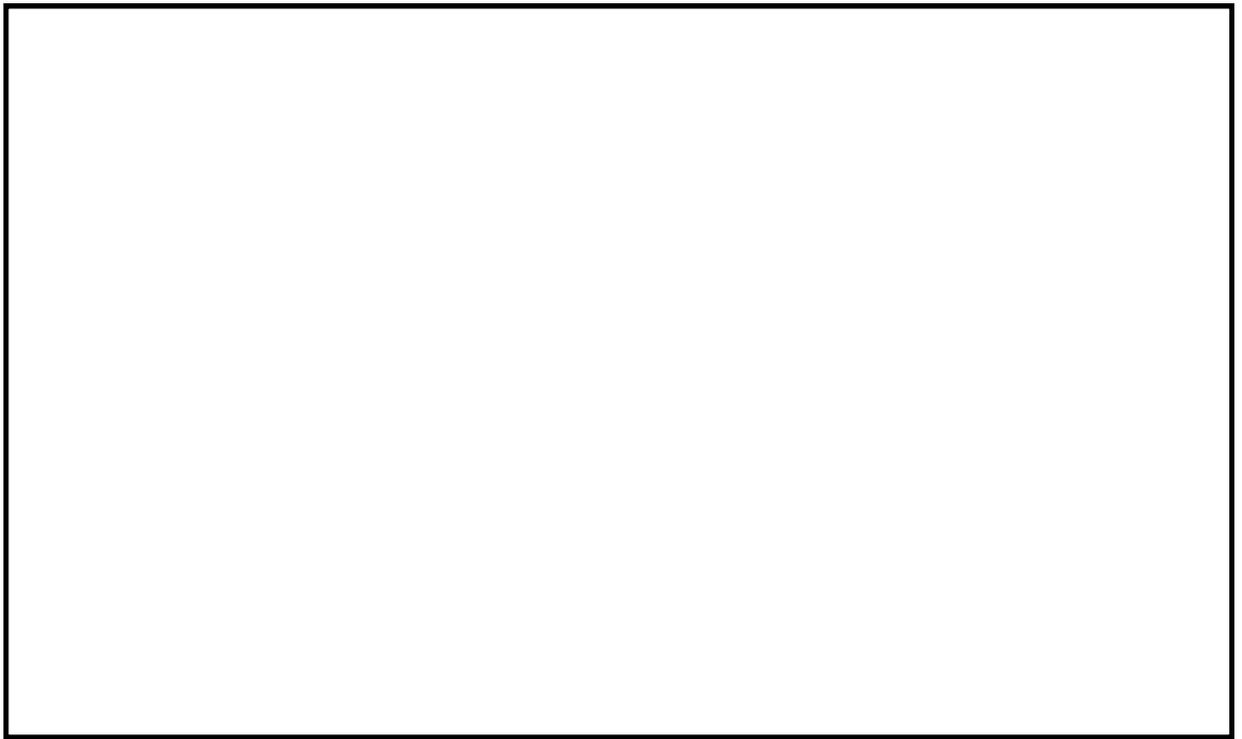
*4：水位が低く，現実的に 10cm の揺らぎは発生しない。また，床勾配についても現実的に 0.5m とした裕度を確保する。



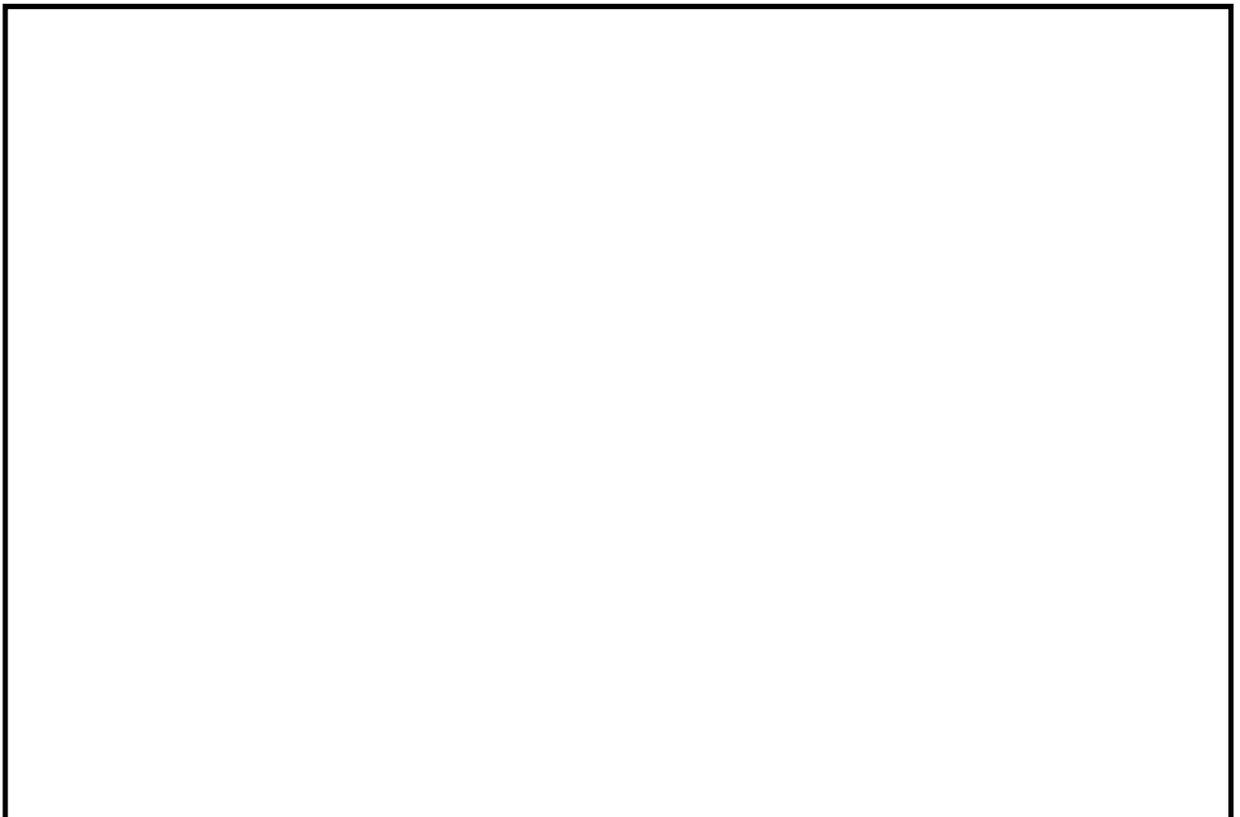
第 9.6-2 図 原子炉建屋廃棄物処理棟における経路となる開口位置 (1/6)



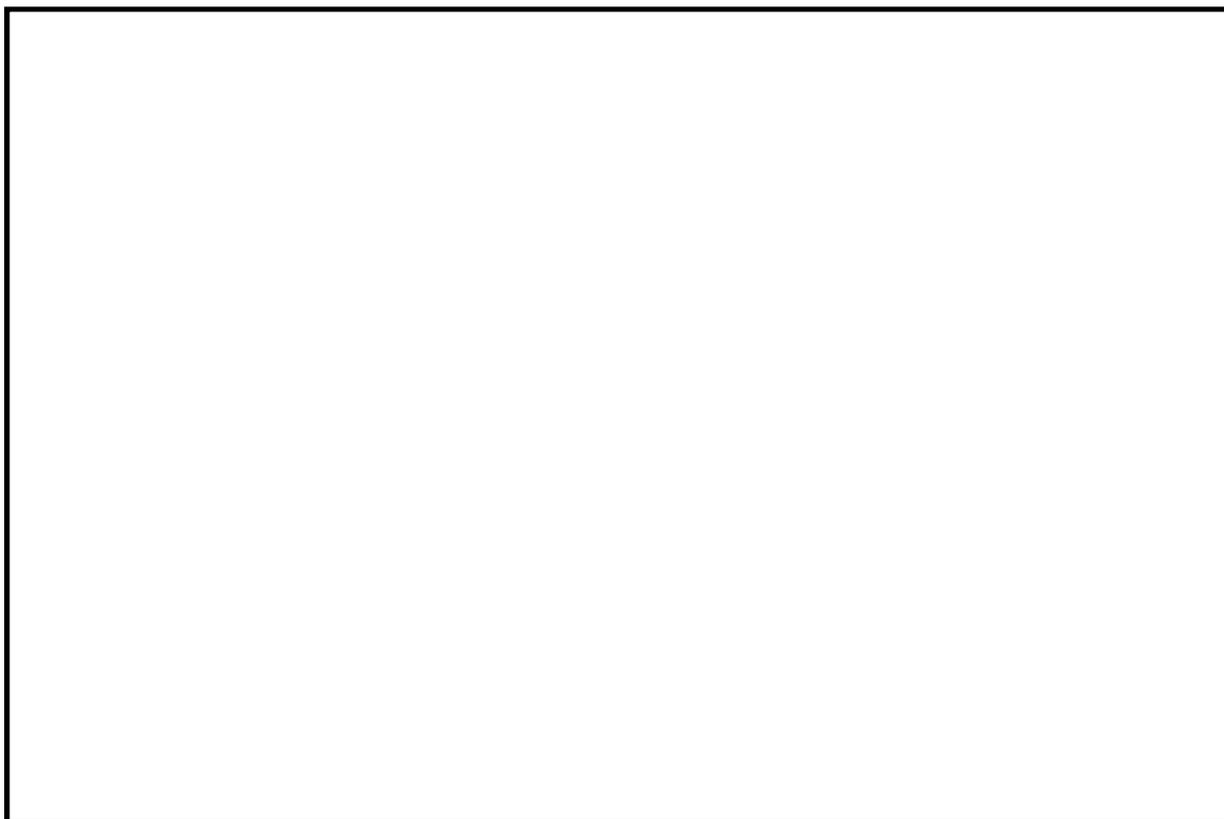
第 9.6-2 図 原子炉建屋廃棄物処理棟における経路となる開口位置 (2/6)



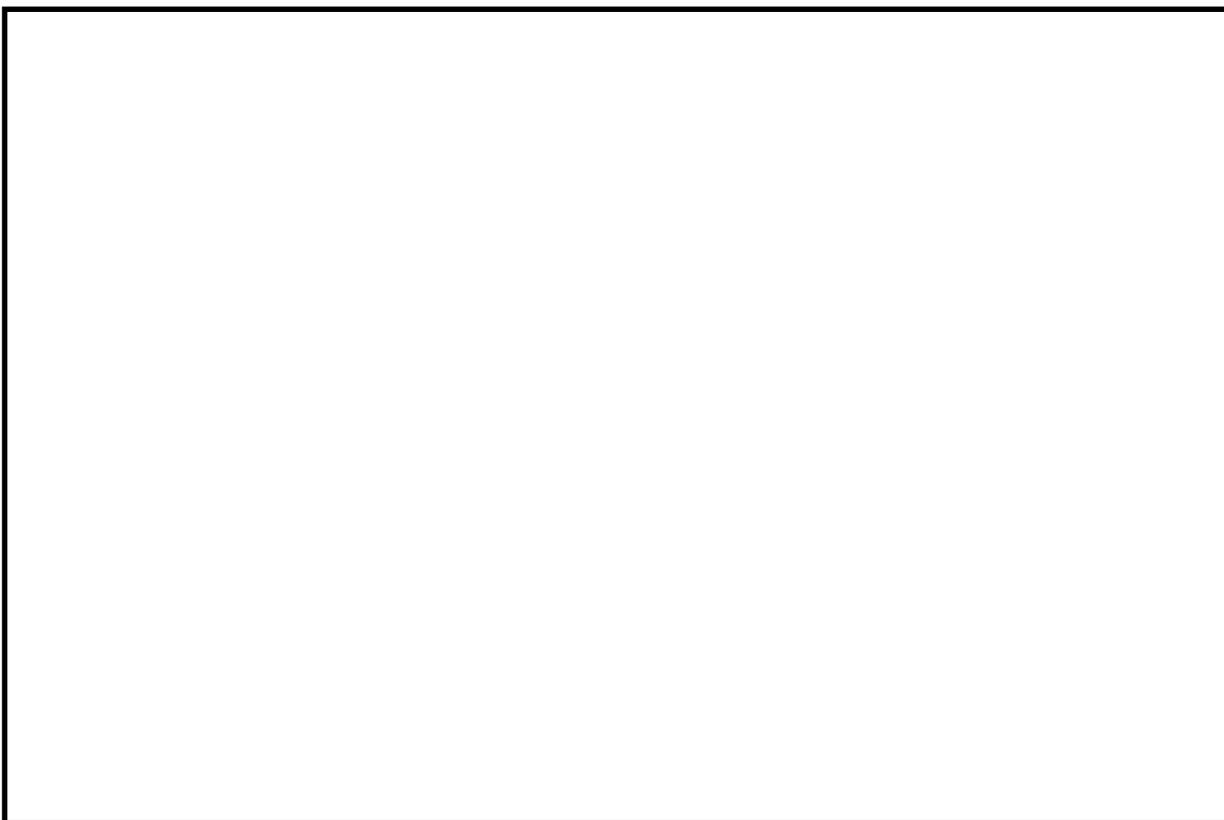
第 9.6-2 図 原子炉建屋廃棄物処理棟における経路となる開口位置 (3/6)



第 9.6-2 図 原子炉建屋廃棄物処理棟における経路となる開口位置 (4/6)



第 9.6-2 図 原子炉建屋廃棄物処理棟における経路となる開口位置 (5/6)



第 9.6-2 図 原子炉建屋廃棄物処理棟における経路となる開口位置 (6/6)

(3) 廃棄物処理建屋

① 建屋内における溢水の滞留評価

廃棄物処理建屋で発生する全溢水量及び地下空間体積は以下のとおりであり、廃棄物処理建屋内で発生する溢水量が建屋内の地下空間体積を上回らないことから、地上へあふれることはなく、滞留可能なことを確認した。（地下3階：床面から3.7mまで水没）

第 9.6-8 表 廃棄物処理建屋における溢水量と地下空間体積

溢水量	耐震 B, C クラス機器の保有水量 (サイトバンカプールの全水量含む)	約 4,300m ³
廃棄物処理棟地下空間部体積 (地下3階のみ)		約 6,960m ³

② 中間階における漏えい評価

- ・廃棄物処理建屋の経路としては、地上4階、地上2階、地上1階及び地下1階にある経路を抽出したため、この階層における水位と経路高さを比較する。
- ・廃棄物処理棟内における、想定破損による溢水流量の上位3系統は、冷却塔水系 (505m³/h)、換気系 (157m³/h) 及び補機冷却水系 (75m³/h) である。この3系統は放射性物質を含む液体を内包する系統ではないため、放射性物質を含む液体を内包する系統は補機冷却水系 (75m³/h) 以下となる。このため、本評価では保守的に補機冷却水系 (75m³/h) の溢水流量を用いる。
- ・廃棄物処理建屋地上4階、地上2階、地上1階及び地下1階の通路 (NRW-4-1, NRW-2-1, NRW-1-1, NRW-B1-1) については、排水に期待できる開口としては、ハッチ開口 (2.5m × 3.0m) があり、保守的な条件にて一時的な水位を算出すると、第 9.6-9 表に示すとおりとなる。ここで、廃棄物処理建屋内のハッチ開口には堰が設置されていないため、一時的な水位は 0.015m に達することはない。
このため、地上4階、地上2階、地上1階及び地下1階の通路 (NRW-4-1, NRW-2-1, NRW-1-1, NRW-B1-1) については、滞留水位の算出は行わず、水位 0.015m にて経路高さとの比較評価を行う。

第 9.6-9 表 廃棄物処理建屋における開口からの排水に期待した一時的な水位

W：堰高さ	0.05m	実際にはハッチ開口にカーブは設置しないが、保守的に設定。
L：堰長さ	0.50m	堰長さが長くなるほど越流量は小さくなるため、実際にはカーブはないが、保守的に設定。
B：堰の幅 (開口幅)	7.5m	ハッチ開口の最長の1辺を除いた3辺からのみの流出を保守的に想定し、合計値に対して小数点以下を切り捨てた値。
h：越流水深	0.015m	水位 0.065m - 堰高さ 0.05m (W)
Q：越流量	75m ³ /h	小数点以下切り捨て

- ・ サイトバンカプールが設置されるエリア（NRW-2-2）については、要求される地震力（弾性用設計地震動 S_d の 1/2）によるサイトバンカプールのスロッシングで発生する溢水量が当該エリアに滞留した場合の水位を用いて評価を行う。なお、サイトバンカプールのスロッシングによる溢水量については、補足説明資料「7.3 使用済燃料プール等のスロッシングによる溢水量の算出」に算出した溢水量に用いる。

第 9.6-10 表 サイトバンカプール設置エリアの滞留水位

エリア	溢水量	滞留面積	滞留水位	備考
NRW-2-2	18.5m ³	286m ²	0.065m	サイトバンカプール及び NRW-1-2 に接続するハッチ部を除いた面積に 30%のマージンを考慮した面積

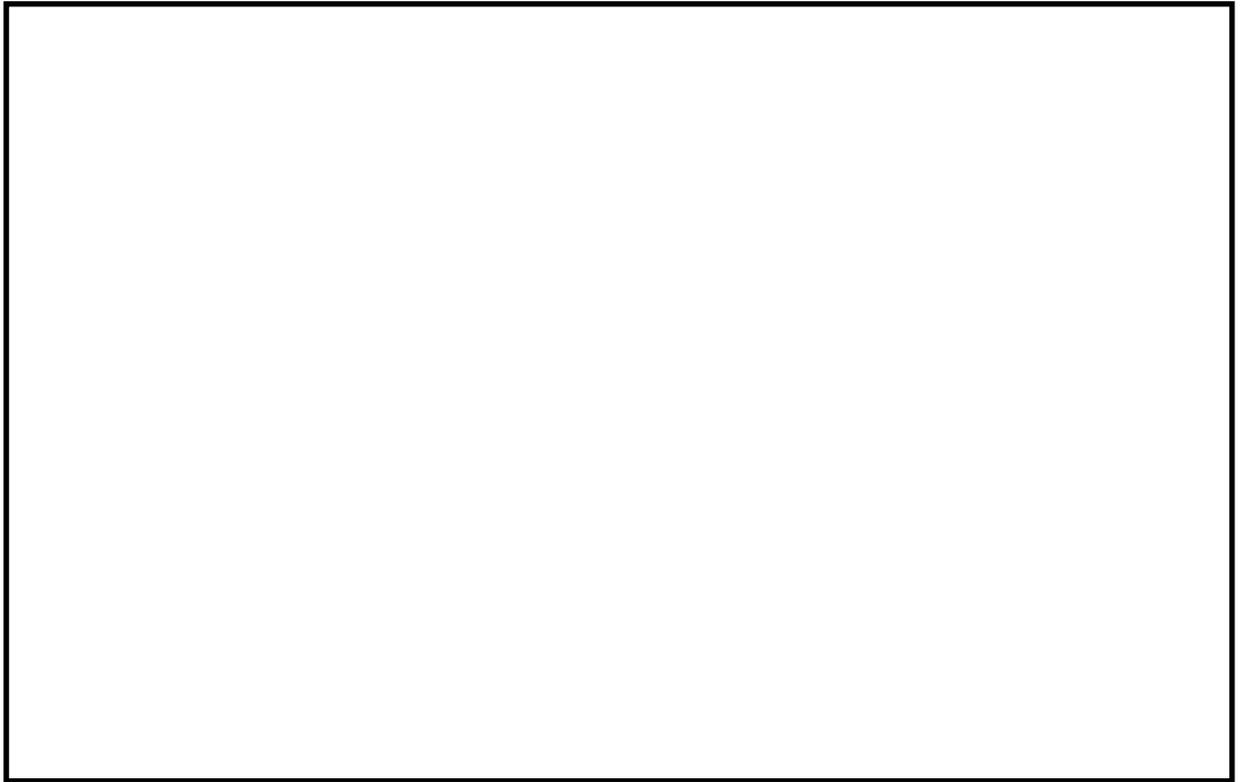
- ・ 管理区域外へ繋がる経路を有する区画のうち、NRW-1-2, NRW-1-3 及び NRW-1-4 は、扉等で通路と区画化されており開口からの排水に期待した一時的な水位の算出ができない区画であるため、以下のとおり水位を設定する。
NRW-1-2, NRW-1-3 については、溢水源がない区画であるが、保守的に通路と同様に 0.015m の水位による評価を行う。
NRW-1-4 については、放射性物質を内包する系統の配管がないが、保守的に通路と同様に 0.015m の水位による評価を行う。
- ・ 以上より、第 9.6-11 表に水位と経路の高さの比較結果、第 9.6-3 図に経路となる開口の位置図を示す。第 9.6-11 表に示すとおり、水位が経路高さを上回らないから放射性物質を内包する液体が廃棄物処理建屋外へ漏えいすることはない。

第 9.6-11 表 廃棄物処理建屋における水位及び経路高さ

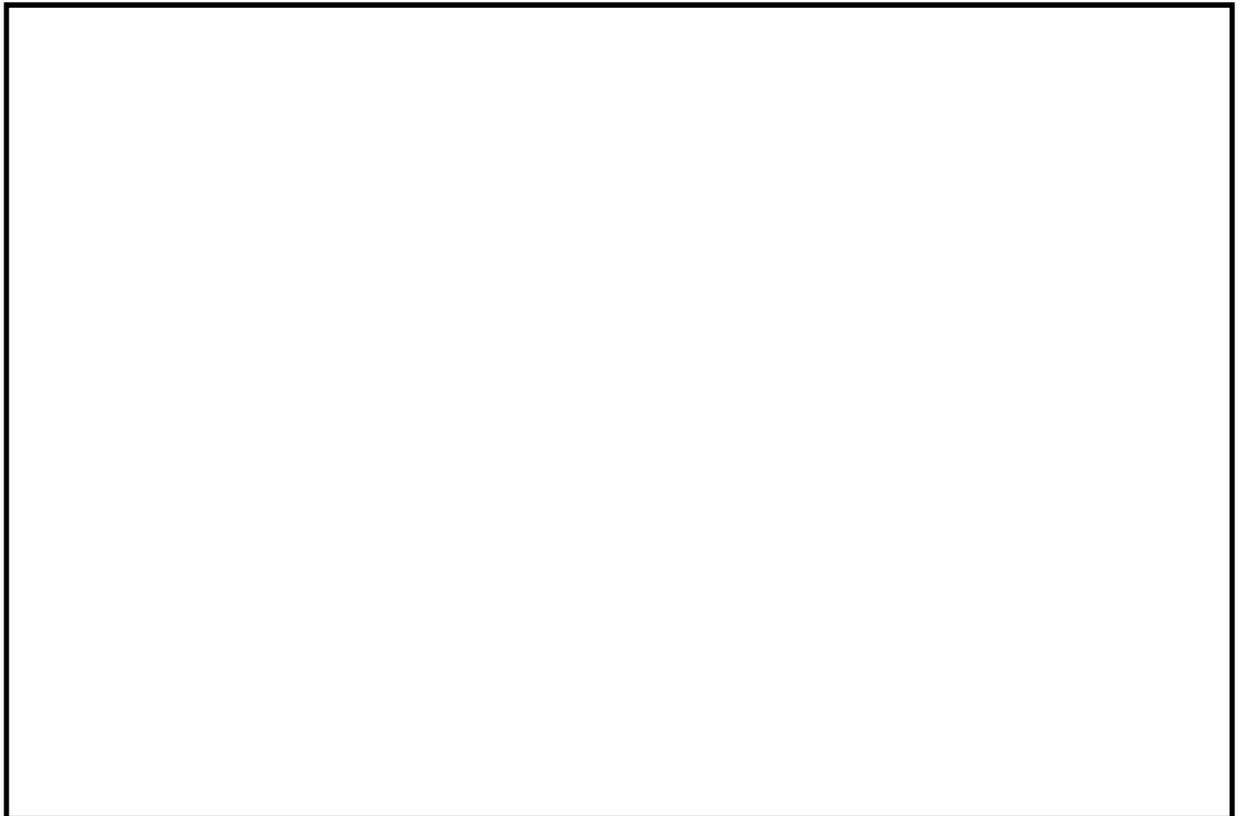
建屋	開口位置		判定	区画番号	
廃棄物 処理 建屋	NRW 開口 1		○	NRW-4-1	
	NRW 開口 2		○	NRW-2-1	
	NRW 開口 3		○	NRW-2-2	
	NRW 開口 4		○	NRW-2-2	
	NRW 開口 5		○	NRW-2-3	
	NRW 開口 6		○	NRW-1-2	
	NRW 開口 7		○	NRW-1-2	
	NRW 開口 8		○	NRW-1-1	
	NRW 開口 9		○	NRW-1-4	
	NRW 開口 10		○	NRW-1-4	
	NRW 開口 11		○	NRW-1-3	
	NRW 開口 12		○	NRW-1-3	
	NRW 開口 13		○	NRW-B1-1	

注記 * 1 : 扉を閉止するため、伝播しない。

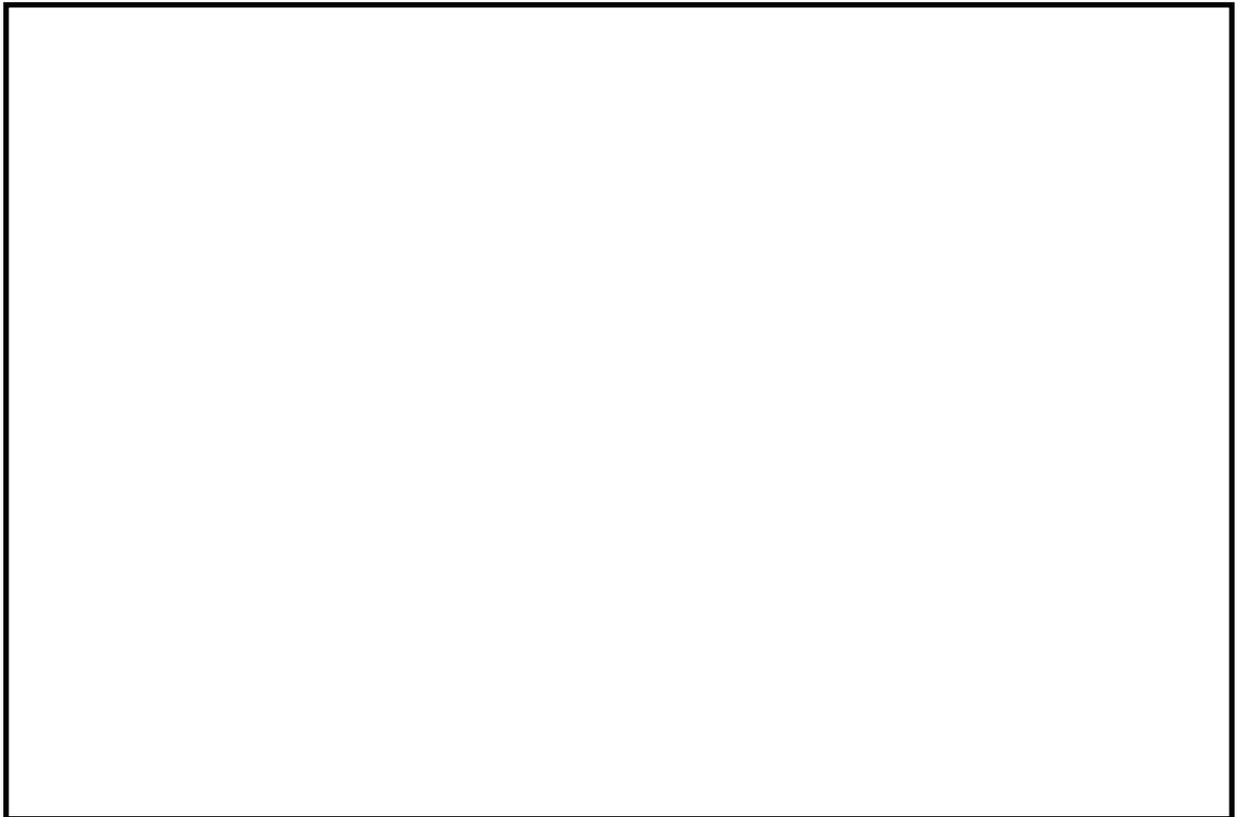
* 2 : 水位が低く、現実的に 10cm の揺らぎは発生しない。また、床勾配についても現実的に 0.5m とした裕度を確保する。



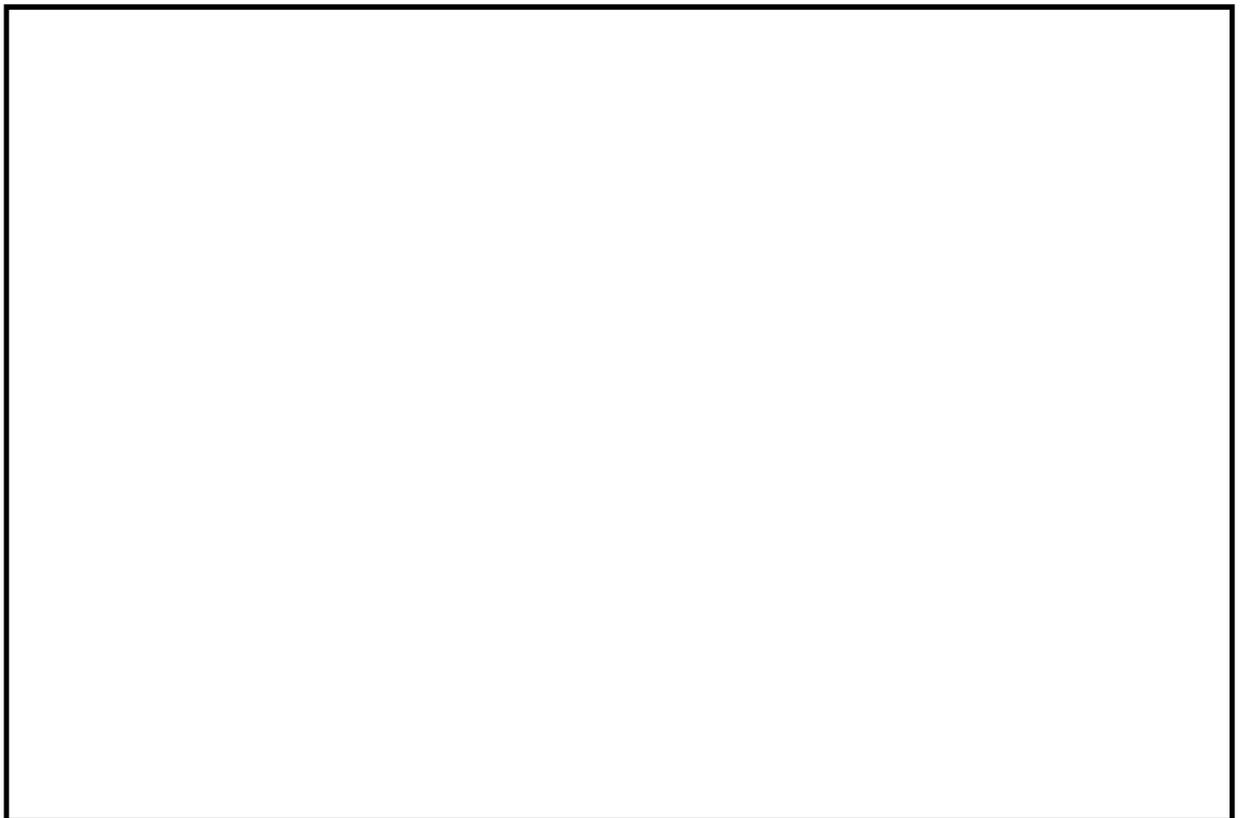
第 9.6-3 図 廃棄物処理建屋における経路となる開口位置 (1/7)



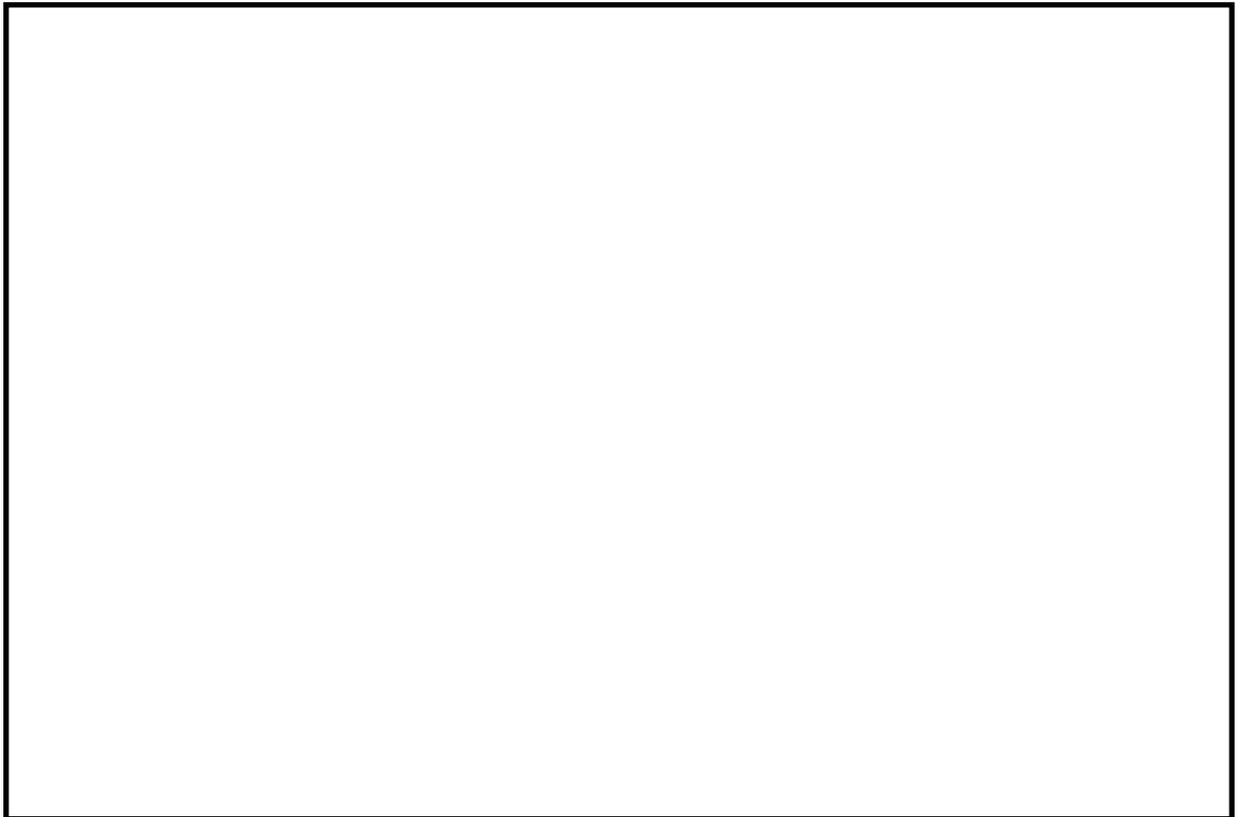
第 9.6-3 図 廃棄物処理建屋における経路となる開口位置 (2/7)



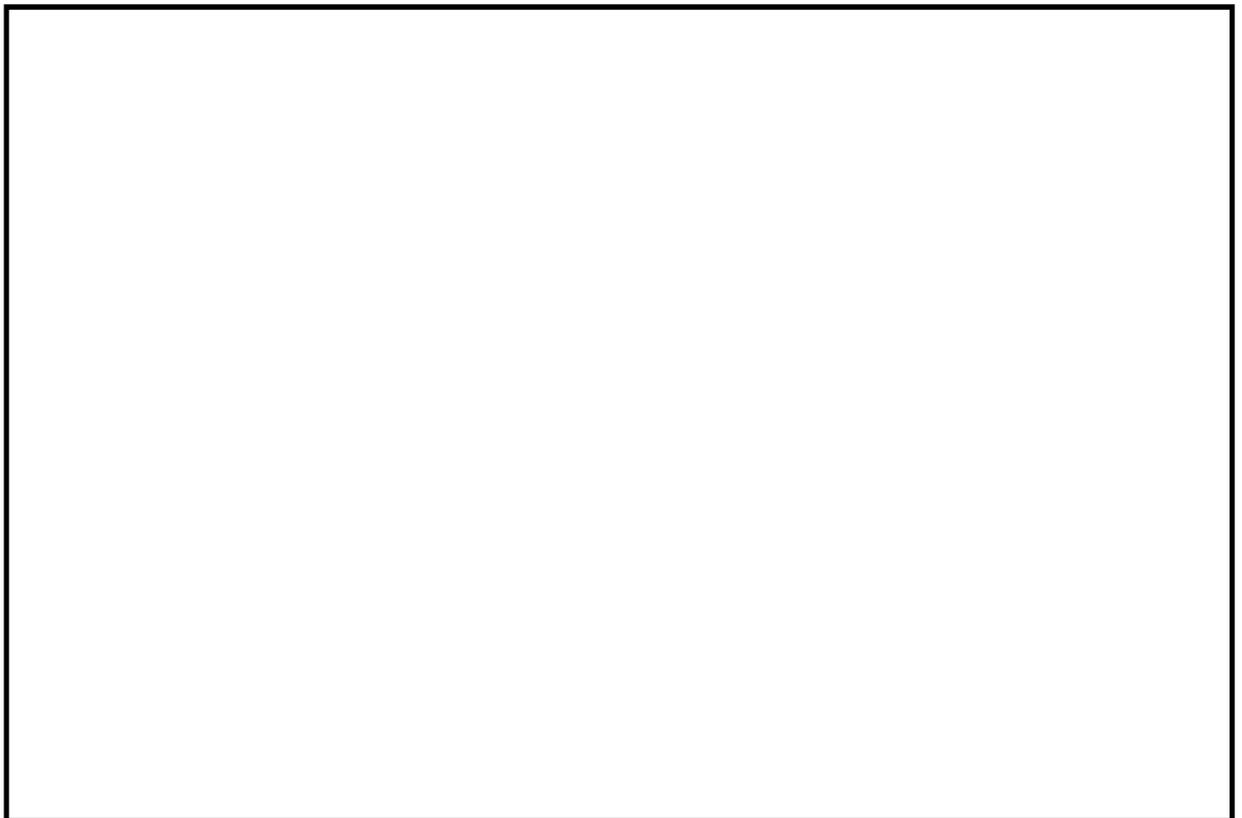
第 9.6-3 図 廃棄物処理建屋における経路となる開口位置 (3/7)



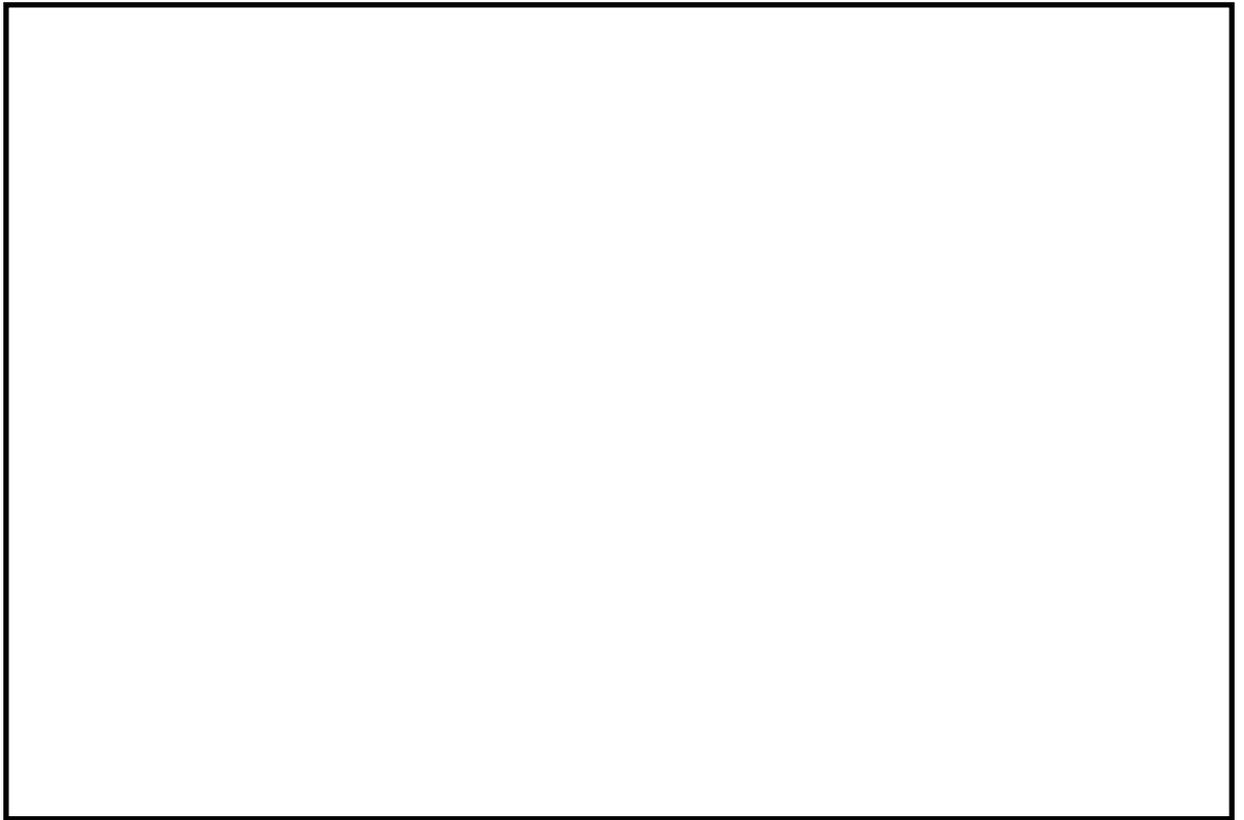
第 9.6-3 図 廃棄物処理建屋における経路となる開口位置 (4/7)



第 9.6-3 図 廃棄物処理建屋における経路となる開口位置 (5/7)



第 9.6-3 図 廃棄物処理建屋における経路となる開口位置 (6/7)

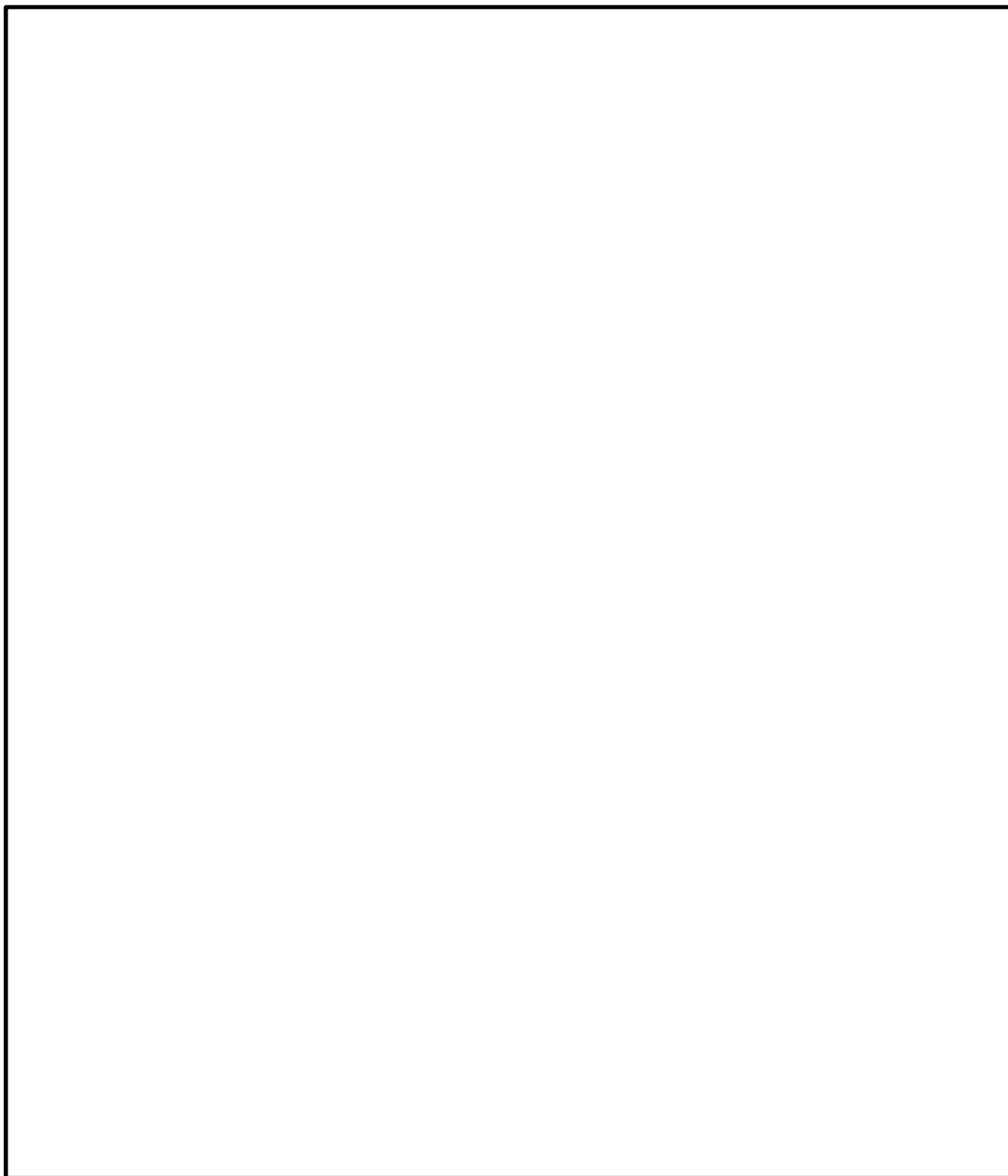


第 9.6-3 図 廃棄物処理建屋における経路となる開口位置 (7/7)

9.14 原子炉建屋原子炉棟 6 階に関する対策・運用について

原子炉建屋原子炉棟 6 階（以下「原子炉棟 6 階」という。）については，通常運転中及び施設定期検査中等のプラント状態において対策及び運用が異なるため，これについてまとめたものを第 9.14-1 図に示す。

各プラント状態に対する対策・運用及びその他の対応等の詳細について，以下で説明する。



第 9.14-1 図 原子炉棟 6 階の対策・運用まとめ

9.14.1 通常運転中について

通常運転中においては、原子炉棟 6 階で発生を想定する溢水を原子炉建屋原子炉棟の西側のみへ排水させる設計とする。また、西側への排水経路については、溢水影響評価にて期待する経路のみから排水させるため、それ以外の経路からの溢水伝播を防止する設計とする。

通常運転中の原子炉棟 6 階で発生を想定する溢水は、使用済燃料プールのスロッシングによる溢水を含む地震起因の溢水とし、「7.3 使用済燃料プール等の溢水影響評価」にて示したとおりとする。

以下に具体的な対策を示す。

(1) 通常運転中の対策

【対策 1 - 1】

原子炉棟 6 階で発生を想定する溢水を原子炉建屋原子炉棟西側区域の下層階に導くよう、床面に開口（以下、「排水開口」という。）を設置する。

排水開口は、原子炉建屋原子炉棟 5 階に設置される防護すべき設備への被水影響がない位置に設置するとともに、同時に閉塞しないよう位置的分散を考慮した位置に設置する。

また、排水開口からの物品の落下防止及び人身安全の観点より、排水開口にはグレーチングを設置する設計とする。

【対策 1 - 2】

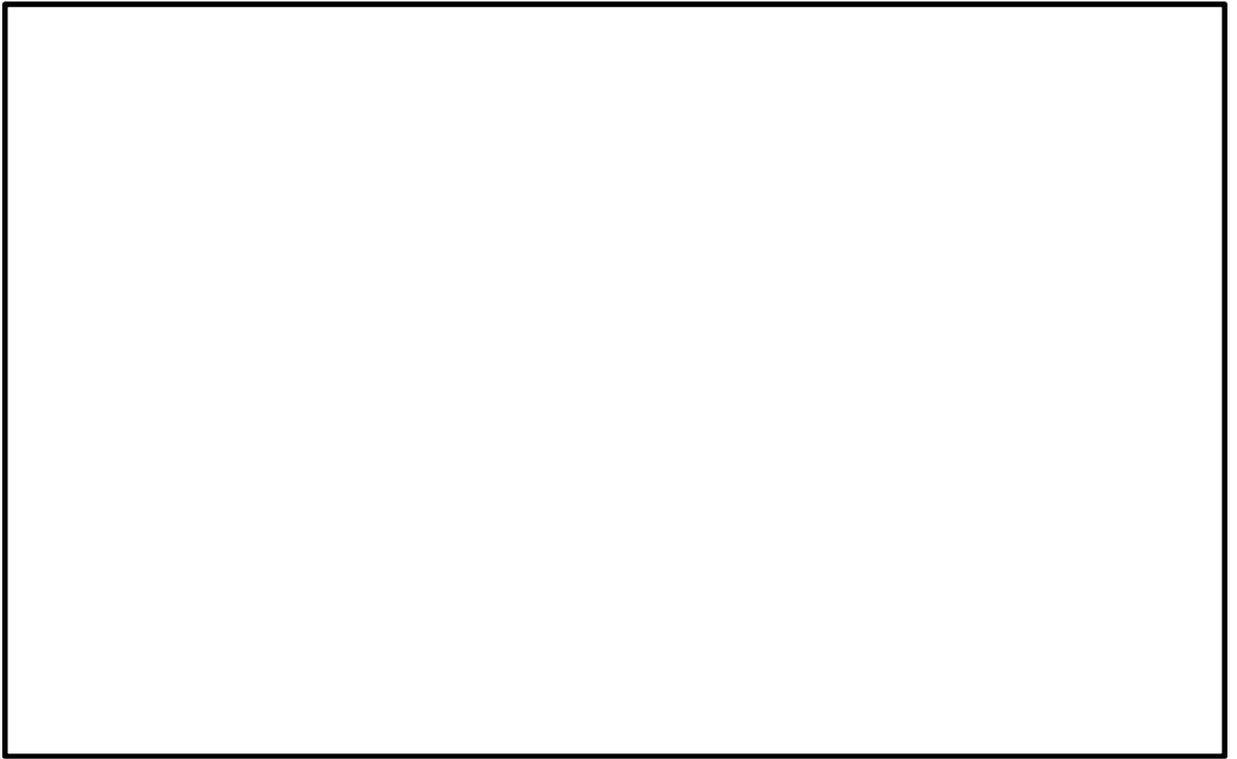
【対策 1】以外の経路である大物機器搬入口、キャスク除染ピット、残留熱除去系熱交換器ハッチ、エレベータ及び階段室については、下層階への溢水伝播を防止するよう、0.70m 以上の堰（コンクリート製堰 0.40m 以上＋鋼製堰 0.30m 以上）の設置を行う。

（第 9.14-1 図の①②③参照）

【対策 1 - 3】

床ファンネルを介した原子炉建屋原子炉棟東側区域への溢水伝播防止するため、原子炉棟東側区域に繋がる床ファンネルの閉止を行う。

（第 9.14-1 図の●ファンネル参照）



第 9.14-2 図 排水開口の設置位置について

9.14.2 施設定期検査時の対応について

施設定期検査時には、使用済燃料プールに加え、原子炉ウエル及びドライヤセパレータプールの水張り状態におけるスロッシングによる溢水を考慮するため、「9.14.1 通常運転中の対応について」にて示した通常運転中の影響評価上設定した溢水量を超える溢水が発生することとなる。

このため、施設定期検査中の原子炉棟6階については、下層階へ溢水影響を及ぼさないよう、原子炉棟6階から下層階への溢水伝播をすべて防止する設計とする。なお、原子炉棟6階に滞留した溢水は、全量が使用済燃料プール、原子炉ウエル及びドライヤセパレータプールへ流下することとなるため、原子炉棟6階に滞留し続けることはない。

施設定期検査中の原子炉棟6階で発生を想定する溢水は、使用済燃料プール、原子炉ウエル及びドライヤセパレータプールのスロッシングによる溢水を含む地震起因の溢水とし、「7.3 使用済燃料プール等の溢水影響評価」にて示したとおりとする。

なお、原子炉建屋原子炉棟6階以外については、防護対象設備の待機除外やハッチ等、プラントの保守管理上やむを得ぬ措置の実施により、影響評価上設定したプラント状態と一時的に異なる状態となる場合があるが、プラント停止中において待機除外する機器や点検のためのハッチ開放箇所は施設定期検査期間中に常に変動するため、溢水防護のための機動的な対応を行うことを保安規定に定めて管理する。

以下では、施設定期検査時における溢水に対する具体的な対策、運用等を示す。

(1) 施設定期検査中の対策及び運用

【対策2-1】

発生を想定する溢水が下層階へ伝播しないよう、原子炉建屋原子炉棟6階の大物機器搬入口、キャスク除染ピット、残留熱除去系熱交換器ハッチ、エレベータ及び階段室について、0.70m以上の堰（コンクリート製堰0.40m以上+鋼製堰0.30m以上）の設置を行う。（通常運転中の【対策1-2】と同様の対策）
（第9.14-1図参照）

【対策2-2】

発生を想定する溢水が下層階へ伝播しないよう、通常運転中に閉止しない西側床ドレンファンネル（第9.14-1図●ファンネル）及び排水開口を閉止する運用を行う。本閉止運用については、施設定期検査中のみの運用とし、プラント停止直後から格納容器上蓋開放までの間、閉止板を設置し、ウエル水張り中はこれを維持する運用とする。運用期間のイメージ図を第9.14-3図に示す。

☐ : クリティカル作業

標準工程	30日			60日			70日
原子炉作業	▽発電停止 原子炉開放 燃料取出	CRD等点検	炉内点検他	燃料装荷他	原子炉復旧		起動準備
原子炉ウエル満水	←—————→						
DSP 満水	←—————→						
運用期間	←—————→ 約 40 日						

第 9.14-3 図 施設定期検査工程例

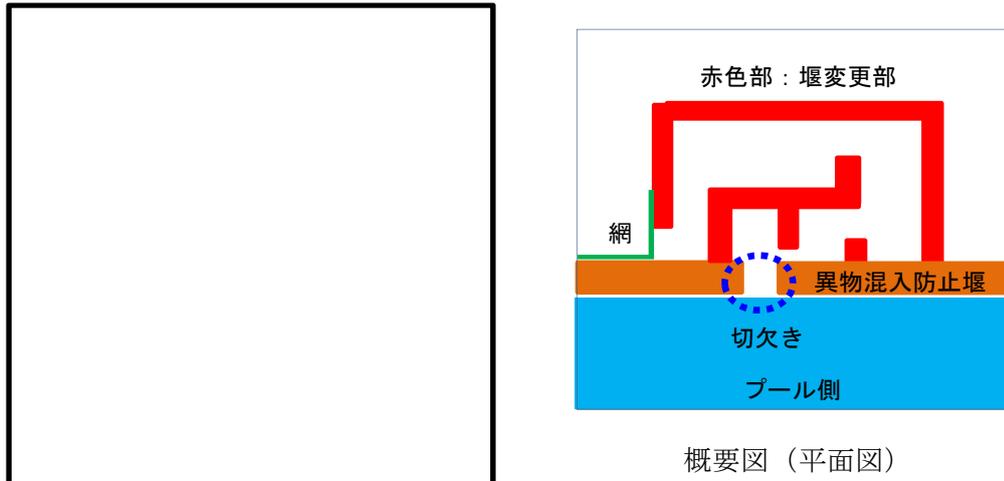
(2) 溢水の滞留に対する措置について

使用済燃料プール及びドライヤセパレータプール廻りには異物混入防止を目的とした縁石（高さ約 0.1m）が設置されている。これを踏まえると、原子炉棟 6 階で発生を想定する溢水による滞留水位が 0.10m 以上の場合は、溢水がプール廻りの縁石を乗り越えそれぞれのプールへ戻り、また水位が 0.10m 以下まで低下すると原子炉ウエルと原子炉棟 6 階の床面がフラットであるため、溢水は原子炉ウエルからそれぞれのプールへ戻ることとなる。

このため、原子炉棟 6 階において長期間に渡り溢水が滞留し続けることはない。

なお、滞留する水位が 0.10m 以下となった場合においても、溢水が各プールへ戻りやすくするよう、使用済燃料プール及びドライヤセパレータプール廻りの縁石の一部に切欠きを設置する。（第 9.14-4 図参照）

切欠きについては、従来 of 異物混入防止を考慮するだけでなく、スロッシング水の越流による物品の流入や作業における仮置物品などの流入を防止するために迷路構造とし、また流入部には異物混入防止の網を設置するものとする。



第 9.14-4 図 切欠きの概要図

(3) 原子炉建屋原子炉棟 6 階以外における対応 (例)

原子炉棟 6 階以外において、通常閉止されているハッチが施設定期検査時等で開放されることを考慮した場合を例とし、溢水評価に及ぼす影響及び必要となる対応 (案) を以下のとおり確認した。対象としたハッチ配置を第 9.14-5 図に示す。

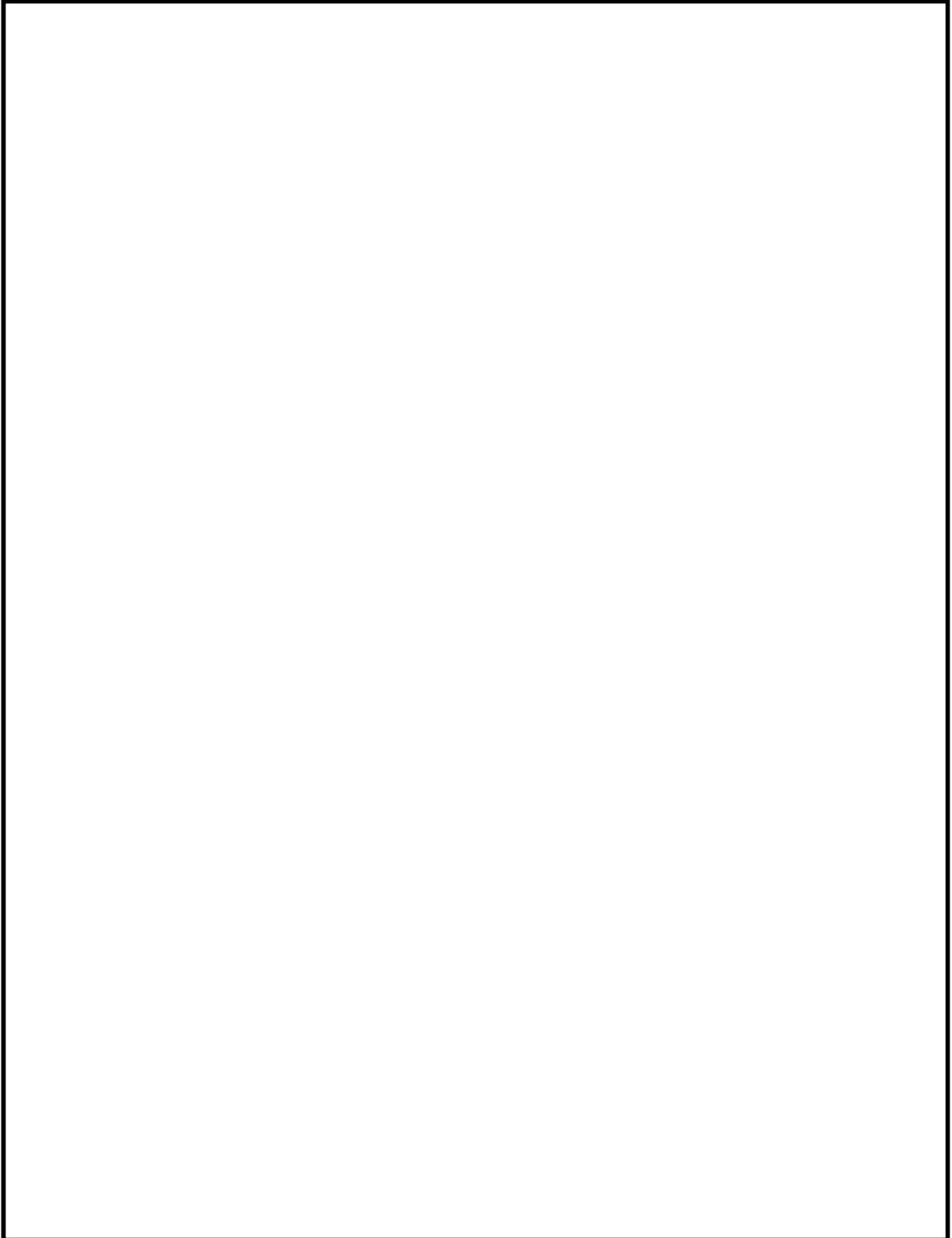
施設定期検査中におけるハッチ開放等の作業による溢水影響評価への影響については、本影響評価を踏まえた機動的対応を図る運用とし、保安規定に定めて管理する。

【施設定期検査中のハッチ開放により予想される影響】

- ① 原子炉棟 6 階東側，西側エリアのハッチ開放により，東西区域エリアへ溢水伝播が発生する可能性がある。
- ② ハッチ開放部近傍の防護すべき設備に被水の可能性がある。
- ③ ハッチ開放により計画外の溢水経路が発生する可能性がある。
- ④ ハッチ開放により開放区域のエリア面積に影響を及ぼす可能性がある。

【施設定期検査中のハッチ開放時に必要となる対応 (案)】

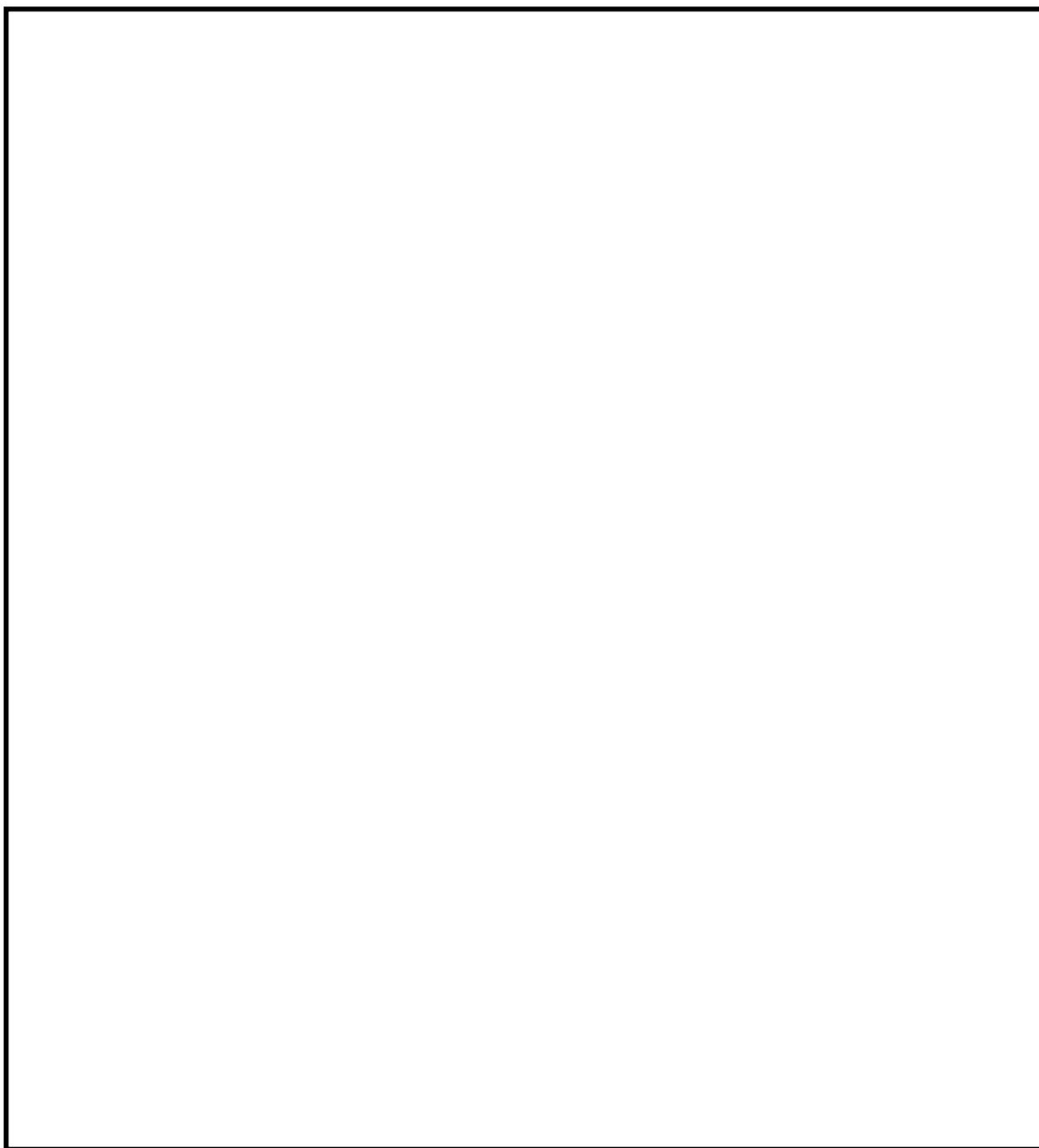
- ① 原子炉棟 6 階における溢水は，東側西側エリアハッチ開放を行った場合，東西区域への溢水が発生し東西の防護すべき設備へ影響を及ぼすおそれがあるため，当該ハッチについては，開放時に堰の設置を行う。
- ② 開放ハッチ下部近傍に防護すべき設備が設置されているハッチについては，開口部からの溢水伝播による被水のおそれがあるため，ハッチ開放時については，該当開口部への堰設置又は防護すべき設備への被水防護対策を行う。
- ③ ハッチ開放による開口面積の増加やコンクリートプラグ仮置きによる区画面積が減少するが，床面積の算出にて見込んだ保守性 (30%の裕度) に包絡される。
- ④ 設備点検に伴うハッチ開放においては，同じ機能をもつ異区分の安全機器のハッチを同時に開放しない運用制限を行う。



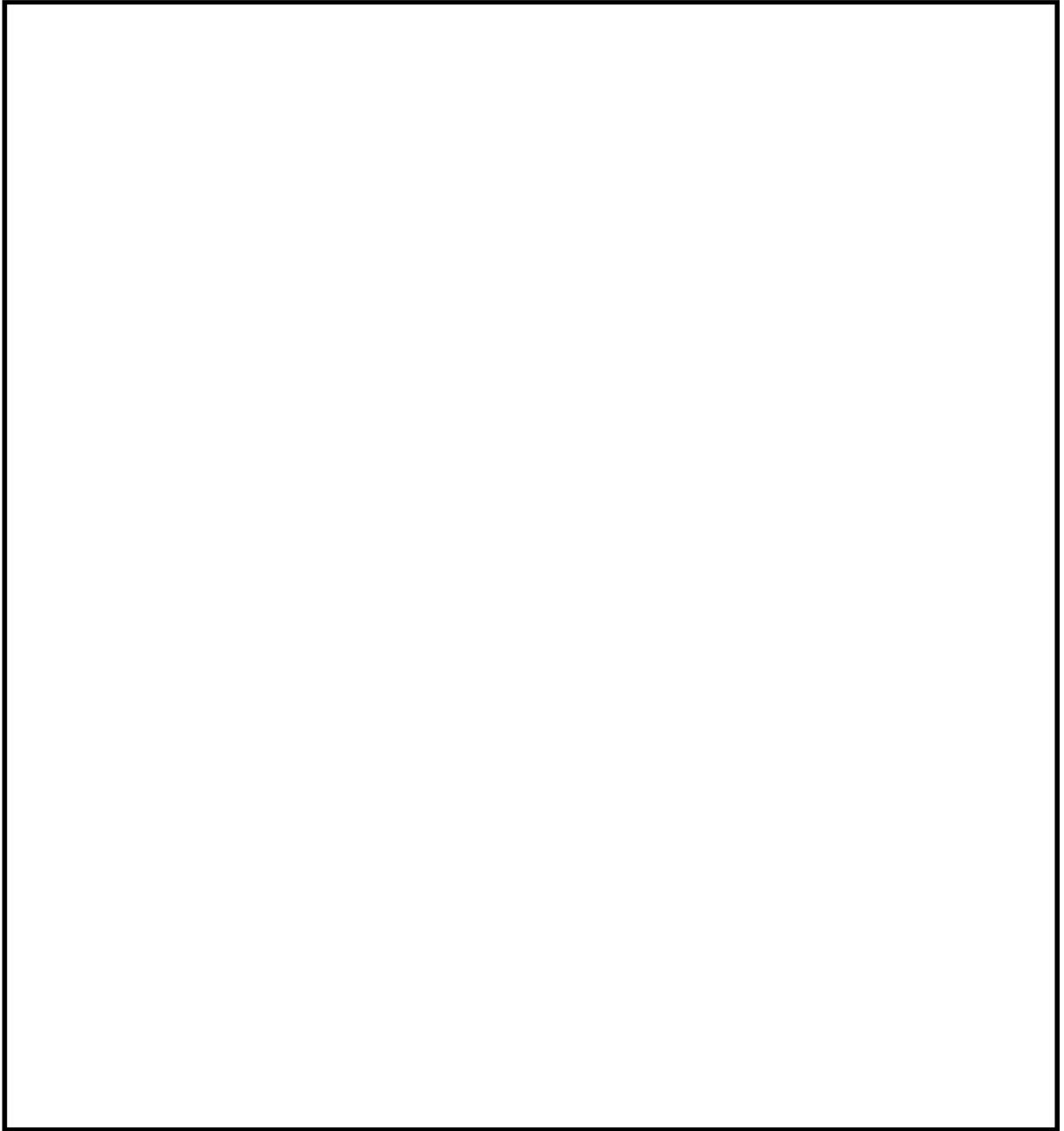
第 9.14-5 図 原子炉建屋ハッチ配置図(1/8)



第 9.14-5 図 原子炉建屋ハッチ配置図(2/8)



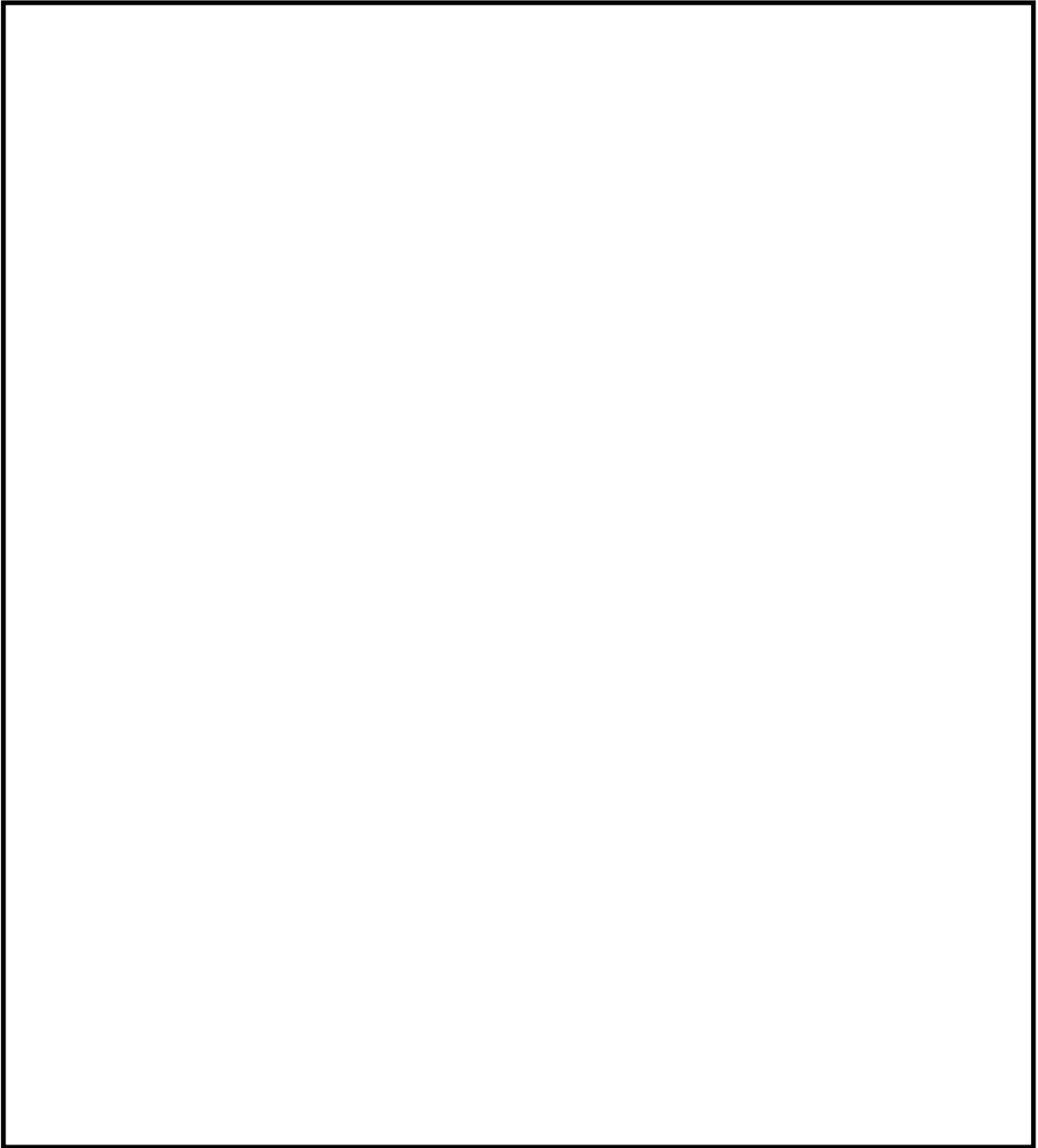
第 9.14-5 図 原子炉建屋ハッチ配置図(3/8)



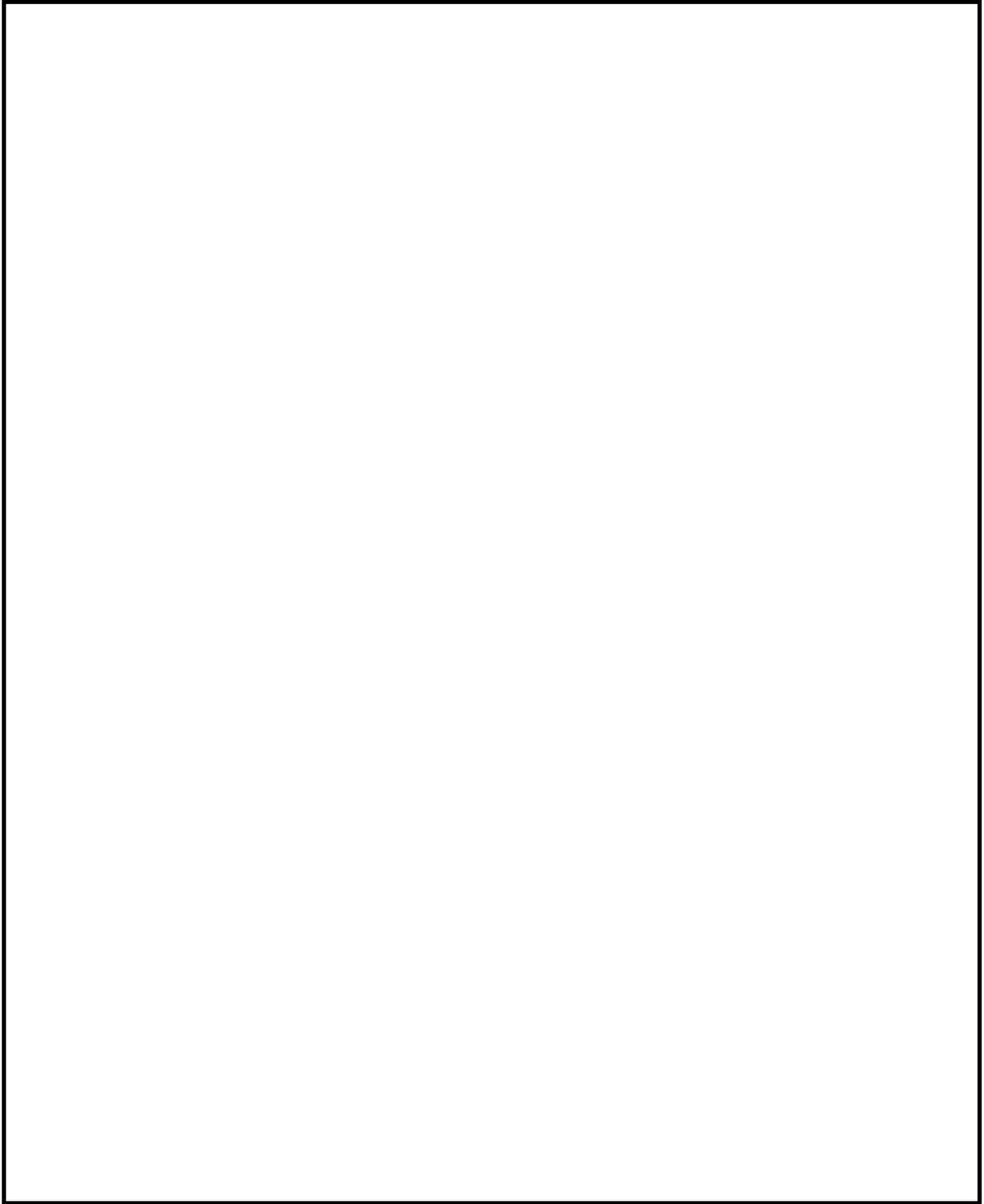
第 9.14-5 図 原子炉建屋ハッチ配置図(4/8)



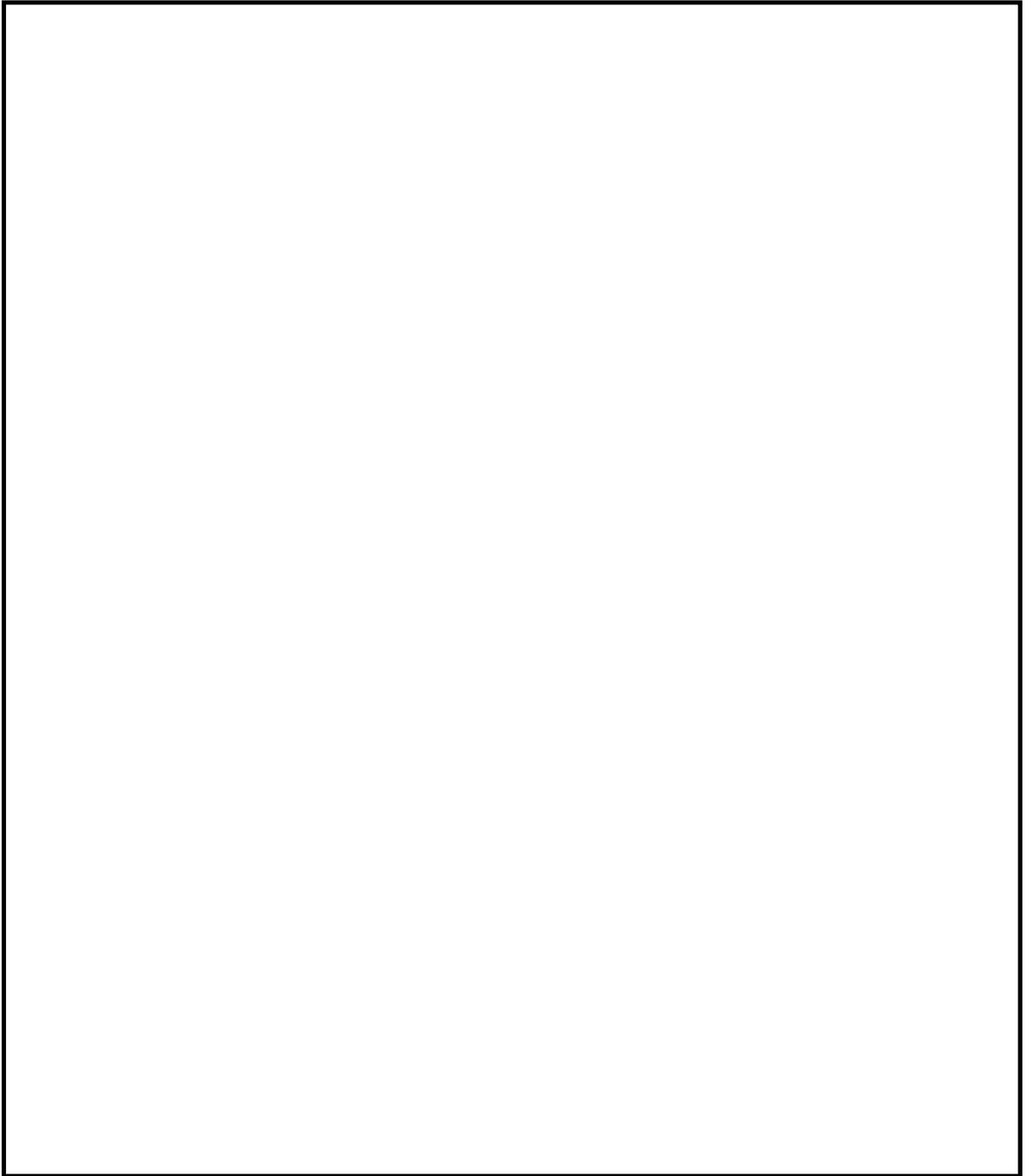
第 9.14-5 図 原子炉建屋ハッチ配置図(5/8)



第 9.14-5 図 原子炉建屋ハッチ配置図(6/8)



第 9.14-5 図 原子炉建屋ハッチ配置図(7/8)



第 9.14-5 図 原子炉建屋ハッチ配置図(8/8)

9.14.3 その他のプラント状態における対応について

通常運転中及び施設定期検査中以外の特定のプラント状態において必要となる運用を以下に示す。

(1) キャスク搬出入時における対応

通常運転中のキャスク搬出入時において、原子炉棟6階におけるキャスクの搬出入経路と干渉するおそれのある大物機器搬出入口用溢水拡大防止堰の鋼板部を取り外す運用とし、保安規定に定めて管理する。キャスクの搬出入経路を第9.14-6図に示す。



第9.14-6図 キャスクの搬出入経路についての概要

(2) 残留熱除去系熱交換器ハッチの開放時における対応

原子炉棟6階における残留熱除去系熱交換器ハッチの開放時に、0.70m以上の止水板を設置する運用とし、保安規定に定めて管理する。(第9.14-1図における□参照)

残留熱除去系熱交換器ハッチの開放は、過去実績より計画的ではなく不定期に開放されるものであることを踏まえ、今後当該ハッチを不用意に開放しないよう、以下の想定されるタイミング以外における開放を制限する運用も合わせて保安規定に定めて管理する。

- RHR熱交換器に関する不具合対応のための開放
【本事象による開放実績なし】
- RHR熱交換器の耐震補強工事等の大型工事に伴う物品搬出入のための開放
【A系で1回/10定検程度の開放実績あり】
- 施設定期検査時の物品の運搬経路として活用するための開放
(本ハッチの開放が必要不可欠な場合のみ)
【B系で1回/10定検程度の開放実績あり】

なお、RHR 熱交換器の定期的な点検として以下を行うこととしているが、いずれもハッチの開放を伴う作業ではない。

- 開放点検（胴の肉厚測定，非破壊検査，消耗品取替等） 【点検周期：39 ヶ月】
- 外観点検（基礎ボルト，脚の目視点検） 【点検周期：10 年】

9.14.4 運用により取り外し・設置する設備の施工方法について

9.14.1～9.14.3 までに示した，通常運転中，施設定期検査中及びその他のプラント状態において，運用で取り外し・設置する設備を第 9.14-1 表に示す。

第 9.14-1 表に示す設備に関して，設置時における構造強度及び止水性能を満足するための施工方法を以下のとおり保安規定に定め管理することとする。

第 9.14-1 表 運用で設置・取り外しを行う設備

設備		運用
堰	・大物機器搬出入口用溢水拡大防止堰	通常運転中のキャスク搬出入時に，0.40m の堰に設置された 0.30m の鋼板堰を取り外し，作業完了後に復旧する。
	・残留熱除去系 A 系熱交換器ハッチ用止水板 ・残留熱除去系 B 系熱交換器ハッチ用止水板	残留熱除去系熱交換器ハッチの開放時に，0.70m の止水板をハッチ廻りに設置し，ハッチ復旧後，止水板を取り外す。
ファンネル閉止板，排水開口の閉止措置		施設定期検査時に，ファンネル及び流下開口を閉止し，施設定期検査完了後，復旧する。

(1) 堰の施工方法について

通常運転中のキャスク搬出入時に搬入経路が干渉する大物機器搬出入口用溢水拡大防止堰の鋼板部及び残留熱除去系熱交換器ハッチを開放する場合にのみに設置する残留熱除去系 A 系熱交換器ハッチ用止水板及び残留熱除去系 B 系熱交換器ハッチ用止水板（以下まとめて「堰」という。）の設置時の施工方法を示す。

また，構造のイメージを第 9.14-7 図及び第 9.14-8 図に示す。

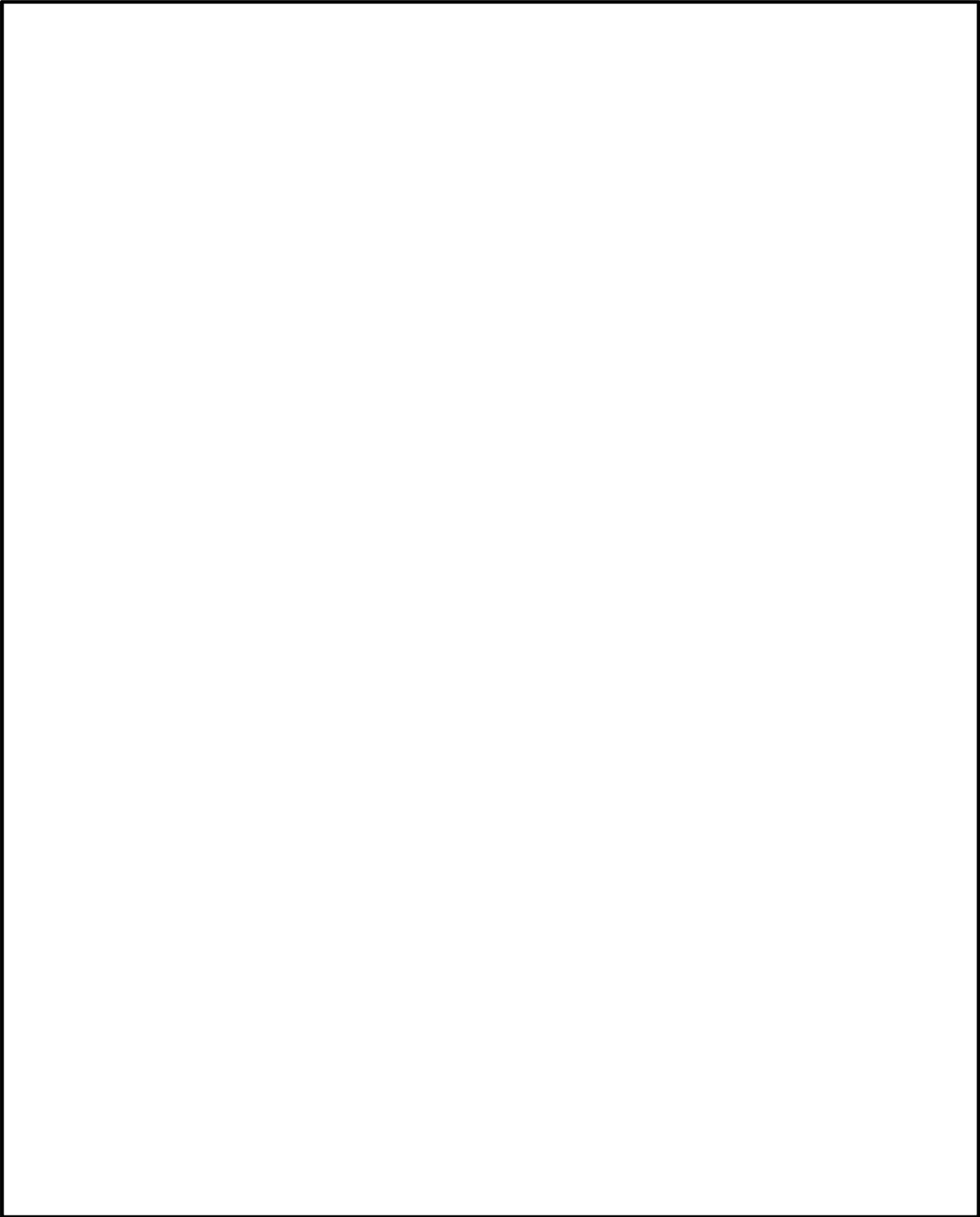
これらの堰の構造強度としては，資料 V-2-別添 2-5 「浸水防止堰の耐震性についての計算書」及び資料 V-3-別添 3-17 「浸水防止堰の強度計算書」にて示すとおりである。また，止水性能については，「9.22 浸水防護施設の止水性」にて示すとおり，ゴムパッキン及びシーリング処理により止水性を維持するものであり，これらの止水処理の施工性はモックアップ試験結果を踏まえ確立している。

これを踏まえ，止水板の設置時及び取り外し後の復旧状態における構造強度及び止水機能については，以下の施工方法を運用に定めることで担保可能である。

- ・構造強度：堰のボルト取付位置（メス側）は躯体側に固定されることから，運用による設置時のボルト間の寸法と耐震/強度計算書の評価モデルが同様となり，構造強度を確保することは可能であるため，本施工方法を保安規定に定める。

- ・ 止水性能：鋼板部同士の接合部はゴムパッキンにて止水性を確保する構造であり，モックアップ試験にて止水性を確認した締め代寸法を管理することを保安規定に定める。

鋼板部と躯体との接合部はシーリング処理にて止水性を確保する構造であり，モックアップにて確認したシーリング処理の厚さ・脚長を管理することを保安規定に定める。



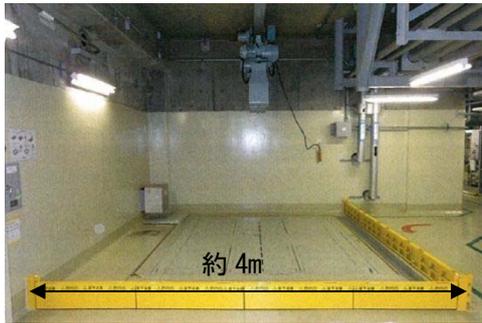
第 9.14-7 図 溢水拡大防止堰鋼板部 概要図



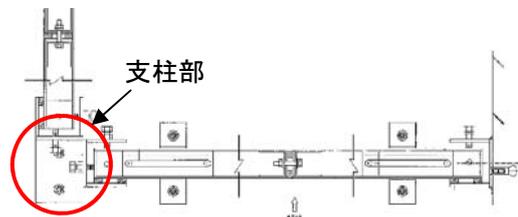
設置前状況



支柱レールの取付状況例



堰設置状況



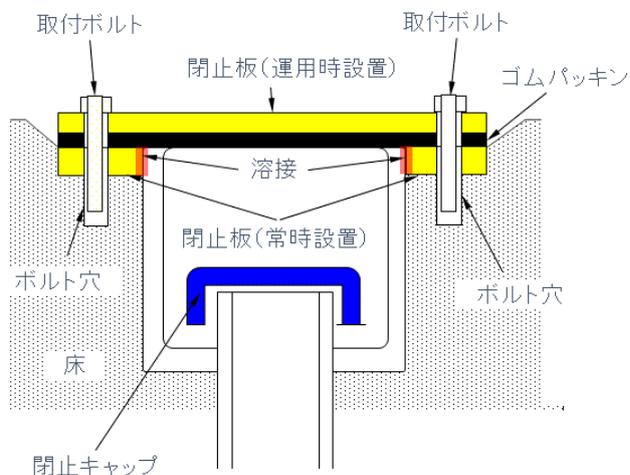
第 9.14-8 図 止水板の設置例

(2) 閉止板の施工方法について

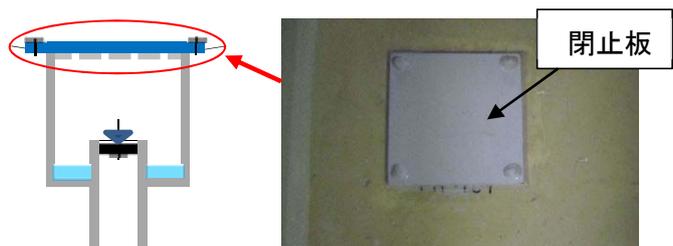
施設定期検査中において、溢水の伝播を防止するために設置する床ファンネル及び排水開口の閉止板について、床ファンネルを例とした構造のイメージを第 9.14-9 図及び第 9.14-10 図に示す。

閉止板は十分剛な構造であり、さらに板厚及び基礎ボルトも基準地震動 S_s の地震力に対して十分な板厚及び口径を有し、構造強度を満足するよう設計する。止水性能については、「9.22 浸水防護施設の止水性」にて示す堰と同様のゴムパッキンにより止水性を維持するものであり、施工性はモックアップ試験結果を踏まえ確立している。これを踏まえ、閉止板の設置時及び取り外し後の復旧状態における構造強度及び止水機能については、以下の施工方法を運用に定めることで担保可能である。

- ・構造強度：取付ボルトの設置位置（メス側）は躯体側に固定されることから、運用による設置時のボルト間の寸法と耐震性及び強度の評価モデルと同様となり、構造強度を確保することは可能であるため、本施工方法を保安規定に定める。
- ・止水性能：鋼板部同士の接合部はゴムパッキンにて止水性を確保する構造であり、モックアップ試験にて止水性を確認した締め代寸法を管理することを保安規定に定める。



第 9.14-9 図 閉止板の概要図



第 9.14-10 図 床ドレンファンネルの閉止例

9.14.5 その他の考慮すべき対応について

(1) プール内への異物混入防止について

原子炉棟6階エリアは、「異物混入防止管理マニュアル」に従い、主に特定異物混入防止管理区域として管理される。具体的には、区域が設定され、持込み工具や資機材と消耗品等物品の搬出入管理、機材の固縛や固定等の実施及び監視人の配置や表示による管理が行われる。さらに、作業等の関係者については、関連する教育を定期的実施することを定めている。

これに加え、スロッシング等の溢水を考慮した物品の固定や保管管理について「異物混入防止管理」に追加する。対象物品リストを第9.14-2表に示す。

この管理の実施及びプール廻りに設置された堰や手摺の効果により、スロッシング等の発生を想定した場合でも、プール等に流入する物品は微小な物に制限され、燃料等に影響を及ぼさないものとなる。

(2) 排水ライン閉塞時における排水処理について

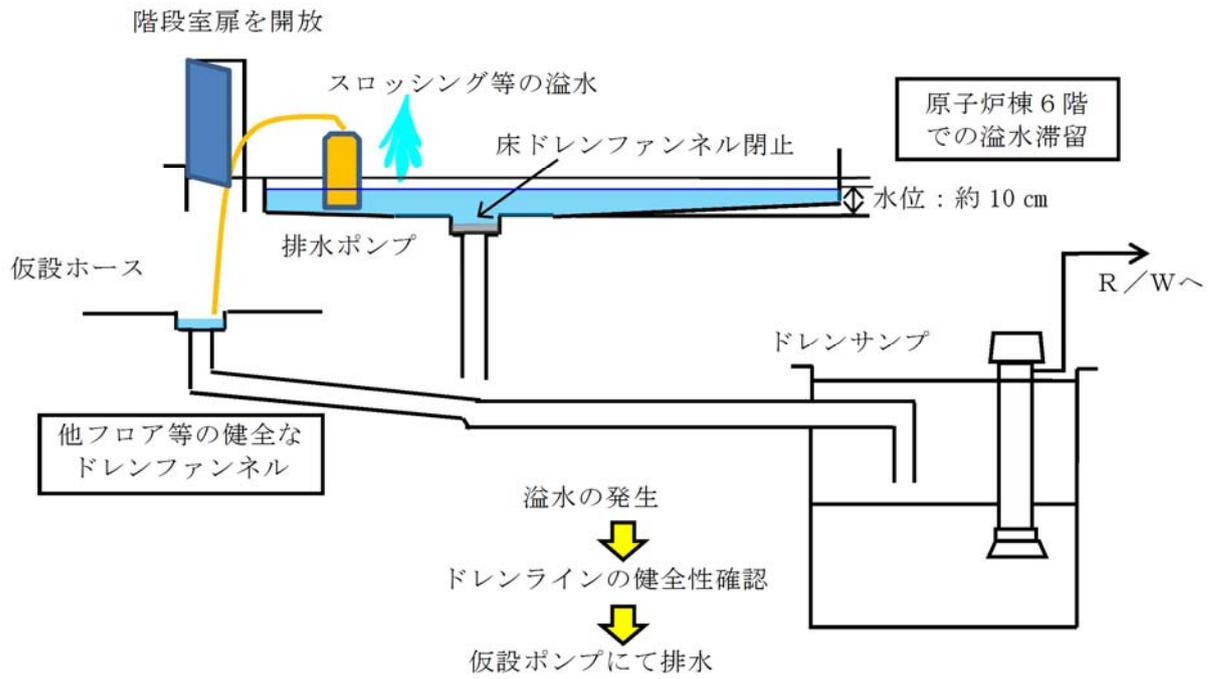
原子炉棟6階において、排水開口及びプール廻りの縁石の切欠き部に閉塞が発生した場合を想定し、滞留水が発生する場合は、排水ポンプ等にて他フロアの既設ファンネルを利用し排水を実施する。具体的には、ドレンラインや排水受入れ先の廃棄物処理系設備の復旧、若しくは健全性の確認後、各階段室を通して下層階に仮設ホースを設置し、健全が確認されたファンネルに排水を行う。必要な排水作業について第9.14-11図に示す。

溢水したスロッシング水を再びプール側に戻す場合、水質悪化等による燃料等への影響が考えられるが、各浄化系統を復旧することで、設備等への大きな影響はないと考える。なお、異物の有無を確認するため燃料や炉内の点検を実施する。

(3) 溢水滞留時のアクセス性について

原子炉棟6階の滞留を想定すると、プール廻りの堰高さより水位は約10cmであり、アクセスが必要となるまでには溢水はプールへ戻るため、作業等のアクセス性については影響のない水位である。

また、全ての排水ラインが閉塞したと仮定し、排水が出来ないとした場合でも、排水作業のためのアクセスは階段部より可能であり、6階フロアに入る扉の開閉についても、滞留水位による影響がないよう、必要な高さを確保した堰を設置することから問題がない評価となる。



第 9.14-11 図 停止時の床ドレンファンネル閉止・堰の排水切欠き閉塞時における排水処理について

第 9.14-2 表 施設定期検査時の異物混入防止対策物品リスト (1 / 2)

番号	抽出項目	詳細
1	原子炉建屋原子炉棟	照明
2	PCV (取扱具含む)	PCVヘッド PCVヘッド吊り具
3	RPV (取扱具含む)	RPVヘッド (+スタッドボルトテンション) RPVヘッドフランジガスカート ミラーインシュレーション スタッドボルト保管架台 スタッドボルト着脱装置 ミラーインシュレーションベロー
4	内挿物 (取扱具含む)	ドライヤ セパレータ シュラウドヘッドボルト シュラウドヘッドボルトレンチ D/S吊り具 MS ラインプラグ MSLP 用電源箱 MSLP 用空気圧縮機 MSLP 用電動チェーンブロック マルチストロングバック 燃料集集体 チャンネル着脱機 D/S水中移動装置
5	プールゲート類	燃料プールゲート(大) 燃料プールゲート(小) キャスクビットゲート
6	キャスク (取扱具含む)	核燃料輸送容器 核燃料輸送容器吊り具 使用済燃料乾式貯蔵容器 使用済燃料乾式貯蔵容器吊り具 固体廃棄物移送容器 固体廃棄物移送容器用垂直吊具 (R/B用)
7	電源盤類	SHIPPING用操作盤部 SHIPPING動力盤 開閉器 キャスクビット排水用電源盤
8	フェンス・ラダー類	手摺り (除染機用レール含む) 可動ステージ開放用ホイスト架台 原子炉ウェル用梯子 DSP 昇降梯子 パーテーション
9	装置類	除染装置 (収納コンテナ含む) DSPバックシン用減圧器 酸化膜厚測定装置 水中テレビ制御装置 燃料付着物採取用装置 (本体, ボール, ヘッド) 水位調整装置 リークテスト測定装置
10	作業用機材類	SFPゲート用架台 工具箱 大型セイバーソー 遮へい体 防災シート類 足場材 水中簡易清掃装置保管箱 局所排風器 ウェル用資機材 ローリングタワー フィルタ収納容器 LPRM収納箱 テント

第 9.14-2 表 施設定期検査時の異物混入防止対策物品リスト (2 / 2)

番号	抽出項目	詳細
10	作業用機材類	酸化膜厚測定装置架台
		工具箱 (引出タイプ) 鋼製
		ドロップライト収納箱
		グラブ収納箱
		水中テレビカメラ支持ポール (アルベルグ製)
		チャンネル固縛仮置き架台 (16kg/枚)
		NFV用吊り具ワイヤ
		除染ビット用クーラー
		スポットクーラー
		注水ユニット
		キャスク底部固定金具
		足場収納箱 (アトックス)
		11
スタッドボルト試験片		
FHM用テストウェイト		
シッパーキャップ架台 (16キャップ含む)		
シッピング装置架台		
12	コンクリートプラグ・ハッチ類	可動ステージ
		キャスク除染ビットカバー
		DSブルーカバー
		原子炉ウェルシールドプラグ
		スキマサージタンク用コンクリートプラグ
		SFPスロットプラグ
		SFPスロットプラグ吊り具
		DSPスロットプラグ
		DSスロットプラグ吊り具
		新燃料貯蔵庫コンクリートプラグ
		FPC F/Dコンクリートプラグ
CW F/Dコンクリートプラグ		
13	その他	定検資機材
		手すり収納箱
		ステップ
		カメラケース
		カメラ用架台
		ペリスコープ用架台
		キャビネット (コンテナ類含む)
		使用済用垂直吊具アーム収納箱 (NFT) 4本
		安全帯用ポール及び連結板
		内蓋吊金具収納箱
		垂直吊具エア操作ユニット(1)
		リークテスト測定装置ホース収納箱
		蓋仮置き台
		フランジプロテクター
		蓋吊具 (DC用, NFT用)
		ボンベ台車
		収納缶 (冷却用)
		ハンドリフター (2t)
		加圧タンク
		ヘリオット
		位置決めラグ
		RPVヘッド架台
		真空乾燥装置
新燃料容器		
コンテナ用枕木		
備考 取付状態が床置のものは、固縛等を行いスロッシング対策を行う。		

9.17 想定破損による溢水検知のための漏えい検知器設置の考え方について

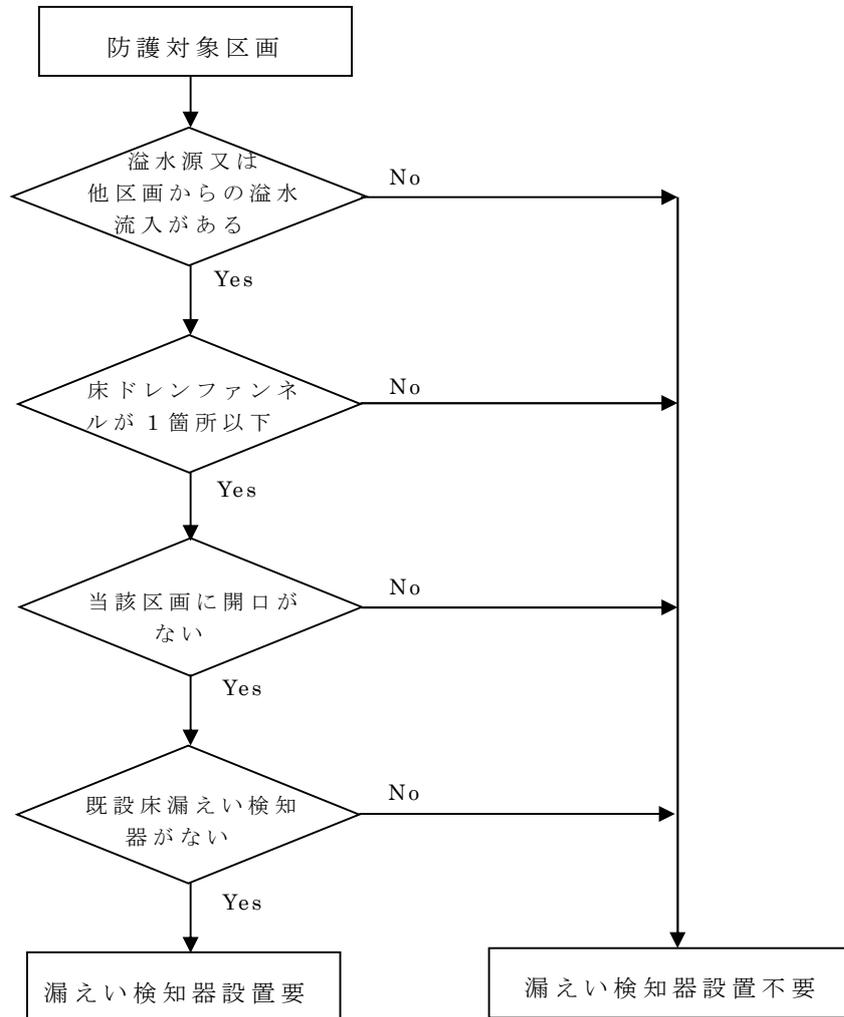
1. 概要

現在、溢水の検知方法には床ドレンファンネルからドレンサンプルに収集して漏えいを検知する方法及び既設床漏えい検知器により検知する方法がある。溢水を早期に検知し、その後の隔離作業等を迅速に実施するために、これらに加えて、新規に床漏えい検知器を設置する。新規に設置する床漏えい検知器の設置箇所に係る考え方を以下に示す。

2. 新規に設置する床漏えい検知器設置箇所の選定の考え方

(1)、(2)より選定した区画毎に漏えい検知器を少なくとも1個設置する。

(1) 防護すべき設備を防護するための選定フロー



第 9.17-1 図 床漏えい検知器設置箇所の選定フロー

(2) (1) 以外の設置箇所

設置箇所	選定理由
管理区域と非管理区域の屋内境界部 ^{※1}	非管理区域への汚染水漏えいを防止するため管理区域で発生した溢水を検知する。
電気室出入扉外側の区画 ^{※2}	電気室の外側区画で溢水が発生したことを知らずに扉を開けたとき、溢水が電気室に侵入するのを防止する。
水密区画内 ^{※3}	水密区画に入る際に水密区画内の滞留の有無を検知する。
原子炉棟 6 階 ^{※4}	原子炉棟 6 階へのアクセス性を確認するため発生した溢水を検知する。

※1, ※2, ※3, ※4 : 当該設置箇所として第 9.17-2 図に示す。

漏えい検知器の設置箇所について、既設設置も含めて第 2 図に示す。

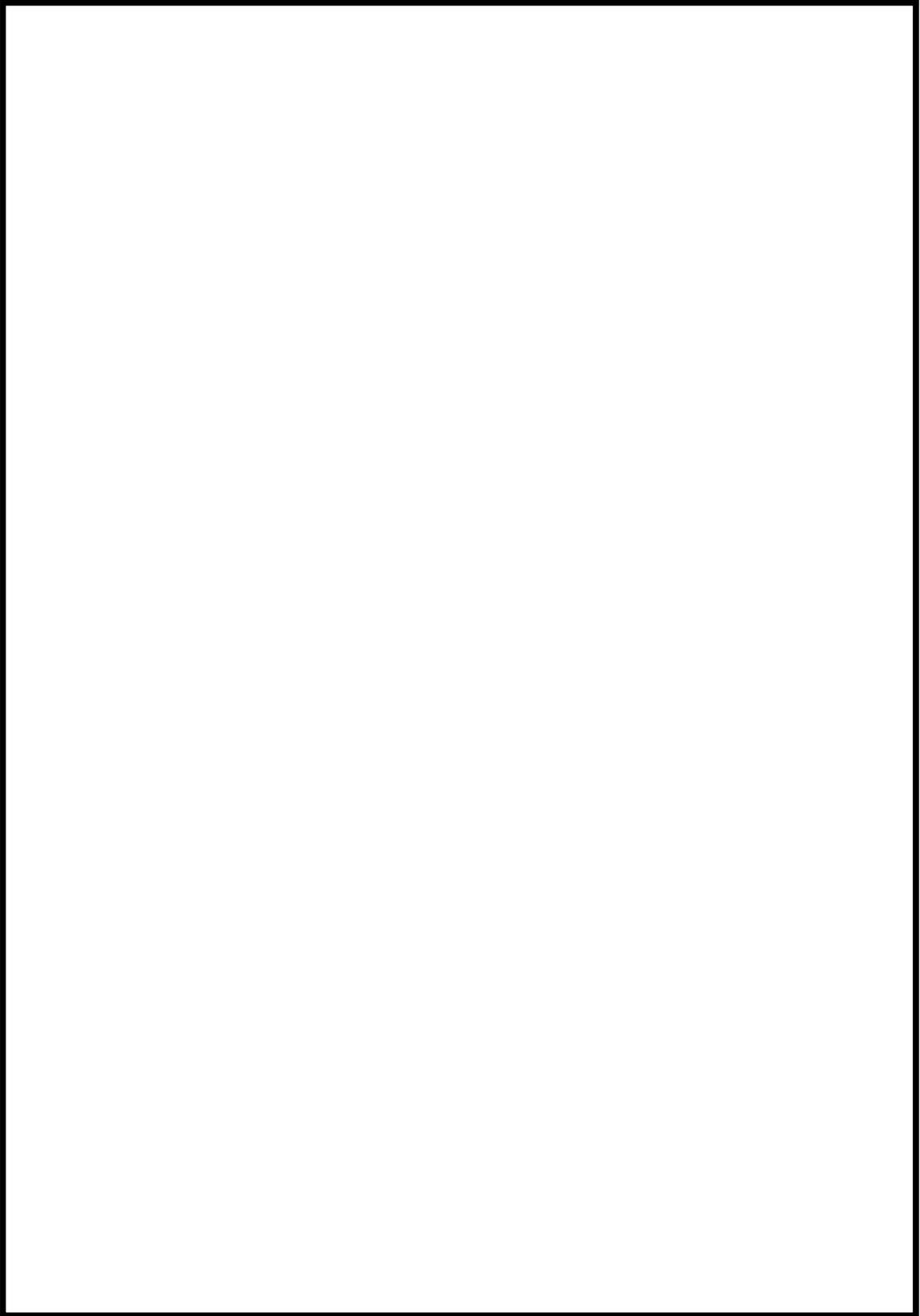
(3) 具体的な設置の考え方

- ・防護すべき設備付近に設置する。
- ・既設床ドレンファンネルが設置されている区画では、溢水による漏えいを検知しやすいよう既設床ドレンファンネル近傍に設置する。

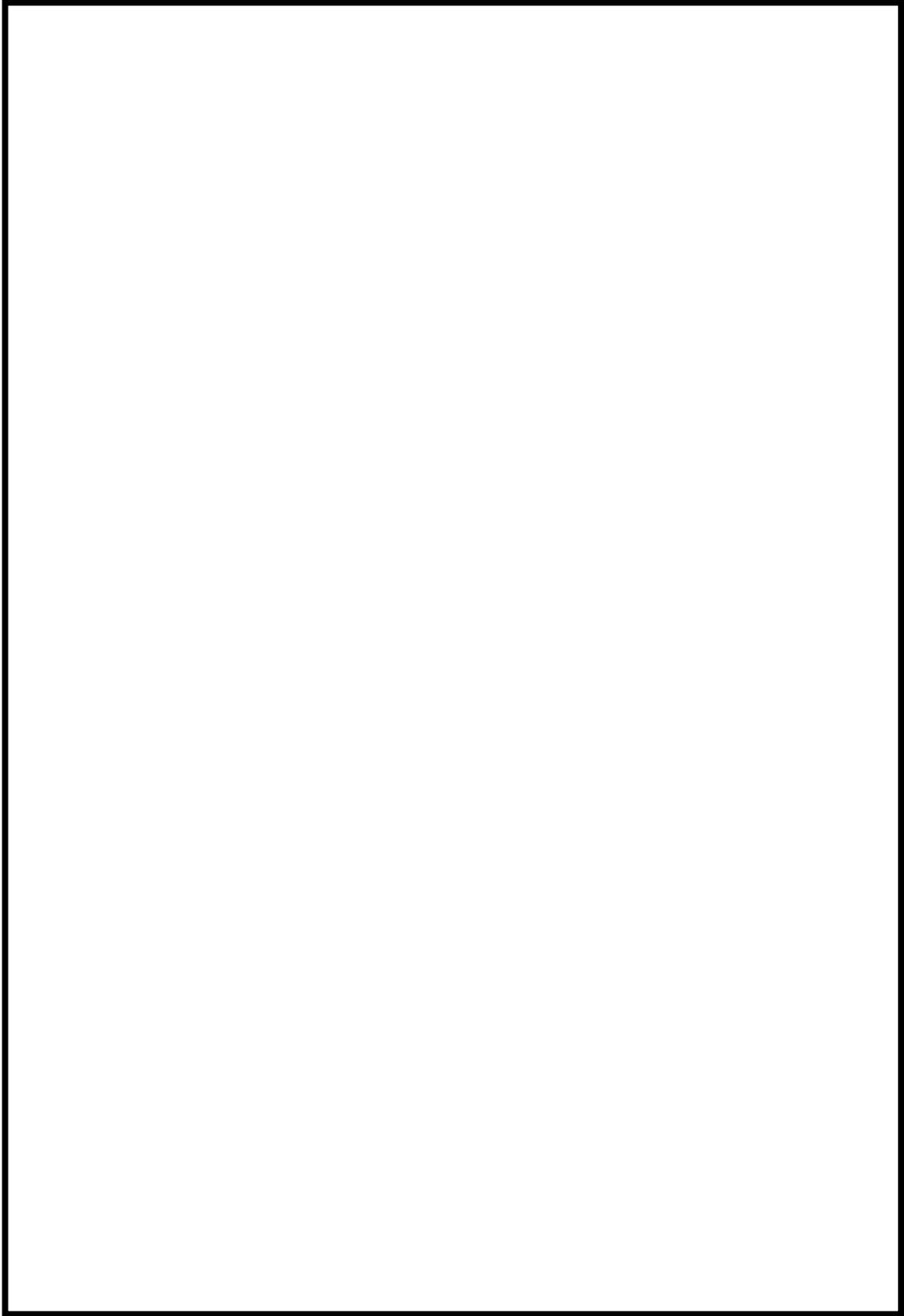
3. 原子炉建屋内の漏えい検知器設置数

54 箇所（原子炉棟，附属棟，廃棄物処理棟）

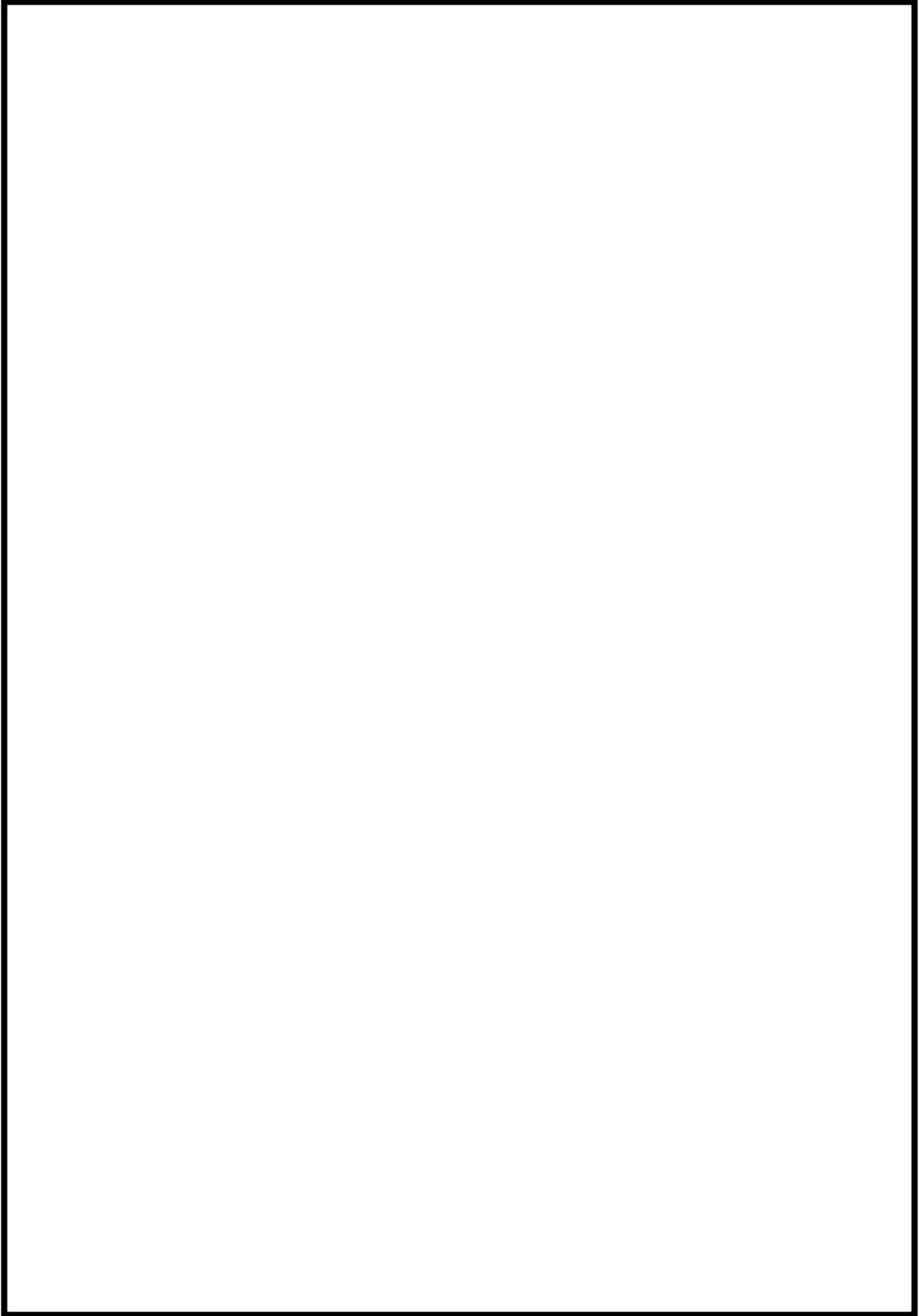
- ・ 既設：21 箇所（原子炉棟，附属棟，廃棄物処理棟）
- ・ 新設：35 箇所（原子炉棟，附属棟，廃棄物処理棟）



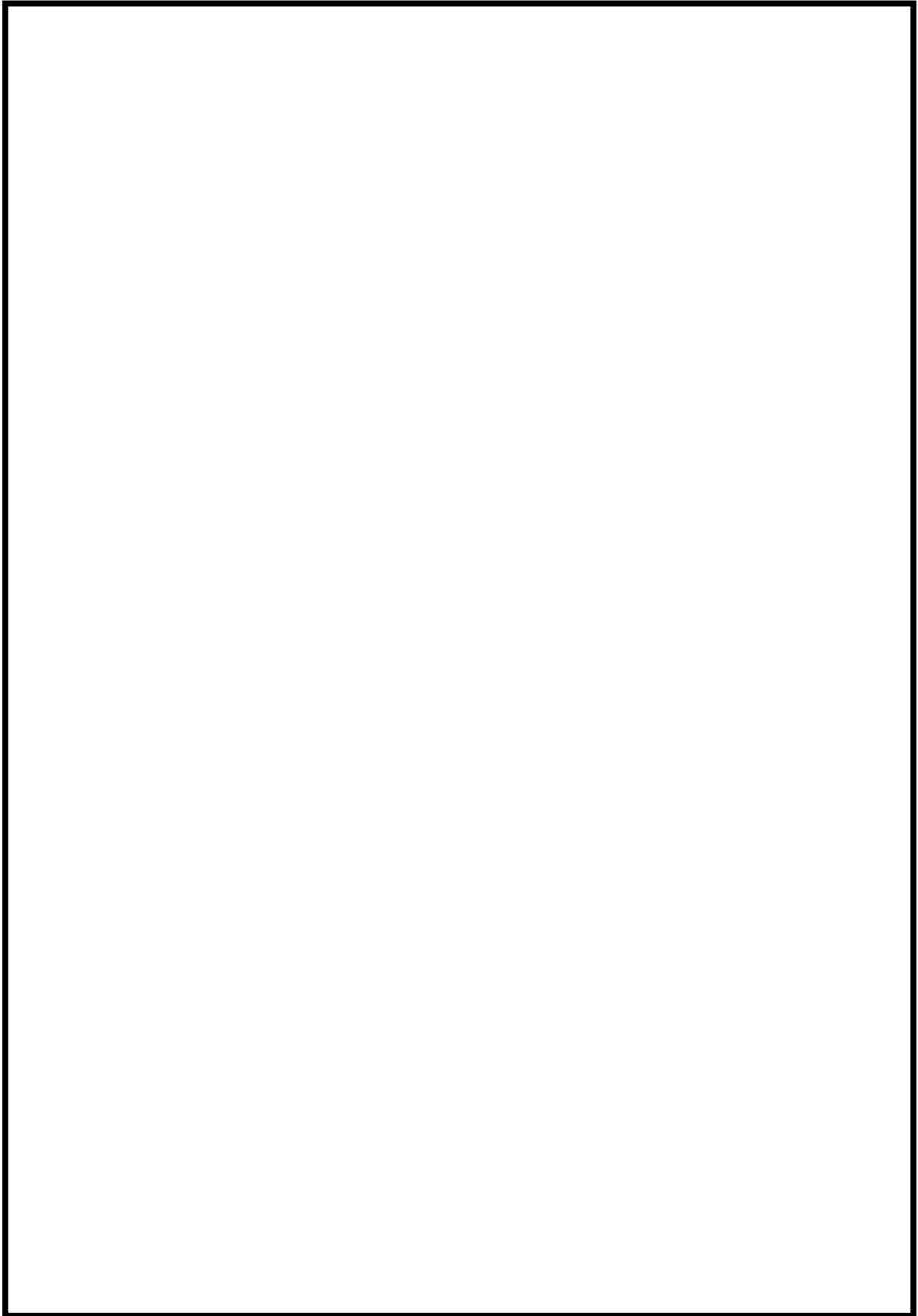
第 9.17-2 図 原子炉建屋内漏えい検知器配置図(1/8)



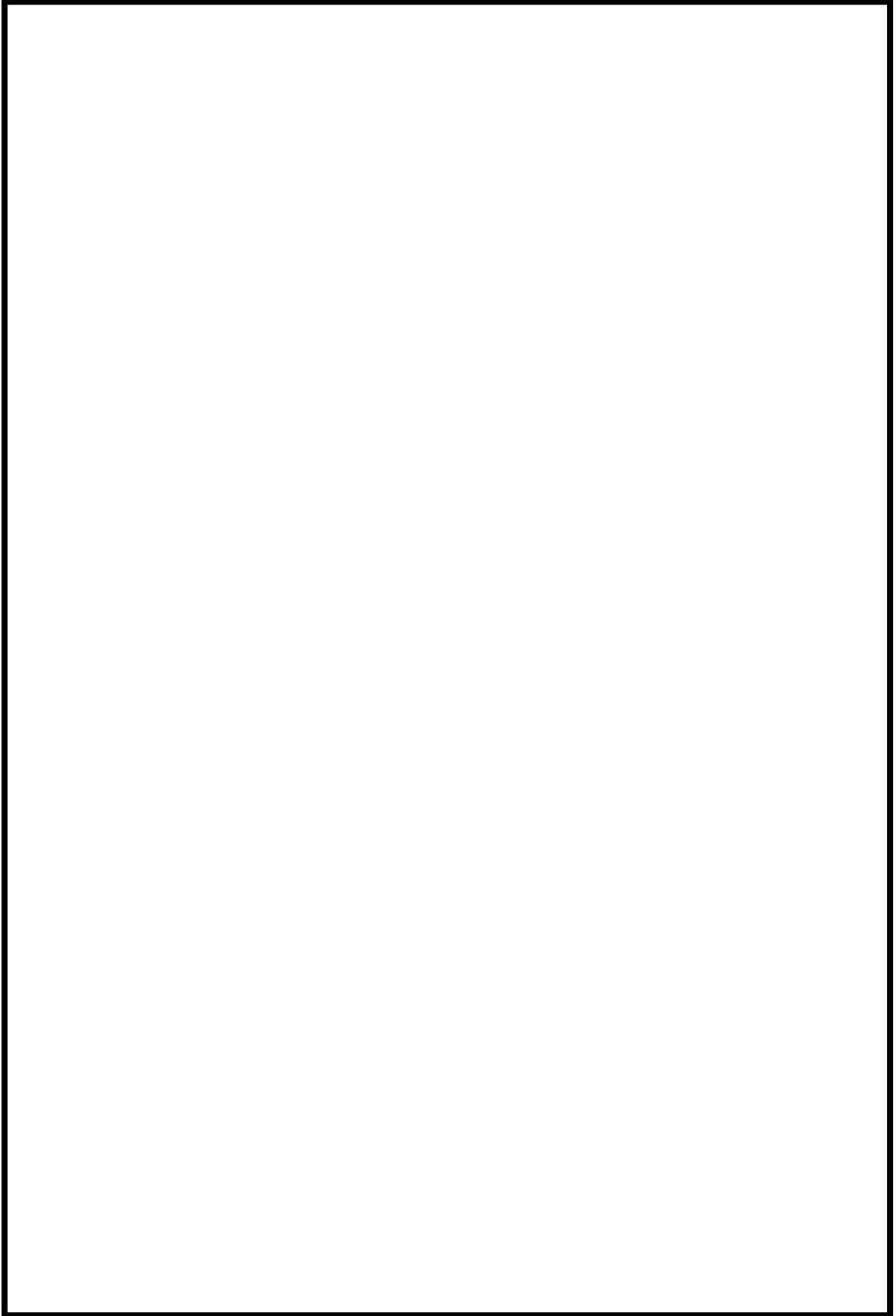
第 9.17-2 図 原子炉建屋内漏えい検知器配置図(2/8)



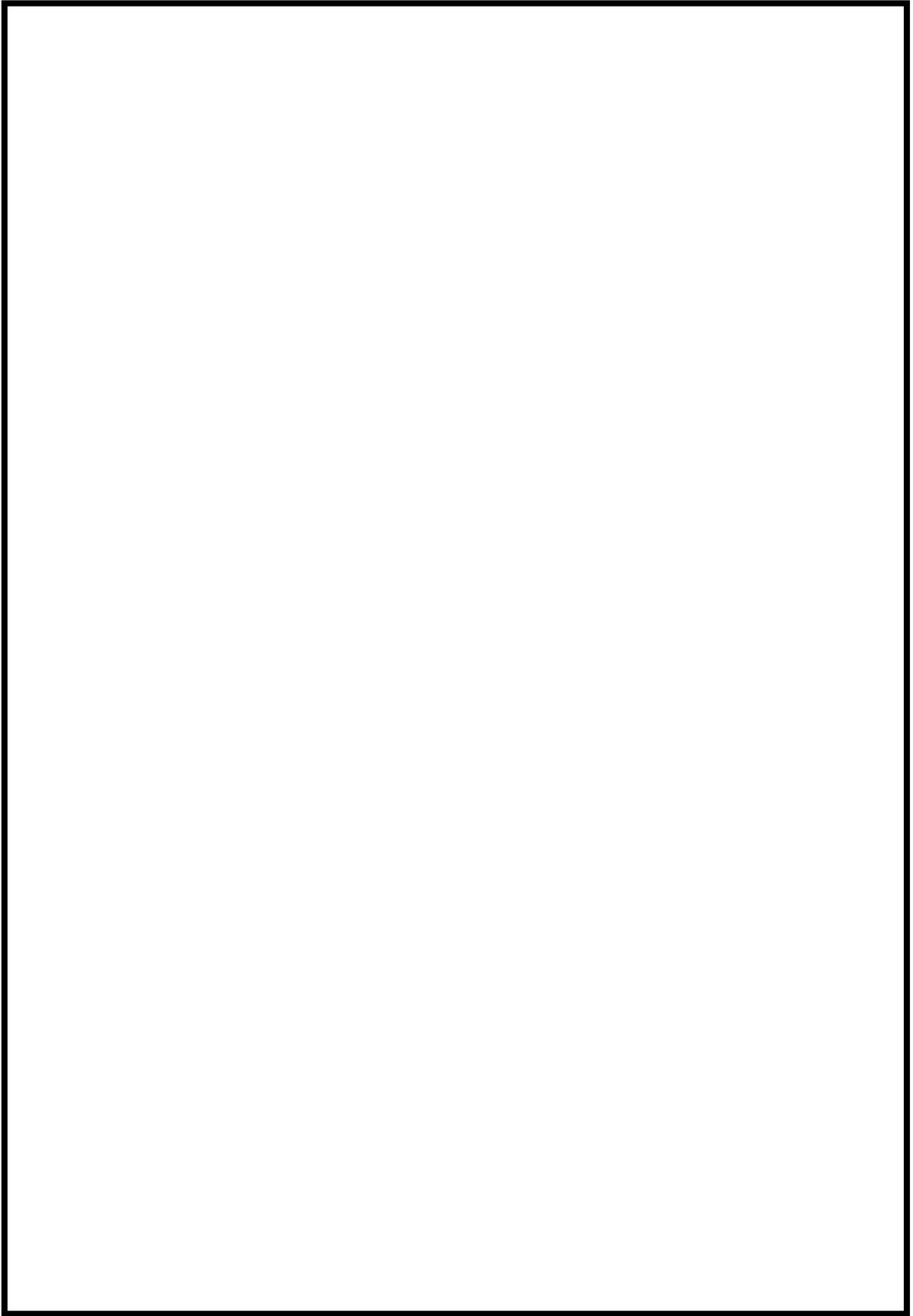
第 9.17-2 図 原子炉建屋内漏えい検知器配置図(3/8)



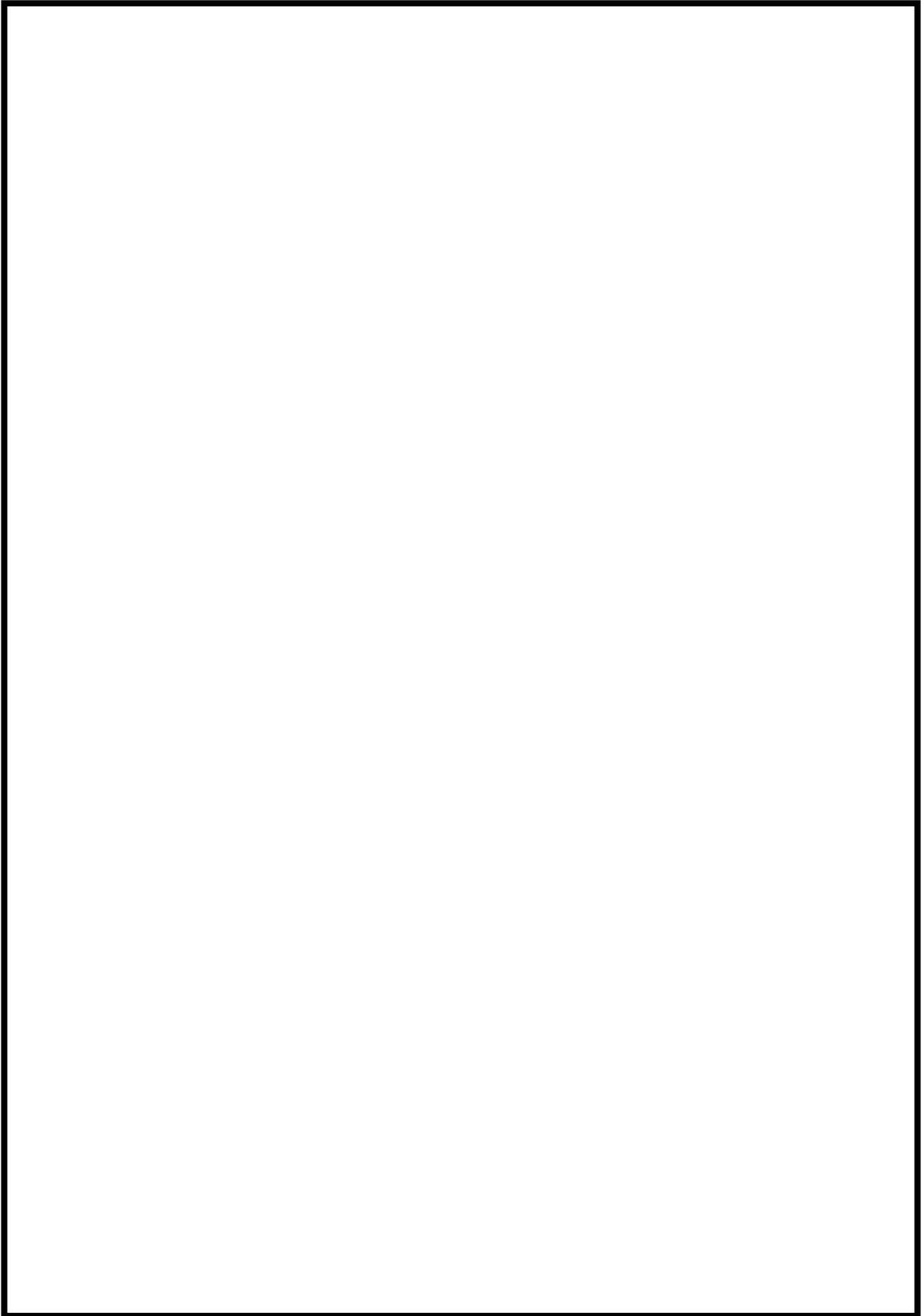
第 9.17-2 図 原子炉建屋内漏えい検知器配置図(4/8)



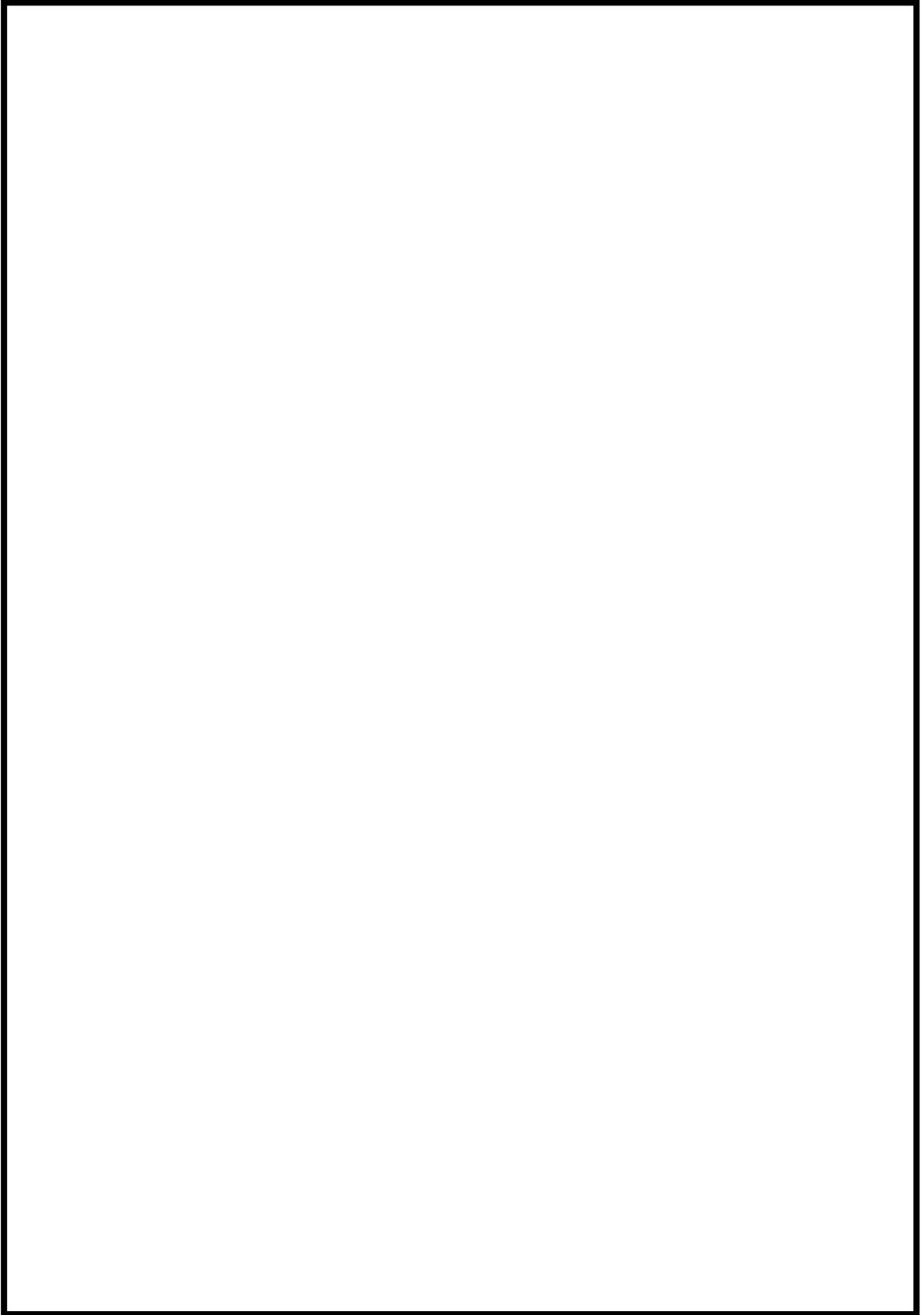
第 9.17-2 図 原子炉建屋内漏えい検知器配置図(5/8)



第 9.17-2 図 原子炉建屋内漏えい検知器配置図(6/8)

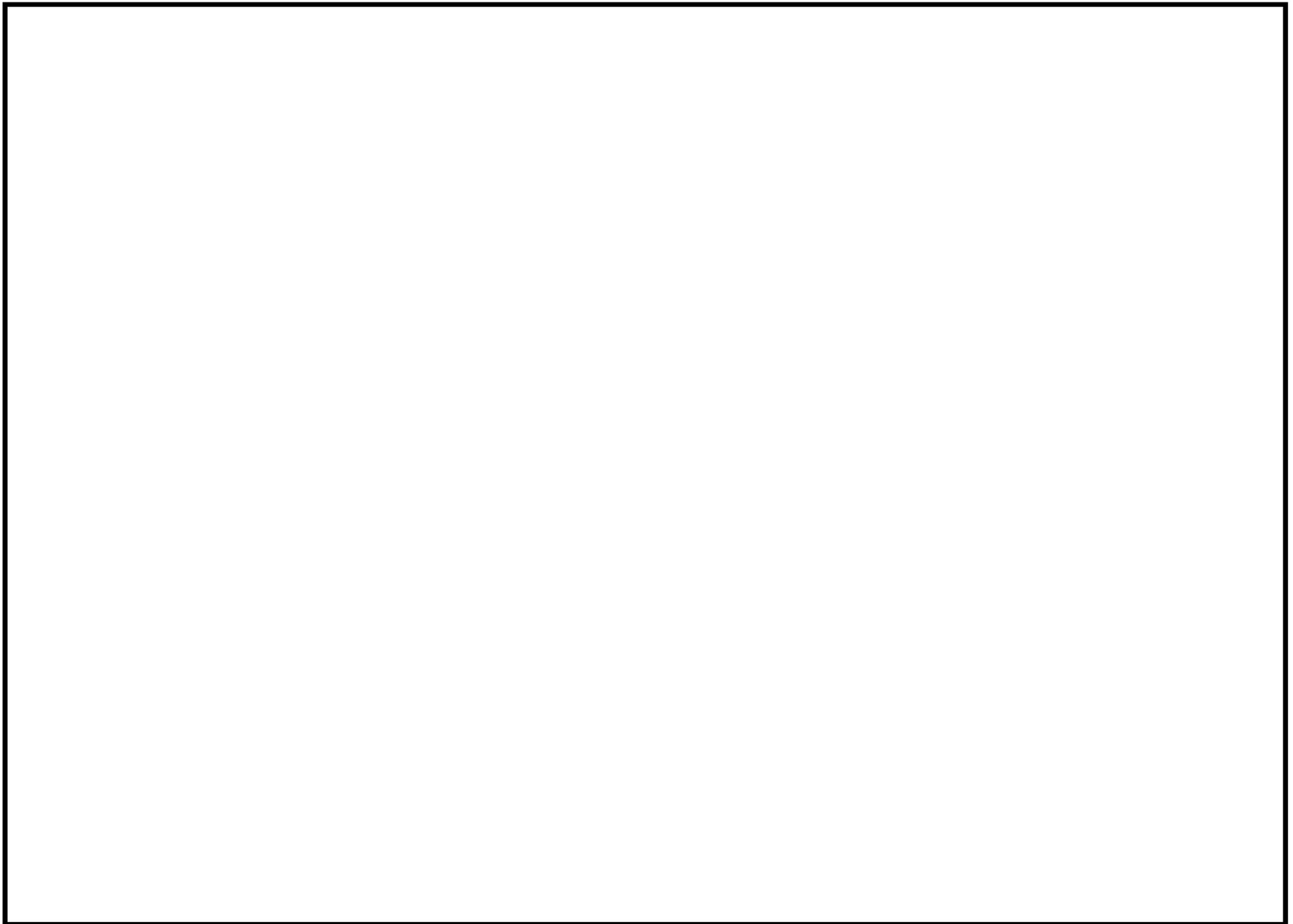


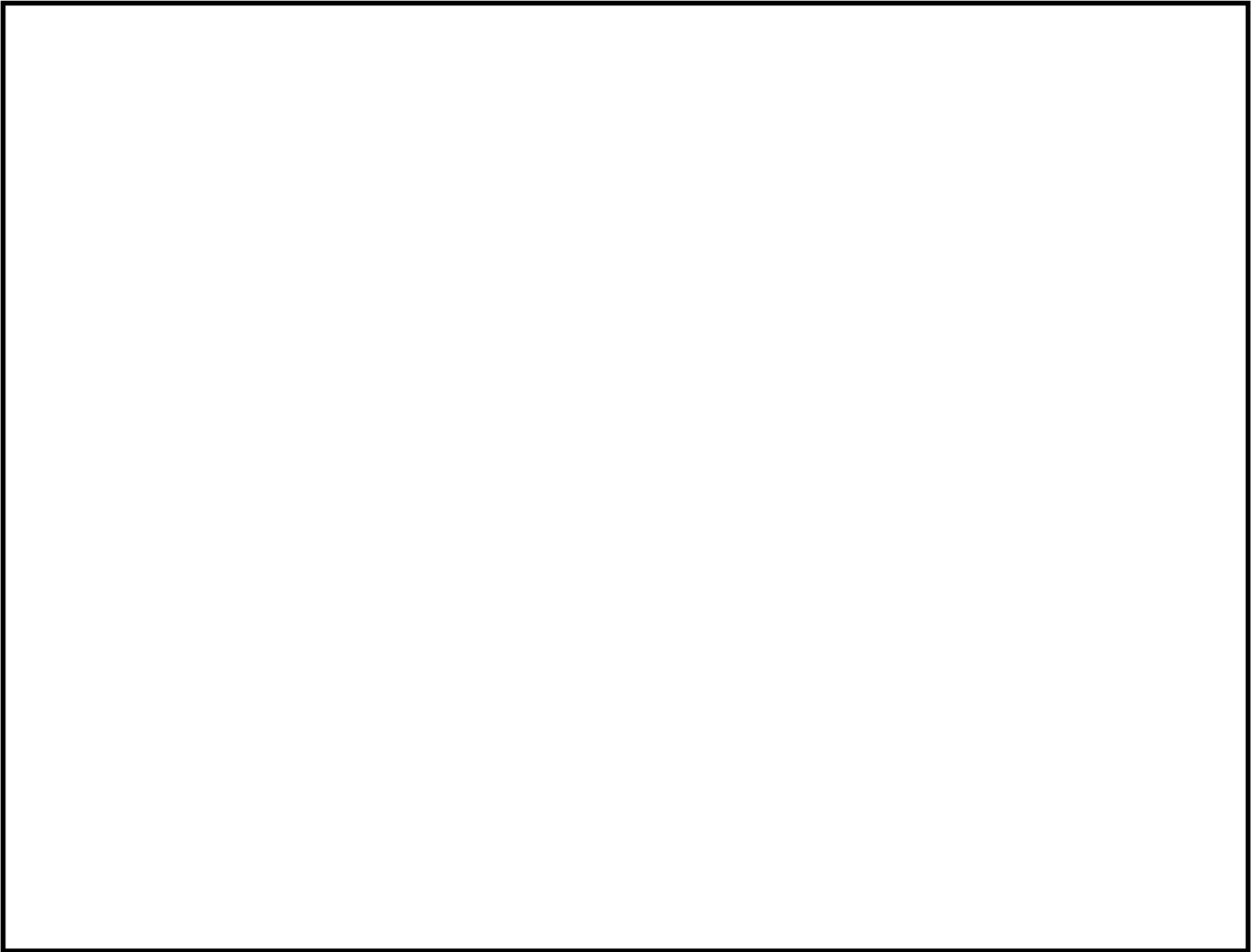
第 9.17-2 図 原子炉建屋内漏えい検知器配置図(7/8)



第 9.17-2 図 原子炉建屋内漏えい検知器配置図(8/8)

9.18 貫通部止水処置の実施箇所について





原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(1/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置
6階	55-6F-2	北西エリア	床	スペア	8	-	C
	55-6F-3		床	スペア	8	-	C
	55-6F-4		床	スペア	12	-	C
	55-6F-5		床	スペア	12	-	C
	55-6F-14		床	スペア	4	-	C
	55-6F-15		床	スペア	4	-	C
	55-6F-17		床	スペア	12	-	C
	55-6F-18		床	スペア	12	-	C
	55-6F-28		床	スペア	8	-	C
	55-6F-29		床	スペア	8	-	C
	55-6F-30		床	スペア	8	-	C
	55-6F-31		床	スペア	8	-	C
	55-6F-10		床	RCW配管	12	-	C
	55-6F-13		床	MUW/RCW配管	6	-	C
	55-6F-12		床	MUW配管	6	-	C
	55-6F-23		床	スペア	8	-	C
	55-6F-24		床	スペア	8	-	C
	55-6F-25		床	スペア	8	-	C
	55-6F-26	床	スペア	8	-	C	
	NO.無し	床	FP配管	5	-	C	
	55-6F-27	床	FRVS配管	20	-	D	
	D1	床	ダクト	2900×1230	-	E	
	D2	床	ダクト	1525×660	-	E	
	D3	床	ダクト	200×300	-	E	
	NO.無し	床	FP配管	5	-	C	
	55-6F-35	床	スペア	20	-	C	
	55-6F-36	床	スペア	24	-	C	
	55-6F-42	床	スペア	8	-	C	
	55-6F-43	床	スペア	8	-	C	
	55-6F-112	床	スペア	6	-	C	
	55-6F-45	床	スペア	8	-	C	
	55-6F-46	床	スペア	12	-	C	
	55-6F-47	床	スペア	12	-	C	
	55-6F-44	床	スペア	8	-	C	
	55-6F-55	床	スペア	12	-	C	
	55-6F-56	床	スペア	12	-	C	
	55-6F-57	床	スペア	8	-	C	
	55-6F-58	床	スペア	8	-	C	
	D1	床	ダクト	1780×915	-	E	
	D2	床	ダクト	2135×1120	-	E	
	55-6F-41	床	スペア	20	-	C	
	55-6F-53	床	スペア	24	-	C	
	55-6F-61	床	スペア	12	-	C	
	55-6F-62	床	スペア	12	-	C	
	D1	床	ダクト	2135×1120	-	E	
	D2	床	ダクト	610×405	-	E	

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(2/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置	
5階	201	RB-5-2/ RB-5-9	壁	配管	12	床上300	C	
	202		壁	配管	12	床上260	C	
	203		壁	配管	12	床上300	C	
	201	RB-5-9/ Fil/Demi 室	壁	配管	12	床上315	C	
	202		壁	スペア	6	-	C	
	203		壁	配管	12	床上315	C	
	204	RB-5-8/ Fil/Demi 室	壁	配管	10	床上315	D	
	205		壁	配管	6	床上260	D	
	206		壁	配管	12	床上240	D	
	28-5F-1	北西エリア	床	スペア	6	床上120	C	
	28-5F-2		床	スペア	12	-	C	
	28-5F-3		床	スペア	12	-	C	
	28-5F-4		床	スペア	8	床上150	C	
	28-5F-5		床	スペア	8	床上135	C	
	28-5F-8		床	IA配管	6	床上130	C	
	28-5F-9		床	スペア	20	-	C	
	28-5F-12		床	MUW配管	10	床上125	C	
	28-5F-32		床	スペア	4	床上220	C	
	28-5F-33		床	スペア	4	床上230	C	
	28-5F-34		床	スペア	4	床上235	C	
	28-5F-35		床	ドレン配管	10	床上130	C	
	28-5F-36		床	ドレン配管	10	床上130	C	
	28-5F-37		床	ドレン配管	10	床上130	C	
	28-5F-38		床	ケーブル	12	床上135	C	
	28-5F-39		床	スペア	10	床上120	C	
	28-5F-40		床	スペア	10	床上120	C	
	28-5F-42		床	スペア	6	-	C	
	28-5F-43		床	CU配管	4	-	C	
	28-5F-55		床	配管	10	-	C	
	28-5F-59		床	SA配管	8	床上110	C	
	28-5F-60		床	スペア	8	床上105	C	
	28-5F-61		床	スペア	8	-	C	
	28-5F-62		床	スペア	12	-	C	
	28-5F-63		床	スペア	20	-	C	
	28-5F-64		床	スペア	6	床上120	C	
	28-5F-125		床	スペア	4	床上30	C	
	28-5F-133		床	ダストモニター配管	3	床上120	D	
	28-5F-134		床	ダストモニター配管	3	床上0	C	
	28-5F-135		床	ダストモニター配管	3	床上115	C	
	28-5F-136		床	ダストモニター配管	3	床上90	C	
	28-5F-137		床	ダストモニター配管	3	床上90	C	
	28-5F-142		床	CU配管	8	床上115	C	
	28-5F-143		床	CU配管	10	床上120	D	
	28-5F-156		床	デミスタ(B)Uシール用配管	10	床上115	C	
	28-5F-157		床	CU配管	6	床上130	D	
	D1		床	ダクト		860×915	-	E
	D2		床	ダクト		610×610	-	E
	E1		床	ケーブル		-	-	A

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(3/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置
5階	28-5F-14	北東エリア	床	スペア	6	床上215	C
	28-5F-15		床	スペア	8	-	C
	28-5F-16		床	MUW配管	12	床上120	C
	28-5F-17		床	ケーブル	12	床上120	C
	28-5F-18		床	スペア	6	床上220	C
	28-5F-19		床	スペア	4	床上140	C
	28-5F-20		床	スペア	6	床上135	C
	28-5F-21		床	IA配管	6	床上120	C
	28-5F-22		床	RCW配管	12	床上120	C
	28-5F-23		床	SA配管	8	床上140	C
	28-5F-24		床	スペア	4	-	C
	28-5F-25		床	RCW配管	8	床上150	C
	28-5F-26		床	スペア	8	床上150	C
	28-5F-27		床	スペア	8	-	C
	28-5F-28		床	スペア	12	-	C
	28-5F-29		床	スペア	20	-	C
	28-5F-30		床	MUW配管	12	床上125	C
	28-5F-31		床	MUW配管	10	床上125	C
	28-5F-45		床	スペア	4	床上25	C
	28-5F-46		床	スペア	6	床上115	C
	28-5F-47		床	FRVS配管	28	床上5	C
	28-5F-48		床	AC配管	28	床上5	C
	28-5F-50		床	SA配管	8	床上130	C
	28-5F-51		床	スペア	12	床上125	C
	28-5F-52		床	スペア	12	床上125	C
	28-5F-53		床	スペア	8	床上120	C
	28-5F-54		床	配管	8	床上120	C
	28-5F-55		床	配管	8	床上120	C
	28-5F-56		床	スペア	10	床上120	C
	28-5F-57		床	ドレン配管	10	床上120	C
	28-5F-58		床	ドレン配管	10	床上50	C
	28-5F-68		床	スペア	12	床上110	C
	28-5F-69		床	スペア	8	床上110	C
	28-5F-126		床	計装	3	床上130	C
	28-5F-128		床	計装	3	床上125	C
	28-5F-154		床	FPF配管	6	床上55	C
	28-5F-158		床	FPF配管	6	床上220	D
	28-5F-159		床	配管	4	床上0	C
	28-5F-161		床	スペア	8	床上125	C
	28-5F-H1		床	スペア	6	床上120	C
	28-5F-H2		床	スペア	6	床上120	C
	NO.無し		床	FP配管	5	床上235	C
	201		床	配管(開口)	-	床上120	C
	D1		床	ダクト	1525×2440	床上110	E
	D2		床	ダクト	450×610	床上110	E
	D3		床	ダクト	915×965	床上110	E
	D4		床	ダクト	760×1015	床上115	E
E1	床	ケーブル	-	床上110	A		

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(4/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置
5階	28-5F-70	南西エリア	床	スペア	24	-	C
	28-5F-71		床	スペア	8	-	C
	28-5F-72		床	スペア	12	床上120	C
	28-5F-73		床	スペア	8	床上140	C
	28-5F-74		床	スペア	8	床上150	C
	28-5F-75		床	スペア	6	床上150	C
	28-5F-86		床	スペア	12	-	C
	28-5F-87		床	スペア	12	-	C
	28-5F-88		床	スペア	8	-	C
	28-5F-89		床	スペア	8	-	C
	28-5F-90		床	スペア	6	床上120	C
	28-5F-99		床	MUW配管	8	床上120	C
	28-5F-100		床	SLC配管	6	床上130	C
	28-5F-101		床	配管	6	床上130	C
	28-5F-103		床	スペア	6	床上120	C
	28-5F-104		床	スペア	12	床上115	C
	28-5F-105		床	スペア	12	床上115	C
	28-5F-106		床	配管	6	床上120	A
	28-5F-107		床	スペア	6	床上115	C
	28-5F-108		床	配管	12	床上110	C
	28-5F-109		床	SLC配管	6	床上560	C
	28-5F-110		床	SLC配管	6	床上50	C
	28-5F-111		床	MUW配管	6	床上120	C
	28-5F-112		床	スペア	6	-	C
	28-5F-113		床	配管	6	床上130	C
	28-5F-114		床	SLC配管	6	床上150	C
	28-5F-115		床	SLC配管	8	床上130	C
	28-5F-116		床	ケーブル	20	床上110	A
	28-5F-117		床	ドレン配管	10	床上120	C
	28-5F-118		床	スペア	10	床上120	C
	28-5F-130		床	計装	3	床上125	C
	28-5F-144		床	CU配管	8	床上90	C
	28-5F-145		床	CU配管	10	床上120	D
	28-5F-147		床	スペア	12	-	C
	28-5F-148		床	CU配管	10	-	C
	28-5F-149		床	CU配管	8	床上110	C
	28-5F-153		床	SLC配管	6	床上130	C
	28-5F-H3		床	計装	6	床上125	C
	28-5F-H4		床	スペア	6	床上130	C
	NO.無し		床	FP配管	5	床上130	C
	201		床	DHC配管	-	床上0	C
	202		床	配管	-	床上0	C
	203		床	配管	-	床上210	C
	204		床	配管	-	床上210	C
	D1		床	ダクト	1780×915	床上130	E
	D2		床	ダクト	2135×1120	床上95	E
	E1		床	ケーブルトレイ	900×1600	床上165	A
	28-5F-81		床	スペア	4	-	C
	28-5F-82		床	ドレン配管	8	床上35	C
	28-5F-83		床	スペア	24	-	C
28-5F-84	床	スペア	8	-	C		
28-5F-85	床	スペア	8	-	C		
28-5F-94	床	FRVS配管	28	床上135	A		
28-5F-95	床	FRVS配管	28	床上95	A		
28-5F-96	床	計装	8	床上135	C		
28-5F-97	床	計装	8	床上135	C		
28-5F-120	床	計装	8	床上125	C		
28-5F-121	床	ドレン配管	10	床上120	C		
28-5F-122	床	ドレン配管	10	床上120	C		
28-5F-127	床	計装	3	床上120	C		
28-5F-128	床	計装	3	床上135	C		
28-5F-160	床	配管	4	床上5	C		
28-5F-163	床	配管	8	床上125	C		
28-5F-164	床	スペア	8	床上120	C		
28-5F-165	床	スペア	8	床上120	C		
28-5F-166	床	配管	3	床上115	C		
201	床	スペア	-	床上95	C		
202	床	計装	-	床上95	C		
203	床	計装	-	床上95	C		
204	床	計装	-	床上95	C		
D1	床	ダクト	2135×1120	床上90	E		
E1	床	ケーブルトレイ	1600×900	床上105	A		

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(5/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置
4階	26-⑥-7	RB-4-1/ RB-4-9,10	壁	スペア	8	床上 <300	C
	27-⑳-1	RB-4-19/ RB-4-3	壁	計装	8	床上 <2890 EL. <31890	C
	矩形開口		壁	ダクト	1250×800	床上2090 EL.31090	A
	26-⑩-1	RB-4-12/ RB-4-17	壁	計装	6	床上 <4090 EL. <33090	C
	26-⑩-2		壁	MUW配管	14	床上 <4090 EL. <33090	C
	26-⑩-3		壁	スペア	3	床上 <4090 EL. <33090	C
	矩形開口		壁	ダクト	600×400	床上3350 EL.32350	A
	26-⑩-4	RB-4-12/ RB-4-19	壁	スペア	12	床上 <4090 EL. <33090	C
	26-⑩-5		壁	RCW配管	8	床上 <4090 EL. <33090	C
	矩形開口		壁	ダクト	850×550	床上 <4090 EL. <33090	A
	26-②-1	RB-4-4,5/ RB-4-6,21	壁	スペア	8	床上 <4090 EL. <33090	C
	26-②-2		壁	スペア	12	床上 <4090 EL. <33090	C
	26-②-3		壁	IA配管	6	床上 <4090 EL. <33090	C
	26-②-4		壁	FPF配管	10	床上 <4090 EL. <33090	D
	26-②-5		壁	SA配管	8	床上 <4090 EL. <33090	C
	26-②-6		壁	FPF配管	6	床上 <4090 EL. <33090	C
	26-③-3	RB-4-7,8/ RB-4-6,21	壁	FPF配管	8	床上 <7390 EL. <36,390	D
	26-③-4		壁	スペア	4	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-③-5		壁	スペア	6	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-③-6		壁	スペア	12	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-③-7		壁	FPC配管	8	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-③-8		壁	配管	8	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-③-9		壁	配管	8	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-③-10		壁	FPF配管	8	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-③-11		壁	スペア	8	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-③-12		壁	FPF配管	12	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-③-13		壁	FPF配管	12	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-③-16		壁	FPF配管	12	床上 <7390 EL. <36,390	D
	26-③-21		壁	FPF配管	8	床上 <7390 EL. <36,390	C

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(6/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置
4階	26-⑤-1	RB-4-7,8/ RB-4-9,10	壁	FPF配管	12	床上 <7390 EL. <36,390	D
	26-⑤-3		壁	FPF配管	8	床上 <7390 EL. <36,390	D
	26-⑤-4		壁	スペア	12	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-⑤-5		壁	FPC配管	12	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-⑤-6		壁	IA配管	8	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-⑤-8		壁	配管	8	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-⑤-9		壁	スペア	8	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-⑤-10		壁	スペア	8	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-⑤-11		壁	スペア	8	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-⑤-12		壁	計装	8	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-⑤-13		壁	FPF配管	12	床上 <7390 EL. <36,390	C
	26-⑤-14		壁	FPF配管	8	床上 <7390 EL. <36,390	C
	W201		壁	配管	6	床上 <7390 EL. <36,390	C
	W202		壁	配管	6	床上 <7390 EL. <36,390	C
	25-4F-1	床	北西エリア	配管	8	床上125	C
	25-4F-2	床		配管	8	床上125	C
	25-4F-3	床		IA配管	6	床上115	C
	25-4F-5	床		SA配管	6	床上105	C
	25-4F-6	床		FPF配管	8	床上125	D
	25-4F-18	床		ドレン配管	10	床上120	C
	25-4F-19	床		ドレン配管	10	床上120	C
	25-4F-20	床		ドレン配管	10	床上40	C
	25-4F-21	床		MUW配管	12	床上0	C
	25-4F-22	床		スペア	6	床上120	C
	25-4F-23	床		計装	3	床上160	C
	25-4F-24	床		計装	6	床上155	C
	25-4F-36	床		配管	10	床上110	C
	25-4F-37	床		スペア	10	床上115	C
	25-4F-38	床		スペア	10	床上120	C
	25-4F-74	床		スペア	4	床上120	C
	25-4F-77	床		スペア	4	床上230	C
	25-4F-78	床		スペア	4	床上225	C
	25-4F-79	床		配管	4	床上225	C
	25-4F-84	床		スペア	12	床上125	C
	25-4F-85	床		スペア	8	床上125	C
	25-4F-86	床		スペア	8	床上125	C
	25-4F-92	床		スペア	8	床上120	C
	25-4F-93	床		スペア	3	床上120	C
	25-4F-94	床		スペア	12	床上120	C
	25-4F-95	床		スペア	12	床上120	C
	25-4F-120	床		計装	3	床上130	C
	25-4F-121	床		計装	3	床上130	C
	25-4F-122	床		計装	3	床上120	C
	25-4F-123	床		計装	3	床上120	C
	25-4F-124	床		計装	3	床上135	C
	25-4F-125	床		計装	3	床上120	C
	25-4F-129	床		計装	3	床上125	C
25-4F-142	床	ケーブル		4	-	C	
25-4F-167	床	計装		6	床上130	C	
201	床	配管		-	床上100	C	
202	床	配管		-	床上100	C	
203	床	配管		-	床上0	C	
D1	床	ダクト		-	1525×1320	床上100	E
E1	床	ケーブルトレイ		-	-	床上110	A
E2(Q~Z)	床	ケーブルトレイ		-	-	床上110	A

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(7/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置
4階	25-4F-7	北東エリア	床	FPF配管	14	-	C
	25-4F-8		床	スペア	6	床上125	C
	25-4F-9		床	MUW配管	8	床上110	C
	25-4F-10		床	FPF配管	8	床上110	C
	25-4F-11		床	RCW/MUW配管	8	床上110	C
	25-4F-12		床	計装	6	床上110	C
	25-4F-13		床	RHR配管	16	-	B
	25-4F-15		床	FPC配管	16	床上125	C
	25-4F-25		床	計装	6	床上120	C
	25-4F-27		床	FRVS配管	28	床上120	C
	25-4F-28		床	RHR配管	24	-	D
	25-4F-29		床	RCW配管	18	床上120	C
	25-4F-30		床	RCW配管	18	床上135	C
	25-4F-31		床	SA配管	8	-	C
	25-4F-41		床	FPC配管	14	床上140	C
	25-4F-43		床	C配管	10	床上0	C
	25-4F-45		床	計装	6	-	C
	25-4F-46		床	FPC配管	14	床上125	C
	25-4F-47		床	ドレン配管	10	床上105	C
	25-4F-48		床	ドレン配管	10	床上105	C
	25-4F-49		床	スペア	10	床上90	C
	25-4F-73		床	スペア	6	-	C
	25-4F-75		床	FPC配管	6	床上130	C
	25-4F-87		床	スペア	12	床上120	C
	25-4F-88		床	スペア	20	床上135	C
	25-4F-90		床	スペア	8	床上135	C
	25-4F-91		床	スペア	12	床上135	C
	25-4F-96		床	スペア	12	床上135	C
	25-4F-97		床	スペア	24	-	C
	25-4F-98		床	スペア	12	床上135	C
	25-4F-126		床	計装	3	床上130	C
	25-4F-127		床	計装	3	-	C
	25-4F-128		床	計装	3	-	C
	25-4F-144		床	スペア	4	-	C
	25-4F-168		床	計装	6	床上0	C
	201		床	開口	-	-	C
	D1		床	ダクト・ ケーブル共用	1070×610 1675×1015	床上100	E
	D2		床	ダクト	2400×1525	床上170	E

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(8/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置		
4階	25-4F-50	南西エリア	床	CU配管	12	床上120	D		
	25-4F-51		床	計装	3	床上100	C		
	25-4F-53		床	IA配管	6	床上120	C		
	25-4F-54		床	スベア	12	床上115	C		
	25-4F-55		床	配管	8	床上0	C		
	25-4F-56		床	スベア	8	床上120	C		
	25-4F-57		床	計装	6	床上120	C		
	25-4F-58		床	計装	6	床上120	C		
	25-4F-59		床	S/C配管	6	床上120	C		
	25-4F-60		床	計装	6	床上90	C		
	25-4F-66		床	ドレン配管	10	床上170	C		
	25-4F-67		床	ドレン配管	10	床上35	C		
	25-4F-68		床	スベア	6	-	C		
	25-4F-100		床	スベア	12	-	C		
	25-4F-101		床	スベア	8	-	C		
	25-4F-106		床	スベア	12	-	C		
	25-4F-111		床	スベア	24	-	C		
	25-4F-112		床	配管	12	床上0	C		
	25-4F-113		床	計装	8	床上115	C		
	25-4F-114		床	スベア	20	-	C		
	25-4F-115		床	スベア	12	-	C		
	25-4F-116		床	スベア	8	-	C		
	25-4F-131		床	計装	3	床上110	C		
	25-4F-132		床	計装	3	床上110	C		
	25-4F-135		床	計装	3	床上125	C		
	25-4F-136		床	計装	3	床上125	C		
	25-4F-139		床	スベア	6	床上120	C		
	25-4F-140		床	スベア	6	床上120	C		
	25-4F-160		床	スベア	4	-	C		
	25-4F-165		床	スベア	4	-	C		
	25-4F-172		床	スベア	10	床上110	C		
	NO.無し		床	FP配管	6	床上120	C		
	201		床	配管	-	床上90	A		
	202		床	配管	-	床上80	A		
	203		床	配管	-	床上95	A		
	204		床	スベア	-	床上95	A		
	E1		床	ケーブルトレイ		1600×900	床上156	A	
	25-4F-52		床	南東エリア	床	スベア	3	-	C
	25-4F-61		床		計装	6	床上130	C	
	25-4F-69		床		計装	3	床上130	C	
	25-4F-70		床		計装	6	床上30	C	
	25-4F-71		床		ドレン配管	10	床上20	C	
	25-4F-72	床	ドレン配管		10	床上25	C		
	25-4F-73	床	計装		8	床上125	C		
	25-4F-76	床	スベア		16	床上110	C		
	25-4F-104	床	配管		8	床上40	C		
	25-4F-119	床	配管		8	床上0	C		
	25-4F-133	床	計装		3	床上110	C		
	25-4F-134	床	計装		3	床上110	C		
	25-4F-137	床	計装		3	床上110	C		
25-4F-161	床	スベア	4		-	C			
25-4F-163	床	スベア	4		-	C			
25-4F-166	床	スベア	4		-	C			
CRD-R-1	床	CRD配管	6		床上120	C			
CRD-R-7	床	スベア	6		床上110	C			
CRD-R-8	床	CRD配管	6		床上120	C			
201	床	配管	6		床上0	C			
E1	床	ケーブルトレイ			1500×1000	-	A		

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(9/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置
3階	22-3F-1	北西エリア	床	計装	8	床上130	C
	22-3F-2		床	スペア	8	床上130	C
	22-3F-3		床	配管	8	床上125	C
	22-3F-4		床	計装	20	床上120	C
	22-3F-5		床	計装	3	床上115	C
	22-3F-6		床	計装	3	床上115	C
	22-3F-7		床	計装	3	床上115	C
	22-3F-8		床	計装	3	床上125	C
	22-3F-9		床	MUW配管	8	床上120	C
	22-3F-10		床	FPF/MUW配管	8	床上150	C
	22-3F-13		床	FPC配管	16	床上120	C
	22-3F-26		床	スペア	4	床上110	C
	22-3F-27		床	スペア	4	床上110	C
	22-3F-28		床	スペア	4	床上110	C
	22-3F-29		床	トレ配管	10	床上20	C
	22-3F-30		床	トレ配管	10	床上20	C
	22-3F-31		床	トレ配管	10	床上20	C
	22-3F-32		床	スペア	6	床上120	C
	22-3F-33		床	スペア	5	床上120	C
	22-3F-34		床	スペア	10	床上120	C
	22-3F-35		床	MUW配管	5	床上120	C
	22-3F-36		床	スペア	6	床上120	C
	22-3F-37		床	スペア	6	床上120	C
	22-3F-38		床	MUW配管	14	床上125	C
	22-3F-39		床	計装	3	床上25	C
	22-3F-40		床	スペア	3	床上105	C
	22-3F-41		床	スペア	3	床上105	C
	22-3F-42		床	AC配管	28	床上190	C
	22-3F-52		床	計装	24	床上120	C
	22-3F-53		床	計装	12	床上125	C
	22-3F-54		床	計装	12	床上120	C
	22-3F-55		床	スペア	10	床上120	C
	22-3F-56		床	MUW配管	8	床上115	C
	22-3F-57		床	計装	3	床上125	C
	22-3F-137		床	配管	12	床上120	C
	22-3F-138		床	配管	12	床上125	C
	22-3F-153		床	配管	10	床上130	C
	22-3F-156		床	計装	10	床上120	C
	22-3F-164		床	スペア	4	床上35	C
	22-3F-165		床	スペア	4	床上35	C
	22-3F-166		床	スペア	4	床上35	C
	22-3F-167		床	スペア	4	床上35	C
	201		床	計装	-	床0	C
	203		床	配管	-	床上40	C
	204		床	計装	-	床上40	C
	205(A~R)		床	計装	-	-	C
	206		床	配管	-	-	C
207	床	計装	-	床上130	C		
D1	床	ダクト	-	1525×610	床上100	E	
E1	床	ケーブル	-	-	-	B	

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(10/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置	
3階	22-3F-15	北東エリア	床	RHR配管	22	床上135	D	
	22-3F-16		床	IA配管	6	床上125	C	
	22-3F-17		床	SA配管	10	床上120	C	
	22-3F-18		床	MSIV-GCS配管	8	床上110	C	
	22-3F-19		床	MUW配管	10	床上50	C	
	22-3F-20		床	MUW配管	12	床上50	C	
	22-3F-21		床	スペア	10	床上115	C	
	22-3F-22		床	スペア	10	床上120	C	
	22-3F-23		床	計装	3	床上130	C	
	22-3F-24		床	計装	3	床上130	C	
	22-3F-25		床	計装	3	床上130	C	
	22-3F-43		床	RCW配管	16	床上50	C	
	22-3F-44		床	RCW配管	16	床上55	C	
	22-3F-45		床	C配管	6	床上0	C	
	22-3F-46		床	計装	8	床上120	C	
	22-3F-48		床	FRVS配管	28	床上0	D	
	22-3F-49		床	FP配管	10	床上120	C	
	22-3F-50		床	計装	3	床上120	C	
	22-3F-51		床	計装	3	床上115	C	
	22-3F-59		床	ドレン配管	10	床上35	C	
	22-3F-60		床	ドレン配管	10	床上40	C	
	22-3F-61		床	スペア	10	床上120	C	
	22-3F-62		床	計装	12	床上130	C	
	22-3F-63		床	MUW配管	8	床上110	C	
	22-3F-64		床	スペア	12	-	C	
	22-3F-65		床	配管	12	床上120	C	
	22-3F-66		床	IA配管	6	床上120	C	
	22-3F-131		床	RCW配管	8	床上120	C	
	22-3F-132		床	MUW配管	8	床上115	C	
	22-3F-134		床	スペア	6	床上135	C	
	22-3F-135		床	スペア	6	床上130	C	
	22-3F-136		床	スペア	6	床上120	C	
	22-3F-152		床	MSIV配管	6	床上110	D	
	22-3F-153		床	MSIV配管	6	床上100	C	
	M開口		床	MSIV配管		600×900	床上100	C
	D1		床	ダクト		710×1015	床上95	E
	D2		床	ダクト		-	床上115	E
	E1		床	ケーブル		-	床上110	A
	E2		床	ケーブル		-	床上115	A

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(11/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置	
3階	22-3F-67	南西エリア	床	計装	12	床上120	C	
	22-3F-68		床	スペア	8	床上120	C	
	22-3F-69		床	FP配管	6	床上110	C	
	22-3F-70		床	スペア	6	床上105	C	
	22-3F-71		床	FP配管	6	床上110	C	
	22-3F-72		床	計装	3	床上110	C	
	22-3F-73		床	計装	3	床上110	C	
	22-3F-80		床	IA配管	6	床上120	C	
	22-3F-81		床	スペア	12	-	C	
	22-3F-82		床	スペア	8	-	C	
	22-3F-83		床	計装	20	床上120	C	
	22-3F-84		床	スペア	8	-	C	
	22-3F-85		床	計装	8	床上115	C	
	22-3F-86		床	計装	3	床上120	C	
	22-3F-87		床	計装	3	床上115	C	
	22-3F-88		床	スペア	6	-	C	
	22-3F-89		床	計装	10	床上110	C	
	22-3F-91		床	計装	6	床上120	C	
	22-3F-103		床	HPCS配管	24	床上25	C	
	22-3F-104		床	計装	12	床上140	C	
	22-3F-105		床	計装	24	床上140	C	
	22-3F-106		床	FC配管	8	床上115	C	
	22-3F-107		床	FC配管	6	床上125	D	
	22-3F-108		床	FC配管	8	床上100	D	
	22-3F-109		床	計装	3	床上120	C	
	22-3F-110		床	SA配管	8	床上180	C	
	22-3F-113		床	ドレン配管	10	床上35	C	
	22-3F-114		床	スペア	20	床上0	C	
	22-3F-115		床	スペア	3	床上130	C	
	22-3F-116		床	スペア	10	-	C	
	22-3F-117		床	スペア	8	-	C	
	22-3F-118		床	HVAC	28	床上115	C	
	22-3F-119		床	スペア	12	-	C	
	22-3F-133		床	スペア	6	-	C	
	22-3F-139		床	GRD配管	6	床上125	C	
	22-3F-151		床	計装	6	床上135	C	
	22-3F-162		床	配管	10	床上110	C	
	22-3F-163		床	RHR配管	6	床上60	C	
	22-3F-168		床	スペア	8	-	C	
	202		床	計装	-	床上70	C	
	203		床	配管	-	床上0	C	
	204		床	プラグ	-	床上0	C	
	D1		床	ダクト	-	915×760	-	E
	E1		床	ケーブルトレイ	-	1000×1450	-	A
	E2		床	ケーブル	-	-	-	B
	22-3F-74		床	配管	12	床上110	C	
	22-3F-75		床	スペア	8	-	C	
	22-3F-76		床	スペア	8	-	C	
	22-3F-77		床	スペア	8	-	C	
	22-3F-78		床	スペア	6	-	C	
22-3F-95	床	LPCS配管	8	床上55	C			
22-3F-96	床	計装	3	床上110	C			
22-3F-98	床	計装	3	床上110	C			
22-3F-120	床	計装	3	床上165	C			
22-3F-124	床	FC配管	12	床上120	C			
22-3F-125	床	LPCS配管	24	床上125	D			
22-3F-126	床	ドレン配管	10	床上35	C			
22-3F-127	床	ドレン配管	10	床上45	C			
22-3F-128	床	配管	10	床上120	C			
NO.無し	床	仮設スリーブ	-	φ100	-	C		
201	床	配管	-	-	-	C		
203	床	計装	-	床上95	C			
204	床	配管	-	床上105	C			
205	床	配管	-	床上100	C			
206	床	配管	-	床上105	C			
207	床	配管	-	床上100	C			
208	床	配管	-	床上0	C			
D1	床	ダクト	-	1015×1270	床上105	E		
E1	床	ケーブルトレイ	-	1235×560	床上105	A		
E2	床	ケーブル	-	-	床上75	A		

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(12/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置
2階	20-①-4	RB-2-10.12/ RB-2-1	壁	スペア	6	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-①-5		壁	MSIV配管	12	床上 <5300 EL. <19300	D
	20-①-6		壁	MSIV配管	12	床上 <5300 EL. <19300	D
	20-①-7		壁	MSIV配管	10	床上 <5300 EL. <19300	D
	20-①-8		壁	スペア	10	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-①-9		壁	CU配管	16	床上 <5300 EL. <19300	D
	20-⑤-1	RB-2-10/ RB-2-12	壁	スペア	12	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-⑤-2		壁	スペア	12	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-⑤-3		壁	スペア	12	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-⑤-4		壁	スペア	8	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-⑤-5		壁	スペア	8	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-⑤-6		壁	スペア	8	床上 <5300 EL. <19300	C
	矩形開口		壁	ダクト	305 × 305	床上3650 EL.17650	A
	20-④-1		壁	CU配管	10	床上 <5300 EL. <19300	B
	20-④-2		壁	CU配管	10	床上 <5300 EL. <19300	B
	20-④-4		壁	スペア	12	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-④-5		壁	RCW配管	12	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-④-7		壁	スペア	8	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-④-8		壁	CU配管	8	床上 <5300 EL. <19300	B
	矩形開口		壁	ダクト	610 × 505	床上3550 EL.17550	A
	20-⑥-1		壁	スペア	6	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-⑥-2		壁	スペア	12	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-⑥-3		壁	スペア	8	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-⑦-1		RB-2-10/ RB-2-11	壁	AC配管	28	床上 <5300 EL. <19300
	20-⑦-2	壁		CU配管	10	床上 <5300 EL. <19300	B
	20-⑦-3	壁		CU配管	10	床上 <5300 EL. <19300	B
	20-⑦-4	壁		スペア	12	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-⑦-5	壁		スペア	12	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-⑦-6	壁		スペア	8	床上 <5300 EL. <19300	C
	20-⑦-7	壁		CU配管	8	床上 <5300 EL. <19300	B
矩形開口	壁	ダクト		550 × 700	床上1505 EL.14505	A	

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(13/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置	
2階	18-2F-16	北西エリア	床	FPC/RCW配管	16	床上0	C	
	18-2F-21		床	スベア	12	-	C	
	18-2F-22		床	スベア	12	床上115	C	
	18-2F-27		床	配管	10	床上115	C	
	18-2F-28		床	配管	10	床上120	C	
	18-2F-29		床	マニホールド管	10	床上130	C	
	18-2F-35		床	スベア	8	-	C	
	18-2F-36		床	スベア	8	-	C	
	18-2F-40		床	計装	8	床上120	C	
	18-2F-41		床	配管	8	床上150	C	
	18-2F-53		床	計装	8	床上125	C	
	18-2F-54		床	ドレン配管	8	床上140	C	
	18-2F-55		床	スベア	6	床上130	C	
	18-2F-59		床	仮設スリーブ		φ800	-	C
	18-2F-65		床	計装	3	床上125	C	
	18-2F-66		床	計装	3	床上120	C	
	18-2F-67		床	計装	3	床上120	C	
	18-2F-68		床	スベア	3	-	C	
	18-2F-69		床	スベア	3	-	C	
	18-2F-70		床	計装	3	床上120	C	
	18-2F-71		床	計装	3	床上120	C	
	18-2F-72		床	スベア	3	床上150	C	
	18-2F-81		床	計装	3	床上130	C	
	18-2F-82		床	計装	3	床上140	C	
	18-2F-83		床	スベア	3	床上140	C	
	18-2F-96		床	スベア	3	-	C	
	18-2F-112		床	AC配管	30	床上120	D	
	18-2F-115		床	計装	8	床上125	B	
	18-2F-119		床	配管	8	床上110	C	
	18-2F-120		床	スベア	20	-	C	
	18-2F-123		床	MUW配管	24	床上120	C	
	18-2F-124		床	RCW配管	12	床上120	C	
	18-2F-125		床	RCW配管	8	床上125	C	
	18-2F-160		床	RCW配管	4	床上0	C	
	18-2F-163		床	RCW配管	4	床上85	C	
	NO.無し		床	ドレン配管	12	床上55	C	
	201		床	配管	-	床上100	C	
	D1		床	ダクト		555×610	床上120	E
	E1		床	ケーブル	-	-	床上150	A
	18-2F-3		床	スベア	30	床上160	C	
	18-2F-5		床	FRVS配管	28	床上145	D	
	18-2F-30		床	スベア	10	床上130	C	
	18-2F-31		床	MUW配管	10	床上160	C	
	18-2F-32		床	MUW配管	10	床上160	C	
	18-2F-33		床	C/AC配管	10	床上115	C	
	18-2F-38		床	SA配管	8	床上150	C	
	18-2F-39		床	MUW配管	8	床上150	C	
	18-2F-42	床	FP配管	8	床上160	C		
	18-2F-56	床	スベア	6	床上120	C		
	18-2F-57	床	IA配管	6	床上130	C		
	18-2F-77	床	計装	3	床上145	C		
	18-2F-78	床	計装	3	床上145	C		
	18-2F-79	床	計装	3	床上145	C		
	18-2F-80	床	計装	3	床上145	C		
	18-2F-86	床	計装	3	床上110	C		
18-2F-87	床	配管	3	床上115	C			
18-2F-114	床	スベア	8	床上130	C			
18-2F-117	床	ドレン配管	8	床上130	C			
18-2F-122	床	配管	12	床上50	C			
18-2F-126	床	スベア	8	床上125	C			
18-2F-176	床	スベア	12	床上130	C			
201	床	配管	-	床上110	C			
D1	床	ダクト		810×810	床上140	E		
D2	床	ダクト		660×915	床上110	E		
E1	床	ケーブル	-	-	床上120	A		

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(14/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置
2階	18-2F-44	南西エリア	床	FP配管	8	床上130	C
	18-2F-48		床	SA配管	8	床上120	C
	18-2F-49		床	MUW配管	8	床上120	C
	18-2F-62		床	仮設スリーブ	φ800	-	C
	18-2F-64		床	配管	6	床上125	B
	18-2F-91		床	スペア	3	床上120	C
	18-2F-92		床	計装	3	床上130	C
	18-2F-93		床	計装	3	床上130	C
	18-2F-107		床	FP配管	8	床上125	C
	18-2F-112		床	ドレン配管	8	床上40	C
	18-2F-117		床	計装	8	床上120	C
	18-2F-128		床	計装	12	床上125	C
	18-2F-129		床	計装	8	床上125	C
	18-2F-132		床	計装	8	床上125	B
	18-2F-133		床	スペア	12	床上120	C
	18-2F-134		床	スペア	20	床上120	B
	18-2F-135		床	配管	6	床上120	C
	18-2F-136		床	ドレン配管	8	床上40	C
	18-2F-138		床	スペア	12	-	C
	18-2F-140		床	スペア	8	-	C
	18-2F-153		床	ドレン配管	12	床上45	C
	18-2F-156		床	FC配管	8	床上100	B
	18-2F-157		床	スペア	8	-	C
	FA-2'		床	スペア	2	床上115	C
	NO.無し		床	スペア	8	-	C
	201		床	計装	-	床上0	C
	E1		床	ケーブルトレイ	1050×1350	-	A
	E2		床	ケーブル	-	床上120	A
	18-2F-15		床	配管	3	床上110	C
	18-2F-19		床	LPCS配管	24	床上125	A
	18-2F-23		床	計装	12	床上0	C
	18-2F-24		床	ドレン配管	12	床上100	C
	18-2F-25		床	ドレン配管	12	床上100	C
	18-2F-26		床	配管	12	床上60	C
	18-2F-34	床	計装	10	床上0	C	
	18-2F-45	床	スペア	8	-	C	
	18-2F-50	床	計装	8	床上0	C	
	18-2F-51	床	計装	8	床上125	C	
	18-2F-52	床	AC配管	8	-	C	
	18-2F-54	床	配管	12	床上115	C	
	18-2F-90	床	計装	3	床上0	C	
	18-2F-101	床	スペア	6	-	C	
	18-2F-102	床	LPCS配管	6	床上150	D	
	18-2F-103	床	計装	6	床上140	C	
	18-2F-106	床	計装	6	床上170	C	
	18-2F-107	床	FP配管	6	床上110	C	
	18-2F-109	床	配管	8	床上115	C	
	18-2F-110	床	スペア	8	床上105	C	
	18-2F-131	床	スペア	8	-	C	
	18-2F-144	床	配管	12	床上20	C	
18-2F-145	床	ドレン配管	12	床上100	C		
18-2F-149	床	FC配管	8	床上75	C		
NO.無し	床	計装	8	床上115	C		
202	床	配管	-	床上0	C		
203	床	配管	-	床上0	C		
204	床	配管	-	床上105	D		
205	床	配管	-	床上80	C		
206	床	配管	-	床上0	C		
207	床	配管	-	床上100	A		
208	床	配管	-	床上95	A		
209	床	計装	-	-	C		
210	床	計装	-	-	C		
D1	床	ダクト	760×965	床上105	E		
		南東エリア					

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(15/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置		
1階	15-1F-1	北西エリア	床	計装	8	床上125	C		
	15-1F-211		床	RHRS配管	32	床上130	C		
	15-1F-212		床	RHRS配管	32	床上130	C		
	15-1F-213		床	計装	32	-	C		
	15-1F-97		床	RHR配管/I	18	床上125	A		
	15-1F-72		床	ドレン配管	8	床上30	C		
	15-1F-73		床	ドレン配管	8	床上125	C		
	15-1F-74		床	ドレン配管	8	床上125	C		
	15-1F-98		床	スペア	8	床上110	C		
	15-1F-215		床	スペア	14	床上110	C		
	15-1F-216		床	スペア	14	床上110	C		
	15-1F-217		床	FPC配管	14	床上100	C		
	15-1F-6		床	スペア	6	床上110	B		
	15-1F-220		床	RCW配管	18	床上120	C		
	15-1F-221		床	RCW配管	16	床上110	C		
	15-1F-222		床	RCW配管	20	床上55	C		
	15-1F-223		床	MUW配管	12	床上125	C		
	15-1F-229		床	計装	8	床上130	B		
	15-1F-230		床	配管	8	床上125	C		
	15-1F-115		床	配管	12	床上0	C		
	15-1F-242		床	スペア	4	-	C		
	15-1F-243		床	スペア	4	-	C		
	15-1F-244		床	スペア	4	-	C		
	15-1F-253		床	スペア	4	-	C		
	15-1F-228		床	計装	10	床上130	C		
	15-1F-15		床	スペア	8	-	C		
	15-1F-100		床	スペア	24	-	C		
	15-1F-231		床	計装	6	床上125	C		
	15-1F-176		床	スペア	4	-	C		
	15-1F-101		床	スペア	24	-	C		
	201		床	RHR配管	-	床上100	C		
	202		床	配管	-	床上110	A		
	203		床	配管	-	床上110	A		
	204		床	配管	-	床上105	A		
	D1		床	ダクト	-	560×560	床上180	E	
	E1		床	ケーブルトレイ	-	1650×1200	-	A	
	E2		床	ケーブルトレイ	-	600×800	床上150	A	
	15-1F-10		床	北東エリア	床	RHR配管	26	床上130	D
	15-1F-11		床		IA配管	6	床上110	C	
	15-1F-12		床		RHR配管	16	床上125	C	
	15-1F-13	床	RHR配管		16	床上135	D		
	15-1F-14	床	計装		8	床上125	C		
	15-1F-16	床	スペア		8	-	C		
	15-1F-17	床	RHR配管		30	床上140	D		
	15-1F-23	床	計装		8	床上0	C		
	15-1F-30	床	計装		8	床上140	C		
	15-1F-85	床	計装		3	床上100	C		
	15-1F-86	床	計装		3	床上100	C		
	15-1F-102	床	SA配管		12	床上140	C		
	15-1F-103	床	RHR配管		18	床上140	C		
	15-1F-104	床	スペア		18	-	C		
	15-1F-105	床	AC配管		18	床上120	C		
	15-1F-106	床	スペア		10	-	C		
	15-1F-107	床	スペア		12	-	C		
	15-1F-177	床	スペア		4	-	C		
	15-1F-178	床	スペア		4	-	C		
	15-1F-224	床	IA/SA/MUW配管		10	床上130	C		
15-1F-226	床	MUW配管	12		床上135	C			
15-1F-227	床	MUW配管	12		床上135	C			
15-1F-232	床	RCIC配管	8		床上0	D			
15-1F-233	床	計装	10		床上110	C			
15-1F-235	床	計装	4		床上190	C			
15-1F-236	床	スペア	18		床上120	C			
15-1F-237	床	FP配管	18		床上115	C			
15-1F-241	床	スペア	8		床上140	C			
NO.無シ	床	消火栓用	-		φ100	床上120	A		
NO.無シ	床	消火栓用	-		φ125	床上125	C		
201	床	計装	-		-	床上0	C		
202	床	配管	-		-	床上90	C		
204	床	配管	-		-	床上100	C		
D1	床	ダクト	-		660×915	床上190	E		
D2	床	ダクト	-		810×810	床上200	E		
E1	床	ケーブルトレイ	-		950×950	床上150	A		
E2	床	ケーブルトレイ	-		450×1300	床上150	A		
E3	床	ケーブルトレイ	-		1500×800	床上150	A		

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(16/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置	
1階	15-1F-90	南西エリア	床	計装	4	床上40	C	
	15-1F-22		床	スベア	10	-	C	
	15-1F-113		床	スベア	10	-	C	
	2402-1		床	スベア	5	床上120	C	
	2402-2		床	計装	4	床上120	A	
	15-1F-24		床	FP配管	18	床上215	B	
	15-1F-25		床	AC配管	12	床上120	C	
	15-1F-26		床	スベア	10	床上125	C	
	15-1F-27		床	FP配管	12	床上120	B	
	15-1F-28		床	MUW配管	12	床上120	C	
	15-1F-114		床	GRD配管	12	床上125	B	
	15-1F-91		床	計装	8	床上120	C	
	15-1F-29		床	RHR配管	12	床上140	D	
	15-1F-31		床	スベア	20	-	C	
	15-1F-174		床	スベア	4	床上5	C	
	15-1F-32		床	計装	3	床上130	C	
	15-1F-33		床	MUW配管	20	床上130	C	
	15-1F-78		床	ドレン配管	8	床上55	C	
	15-1F-238		床	HPCS配管	20	床上130	D	
	15-1F-34		床	計装	8	床上135	C	
	15-1F-43		床	HPCS配管	24	床上50	A	
	15-1F-112		床	スベア	18	床上110	C	
	15-1F-35		床	計装	8	床上130	C	
	15-1F-89		床	計装	3	床上135	C	
	15-1F-45		床	MUW配管	4	床上130	C	
	15-1F-79		床	ドレン配管	8	床上120	C	
	15-1F-80		床	ドレン配管	8	床上120	C	
	15-1F-46		床	SA配管	6	床上120	C	
	15-1F-47		床	スベア	12	床上120	C	
	15-1F-111		床	計装	8	床上120	B	
	15-1F-256		床	スベア	4	床上220	B	
	15-1F-110		床	RCW配管	12	床上120	C	
	15-1F-257		床	スベア	4	床上80	C	
	No.無し		床	スベア	12	-	C	
	201		床	配管	-	-	床上130	C
	D1		床	ダクト	-	760×760	床上200	E
	E1		床	ケーブル	-	-	床上90	A
	E2		床	ケーブル	-	-	床上105	A
	15-1F-109		床	スベア	22	-	-	C
	15-1F-48		床	IA配管	8	-	床上140	C
	15-1F-179		床	スベア	4	-	-	C
	15-1F-240		床	計装	18	-	床上140	B
	15-1F-49		床	LPCS配管	20	-	床上130	D
	15-1F-108	床	計装	22	-	床上140	B	
	15-1F-50	床	スベア	3	-	-	C	
	15-1F-5	床	LPCS配管	24	-	床上120	C	
	15-1F-239	床	スベア	6	-	床上115	C	
	15-1F-52	床	計装	12	-	床上130	B	
	15-1F-81	床	ドレン配管	8	-	床上130	C	
	15-1F-82	床	ドレン配管	8	-	床上130	C	
	15-1F-83	床	ドレン配管	8	-	床上130	C	
	15-1F-250	床	配管	8	-	床上120	C	
	15-1F-37	床	計装	8	-	床上170	C	
	15-1F-38	床	LPCS配管	8	-	床上90	D	
	15-1F-39	床	計装	8	-	床上135	C	
15-1F-87	床	計装	3	-	床上110	C		
15-1F-88	床	計装	3	-	床上120	C		
202	床	RHR配管	-	-	-	C		
203	床	配管	-	-	床上100	A		
204	床	配管	-	-	床上100	C		
205	床	配管	-	-	床上100	C		
207	床	スベア	-	-	床上100	B		
208	床	スベア	-	-	床上100	B		
D1	床	ダクト	-	760×760	床上185	E		
E1	床	ケーブルトレイ	-	700×1300	床上100	A		

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(17/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置
地下1階	10-BF-1	北西エリア	床	RHRS配管	32	床上25	C
	10-BF-2		床	RHRS配管	32	床上25	C
	10-BF-3		床	RHRS配管	18	床上20	A
	10-BF-4		床	配管	18	床上130	A
	10-BF-7		床	RHR配管	10	床上135	C
	10-BF-8		床	IA配管	10	床上135	C
	10-BF-14		床	RHR配管	14	床上20	A
	10-BF-25		床	スペア	12	床上115	C
	10-BF-26		床	FP配管	6	床上140	C
	10-BF-27		床	MUW配管	12	床上140	C
	10-BF-28		床	HPCS配管	32	床上150	D
	10-BF-29		床	スペア	18	-	C
	10-BF-30		床	スペア	8	-	C
	10-BF-31		床	スペア	8	-	C
	10-BF-33		床	スペア	10	-	C
	10-BF-34		床	スペア	8	-	C
	10-BF-35		床	スペア	8	-	C
	10-BF-36		床	計装	6	床上125	B
	10-BF-37		床	計装	8	床上135	C
	10-BF-110		床	スペア	8	-	C
	10-BF-117		床	スペア	8	-	C
	10-BF-119		床	ドレン配管	8	床上45	C
	10-BF-120		床	スペア	10	-	C
	10-BF-121		床	ドレン配管	8	床上110	C
	10-BF-122		床	ドレン配管	8	床上115	C
	10-BF-154		床	スペア	18	-	C
	10-BF-155		床	スペア	8	-	C
	10-BF-156		床	スペア	12	-	C
	10-BF-157		床	ドレン配管	12	床上130	C
	10-BF-159		床	マニホールド管	24	床上115	C
	10-BF-160		床	MUW配管	12	床上130	C
	10-BF-173		床	SA配管	12	床上130	C
	10-BF-175		床	スペア	4	-	C
	10-BF-211		床	IA配管	8	床上130	C
	10-BF-215		床	RHR配管	10	床上50	D
	203		床	配管	-	-	C
	D1		床	ダクト	610×305	床上220	E
	D2		床	ダクト	610×305	床上220	E
	D3		床	ダクト	610×305	床上190	E
	10-BF-16		床	RHR配管	16	床上40	D
	10-BF-17		床	RHR/RCW配管	8	床上25	C
	10-BF-18		床	IA配管	4	床上115	C
	10-BF-19		床	SA配管	4	床上130	C
	10-BF-20		床	スペア	6	-	C
	10-BF-22		床	MUW配管	12	床上115	C
10-BF-23	床	スペア	18	-	C		
10-BF-38	床	スペア	8	-	C		
10-BF-39	床	スペア	8	-	C		
10-BF-40	床	スペア	8	-	C		
10-BF-41	床	FP配管	18	床上155	C		
10-BF-42	床	RHR配管	16	床上160	C		
10-BF-43	床	RCIC配管	14	床上95	C		
10-BF-45	床	MUW配管	18	床上135	C		
10-BF-51	床	計装	8	床上0	C		
10-BF-52	床	FP配管	6	床上120	C		
10-BF-53	床	スペア	4	床上150	C		
10-BF-54	床	スペア	4	床上140	C		
10-BF-61	床	RHR配管	6	床上115	D		
10-BF-62	床	RCIC配管	22	床上120	D		
10-BF-63	床	計装	8	床上125	C		
10-BF-64	床	計装	6	床上115	B		
10-BF-123	床	ドレン配管	8	床上50	C		
10-BF-124	床	ドレン配管	8	床上150	C		
10-BF-125	床	ドレン配管	8	床上155	C		
10-BF-143	床	計装	3	床上35	C		
10-BF-158	床	スペア	24	-	C		
10-BF-162	床	スペア	18	-	C		
10-BF-163	床	スペア	6	-	C		
10-BF-164	床	スペア	12	-	C		
10-BF-176	床	スペア	4	床上5	C		
10-BF-177	床	スペア	4	床上10	C		
FA-13	床	計装	4	床上130	C		
203	床	配管/計装	-	-	C		
D1	床	ダクト	460×405	床上230	E		
D2	床	ダクト	380×380	床上230	E		
D3	床	ダクト	255×510	床上200	E		
E1	床	ケーブルトレイ	1100×700	床上150	A		
E2	床	ケーブルトレイ	700×1100	床上150	A		
E3	床	ケーブル	-	-	A		

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(18/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置	
地下1階	10-BF-46	南西エリア	床	計装	4	床上130	C	
	10-BF-47		床	スベア	4	床上130	C	
	10-BF-48		床	ML配管	8	床上120	D	
	10-BF-50		床	計装	8	床上140	C	
	10-BF-56		床	スベア	8	床上140	C	
	10-BF-58		床	配管	10	床上0	C	
	10-BF-67		床	スベア	8	-	C	
	10-BF-70		床	スベア	8	-	C	
	10-BF-71		床	スベア	4	-	C	
	10-BF-72		床	スベア	8	床上145	C	
	10-BF-73		床	HPCS配管	12	床上150	D	
	10-BF-74		床	スベア	6	-	C	
	10-BF-75		床	計装	8	床上120	C	
	10-BF-76		床	スベア	18	-	C	
	10-BF-85		床	MUW配管	8	床上135	C	
	10-BF-86		床	配管	8	床上115	C	
	10-BF-87		床	スベア	18	-	C	
	10-BF-88		床	HPCS配管	24	床上110	A	
	10-BF-89		床	スベア	8	床上115	C	
	10-BF-91		床	FP配管	6	床上110	C	
	10-BF-92		床	スベア	6	床上115	C	
	10-BF-93		床	計装	4	床上110	B	
	10-BF-94		床	スベア	8	-	C	
	10-BF-96		床	スベア	12	床上120	C	
	10-BF-118		床	スベア	8	-	C	
	10-BF-126		床	ドレン配管	8	床上130	C	
	10-BF-127		床	ドレン配管	8	床上110	C	
	10-BF-128		床	ドレン配管	8	床上100	C	
	10-BF-130		床	スベア	10	-	C	
	10-BF-142		床	IA配管	3	床上130	B	
	10-BF-168		床	スベア	12	-	C	
	10-BF-169		床	スベア	8	-	C	
	10-BF-170		床	スベア	18	-	C	
	10-BF-172		床	スベア	10	-	C	
	10-BF-174		床	スベア	4	-	C	
	201		床	配管	-	-	C	
	202		床	計装	-	-	C	
	203		床	スベア	-	床上135	C	
	D1		床	ダクト	305×305	床上180	E	
	D2		床	ダクト	510×255	床上180	E	
	D3		床	ダクト	460×305	-	E	
	E1		床	ケーブル	-	床上90	A	
	E2		床	ケーブル	-	床上100	A	
	E3		床	ケーブル	-	床上110	A	
	10-BF-77		床	南東エリア	計装	8	床上125	C
	10-BF-78		床		計装	8	床上130	B
	10-BF-80		床		計装	8	床上100	C
	10-BF-81		床		FP配管	6	床上125	C
	10-BF-82		床		RCIC配管	18	床上120	C
	10-BF-83		床		RCIC配管	12	床上110	C
	10-BF-84		床		RCIC配管	14	床上125	C
	10-BF-95		床		スベア	12	床上0	C
10-BF-96	床	計装	6		床上130	C		
10-BF-97	床	計装	8		床上0	C		
10-BF-98	床	スベア	6		-	C		
10-BF-99	床	LPCS配管	24		床上40	D		
10-BF-100	床	スベア	8		-	C		
10-BF-101	床	スベア	10		-	C		
10-BF-102	床	LPCS配管	12		床上130	C		
10-BF-103	床	FP配管	18		床上95	C		
10-BF-104	床	スベア	6		-	C		
10-BF-104(A)	床	スベア	6		-	C		
10-BF-105	床	ML配管	8		床上125	D		
10-BF-107	床	スベア	8		-	C		
10-BF-109	床	配管	18		床上140	C		
10-BF-129	床	ドレン配管	8		床上110	C		
10-BF-131	床	ドレン配管	8		床上125	C		
10-BF-132	床	ドレン配管	8		床上120	C		
10-BF-133	床	スベア	6		-	C		
10-BF-134	床	スベア	4		-	C		
10-BF-135	床	スベア	6		-	C		
10-BF-140	床	配管	3		床上0	C		
10-BF-141	床	配管	3		床上0	C		
10-BF-165	床	スベア	8		-	C		
10-BF-167	床	配管	22		床上0	C		
10-BF-178	床	スベア	4		-	C		
10-BF-207	床	計装	8		-	C		
10-BF-208	床	スベア	8		-	C		
10-BF-209	床	スベア	10		-	C		
D1	床	ダクト	255×510		床上200	E		
D2	床	ダクト	306×460		床上200	E		
E1	床	ケーブル	-		床上130	B		

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(19/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置
地下2階	5-⑫-1	RB-B2-18/ RB-B2-2	壁	HPCS配管	12	床上 <5200 EL.<1200	D
	5-⑫-2		壁	ML配管	4	床上 <5200 EL.<1200	D
	5-⑫-3		壁	ML配管	4	床上 <5200 EL.<1200	C
	5-⑫-4		壁	FP配管	18	床上 <5200 EL.<1200	C
	5-⑫-5		壁	スペア	10	床上 <5200 EL.<1200	C
	5-⑫-6		壁	スペア	10	床上 <5200 EL.<1200	C
	5-⑫-7		壁	HPCS配管	30	床上 <5200 EL.<1200	D
	5-⑫-8		壁	スペア	18	床上 <5200 EL.<1200	C
	5-⑫-14		壁	RCW配管	14	床上 <5200 EL.<1200	C
	5-⑫-15		壁	スペア	6	床上 <5200 EL.<1200	C
	5-⑫-16		壁	RHR配管	10	床上 <5200 EL.<1200	D
	5-⑫-17		壁	スペア	8	床上 <5200 EL.<1200	C
	5-⑫-18		壁	スペア	8	床上 <5200 EL.<1200	C
	5-⑫-19		壁	スペア	8	床上 <5200 EL.<1200	C
	5-⑫-20		壁	IA配管	6	床上 <5200 EL.<1200	C
	5-⑫-21		壁	スペア	3	床上 <5200 EL.<1200	C
	5-⑫-22		壁	スペア	3	床上 <5200 EL.<1200	C
	NO.無シ		壁	スペア	10	床上 <5200 EL.<1200	C
	矩形開口		壁	ケーブル	800×1000	床上3100 EL.-900	A
	矩形開口		壁	ダクト	605×755	床上3100 EL.-900	C
	5-⑫-11	RB-B2-1/ RB-B2-2	壁	スペア	6	床上 <5200 EL.<1200	C
	矩形開口		壁	ケーブル	1300×1300	床上3050 EL.-950	A
	5-⑪-1	RB-B2-1/ RB-B2-13	壁	スペア	14	床上 <5500 EL.<1500	C
	5-⑪-2		壁	RCW配管	8	床上 <5500 EL.<1500	D
	5-⑪-3		壁	スペア	22	床上 <5500 EL.<1500	D
	矩形開口		壁	ケーブル	2100×1600	床上 <5500 EL.<1500	A
	4-⑨-11	RB-B2-12/ RB-B2-10	壁	計装	10	床上 <5200 EL.<1201	C
	4-⑨-13		壁	スペア	6	床上 <5200 EL.<1202	C
	4-⑨-14		壁	RCW配管	8	床上 <5200 EL.<1200	C
	4-⑨-15		壁	SA配管	22	床上 <5200 EL.<1200	C
4-⑨-18	壁		スペア	8	床上 <5200 EL.<1200	C	

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(20/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置
地下2階	4-⑨-1	RB-B2-11/ RB-B2-10	壁	LPCS配管	14	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑨-2		壁	IA配管	6	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑨-3		壁	スペア	12	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑨-4		壁	ドレン配管	8	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑨-5		壁	スペア	8	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑨-6		壁	スペア	8	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑨-7		壁	RHR配管	30	床上 <6000 EL. <2000	B
	4-⑨-8		壁	スペア	12	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑨-9		壁	RHRS配管	10	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑨-10		壁	RHRS配管	10	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑨-12		壁	スペア	6	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑨-16		壁	マニホールド管	14	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑨-17		壁	スペア	6	床上 <6000 EL. <2000	C
	FA-1		壁	FP配管	φ 100	床上 <6000 EL. <2000	C
	矩形開口		壁	ケーブル	900 × 900	床上4000 EL.0	A
	矩形開口		壁	ダクト	405 × 760	床上2525 EL.-1475	A
	5-⑩-1		RB-B2-11/ RB-B2-12,13	壁	IA配管	6	床上 <6000 EL. <2000
	5-⑩-2	壁		RHRS配管	10	床上 <6000 EL. <2000	C
	5-⑩-3	壁		RHRS配管	10	床上 <6000 EL. <2000	C
	5-⑩-4	壁		RCW配管	18	床上 <6000 EL. <2000	C
	5-⑩-5	壁		スペア	18	床上 <6000 EL. <2000	C
	5-⑩-6	壁		ドレン配管	12	床上 <6000 EL. <2000	C
	5-⑩-7	壁		RHR配管	30	床上 <6000 EL. <2000	B
	5-⑩-8	壁		LPCS配管	14	床上 <6000 EL. <2000	C
	5-⑩-9	壁		スペア	12	床上 <6000 EL. <2000	C
	5-⑩-10	壁		RHR配管	10	床上 <6000 EL. <2000	C
	5-⑩-11	壁		スペア	14	床上 <6000 EL. <2000	C
	5-⑩-12	壁		スペア	6	床上 <6000 EL. <2000	C
	5-⑩-13	壁		スペア	8	床上 <6000 EL. <2000	C
	5-⑩-14	壁		ドレン配管	8	床上 <6000 EL. <2000	C
	FA-2"	壁		計装	φ 100	床上 <6000 EL. <2000	C
	矩形開口	壁	ケーブル	900 × 900	床上3700 EL.-300	A	
矩形開口	壁	ダクト	405 × 405	床上<2500 EL.<-1500	A		

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(21/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置	
地下2階	4-①-1	RB-B2-6/ RB-B2-7	壁	スペア	8	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-①-2		壁	スペア	8	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-①-3		壁	MUW配管	12	床上 <6000 EL. <2000	D	
	4-①-4		壁	スペア	12	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-①-5		壁	スペア	12	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-①-6		壁	スペア	12	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-①-7		壁	MUW配管	10	床上 <6000 EL. <2000	D	
	4-①-8		壁	MUW配管	12	床上 <6000 EL. <2000	D	
	4-①-9		壁	スペア	24	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-①-10		壁	スペア	12	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-①-11		壁	SA配管	8	床上 <6000 EL. <2000	D	
	FA-8		壁	スペア	φ100	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-1		RB-B2-7,15/ RB-B2-8	壁	RHR配管	16	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-②-2			壁	スペア	3	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-②-3	壁		SA配管	18	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-4	壁		RHR配管	30	床上 <6000 EL. <2000	B	
	4-②-5	壁		RHR配管	30	床上 <6000 EL. <2000	B	
	4-②-6	壁		RHRS配管	12	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-7	壁		RHRS配管	12	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-8	壁		スペア	18	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-9	壁		LPCS配管	10	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-10	壁		スペア	12	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-11	壁		スペア	3	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-12	壁		スペア	10	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-13	壁		スペア	8	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-14	壁		スペア	8	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-17	壁		RHR配管	12	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-18	壁		MUW配管	10	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-19	壁		MUW配管	12	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-20	壁		計装	10	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-21	壁		スペア	6	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-22	壁		スペア	18	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-23	壁		RHR/FP/SA配管	12	床上 <6000 EL. <2000	C	
	4-②-24	壁		ドレン配管	8	床上 <6000 EL. <2000	C	
FA-9	壁	計装		φ100	床上 <6000 EL. <2000	C		
W201	壁	配管		6	床上 <6000 EL. <2000	C		
矩形開口	壁	ダクト	560×355	床上3200 EL.-820	A			

原子炉建屋 床・内壁貫通部リスト(22/22)

階層	貫通部NO.	設置区画	設置面	貫通物	スリーブ径(B) ダクト寸法(mm) ケーブル開口(mm)	設置高さ(下端)	止水処置
地下2階	4-⑦-1	RB-B2-8/ RB-B2-17	壁	IA配管	6	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑦-2		壁	SA配管	18	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑦-3		壁	計装	10	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑦-4		壁	RHR配管	14	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑦-5		壁	RHR配管	30	床上 <6000 EL. <2000	B
	4-⑦-6		壁	スペア	18	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑦-8		壁	RCIC配管	16	床上 <6000 EL. <2000	B
	4-⑦-9		壁	スペア	8	床上 <6000 EL. <2000	C
	FA-6		壁	計装	φ100	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑧-1		壁	RHRS配管	10	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑧-2		壁	RHRS配管	10	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑧-3		壁	スペア	10	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑧-4		壁	スペア	10	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑧-5		壁	LPCS配管	10	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑧-6		壁	RHR配管	10	床上 <6000 EL. <2000	B
	4-⑧-7		壁	スペア	12	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑧-8		壁	2-26-A001A,Bのドレン抜管	12	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑧-9		壁	RCIC配管	16	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑧-10		壁	スペア	6	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑧-11		壁	スペア	18	床上 <6000 EL. <2000	C
	4-⑧-12		壁	スペア	12	床上 <6000 EL. <2000	C
	矩形開口		壁	ケーブル	900×1200	床上3700 EL.-300	A